

平成23年度つくば市一般会計予算執行の概要について

平成23年度は、市内各所に被害をもたらしました東日本大震災からの復旧復興、福島第一原発事故による放射線対策に迫られるなど、市民生活の安心安全の確保が必要となりました。これらについての対応をとりながら、つくば市では引き続き、健康で健全な「つくば」の創造に向け、「安心安全な地域づくり」、「教育日本一への取組」、「少子・高齢化対策」、「環境・地球温暖化対策」、「自律都市づくり」などを主要施策の柱とし、まちづくりに取り組みました。

予算については、人口増加や高齢化の進展などにより行財政需要が増加し、さらに未曾有の災害に対する対応などの財政需要がある中、景気低迷の影響により歳入の増加が見込めないという極めて厳しい財政状況下であったため、従来にも増して施策の厳選を徹底し、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努めました。

決算については、歳入が70,267,361千円（前年度比1.9%、1,336,802千円増）、歳出が65,208,228千円（前年度比1.7%、1,112,559千円減）となり、歳入は、市税及び東日本大震災関連の特別交付税や寄付金の増加などにより、前年度を上回り、歳出は、つくば駅前広場整備事業の完了による土木費の減少などにより、前年度を下回る決算規模となりました。

歳入面では、市税については、個人市民税、法人市民税、固定資産税の増加などにより前年度比4.8%、1,827,512千円増の39,669,660千円となりました。また、東日本大震災関連の特別交付税955,621千円の追加などにより、地方交付税が前年度比120.0%、1,825,296千円増の3,345,114千円となりました。

市債は、臨時財政対策債やつくば駅前広場整備事業債の減少などにより、前年度比32.6%、1,633,411千円減の3,369,520千円となりました。

歳出面では、民生費と災害復旧費が大幅に増加しました。民生費は、子ども手当の給付費、民間保育所運営委託料などの増加により、前年度比8.1%、1,766,133千円増の23,572,710千円、災害復旧費は、市道や小中学校などの復旧工事により前年度比859.0%、593,915千円増の663,055千円となりました。大幅に減少したのは、土木費で、つくば駅前広場整備事業の完了などにより、前年度比24.1%、2,175,555千円減の6,860,917千円となりました。

この結果、収支状況は、実質収支が増加し、単年度収支及び実質単年度収支は、ともに黒字となりました。また、経常収支比率は87.2%、公債費負担比率は12.5%となっています。

以上、平成23年度つくば市一般会計決算の概要であります。主要な施策の成果その他予算執行の実績の主なものは、次のとおりです。

平成23年度 一般会計決算収支の状況

(単位:千円)

区 分	平成23年度 A	平成22年度 B	差引増減額 A - B	増 減 率
歳 入 総 額 C	70,267,361	68,930,559	1,336,802	1.9
歳 出 総 額 D	65,208,228	66,320,787	1,112,559	1.7
歳入歳出差引額 (C - D) E	5,059,133	2,609,772	2,449,361	93.9
翌年度に繰り越すべき財源 F	445,698	785,704	340,006	43.3
実 質 収 支 (E - F) G	4,613,435	1,824,068	2,789,367	152.9
単 年 度 収 支 H	2,789,367	871,916	3,661,283	—
積 立 金 I	53,103	562,449	509,346	90.6
繰 上 償 還 額 J	53,587	169,947	116,360	68.5
積立金取崩し額 K	0	692,682	692,682	100.0
実質単年度収支 (H+I+J-K) L	2,896,057	832,202	3,728,259	—

款 別 歳 入 決 算 額 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 現 額 に 対 する 増 減 額	収入割合		
						予 算 対	調 定 対	歳 入 計
市 税	23	37,879,652	43,587,820	39,669,660	1,790,008	104.7%	91.0%	56.4%
	22	37,550,001	41,889,869	37,842,148	292,147	100.8%	90.3%	54.9%
地方譲与税	23	981,600	989,414	989,414	7,814	100.8%	100.0%	1.4%
	22	1,033,700	1,010,383	1,010,383	23,317	97.7%	100.0%	1.5%
利子割交付金	23	103,300	81,581	81,581	21,719	79.0%	100.0%	0.1%
	22	125,100	105,389	105,389	19,711	84.2%	100.0%	0.1%
配当割交付金	23	50,100	57,185	57,185	7,085	114.1%	100.0%	0.1%
	22	31,700	47,873	47,873	16,173	151.0%	100.0%	0.1%
株式等譲渡 所得割交付金	23	20,900	20,970	20,970	70	100.3%	100.0%	0.0%
	22	44,600	18,329	18,329	26,271	41.1%	100.0%	0.0%
地方消費税 交付金	23	2,048,300	2,157,173	2,157,173	108,873	105.3%	100.0%	3.1%
	22	1,889,300	2,050,606	2,050,606	161,306	108.5%	100.0%	3.0%
ゴルフ場利用 税交付金	23	74,981	82,623	82,623	7,642	110.2%	100.0%	0.1%
	22	88,772	89,373	89,373	601	100.7%	100.0%	0.1%
自動車取得税 交付金	23	213,000	185,659	185,659	27,341	87.2%	100.0%	0.3%
	22	241,200	220,272	220,272	20,928	91.3%	100.0%	0.3%
地方特例 交付金	23	466,416	466,416	466,416	0	100.0%	100.0%	0.7%
	22	395,964	395,964	395,964	0	100.0%	100.0%	0.6%
地方交付税	23	2,408,975	3,345,114	3,345,114	936,139	138.9%	100.0%	4.8%
	22	1,238,856	1,519,818	1,519,818	280,962	122.7%	100.0%	2.2%
交通安全対策 特別交付金	23	45,000	39,827	39,827	5,173	88.5%	100.0%	0.1%
	22	45,000	41,547	41,547	3,453	92.3%	100.0%	0.1%
分担金及び 負担金	23	1,281,518	1,397,806	1,242,099	39,419	96.9%	88.9%	1.8%
	22	1,187,099	1,348,877	1,181,954	5,145	99.6%	87.6%	1.7%
使用料及び 手数料	23	1,296,802	1,538,180	1,292,756	4,046	99.7%	84.0%	1.8%
	22	1,291,400	1,484,321	1,258,816	32,584	97.5%	84.8%	1.8%
国庫支出金	23	8,950,502	8,636,869	8,198,719	751,783	91.6%	94.9%	11.7%
	22	8,639,391	8,380,357	8,132,626	506,765	94.1%	97.0%	11.8%
県支出金	23	4,080,198	4,097,764	3,954,488	125,710	96.9%	96.5%	5.6%
	22	3,781,010	3,686,655	3,570,655	210,355	94.4%	96.9%	5.2%
財産収入	23	106,871	109,500	100,971	5,900	94.5%	92.2%	0.1%
	22	108,495	123,654	123,606	15,111	113.9%	100.0%	0.2%
寄附金	23	54,504	161,503	161,503	106,999	296.3%	100.0%	0.2%
	22	4,701	5,392	5,392	691	114.7%	100.0%	0.0%
繰入金	23	408,774	408,744	408,744	30	100.0%	100.0%	0.6%
	22	1,180,432	1,039,295	1,039,295	141,137	88.0%	100.0%	1.5%
繰越金	23	2,621,490	2,621,490	2,621,490	0	100.0%	100.0%	3.7%
	22	3,597,691	3,597,692	3,597,692	1	100.0%	100.0%	5.2%
諸収入	23	1,711,694	1,901,099	1,821,449	109,755	106.4%	95.8%	2.6%
	22	1,713,389	1,752,030	1,675,890	37,499	97.8%	95.7%	2.4%
市債	23	4,762,889	3,369,520	3,369,520	1,393,369	70.7%	100.0%	4.8%
	22	5,728,952	5,002,931	5,002,931	726,021	87.3%	100.0%	7.3%
歳入合計	23	69,567,466	75,256,257	70,267,361	699,895	101.0%	93.4%	100.0%
	22	69,916,753	73,810,627	68,930,559	986,194	98.6%	93.4%	100.0%

市 税 収 入 実 績 比 較 表

(単位:千円)

科 目	年度	区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	徴 収 率
市 民 税	23	現年課税分	17,644,288	18,634,814	18,316,211	235	319,080	98.3%
		滞納繰越分	169,426	1,623,968	258,910	110,090	1,255,010	15.9%
		計	17,813,714	20,258,782	18,575,121	110,325	1,574,090	91.7%
	22	現年課税分	17,703,072	17,866,021	17,499,545	197	368,078	97.9%
		滞納繰越分	175,244	1,581,000	209,269	111,452	1,260,336	13.2%
		計	17,878,316	19,447,021	17,708,814	111,649	1,628,414	91.1%
固 定 資 産 税	23	現年課税分	16,893,732	17,853,323	17,375,531	405	478,023	97.3%
		滞納繰越分	199,214	2,001,332	428,998	87,520	1,484,920	21.4%
		計	17,092,946	19,854,655	17,804,529	87,925	1,962,943	89.7%
	22	現年課税分	16,619,121	17,311,378	16,817,130	9,316	486,167	97.1%
		滞納繰越分	190,708	1,945,586	310,767	129,795	1,505,115	16.0%
		計	16,809,829	19,256,964	17,127,897	139,111	1,991,282	88.9%
軽自動車税	23	現年課税分	261,392	285,913	271,805	56	14,072	95.1%
		滞納繰越分	5,321	55,849	9,766	6,077	40,009	17.5%
		計	266,713	341,762	281,571	6,133	54,081	82.4%
	22	現年課税分	257,063	276,166	259,904	21	16,257	94.1%
		滞納繰越分	5,651	51,830	6,536	5,673	39,636	12.6%
		計	262,714	327,996	266,440	5,694	55,893	81.2%
市 た ば こ 税	23	現年課税分	1,243,486	1,463,283	1,463,283	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,243,486	1,463,283	1,463,283	0	0	100.0%
	22	現年課税分	1,195,376	1,260,103	1,260,103	0	0	100.0%
		滞納繰越分	0	0	0	0	0	-
		計	1,195,376	1,260,103	1,260,103	0	0	100.0%
特 別 土 地 保 有 税	23	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	1	256	0	0	256	0.0%
		計	1	256	0	0	256	0.0%
	22	現年課税分	0	0	0	0	0	-
		滞納繰越分	1	406	150	0	256	36.9%
		計	1	406	150	0	256	36.9%
入 湯 税	23	現年課税分	8,160	7,650	7,275	0	375	95.1%
		滞納繰越分	1	828	191	0	637	23.1%
		計	8,161	8,478	7,466	0	1,012	88.1%
	22	現年課税分	7,770	8,118	7,659	0	459	94.3%
		滞納繰越分	1	456	87	0	369	19.1%
		計	7,771	8,574	7,746	0	828	90.3%
都 市 計 画 税	23	現年課税分	1,442,328	1,546,781	1,504,759	36	42,042	97.3%
		滞納繰越分	12,303	113,823	32,931	1,717	79,184	28.9%
		計	1,454,631	1,660,604	1,537,690	1,753	121,226	92.6%
	22	現年課税分	1,386,542	1,493,896	1,450,578	817	42,611	97.1%
		滞納繰越分	9,452	94,909	20,420	3,251	71,244	21.5%
		計	1,395,994	1,588,805	1,470,998	4,068	113,855	92.6%
合 計	23	現年課税分	37,493,386	39,791,764	38,938,864	732	853,592	97.9%
		滞納繰越分	386,266	3,796,056	730,796	205,404	2,860,016	19.3%
		計	37,879,652	43,587,820	39,669,660	206,136	3,713,608	91.0%
	22	現年課税分	37,168,944	38,215,682	37,294,919	10,351	913,572	97.6%
		滞納繰越分	381,057	3,674,187	547,229	250,171	2,876,956	14.9%
		計	37,550,001	41,889,869	37,842,148	260,522	3,790,528	90.3%

収入済額には、還付未済額 1,583,576円を含む。

内訳 現年課税分：市民税 712,314円，固定資産税 635,417円，軽自動車税 20,200円，都市計画税 55,883円
滞納繰越分：市民税 41,762円，固定資産税 105,914円，軽自動車税 3,000円，都市計画税 9,086円

都市計画税を充当した事業の実施状況

(単位:千円)

区 分		平成 23 年度 決 算 額	財 源 内 訳			
			特 定 財 源			一 般 財 源
			国庫・県支出金	地 方 債	そ の 他	
街 路	建設事業費	18,459	0	15,900	0	2,559
	地方債償還金	35,913	0	0	0	35,913
公 園	建設事業費	3,788	0	0	0	3,788
	地方債償還金	132,432	0	0	0	132,432
市街地 開 発	建設事業費	320,871	0	293,354	0	27,517
	地方債償還金	299,993	0	0	0	299,993
その他	建設事業費	933	0	0	0	933
	地方債償還金	761,746	0	0	0	761,746
下水道	建設事業費	2,273,971	609,825	1,394,800	148,507	120,839
	地方債償還金	5,010,787	0	1,439,100	0	3,571,687
合 計	建設事業費	2,618,022	609,825	1,704,054	148,507	155,636
	地方債償還金	6,240,871	0	1,439,100	0	4,801,771
	計	8,858,893	609,825	3,143,154	148,507	(A) 4,957,407
一 般 財 源 の うち 都 市 計 画 税						(B) 1,537,690
充当割合 × 100 (%)						31.0%

款 別 歳 出 内 訳

(単位:千円)

区 分	平成 23 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 22 年度 決 算 額	構 成 比 (%)	平成 23 年度と 平成 22 年度の 増 減 額	増 減 比 (%)
議 会 費	492,502	0.8	377,100	0.6	115,402	30.6
総 務 費	6,274,678	9.6	6,590,872	9.9	316,194	4.8
民 生 費	23,572,710	36.1	21,806,577	32.9	1,766,133	8.1
衛 生 費	4,474,182	6.9	4,266,351	6.4	207,831	4.9
労 働 費	254,883	0.4	114,060	0.2	140,823	123.5
農林水産業費	1,959,563	3.0	2,014,836	3.0	55,273	2.7
商 工 費	718,111	1.1	683,353	1.0	34,758	5.1
土 木 費	6,860,917	10.5	9,036,472	13.6	2,175,555	24.1
消 防 費	3,136,035	4.8	3,032,404	4.6	103,631	3.4
教 育 費	10,014,946	15.4	9,755,329	14.7	259,617	2.7
災 害 復 旧 費	663,055	1.0	69,140	0.1	593,915	859.0
公 債 費	6,480,917	9.9	6,865,354	10.4	384,437	5.6
諸 支 出 金	305,729	0.5	1,708,939	2.6	1,403,210	82.1
予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合 計	65,208,228	100.0	66,320,787	100.0	1,112,559	1.7

職 員 数 及 び 人 件 費 の 調

区 分	職 員 数 (人)					職員に要した 人件費(千円)
	一 般 職	単 労 職	教 育 職	医 療 職	計	
議 会 関 係	11				11	91,380
総 務 関 係	242 (5)	6			248 (5)	3,714,741
税 務 関 係	76				76	522,498
民 生 関 係	431 (1)	21		35	487 (1)	3,368,915
衛 生 関 係	75 (2)	11		36	122 (2)	914,750
労 働 関 係	2				2	14,834
農 林 関 係	46 (2)				46 (2)	358,253
商 工 関 係	27				27	217,863
土 木 関 係	111	1			112	823,993
消 防 関 係	313				313	2,546,714
教 育 関 係	73 (1)	48	86	1	208 (1)	1,972,305
合 計	1,407 (11)	87	86	72	1,652 (11)	14,546,246

職員数は、平成23年4月1日現在

職員数欄の()内は、再任用短時間勤務職員数を外書き

地 方 債 借 入 先 別 現 在 高 と 償 還 状 況

(単位:千円)

借 入 先	22年度末現在高	23年度発行額	23年度償還額		23年度末現在高
			元 金	利 子	
財 政 融 資 資 金	29,100,060	2,925,966	2,776,401	433,425	29,249,625
旧 郵 政 公 社 資 金	7,595,380		661,883	127,762	6,933,497
地方公共団体金融機構	7,588,847	198,400	909,622	174,955	6,877,625
ゆうちょ銀行・かんぽ生命保険	1,862,800		51,730	38,467	1,811,070
市 中 銀 行	3,208,379	57,000	254,883	31,976	3,010,496
そ の 他 の 金 融 機 関	5,182,840		701,885	71,618	4,480,955
共 済 等	512,714	110,300	59,081	5,362	563,933
そ の 他	4,166,137	77,854	180,020	1,846	4,063,971
計	59,217,157	3,369,520	5,595,505	885,411	56,991,172

財政融資資金には、資金運用部資金を含む。
23年度発行額には、前借分を含む。

平成23年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
01			一般	64,661,000	1,742,167	3,164,299	69,567,466	75,256,257	70,267,361	101.0		
			市税	37,373,492		506,160	37,879,652	43,587,820	39,669,660	104.7		
			市民税	17,307,554		506,160	17,813,714	20,258,782	18,575,121	104.3		
			01	個人	13,501,412			13,501,412	15,435,793	13,849,090	102.6	
			01	現年課税分	本年度	13,340,516			13,340,516	13,894,214	13,600,618	101.9
				前年度	13,936,145		540,892	13,395,253	13,778,939	13,433,425	100.3	
				比較	595,629		540,892	54,737	115,275	167,193		
			02	滞納繰越分	本年度	160,896			160,896	1,541,579	248,472	154.4
				前年度	167,741			167,741	1,503,360	199,468	118.9	
				比較	6,845			6,845	38,219	49,004		
			02	法人	3,806,142		506,160	4,312,302	4,822,989	4,726,031	109.6	
			01	現年課税分	本年度	3,797,612		506,160	4,303,772	4,740,600	4,715,593	109.6
				前年度	4,307,819			4,307,819	4,087,081	4,066,120	94.4	
				比較	510,207		506,160	4,047	653,519	649,473		
			02	滞納繰越分	本年度	8,530			8,530	82,389	10,438	122.4
				前年度	7,503			7,503	77,640	9,801	130.6	
				比較	1,027			1,027	4,749	637		
			02	固定資産税	17,092,946			17,092,946	19,854,655	17,804,529	104.2	
			01	固定資産税	16,826,935			16,826,935	19,588,642	17,538,516	104.2	
			01	現年課税分	本年度	16,627,721			16,627,721	17,587,310	17,109,518	102.9
				前年度	15,817,097		535,267	16,352,364	17,044,619	16,550,371	101.2	
				比較	810,624		535,267	275,357	542,691	559,147		
			02	滞納繰越分	本年度	199,214			199,214	2,001,332	428,998	215.3
				前年度	190,708			190,708	1,945,586	310,767	163.0	
				比較	8,506			8,506	55,746	118,231		
			02	国有資産等所在市町村交	266,011			266,011	266,013	266,013	100.0	
			01	現年課税分	本年度	266,011			266,011	266,013	266,013	100.0
				前年度	266,757			266,757	266,759	266,759	100.0	
				比較	746			746	746	746		
			03	軽自動車税	266,713			266,713	341,762	281,571	105.6	
01	軽自動車税	266,713			266,713	341,762	281,571	105.6				
01	現年課税分	本年度	261,392			261,392	285,913	271,805	104.0			
	前年度	257,063			257,063	276,166	259,904	101.1				
	比較	4,329			4,329	9,747	11,901					
02	滞納繰越分	本年度	5,321			5,321	55,849	9,766	183.5			
	前年度	5,651			5,651	51,831	6,536	115.7				
	比較	330			330	4,018	3,230					
04	市たばこ税	1,243,486			1,243,486	1,463,283	1,463,283	117.7				
01	市たばこ税	1,243,486			1,243,486	1,463,283	1,463,283	117.7				
01	現年課税分	本年度	1,243,486			1,243,486	1,463,283	1,463,283	117.7			
	前年度	1,195,376			1,195,376	1,260,103	1,260,103	105.4				
	比較	48,110			48,110	203,180	203,180					
05	特別土地保有税	1			1	256						
01	特別土地保有税	1			1	256						
01	滞納繰越分	本年度	1			1	256					
	前年度	1			1	406	150	15000.0				
	比較					150	150					
06	入湯税	8,161			8,161	8,478	7,466	91.5				
01	入湯税	8,161			8,161	8,478	7,466	91.5				
01	現年課税分	本年度	8,160			8,160	7,650	7,275	89.1			
	前年度	7,770			7,770	8,118	7,659	98.6				
	比較	390			390	468	386					
02	滞納繰越分	本年度	1			1	828	191	19100.0			
	前年度	1			1	456	87	8700.0				
	比較					372	104					
07	都市計画税	1,454,631			1,454,631	1,660,604	1,537,690	105.7				
01	都市計画税	1,454,631			1,454,631	1,660,604	1,537,690	105.7				
01	現年課税分	本年度	1,442,328			1,442,328	1,546,781	1,504,759	104.3			
	前年度	1,386,542			1,386,542	1,493,897	1,450,578	104.6				
	比較	55,786			55,786	52,883	54,181					
02	滞納繰越分	本年度	12,303			12,303	113,823	32,931	267.7			
	前年度	9,452			9,452	94,909	20,420	216.0				
	比較	2,851			2,851	18,914	12,511					

平成23年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
02			地方譲与税	981,600			981,600	989,414	989,414	100.8
	01		地方揮発油譲与税	268,900			268,900	275,194	275,194	102.3
		01	地方揮発油譲与税	268,900			268,900	275,194	275,194	102.3
			地方揮発油譲与税	268,900			268,900	275,194	275,194	102.3
			地方揮発油譲与税	272,400			272,400	297,374	297,374	109.2
			比較	3,500			3,500	22,180	22,180	
	02		自動車重量譲与税	712,700			712,700	714,220	714,220	100.2
		01	自動車重量譲与税	712,700			712,700	714,220	714,220	100.2
			自動車重量譲与税	712,700			712,700	714,220	714,220	100.2
			自動車重量譲与税	761,300			761,300	713,009	713,009	93.7
			比較	48,600			48,600	1,211	1,211	
03			利子割交付金	103,300			103,300	81,581	81,581	79.0
	01		利子割交付金	103,300			103,300	81,581	81,581	79.0
		01	利子割交付金	103,300			103,300	81,581	81,581	79.0
			利子割交付金	103,300			103,300	81,581	81,581	79.0
			利子割交付金	125,100			125,100	105,389	105,389	84.2
			比較	21,800			21,800	23,808	23,808	
04			配当割交付金	50,100			50,100	57,185	57,185	114.1
	01		配当割交付金	50,100			50,100	57,185	57,185	114.1
		01	配当割交付金	50,100			50,100	57,185	57,185	114.1
			配当割交付金	50,100			50,100	57,185	57,185	114.1
			配当割交付金	31,700			31,700	47,873	47,873	151.0
			比較	18,400			18,400	9,312	9,312	
05			株式等譲渡所得割交付金	20,900			20,900	20,970	20,970	100.3
	01		株式等譲渡所得割交付金	20,900			20,900	20,970	20,970	100.3
		01	株式等譲渡所得割交付金	20,900			20,900	20,970	20,970	100.3
			株式等譲渡所得割交付金	20,900			20,900	20,970	20,970	100.3
			株式等譲渡所得割交付金	20,900			20,900	20,970	20,970	100.3
			株式等譲渡所得割交付金	44,600			44,600	18,329	18,329	41.1
			比較	23,700			23,700	2,641	2,641	
06			地方消費税交付金	2,048,300			2,048,300	2,157,173	2,157,173	105.3
	01		地方消費税交付金	2,048,300			2,048,300	2,157,173	2,157,173	105.3
		01	地方消費税交付金	2,048,300			2,048,300	2,157,173	2,157,173	105.3
			地方消費税交付金	2,048,300			2,048,300	2,157,173	2,157,173	105.3
			地方消費税交付金	1,889,300			1,889,300	2,050,606	2,050,606	108.5
			比較	159,000			159,000	106,567	106,567	
07			ゴルフ場利用税交付金	74,981			74,981	82,623	82,623	110.2
	01		ゴルフ場利用税交付金	74,981			74,981	82,623	82,623	110.2
		01	ゴルフ場利用税交付金	74,981			74,981	82,623	82,623	110.2
			ゴルフ場利用税交付金	74,981			74,981	82,623	82,623	110.2
			ゴルフ場利用税交付金	90,339		1,567	88,772	89,373	89,373	100.7
			比較	15,358		1,567	13,791	6,750	6,750	
08			自動車取得税交付金	213,000			213,000	185,659	185,659	87.2
	01		自動車取得税交付金	213,000			213,000	185,659	185,659	87.2
		01	自動車取得税交付金	213,000			213,000	185,659	185,659	87.2
			自動車取得税交付金	213,000			213,000	185,659	185,659	87.2
			自動車取得税交付金	241,200			241,200	220,272	220,272	91.3
			比較	28,200			28,200	34,613	34,613	
09			地方特例交付金	362,900		103,516	466,416	466,416	466,416	100.0
	01		地方特例交付金	362,900		103,516	466,416	466,416	466,416	100.0
		01	地方特例交付金	362,900		103,516	466,416	466,416	466,416	100.0
			地方特例交付金	362,900		103,516	466,416	466,416	466,416	100.0
			地方特例交付金	464,983		69,019	395,964	395,964	395,964	100.0
			比較	102,083		172,535	70,452	70,452	70,452	
10			地方交付税	1,709,000		699,975	2,408,975	3,345,114	3,345,114	138.9
	01		地方交付税	1,709,000		699,975	2,408,975	3,345,114	3,345,114	138.9
		01	地方交付税	1,709,000		699,975	2,408,975	3,345,114	3,345,114	138.9
			地方交付税	1,709,000		699,975	2,408,975	3,345,114	3,345,114	138.9
			地方交付税	1,622,000		383,144	1,238,856	1,519,818	1,519,818	122.7
			比較	87,000		1,083,119	1,170,119	1,825,296	1,825,296	
11			交通安全対策特別交付金	45,000			45,000	39,827	39,827	88.5
	01		交通安全対策特別交付金	45,000			45,000	39,827	39,827	88.5
		01	交通安全対策特別交付金	45,000			45,000	39,827	39,827	88.5
			交通安全対策特別交付金	45,000			45,000	39,827	39,827	88.5
			交通安全対策特別交付金	45,000			45,000	41,547	41,547	92.3
			比較	45,000			45,000	1,720	1,720	

平成23年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
12			分担金及び負担金	1,281,518			1,281,518	1,397,806	1,242,099	96.9
	01		分担金	1			1			
		01	農林水産業費分担	1			1			
			01 農業費分担金	1			1			
			前年度	1			1			
			比較							
	02		負担金	1,281,517			1,281,517	1,397,806	1,242,099	96.9
		01	総務費負担金	185			185	191	191	103.2
			01 選挙費負担金	185			185	191	191	103.2
			前年度	312			312	242	242	77.6
			比較	127			127	51	51	
		02	民生費負担金	1,266,369			1,266,369	1,382,653	1,226,946	96.9
			01 社会福祉費負担金	35,077			35,077	36,544	36,251	103.3
			前年度	36,935			36,935	37,552	37,259	100.9
			比較	1,858			1,858	1,008	1,008	
			02 児童福祉費負担金	1,231,292			1,231,292	1,346,109	1,190,695	96.7
			前年度	1,123,586		11,302	1,134,888	1,296,121	1,129,492	99.5
			比較	107,706		11,302	96,404	49,988	61,203	
		03	土木費負担金	14,963			14,963	14,962	14,962	100.0
			01 共同溝維持管理費負担金	14,963			14,963	14,962	14,962	100.0
			前年度	14,963			14,963	14,962	14,962	100.0
			比較							
		×	衛生費負担金							
			×	衛生費負担金						
			前年度	2,349			2,349			
			比較	2,349			2,349			
13			使用料及び手数料	1,330,229		33,427	1,296,802	1,538,180	1,292,756	99.7
	01		使用料	743,545			743,545	970,446	730,056	98.2
		01	総務使用料	40,624			40,624	42,808	42,808	105.4
			01 情報センター使用料	30			30	72	72	240.0
			前年度	140			140	70	70	50.0
			比較	110			110	2	2	
			02 公舎使用料	472			472	426	426	90.3
			前年度	456			456	268	268	58.8
			比較	16			16	158	158	
			03 サイエンス・インフォメーションセンター使用料	1,200			1,200	2,567	2,567	213.9
			前年度					1,122	1,122	
			比較	1,200			1,200	1,445	1,445	
			04 行政財産使用料	38,922			38,922	39,743	39,743	102.1
			前年度	17,899			17,899	21,506	21,506	120.2
			比較	21,023			21,023	18,237	18,237	
		02	民生使用料	36,831			36,831	41,460	41,460	112.6
			01 福祉センター使用料	1,408			1,408	1,157	1,157	82.2
			前年度	1,416			1,416	1,370	1,370	96.8
			比較	8			8	213	213	
			02 児童福祉使用料	502			502	153	153	30.5
			前年度	502			502			
			比較					153	153	
			03 障害者センター使用料	3,438			3,438	3,351	3,351	97.5
			前年度	9,777		4,420	5,357	5,018	5,009	93.5
			比較	6,339		4,420	1,919	1,667	1,658	
			04 地域交流センター使用料	22,677			22,677	30,403	30,403	134.1
			前年度	436			436	380	380	87.2
			比較	22,241			22,241	30,023	30,023	
			05 市民ホール使用料	7,983			7,983	5,531	5,531	69.3
			前年度	8,197			8,197	9,859	9,819	119.8
			比較	214			214	4,328	4,288	
			06 行政財産使用料	823			823	865	865	105.1
			前年度	1,242		467	775	1,388	1,388	179.1
			比較	419		467	48	523	523	
		03	衛生使用料	68,543			68,543	74,028	74,028	108.0
			01 保健衛生使用料	68,086			68,086	73,499	73,499	108.0
			前年度	71,850			71,850	67,338	67,338	93.7
			比較	3,764			3,764	6,161	6,161	
			02 行政財産使用料	457			457	529	529	115.8
			前年度	632			632	175	175	27.7
			比較	175			175	354	354	

平成23年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
13	01	04	農林水産業使用料	53,505			53,505	44,414	44,414	83.0
		01	ゆかりの森施設使用料	19,790			19,790	19,528	19,528	98.7
			前年度	19,790			19,790	18,653	18,653	94.3
			比較					875	875	
		02	ふれあいの里施設使用料	33,675			33,675	24,803	24,803	73.7
			前年度	33,661			33,661	27,256	27,256	81.0
			比較	14			14	2,453	2,453	
		03	行政財産使用料	40			40	83	83	207.5
			前年度	40			40	82	82	205.0
			比較					1	1	
		05	商工使用料	53,210			53,210	44,711	44,711	84.0
		01	筑波山駐車場使用料	35,000			35,000	32,455	32,455	92.7
			前年度	35,000			35,000	36,226	36,226	103.5
			比較					3,771	3,771	
		02	産業振興センター使用料	18,150			18,150	12,150	12,150	66.9
			前年度	18,150			18,150	12,150	12,150	66.9
			比較							
		03	行政財産使用料	60			60	106	106	176.7
			前年度	50			50	175	175	350.0
			比較	10			10	69	69	
		06	土木使用料	386,749			386,749	624,274	383,884	99.3
		01	公園使用料	1,389			1,389	1,335	1,335	96.1
			前年度	5,586			5,586	6,047	6,047	108.3
			比較	4,197			4,197	4,712	4,712	
		02	広場使用料	15,700			15,700	15,993	15,993	101.9
			前年度	15,700			15,700	15,890	15,890	101.2
			比較					103	103	
		03	駐車場使用料	66,110			66,110	72,868	72,868	110.2
			前年度	72,334			72,334	64,035	64,035	88.5
			比較	6,224			6,224	8,833	8,833	
		04	駅前広場使用料	8,340			8,340	12,263	12,263	147.0
			前年度	5,460			5,460	9,115	9,115	166.9
			比較	2,880			2,880	3,148	3,148	
		05	市営住宅使用料	205,210			205,210	424,115	183,755	89.5
			前年度	218,288			218,288	411,952	191,085	87.5
			比較	13,078			13,078	12,163	7,330	
		06	道路占用使用料	90,000			90,000	97,616	97,586	108.4
			前年度	90,000			90,000	95,064	94,826	105.4
			比較					2,532	2,760	
		07	行政財産使用料					84	84	
			前年度					70	70	
			比較					14	14	
		07	消防使用料	152			152	142	142	93.4
		01	行政財産使用料	152			152	142	142	93.4
			前年度	148			148	152	152	102.7
			比較	4			4	10	10	
		08	教育使用料	103,931			103,931	98,609	98,609	94.9
		01	幼稚園使用料	83,501			83,501	81,200	81,200	97.2
			前年度	86,906			86,906	82,939	82,939	95.4
			比較	3,405			3,405	1,739	1,739	
		02	視聴覚使用料	2,481			2,481	2,711	2,711	109.3
			前年度	2,532			2,532	2,572	2,572	101.6
			比較	51			51	139	139	
		03	体育館使用料	12,120			12,120	8,348	8,348	68.9
			前年度	11,964			11,964	10,682	10,682	89.3
			比較	156			156	2,334	2,334	
		04	テニスコート使用料	2,820			2,820	2,596	2,596	92.1
			前年度	2,796			2,796	2,722	2,722	97.4
			比較	24			24	126	126	
		05	野球場使用料	2,100			2,100	1,336	1,336	63.6
			前年度	2,088			2,088	1,942	1,942	93.0
			比較	12			12	606	606	
		06	ソフトボール場使用料	144			144	145	145	100.7
			前年度	144			144	150	150	104.2
			比較					5	5	

平成23年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
13	01	08	07	サッカー場使用料	本年度			300	386	386	128.7		
				前年度	300		240	327	327	136.3			
				比較	60		60	59	59				
		08	行政財産使用料	本年度	465		465	1,887	1,887	405.8			
				前年度	334		334	960	960	287.4			
				比較	131		131	927	927				
	02				手数料	586,684		33,427	553,257	567,734	562,700	101.7	
		01	01	総務手数料	本年度	83,450			83,450	82,437	82,437	98.8	
					前年度	21,300			21,300	20,679	20,679	97.1	
					比較	21,400			21,400	20,588	20,588	96.2	
		02	01	戸籍住民登録手数料	本年度	44,500			44,500	42,097	42,097	94.6	
					前年度	42,625			42,625	43,181	43,181	101.3	
					比較	1,875			1,875	1,084	1,084		
		02	02	事務手数料	本年度	21,300			21,300	20,679	20,679	97.1	
					前年度	21,400			21,400	20,588	20,588	96.2	
					比較	100			100	91	91		
		03	03	徴税手数料	本年度	16,000			16,000	18,309	18,309	114.4	
前年度					16,000			16,000	18,101	18,101	113.1		
比較									208	208			
04		04	自動車臨時運行許可手数料	本年度	1,650			1,650	1,352	1,352	81.9		
				前年度	1,500			1,500	1,454	1,454	96.9		
				比較	150			150	102	102			
02		01	民生手数料	本年度	528			528	862	862	163.3		
	前年度			528			528	551	551	104.4			
	比較							311	311				
03	01	衛生手数料	本年度	472,789		26,000	446,789	459,155	454,121	101.6			
			前年度	466,949		26,000	440,949	453,610	448,575	101.7			
			比較	447,352		26,000	447,352	457,403	453,071	101.3			
			比較	19,597		26,000	6,403	3,793	4,496				
			比較	5,600			5,600	5,545	5,545	99.0			
02	02	畜犬登録等事務手数料	本年度	5,600			5,600	5,545	5,545	99.0			
			前年度	5,600			5,600	5,737	5,737	102.4			
			比較					192	192				
03	03	公害対策事務手数料	本年度	240			240						
			前年度	240			240						
			比較										
04	01	商工手数料	本年度	230			230	262	262	113.9			
			前年度	230			230	270	270	117.4			
			比較					8	8				
05	01	土木手数料	本年度	28,195		7,427	20,768	21,978	21,978	105.8			
			前年度	27,283		7,427	19,856	21,544	21,544	108.5			
			比較	25,746		1,524	24,222	26,930	26,930	111.2			
			比較	1,537		5,903	4,366	5,386	5,386				
			比較	912			912	434	434	47.6			
02	02	駐車場手数料	本年度	912			912	434	434	47.6			
			前年度	852			852	1,137	1,137	133.5			
			比較	60			60	703	703				
06	01	消防手数料	本年度	1,492			1,492	3,040	3,040	203.8			
			前年度	1,492			1,492	3,040	3,040	203.8			
			比較	1,980			1,980	1,296	1,296	65.5			
比較	488			488	1,744	1,744							
14				国庫支出金	8,168,127	313,242	469,133	8,950,502	8,636,869	8,198,719	91.6		
	01	01	民生費国庫負担金	国庫負担金	6,615,677		106,787	6,722,464	6,393,052	6,393,052	95.1		
				民生費国庫負担金	6,615,677		106,787	6,722,464	6,393,052	6,393,052	95.1		
				01	心身障害者福祉費負担金	本年度	671,727		38,933	710,660	723,623	723,623	101.8
						前年度	666,734		3,443	670,177	621,624	621,624	92.8
						比較	4,993		35,490	40,483	101,999	101,999	
				02	児童手当負担金	本年度	1,510			1,510	243	243	16.1
						前年度	129,390		1,637	131,027	130,835	130,835	99.9
						比較	127,880		1,637	129,517	130,592	130,592	
				03	児童福祉費負担金	本年度	555,416		462	555,878	570,160	570,160	102.6
						前年度	499,562		10,715	510,277	504,193	504,193	98.8
						比較	55,854		10,253	45,601	65,967	65,967	
				04	生活保護費負担金	本年度	1,284,414		52,031	1,336,445	1,292,639	1,292,639	96.7
前年度	1,196,079		1,072			1,197,151	1,100,407	1,100,407	91.9				
比較	88,335		50,959			139,294	192,232	192,232					
05	国民健康保険事業費負担金	本年度	51,212		10,836	62,048	62,048	62,048	100.0				
		前年度	52,232		16,590	68,822	68,823	68,823	100.0				
		比較	1,020		5,754	6,774	6,775	6,775					

平成23年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率							
14	01	06		児童扶養手当負担金	本年度	215,412		4,525	219,937	214,643	214,643	97.6						
				前年度	197,943		197,943	197,551	197,551	99.8								
				比較	17,469		4,525	21,994	17,092	17,092								
		07		社会福祉費負担金	本年度	4,908			4,908	3,704	3,704	75.5						
				前年度	4,008			4,008	3,238	3,238	80.8							
				比較	900			900	466	466								
		08		子ども手当負担金	本年度	3,831,078			3,831,078	3,525,992	3,525,992	92.0						
				前年度	3,438,687		307,972	3,130,715	3,130,721	3,130,721	100.0							
				比較	392,391		307,972	700,363	395,271	395,271								
	02				国庫補助金	1,473,047	313,242	362,212	2,148,501	2,145,010	1,706,861	79.4						
					民生費国庫補助金	166,540	6,829	1,072	172,297	131,801	131,801	76.5						
					01		社会福祉費補助金	本年度	62,689		1,072	61,617	62,894	62,894	102.1			
							前年度	72,867		3,885	68,982	66,453	66,453	96.3				
							比較	10,178		2,813	7,365	3,559	3,559					
					02		児童福祉費補助金	本年度	52,311			52,311	52,602	52,602	100.6			
							前年度	39,218	2,500	7,803	49,521	48,480	48,480	97.9				
							比較	13,093	2,500	7,803	2,790	4,122	4,122					
					03		老人福祉費補助金	本年度	51,540	6,829		58,369	16,305	16,305	27.9			
							前年度	50,406		15,214	65,620	60,768	53,939	82.2				
							比較	1,134	6,829	15,214	7,251	44,463	37,634					
					02		衛生費国庫補助金	31,118		6,913	38,031	33,654	33,654	88.5				
							01		保健衛生費補助金	本年度	31,118		6,913	38,031	33,654	33,654	88.5	
									前年度	30,733		58,540	89,273	83,884	83,884	94.0		
					比較	385				51,627	51,242	50,230	50,230					
					03			土木費国庫補助金	382,596	34,901	73,442	344,055	275,413	227,177	66.0			
								01		土木費補助金	本年度	105,000	24,173	19,500	109,673	109,673	101,183	92.3
										前年度	127,100	38,515	17,600	148,015	148,015	123,842	83.7	
比較										22,100	14,342	1,900	38,342	38,342	22,659			
02									都市計画費補助金	本年度	59,195			59,195	58,081	18,334	31.0	
									前年度	73,000			73,000	73,000	73,000	100.0		
					比較	13,805				13,805	14,919	54,666						
03						住宅費補助金	本年度	218,401	10,728	53,942	175,187	107,660	107,660	61.5				
						前年度	88,611	107,577	5,777	201,965	191,237	191,237	94.7					
						比較	129,790	96,849	59,719	26,778	83,577	83,577						
04							消防費国庫補助金	35,538		33,538	2,000	2,000						
							01		消防費補助金	本年度	35,538		33,538	2,000	2,000			
	前年度	28,493							28,493	28,493	28,493	100.0						
比較	7,045		33,538	26,493	26,493	28,493												
05			教育費国庫補助金	857,255	215,084	370,541	1,442,880	1,486,931	1,099,018	76.2								
			01		小学校費補助金	本年度	383,098	83,866	195,419	662,383	700,552	508,799	76.8					
					前年度	308,881	244,623	93,653	647,157	646,908	563,042	87.0						
					比較	74,217	160,757	101,766	15,226	53,644	54,243							
			02		中学校費補助金	本年度	274,915	116,076	137,714	528,705	534,908	388,723	73.5					
					前年度	184,651	138,462	138,441	461,554	442,735	326,659	70.8						
					比較	90,264	22,386	727	67,151	92,173	62,064							
			03		幼稚園費補助金	本年度	24,139			24,139	25,230	25,230	104.5					
					前年度	23,840	12,650		36,490	35,991	35,991	98.6						
					比較	299	12,650		12,351	10,761	10,761							
			04		社会教育費補助金	本年度	175,103	15,142	13,879	176,366	176,266	176,266	99.9					
前年度	169,010	10,128			20,637	158,501	158,524	143,382	90.5									
比較	6,093	5,014			6,758	17,865	17,742	32,884										
05		保健体育費補助金	本年度			51,287	51,287	49,975										
		前年度																
		比較			51,287	51,287	49,975											
06			総務費国庫補助金		56,428		56,428	56,428	56,428	100.0								
			01		総務管理費補助金	本年度		1,645		1,645	1,645	1,645	100.0					
					前年度		3,000	755	4,645	4,645	3,000	64.6						
					比較	2,400	1,355	755	3,000	3,000	1,355							
			02		地域活性化交付金	本年度		54,783		54,783	54,783	54,783	100.0					
前年度					53,644	53,644												
x			地域活性化臨時交付金	本年度														
			前年度		533,541		533,541	533,541	533,541	533,541	100.0							
比較		533,541		533,541	533,541	533,541												

平成 23 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率		
14	02	07		災害復旧費国庫補助金			92,810	92,810	158,783	158,783	171.1		
			01	災害復旧費補助金	本年度 前年度 比較			92,810 92,810 92,810	92,810 92,810 92,810	158,783 158,783 158,783	158,783 158,783 158,783	171.1 171.1 171.1	
	×	×		商工費国庫補助金									
			×	観光費補助金	本年度 前年度 比較		1,748 1,748		1,748 1,748				
	03			委託金	79,403		134	79,537	98,806	98,806	98,806	124.2	
		01		総務費委託金	19,331			19,331	20,084	20,084	20,084	103.9	
			01	総務管理費委託金	本年度 前年度 比較	19,331 19,350 19			19,331 19,350 19	20,084 20,011 1,073	20,084 19,011 1,073	103.9 98.2 103.9	
		02		民生費委託金	57,666		134	57,800	76,371	76,371	76,371	132.1	
			01	国民年金事務委託金	本年度 前年度 比較	51,801 57,845 6,044			51,801 57,845 6,044	49,246 50,654 1,408	49,246 50,654 1,408	95.1 87.6 103.3	
		02		児童福祉費委託金	本年度 前年度 比較	5,865 16,309 10,444		134 11,224 11,090	5,999 27,533 21,534	27,125 28,453 1,328	27,125 28,453 1,328	452.2 103.3 103.3	
			03	土木費委託金	2,406			2,406	2,351	2,351	2,351	97.7	
		01		河川費委託金	本年度 前年度 比較	2,406 2,394 12			2,406 2,394 12	2,351 2,174 177	2,351 2,174 177	97.7 90.8 90.8	
		15			県支出金	3,608,732	116,000	355,466	4,080,198	4,097,764	3,954,488	96.9	
01			県負担金	1,811,475		27,265	1,838,740	1,836,201	1,836,201	1,836,201	99.9		
	01			民生費県負担金	1,811,475		27,265	1,838,740	1,836,201	1,836,201	1,836,201	99.9	
			01	社会福祉費負担金	本年度 前年度 比較	1,880 1,880 1,880		11,250 11,250 11,250	13,130 1,880 11,250	4,269 724 3,545	4,269 724 3,545	32.5 38.5 38.5	
				02	児童福祉費負担金	本年度 前年度 比較	277,708 249,780 27,928		231 5,358 5,127	277,939 255,138 22,801	284,307 252,804 31,503	284,307 252,804 31,503	102.3 99.1 102.3
	03			児童手当負担金	本年度 前年度 比較	1,179 67,152 65,973			1,179 2,530 2,530	244 69,682 68,503	244 69,490 69,246	20.7 99.7 99.7	
			04	生活保護費負担金	本年度 前年度 比較	25,500 23,400 2,100			25,500 23,400 2,100	40,002 35,343 4,659	40,002 35,343 4,659	156.9 151.0 151.0	
	05			国民健康保険事業負担金	本年度 前年度 比較	489,224 427,229 61,995		10,434 56,011 66,445	478,790 483,240 4,450	478,791 483,240 4,449	478,791 483,240 4,449	100.0 100.0 100.0	
			06	障害福祉費負担金	本年度 前年度 比較	319,176 316,906 2,270		20,264 3,104 17,160	339,440 320,010 19,430	335,594 309,555 26,039	335,594 309,555 26,039	98.9 96.7 96.7	
	07			後期高齢者医療事業負担金	本年度 前年度 比較	156,350 156,071 279		5,954 278 5,676	162,304 156,349 5,955	162,305 156,350 5,955	162,305 156,350 5,955	100.0 100.0 100.0	
			08	子ども手当負担金	本年度 前年度 比較	540,458 487,626 52,832			540,458 441,251 99,207	530,689 442,230 88,459	530,689 442,230 88,459	98.2 100.2 100.2	
	02			県補助金	1,460,051	116,000	311,958	1,888,009	1,896,516	1,753,240	92.9		
			01		総務費県補助金	160		111,000	111,160	111,186	111,186	100.0	
				01	総務管理費補助金	本年度 前年度 比較	81 93 12			81 93 12	94 81 13	94 81 13	116.0 87.1 87.1
					02	統計調査費補助金	本年度 前年度 比較	44 43 1			44 43 1	49 55 6	49 55 6
			03		戸籍住民基本台帳費補助金	本年度 前年度 比較	35 40 5			35 40 5	43 45 2	43 45 2	122.9 112.5 112.5
				04	復興まちづくり支援交付金	本年度 前年度 比較			111,000 111,000 111,000	111,000 111,000 111,000	111,000 111,000 111,000	111,000 111,000 111,000	100.0 100.0 100.0

平成23年度 歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
15	02	02	民生費県補助金	862,107	116,000	139,320	1,117,427	1,135,498	1,033,457	92.5
		01	社会福祉費補助金							
			本年度	59,300		1,086	58,214	91,622	91,622	157.4
			前年度	37,251		19,093	56,344	90,185	90,185	160.1
			比較	22,049		20,179	1,870	1,437	1,437	
		02	老人福祉費補助金		116,000					
			本年度	4,765		24,950	145,715	181,428	181,428	124.5
			前年度	158,765		20,600	138,165	119,557	3,557	2.6
			比較	154,000	116,000	45,550	7,550	61,871	177,871	
		03	心身障害者福祉費補助金							
			本年度	1,674			1,674	1,998	1,998	119.4
			前年度	3,614			3,614	2,312	2,312	64.0
			比較	1,940			1,940	314	314	
		04	医療福祉費補助金							
			本年度	480,474			480,474	455,892	455,892	94.9
			前年度	459,430		500	459,930	420,001	420,001	91.3
			比較	21,044		500	20,544	35,891	35,891	
		05	児童福祉費補助金							
			本年度	315,894		115,456	431,350	404,558	302,517	70.1
			前年度	371,178	6,240	99,079	476,497	439,501	439,501	92.2
			比較	55,284	6,240	16,377	45,147	34,942	136,984	
		03	衛生費県補助金	202,267		1,725	203,992	216,272	216,272	106.0
		01	保健衛生費補助金							
			本年度	202,267		1,725	203,992	216,272	216,272	106.0
			前年度	98,584		48,286	146,870	93,957	93,957	64.0
			比較	103,683		46,561	57,122	122,315	122,315	
		04	労働費県補助金	236,268		39,667	275,935	225,385	225,385	81.7
		01	労働諸費補助金							
			本年度	236,268		39,667	275,935	225,385	225,385	81.7
			前年度	52,742		59,075	111,817	85,860	85,860	76.8
			比較	183,526		19,408	164,118	139,525	139,525	
		05	農林水産業費県補助金	104,520		7,966	112,486	109,622	109,622	97.5
		01	農業費補助金							
			本年度	63,581		2,447	66,028	65,454	65,454	99.1
			前年度	59,587		6,431	53,156	60,260	60,260	113.4
			比較	3,994		8,878	12,872	5,194	5,194	
		02	畜産業費補助金							
			本年度	17			17	20	20	117.6
			前年度	17		678	695	633	633	91.1
			比較			678	678	613	613	
		03	林業費補助金							
			本年度	40,922		5,519	46,441	44,148	44,148	95.1
			前年度	42,128		328	41,800	42,650	42,650	102.0
			比較	1,206		5,847	4,641	1,498	1,498	
		06	商工費県補助金	41,235			41,235	41,235		
		01	観光費補助金							
			本年度	41,235			41,235	41,235		
			前年度					1,748	1,748	
			比較	41,235			41,235	39,487	1,748	
		07	土木費県補助金	6,000			6,000	5,654	5,654	94.2
		01	都市計画費補助金							
			本年度	6,000			6,000	5,654	5,654	94.2
			前年度	6,500			6,500	5,392	5,392	83.0
			比較	500			500	262	262	
		08	消防費県補助金	450		7,950	8,400	8,400	8,400	100.0
		01	消防費補助金							
			本年度	450		7,950	8,400	8,400	8,400	100.0
			前年度	493	3,365	150	3,708	3,406	3,406	91.9
			比較	43	3,365	8,100	4,692	4,994	4,994	
		09	教育費県補助金	7,044		4,330	11,374	11,238	11,238	98.8
		01	小学校費補助金							
			本年度	5,000		1,290	6,290	6,353	6,353	101.0
			前年度	10,000		5,936	4,064	3,379	3,379	83.1
			比較	5,000		7,226	2,226	2,974	2,974	
		02	社会教育費補助金							
			本年度	2,044			2,044	1,766	1,766	86.4
			前年度	2,954	2,278	1,938	3,294	2,992	2,992	90.8
			比較	910	2,278	1,938	1,250	1,226	1,226	
		03	教育総務費補助金							
			本年度			2,218	2,218	2,190	2,190	98.7
			前年度			2,100	2,100	2,102	2,102	100.1
			比較			118	118	88	88	
		04	中学校費補助金							
			本年度			506	506	577	577	114.0
			前年度							
			比較			506	506	577	577	
		05	幼稚園費補助金							
			本年度			316	316	352	352	111.4
			前年度							
			比較			316	316	352	352	
		×	保健体育費補助金							
			本年度							
			前年度					1,155	1,155	
			比較					1,155	1,155	

平成 23 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
15	02	10		災害復旧費県補助金					32,026	32,026	
			01	災害復旧費補助金					32,026	32,026	
				本年度							
				前年度							
				比較					32,026	32,026	
	03			委託金	337,206		16,243	353,449	365,047	365,047	103.3
		01		総務費委託金	328,401			328,401	334,468	334,468	101.8
			01	総務管理費委託金	18,732			18,732	17,916	17,916	95.6
				本年度	18,732			18,732	17,916	17,916	95.6
				前年度	18,516			18,516	17,536	17,536	94.7
				比較	216			216	380	380	
			02	徴税费委託金	298,404			298,404	307,165	307,165	102.9
				本年度	298,404			298,404	307,165	307,165	102.9
				前年度	297,568			297,568	339,603	339,603	114.1
				比較	836			836	32,438	32,438	
			03	戸籍住民登録費委託金	182			182	181	181	99.5
				本年度	182			182	181	181	99.5
				前年度	173			173	183	183	105.8
				比較	9			9	2	2	
			04	選挙費委託金	100			100	60	60	60.0
				本年度	100			100	60	60	60.0
				前年度	126,100		15,677	110,423	110,421	110,421	100.0
				比較	126,000		15,677	110,323	110,361	110,361	
			05	統計調査費委託金	10,983			10,983	9,146	9,146	83.3
				本年度	10,983			10,983	9,146	9,146	83.3
				前年度	99,149		13,230	85,919	85,685	85,685	99.7
				比較	88,166		13,230	74,936	76,539	76,539	
			02	民生費委託金	8,644		16,243	24,887	30,404	30,404	122.2
			01	社会福祉費委託金	4			4	22	22	550.0
				本年度	4			4	22	22	550.0
				前年度	620			620	614	614	99.0
				比較	616			616	592	592	
			02	心身障害者福祉費委託金	8,640		930	7,710	7,533	7,533	97.7
				本年度	8,640		930	7,710	7,533	7,533	97.7
				前年度	8,880		930	7,950	7,440	7,440	93.6
				比較	240			240	93	93	
			05	災害救助費委託金			17,173	17,173	22,849	22,849	133.1
				本年度			17,173	17,173	22,849	22,849	133.1
				前年度							
				比較			17,173	17,173	22,849	22,849	
			03	商工費委託金	97			97	97	97	100.0
			01	商工費委託金	97			97	97	97	100.0
				本年度	97			97	97	97	100.0
				前年度	97			97	97	97	100.0
				比較							
			04	土木費委託金	44			44	48	48	109.1
			01	土木費委託金	44			44	48	48	109.1
				本年度	44			44	48	48	109.1
				前年度	44			44	44	44	100.0
				比較					4	4	
			05	教育費委託金	20			20	30	30	150.0
			01	教育費委託金	20			20	30	30	150.0
				本年度	20			20	30	30	150.0
				前年度	20			20	26	26	130.0
				比較					4	4	
16				財産収入	114,406		7,535	106,871	109,500	100,971	94.5
		01		財産運用収入	27,388		4,465	31,853	30,370	30,370	95.3
			01	財産貸付収入	24,294			24,294	22,763	22,763	93.7
				本年度	24,294			24,294	22,763	22,763	93.7
				前年度	19,818			19,818	22,458	22,410	113.1
				比較	4,476			4,476	305	353	
			02	利子及び配当金	3,094		4,465	7,559	7,607	7,607	100.6
			01	利子及び配当金	3,094		4,465	7,559	7,607	7,607	100.6
				本年度	3,094		4,465	7,559	7,607	7,607	100.6
				前年度	6,105		4,159	10,264	10,257	10,257	99.9
				比較	3,011		306	2,705	2,650	2,650	
		02		財産売払収入	87,018		12,000	75,018	79,130	70,601	94.1
			01	不動産売払収入	14,001		12,000	2,001	1,453	1,453	72.6
				本年度	14,001		12,000	2,001	1,453	1,453	72.6
				前年度	5,001		5,400	10,401	14,063	14,063	135.2
				比較	9,000		17,400	8,400	12,610	12,610	
			02	物品売払収入	73,017			73,017	77,677	69,148	94.7
			01	物品売払収入	73,017			73,017	77,677	69,148	94.7
				本年度	73,017			73,017	77,677	69,148	94.7
				前年度	48,012		20,000	68,012	76,877	76,877	113.0
				比較	25,005		20,000	5,005	800	7,729	

平成 23 年度 歳入 予算 執行 状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率	
17				寄附金	4,001		50,503	54,504	161,503	161,503	296.3	
	01			寄附金	4,001		50,503	54,504	161,503	161,503	296.3	
		01		一般寄附金	1		17,653	17,654	17,653	17,653	100.0	
			01	一般寄附金	本年度 前年度	1 1	17,653	17,654	17,653	17,653	100.0	
				比較			17,653	17,653	17,653	17,653		
		02		アイラブつくばまちづくり寄	4,000			4,000	4,499	4,499	112.5	
			01	アイラブつくばまち づくり寄附金	本年度 前年度	4,000 4,000	700	4,700	4,499 5,392	4,499 5,392	112.5 114.7	
				比較			700	700	893	893		
		03		災害復旧費寄附金			32,850	32,850	139,351	139,351	424.2	
			01	災害復旧費寄附金	本年度 前年度		32,850	32,850	139,351	139,351	424.2	
				比較			32,850	32,850	139,351	139,351		
18				繰入金	373,539		35,235	408,774	408,744	408,744	100.0	
	01			基金繰入金	373,536		505	374,041	374,012	374,012	100.0	
		01		基金繰入金	373,536		505	374,041	374,012	374,012	100.0	
			01	基金繰入金	本年度 前年度	373,536 135,212	505	374,041	374,012	374,012	100.0	
				比較			694,832	830,044	829,058	829,058	99.9	
				比較			694,327	456,003	455,046	455,046		
		02		特別会計繰入金	3		34,730	34,733	34,732	34,732	100.0	
			01	国民健康保険特別会計繰	1			1				
				国民健康保険特別	本年度 前年度	1 1	308,190	308,191	168,040	168,040	54.5	
				会計繰入金			308,190	308,190	168,040	168,040		
				比較			308,190	308,190	168,040	168,040		
			02	後期高齢者医療特別会計	1		13,915	13,916	13,916	13,916	100.0	
				後期高齢者医療特別	本年度 前年度	1 1	13,915	13,916	13,916	13,916	100.0	
				会計繰入金			9,136	9,137	9,137	9,137	100.0	
				比較			4,779	4,779	4,779	4,779		
			03	介護保険事業特別会計繰	1		20,815	20,816	20,816	20,816	100.0	
				介護保険事業特別	本年度 前年度	1 1	20,815	20,816	20,816	20,816	100.0	
				会計繰入金			30,630	30,631	30,630	30,630	100.0	
				比較			9,815	9,815	9,814	9,814		
			x	老人保健特別会計								
				老人保健特別会計	本年度 前年度	1 1	2,428	2,429	2,429	2,429	100.0	
				繰入金			2,428	2,429	2,429	2,429		
				比較			2,428	2,429	2,429	2,429		
19				繰越金	1,503,711	785,704	332,075	2,621,490	2,621,490	2,621,490	100.0	
	01			繰越金	1,503,711	785,704	332,075	2,621,490	2,621,490	2,621,490	100.0	
		01		繰越金	1,503,711	785,704	332,075	2,621,490	2,621,490	2,621,490	100.0	
				繰越金	本年度 前年度	1,503,711 1,500,000	785,704	332,075	2,621,490	2,621,490	2,621,490	100.0
				比較			1,195,984	3,597,691	3,597,692	3,597,692	100.0	
				比較			863,909	976,201	976,202	976,202		
20				諸収入	1,652,689		59,005	1,711,694	1,901,099	1,821,449	106.4	
	01			延滞金、加算金及び過料	37,707			37,707	77,700	77,062	204.4	
		01		延滞金	37,652			37,652	74,140	74,140	196.9	
			01	延滞金	本年度 前年度	37,652 36,152		37,652	74,140	74,140	196.9	
				比較			1,500	18,575	18,575	153.7		
				比較			1,500	18,575	18,575	153.7		
			02	加算金及び過料	55			55	3,560	2,922	5312.7	
			01	加算金及び過料	本年度 前年度	55 51		55	3,560 200	2,922 150	5312.7 294.1	
				比較			4	3,360	2,772	294.1		
				比較			4	3,360	2,772	294.1		
		02		市預金利子	1,130			1,130	3,910	3,910	346.0	
			01	市預金利子	1,130			1,130	3,910	3,910	346.0	
				市預金利子	本年度 前年度	1,130 5,400		1,130	3,910 2,957	3,910 2,957	346.0 54.8	
				比較			4,270	4,270	953	953		
				比較			4,270	4,270	953	953		
		03		貸付金元利収入	74,360			74,360	96,893	71,411	96.0	
			01	民生費貸付金元利収入	240			240	25,768	286	119.2	
				住宅新築資金等貸	本年度 前年度	240 360		240	25,768 25,115	286 280	119.2 77.8	
				付金元利収入				120	653	6		
				比較				120	653	6		
			x	障害者住宅整備貸	本年度 前年度	133 133		133	133	133	100.0	
				付金元利収入				133	133	133		
				比較				133	133	133		

平成23年度歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率
20	03	02		農林水産業費貸付金管理	10,120			10,120	10,121	10,121	100.0
		01		しいたけ生産振興貸付金元利収入	10,120			10,120	10,121	10,121	100.0
				前年度	10,146			10,146	10,143	10,143	100.0
				比較	26			26	22	22	
		03		商工費貸付金元利収入	64,000			64,000	61,004	61,004	95.3
		01		自治金融預託金元利収入	61,000			61,000	61,004	61,004	100.0
				前年度	58,000			58,000	58,005	58,005	100.0
				比較	3,000			3,000	2,999	2,999	
		02		コンベンション開催資金貸付金元利収入	3,000			3,000			
				前年度	3,000			3,000			
				比較							
	04			受託事業収入	46,405		1,473	47,878	48,194	48,194	100.7
	01			受託事業収入	46,405		1,473	47,878	48,194	48,194	100.7
		01		後期高齢者医療制度健診実施受託事業収入	28,600		4,100	24,500	25,219	25,219	102.9
				前年度	31,000		5,000	26,000	14,856	14,856	57.1
				比較	2,400		900	1,500	10,363	10,363	
		02		理科支援員等配置事業受託事業収入	737			737	810	810	109.9
				前年度	2,828			2,828	727	727	25.7
				比較	2,091			2,091	83	83	
		03		県給食受託事業収入	15,913			15,913	15,528	15,528	97.6
				前年度	16,345			16,345	15,261	15,261	93.4
				比較	432			432	267	267	
		04		学びの広場サポートプラン事業受託事業収入	1,155			1,155	1,064	1,064	92.1
				前年度			1,110	1,110	1,068	1,068	96.2
				比較	1,155		1,110	45	4	4	
		07		放射性物質測定事業受託事業収入			4,883	4,883	4,883	4,883	100.0
				前年度							
				比較			4,883	4,883	4,883	4,883	
		81		不登校解消モデル事業受託事業収入			690	690	690	690	100.0
				前年度	1,035			1,035	1,028	1,028	99.3
				比較	1,035		690	345	338	338	
		x		学校支援地域本部事業受託事業収入							
				前年度	3,602		1,348	2,254	1,383	1,383	61.4
				比較	3,602		1,348	2,254	1,383	1,383	
		x		認知症地域支援体制構築等推進事業受託事業収入							
				前年度	3,460		571	2,889	2,426	2,426	84.0
				比較	3,460		571	2,889	2,426	2,426	
		x		緑の分権改革推進事業受託事業収入							
				前年度			37,500	37,500	35,280	35,280	94.1
				比較			37,500	37,500	35,280	35,280	
	05			雑入	1,493,087		57,532	1,550,619	1,674,402	1,620,872	104.5
	01			雑入	1,493,087		57,532	1,550,619	1,674,402	1,620,872	104.5
		01		総務費雑入	50,899		19,155	70,054	141,665	141,665	202.2
				前年度	70,016		2,671	72,687	87,409	87,409	120.3
				比較	19,117		16,484	2,633	54,256	54,256	
		02		民生費雑入	192,340		11,829	204,169	261,603	222,030	108.7
				前年度	199,562		5,075	204,637	243,947	204,145	99.8
				比較	7,222		6,754	468	17,656	17,885	
		03		衛生費雑入	189,745		123,092	312,837	316,776	316,592	101.2
				前年度	181,728		8,114	189,842	183,605	183,420	96.6
				比較	8,017		114,978	122,995	133,171	133,172	
		04		労働費雑入	255			255	243	243	95.3
				前年度	182			182	275	275	151.1
				比較	73			73	32	32	
		05		農林水産業費雑入	10,187			10,187	14,811	14,665	144.0
				前年度	14,620		2,108	16,728	21,681	21,681	130.8
				比較	4,433		2,108	6,541	7,070	7,216	
		06		商工費雑入	6,161			6,161	3,481	3,481	56.5
				前年度	6,644			6,644	5,409	5,409	81.4
				比較	483			483	1,928	1,928	
		07		土木費雑入	6,572			6,572	3,869	3,869	58.9
				前年度	26,150			26,150	24,331	24,327	93.0
				比較	19,578			19,578	20,462	20,458	
		08		消防費雑入	60,087		16,754	43,333	45,498	45,498	105.0
				前年度	33,361		4,472	28,889	29,277	29,277	101.3
				比較	26,726		12,282	14,444	16,221	16,221	

平成23年度歳入予算執行状況

(単位:千円,%)

款	項	目	節	科目名称	当初予算額	前年度繰越額	補正予算額	予算現額	調定額	収入済額	執行率				
20	05	01	09	教育費雑入	本年度	976,841		79,790	897,051	886,456	872,829	97.3			
				前年度	966,471		2,044	964,427	931,749	920,486	95.4				
				比較	10,370		77,746	67,376	45,293	47,657					
21	01	01	01	市債		3,641,475	527,221	594,193	4,762,889	3,369,520	3,369,520	70.7			
				市債		3,641,475	527,221	594,193	4,762,889	3,369,520	3,369,520	70.7			
				農林水産業債		47,600	21,600		69,200	63,800	63,800	92.2			
				農林水産業債	本年度	47,600	21,600		69,200	63,800	63,800	92.2			
					前年度	62,000		31,100	93,100	71,500	71,500	76.8			
					比較	14,400	21,600	31,100	23,900	7,700	7,700				
				02	01	01	商工債		37,800			37,800	31,500	31,500	83.3
							観光債	本年度	37,800			37,800	31,500	31,500	83.3
							前年度								
				比較	37,800			37,800	31,500	31,500					
				03	01	01	土木債		430,875	98,821	40,573	489,123	440,654	440,654	90.1
							道路事業債	本年度	71,600	17,400	22,000	67,000	63,200	63,200	94.3
								前年度	75,600	17,100	11,100	81,600	64,200	64,200	78.7
								比較	4,000	300	10,900	14,600	1,000	1,000	
							都市計画事業債	本年度	324,175	81,421	18,573	387,023	344,754	344,754	89.1
								前年度	642,362	954,564	123,835	1,473,091	1,391,670	1,391,670	94.5
								比較	318,187	873,143	105,262	1,086,068	1,046,916	1,046,916	
							河川事業債	本年度	22,500			22,500	20,100	20,100	89.3
								前年度							
								比較	22,500			22,500	20,100	20,100	
							住宅事業債	本年度	12,600			12,600	12,600	12,600	100.0
								前年度							
				比較	12,600				12,600	12,600	12,600				
				04	01	01	消防債		101,100		10,900	90,200	90,200	90,200	100.0
							消防債	本年度	101,100		10,900	90,200	90,200	90,200	100.0
							前年度								
				比較	101,100		10,900	90,200	90,200	90,200					
				05	01	01	教育債		653,100	406,800	1,134,800	2,194,700	869,600	869,600	39.6
							学校建設事業債	本年度	603,200	406,800	655,700	1,665,700	831,700	831,700	49.9
								前年度	922,900	230,400	162,400	990,900	385,300	385,300	38.9
比較	319,700	176,400	818,100					674,800	446,400	446,400					
社会教育事業債	本年度	49,900					11,900	38,000	37,900	37,900	99.7				
	前年度		4,000					4,000	4,000	4,000	100.0				
	比較	49,900	4,000	11,900	34,000	33,900	33,900								
保健体育事業債	本年度			491,000	491,000										
	前年度														
	比較			491,000	491,000										
06	01	01	臨時財政対策債		2,371,000		511,334	1,859,666	1,859,666	1,859,666	100.0				
			臨時財政対策債	本年度	2,371,000		511,334	1,859,666	1,859,666	1,859,666	100.0				
				前年度	2,342,861		743,400	3,086,261	3,086,261	3,086,261	100.0				
				比較	28,139		1,254,734	1,226,595	1,226,595	1,226,595					
07	01	01	民生債				22,200	22,200	14,100	14,100	63.5				
			災害救助事業債	本年度			22,200	22,200	14,100	14,100	63.5				
				前年度											
比較			22,200	22,200	14,100	14,100									

事業名：議員報酬等に要する経費

議会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																																						
01	01	01	01	本年	367,797		1,570		366,227		365,883	99.9																																																																																						
				前年	257,217		5,578		251,639		250,725	99.6																																																																																						
				比較	110,580		4,008		114,588		115,158	-																																																																																						
<p>目的 議会運営を円滑に進めるため(地方自治法により設置された議会等への出席に対する経費)</p>																																																																																																		
<p>概要及び成果</p> <p>1 定例会(6,9,12,3月),臨時会,常任委員会,特別委員会等の開催。議員数31名 【成果】 議会活動状況(平成23年4月～平成24年3月)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th rowspan="2">回数</th> <th rowspan="2">会議実 日数</th> <th rowspan="2">付議件数</th> <th colspan="3">左のうち</th> <th colspan="2">請願・陳情</th> </tr> <tr> <th>可決</th> <th>否決</th> <th>継続</th> <th>受付件数</th> <th>21 件</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>定例会</td> <td>4回</td> <td>21日</td> <td>126件</td> <td>125件</td> <td>1件</td> <td></td> <td>採択</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>臨時会</td> <td>1回</td> <td>1日</td> <td>8件</td> <td>8件</td> <td></td> <td></td> <td>一部採択</td> <td></td> </tr> <tr> <td>議運・常任委員会</td> <td>35回</td> <td>45日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>趣旨採択</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>特別委員会</td> <td>24回</td> <td>28日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>不採択</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>全員協議会</td> <td>3回</td> <td>3日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>継続審査</td> <td>3件</td> </tr> <tr> <td>その他の会議</td> <td>11回</td> <td>12日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>撤回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>78回</td> <td>110日</td> <td>134件</td> <td>133件</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>審議未了</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>陳情</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table>													区 分	回数	会議実 日数	付議件数	左のうち			請願・陳情		可決	否決	継続	受付件数	21 件	定例会	4回	21日	126件	125件	1件		採択	7件	臨時会	1回	1日	8件	8件			一部採択		議運・常任委員会	35回	45日					趣旨採択	3件	特別委員会	24回	28日					不採択	2件	全員協議会	3回	3日					継続審査	3件	その他の会議	11回	12日					撤回		合 計	78回	110日	134件	133件	1件	0件	審議未了									陳情	6件
区 分	回数	会議実 日数	付議件数	左のうち			請願・陳情																																																																																											
				可決	否決	継続	受付件数	21 件																																																																																										
定例会	4回	21日	126件	125件	1件		採択	7件																																																																																										
臨時会	1回	1日	8件	8件			一部採択																																																																																											
議運・常任委員会	35回	45日					趣旨採択	3件																																																																																										
特別委員会	24回	28日					不採択	2件																																																																																										
全員協議会	3回	3日					継続審査	3件																																																																																										
その他の会議	11回	12日					撤回																																																																																											
合 計	78回	110日	134件	133件	1件	0件	審議未了																																																																																											
							陳情	6件																																																																																										

事業名：議会運営に要する経費

議会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
01	01	01	11	本年	50,211		9,960		40,251		35,240	87.6
				前年	47,063		7,940		39,123		33,996	86.9
				比較	3,148		2,020		1,128		1,244	-
<p>目的 議会運営を円滑に進め、議会活動の周知と議会に対する市民意識の向上を図るため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 市民へ議会活動を周知するため、「市議会だより」を定例会ごと及び正月号の年5回(5/15,8/15,11/15,1/1,2/15)発行して、議案等の審議状況、議決結果及び一般質問内容等を広報している。配布方法を従来の新聞折り込みから、ポスティングによる各戸配布に変更した。 【成果】 ポスティングにより、ほぼ全世帯に「市議会だより」が配布されることで、より一層議会活動の周知が図れた。発行部数は、各号とも90,000部(うち約86,000部をポスティング配布,残りは公共的施設等に配置)</p> <p>2 定例会,臨時会及び各委員会の会議録を作成するとともに,市ホームページ内の市議会に掲載し公開した。 【成果】 定例会・臨時会会議録 50部(うち2部中央図書館に設置公開) 各委員会 2部</p> <p>3 開かれた議会を目指すため,平成23年9月定例会から本会議の録画映像をインターネットで配信している。同年12月定例会からは,生中継での配信も開始した。 【成果】 映像で配信することにより,傍聴に来られない方にも議会での審議内容が伝えられる。特に一般質問及び議案等質疑では,発言中の議員の顔写真と通告内容を,映像と同一画面に表示することで視聴しやすくなった。録画配信は,生中継の翌日から起算して3日後に配信することで,迅速な情報提供を心がけた。 (視聴者数) 生中継の同時視聴者数 : 最大60人程度 録画配信の視聴者数 : 1か月当たり最大約800人(重複を除く)</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	11	本年	11,355		1,564		9,791		8,556	87.4
				前年	38,892		3,783	19	35,090	33,623	95.8	
				比較	27,537		2,219	19	25,299	25,067	-	

概要及び成果	<p>目的 文書事務を適切かつ正確に行うため</p>																							
	<p>1 文書事務研修及びファイリング維持管理実地指導の実施 【成果】</p> <p>(1) 研修 保育所及び幼稚園に対し、イントラネットの文書管理システム操作講習を行い、維持管理に努めた。</p> <p>(2) ファイリング維持管理実地指導 平成23年10月19日から21日の3日間で、計15課等の文書ファイリング実地指導を行い、十分な維持管理指導が図られた。また、上記とは別に予防広報課及び農業委員会事務局のフォルダ分類の助言を個別に行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>午 前</th> <th>午 後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10月19日</td> <td>障害者センター谷田部・南消防署</td> <td>谷田部児童館・谷田部交流センター・谷田部保健センター</td> </tr> <tr> <td>10月20日</td> <td>大穂保健センター大穂交流センター</td> <td>小田児童館・障害者センター筑波・クリーンセンター</td> </tr> <tr> <td>10月21日</td> <td>桜窓口センター・桜保健センター</td> <td>予防広報課・消防指令課・春日交流センター</td> </tr> </tbody> </table>													午 前	午 後	10月19日	障害者センター谷田部・南消防署	谷田部児童館・谷田部交流センター・谷田部保健センター	10月20日	大穂保健センター大穂交流センター	小田児童館・障害者センター筑波・クリーンセンター	10月21日	桜窓口センター・桜保健センター	予防広報課・消防指令課・春日交流センター
		午 前	午 後																					
	10月19日	障害者センター谷田部・南消防署	谷田部児童館・谷田部交流センター・谷田部保健センター																					
	10月20日	大穂保健センター大穂交流センター	小田児童館・障害者センター筑波・クリーンセンター																					
10月21日	桜窓口センター・桜保健センター	予防広報課・消防指令課・春日交流センター																						
<p>2 文書ファイリングシステムを維持管理するための用品の購入 【成果】 フォルダの再利用を徹底することで、経費削減に努めた。 (H23年度1,382千円 - H22年度3,144千円 = 1,762千円)</p>																								
<p>3 文書事務の指導及び改善 【成果】 臨時文書管理主任研修(7回184名)・臨時文書取扱員研修(15回321名)・新規採用職員研修(1回37名)・文書管理主任研修(3回52名)を通して、収受、起案などの文書事務の指導及び改善が図られた(研修回数26回、延べ参加者数594名)。</p>																								
<p>4 文書の整理,保管,保存,引継ぎ及び廃棄 【成果】 豊里庁舎にある長期保存文書の見直しを行い、長期保存文書の縮減が図られた(縮減27箱)。</p>																								
<p>5 文書電子化の推進 【成果】 平成21年度から引き続き、6課で実施しており、専用のスキャナーを活用し申請書添付文書の電子化の推進が図れた。</p>																								

事業名： 通信運搬に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	12	本年	20,907				20,907		19,008	90.9
				前年	20,599			19	20,618		18,599	90.2
				比較	308			19	289		409	-
目的 迅速かつ的確な文書の取扱いを実施するため												
概要及び成果 1 文書の收受 【成果】 市に到着した郵便物等の文書を、本庁舎文書集配室で受領し、速やかに各部等メールボックスへ仕分けできた。また、書留や金券は、書留等收受簿に記載し、各部等の企画監へ配布した。												
2 文書の発送 【成果】 平成22年7月から、郵便料金計器を導入し、文書郵送の迅速化を図った。												
3 文書の集配 【成果】 毎日、午後に各窓口センター及び消防本部を巡回し、迅速かつ的確に集配(送達)業務ができた。												
4 郵便料金(後納料金,切手・はがき)の管理 【成果】 郵便料金計器の導入により、各課支出状況集計時間の短縮が図られた。また、区内特別の割引制度を利用し、経費削減に努めた(割引額1,797千円支出)。												

事業名： 法制・法務に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
02	01	01	13	本年	11,246				11,246		10,657	94.8																												
				前年	11,354				11,354		10,459	92.1																												
				比較	108				108		198	-																												
目的 法に基づく行政の執行に寄与するため																																								
概要及び成果 1 条例,規則その他法令の審査,指導及び助言 【成果】 法令審査の件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>条例</th> <th>規則</th> <th>告示</th> <th>訓令</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>44件</td> <td>66件</td> <td>52件</td> <td>9件</td> <td>13件</td> <td>184件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>39件</td> <td>84件</td> <td>30件</td> <td>14件</td> <td>27件</td> <td>194件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>47件</td> <td>60件</td> <td>33件</td> <td>20件</td> <td>41件</td> <td>201件</td> </tr> </tbody> </table>														条例	規則	告示	訓令	その他	合計	平成23年度	44件	66件	52件	9件	13件	184件	平成22年度	39件	84件	30件	14件	27件	194件	平成21年度	47件	60件	33件	20件	41件	201件
	条例	規則	告示	訓令	その他	合計																																		
平成23年度	44件	66件	52件	9件	13件	184件																																		
平成22年度	39件	84件	30件	14件	27件	194件																																		
平成21年度	47件	60件	33件	20件	41件	201件																																		
2 訴訟,不服申立て等の助言及び事務処理 【成果】 (1) 行政不服審査法に基づく不服申立て 審査請求 6件,異議申立て 20件 (2) その他 戸籍法に基づく不服申立て 1件 (3) 平成23年度における訴訟事案 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>民事訴訟</th> <th>住民訴訟</th> <th>行政訴訟</th> <th>労働審判</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>3件</td> <td>1件</td> <td>3件</td> <td>1件</td> </tr> </tbody> </table>														民事訴訟	住民訴訟	行政訴訟	労働審判	件数	3件	1件	3件	1件																		
	民事訴訟	住民訴訟	行政訴訟	労働審判																																				
件数	3件	1件	3件	1件																																				

概要及び成果	3 つくば市例規集の編集 【成果】 つくば市例規集追録ページ数						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,677 ページ</td> <td>2,545 ページ</td> <td>2,038 ページ</td> </tr> </tbody> </table>	平成23年度	平成22年度	平成21年度	2,677 ページ	2,545 ページ	2,038 ページ
	平成23年度	平成22年度	平成21年度				
2,677 ページ	2,545 ページ	2,038 ページ					
4 公告式の手続 【成果】 つくば市公告式掲示場への掲示件数							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>806 件</td> <td>816 件</td> <td>831 件</td> </tr> </tbody> </table>	平成23年度	平成22年度	平成21年度	806 件	816 件	831 件
平成23年度	平成22年度	平成21年度					
806 件	816 件	831 件					
	5 顧問弁護士への法律相談 【成果】 15件						

事業名： 総合賠償保険に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	14	本年	3,363				3,363		3,348	99.6
				前年	3,305				3,305		3,291	99.6
				比較	58				58		57	-

目的	市が、利用者に対し施設の瑕疵や業務遂行上の過失に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填し、市からの一時的及び多額な損害賠償金支払いを防ぎ、財政の安定性に寄与するため																								
概要及び成果	<p>1 保険の内容</p> <p>(1) 保険の種類</p> <p>賠償責任保険 市が管理する施設の瑕疵や、市が行う業務上の過失に起因する事故について、市に法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填する。</p> <p>補償保険 市が主催する行事又は市民団体によるボランティア活動に参加している住民の偶発的な事故について、市の法律上の賠償責任の有無に関係なく、市が支払う補償金を補填する。</p> <p>(2) 保険期間： 平成23年4月1日から平成24年3月31日までの1年間</p> <p>(3) 市の業務： 加入業務，事故発生時の保険会社への連絡，事故報告書等の必要書類作成，示談等の手続</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度保険金の支払実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>事故発生月</th> <th>担当課</th> <th>保険金支払月</th> <th>保険種目</th> <th>保険金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>平成23年 4月</td> <td>栗原交流センター</td> <td>平成23年 7月</td> <td>対物賠償</td> <td>168,000円</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>平成23年 9月</td> <td>観光物産課</td> <td>平成23年11月</td> <td>入院通院補償</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>平成23年10月</td> <td>障害者センター桜</td> <td>平成24年 2月</td> <td>対物賠償</td> <td>26,366円</td> </tr> </tbody> </table>	No.	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額	1	平成23年 4月	栗原交流センター	平成23年 7月	対物賠償	168,000円	2	平成23年 9月	観光物産課	平成23年11月	入院通院補償	30,000円	3	平成23年10月	障害者センター桜	平成24年 2月	対物賠償	26,366円
No.	事故発生月	担当課	保険金支払月	保険種目	保険金額																				
1	平成23年 4月	栗原交流センター	平成23年 7月	対物賠償	168,000円																				
2	平成23年 9月	観光物産課	平成23年11月	入院通院補償	30,000円																				
3	平成23年10月	障害者センター桜	平成24年 2月	対物賠償	26,366円																				

事業名： 庶務に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)										
02	01	01	15	本年	164				164		78	47.6										
				前年	296				296		220	74.3										
				比較	132				132		142	-										
目的 行政相談及び定例議会等の開催時における総合調整等の業務を行うため																						
概要及び成果 1 行政相談の開催 【成果】 国・県・市総合相談(年1回・5月), 定例相談(年3回) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>開催日</th> <th>会場</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年 5月25日(水)</td> <td>つくば市役所</td> </tr> <tr> <td>平成23年 7月29日(金)</td> <td>桜保健センター</td> </tr> <tr> <td>平成23年10月20日(木)</td> <td>市民ホールつくばね</td> </tr> <tr> <td>平成24年 1月26日(木)</td> <td>大穂交流センター</td> </tr> </tbody> </table>													開催日	会場	平成23年 5月25日(水)	つくば市役所	平成23年 7月29日(金)	桜保健センター	平成23年10月20日(木)	市民ホールつくばね	平成24年 1月26日(木)	大穂交流センター
開催日	会場																					
平成23年 5月25日(水)	つくば市役所																					
平成23年 7月29日(金)	桜保健センター																					
平成23年10月20日(木)	市民ホールつくばね																					
平成24年 1月26日(木)	大穂交流センター																					
2 専決処分手続 【成果】 専決処分件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14 件</td> <td>11 件</td> <td>13 件</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	14 件	11 件	13 件				
平成23年度	平成22年度	平成21年度																				
14 件	11 件	13 件																				
3 議会定例会 【成果】 4回																						
4 議会臨時会 【成果】 1回																						

事業名： 情報公開等に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	01	16	本年	502				502		72	14.3												
				前年	388				388		14	3.6												
				比較	114				114		58	-												
目的 情報公開条例・個人情報保護条例の施行による、情報の公開・個人情報の自己開示等の実施及び個人情報の保護を図るため。また、これにより、行政の説明責任の明確化、行政運営の透明性の向上など、地方自治の本旨に即した市政の実現に寄与するため 不服申立てが提起された場合、審査会の事務局業務を行うため																								
概要及び成果 1 情報公開事務 (1) 情報公開請求に対する相談業務 (2) 公開・非公開決定の調整, 各課との連絡調整 (3) 不服申立書受理に関する事務 【成果】 (1) 情報公開請求書の受付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>請求書受付件数</td> <td>50件 (市内26件・市外24件)</td> <td>99件 (市内68件・市外31件)</td> <td>56件 (市内30件・市外26件)</td> </tr> <tr> <td>請求者実人数</td> <td>36人 (市内17人・市外19人)</td> <td>41人 (市内25人・市外16人)</td> <td>36人 (市内21人・市外15人)</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	請求書受付件数	50件 (市内26件・市外24件)	99件 (市内68件・市外31件)	56件 (市内30件・市外26件)	請求者実人数	36人 (市内17人・市外19人)	41人 (市内25人・市外16人)	36人 (市内21人・市外15人)
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
請求書受付件数	50件 (市内26件・市外24件)	99件 (市内68件・市外31件)	56件 (市内30件・市外26件)																					
請求者実人数	36人 (市内17人・市外19人)	41人 (市内25人・市外16人)	36人 (市内21人・市外15人)																					

(2) 情報公開請求に対する処理内容及び件数

処 理 内 容	平成23年度	平成22年度	平成21年度
公 開	23 件	95 件	21 件
一 部 公 開	41 件	48 件	34 件
非 公 開	2 件	7 件	3 件
請求却下	20 件	30 件	5 件
合 計 (延べ)	86 件	180 件	63 件

(3) 情報公開の実施状況

公 開 の 方 法	平成23年度	平成22年度	平成21年度
閲覧による公開	5 件	17 件	2 件
写しの交付による公開	56 件	124 件	53 件
請求取下げ	5 件	2 件	0 件
未 来 庁	5 件	2 件	1 件

2 個人情報保護事務

- (1) 自己開示等請求に対する相談業務
- (2) 個人情報の適正管理の届出及び指導業務
- (3) 開示・非開示等決定の調整, 各課との連絡調整

【成果】

(1) 個人情報開示請求書の受付件数

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
請求書受付件数	54件 (市内38件・市外16件)	19件 (市内10件・市外9件)	10件 (市内6件・市外4件)
請求者実人数	52人 (市内36人・市外16人)	15人 (市内10人・市外5人)	9人 (市内6人・市外3人)

(2) 個人情報開示請求に対する処理内容及び件数

処 理 内 容	平成23年度	平成22年度	平成21年度
開 示	25 件	9 件	5 件
一 部 開 示	26 件	9 件	6 件
不 開 示	0 件	0 件	0 件
請求却下(対象文書不存在)	6 件	1 件	1 件
合 計 (延べ)	57 件	19 件	12 件

(3) 個人情報開示の実施状況

開 示 の 方 法	平成23年度	平成22年度	平成21年度
閲覧による開示	0 件	0 件	0 件
写しの交付による開示	48 件	18 件	11 件
未来庁	3 件	0 件	0 件

3 情報公開等審査会に関する事務(不服申立てがあった場合)

- (1) 審査会への諮問書の受理
- (2) 審査会の調整, 各課との連絡調整
- (3) 会議録の作成

【成果】

内 容	件 数		
	平成23年度	平成22年度	平成21年度
不服申立て	0 件	0 件	1 件
情報公開等 審査会	諮問案件	0 件	1 件
	会議の開催回数	0 回	1 回

事業名： 公平委員会共同設置に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	17	本年	505				505		504	99.8
				前年	512				512		512	100.0
				比較	7				7		8	-
目的				地方公務員法第7条第4項の規定により共同設置したつくば市等公平委員会の経費を負担するため								
概要及び成果				1 つくば市,つくばみらい市,かすみがうら市及び新治地方広域事務組合の計4団体による共同設置 【成果】 負担金:1,647人×300円(職員数割)+10,000円(均等割)=504,100円 均等割額 団体数×10,000円 職員数割額 各団体職員数×300円 負担金を支出したことにより,つくば市等公平委員会の管理運営するための予算を確保し,公平委員会を共同運営することができた。								

事業名： すぐ対応室に要する経費

総務部 総務課 すぐ対応室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																										
02	01	01	18	本年	4,285				4,285		4,253	99.3																										
				前年	4,210				4,210		4,175	99.2																										
				比較	75				75		78	-																										
目的				現地対応については,誠意を持って対応し,市民の満足度を向上させるため																																		
概要及び成果				1 市民からの要望・要請・苦情等に対して,速やかに対応することにより,不安・不満等をなくすよう努力し市民のサービス向上を図る。 【成果】 (1) 要望・要請等に対して,早急に現地に出向き,市民の話をよく聞き,敏速に処理することによって,行政サービスの向上を図ることに努力した。 (2) 道路の補修については,道路の安全確保に努めた。 (3) 蜂の駆除要望は,その場で巣を撤去するため,市民から大変喜ばれている状況である。																																		
					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">受付件数</th> <th colspan="2">うち,道路補修</th> <th colspan="2">うち,蜂の処理</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,236 件</td> <td>(1,002)</td> <td>196 件</td> <td>(193)</td> <td>967 件</td> <td>(801)</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,012 件</td> <td>(847)</td> <td>206 件</td> <td>(202)</td> <td>710 件</td> <td>(613)</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1,107 件</td> <td>(911)</td> <td>297 件</td> <td>(284)</td> <td>713 件</td> <td>(575)</td> </tr> </tbody> </table>				受付件数		うち,道路補修		うち,蜂の処理		平成23年度	1,236 件	(1,002)	196 件	(193)	967 件	(801)	平成22年度	1,012 件	(847)	206 件	(202)	710 件	(613)	平成21年度	1,107 件	(911)	297 件	(284)	713 件	(575)			
	受付件数		うち,道路補修		うち,蜂の処理																																	
平成23年度	1,236 件	(1,002)	196 件	(193)	967 件	(801)																																
平成22年度	1,012 件	(847)	206 件	(202)	710 件	(613)																																
平成21年度	1,107 件	(911)	297 件	(284)	713 件	(575)																																
()内の件数は,すぐ対応室処理件数を示す。																																						

事業名：政治倫理審査会に要する経費

総務部 法務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	19	本年	350				350		240	68.6
				前年	350				350		210	60.0
				比較							30	-
目的				政治倫理審査会の確立に寄与するため								
概要及び成果				<p>1 会議の開催 【成果】 政治倫理審査会(委員6名)を年4回開催した。</p> <p>2 資産等報告書の審査結果の報告 【成果】 (1) 資産等報告書の審査報告書を作成し、審査結果を市長及び議長に報告した。 (2) 市長等の資産等報告書については、その概要を広報紙に掲載し、広く市民に公表した。 (3) 厳正かつ正確な資産等報告書の審査を行うことで、行政運営の透明性を保ち、公正で開かれた市政の発展に寄与した。 資産等報告書の閲覧申請 1件</p>								

事業名：私学振興に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	01	20	本年	262				262		89	34.0
				前年	416				416		112	26.9
				比較	154				154		23	-
目的				構造改革特別区域法により認定を受けた「つくば市教育特区」における株式会社立の学校の認可等及び認可校の評価を行うため								
概要及び成果				<p>1 つくば市教育特区学校審議会の運営 (1) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第4条第1項の規定による認可に係る事項 (2) 学校教育法第13条の規定による閉鎖命令に係る事項 (3) 学校教育法第14条の規定による変更命令に係る事項 (4) 法第12条第5項の規定による学校の評価に関する事項 【成果】 つくば市教育特区学校審議会を開催し、「つくば市教育特区」における認可校の教育内容、管理状況、経営状況の把握及び指導を行った。</p>								

事業名：（仮称）自治基本条例に要する経費

総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	01	01	21	本年	2,596	767			3,363	1,767	548	68.8						
				前年	4,311				4,311	767	2,950	86.2						
				比較	1,715	767			948	1,000	2,402	-						
<p>目的 地方分権への対応・自律した自治体運営の確立のため 地方分権の進展に伴い、つくば市にふさわしい自治体の在り方を総合的に形成していくための枠組みとして、自治基本条例の制定に向けて取り組み、策定過程の機会を通し、市民・職員が自治について真剣に考え、その認識・意識などが高まることが期待されるため</p>																		
<p>概要及び成果</p> <p>1 市民ワークショップ等を開催し多様な市民の考え方や思いを聞き合いながら、市民ワーキングチーム会議を中心に検討する。</p> <p>(1) 新しい検討のスタイルとして、「市民ワーキングチーム」と「地域別・テーマ別ワークショップ」という2つの話し合いの場を設け、多くの市民の考えや思いを聞き合いながら「つくば市らしい自治の在り方」を検討していくという市民参加型のスタイルを進める。</p> <p>(2) 庁内ワーキングチームを置き、職員として自治の在り方について検討する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民ワークショップ等開催数 市民ワーキングチーム会議：第13回(4月)から第38回(3月)の計26回 市民ワークショップ11回、庁内ワーキングチーム会議11回 議会・市民・行政合同勉強会1回、議会・市民・行政合同ワークショップ1回 職員研修(係長クラス200名、次長勉強会20名)各1回 市民参加人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>356名</td> <td>403名</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>1 平成22年度の参加人数には、中田 宏氏の講演会(300名)含む 2 平成21年度は実績無(本事業は平成22年度から実施)</p> <p>(2) 平成24年3月に「市民ワーキングチームからの報告」をまとめ、市長に提出した。</p> <p>(3) 参加された方が一部に限られ、予想以上に関心が低いことと、条例の必要性等について疑問や分からないと考える方が少なくないことが見えてきた。そのため、多くの市民から意見を聞いていくとともに、原点に立ち返って必要性・効果などを検証する必要性がでてきた。</p> <p>2 先進自治体の視察を行う。</p> <p>【成果】 先進地視察先・・・愛知県新城市(平成24年1月)</p>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	356名	403名	-
平成23年度	平成22年度	平成21年度																
356名	403名	-																

事業名：土地開発公社に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	01	01	22	本年	200				200		139	69.5						
				前年	200				200									
				比較							139	-						
<p>目的 土地開発公社の健全な運営を確保するため</p>																		
<p>概要及び成果</p> <p>1 土地開発公社への運営費補助(事務従事者の労災保険料及び法人市・県民税分)を実施 なお、事務従事者は、財政課職員が兼任</p> <p>【成果】 土地開発公社補助金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>138,904円</td> <td>-</td> <td>138,810円</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	138,904円	-	138,810円
平成23年度	平成22年度	平成21年度																
138,904円	-	138,810円																

事業名：特別職報酬等審議会運営に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	11	本年	100				100		0	0.0
				前年	100				100			
				比較						0	-	
目的				議員報酬及び政務調査費の額並びに市長及び副市長の給料の額について審議し、適正な額を維持するため								
概要及び成果				1 特別職報酬等審議会の運営 (1) 議員報酬及び政務調査費の額並びに市長及び副市長の給料の額の改定について、市長から諮問を受けたとき、特別職報酬等審議会を開催する。 (2) 特別職報酬等審議会で決定した内容を市長に答申する。 【成果】 平成23年度は、特別職報酬等審議会の開催はなかった。								

事業名：給与事務に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	12	本年	169				169		143	84.6
				前年	128				128		84	65.6
				比較	41				41		59	-
目的				職員の生活基盤を支える給与等の支給や各種保険等控除事務を円滑に進めることで、就労意欲の向上を図るため								
概要及び成果				1 例月給与、期末・勤勉手当、子ども手当の支給及び社会保険料等各種控除事務 【成果】 (1) 平成23年度支給対象職員数:1,761人 (2) 子ども手当支給職員数:487人 (3) 平成23年度人事院の給与勧告に伴う給与改定実施内容 月例給の引き下げ(平均改定率 0.23%) 55歳を超える(6級以上)職員の給料及び特別調整額の1.5%減額改定 平成23年12月に支給する期末手当に関する特例措置の実施(減額改定職員の給与の0.37%遡及減額) 人事院勧告の内容調整や給与制度の理解増進を図ることで、例月給与、期末・勤勉手当、子ども手当の支給及び社会保険料等各種控除事務を円滑に進めた。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	13	本年	11,464				11,464		9,780	85.3
				前年	13,849				13,849		11,729	84.7
				比較	2,385				2,385		1,949	-

目的	<p>高度化・多様化する市民ニーズへの的確な対応が求められており、本市を取り巻く環境の変化に即応した研修を実施し、地方分権時代に対応する質の高い、市民感覚を備えた職員の育成を図るため</p>												
概要及び成果	<p>1 基本研修 10課程 指定人数 377人 各職層ごとに共通した知識及び技能の習得</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>365 人</td> <td>415 人</td> <td>292 人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>96.8 %</td> <td>95.8 %</td> <td>96.1 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>各職層に応じた知識を習得させるとともに、政策形成能力の向上に努めた。また、管理職層における組織管理能力、指導職層における組織管理の補佐業務及び調整能力を養うことに効果があった。</p>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	修了人数	365 人	415 人	292 人	修了率	96.8 %	95.8 %	96.1 %
		平成23年度	平成22年度	平成21年度									
	修了人数	365 人	415 人	292 人									
	修了率	96.8 %	95.8 %	96.1 %									
<p>2 特別研修 11課程 指定人数 1,193人 管理職特別(人事評価者訓練)研修, 先進地調査研修, 政策課題研究研修, 行政対象暴力等対応研修, 接遇リーダー養成研修, 文書管理主任研修, 行政手続条例研修, 自治基本条例研修, 情報主管・情報調整主管研修, OA研修, ユニバーサルデザイン研修</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>1,130 人</td> <td>927 人</td> <td>1,608 人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>94.7 %</td> <td>92.9 %</td> <td>96.1 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>業務遂行に必要な実務能力(法務・文書)の向上や、高度な政策形成能力の養成につながった。</p>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	修了人数	1,130 人	927 人	1,608 人	修了率	94.7 %	92.9 %	96.1 %	
	平成23年度	平成22年度	平成21年度										
修了人数	1,130 人	927 人	1,608 人										
修了率	94.7 %	92.9 %	96.1 %										
<p>3 派遣研修 35課程 指定人数 72人 国等の機関(経済産業省, 国土交通省, (財)地方自治研究機構), 都市再生機構, (株)つくば研究支援センター, 茨城県, 荒川区, 自治大学校, 国土交通大学校, 茨城県自治研修所, (財)市町村職員中央研修所, (財)全国市町村国際文化研究所, (財)公務人材開発協会, (財)行政管理研究センター, (財)経済調査会, (財)地方公務員安全衛生推進協会, (財)日本産業廃棄物処理振興センター, (財)日本建築防災協会, 安全運転中央研修所, (社)茨城県建築士事務所協会, (社)日本経営協会, みずほ総合研究所(株), (株)地域科学研究会</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>72 人</td> <td>58 人</td> <td>83 人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>100 %</td> <td>100 %</td> <td>96.5 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>高度な専門知識の習得に効果があり、また、他自治体・関係機関との情報交換ができた。</p>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	修了人数	72 人	58 人	83 人	修了率	100 %	100 %	96.5 %	
	平成23年度	平成22年度	平成21年度										
修了人数	72 人	58 人	83 人										
修了率	100 %	100 %	96.5 %										
<p>4 通信教育研修 14課程 指定人数 14人 箱田式！3分で相手の心をつかむ話し方マスター講座, 女性のための5つの仕事術, 議事録名人, 食品衛生の基本マスターコース, 説得力・交渉力を行使する, IT & インターネット活用力100, DVDで学ぶ手話講座等</p> <p>【成果】 修了人数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>修了人数</td> <td>14 人</td> <td>8 人</td> <td>9 人</td> </tr> <tr> <td>修了率</td> <td>100 %</td> <td>100 %</td> <td>100 %</td> </tr> </tbody> </table> <p>自己啓発の促進・支援により、職員の意識高揚が図られた。</p>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	修了人数	14 人	8 人	9 人	修了率	100 %	100 %	100 %	
	平成23年度	平成22年度	平成21年度										
修了人数	14 人	8 人	9 人										
修了率	100 %	100 %	100 %										

事業名： 職員福利厚生に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	14	本年	20,159		1,718		18,441		16,982	92.1
				前年	15,370				15,370		14,500	94.3
				比較	4,789		1,718		3,071		2,482	-
目的				地方公務員法第42条に定められた職員の保健, 元気回復, その他の厚生事業に関する事業等を実施することで, 職員が安心して公務に専念できるようにするため								
概要及び成果				1 茨城県市町村職員共済組合, 茨城県市町村総合事務組合に関する事務及び職員健康診断等の各種事業を実施, 職員を側面からバックアップし公務の効率化を図った。 【成果】 (1) 共済組合に関する事業: 年金の請求・保険給付・組合員証の更新等の事務を実施した。 (2) 総合事務組合に関する事業: 職員の届出・退職手当金請求事務を50人分実施した。 (3) 公務災害: 公務遂行中に発生した災害3件の補償請求事務を行った。 (4) 作業服支給: 夏服48着, 冬服41着, 防寒服42着を支給した。 (5) 体育事業: 官公庁野球大会に参加した。 (6) 健康診断等: 健康診断663人, 人間ドック受診1,066人, ぶらり健康相談135人参加, 健康教室102人参加した。 職員及び家族の生活の安定と福祉の向上, 体育事業, 健康診断により健康の保持増進を図り, 職務の効率的運営を図った。								

事業名： 人事管理に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																						
02	01	02	15	本年	6,762				6,762		5,377	79.5																																																						
				前年	6,030				6,030		4,579	75.9																																																						
				比較	732				732		798	-																																																						
目的				職員の任用, 分限及び懲戒, 人事評価その他公務能率の向上のための施策により, 適切な人事管理を行うため																																																														
概要及び成果				1 職員の採用 【成果】 採用職員数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>募集人員</th> <th>受験者</th> <th>合格者</th> <th>倍率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">平成23年度</td> <td>事務職</td> <td>20名</td> <td>432人</td> <td>21人</td> <td>20.6</td> </tr> <tr> <td>専門職</td> <td>16名</td> <td>147人</td> <td>16人</td> <td>9.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>36名</td> <td>579人</td> <td>37人</td> <td>15.6</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">平成22年度</td> <td>事務職</td> <td>26名</td> <td>439人</td> <td>30人</td> <td>14.6</td> </tr> <tr> <td>専門職</td> <td>18名</td> <td>137人</td> <td>19人</td> <td>7.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>44名</td> <td>576人</td> <td>49人</td> <td>11.8</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">平成21年度</td> <td>事務職</td> <td>18名</td> <td>400人</td> <td>20人</td> <td>20.0</td> </tr> <tr> <td>専門職</td> <td>21名</td> <td>180人</td> <td>22人</td> <td>8.2</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>39名</td> <td>580人</td> <td>42人</td> <td>13.8</td> </tr> </tbody> </table> 退職者補充及び専門職の確保のため, 前年度より8名少ない36名を募集したところ, 579人が受験し, 倍率は15.6で昨年度より3.8高い倍率となった。											募集人員	受験者	合格者	倍率	平成23年度	事務職	20名	432人	21人	20.6	専門職	16名	147人	16人	9.2	計	36名	579人	37人	15.6	平成22年度	事務職	26名	439人	30人	14.6	専門職	18名	137人	19人	7.2	計	44名	576人	49人	11.8	平成21年度	事務職	18名	400人	20人	20.0	専門職	21名	180人	22人	8.2	計	39名	580人	42人	13.8
		募集人員	受験者	合格者	倍率																																																													
平成23年度	事務職	20名	432人	21人	20.6																																																													
	専門職	16名	147人	16人	9.2																																																													
	計	36名	579人	37人	15.6																																																													
平成22年度	事務職	26名	439人	30人	14.6																																																													
	専門職	18名	137人	19人	7.2																																																													
	計	44名	576人	49人	11.8																																																													
平成21年度	事務職	18名	400人	20人	20.0																																																													
	専門職	21名	180人	22人	8.2																																																													
	計	39名	580人	42人	13.8																																																													
2 人事異動の実施 【成果】				人事異動に関しては, 前年度より67人少ない1419人の異動(消防本部及び再任用職員を除く。)を行い, 市民サービスの向上を目指した適材適所の人事配置に努めた。																																																														

概要及び成果	<p>3 職員の分限処分及び懲戒処分</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成23年度中に分限処分を受けた職員数は、すべて分限休職で17人であり、22年度と同数であった。</p> <p>(2) 平成23年度中に懲戒処分を受けた職員数は延べ7人であり、22年度に比べ5人増加した。処分者数を種類別にみると、停職1人、減給3人、戒告3人であった。</p>
	<p>4 人事評価の実施</p> <p>【成果】</p> <p>休職中及び育児休業中の職員を除く1,710人の人事評価が行われ、成績区分別の職員数は、評価「A」1人(0.1%)、評価「B」315人(18.4%)、評価「C」1,368人(80.0%)、評価「D」24人(1.4%)、評価「E」2人(0.1%)であった。この人事評価の結果を勤勉手当成績率及び昇給号給数に反映させた。</p>
	<p>5 人事交流の実施</p> <p>【成果】</p> <p>国との人事交流、実務研修及び公益的法人等への派遣者数</p> <p>(1) 国との人事交流として、国から2人の職員を採用した。</p> <p>(2) 職員の資質向上及び意識改革を図るため、経済産業省及び国土交通省に各1人ずつ研修生を派遣したほか、茨城県、茨城県後期高齢者医療広域連合、公益的法人等その他団体に14人の職員を派遣した。</p> <p>(3) その他国から1人、茨城県から2人、民間から1人を受け入れ、組織の活性化に向けた取組を実施した。</p>

事業名： 臨時職員に要する経費

総務部 人事課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	02	16	本年	182,938		4,020		178,918		174,080	97.3
				前年	136,150		27,724		163,874		160,413	97.9
				比較	46,788		31,744		15,044		13,667	-
目的				職員の補助・補充として雇用している臨時職員等の適切な管理を図るため								
概要及び成果				<p>1 臨時職員等が安心して公務に専念し、公務能率の向上を図れるよう各種保険の加入や健康診断等を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 臨時職員の社会保険資格取得・喪失届出380件、雇用保険資格取得・喪失届出570件を行った。</p> <p>(2) 労災保険・非常勤公務災害補償制度に加入し、公務中に発生した災害14件の補償手続き事務を行った。</p> <p>(3) 臨時職員426人の健康診断の実施、生活習慣病予防健診へ91人申込みを行った。</p> <p>2 年度中途に長期療養及び育児休業に入った職員の欠員補充に対処するため、臨時職員の雇用に係る予算を一元的に管理し、必要に応じて各課に予算を令達した。</p> <p>【成果】</p> <p>臨時職員賃金として、21課に18,381,574円を令達し、各課事務の効率化を図った。</p>								

事業名：秘書業務に要する経費

市長公室 秘書課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	03	11	本年	14,122				14,122		10,439	73.9
				前年	15,293				15,293		9,917	64.8
				比較	1,171				1,171		522	-
<p>目的 市長統括のもと、関係各部局課相互の連携を図り、一体的に行政機能を発揮するため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 市長・副市長の秘書業務 【成果】 関係各部局課との円滑な調整に基づく市政運営を行った。</p> <p>2 交際に関すること 【成果】 市長が、市政の円滑な運営を図るため市を代表して行う外部の個人又は団体との交際に係る支出を行った。</p> <p>3 市長会に関すること 【成果】 茨城県市長会 会議出席 3日 全国市長会 会議出席 7日 役職:理事</p>												

事業名：表彰・褒賞・儀式関係に要する経費

市長公室 秘書課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																				
02	01	03	12	本年	85				85		0	0.0																																				
				前年	85				85																																							
				比較							0	-																																				
<p>目的 市民生活と文化の向上等に特に功績のあった方を讃え、市民の福祉の増進と市政の発展に資するため</p>																																																
<p>概要及び成果</p> <p>1 叙勲・一般表彰等に関する事務手続き 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくば名誉市民</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>死亡叙勲</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>高齢者叙勲</td> <td>4 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>春の叙勲</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>秋の叙勲</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>叙位叙勲</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>叙位</td> <td>1 件</td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> </tr> <tr> <td>つくば市長賞</td> <td>14 件</td> <td>15 件</td> <td>13 件</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	つくば名誉市民	0 件	0 件	0 件	死亡叙勲	1 件	1 件	1 件	高齢者叙勲	4 件	0 件	0 件	春の叙勲	0 件	0 件	0 件	秋の叙勲	0 件	0 件	1 件	叙位叙勲	0 件	0 件	0 件	叙位	1 件	0 件	0 件	つくば市長賞	14 件	15 件	13 件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																													
つくば名誉市民	0 件	0 件	0 件																																													
死亡叙勲	1 件	1 件	1 件																																													
高齢者叙勲	4 件	0 件	0 件																																													
春の叙勲	0 件	0 件	0 件																																													
秋の叙勲	0 件	0 件	1 件																																													
叙位叙勲	0 件	0 件	0 件																																													
叙位	1 件	0 件	0 件																																													
つくば市長賞	14 件	15 件	13 件																																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	04	11	本年	45,312		2,500		42,812		37,986	88.7
				前年	45,238		2,272		42,966		37,355	86.9
				比較	74		228		154		631	-

目的

各種広報媒体の作成を通じ、行政情報を迅速かつ正確に提供するため。また、広聴活動を通して市民ニーズを的確に把握し、市政に反映するとともに、市民参加がより一層進展するよう働きかけるため

概要及び成果

1 広報事業

【成果】

印刷物や放送メディアを活用し、市政情報を的確に提供した。

(1) 「広報つくば」の発行

発行部数：99,300～100,000部、配布部数：約90,000～95,000部、その他公的施設等に設置。毎月1回発行「広報つくば」の点訳及び録音版を作成し、視聴覚障害者に配布した。

(2) 「つくば市民べんり帳」の発行

発行部数：90,000部 区会配布及び公的施設等に設置

A4判、行政情報の他に、市民生活に密着した生活情報や地域情報を掲載し、利便性の高い情報誌を作成(民間事業者と協働で事業実施)

(3) 「マイシティつくば」の発行

発行部数：30,000部(増刷) 市内転入者・訪問者などに配布

A4サイズ(A1八折)で、表面に行政情報、裏面に市の地図を掲載し、つくば市を分かりやすく紹介するガイドとして作成

(4) ケーブルテレビ広報番組「つくば市広報タイム」放送

放送回数：1回15分で、1日5回放送(毎日)

(5) FMラジオ広報番組「つくば市広報ステーション」放送

放送回数：1回15分で、1日1回放送(月～金)。番組収録は週1回で、内容により職員参加により作成

(6) 写真等を電子データ化しアーカイブを作成

紙ベースやネガの状態では保存されている写真の電子データ化と元データの整理保存を実施

(7) 情報提供スペース(庁舎1階、イーアスつくば)への刊行物設置の管理運営

行政各課からのチラシやポスターの設置。市内研究機関のチラシなども設置し、いつでも、市内の情報が入手できるようにするため、関係各機関に呼び掛けた。

(8) 記者会との連絡調整

定例記者会見、臨時記者会見、記者発表の実施、庁内各部署から市政情報のプレスリリース、記者会などマスコミに情報提供を行った。プレスリリース回数：215回
また、円滑な情報提供を行うため、マスコミと市幹部との意見交換会を実施した。

2 広聴事業

【成果】

要望等に対する回答書を通じて、市民満足度及び市政の向上を図った。

(1) 市民の声支援システムの運用

要望等件数は1,816件で、内訳は一般要望60件、市長へのたより163件、市長へのメール1,583件、相談カード10件、その中で、東日本大震災に関する要望等が多かった。

	一般要望	市長へのたより	市長へのメール	市政モニター	相談カード	合計
平成23年度	60件	163件	1,583件	0件	10件	1,816件
平成22年度	124件	108件	257件	1件	53件	543件
平成21年度	95件	62件	107件	21件	12件	297件

概要及び成果	(2)市政地区別懇談会の開催			
	中学校区を単位に10回実施。延べ参加者数：331人			
	市長が市政の現状を説明し、参加者が市政に対する提言や地域の課題等について懇談し、市政運営の参考とした。			
		開催回数	延べ参加者数	平均参加者数
	平成23年度	10 回	331 人	33.1 人
	平成22年度	7 回	176 人	25.1 人
	平成21年度	8 回	447 人	55.9 人
	(3)市政モニター制度の実施			
	モニター：10人。公募、地域・各種団体を代表する方			
	課題(環境スタイルとしての節電対策、産業フェア、地区コン)についての提案や市政で気がついた意見をいただき、市政運営の参考とした。			

事業名： 予算事務に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	11	本年	966				966		659	68.2
				前年	1,297				1,297		705	54.4
				比較	331				331		46	-
目的				つくば市総合計画に定める「健康で健全なまち・つくばの創造」の実現を目指し、適正な財政措置を講ずるため								
概要及び成果				<p>1 各会計(一般会計及び7特別会計)について予算編成を行う。</p> <p>(1) 現年度予算について、制度変更や財政状況の変化に対応すべく、補正予算の編成を行う。</p> <p>(2) 次年度の年間総合予算としての当初予算の編成を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 平成23年度予算について、限りある財源の効果的で効率的な活用を図りながら、補正予算編成を行った。</p> <p>補正予算実施回数： 一般会計5回、国民健康保険特別会計3回、下水道事業特別会計4回、後期高齢者医療特別会計2回、公平委員会特別会計1回、介護保険事業特別会計3回</p> <p>(2) 実施計画等との整合性を図りながら、全会計の平成24年度当初予算を編成した。</p>								
				<p>2 予算の推移や予算概要について、市民への情報提供を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>市ホームページを活用して、当初予算書、予算の経年変化に関する資料等を公開し、市民への情報提供に努めた。また、庁内情報システムに予算書データを掲示することで、予算書印刷部数を減らし、経費の節減に努めた。</p>								

事業名： 決算事務に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	05	12	本年	656				656		342	52.1
				前年	709				709		367	51.8
				比較	53				53		25	-
目的				地方自治法第233号第3項及び5項の規定に基づき、決算の概要とその資料及び主要な施策の成果を説明する資料を作成し、事業の成果、効果を明らかにすることで、議会及び市民への説明責任を果たすため								
概要及び成果				1 地方自治法第233条第5項に定める「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」を調製する。 会計管理者の調製する決算書と合わせて、監査委員の決算審査に付し、議会に対する決算認定の提案にかかわる一連の事務を行う。 【成果】 平成22年度の全事業の実績について、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」として取りまとめ、平成22年度歳入歳出決算認定の付属資料として9月議会に提出し、認定を受けた。また、市民への情報開示として、「主要施策の成果及び予算執行の実績報告書」をPDF化し、つくば市ホームページに掲載した。								
				2 地方財政状況調査や財政健全化比率の算定を行い、財政状況に関する資料を作成する。 【成果】 決算事務を通して予算と執行過程、実績を把握し、事業の評価を念頭に費用対効果などを検証するとともに、決算から算出される財政指標をもとに、財政運営の健全化に努めた。								
				3 新公会計制度による連結財務諸表を作成し、市民に公表する。 【成果】 連結財務諸表を作成し、公表することにより、既存の決算資料では把握されていない市全体の財政状況が整理できた。								

事業名： 理財事務に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)		
02	01	05	13	本年	302				302		192	63.6		
				前年	299				299		200	66.9		
				比較	3				3		8	-		
目的				地方交付税、基金及び各種交付金など歳入の確保と資金調整に関連する事務処理を通して、財源の計画的な確保を図るため										
概要及び成果				1 市債の同意申請、借入、償還事務の執行 【成果】 市債(一般会計債)の借入額 (前年度繰越分を含む)										
								平成23年度			平成22年度		平成21年度	
				政府資金、銀行等からの借入額(同意要)				3,291,666千円			4,793,661千円		9,388,461千円	
茨城県からの借入額(同意不要)				77,854千円			209,270千円		287,447千円					
借入額合計				3,369,520千円			5,002,931千円		9,675,908千円					
				(1) 政府資金、銀行等からの借入額の減額は、臨時財政対策債発行可能額が、人口基礎方式分の縮小等制度変更の結果、大幅な減額(1,226,595千円)となったことによる。										
				(2) 茨城県からの借入額の減額は、TXつくばエクスプレス関連土地区画整理基本事業債の減額(135,516千円)、災害援護資金貸付事業債の増額(14,100千円)による。										

概要及び成果	2 地方交付税(普通交付税, 特別交付税), 地方譲与税, 交付金の管理 【成果】 地方交付税の交付額																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通交付税</td> <td>1,908,975千円</td> <td>1,045,322千円</td> <td>1,392,493千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税</td> <td>480,518千円</td> <td>474,496千円</td> <td>426,370千円</td> </tr> <tr> <td>特別交付税(震災分)</td> <td>147,397千円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>震災復興特別交付税</td> <td>808,224千円</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	普通交付税	1,908,975千円	1,045,322千円	1,392,493千円	特別交付税	480,518千円	474,496千円	426,370千円	特別交付税(震災分)	147,397千円	-	-	震災復興特別交付税	808,224千円	-	-
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
	普通交付税	1,908,975千円	1,045,322千円	1,392,493千円																	
特別交付税	480,518千円	474,496千円	426,370千円																		
特別交付税(震災分)	147,397千円	-	-																		
震災復興特別交付税	808,224千円	-	-																		
3 基金の総合調整 【成果】 (1) 健全な財政運営の観点から政策的積立を実施した。 (財政調整基金) (2) 政策的な基金について, 教育施設や公共事業等の財源として活用した。 (3) 基金の適正管理に努めた。																					
4 債務負担行為の管理 【成果】 債務負担行為の内容について, 担当部署に確認し, 台帳を更新した。																					

事業名： 出納事務に要する経費

会計課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	06	11	本年	14,743				14,743		11,779	79.9												
				前年	14,284				14,284		10,662	74.6												
				比較	459				459		1,117	-												
目的				出納事務をとおして, 予算の公正な執行を図るため																				
概要及び成果				1 会計事務の検査及び指導を行うとともに, 現金の出納と保管, 公金預金の管理を行う。 【成果】 収入については, 速やかに収納するとともに, 支出にあつては, 支払調書等を厳正に審査し, 適正で正確な事務処理を行った。 歳入・歳出伝票件数 (単位:件) <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歳入伝票(調定票等含まず)</td> <td>48,625</td> <td>48,258</td> <td>46,861</td> </tr> <tr> <td>歳出伝票(負担行為票等含まず)</td> <td>83,735</td> <td>83,850</td> <td>82,146</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	歳入伝票(調定票等含まず)	48,625	48,258	46,861	歳出伝票(負担行為票等含まず)	83,735	83,850	82,146
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
歳入伝票(調定票等含まず)	48,625	48,258	46,861																					
歳出伝票(負担行為票等含まず)	83,735	83,850	82,146																					

事業名： 決算事務に要する経費

会計課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	06	12	本年	494				494		270	54.7
				前年	494				494		270	54.7
				比較								-
目的				歳入歳出予算の執行状況を正確に把握し, 決算書を調製して行財政運営の資料とするため								
概要及び成果				1 地方自治法第233条第1項に定めるところにより, 決算を調整し必要書類と併せて市長に提出する。 【成果】 平成23年度の全歳入・歳出から決算を調整し, 各課から必要資料を徴し必要書類の財産に関する調書及び基金運用状況報告書を作成し併せて市長へ提出した。また, 決算書をPDF化し, つくば市ホームページに掲載した。								

事業名：共同物品調達に要する経費

会計課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	06	13	本年	16,568				16,568		10,203	61.6												
				前年	16,629				16,629		14,226	85.5												
				比較	61				61		4,023	-												
目的 共同物品(コピー用紙,封筒等)について,一括購入のメリットを生かし,コスト削減に努めるため																								
概要及び成果 1 市役所で使用する共同物品の発注,保管及び頒布を一元的に行う。 【成果】 共同物品購入状況 (単位:枚) <table border="1" style="width:100%; margin-top:10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>コピー用紙(A3 A4 B4 B5)</td> <td>12,850,000</td> <td>12,820,000</td> <td>13,525,000</td> </tr> <tr> <td>封筒(角0 角1 角2 角3)</td> <td>337,000</td> <td>456,750</td> <td>347,000</td> </tr> </tbody> </table> 22年度に封筒購入枚数が増加しているのは,新庁舎対応等によるものである。														平成23年度	平成22年度	平成21年度	コピー用紙(A3 A4 B4 B5)	12,850,000	12,820,000	13,525,000	封筒(角0 角1 角2 角3)	337,000	456,750	347,000
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
コピー用紙(A3 A4 B4 B5)	12,850,000	12,820,000	13,525,000																					
封筒(角0 角1 角2 角3)	337,000	456,750	347,000																					

事業名：庁舎維持管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																								
02	01	07	11	本年	453,469	54,000	124,315	4,205	378,949		343,347	90.6																																																								
				前年	315,571	63,415	75,106	13,599	467,691	54,000	403,369	97.8																																																								
				比較	137,898	9,415	199,421	17,804	88,742	54,000	60,022	-																																																								
目的 各庁舎の保全と施設等の適正な維持管理を図り,庁舎内の秩序維持を保つため																																																																				
概要及び成果 1 各庁舎の建物及び設備等の修繕及び維持管理 空調設備保守点検業務,清掃業務,警備業務,冷暖房運転業務,消防設備点検業務,空気環境測定業務,エレベーター保守点検業務,受水槽高架水槽清掃業務他 【成果】 各庁舎の施設を保守,修繕することで効率的に利用できるように努めた。 <p>(1) 委託</p> <table border="1" style="width:100%; margin-top:10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>清掃委託料</td> <td>16,052 千円</td> <td>19,393 千円</td> <td>25,095 千円</td> </tr> <tr> <td>警備委託料</td> <td>17,609 千円</td> <td>24,363 千円</td> <td>28,351 千円</td> </tr> <tr> <td>電気保安業務委託料</td> <td>1,820 千円</td> <td>1,789 千円</td> <td>1,941 千円</td> </tr> <tr> <td>植栽維持管理委託料</td> <td>6,349 千円</td> <td>4,438 千円</td> <td>5,757 千円</td> </tr> <tr> <td>総合案内・電話交換業務委託料</td> <td>19,392 千円</td> <td>19,391 千円</td> <td>13,556 千円</td> </tr> <tr> <td>設備運転・管理業務委託料</td> <td>21,673 千円</td> <td>23,056 千円</td> <td>34,538 千円</td> </tr> <tr> <td>ごみ収集委託料</td> <td>1,879 千円</td> <td>1,842 千円</td> <td>- 千円</td> </tr> <tr> <td>大穂庁舎外施設維持管理委託料(新規)</td> <td>11,687 千円</td> <td>- 千円</td> <td>- 千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>96,461 千円</td> <td>94,272 千円</td> <td>109,238 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 庁舎及び旧庁舎の修繕</p> <table border="1" style="width:100%; margin-top:10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>91 件</td> <td>137 件</td> <td>126 件</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>14,273 千円</td> <td>21,083 千円</td> <td>15,759 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(3) 桜旧庁舎の解体工事</p> <table border="1" style="width:100%; margin-top:10px;"> <tbody> <tr> <td>設計・監理委託料</td> <td>2,572 千円</td> </tr> <tr> <td>解体工事費</td> <td>43,155 千円</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	清掃委託料	16,052 千円	19,393 千円	25,095 千円	警備委託料	17,609 千円	24,363 千円	28,351 千円	電気保安業務委託料	1,820 千円	1,789 千円	1,941 千円	植栽維持管理委託料	6,349 千円	4,438 千円	5,757 千円	総合案内・電話交換業務委託料	19,392 千円	19,391 千円	13,556 千円	設備運転・管理業務委託料	21,673 千円	23,056 千円	34,538 千円	ごみ収集委託料	1,879 千円	1,842 千円	- 千円	大穂庁舎外施設維持管理委託料(新規)	11,687 千円	- 千円	- 千円	合計	96,461 千円	94,272 千円	109,238 千円		平成23年度	平成22年度	平成21年度	件数	91 件	137 件	126 件	修繕料	14,273 千円	21,083 千円	15,759 千円	設計・監理委託料	2,572 千円	解体工事費	43,155 千円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																	
清掃委託料	16,052 千円	19,393 千円	25,095 千円																																																																	
警備委託料	17,609 千円	24,363 千円	28,351 千円																																																																	
電気保安業務委託料	1,820 千円	1,789 千円	1,941 千円																																																																	
植栽維持管理委託料	6,349 千円	4,438 千円	5,757 千円																																																																	
総合案内・電話交換業務委託料	19,392 千円	19,391 千円	13,556 千円																																																																	
設備運転・管理業務委託料	21,673 千円	23,056 千円	34,538 千円																																																																	
ごみ収集委託料	1,879 千円	1,842 千円	- 千円																																																																	
大穂庁舎外施設維持管理委託料(新規)	11,687 千円	- 千円	- 千円																																																																	
合計	96,461 千円	94,272 千円	109,238 千円																																																																	
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																	
件数	91 件	137 件	126 件																																																																	
修繕料	14,273 千円	21,083 千円	15,759 千円																																																																	
設計・監理委託料	2,572 千円																																																																			
解体工事費	43,155 千円																																																																			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	12	本年	4,850		19,352	4,526	28,728	19,352	9,049	98.9
				前年	4,375		4,314		8,689	7,528	86.6	
				比較	475		15,038	4,526	20,039	19,352	1,521	-
目的		公有財産(普通財産)を良好な状態に維持管理するとともに、経済的価値を十分に発揮するよう運用するため										
概要 及び 成果	1 公有財産管理委員会の開催 【成果】 開催数 平成23年4回(案件6件),平成22年度 2回(案件4件)											
	2 普通財産(土地)の管理(除草等)及び処分(払い下げ) 【成果】 (1) 市有土地の除草作業を行うことにより土地の荒廃を防止し、適切な市民生活環境の保全に努めた。 合計43か所 (2) 必要に応じて土地の貸付を行い有効活用を図ったり、売払い処分を行った。 売払い件数											
					筆数	面積	売買価格					
	平成23年度				9 筆	815.67 m ²	1,453,070 円					
平成22年度				11 筆	797.79 m ²	4,950,000 円						
平成21年度				9 筆	1,937.76 m ²	10,374,275 円						
3 普通財産(建物)の維持管理 【成果】 適正な管理を行い、システム導入を図った。												
4 土地境界立会 【成果】 隣接地権者の依頼があった場合、境界決めに立ち会って適切な市の財産管理を行った。												

事業名： 車両管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	13	本年	101,208				101,208		98,279	97.1
				前年	112,814			7,368	105,446		95,570	90.6
				比較	11,606			7,368	4,238		2,709	-

目的

公用自動車の維持管理を適正かつ効率的に図るため

概要及び成果

1 車両管理

- (1) 公用自動車の修理及び車検整備
- (2) 公用自動車のリース及び購入
- (3) 公用自動車の任意保険への加入

【成果】

公用自動車の修理及び整備,リース車の導入により,事務事業が効率的かつスムーズに遂行できた。

(1) 公用車の修理及び車検整備

		平成23年度	平成22年度	平成21年度
公用車修理	件数	203 件	182 件	189 件
	費用	10,607 千円	6,208 千円	8,717 千円
公用車車検	件数	96 件	108 件	130 件
	費用	8,495 千円	7,809 千円	9,462 千円

(2) 公用自動車のリース及び購入

		平成23年度	平成22年度	平成21年度
公用車購入	件数	2 件	2 件	2 件
	費用	1,499 千円	2,427 千円	1,150 千円
公用車リース	件数	53 件	27 件	38 件

リース件数には再リース契約を含む

(3) 公用自動車の任意保険への加入

		平成23年度	平成22年度	平成21年度
公用車任意保険	件数	288 件	189 件	211 件
	費用	3,725 千円	2,299 千円	2,670 千円

23年度より上下水道部・地域消防課・消防総務課・警防課の車両についても管財課にて契約

事業名： 事務機器管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	14	本年	14,956			479	15,435		15,082	97.7
				前年	26,038			8,082	17,956		17,077	95.1
				比較	11,082			8,561	2,521		1,995	-

目的

事務機器を適正に管理することで,各部署の事務事業が効率的に遂行できるようにするため

概要及び成果

1 事務機器の管理: 複合機(コピー・プリンタ兼用) 30台,印刷機 3台,シュレッダー 11台

【成果】

事務機器の適正配置及び管理によって,効率的な事務事業の遂行に寄与した。

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	07	15	本年	5,051			5,051		4,846	95.9
			前年	4,868			4,868		4,305	88.4	
			比較	183			183		541	-	

目的	入札参加資格登録に係る受付・審査、業者情報の登録・管理、入札・契約に関する各種委員会の運営等を適正に実施するとともに、電子入札の利用を促進することにより、入札・契約事務の公正かつ円滑な執行を図るため																		
概要及び成果	1 入札参加資格登録の申請受付、資格審査、情報の登録及び管理 【成果】 入札参加資格審査申請受付件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>23年9月(追加)</th> <th>24年2月(定期)</th> <th>22年9月(追加)</th> <th>23年2月(追加)</th> <th>21年9月(追加)</th> <th>22年2月(定期)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>63社(者)</td> <td>3,236社(者)</td> <td>176社(者)</td> <td>405社(者)</td> <td>77社(者)</td> <td>3,240社(者)</td> </tr> </tbody> </table>	平成23年度		平成22年度		平成21年度		23年9月(追加)	24年2月(定期)	22年9月(追加)	23年2月(追加)	21年9月(追加)	22年2月(定期)	63社(者)	3,236社(者)	176社(者)	405社(者)	77社(者)	3,240社(者)
	平成23年度		平成22年度		平成21年度														
	23年9月(追加)	24年2月(定期)	22年9月(追加)	23年2月(追加)	21年9月(追加)	22年2月(定期)													
	63社(者)	3,236社(者)	176社(者)	405社(者)	77社(者)	3,240社(者)													
	2 入札審査委員会の開催 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> <td>12回(月1回)</td> </tr> </tbody> </table>	平成23年度	平成22年度	平成21年度	12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)												
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																
12回(月1回)	12回(月1回)	12回(月1回)																	
3 入札の実施、契約の締結 【成果】 入札実施件数〔不調を除く〕 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>73件</td> <td>54件</td> <td>61件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>733件</td> <td>721件</td> <td>811件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成23年度	平成22年度	平成21年度	一般競争入札	73件	54件	61件	指名競争入札	733件	721件	811件							
方法	平成23年度	平成22年度	平成21年度																
一般競争入札	73件	54件	61件																
指名競争入札	733件	721件	811件																
4 入札事務評価委員会の開催 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年2回(23年7月・24年1月)</td> <td>年2回(22年7月・23年2月)</td> <td>年2回(21年7月・22年2月)</td> </tr> </tbody> </table>	平成23年度	平成22年度	平成21年度	年2回(23年7月・24年1月)	年2回(22年7月・23年2月)	年2回(21年7月・22年2月)													
平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
年2回(23年7月・24年1月)	年2回(22年7月・23年2月)	年2回(21年7月・22年2月)																	
5 いばらき電子入札共同利用システムの運営委託 【成果】 電子入札実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>方法</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般競争入札</td> <td>52件</td> <td>34件</td> <td>41件</td> </tr> <tr> <td>指名競争入札</td> <td>0件</td> <td>3件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>	方法	平成23年度	平成22年度	平成21年度	一般競争入札	52件	34件	41件	指名競争入札	0件	3件	2件							
方法	平成23年度	平成22年度	平成21年度																
一般競争入札	52件	34件	41件																
指名競争入札	0件	3件	2件																
6 業者管理システムの保守管理委託 【成果】 入札・契約の関連書類等の作成、及び事業担当課の業者選定において、業者管理システムを活用することにより、事務手続きの効率化を図っている。																			

事業名：業務検査に要する経費

総務部 契約検査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																											
02	01	07	16	本年	449				449		270	60.1																																																											
				前年	453				453		231	51.0																																																											
				比較	4				4		39	-																																																											
<p>目的 市が発注する建設工事及びこれに附随する設計の適正な履行を確認するため</p>																																																																							
<p>概要及び成果 1 工事請負契約約款及びつくば市工事等検査規程等に基づいた検査を実施する。契約金額が1件130万円以上の建設工事及びこれに附随する設計についての検査(完成・完了検査, 出来高検査及び中間検査)等を行う。 【成果】 繰越分等を除く建設工事等の検査をすべて実施した結果, 適正な履行の確認ができた。なお, 検査実施件数は, 以下のとおり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">建設工事</th> <th colspan="3">設計委託業務</th> <th colspan="3">合計</th> </tr> <tr> <th>23年度</th> <th>22年度</th> <th>21年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> <th>21年度</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>完成・完了検査</td> <td>342 件</td> <td>288 件</td> <td>400 件</td> <td>72 件</td> <td>71 件</td> <td>71 件</td> <td>414 件</td> <td>359 件</td> <td>471 件</td> </tr> <tr> <td>出来高検査</td> <td>2 件</td> <td>3 件</td> <td>20 件</td> <td>2 件</td> <td>0 件</td> <td>2 件</td> <td>4 件</td> <td>3 件</td> <td>22 件</td> </tr> <tr> <td>中間検査</td> <td>26 件</td> <td>32 件</td> <td>2 件</td> <td>11 件</td> <td>2 件</td> <td>0 件</td> <td>37 件</td> <td>34 件</td> <td>2 件</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>370 件</td> <td>323 件</td> <td>422 件</td> <td>85 件</td> <td>73 件</td> <td>73 件</td> <td>455 件</td> <td>396 件</td> <td>495 件</td> </tr> </tbody> </table>														建設工事			設計委託業務			合計			23年度	22年度	21年度	23年度	22年度	21年度	23年度	22年度	21年度	完成・完了検査	342 件	288 件	400 件	72 件	71 件	71 件	414 件	359 件	471 件	出来高検査	2 件	3 件	20 件	2 件	0 件	2 件	4 件	3 件	22 件	中間検査	26 件	32 件	2 件	11 件	2 件	0 件	37 件	34 件	2 件	計	370 件	323 件	422 件	85 件	73 件	73 件	455 件	396 件	495 件
	建設工事			設計委託業務			合計																																																																
	23年度	22年度	21年度	23年度	22年度	21年度	23年度	22年度	21年度																																																														
完成・完了検査	342 件	288 件	400 件	72 件	71 件	71 件	414 件	359 件	471 件																																																														
出来高検査	2 件	3 件	20 件	2 件	0 件	2 件	4 件	3 件	22 件																																																														
中間検査	26 件	32 件	2 件	11 件	2 件	0 件	37 件	34 件	2 件																																																														
計	370 件	323 件	422 件	85 件	73 件	73 件	455 件	396 件	495 件																																																														

事業名：駐車場維持管理に要する経費

総務部 管財課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																							
02	01	07	17	本年	24,902			800	24,102		22,255	92.3																																							
				前年	14,125		900	1,851	16,876		16,693	98.9																																							
				比較	10,777		900	2,651	7,226		5,562	-																																							
<p>目的 つくば市庁舎駐車場条例及びつくば市職員等の駐車場の使用について(伺定)に基づき, 駐車場の適正な管理を行うため</p>																																																			
<p>概要及び成果 1 来庁者・職員駐車場の維持管理及び駐車料金の徴収 【成果】 (1) 来庁者駐車場・職員駐車場について適正な管理を実施した。 駐車場の維持管理(平成22年度より料金徴収開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">駐車場維持管理用消耗品購入</td> <td>4,202 千円</td> <td>2,936 千円</td> <td>- 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">駐車場修繕料</td> <td>1,390 千円</td> <td>1,399 千円</td> <td>- 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">駐車場整備工事</td> <td>12,773 千円 (33箇所)</td> <td>8,923 千円 (6箇所)</td> <td>- 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>駐車場使用料金の徴収(平成22年度より料金徴収開始)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(来庁者駐車場分)</td> <td>庁舎</td> <td>332 千円</td> <td>383 千円</td> <td>- 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">(職員駐車場分)</td> <td>庁舎</td> <td>20,799 千円</td> <td>18,438 千円</td> <td>- 千円</td> </tr> <tr> <td>出先機関</td> <td>15,079 千円</td> <td>- 千円</td> <td>- 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>23年度より出先機関の駐車場利用料金も徴収を開始</p> <p>(2) 全小中学校52箇所駐車場の現況調査を実施した。</p>															平成23年度	平成22年度	平成21年度	駐車場維持管理用消耗品購入		4,202 千円	2,936 千円	- 千円	駐車場修繕料		1,390 千円	1,399 千円	- 千円	駐車場整備工事		12,773 千円 (33箇所)	8,923 千円 (6箇所)	- 千円			平成23年度	平成22年度	平成21年度	(来庁者駐車場分)	庁舎	332 千円	383 千円	- 千円	(職員駐車場分)	庁舎	20,799 千円	18,438 千円	- 千円	出先機関	15,079 千円	- 千円	- 千円
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																																															
駐車場維持管理用消耗品購入		4,202 千円	2,936 千円	- 千円																																															
駐車場修繕料		1,390 千円	1,399 千円	- 千円																																															
駐車場整備工事		12,773 千円 (33箇所)	8,923 千円 (6箇所)	- 千円																																															
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																																															
(来庁者駐車場分)	庁舎	332 千円	383 千円	- 千円																																															
(職員駐車場分)	庁舎	20,799 千円	18,438 千円	- 千円																																															
	出先機関	15,079 千円	- 千円	- 千円																																															

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	11	本年	6,236				6,236		4,425	71.0
				前年	6,965		4,300		2,665		1,357	50.9
				比較	729		4,300		3,571		3,068	-

目的	長期的展望に立った効率的、効果的な行政経営を推進し、「計画、実施、評価、改善」のPDCAマネジメントサイクルの確立及び行政改革に取り組むため																								
概要及び成果	1 第3次つくば市総合計画・後期基本計画の実施計画の策定 【成果】 市政運営の基本方針や中長期財政計画との整合を図りつつ、具体的な実施方法を定め、計画的な行政運営を推進するための指針として、平成24年度～26年度までの3年間の実施計画を策定し、市民に市の主要事業やその取組状況を公表した。																								
	2 行政改革大綱実施計画の進行管理 【成果】 平成22年4月に策定した新たな行政改革大綱実施計画(計画期間:平成22～26年度までの5箇年)の平成22年度の実績・取組状況結果を公表した。(実施目標項目数 126項目 着手済項目数 119項目 着手率 94.5%)(平成22年度財政縮減効果額 635,849千円となる。)																								
	3 行政評価の実施 【成果】 平成22年度全事務事業(1,170事業)から50事業を抽出し行政評価(詳細評価)を実施し、事業の見える化を図り、事業成果やコストを意識した行政運営や職員の資質向上に寄与した。50事業のうち、18事業は行政経営懇談会による外部評価を実施した。また、次年度からの本格実施に向けて施策評価を試行した。																								
	4 市民意識調査の実施 【成果】 8月に調査を実施し、市の現状や課題、まちづくりの満足度を把握し、今後の市政運営の参考とした。																								
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>回収率(発送数)</td> <td>58% (2,400通)</td> <td>-</td> <td>59.2% (5,000通)</td> </tr> <tr> <td>住み心地の満足度</td> <td>77.5%</td> <td>-</td> <td>79.9%</td> </tr> </tbody> </table>											平成23年度	平成22年度	平成21年度	回収率(発送数)	58% (2,400通)	-	59.2% (5,000通)	住み心地の満足度	77.5%	-	79.9%	隔年実施のため 平成22年度はなし		
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
	回収率(発送数)	58% (2,400通)	-	59.2% (5,000通)																					
	住み心地の満足度	77.5%	-	79.9%																					
5 パブリックコメントの実施 【成果】 意見提出のあった案件については、必要に応じて市民の意見を案件に反映させた。																									
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施案件数</td> <td>6案件</td> <td>10案件</td> <td>16案件</td> </tr> <tr> <td>意見提出案件数</td> <td>5案件(延べ29人,91意見)</td> <td>9案件(延べ69人,287意見)</td> <td>16案件(延べ262人,1,104意見)</td> </tr> <tr> <td>修正した案件数</td> <td>3案件(10箇所修正)</td> <td>6案件(31箇所修正)</td> <td>14案件(69箇所修正)</td> </tr> </tbody> </table>											平成23年度	平成22年度	平成21年度	実施案件数	6案件	10案件	16案件	意見提出案件数	5案件(延べ29人,91意見)	9案件(延べ69人,287意見)	16案件(延べ262人,1,104意見)	修正した案件数	3案件(10箇所修正)	6案件(31箇所修正)	14案件(69箇所修正)
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																						
実施案件数	6案件	10案件	16案件																						
意見提出案件数	5案件(延べ29人,91意見)	9案件(延べ69人,287意見)	16案件(延べ262人,1,104意見)																						
修正した案件数	3案件(10箇所修正)	6案件(31箇所修正)	14案件(69箇所修正)																						
6 指定管理者候補者の選定 【成果】 指定管理者候補者選定検討会議を開催し、平成24年4月から指定管理者として管理運営するつくば市立パホール、つくばカピオの2施設(更新)の指定管理者候補者を選定した。																									
7 職員提案制度 【成果】 年2回募集を行い、職員から提出された提案等について、審査委員会を開催し、市長が表彰を決定する。提案56件(事務事業提案14件 優秀賞1件、努力賞1件、身近な提案42件 奨励賞5件、特別賞1件)																									
8 ユニバーサルデザイン推進事業 【成果】 「つくば市ユニバーサルデザイン基本方針」に基づいたまちづくりを全庁的に推進した。産業フェア、農産物フェア・つくば物語で市民参加型のワークショップを開催し、イベントでのユニバーサルデザインの取組状況と課題を収集した。また、イベントでのユニバーサル事例調査及びデータベースを構築した。																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	12	本年	2,500				2,500		2,394	95.8
				前年	3,770				3,770		3,389	89.9
				比較	1,270				1,270		995	-

概要及び成果	目的	品質に関する国際標準規格であるISO9001の認証を維持し、行政サービスの質的向上や市民満足度を高めながら、「市民に信頼され親しまれる市役所づくり」を目指していくため																									
	1	<p>市長見直し(マネジメントレビュー)実施 行政サービス向上システムが継続して適切で、妥当で、かつ有効であることを維持するために、年1回5月に行政サービス向上システムを見直す。</p> <p>【成果】 市長見直し(マネジメントレビュー)を行い、現行の行政サービス向上方針をさらに浸透させるために職員アンケートの実施と市民アンケート窓口調査結果の担当課及び関係各課への水平展開を追加した。</p>																									
	2	<p>システム運用研修、内部監査員研修の実施 職員一人ひとりが理解し確実な運用が習慣づけられるように、システムの運用研修において、役職ごとに分けた研修を実施する。</p> <p>【成果】 各係長を行政サービス向上推進員に指名し、7月にシステム運用研修(364人)を受講させ、システムの浸透・定着を図った。また、企画監に対して、10月に内部監査員養成研修(23人)を実施し、監査項目を確認した。</p>																									
	3	<p>行政サービス向上システムの内部監査実施 行政サービス向上システムがISO9001の要求事項に適切し、かつ適切に実施及び維持されているかを評価するために内部監査を実施する。</p> <p>【成果】 行政サービス向上システムの適切な運用を維持するために、10月～11月の延べ7日間に全73部署の内部監査を実施した。 内部監査結果：重大な不適合0件、軽微な不適合10件、観察事項12件、良好点17件</p>																									
	4	<p>市民アンケート窓口調査実施 庁舎における各課窓口の対応が市民にどのように評価されているかを把握し、行政サービスと市民満足度の向上を図るために、市民アンケート窓口調査を実施する。</p> <p>【成果】 市民満足度を把握するための市民アンケート窓口調査を10月及び2月に実施した。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>市民満足度結果</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1回目</td> <td style="text-align: center;">80.8 %</td> <td style="text-align: center;">76.6 %</td> <td style="text-align: center;">75.4 %</td> </tr> <tr> <td>2回目</td> <td style="text-align: center;">85.1 %</td> <td style="text-align: center;">76.9 %</td> <td style="text-align: center;">81.1 %</td> </tr> <tr> <td>3回目</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">79.5 %</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成22年度は新庁舎開庁に伴い、市民アンケート窓口調査を7月、10月及び2月の年3回実施した。</p>											市民満足度結果	平成23年度	平成22年度	平成21年度	1回目	80.8 %	76.6 %	75.4 %	2回目	85.1 %	76.9 %	81.1 %	3回目	-	79.5 %
市民満足度結果	平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
1回目	80.8 %	76.6 %	75.4 %																								
2回目	85.1 %	76.9 %	81.1 %																								
3回目	-	79.5 %	-																								
5	<p>新システムの構築 現行システムの特徴を活かしながら、システムの見直しを行って課題の解消を図り、認証を求めない新システムの構築を図る。</p> <p>【成果】 平成24年2月9日のISO9001認証登録解除に伴い、新年度から運用するための新システムを構築した。 新システム名称：つくば市マネジメントシステム</p>																										
上記事業を実施した結果、行政サービスの質的向上につながり、また、市民アンケート窓口調査による市民満足度を高めることができた。																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	13	本年	11,486				11,486		10,921	95.1
				前年	6,881				6,881		6,703	97.4
				比較	4,605				4,605		4,218	-

目的	<p>研究学園地区については、概成して約30年が経過し、公共施設等の老朽化や国家公務員宿舎の一部廃止への対応など新たな課題も顕在化していることから、建設時の計画標準の理念を継承し、緑豊かでゆとりある環境の保全に努めるため。また、平成21年度に策定された「新たなつくばのグランドデザイン」を基に、研究学園地区を中心とした地区の具体的なまちづくりビジョンを策定し、そのビジョンに沿ったまちづくりを進めるため</p>
概要 及び 成果	<p>1 公務員宿舎跡地土地利用計画事業</p> <p>平成20年度廃止の国家公務員宿舎跡地における規制誘導方針の決定および平成21年度廃止の国家公務員宿舎跡地における規制誘導方針を検討する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成20年度に廃止された公務員宿舎跡地(2地区)について、これまでに培われた緑豊かなゆとりある都市環境を継承し、魅力ある都市環境の形成を図るため、地区計画を都市計画決定した。また、平成21年度に廃止された公務員宿舎跡地における規制・誘導方針及び規制・誘導内容の検討を行った。</p>
	<p>2 研究学園地区等まちづくり検討事業</p> <p>研究学園地区について、新たな課題・問題点等の解決のために、学識経験者等を委員とした「研学地区等まちづくり検討会」により、具体的なまちづくりのビジョンを策定する。</p> <p>【成果】</p> <p>合計7回の研学地区等まちづくり検討会を開催し、研究学園地区における現状と課題、方針と戦略及びゾーンやエリア別の取組方針等の検討を行い、「研究学園地区まちづくりビジョン(案)」をとりまとめた。</p>
	<p>3 公共空間活用検討事業</p> <p>ペDESTリアンデッキや公園、広場等の公共空間の活用及び魅力向上のため、公共空間の活用手法や制度制定を検討する。</p> <p>【成果】</p> <p>つくばセンター地区において、公共空間を活用したオープンカフェや移動販売車による実証実験を実施しながら、公共空間活用検討委員会において、公共空間のあり方、制度検討等を行った。</p>
	<p>4 上郷高校跡地鑑定評価事業</p> <p>茨城県所有の上郷高等学校跡地を取得するに当たり、土地の鑑定評価を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>鑑定評価を実施することにより、茨城県からの用地取得について、取得価格の参考とすることができた。</p>

事業名： つくばサイエンス・インフォメーションセンターに要する経費

企画部 つくばサイエンス・インフォメーションセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	14	本年	32,685		2,005		30,680		29,946	97.6
				前年	31,788				31,788		26,096	82.1
				比較	897		2,005		1,108		3,850	-

					<p>目的 筑波研究学園都市の各種研究機関や研究内容を紹介するとともに、本市の学術及び産業の振興並びに国際化推進を目指した情報発信等を行うため</p>								
概要及び成果	<p>1 筑波研究学園都市の各種研究機関や研究内容の紹介、情報発信等</p> <p>(1) 筑波研究学園都市の成り立ち等に係る情報の展示・提供(年表:筑波研究学園都市50年のあゆみほか)</p> <p>(2) 市内に集積する試験研究機関等の科学技術に係る情報の展示・提供(常設展示協力 12機関ほか)</p> <p>(3) 市勢情報の提供(広報紙ほか)</p> <p>(4) 外国人への情報提供(広報紙ほか)</p> <p>(5) 交流サロン及び会議室の管理・貸出</p>												
	<p>【成果】</p>												
						来館者目標	来館者実績		会議室 利用件数	利用料金			
					平成23年度	22,000人	31,899人 (展示見学者 17,373人 会議室利用者 14,526人)		542件	2,566,920円			
					平成22年度	20,000人	20,472人 (展示見学者 13,473人 会議室利用者 6,999人)		209件	1,121,800円			
					平成21年度	15,000人	18,681人 (展示見学者 11,884人 会議室利用者 6,797人)		175件	0円			
	<p>平成21年度については、暫定オープンだったため、会議室利用者は市関係者だけである。</p>												
	<p>(1) 平成22年7月にリニューアルオープンし、各研究機関等の協力による展示や、市勢情報・外国人への生活情報の提供等「科学のまちなか情報館」としての機能を果たした。</p> <p>(2) 産総研が震災により被害を受けたため、展示品を一時的にセンターに移設し「サイエンススクエアつくば特別展」を開催した。</p> <p>(3) センターの認知度も高まり、多くの来館者や利用者が増えた結果、平成22年度実績や平成23年度に来館者目標を大幅に上回った。</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	15	本年	8,864		2,689		6,175		5,102	82.6
				前年	10,685			505	11,190		9,944	88.9
				比較	1,821		2,689	505	5,015		4,842	-

概要及び成果	目的	市政に関する各種重要施策の調整等を行い、市政の円滑な運営と推進を図るため										
	1 都市再生にかかる総合調整	補助金等を活用した事業を展開するために総合調整事務を執り行う。 (1) 公共施設の老朽化等を改善し、研究学園都市中心地区をつくばらしい魅力のあるまちとするための事業 (2) 住民生活にとって大事な分野でありながら、今まで光が十分に当てられなかった分野の事業を展開し、地域活性化等の速やかかつ着実な実施を図るための事業 【成果】 (1) 春日地区、花畑地区及び天王台地区の通学路、竹園地区のペDESTリアンデッキ、東地区の街路灯を整備したことにより、研究学園都市中心地区の生活環境や快適さが向上した。 (2) 桜旧庁舎の解体等子育て総合支援センター周辺整備を行い、利便性や利用者等の安全性向上を図る事ができた。 (3) 小・中学校において図書資料購入及び整備を行い学校図書館資料の充実を図ることができた。										
	2 国・県に対する予算等要望	つくば市のよりよいまちづくり推進のために、国や県に対し予算等の要望を行う。企画課は関係各課からの要望事項を取りまとめ要望先へ文書を提出する。 【成果】 つくば市の要望を国及び県に伝えることができた。										
	3 空き家等適正管理制度調整	近年、住宅地等で適正に管理されない空き家等の増加が、全国的な課題となってきた。 管理不全な空き家等の放置は廃屋等の増加につながり、市民の安全・安心への悪影響が懸念されることから、空き家等の適正管理を図るため、条例制定を進める。 【成果】 他市の事例や法令研究を実施し、関係課との連絡調整会議を開催し情報共有を図りながら、条例の素案をまとめた。										
	4 第24回世界建築会議(UIA2011東京大会)国際建築設計競技支援事業	「建築を学ぶ世界中の学生を対象とした国際建築設計競技」におけるつくば市(国際医療・看護関連施設建築計画)を対象とした課題において、優秀な成果を収めた者に「つくば賞」を授与することなどにより、科学技術拠点都市として科学技術の振興支援と国内外へのつくば市の情報発信に寄与する。 【成果】 表彰式において、つくば賞(賞金400,000円(金賞250,000円・銀賞100,000円・銅賞50,000円))を市長が授与することによりつくば市を世界に広めるとともに、事業経費100,000円を補助することにより世界大会を支援した。										
	5 科学技術振興事業	年間を通して、JAXAを始めとする研究機関と連携し、科学技術関連イベントに関する横断幕・懸垂幕、バナーフラッグの掲示、講演会等の開催のPRを行い、「科学の街つくば」を広く一般にPRする。 【成果】 横断幕:2枚、バナーフラッグ:54枚を作成、掲示し、「科学のまちつくば」を広くPRすることができた。また、宇宙飛行士応援メッセージ横断幕を作成し、広くPRしたことで、古川宇宙飛行士の市役所訪問につながった。										
6 野球教室事業委託	スポーツの振興や青少年健全育成さらに市民の交流を図ることを目的として少年野球教室を実施する。当事業は、つくば市体育協会へ委託し、指導者として茨城ゴールデンゴールズの選手を招き実施する。 【成果】 野球教室を2回開催。指導者及び小学5・6年生227人が参加し、延べ28人のゴールデンゴールズ選手による指導を受けた。野球教室及び試合形式による指導を行い、技術の習得及び参加者相互の交流を図ることができた。事業を委託したことにより、効果的かつ効率的な事業展開を図ることができた。											

事業名： つくば市OB人材活動支援に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	01	08	16	本年	2,978		344		2,634		2,462	93.5												
				前年	3,325				3,325		2,523	75.9												
				比較	347		344		691		61	-												
目的				大学、研究機関が集積し専門的能力が高い人材が多いというつくば市の特質を背景に、退職者等の生きがい対策とともに、一般への知識の普及を図ることにより、人材の定着及び地域社会・経済の活性化を図るため																				
概要及び成果				1 専門の支援コーディネーターを嘱託し、子どもたちや一般市民の方々、企業を対象に講義をしていただけるOBの方々を登録し、作成したリストを元に活動の場を確保、調整する。 【成果】 (1) 「シニア・エキスパート便覧」第5版(平成23年6月)、第6版(平成24年2月)を発行した。 (2) 研究機関等へのOB人材登録依頼や社会教育施設等への事業説明、講師等派遣を実施した。 登録者数及び講師等派遣回数実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>登録者数</th> <th>講師等派遣回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>134名</td> <td>延べ147回</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>120名</td> <td>延べ63回</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>91名</td> <td>延べ28回</td> </tr> </tbody> </table> (3) 登録者との意見交換の場「意見交換会」を3回開催した。 (4) 便覧頒布先へ、利活用に関する意見集約のため「アンケート調査」を実施した。									年度	登録者数	講師等派遣回数	平成23年度	134名	延べ147回	平成22年度	120名	延べ63回	平成21年度	91名	延べ28回
年度	登録者数	講師等派遣回数																						
平成23年度	134名	延べ147回																						
平成22年度	120名	延べ63回																						
平成21年度	91名	延べ28回																						

事業名： 地域連携・交流の促進に要する経費

企画部 科学技術振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	17	本年	673				673		426	63.3
				前年	743			180	563		119	21.1
				比較	70			180	110		307	-
目的				市内研究機関と基本協定を結ぶことにより、互いの活動に関する質の高い相互連携を推進し、市民の安心・安全を確保するとともに、市民の良好な生活環境が確保された地域社会の持続的な発展に資するため								
概要及び成果				1 市内各研究機関のそれぞれの特徴を生かしながら、基本協定の締結や連携事業を推進する。 【成果】 複数の研究機関とこれまでに包括的な協力の枠組を構築したことにより、災害時の協力等が円滑に進んだほか、地域住民との相互の理解・親近感等も今後醸成されていくものと期待される。 平成23年度基本協定締結 ・財団法人日本自動車研究所(平成23年8月) ・独立行政法人理化学研究所筑波研究所(平成24年2月) 東日本大震災研究機関連絡会において、災害時の緊急時連絡対応方針を策定したことで、立地機関の安全確保や活動維持等を含む市内の総合防災体制の構築や地域社会の安全・安心を図ることができた。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
02	01	08	18	本年	13,742		2,198		11,544		6,200	53.7	
				前年									
				比較	13,742		2,198		11,544		6,200	-	
目的	<p>昨今、グローバルに成長が期待できる新産業の創出について国際競争が激化してきている。このような状況の中、筑波研究学園都市を有する本市としては、政府の成長戦略に資するべく、イノベーションを創出する基盤の構築を支援することで、我が国の経済成長とつくば市の成長と発展に資するため</p>												
	概要 及び 成果	<p>1 つくば国際戦略総合特区の推進 【成果】 平成23年12月に、全国7地域のうちの1つとしてつくば国際戦略総合特区が地域指定を受け、その後総合特区計画の認定を受けた。これを受けて、総合特区を全庁的に推進するために、庁内に国際戦略総合特区推進室を設置し、業務体制を構築、国際化の取組等を推進した。同時に茨城県、筑波大学、筑協と連携して、「つくばグローバル・イノベーション推進機構」(準備組織)の設立に貢献した。</p>											
		<p>2 つくば市科学技術振興指針(案)の策定 【成果】 つくば市の最大の地域資源である科学技術と人材の集積を生かしたまちづくりを進め、グローバルな環境の中でのイノベーション拠点を形成するため、科学技術振興指針策定懇話会を設置し、今後5年間の科学技術の振興に係る基本的な方向性と具体的な取組についての指針となる「科学技術振興指針」(案)の取りまとめを行った。</p>											
		<p>3 青少年対象の科学関連イベントへの助成・表彰 【成果】 物理オリンピック、地学オリンピック、ジュニア発明展等への助成を行ったほか、各イベントにつくば市長賞を設け、表彰を行った。これにより、未来の研究者の候補となる全国の子供たちに、つくばの存在を強くアピールすることができた。</p>											
		<p>4 財団法人茨城県科学技術振興財団への助成 【成果】 財団法人茨城県科学技術振興財団が主催する江崎玲於奈賞・つくば賞・つくば奨励賞のうち、つくば市が支援するつくば奨励賞に対して補助金(200万円)を交付した。</p>											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	19	本年	32,038				32,038		31,572	98.5
				前年	32,275				32,275		31,475	97.5
				比較	237				237		97	-

目的	東京事務所を適切に維持管理することにより、つくばエクスプレス沿線地域を中心とする都内及び首都圏に向けたつくば市のシティセールス前線拠点とするため。また、市内研究機関及び企業等関係者に打ち合わせスペースを貸し出すことにより、都内での活動を支援し、交流の促進とあわせて筑波研究学園都市の発展に資するため																							
概要及び成果	1 事務所の維持管理及び拠点の確保 【成果】 事務所の賃貸借契約に基づき適切に維持管理し、都内及び首都圏での拠点としての役割を果たした。																							
	2 事務所の付加価値を高めるため、事務所内に『研究交流サロン』を設置し、利用登録の受付や貸出等の運営を行う。 【成果】 『研究交流サロン』を設置運営し、市内研究者等の活動を支援した。 利用実績 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用回数</td> <td>423回</td> <td>288回</td> <td>205回</td> </tr> <tr> <td>利用者数</td> <td>1,206人</td> <td>778人</td> <td>669人</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用回数	423回	288回	205回	利用者数	1,206人	778人	669人
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																				
利用回数	423回	288回	205回																					
利用者数	1,206人	778人	669人																					
3 東京事務所運営方針を策定するために、「つくば市東京事務所運営検討会議」開催した。 【成果】 『つくば市東京事務所運営検討会議』を2回開催し、広く意見を伺い、東京事務所運営方針を10月に策定した。																								

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	20	本年	12,069			9,658		8,102	83.9
			前年	11,711			11,711		9,585	81.8	
			比較	358		2,411		2,053		1,483	-

目的	<p>つくばエクスプレス開業により、首都圏からつくばへのアクセスが向上したことを最大限活用し、つくばの情報の受・発信、各種PR、保有資源の活用、及び商品の販売促進等を展開し、つくばのイメージアップ及び経済波及効果を図るため</p>										
概要及び成果	<p>1 誘客・定住促進のための情報発信PR事業 主な誘客・定住促進事業名 (1) つくば市観光情報、イベント情報の発信 (2) 「昆虫の感覚と行動の不思議」の開催 (3) ロボット出前授業 (4) 民間事業者とのタイアップ誘客事業 (5) TX秋葉原駅構内につくばPRブースを設置 (6) 都内での梅まつりPRキャンペーン事業 (7) ファクトブックを活用したPR事業 (8) ケーブルテレビを活用したPR事業</p> <p>【成果】 都内のケーブルテレビや地域情報紙を活用して、つくばの観光情報やイベント情報などを発信し、広くつくばへの関心を高め誘客に繋げた。東京事務所主催の事業に814名が参加し、つくばを訪れた。また、つくばの魅力を網羅したファクトブックを作成し、つくばブランドの向上に努めた。</p>										
	<p>2 地域間交流促進事業 主な交流事業名 (1) 都内で開催された各種震災復興キャンペーン事業 (2) 千代田区「アキバグリーンフェスティバル事業」 (3) 荒川区「スポーツ交流事業」 (4) 文京区「特別支援学級体験事業」 (5) 港区「商店街と地方都市との交流事業」 (6) 棚田再生支援事業(棚田農業体験事業) (7) 首都圏自治体職員との交流</p> <p>【成果】 都内に事務所があることにより、都、区及びTX沿線自治体等と上記の事業を含め17の地域間交流事業を円滑に実施することができた。また、都内を中心に開催された震災復興キャンペーンには、積極的に参加し風評被害の払拭に努めた。</p>										
	<p>3 企業立地促進・産学官連携促進事業 主な企業立地・産学官連携事業 (1) 「第5回つくば産産学連携促進市inアキバ」 (2) 東京都「東京都産業交流展2011」 (3) 板橋区「いたばし産業見本市」 (4) 荒川区「第33回産業展」 (5) 企業訪問の実施</p> <p>【成果】 市内産業と首都圏企業とのビジネスマッチングや研究機関との連携促進を目指した産産学連携促進市inアキバでは、見積もり7件と受注4件成立した。各種産業展に出展し、つくばの産業や科学技術を広くPRし、産業交流やビジネスマッチング機会の確保に努めた。また、企業訪問を通して、常磐自動車道上り車線谷田部PAの「つくばの特産品販売コーナー」開設に結び付けた。</p>										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	21	本年	8,354				8,354		7,306	87.5
				前年	8,303		200		8,503		5,600	65.9
				比較	51		200		149		1,706	-

目的
地球温暖化の要因となっている二酸化炭素排出量の大幅削減を図るため

概要及び成果

1 「つくば環境スタイル」の推進を図る。
 つくば環境スタイルは、2030年までに市民一人当たりの二酸化炭素排出量を50%削減することを目標に掲げた計画で、「市民等の協働の実践体制の構築」と「二酸化炭素削減技術の開発・実験」とを統合して国内・世界へ発信・普及を図ることを基本コンセプトにしている。

【成果】

(1) つくば市環境都市推進委員会：3回
 つくば環境スタイル行動計画の進捗管理や、節電対策などの検討を行った。これらにより、つくば環境スタイルの計画的推進に寄与した。

(2) 市内外への情報発信
 つくば環境スタイルの取り組みのPRを行った。
 ・ ツイッター： ツイート数600回
 ・ つくば環境スタイル関連事業新聞掲載件数： 133件
 ・ 記者発表： 9回(節電計画(夏・冬), 節電大会, つくば環境スタイルサポーターズ, EV車による移動販売, 環境フェスティバル開催等)
 ・ 環境ビジネス掲載： 1回, つくばスタイル掲載：1回
 ・ 広報つくば： 15件, HP更新：随時, ポスター・チラシ：随時
 エコプロダクツ2011への出展
 東京ビッグサイト 12/15,16,17の3日間

(3) 実験低炭素タウン事業
 クリーンエネルギーを活用した低炭素交通社会システムの共同実証プロジェクト：EV公用車 1台
 EV移動販売トラック実証：EV車両視察会 1回, 移動販売開始
 街路照明のスマート化事業：設置 93灯
 国総研水素実験プロジェクト：共同溝への試験配管 約200m

(4) つくば3Eフォーラム等との連携
 つくば3Eフォーラム：実験タウンDコンセプト作成
 研究機関等節電対策会議：2回

(5) 低炭素関連研究会等への参加
 プラチナ社会研究会(事務局：三菱総研)：4回
 SCOPE研究会(日本総研)：6回
 低炭素都市推進協議会WG：10回
 水素・燃料電池研究会(県)：2回

(6) 温室効果ガス排出量削減に関する研究開発シーズ調査
 内容：研究開発シーズアンケート及びマッピングの実施
 対象：95機関, 303部門 有効回答：20機関, 50件

(7) つくば環境スタイル行動計画評価基準策定
 「つくば環境スタイル行動計画」に掲げる各施策を着実に推進させ、また適切な進行管理を行うために、必要な各施策の評価指標や評価基準を策定した。

(8) バイオマス資源活用調査
 市内のバイオマス資源についての利活用方法と課題について整理した。

(9) 藻類産業創成コンソーシアムとの連携
 コンソーシアムへ参加し、情報交換を行った。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	22	本年	1,917	5,691			7,608		6,985	91.8
				前年	9,160	9,240	1,325		17,075	5,691	10,959	97.5
				比較	7,243	3,549	1,325		9,467	5,691	3,974	-
目的				低炭素化社会を実現させる「つくば環境スタイル」の一環として、自動車中心の交通手段を適切に自転車へ転換させるまちづくりと健康増進のために自転車の普及促進を図るため								
概要 及び 成果	1 自転車のまちつくば推進委員会の開催				<p>【成果】</p> <p>自転車のまちつくば行動計画策定のための委員会を2回開催した。 つくば市における自転車のまちづくりを目指すため、同委員会において議論を重ね平成22年度の基本計画策定に続き、平成23年度今後10年間の具体的な取り組みを定めた計画を策定した。</p>							
	2 自転車のまちつくば行動計画の策定				<p>【成果】</p> <p>(1) 自動車から自転車への転換による二酸化炭素削減や自転車利用による健康増進に寄与するための施策をまとめた。 (2) 自転車のまちつくば行動計画を8月に策定。次年度から着手する短期重点施策を準備 (3) 策定された本計画に基づき、計画に掲げた施策を推進し、自転車のまちづくりを目指す。</p>							
	3 自転車のまちつくば行動計画のPRとして、キックオフイベントを環境フェスティバルと共同開催				<p>【成果】</p> <p>自転車のまちつくば行動計画のPRを兼ね、魅力ある内容を盛り込んだイベントを開催した。 11月12、13日の2日間、来場者約3,000人に対し、行動計画のPR展示や自転車のルール啓発と自転車試乗会体験などを行い認知度を高めた。</p>							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	23	本年	19,967		2,510		22,477		20,819	92.6
				前年	12,829				12,829		11,580	90.3
				比較	7,138		2,510		9,648		9,239	-

概要及び成果	目的	つくば市IT推進プラン(つくば市情報化基本計画)に策定されている各施策を推進し、電子自治体を構築するため。そして、行政手続きの効率化、行政サービスの品質向上を図り、自治体経営の効率化及び市民生活の向上を実現するため																										
	1 電子申請・届出の推進	いばらき電子申請・届出サービスの運営を適正に行う。 【成果】 届出種類および申請・届出件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手続種類</td> <td>15手続</td> <td>16手続</td> <td>16手続</td> </tr> <tr> <td>申請・届出件数</td> <td>819件</td> <td>982件</td> <td>738件</td> </tr> <tr> <td>(うち簡易申請件数)</td> <td>(391件)</td> <td>(733件)</td> <td>(373件)</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	手続種類	15手続	16手続	16手続	申請・届出件数	819件	982件	738件	(うち簡易申請件数)	(391件)	(733件)	(373件)
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
	手続種類	15手続	16手続	16手続																								
	申請・届出件数	819件	982件	738件																								
(うち簡易申請件数)	(391件)	(733件)	(373件)																									
2 GISの整備	茨城県域統合型GISのレイヤー管理及び各課利用支援を行う。庁内で利用する行政用と市民等が利用できる公開用がある。 【成果】 行政用GISへの庁内からのログイン件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>庁内からのログイン件数</td> <td>3,797件</td> <td>4,127件</td> <td>1,026件</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	庁内からのログイン件数	3,797件	4,127件	1,026件									
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
庁内からのログイン件数	3,797件	4,127件	1,026件																									
3 市内ブロードバンド化	市内のブロードバンド・ゼロ地域を解消するため、関係機関へ要望活動を行う。 【成果】 (1) 平成23年11月から茎崎地区全域がNTT光サービス提供区域となった。 (2) 平成24年5月から6月にかけて、筑波地区全域においてNTT光サービス提供区域となる予定																											
4 情報セキュリティの向上	庁内において、情報セキュリティ向上のため、職員に対し啓発や研修を行う。 【成果】 (1) 職員を対象に情報リテラシー研修を実施した。(新人研修、情報主幹研修、情報調整主幹研修、ICTスキルアップ講座) (2) 庁内イントラを活用し、情報セキュリティに関する啓発を行った。(14件)																											
5 ホームページの管理	ホームページを使った様々な情報提供サービスを展開し、利便性の高い先進的な情報を随時市民に提供する。 【成果】 つくば市公式ホームページについて、市民ニーズにあった、利用しやすく、Webアクセシビリティ、ユーザビリティに配慮したものとして運営した。																											

6 インターネットを利用した市民用システムの管理

公共施設予約管理システム, 粗大ごみ収集受付システム, 図書館システム等, 市民が必要に応じて24時間いつでも利用できるサービスを提供するため, ネットワーク機器及び専用アプリケーションの管理運用を行う。

【成果】

情報ネットワークセンターを核として, 市内の公共施設(スポーツ及び文化施設等)に関してインターネットを利用した予約管理サービスを市民に提供した。

(1) つくば市公共施設予約管理システム登録カード発行者数

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
個人カード年度末現在登録者総数 (うち新規発行者数)	22,006枚 (2,041枚)	20,450枚 (1,976枚)	18,070枚 (2,143枚)
団体カード年度末現在登録者総数 (うち新規発行者数)	2,106枚 (242枚)	2,510枚 (219枚)	1,795枚 (175枚)

(2) 公共施設予約状況

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
窓口受付	89,098件	81,033件	103,589件
インターネット受付 (うち携帯受付)	28,953件 (3,027件)	32,659件 (4,230件)	30,684件 (3,453件)

7 ICT機器貸出事業

ICT技術を継続的に業務効率化や行政サービスの向上につなげていくために, ICT機器を様々な課等に貸出し, 実際の業務の中で使用することで, その有効性を検証しつつ有効活用を行う。

iPad2 WiFi + 3G 11台 , iPad2 Wi-Fi 20台 , ビデオカメラ 1台

【成果】

貸出のあった日数を元にした稼働率はiPadが34%, 動画配信セットが51%であった。

iPadについてはイベント時のアンケートやシティセールス動画によるつくば市のPRを行った。また, 庁内でのツイッターを利用した情報発信に利用した。

動画配信セットについては, 各種イベント時に広告Ustream中継を行ったり, 動画の編集に活用された。

事業名： 情報通信ネットワークシステム運用に要する経費

企画部 情報政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																			
02	01	08	24	本年	153,777				153,777		142,863	92.9																			
				前年	151,900	498		1,780	150,618	127,601	84.7																				
				比較	1,877	498		1,780	3,159	15,262	-																				
目的				市民生活の利便性に寄与するため、情報発信の基盤となる情報ネットワークシステムを運営し、情報発信に関する事務を推進していく。また、庁舎及び出先機関における情報化を進めるための基盤ネットワークの維持管理を行い、円滑な事務執行及び事務の効率化を図るため																											
概要及び成果				1 本庁舎を中心とし情報ネットワークセンターを補完施設として、市内に点在する約200施設を広域ネットワークで結び構築した全庁ネットワークの保守及び管理運営を行う。 【成果】 (1) ネットワークトラブル(メンテナンス等の計画停止を除く)による市民サービスへの影響(サービス停止)は、年間総稼働時間の約0.5%以内に留めることができた。 (2) コストや通信速度等を考慮し、出先機関のネットワーク再編整備(ISDN, ADSL 光回線)を行った。 (3) 教育系と行政系のネットワークを完全分離し、セキュリティを向上させるとともに、回線をより安価な種別にする事で通信経費の削減を図った。																											
				2 市インターネットサービスのネットワーク運用・管理を行う。 【成果】 業務ネットワークシステム(総合行政ネットワーク・図書館・粗大ごみ収集受付・Webメールシステム等)の安定的な運用により、市民サービス及び庁内業務サービスの向上を図ることが出来た。																											
				3 外部ネットワークから市ネットワークへのアクセスに対し、セキュリティシステムにより監視を行う。 【成果】 平成23年度において、インターネット上からつくば市のネットワークへの不正侵入・攻撃等を試された件数は、約97千件/年(前年度比9%増)、コンピュータウイルス付メール約11件/年(前年度比99%減)、スパムメール約2,046千件/年(前年度比8%増)で、これらに対して、セキュリティシステムは有効に機能した。																											
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不正侵入・攻撃等の試み</td> <td></td> <td>96,848 件</td> <td>88,788 件</td> <td>62,068 件</td> </tr> <tr> <td>ウイルス付きメール</td> <td></td> <td>11 件</td> <td>1,383 件</td> <td>31 件</td> </tr> <tr> <td>スパムメール</td> <td></td> <td>2,045,904 件</td> <td>1,886,600 件</td> <td>1,646,400 件</td> </tr> </tbody> </table>				項目	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	不正侵入・攻撃等の試み		96,848 件	88,788 件	62,068 件	ウイルス付きメール		11 件	1,383 件	31 件	スパムメール		2,045,904 件	1,886,600 件	1,646,400 件				
項目	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度																											
不正侵入・攻撃等の試み		96,848 件	88,788 件	62,068 件																											
ウイルス付きメール		11 件	1,383 件	31 件																											
スパムメール		2,045,904 件	1,886,600 件	1,646,400 件																											

事業名： (仮称)総合ネットワークセンターに要する経費

企画部 情報政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	08	25	本年	17,037				17,037		14,233	83.5
				前年	12,363			1,524	13,887	11,782	84.8	
				比較	4,674			1,524	3,150	2,451	-	
目的				(仮称)総合ネットワークセンターを整備・活用することでつくば市全体の情報化の推進及び情報ネットワークの発展を図り、並びに先端産業分野のベンチャー企業の側面支援を行うことにより産業振興を図るため								
概要及び成果				1 (独)情報通信研究機構が所有する「つくば連携実験施設」を賃借し、(仮称)総合ネットワークセンターとして活用している。本事業により、建物の施設賃借料の支払い、施設の清掃、植栽管理、空調点検及び電気料金の支払いなど、施設の維持管理を実施している。 【成果】 (1) 現在、1階部分は電算バックアップ施設として、庁舎のオンラインバックアップ機能及びバッチ基幹業務を担い、つくば市の電算業務処理に貢献している。 (2) 2階部分は「つくば市産業振興センター」として平成21年から、つくば発のベンチャー企業等の受け皿施設として活用し、企業の市内定着及び経営基盤強化につなげることで、市の産業活性化に寄与している。 (3) 平成23年3月12日におきた震災によって、施設内の壁がはがれたり、ひびが入ってしまった部分に対し、情報通信研究機構及び施設入居企業と協議しながら、施設の修繕を行った。								

事業名： 情報ネットワークセンター運営に要する経費

企画部 情報政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
02	01	08	26	本年	6,948				6,948		5,778	83.2																												
				前年	12,982				12,982		11,207	86.3																												
				比較	6,034				6,034		5,429	-																												
<p>目的 地域情報化に関する計画の策定及び推進を図り、市民生活の利便性の向上及び市の情報発信に関する事務を推進するため</p> <p>概要及び成果</p> <p>1 市民開放端末の設置 【成果】 市民開放端末を市内各施設に設置し、市民生活の利便性の向上を図った。</p> <p>2 市民等を対象とした研修室・会議室等の運営及び情報リテラシーの向上やデジタル・デバイド等への支援 【成果】 施設において市民等を対象としたパソコン研修室及びメディア会議室の運営や、自由にインターネットを閲覧できるコーナーなど、情報リテラシー(情報を管理、活用する能力)の向上やデジタル・デバイド(情報格差)等への支援を行ったが、東日本大震災の影響による施設の一部閉鎖や、節電を目的とした利用制限を行ったことにより、来館者数が減となった。経費は、これら施設の維持管理費用である。</p> <p>< 来館者数 ></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用場所</th> <th>年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階各種体験コーナー</td> <td></td> <td>1,095 人</td> <td>6,349 人</td> <td>8,425 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">2階パソコン研修室</td> <td>利用回数</td> <td>18 回</td> <td>37 回</td> <td>46 回</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>272 人</td> <td>493 人</td> <td>529 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">メディア会議室</td> <td>利用回数</td> <td>13 回</td> <td>17 回</td> <td>40 回</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>92 人</td> <td>97 人</td> <td>200 人</td> </tr> </tbody> </table>													利用場所	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	1階各種体験コーナー		1,095 人	6,349 人	8,425 人	2階パソコン研修室	利用回数	18 回	37 回	46 回	利用人数	272 人	493 人	529 人	メディア会議室	利用回数	13 回	17 回	40 回	利用人数	92 人	97 人	200 人
利用場所	年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																				
1階各種体験コーナー		1,095 人	6,349 人	8,425 人																																				
2階パソコン研修室	利用回数	18 回	37 回	46 回																																				
	利用人数	272 人	493 人	529 人																																				
メディア会議室	利用回数	13 回	17 回	40 回																																				
	利用人数	92 人	97 人	200 人																																				

事業名： 電子情報システムの管理に要する経費

企画部 情報政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	09	11	本年	99,275				99,275		98,103	98.8
				前年	102,283				102,283		100,063	97.8
				比較	3,008				3,008		1,960	-
<p>目的 電子市役所の実現に向け、本庁舎及び出先機関における情報化を進めるとともに、本庁舎のOA環境を活用し事務の効率化を図るため</p> <p>概要及び成果</p> <p>1 イン트라ネット(端末の導入台数は、現在約1,300台)の導入により、現在約200ヶ所の拠点をネットワークで結び、約30のシステム(掲示板、スケジュール、行事予定表、予約、個人・課メール、職員名簿、電子書庫、文書管理システム、電子決裁、休暇等請求・時間外申請、出退勤入退庁管理等)の円滑な運営・管理を行う。</p> <p>【成果】 システムを活用し、情報の共有化、意思決定の迅速化を図り、一体的行政運営の実現を推進するとともに、本庁舎においてセキュリティを重視したシンクライアントシステムの運用・管理を行った。</p> <p>(1) 本庁舎で利用する情報系端末にシンクライアント端末20台を追加導入し、臨時職員用端末として利活用を図るとともに、シンクライアントシステムによるセキュリティ向上を図った。</p> <p>(2) 複合機にて、コピー、プリンタ、FAX、スキャナを一括管理し、省スペース等効率化に寄与した。また、複合機の利用時にICカードでのログイン認証を行うことにより、印刷物の取り違い防止等、セキュリティが向上した。</p> <p>(3) 各出先機関等のイントラネットに、所属用ファイルサーバー(共有データの保存場所)を準備し、端末の不具合等によるデータ消失防止を図るとともに、業務効率の向上を図った。 121拠点に追加</p> <p>(4) 増加傾向にある臨時職員用として、未使用時の研修用端末(16台)及びストック端末(13台)を各部に貸出し、庁内端末の有効活用と行政サービス等の業務効率の向上を図った。</p>												

事業名： 基幹電算業務の運営に要する経費

企画部 情報政策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	10	11	本年	383,407				383,407		373,833	97.5
				前年	402,417			255	402,672		391,640	97.3
				比較	19,010			255	19,265		17,807	-
目的 汎用コンピュータを中心に、各課におけるオンライン業務及び電算業務に関する管理・運営を行うため												
概要及び成果 1 オンライン業務約20件(住民記録,外国人登録,各種税,収納関係等)のシステム管理,機器管理 【成果】 (1) 本庁舎及び電算バックアップ施設として整備したつくば連携実験施設で、オンラインシステム及びバッチシステムの運用を行った。 (2) 基幹業務アプリケーションの法改正対応などについての効率化を主眼に、住基および印鑑登録業務について、業務の形態をクライアントサーバ方式からWebアプリケーション方式への変更を行った。電算処理に関する委託料について、業務の形態をクライアントサーバ方式からWebアプリケーション方式へ変更を行った事もあり、24年度予算ベースで231,749千円 223,649千円と8,100千円の減額が可能となった。 (3) 平成24年5月開始予定の住民票と印鑑登録証明書のコンビ二交付開始のための準備を行った。 (4) 使用料及び賃借料について、サーバ機器更改のタイミングにあわせてシステムの仮想化サーバーへの統合を進めた事により、24年度予算ベースで76,104千円 70,658千円となり、5,446千円の減額が可能となった。 (5) 備品管理システム及び公有財産管理システムを導入した。												

事業名： オンブズマン事務に要する経費

オンブズマン事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
02	01	11	11	本年	4,333				4,333		4,049	93.4																				
				前年	4,057				4,057		3,812	94.0																				
				比較	276				276		237	-																				
目的 市民の市政に関する苦情を公平公正な立場で迅速に処理し、市民の権利利益の保護を図ることにより、開かれた市政の一層の推進と、市政に対する市民の信頼性を高めるため																																
概要及び成果 1 オンブズマン2名による相談日に苦情等対応 (相談日:毎月第1~第4木曜日の午後1時から午後5時まで) (1) オンブズマンが、苦情申立人に代わって苦情の内容を調査し、必要な場合は市の機関に対して、サービスの内容を是正するよう勧告や意見を言ったり、注意を喚起したりする。 (2) 調査結果や是正措置等の報告を、苦情申立人に通知する。 【成果】 苦情申立,相談の受付,処理状況 (1) 受付件数 29件(平成23年度分,前年度繰越分は含まず)																																
										<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>苦情申立書によるもの</td> <td>6件</td> <td>3件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>苦情申立書によらないオンブズマン相談</td> <td>5件</td> <td>7件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>事務局への相談</td> <td>18件</td> <td>19件</td> <td>10件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29件</td> <td>29件</td> <td>14件</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度	苦情申立書によるもの	6件	3件	4件	苦情申立書によらないオンブズマン相談	5件	7件	0件	事務局への相談	18件	19件	10件	合計	29件	29件	14件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																													
苦情申立書によるもの	6件	3件	4件																													
苦情申立書によらないオンブズマン相談	5件	7件	0件																													
事務局への相談	18件	19件	10件																													
合計	29件	29件	14件																													

(2) 所管別件数(1件で複数課にまたがる場合もある。)

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
市長公室	-	2件	2件
総務部	3件	1件	-
企画部	2件	-	-
財務部	-	1件	1件
市民生活部	-	-	1件
環境生活部	3件	1件	-
保健福祉部	1件	8件	1件
経済部	-	-	1件
都市建設部	10件	2件	-
教育委員会事務局	2件	5件	2件
農業委員会	-	-	1件
消防本部	-	-	1件
茨城県	1件	8件	-
その他	7件	3件	-
合 計	29件	31件	10件

(3) 主な内容

団地内のゴミ集積場の使用に関する事、ブロック塀のセットバックに関する事、つくばスの路線変更で生活が不便になったことに関する事など

(4) 処理結果(前年度繰越分を含む)

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
1 調査結果通知件数	7件	1件	6件
改善するよう勧告したもの	1件	0件	2件
改善に向けての意見	4件	1件	3件
申立てを棄却したもの	2件	0件	0件
取り下げられたもの	0件	0件	1件
2 次年度へ繰り越したもの	1件	2件	1件

(5) 苦情申立により改善されたもの

市民がより活用しやすいサービスの提供や安心・安全・快適に暮らせる街づくりなどが改善された。また、各事業担当部署が業務を遂行する上で、市民との対応について十分配慮するようになり、法令遵守の徹底などが図られてきた。

2 平成22年度における活動状況を市長及び議会に報告する。

平成22年度活動報告書を作成し、市長、議長へ報告後、広報つくば及びつくば市ホームページに掲載、また、各窓口センターや各地域交流センター等に設置し、一般に公表する。

【成果】

(1) 市長への報告 4月21日

(2) 議会への報告 4月21日(議長へ報告し、報告書を6月定例会時に各議員に配布)

(3) 公 表

市長、議長へ報告後、広報つくば・ホームページに掲載
情報公開室・中央図書館・各窓口センター・各地域交流センター等に関覧用として配布

事業名： 自衛官募集事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	01	12	11	本年	148				148		94	63.5
				前年	166				166		155	93.4
				比較	18				18		61	-
目的				地方自治法第一号法定受託事務として、自衛官募集に関する一部事務(関係機関との連絡・調整及び情報提供、募集相談員等への協力依頼に関すること)を処理するため								
概要及び成果				1 自衛官募集相談員、自衛隊父兄会、自衛隊協力会との連携に関する事務を行う。法定受託事務として自衛官募集に関する広報活動を実施する。 【成果】 (1) 市広報紙への自衛官募集案内の掲載(3回) (2) 自衛官募集相談員委嘱式の開催(1回) (3) 自衛官募集相談員会議の開催(1回) (4) 自衛隊活動のパネル展示の実施による事業啓発活動(2回) (5) コミュニティFMラジオを利用した募集広告放送(1か月) (6) 自衛隊父兄会総会及び研修開催の補助(各1回) (7) 自衛隊協力会役員会、総会及び研修会への参加(各1回) これらにより、市内から13名が自衛隊に入隊した。 自衛隊父兄会及び自衛隊協力会との連携により現職自衛官の任務の遂行に寄与することが出来た。								

事業名： 固定資産評価審査委員会に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
02	02	01	11	本年	487				487		291	59.8												
				前年	852				852		84	9.9												
				比較	365				365		207	-												
目的				固定資産課税台帳に登録された価格に対する審査申出について審査・決定する行政委員会を運営するため																				
概要及び成果				1 固定資産評価審査委員会総会の開催 【成果】 1回開催 2 審査・決定する合議体の開催 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>審査申出</td> <td>2 件</td> <td>0 件</td> <td>3 件</td> </tr> <tr> <td>合議体開催</td> <td>7 回</td> <td>0 回</td> <td>14 回</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	審査申出	2 件	0 件	3 件	合議体開催	7 回	0 回	14 回
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
審査申出	2 件	0 件	3 件																					
合議体開催	7 回	0 回	14 回																					

事業名： 資産税事務に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																		
02	02	01	12	本年	2,100				2,100		1,315	62.6																		
				前年	1,715				1,715		1,466	85.5																		
				比較	385				385		151	-																		
目的 固定資産税事務の円滑な運営を図るため																														
概要及び成果 1 県市町村課, 県税事務所, 土浦地区税務協議会等の県内組織及び(財)資産評価システム研究センター等の全国組織等への連絡及び調整並びに研修会への参加 【成果】 土浦地区税務協議会等の総会・役員会及び各研修会等への出席 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>出席延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">土浦地区税務協議会</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">土浦県税事務所</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">茨城県市町村課(新任事務職員研修会)</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(財)資産評価システム研究センター(研修会等)</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">(社)日本経営協会 他(新任研修・家屋評価研修等)</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>													区 分		出席延べ人数	土浦地区税務協議会		2人	土浦県税事務所		9人	茨城県市町村課(新任事務職員研修会)		6人	(財)資産評価システム研究センター(研修会等)		2人	(社)日本経営協会 他(新任研修・家屋評価研修等)		13人
区 分		出席延べ人数																												
土浦地区税務協議会		2人																												
土浦県税事務所		9人																												
茨城県市町村課(新任事務職員研修会)		6人																												
(財)資産評価システム研究センター(研修会等)		2人																												
(社)日本経営協会 他(新任研修・家屋評価研修等)		13人																												

事業名： 市民税事務に要する経費

財務部 市民税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																		
02	02	01	13	本年	15,362				15,362		12,954	84.3																		
				前年	11,645				11,645		9,685	83.2																		
				比較	3,717				3,717		3,269	-																		
目的 関係機関との連絡調整を円滑に進めるとともに、税務事務の一層の充実を図るため。また、申告相談受付のスムーズな進行を図るため																														
概要及び成果 1 各協議会等の役員会(幹事会), 総会, 研修会等への出席 【成果】 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">協議会区分</th> <th>参加延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">茨城県地方税務協会土浦支部</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">土浦地区税務協議会</td> <td>45人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">茨城県都市税務協会</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">土浦税務署管内租税教育推進協議会</td> <td>6人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">土浦税務署・茨城県土浦県税事務所</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table>													協議会区分		参加延べ人数	茨城県地方税務協会土浦支部		1人	土浦地区税務協議会		45人	茨城県都市税務協会		3人	土浦税務署管内租税教育推進協議会		6人	土浦税務署・茨城県土浦県税事務所		1人
協議会区分		参加延べ人数																												
茨城県地方税務協会土浦支部		1人																												
土浦地区税務協議会		45人																												
茨城県都市税務協会		3人																												
土浦税務署管内租税教育推進協議会		6人																												
土浦税務署・茨城県土浦県税事務所		1人																												
2 市民税の賦課業務に係る臨時職員による補助業務 臨時職員の事務内容 (1) 給与支払報告書受付 (2) 給与支払報告書点検, 取りまとめ (3) 申告相談受付事務 (4) 申告書等の綴込み作業 (5) 法人市民税申告書 イメージデータ取込(スキャニング) (6) 雇用者数 17名 【成果】 業務の円滑な実施																														
3 課税実務研修会への参加 【成果】 参加者 4人																														
4 租税教育推進のための講師派遣 【成果】 租税教育推進協議会の事業による租税教育講師派遣 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>校数</td> <td>2校</td> <td>2校</td> <td>2校</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実施学校名</td> <td>葛城小学校</td> <td>沼崎小学校</td> <td>吉沼小学校</td> </tr> <tr> <td>九重小学校</td> <td>栗原小学校</td> <td>筑波小学校</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	校数	2校	2校	2校	実施学校名	葛城小学校	沼崎小学校	吉沼小学校	九重小学校	栗原小学校	筑波小学校			
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																											
校数	2校	2校	2校																											
実施学校名	葛城小学校	沼崎小学校	吉沼小学校																											
	九重小学校	栗原小学校	筑波小学校																											

事業名： 収税事務に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)															
02	02	01	14	本年	900				900		635	70.6															
				前年	1,513				1,513		1,146	75.7															
				比較	613				613		511	-															
目的 収税事務の円滑な運営を図るため、税務関係機関との連携や調整を図るとともに、収税事務に必要な研修及び図書等を確保するため																											
概要及び成果 1 国・県等の税務関係機関や各種税務協議会への連絡、調整と各種研修会への参加 【成果】 土浦地区税務協議会や土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会の総会及び各研修会等への出席																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>出席延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土浦地区税務協議会</td> <td>役員会 4回 総会 1回</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会等</td> <td>総会・表彰式・講演会</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>茨城租税債権管理機構</td> <td>徴収実務一般研修他</td> <td>12人</td> </tr> <tr> <td>土浦県税事務所</td> <td>徴収保全対策会議他</td> <td>6人</td> </tr> </tbody> </table>													区 分	内 容	出席延べ人数	土浦地区税務協議会	役員会 4回 総会 1回	15人	土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会等	総会・表彰式・講演会	2人	茨城租税債権管理機構	徴収実務一般研修他	12人	土浦県税事務所	徴収保全対策会議他	6人
区 分	内 容	出席延べ人数																									
土浦地区税務協議会	役員会 4回 総会 1回	15人																									
土浦税務署管内納税貯蓄組合連合会等	総会・表彰式・講演会	2人																									
茨城租税債権管理機構	徴収実務一般研修他	12人																									
土浦県税事務所	徴収保全対策会議他	6人																									

事業名： 資産税賦課に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
02	02	02	11	本年	121,341		16,622		104,719		93,950	89.7																
				前年	154,590	9,870			164,460		144,773	88.0																
				比較	33,249	9,870	16,622		59,741		50,823	-																
目的 固定資産税・都市計画税の適正かつ公平な課税、財源の安定確保に努めるため																												
概要及び成果 1 固定資産評価システム事業 【成果】 家屋図の整備等の市全域に関する評価資料の見直し・収集並びに情報内容の水準の均質化を図った。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>新築家屋の評価</th> <th>課税漏れ家屋の調査</th> <th>現況調査</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1,325件</td> <td>121件</td> <td>179件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>1,331件</td> <td>190件</td> <td>218件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1,297件</td> <td>330件</td> <td>255件</td> </tr> </tbody> </table>														新築家屋の評価	課税漏れ家屋の調査	現況調査	平成23年度	1,325件	121件	179件	平成22年度	1,331件	190件	218件	平成21年度	1,297件	330件	255件
	新築家屋の評価	課税漏れ家屋の調査	現況調査																									
平成23年度	1,325件	121件	179件																									
平成22年度	1,331件	190件	218件																									
平成21年度	1,297件	330件	255件																									
2 不動産鑑定評価事務 【成果】 (1) 平成24年評価替のための標準宅地の鑑定を818地点実施 (2) 平成23年の適正な価格を評価額に反映させるため、市内に設定してある約800地点の標準宅地の価格から下落率を求め評価額の時点の修正に活用する。 (3) 平成24年度の評価替えに向けて、前評価替えからの情勢の変化を踏まえ、現状の変化等の調査や資料収集を行い、評価方法の検討、状況類似地区等の見直しを行うことができた。また、近年の地価下落の動向を反映した的確な土地価格の算定を含めた評価事務を行うことができた。																												
3 償却資産申告指導の強化及び実地調査 【成果】 償却資産について、申告指導や実態調査を実施することで、申告内容の正確性がより向上した。																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>申告件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>6,030件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>6,090件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>7,087件</td> </tr> </tbody> </table>														申告件数	平成23年度	6,030件	平成22年度	6,090件	平成21年度	7,087件								
	申告件数																											
平成23年度	6,030件																											
平成22年度	6,090件																											
平成21年度	7,087件																											
4 都市計画税の課税 【成果】 都市計画税において、新たに賦課区域となった地区の対象物件を精査し課税を行った。																												

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	12	本年	35,871			35,871		32,093	89.5
				前年	37,477		1,720	39,197		33,570	85.6
				比較	1,606		1,720	3,326		1,477	-

目的

市財源の安定的確保のため、適正かつ公平な賦課事務に努めるため

概要及び成果

1 収集した課税資料に基づく適正な賦課

- (1) 各事業所より提出された給与支払報告書及び公的年金支払報告書の内容確認
- (2) 確定申告書電子データの処理
- (3) 申告相談
- (4) 未申告受付
- (5) 被扶養者の確認事務

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
給与支払報告書の受付件数	216,901件	211,261件	198,200件
eLTAXでのデータ受信件数	3,502件	978件	
確定申告書電子データの処理件数	60,579件	36,178件	
確定申告書パンチ投入件数			17,152件
期間前申告相談(2/1~2/15)	1,976件	1,782件	
申告相談(2/16~3/15)	15,941件	18,267件	21,391件
確定申告自主作成(PC)コーナー	1,414件	1,285件	
未申告相談受付	374件	322件	314件
被扶養者の確認事務(税額異動者数)	814件	752件	674件

2 年金特別徴収制度対象者への適正な賦課

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
公的年金特別徴収対象者数	30,116人	29,903人	28,500人
徴収者数	8,244人	7,250人	7,800人
年金特徴中止による普通徴収への切替件数	346件	301件	307件
年金特徴過誤納付金の還付件数	1,227件	148件	63件

3 特別徴収実施の勧奨(市内事業所)

【成果】

勧奨チラシを市内 229事業所に送付,うち44事業所を訪問。 15事業所が特別徴収実施申出

4 東日本大震災に伴う市民税の減免

【成果】

減免者数 94件

5 軽自動車等課税客体の適正な把握

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
軽自動車等の登録台数	60,326台	59,361台	59,607台
新規・廃車及び名義変更等届出数	21,127件	21,105件	22,476件

6 登録法人の申告受付,内容審査及び指導並びに現地実態調査

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
法人市民税申告書の受付件数	8,480件	8,522件	8,700件
eLTAXでのデータ受信件数	2,721件	318件	

事業名： 訴訟に要する経費

財務部 資産税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	02	13	本年	736				736		8	1.1
				前年	2,376				2,376		1,265	53.2
				比較	1,640				1,640		1,257	-
目的 平成21年12月都市計画税賦課処分の取消を求めるとについて、勝訴するため												
概要及び成果 1 都市計画税賦課処分の取消を求めるとについて、平成21年12月水戸地方裁判所に提訴され、平成22年12月9日に原告の請求を棄却する旨の判決の言い渡しがあった。しかし、これを不服として控訴がなされ平成23年5月25日に控訴を棄却する旨の判決の言い渡しがあったが、これを不服として上告がなされ引き続き係争中である。 【成果】 訴訟行為を弁護士に委託することにより円滑に進められる。												

事業名： 徴収に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																																
02	02	03	11	本年	201,931				201,931		153,401	76.0																																																																																
				前年	201,027				201,027		184,307	91.7																																																																																
				比較	904				904		30,906	-																																																																																
目的 市歳入の根幹をなす市税の納付の利便性を図るとともに、市税滞納者の徴収を実施することにより、税の公平の原則を維持し、納税者の税に対する信頼を確保するため																																																																																												
概要及び成果 1 収納率の向上を図るための具体的な対策を定め、市税の確保にあたる。 (1) 特別収納対策課を納税課に編入し、徴収体制の一元化を図った。 (2) 国保税の徴収業務を市税と一元的に行い、効率的で効果的な事務処理を行った。 (3) これまで地区割制で徴収業務を行ってきたが、機能分担制にしたことにより処理内容の統一と事務の短縮化を図った。 (4) 口座振替制度への加入を促進する。 (5) 市税の還付金歳出業務を円滑に実施する。 【成果】 納税義務の適正な実現を通じ、市歳入の根幹を担う市税の確保に努めた。 (1) 滞納処分 差押件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>差押</td> <td>395 件</td> <td>228 件</td> <td>171 件</td> </tr> <tr> <td>参加差押</td> <td>24 件</td> <td>13 件</td> <td>27 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>419 件</td> <td>241 件</td> <td>198 件</td> </tr> </tbody> </table> 抵当権設定件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>抵当権設定</td> <td>30 件</td> <td>43 件</td> <td>62 件</td> </tr> </tbody> </table> (2) 市税滞納整理状況 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>延べ件数</th> <th>回数</th> <th>延べ件数</th> <th>回数</th> <th>延べ件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一斉催告書</td> <td>4 回</td> <td>28,776 件</td> <td>2 回</td> <td>19,067 件</td> <td>2 回</td> <td>16,728 件</td> </tr> <tr> <td>新規滞納者催告</td> <td>6 回</td> <td>30,727 件</td> <td>2 回</td> <td>8,463 件</td> <td>1 回</td> <td>4,714 件</td> </tr> <tr> <td>個別催告</td> <td>19 回</td> <td>16,737 件</td> <td>3 回</td> <td>5,916 件</td> <td>4 回</td> <td>6,911 件</td> </tr> <tr> <td>四税滞納整理訪問</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1 回</td> <td>1,530 件</td> <td>1 回</td> <td>1,526 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>29 回</td> <td>76,240 件</td> <td>8 回</td> <td>34,976 件</td> <td>8 回</td> <td>29,879 件</td> </tr> </tbody> </table> (3) 口座振替加入 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規加入者数</td> <td>4,099 人</td> <td>2,685 人</td> <td>2,799 人</td> </tr> </tbody> </table> (4) 市税還付金歳出予算執行額 867件 107,401千円 (前年 143,076千円)														平成23年度	平成22年度	平成21年度	差押	395 件	228 件	171 件	参加差押	24 件	13 件	27 件	合計	419 件	241 件	198 件		平成23年度	平成22年度	平成21年度	抵当権設定	30 件	43 件	62 件	項目	平成23年度		平成22年度		平成21年度		回数	延べ件数	回数	延べ件数	回数	延べ件数	一斉催告書	4 回	28,776 件	2 回	19,067 件	2 回	16,728 件	新規滞納者催告	6 回	30,727 件	2 回	8,463 件	1 回	4,714 件	個別催告	19 回	16,737 件	3 回	5,916 件	4 回	6,911 件	四税滞納整理訪問	-	-	1 回	1,530 件	1 回	1,526 件	合計	29 回	76,240 件	8 回	34,976 件	8 回	29,879 件		平成23年度	平成22年度	平成21年度	新規加入者数	4,099 人	2,685 人	2,799 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																																									
差押	395 件	228 件	171 件																																																																																									
参加差押	24 件	13 件	27 件																																																																																									
合計	419 件	241 件	198 件																																																																																									
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																																									
抵当権設定	30 件	43 件	62 件																																																																																									
項目	平成23年度		平成22年度		平成21年度																																																																																							
	回数	延べ件数	回数	延べ件数	回数	延べ件数																																																																																						
一斉催告書	4 回	28,776 件	2 回	19,067 件	2 回	16,728 件																																																																																						
新規滞納者催告	6 回	30,727 件	2 回	8,463 件	1 回	4,714 件																																																																																						
個別催告	19 回	16,737 件	3 回	5,916 件	4 回	6,911 件																																																																																						
四税滞納整理訪問	-	-	1 回	1,530 件	1 回	1,526 件																																																																																						
合計	29 回	76,240 件	8 回	34,976 件	8 回	29,879 件																																																																																						
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																																									
新規加入者数	4,099 人	2,685 人	2,799 人																																																																																									

事業名： 特別収納対策に要する経費

財務部 納税課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	02	03	12	本年	1,612				1,612		631	39.1
				前年	2,112				2,112		37	1.8
				比較	500				500		594	-
目的				景気低迷の長期化並びに諸制度の改正などにより滞納額が増加する中で、市税と国民健康保険税の徴収困難事案を一元管理し、公売などの換価手法を駆使して累積滞納額を削減するため								
概要及び成果				1 悪質滞納者に対して不動産公売、インターネット公売により租税債権の換価を実施する。 【成果】 23年度においては、当初5件の公売を予定していたが、公売に見合う物件が2件しかなく、その不動産鑑定を行った。また、インターネット公売については、適した物件がないため実施しなかった。								

事業名： 戸籍住民基本台帳事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																								
02	03	01	11	本年	54,835		20,967		75,802	3	68,827	90.8																																																								
				前年	56,982	8,348	1,022		64,308		64,103	99.7																																																								
				比較	2,147	8,348	21,989		11,494	3	4,724	-																																																								
目的				住民の居住関係を記録公証し、住民の利便性を増進し行政事務の合理化に資すること、日本人を対象とするすべての行政事務の基礎資料を提供するとともに、国民の親族的な身分関係を登録公証すること、これら行政サービスの基礎となる住民基本台帳事務、戸籍事務をはじめとし、印鑑登録事務、外国人登録事務など基礎自治体の根幹となる事務を執行するため																																																																
概要及び成果				1 戸籍住民基本台帳事務の執行 (1) 住民基本台帳法に基づく、住民票の写しなどの交付事務、住民異動届の受付事務 (2) 戸籍法に基づく、戸籍届出の受理と戸籍の記載事務、関連市区町村への通知業務、関連する人口動態統計事務・相続税58条事務、戸籍関係証明書の交付事務 (3) 外国人登録法に基づく、本法に在留する外国人の登録原票作成と証明書の交付事務 (4) つくば市印鑑条例に基づく、印鑑の登録・廃止申請の受付及び印鑑登録証明書の交付に関する事務 (5) これらの事務の他、住民基本台帳ネットワークに関する事務、電子証明書に関する事務、自動車臨時運行許可事務、木曜窓口延長事務、土日窓口開庁事務、6箇所の窓口センターの運営などにより、良質な住民サービスを提供している。 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住民票の写し等交付件数</td> <td>119,734 件</td> <td>130,112 件</td> <td>133,882 件</td> </tr> <tr> <td>戸籍証明書等交付件数</td> <td>42,355 件</td> <td>44,308 件</td> <td>47,486 件</td> </tr> <tr> <td>外国人登録原票記載事項証明書交付件数</td> <td>6,712 件</td> <td>7,320 件</td> <td>7,016 件</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録証明書交付件数</td> <td>82,026 件</td> <td>83,220 件</td> <td>88,091 件</td> </tr> <tr> <td>臨時運行許可件数</td> <td>1,803 件</td> <td>1,938 件</td> <td>2,180 件</td> </tr> <tr> <td>住民基本台帳カード交付件数</td> <td>1,040 件</td> <td>1,244 件</td> <td>1,091 件</td> </tr> <tr> <td>戸籍届出事件数</td> <td>9,310 件</td> <td>9,403 件</td> <td>9,632 件</td> </tr> <tr> <td>住民異動届出件数</td> <td>24,136 件</td> <td>23,791 件</td> <td>24,355 件</td> </tr> <tr> <td>印鑑登録件数</td> <td>10,208 件</td> <td>10,308 件</td> <td>7,513 件</td> </tr> <tr> <td>電子証明書交付件数</td> <td>861 件</td> <td>906 件</td> <td>693 件</td> </tr> <tr> <td>木曜延長窓口取扱い事務件数(延べ49日)</td> <td>4,040 件</td> <td>3,974 件</td> <td>4,104 件</td> </tr> <tr> <td>土曜・日曜開庁取扱い事務件数(延べ101日)</td> <td>14,906 件</td> <td>13,415 件</td> <td>8,468 件</td> </tr> <tr> <td>窓口案内実施件数(本庁舎)</td> <td>126,918 件</td> <td>- 件</td> <td>- 件</td> </tr> </tbody> </table>									項目	平成23年度	平成22年度	平成21年度	住民票の写し等交付件数	119,734 件	130,112 件	133,882 件	戸籍証明書等交付件数	42,355 件	44,308 件	47,486 件	外国人登録原票記載事項証明書交付件数	6,712 件	7,320 件	7,016 件	印鑑登録証明書交付件数	82,026 件	83,220 件	88,091 件	臨時運行許可件数	1,803 件	1,938 件	2,180 件	住民基本台帳カード交付件数	1,040 件	1,244 件	1,091 件	戸籍届出事件数	9,310 件	9,403 件	9,632 件	住民異動届出件数	24,136 件	23,791 件	24,355 件	印鑑登録件数	10,208 件	10,308 件	7,513 件	電子証明書交付件数	861 件	906 件	693 件	木曜延長窓口取扱い事務件数(延べ49日)	4,040 件	3,974 件	4,104 件	土曜・日曜開庁取扱い事務件数(延べ101日)	14,906 件	13,415 件	8,468 件	窓口案内実施件数(本庁舎)	126,918 件	- 件	- 件
項目	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																	
住民票の写し等交付件数	119,734 件	130,112 件	133,882 件																																																																	
戸籍証明書等交付件数	42,355 件	44,308 件	47,486 件																																																																	
外国人登録原票記載事項証明書交付件数	6,712 件	7,320 件	7,016 件																																																																	
印鑑登録証明書交付件数	82,026 件	83,220 件	88,091 件																																																																	
臨時運行許可件数	1,803 件	1,938 件	2,180 件																																																																	
住民基本台帳カード交付件数	1,040 件	1,244 件	1,091 件																																																																	
戸籍届出事件数	9,310 件	9,403 件	9,632 件																																																																	
住民異動届出件数	24,136 件	23,791 件	24,355 件																																																																	
印鑑登録件数	10,208 件	10,308 件	7,513 件																																																																	
電子証明書交付件数	861 件	906 件	693 件																																																																	
木曜延長窓口取扱い事務件数(延べ49日)	4,040 件	3,974 件	4,104 件																																																																	
土曜・日曜開庁取扱い事務件数(延べ101日)	14,906 件	13,415 件	8,468 件																																																																	
窓口案内実施件数(本庁舎)	126,918 件	- 件	- 件																																																																	

事業名：住居表示に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	03	01	12	本年	637				637		131	20.6
				前年	77				77		76	98.7
				比較	560				560		55	-
目的				住所の表示の複雑さを緩和させ、住所の周知と道案内の機能を併せ持った街区案内板等の維持管理や、住所の表示の変更証明書の交付などにより、日常生活の利便性を高め、公共の福祉を増進させるため								
概要及び成果				1 街区案内板の維持管理を実施するとともに、住所の表示の変更証明書の交付を行う。 【成果】 街区案内板設置数76か所のうち、落書き消しその他の修繕を34か所実施した。 住所の表示の変更証明書の交付件数 191件(市民課分) これらにより、地区の位置等をわかりやすく表示させ、社会活動全般のロスを軽減させ、公共の福祉を増進させることができた。								

事業名：旅券事務に要する経費

市民部 市民課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
02	03	01	13	本年	8,880				8,880		8,698	98.0																																
				前年	8,880				8,880		8,666	97.6																																
				比較							32	-																																
目的				日本国民が、外国において、通路故障なく旅行し、必要な保護扶助を受けられるよう、旅券法に基づき一般旅券の新規(切替)発給・訂正・増補申請(紛失届)の受付及び交付をするため																																								
概要及び成果				1 一般旅券の新規・切替申請書や訂正・増補申請書(紛失届)を慎重に審査し、受理した申請書等を茨城県旅券室に搬送し、そこで作成された新規一般旅券等を受理した日から土日・祝日を除く8日目以降に申請者に交付する。 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10年用一般旅券申請件数</td> <td>5,948 件</td> <td>6,399 件</td> <td>6,191 件</td> </tr> <tr> <td>5年用一般旅券申請件数</td> <td>2,976 件</td> <td>2,695 件</td> <td>2,393 件</td> </tr> <tr> <td>子供用一般旅券申請件数</td> <td>1,166 件</td> <td>1,060 件</td> <td>857 件</td> </tr> <tr> <td>訂正申請件数</td> <td>496 件</td> <td>443 件</td> <td>328 件</td> </tr> <tr> <td>増補申請件数</td> <td>43 件</td> <td>28 件</td> <td>22 件</td> </tr> <tr> <td>申請件数合計</td> <td>10,629 件</td> <td>10,625 件</td> <td>9,791 件</td> </tr> <tr> <td>紛失届出件数</td> <td>98 件</td> <td>103 件</td> <td>75 件</td> </tr> </tbody> </table>									項目	平成23年度	平成22年度	平成21年度	10年用一般旅券申請件数	5,948 件	6,399 件	6,191 件	5年用一般旅券申請件数	2,976 件	2,695 件	2,393 件	子供用一般旅券申請件数	1,166 件	1,060 件	857 件	訂正申請件数	496 件	443 件	328 件	増補申請件数	43 件	28 件	22 件	申請件数合計	10,629 件	10,625 件	9,791 件	紛失届出件数	98 件	103 件	75 件
項目	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																									
10年用一般旅券申請件数	5,948 件	6,399 件	6,191 件																																									
5年用一般旅券申請件数	2,976 件	2,695 件	2,393 件																																									
子供用一般旅券申請件数	1,166 件	1,060 件	857 件																																									
訂正申請件数	496 件	443 件	328 件																																									
増補申請件数	43 件	28 件	22 件																																									
申請件数合計	10,629 件	10,625 件	9,791 件																																									
紛失届出件数	98 件	103 件	75 件																																									

事業名：委員会運営に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																								
02	04	01	11	本年	1,127				1,127		872	77.4																																								
				前年	1,195				1,195		982	82.2																																								
				比較	68				68		110	-																																								
目的 地方公共団体が処理する選挙に関する事務及びこれに関係のある事務を行うため																																																				
概要及び成果 1 委員会の開催 (1) 定例の委員会の開催(6月, 9月, 12月, 3月における選挙人名簿登録抹消等) (2) 臨時の委員会の開催(3回) (3) (2)のうち選挙時の委員会の開催(2回: 市農業委員会委員一般選挙) 【成果】 選挙人名簿及び在外選挙人名簿への登録抹消の適正なる処理が図られた。 <table border="1" style="display: inline-table; margin-right: 20px;"> <caption>選挙人名簿登録者数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>83,742</td> <td>80,490</td> <td>164,232</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>83,562</td> <td>80,545</td> <td>164,107</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>83,760</td> <td>80,744</td> <td>164,504</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>83,951</td> <td>80,961</td> <td>164,912</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" style="display: inline-table;"> <caption>在外選挙人名簿登録者数</caption> <thead> <tr> <th>月</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月</td> <td>121</td> <td>133</td> <td>254</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>124</td> <td>138</td> <td>262</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>125</td> <td>138</td> <td>263</td> </tr> <tr> <td>3月</td> <td>126</td> <td>140</td> <td>266</td> </tr> </tbody> </table>													月	男	女	計	6月	83,742	80,490	164,232	9月	83,562	80,545	164,107	12月	83,760	80,744	164,504	3月	83,951	80,961	164,912	月	男	女	計	6月	121	133	254	9月	124	138	262	12月	125	138	263	3月	126	140	266
月	男	女	計																																																	
6月	83,742	80,490	164,232																																																	
9月	83,562	80,545	164,107																																																	
12月	83,760	80,744	164,504																																																	
3月	83,951	80,961	164,912																																																	
月	男	女	計																																																	
6月	121	133	254																																																	
9月	124	138	262																																																	
12月	125	138	263																																																	
3月	126	140	266																																																	

事業名：選挙啓発に要する経費

選挙管理委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	04	02	11	本年	668				668		611	91.5
				前年	773				773		773	100.0
				比較	105				105		162	-
目的 啓発活動を通し、選挙のことを正しく理解し大切な一票を有効に生かしていただくことで、明るい選挙の推進を図るため												
概要及び成果 1 選挙啓発紙「白ばら」の発行 【成果】 選挙啓発紙「白ばら」のポスティングにより、投票制度をより多くの市民に周知することができた。												
2 市内小中学校生に選挙啓発ポスターの募集 【成果】 市内小中学校生に選挙啓発ポスターを募集し、代表作品を茨城県選挙管理委員会へ進達した。 応募者数 小学校:11校 35点, 中学校:11校 80点, 高等学校:1校 2点 小中校生への「選挙啓発ポスター募集」は、ポスターを作成することで将来選挙権を得て投票する際、「一票の大切さ」を考えるキッカケを持つ機会になった。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																			
02	04	03	11	本年	185				185		148	80.0																																																			
				前年																																																											
				比較	185				185		148	-																																																			
目的 霞ヶ浦用水土地改良区総代任期満了に伴い、選挙事務を執行するため																																																															
概要及び成果 1 立候補予定者の立候補届出受付事務及び選挙会等 【成果】 平成24年2月6日執行 第5(つくば市)選挙区 選挙すべき人員 21人 立候補者数 21人 霞ヶ浦用水土地改良区総代総選挙は、各選挙区とも立候補者が選挙すべき人員を超えなかったため投票は行わなかった。 各選挙区定数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>選挙区</th> <th>当該地域</th> <th>定数</th> <th>選挙区</th> <th>当該地域</th> <th>定数</th> <th>選挙区</th> <th>当該地域</th> <th>定数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1</td> <td>笠間市</td> <td>5</td> <td>第6</td> <td>下妻市</td> <td>7</td> <td>第11</td> <td>坂東市</td> <td>13</td> </tr> <tr> <td>第2</td> <td>桜川市</td> <td>21</td> <td>第7</td> <td>筑西市</td> <td>18</td> <td>第12</td> <td>古河市</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>第3</td> <td>土浦市</td> <td>6</td> <td>第8</td> <td>結城市</td> <td>5</td> <td>第13</td> <td>境町</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>第4</td> <td>石岡市</td> <td>6</td> <td>第9</td> <td>常総市</td> <td>8</td> <td colspan="2" rowspan="2">合 計</td> <td rowspan="2">130</td> </tr> <tr> <td>第5</td> <td>つくば市</td> <td>21</td> <td>第10</td> <td>八千代市</td> <td>8</td> </tr> </tbody> </table>													選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数	第1	笠間市	5	第6	下妻市	7	第11	坂東市	13	第2	桜川市	21	第7	筑西市	18	第12	古河市	8	第3	土浦市	6	第8	結城市	5	第13	境町	4	第4	石岡市	6	第9	常総市	8	合 計		130	第5	つくば市	21	第10	八千代市	8
選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数	選挙区	当該地域	定数																																																							
第1	笠間市	5	第6	下妻市	7	第11	坂東市	13																																																							
第2	桜川市	21	第7	筑西市	18	第12	古河市	8																																																							
第3	土浦市	6	第8	結城市	5	第13	境町	4																																																							
第4	石岡市	6	第9	常総市	8	合 計		130																																																							
第5	つくば市	21	第10	八千代市	8																																																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
02	05	01	11	本年	3,506				3,506		3,178	90.6						
				前年	3,498				3,498		2,331	66.6						
				比較	8				8		847	-						
目的 統計調査の啓発の普及に寄与すると共に、国及び県からの委任による各種統計調査が円滑に実施されるよう統計調査員の資質の向上を図るため																		
概要及び成果 1 つくば市統計調査員連絡協議会業務 本協議会正副会長会議において総会に提出する事業計画等の議案を決定し、総会に諮る。主な事業として研修会を開催し、調査員としての資質の向上を図る。 【成果】 会議及び研修会 (1) つくば市統計調査員連絡協議会正副会長会議 (2) つくば市統計調査員連絡協議会総会 (3) つくば市統計調査員連絡協議会研修会 研修会参加者数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>120名</td> <td>190名</td> <td>153名</td> </tr> </tbody> </table> 研修会を実施することにより、調査員としての基本的なコミュニケーション技術や資質の向上を図った。研修会終了後のアンケート調査では、回答者の約87%から参考になったとの意見があり、後に実施された経済センサス活動調査において、研修内容が生かされ円滑に実施された。													平成23年度	平成22年度	平成21年度	120名	190名	153名
平成23年度	平成22年度	平成21年度																
120名	190名	153名																
2 統計つくばの編集及び発行 市勢に関する統計資料をまとめた「統計つくば」を毎年度作成し、利用を希望する市民や、庁内外関係機関に提供する。 【成果】 関係機関・部署から各種資料を収集、編集し、適切な統計資料の提供に努めた。 (1) ホームページに掲載 (2) 50部刊行(地域交流センター、中央図書館に配布、来庁者に提供 200円/部)																		

事業名：茨城県消費者物価調査に要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	05	02	11	本年	2,378				2,378		2,336	98.2
				前年	2,395				2,395		2,343	97.8
				比較	17				17		7	-
目的				商品の小売価格、各種サービス料金及び家賃を調査し、物価水準の動向を明かにし、各種行政施策の基礎資料を得るため								
概要及び成果				<p>1 市内のスーパーやホームセンター、不動産会社等を巡回し、生活に必要な商品の販売価格や家賃など約250品目の価格を4人の調査員が分担して調査する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 旬別調査員(1名) 月の上旬、中旬、下旬の3回調査する。 毎月5日、12日、22日を含む週の水、木、金曜日のいずれかの日を含む3日間の中値を調べる。</p> <p>(2) 月別調査員(3名) 月の中旬に1回調査する。 毎月12日を含む週の水、木、金のいずれか1日とし、その日の価格を調べる。 また、同じく家賃を不動産管理会社から聴取する。</p> <p>調査後、各調査員から調査票を受領し、審査した後、県統計課に提出した。 この調査を基に消費者物価指数を算出し総合的な物価水準の動向が明らかになる。</p>								

事業名：平成24年経済センサスに要する経費

企画部 行政経営課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)										
02	05	02	12	本年	8,368				8,368		6,619	79.1										
				前年																		
				比較	8,368				8,368		6,619	-										
目的				我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の実態を全国及び地域別に明らかにするとともに、事業所及び企業を調査対象とする各種統計調査の精度向上に資する母集団情報を得るため																		
概要及び成果				<p>1 調査員調査及び直轄調査の実施</p> <p>(1) 調査員調査 単独事業所企業については、統計調査員が訪問し、調査票への記入依頼、調査票等を配布・回収する。</p> <p>(2) 直轄調査 複数の事業所を有する企業については、総務省統計局から調査票を直接郵送により配布し、郵送(紙・電子媒体)で回収する方法又はインターネットで調査票を回収する。</p> <p>【成果】 調査基準日:平成24年2月1日 統計調査員数:97名</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>調査員調査対象事業所数</td> <td>7,194 事業所</td> </tr> <tr> <td> 活動中の事業所数</td> <td>5,699 事業所</td> </tr> <tr> <td> 活動状態不明、廃業等事業所数</td> <td>1,495 事業所</td> </tr> <tr> <td>調査票提出事業所数</td> <td>4,985 事業所</td> </tr> <tr> <td>回収率(%)</td> <td>87.47 %</td> </tr> </table>									調査員調査対象事業所数	7,194 事業所	活動中の事業所数	5,699 事業所	活動状態不明、廃業等事業所数	1,495 事業所	調査票提出事業所数	4,985 事業所	回収率(%)	87.47 %
調査員調査対象事業所数	7,194 事業所																					
活動中の事業所数	5,699 事業所																					
活動状態不明、廃業等事業所数	1,495 事業所																					
調査票提出事業所数	4,985 事業所																					
回収率(%)	87.47 %																					

事業名： 監査委員に要する経費

監査委員事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	11	本年	4,022				4,022		3,911	97.2
				前年	4,149			31	4,118		4,012	97.4
				比較	127			31	96		101	-
目的 監査委員が財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理について、監査等を実施するため												
概要及び成果 1 年間監査計画に基づく例月出納検査、定期監査、工事監査、決算審査・財政健全化に関する審査及び財政援助団体等監査の実施 【成果】 年間監査計画に基づく監査等を実施することにより、効率的な行政運営の確保に寄与した。												
					平成23年度	平成22年度	平成21年度					
(1) 例月出納検査					12日	12日	12日					
(2) 定期監査					10日	9日	9日					
(3) 工事監査					2日	1日	1日					
(4) 決算審査・財政健全化に関する審査					7日	6日	7日					
(5) 財政援助団体等審査					3日	2日	3日					
(6) 住民監査請求					1件 結果は却下	1件 結果は却下	-					

事業名： 監査事務運営に要する経費

監査委員事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
02	06	01	12	本年	1,317				1,317		1,001	76.0
				前年	1,246			31	1,277		1,142	89.4
				比較	71			31	40		141	-
目的 監査委員が監査等を円滑に実施するため												
概要及び成果 1 年間監査計画に基づく例月出納検査、定期監査、工事監査、決算審査、財政健全化に関する審査及び財政援助団体等監査を円滑に実施するための事務局経費(委託料、加除式法規集の追録代など)と、各種協議会負担金 【成果】 年間監査計画に基づき、効率的かつ効果的な監査等が実施できた。 また、各種協議会の研修会及び(社)日本経営協会の講習会に参加し、事務局職員の資質の向上を図った。												
(1) 委託料 工事監査委託料(建築工事:1件 土木工事:1件)(236千円) (2) 各種負担金 全国都市監査委員会負担金他(145千円) 講習会受講料(91千円) (3) 加除式法規集の追録代他(529千円)												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	11	本年	201,990		11,495		190,495		179,419	94.2
				前年	196,996		11,563		208,559		200,507	96.1
				比較	4,994		23,058		18,064		21,088	-

目的
つくば市地域福祉計画に基づき、地域福祉の充実を図り、法令等に基づく援護が受けられない生活困窮者の福祉の増進を図るため。また、中国残留邦人等の老後の生活の安定を図り、地域での生き生きとした生活の実現を図ることや、住宅喪失者等の生活の安定を図るため

- 1 つくば市地域福祉計画に基づく事業(以下の事業を社会福祉協議会に委託)
- (1) 地域ケアシステム推進事業
 - (2) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)
 - (3) 財政基盤の安定を図るため、地域福祉推進の中核を担うつくば市社会福祉協議会及び自殺防止を目的とする茨城いのちの電話への補助金交付

【成果】

- (1) 地域ケアシステム推進事業を実施することにより、誰もが安心して暮らせる福祉コミュニティづくりの推進を図った。

在宅ケアチーム 74チーム, 専門ケア会議 3回開催

- (2) 地域福祉推進事業(ボランティア育成・支援研修事業, 住民参加型福祉サービス拡大事業, 福祉相談事業)を実施することにより、小地域単位での支え合いシステムの構築支援, ボランティア活動の支援, 市民の自発的参加・協力による在宅支援を行い、地域福祉の増進を図ることができた。

ボランティア育成・支援研修事業

ボランティア団体登録数及び登録人数実績

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
登録団体数	126 団体	128 団体	130 団体
登録人数	6,285 人	5,823 人	5,198 人

住民参加型福祉サービス拡大事業(さわやかサービス事業)

事業会員及び利用状況実績

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
協会員数	30 人	22 人	31 人
利用会員数	40 人	40 人	41 人
利用回数	1,118 回	790 回	1,145 回
利用時間数	1,272 時間	1,303 時間	1,961 時間

福祉相談事業

相談開催件数及び相談件数実績

	平成23年度		平成22年度		平成21年度	
	開催	相談件数	開催	相談件数	開催	相談件数
財産・相続相談(司法書士)	12回	52件	12回	48件	12回	47件
福祉法律相談(弁護士)	36回	150件	36回	158件	24回	101件
子育て・子どもの悩みごと相談(学識経験者)	33回	44件	26回	43件	23回	31件

- (3) 社会福祉団体への助成による地域福祉の増進

社会福祉団体補助金

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
社会福祉協議会	152,221,853 円	154,857,094 円	158,401,252 円
茨城いのちの電話	100,000 円	100,000 円	100,000 円

- 2 援護を求めてきた者に対し、医療費の援助や旅費等の支給

【成果】 法外援護費を支給し、生活困窮者等の人道的支援

法外援護費支給実績

年度	医療費		交通費		弁当代	
	件数	支給金額	件数	支給金額	件数	支給金額
平成23年度	-	-	7件	73,280円	-	-
平成22年度	-	-	6件	39,120円	-	-
平成21年度	-	-	4件	6,790円	-	-

概要及び成果

概要及び成果	<p>3 中国残留邦人等支援法(「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部を改正する法律」平成19年法律第127号)に基づく生活相談,生活支援等</p> <p>【成果】</p> <p>本市に在住する中国残留邦人2名に対して生活支援給付金等を支給し,生活相談を行うことにより,安定した生活基盤の構築に努めた。</p>											
	<p>4 住宅手当緊急特別措置事業 平成21年10月から実施</p> <p>支給限度額 単身世帯35,400円,複数世帯46,000円,支給期間限度 6ヶ月間(延長3か月間)</p> <p>【成果】</p> <p>住宅手当緊急特別措置事業を実施し,住宅喪失者等の住宅確保に努め,常用就職に向けた就労相談を実施した。</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給対象者</td> <td>46 人</td> <td>43 人</td> <td>10 人</td> </tr> <tr> <td>支給総額</td> <td>8,817,700 円</td> <td>8,848,400 円</td> <td>974,400 円</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	支給対象者	46 人	43 人	10 人	支給総額	8,817,700 円	8,848,400 円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度									
支給対象者	46 人	43 人	10 人									
支給総額	8,817,700 円	8,848,400 円	974,400 円									

事業名： 民生委員推薦会に要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	01	12	本年	301				301		173	57.5
				前年	301				301		191	63.5
				比較							18	-
目的	<p>民生委員法第5条第2項の規定に基づき,多様化する福祉ニーズや急速に進む高齢化社会,児童問題等に対応できる民生委員児童委員候補者の推薦を行うため</p>											
概要及び成果	<p>1 つくば市民生委員推薦会委員は,民生委員法第8条第2項に基づき,市議会議員,民生委員,社会福祉事業の実施に関係のある者,社会福祉関係団体の代表者,教育に関係のある者,関係行政機関の職員並びに学識経験者から2名ずつ計14名で構成する。</p> <p>3年に1度の一斉改選時の推薦及び任期途中での欠員補充時の推薦を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>民生委員推薦会を開催し,6名の推薦を行った。</p>											

事業名： 民生委員活動に要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	01	13	本年	28,637				28,637		28,629	100.0	
				前年	28,527				28,527		28,521	100.0	
				比較	110				110		108	-	
目的		民生委員児童委員の活動を援助し、資質の向上を図ることによって、多様化する福祉ニーズに的確に対応した相談、指導、援助等の民生委員活動が円滑に行えるようにするため											
概要及び成果		1 地区民生委員児童委員協議会の活動を支援し、民生委員児童委員の資質向上を図り、多様化する福祉ニーズに的確に対応する。 【成果】 各地区協議会とも事業計画に基づき、月1回の定例会、事項別研修等を実施し、民生委員児童委員活動が円滑に行われた。											
		2 各地区の会長、副会長等で構成するつくば市民生委員児童委員連絡協議会を開催し、各地区協議会の情報交換を行い連携を緊密にし、各地区協議会活動及び主任児童委員活動の向上を図る。 【成果】 つくば市民生委員児童委員連絡協議会においても、事業計画に基づき、理事会、全体研修会等を開催し、民生委員活動の向上を図った。											
						平成23年度	平成22年度	平成21年度					
		民生委員・児童委員数				255人	255人	255人					
		民生委員児童委員連絡協議会市補助金				28,550,000円	28,440,000円	28,440,000円					
		平成22年度一斉改選により、1名の増員。平成24年3月末現在 1名欠員											

事業名： 行旅死病人取扱いに要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	01	14	本年	1,892				1,892		641	33.9	
				前年	1,892				1,892		242	12.8	
				比較							399	-	
目的		行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、行旅病人の救護及び行旅死亡人の埋火葬を行うため。また、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、埋火葬を行う者がいない死亡者の埋火葬を行うため											
概要及び成果		1 行旅病人、行旅死亡人が発生した場合、行旅病人及行旅死亡人取扱法の規定に基づき、速やかに所要の手続きを行い、行旅病人の救護又は行旅死亡人の埋火葬を行う。また、死体の埋火葬を行うものがないとき、又は判明しないときは、墓地、埋葬等に関する法律第9条の規定に基づき、死体の埋火葬を行う。 【成果】 行旅病人及行旅死亡人取扱法及び墓地、埋葬等に関する法律の規定に基づき、6件の火葬を行った。											
						平成23年度	平成22年度	平成21年度					
		火葬件数				6件	1件	4件					

事業名： 遺族等援護に要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	01	15	本年	3,282				3,282		3,098	94.4								
				前年	3,383				3,383		2,864	84.7								
				比較	101				101		234	-								
目的				戦傷病者、戦没者遺族等に対する援護活動を通じて、戦没者等への追悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため。また、国の給付金に係る請求受付事務、遺族連合会が行う戦没者慰霊事業への助成を通じて、戦没者遺族等の福祉の増進を図るため																
概要及び成果				1 戦傷病者戦没者遺族等援護法等に基づき、戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務(戦没者遺族等に対する特別弔慰金や特別給付金の請求受付事務、戦傷病者特別援護法に基づく請求書等及び戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付事務等)を行う。 【成果】 戦傷病者、戦没者遺族等の援護事務を適正に行い、戦傷病者、戦没者遺族等の福祉増進を図った。 (1) 戦傷病者乗車券類引換証交付請求書の受付進達 7件 (2) 第九回特別給付金の受付進達 4件																
				2 遺族連合会が行っている戦没者慰霊事業に対し、補助金を交付する。 【成果】 遺族連合会が行った戦没者慰霊事業に補助金を交付し、戦没遺族の福祉増進を図った。 補助金額1,000,000円																
				3 先の大戦において尊い犠牲となられた戦没者に対し、追悼の誠を捧げるとともに、遺族の労苦に対し深い敬意を表し、併せて恒久の平和を祈念し、戦没者追悼式を挙げる。 【成果】 平成23年度つくば市戦没者追悼式を10月18日に市民ホールでくさぎきで挙行し、戦没者に対し、追悼の意を表すとともに、不戦の誓いを新たにすることができた。 しかし、遺族会会員の高齢化が進み、年々参加者が減少している。 戦没者追悼式参加者実績 来賓関係者含む <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>570 人</td> <td>616 人</td> <td>641 人</td> </tr> <tr> <td>前年度比較</td> <td>92.53%</td> <td>96.10%</td> <td>98.80%</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	参加者数	570 人	616 人	641 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
参加者数	570 人	616 人	641 人																	
前年度比較	92.53%	96.10%	98.80%																	

事業名： 国民健康保険事業特別会計に要する経費

保健福祉部 国保年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
03	01	01	16	本年	1,532,902		165,870		1,698,772		1,698,771	100.0																																
				前年	1,334,579		168,121		1,502,700		1,502,700	100.0																																
				比較	198,323		2,251		196,072		196,071	-																																
目的				一般会計から繰り出し、国民健康保険財政の基盤の安定を図るため																																								
概要及び成果				1 一般会計からの繰出金 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国民健康保険特別会計繰出金</td> <td>1,698,771 千円</td> <td>1,502,700 千円</td> <td>1,257,089 千円</td> </tr> <tr> <td>内</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 保険基盤安定繰出分</td> <td>721,119 千円</td> <td>736,084 千円</td> <td>460,600 千円</td> </tr> <tr> <td> 職員給与費繰出分</td> <td>144,316千円</td> <td>156,506 千円</td> <td>141,863 千円</td> </tr> <tr> <td> 出産一時金繰出分</td> <td>76,000 千円</td> <td>76,000 千円</td> <td>89,547 千円</td> </tr> <tr> <td> 財政安定化繰出分</td> <td>50,000 千円</td> <td>50,000 千円</td> <td>50,000 千円</td> </tr> <tr> <td> その他繰出分</td> <td>707,336 千円</td> <td>484,110 千円</td> <td>515,078 千円</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	国民健康保険特別会計繰出金	1,698,771 千円	1,502,700 千円	1,257,089 千円	内				保険基盤安定繰出分	721,119 千円	736,084 千円	460,600 千円	職員給与費繰出分	144,316千円	156,506 千円	141,863 千円	出産一時金繰出分	76,000 千円	76,000 千円	89,547 千円	財政安定化繰出分	50,000 千円	50,000 千円	50,000 千円	その他繰出分	707,336 千円	484,110 千円	515,078 千円
					平成23年度	平成22年度	平成21年度																																					
				国民健康保険特別会計繰出金	1,698,771 千円	1,502,700 千円	1,257,089 千円																																					
				内																																								
				保険基盤安定繰出分	721,119 千円	736,084 千円	460,600 千円																																					
				職員給与費繰出分	144,316千円	156,506 千円	141,863 千円																																					
出産一時金繰出分	76,000 千円	76,000 千円	89,547 千円																																									
財政安定化繰出分	50,000 千円	50,000 千円	50,000 千円																																									
その他繰出分	707,336 千円	484,110 千円	515,078 千円																																									
【成果】 国保財政の安定化が図られた。																																												

事業名： 難病対策に要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	01	17	本年	24,228		1,971		26,199		26,169	99.9												
				前年	22,176		2,310		24,486		23,802	97.2												
				比較	2,052		339		1,713		2,367	-												
目的 難病に罹患した者(一般特定疾患患者に限る)の生活を支援し、福祉の増進を図るため																								
概要及び成果 1 つくば市難病患者福祉金支給要綱に基づき、茨城県が指定する56種類の一般特定疾患の承認を受けた者に対し、月額3,000円の福祉金を毎年9月及び3月にそれぞれ当月分までを支給する。 一般特定疾患数45種 56種(平成21年10月改訂) 【成果】 支給実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給総額</td> <td>26,169,000円</td> <td>23,802,000円</td> <td>20,397,000円</td> </tr> <tr> <td>前年度比較</td> <td>109.94%</td> <td>116.60%</td> <td>106.70%</td> </tr> </tbody> </table>													年 度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	支給総額	26,169,000円	23,802,000円	20,397,000円	前年度比較	109.94%	116.60%	106.70%
年 度	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
支給総額	26,169,000円	23,802,000円	20,397,000円																					
前年度比較	109.94%	116.60%	106.70%																					

事業名： 福祉施設管理に要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																												
03	01	01	18	本年	16				16		16	100.0																																												
				前年	18				18																																															
				比較	2				2		16	-																																												
目的 保健福祉施設がスムーズに運営できるようにするため																																																								
概要及び成果 1 主管課の予算令達により、保健福祉施設である保育所(23ヶ所)、児童館(18ヶ所)、老人福祉センター(2ヶ所)、障害者センター(4ヶ所)、保健センター(6ヶ所)、健康増進施設(1ヶ所)の維持管理及び修繕工事等を行う。 【成果】 各施設の実態を良く把握し、施設の事業運営に支障が起こらないよう、早期解決に努め、効率の良い予算執行に努めた。 (修繕・工事件数) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>桜老人センター管理に要する経費</td> <td>12件</td> <td>12件</td> <td>13件</td> </tr> <tr> <td>谷田部老人センター管理に要する経費</td> <td>9件</td> <td>13件</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>障害者センター桜管理に要する経費</td> <td>15件</td> <td>10件</td> <td>15件</td> </tr> <tr> <td>障害者センター谷田部管理に要する経費</td> <td>2件</td> <td>6件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>障害者センター豊里管理に要する経費</td> <td>7件</td> <td>5件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>障害者センター筑波管理に要する経費</td> <td>2件</td> <td>7件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>保育所管理に要する経費</td> <td>155件</td> <td>142件</td> <td>132件</td> </tr> <tr> <td>児童館管理に要する経費</td> <td>51件</td> <td>51件</td> <td>46件</td> </tr> <tr> <td>いきいきプラザ管理に要する経費</td> <td>5件</td> <td>6件</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>保健センター管理に要する経費</td> <td>24件</td> <td>21件</td> <td>22件</td> </tr> </tbody> </table>													事 業 名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	桜老人センター管理に要する経費	12件	12件	13件	谷田部老人センター管理に要する経費	9件	13件	19件	障害者センター桜管理に要する経費	15件	10件	15件	障害者センター谷田部管理に要する経費	2件	6件	2件	障害者センター豊里管理に要する経費	7件	5件	7件	障害者センター筑波管理に要する経費	2件	7件	2件	保育所管理に要する経費	155件	142件	132件	児童館管理に要する経費	51件	51件	46件	いきいきプラザ管理に要する経費	5件	6件	6件	保健センター管理に要する経費	24件	21件	22件
事 業 名	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																					
桜老人センター管理に要する経費	12件	12件	13件																																																					
谷田部老人センター管理に要する経費	9件	13件	19件																																																					
障害者センター桜管理に要する経費	15件	10件	15件																																																					
障害者センター谷田部管理に要する経費	2件	6件	2件																																																					
障害者センター豊里管理に要する経費	7件	5件	7件																																																					
障害者センター筑波管理に要する経費	2件	7件	2件																																																					
保育所管理に要する経費	155件	142件	132件																																																					
児童館管理に要する経費	51件	51件	46件																																																					
いきいきプラザ管理に要する経費	5件	6件	6件																																																					
保健センター管理に要する経費	24件	21件	22件																																																					

事業名： 福祉バスに要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	01	19	本年	4,747		1,416		3,331		2,949	88.5												
				前年	4,747		814		3,933		3,428	87.2												
				比較			602		602		479	-												
<p>目的 保健福祉部が実施する保健福祉事業に配車することにより、高齢者の生きがい対策事業や健康増進事業の充実に図るとともに、公共施設の有効利用を図るため</p> <p>概要及び成果 1 40人乗りバス2台を福祉バスとして保有し、福祉及び行政目的に使用するため、配車・管理を行う。 運転業務は、民間業者に委託する。 契約額 1日当たり12,075円 燃料代、車検代、修繕費等経費は、平成20年度より管財課管理</p> <p>【成果】 保健福祉部が実施する保健福祉事業に配車することにより、高齢者の生きがい対策事業や健康増進事業に活用し、保健福祉の増進に寄与した。</p> <p>平成23年度運行実績 延べ242日 委託実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>運行台数</td> <td>2 台</td> <td>2 台</td> <td>2 台</td> </tr> <tr> <td>委託(運行)総額</td> <td>2,946,298円</td> <td>3,426,150 円</td> <td>3,880,800 円</td> </tr> </tbody> </table>													年 度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	運行台数	2 台	2 台	2 台	委託(運行)総額	2,946,298円	3,426,150 円	3,880,800 円
年 度	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
運行台数	2 台	2 台	2 台																					
委託(運行)総額	2,946,298円	3,426,150 円	3,880,800 円																					

事業名： 在宅老人対策に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																										
03	01	02	11	本年	13,634		885	332	14,187		10,606	74.8																																										
				前年	14,446		3,175	10	11,261		9,300	82.6																																										
				比較	812		4,060	322	2,926		1,306	-																																										
<p>目的 在宅のひとり暮らしや高齢者世帯の要援護高齢者に対して生活支援サービスを提供することで、自立した生活を支援するため</p> <p>概要及び成果 1 軽度生活援助事業 (経済的に困窮し介護サービスを受けられない高齢者等に軽度なサービスを提供)</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>1 人</td> <td>1 人</td> <td>3 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 布団丸洗い乾燥事業(各人年3回まで利用可能)</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>648 人</td> <td>592 人</td> <td>445 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実施数</td> <td>掛布団</td> <td>1,095 枚</td> <td>1,030 枚</td> <td>850 枚</td> </tr> <tr> <td>敷布団</td> <td>1,085 枚</td> <td>1,020 枚</td> <td>840 枚</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>1,098 枚</td> <td>989 枚</td> <td>807 枚</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">貸出数</td> <td>掛布団</td> <td>26 枚</td> <td>21 枚</td> <td>31 枚</td> </tr> <tr> <td>敷布団</td> <td>29 枚</td> <td>26 枚</td> <td>35 枚</td> </tr> <tr> <td>毛布</td> <td>25 枚</td> <td>19 枚</td> <td>29 枚</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用者数	1 人	1 人	3 人		平成23年度	平成22年度	平成21年度	交付者数	648 人	592 人	445 人	実施数	掛布団	1,095 枚	1,030 枚	850 枚	敷布団	1,085 枚	1,020 枚	840 枚	毛布	1,098 枚	989 枚	807 枚	貸出数	掛布団	26 枚	21 枚	31 枚	敷布団	29 枚	26 枚	35 枚	毛布	25 枚	19 枚	29 枚
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																			
利用者数	1 人	1 人	3 人																																																			
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																			
交付者数	648 人	592 人	445 人																																																			
実施数	掛布団	1,095 枚	1,030 枚	850 枚																																																		
	敷布団	1,085 枚	1,020 枚	840 枚																																																		
	毛布	1,098 枚	989 枚	807 枚																																																		
貸出数	掛布団	26 枚	21 枚	31 枚																																																		
	敷布団	29 枚	26 枚	35 枚																																																		
	毛布	25 枚	19 枚	29 枚																																																		

概要及び成果	3 日常生活用具給付事業(電磁調理器・自動消火器)			
	【成果】			
	交付者数			
		平成23年度	平成22年度	平成21年度
	電磁調理器	3人	4人	3人
	自動消火器	1人	2人	0人
4 高齢者日常生活支援事業(1世帯助成券年5枚まで利用可能,自己負担あり)				
【成果】				
H23助成券交付者337名				
		平成23年度	平成22年度	平成21年度
	交付者数	337人	282人	149人

事業名：老人ホーム入所措置に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	12	本年	9,651		1,577		8,074		7,587	94.0
				前年	9,765		1,448		8,317	7,874	94.7	
				比較	114		129		243	287	-	
目的	老人福祉法に基づき、環境上の理由及び経済的理由で居宅での養護を受けることが困難な高齢者を養護老人ホームに措置入所させるため											
概要及び成果	1 老人ホーム入所措置 (1) 入所者負担分費用徴収 (2) 入所者の市負担分入所措置費の負担 (3) 入所各施設を訪問し、状況調査実施 【成果】 継続入所者4名											

事業名：ひとり暮らし老人福祉に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	02	13	本年	8,202				8,202		6,122	74.6								
				前年	8,839		1,890		6,949	4,618	66.5									
				比較	637		1,890		1,253	1,504	-									
目的	ひとり暮らし高齢者の病気や災害の際の不安解消と、安否の確認や孤独感の解消を図るため																			
概要及び成果	1 緊急通報システム設置事業(ペンダント型無線発信機や緊急通報装置を貸与し、つくば市消防本部と協力して24時間体制で通報を受ける。これに付随して、機器の定期点検を実施) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延設置台数</td> <td>261台</td> <td>305台</td> <td>305台</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	延設置台数	261台	305台	305台
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
延設置台数	261台	305台	305台																	
	2 愛の定期便事業(牛乳販売店などの協力で、乳製品を配達し、安否確認を行う。) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配布世帯数</td> <td>119件</td> <td>136件</td> <td>147件</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	配布世帯数	119件	136件	147件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
配布世帯数	119件	136件	147件																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	14	本年	32,727				32,727		29,827	91.1
				前年	32,077				32,077		28,550	89.0
				比較	650				650		1,277	-
目的			高齢者の心身の健康保持と身体の状態を高めるため									
概要 及び 成果	1 いばらきねりんスポーツ大会(5種目のスポーツ大会)											
	【成果】 6月1日,3日: 荳崎運動公園でつくば市大会開催 366名(95チーム)参加(種目: グラウンドゴルフ, ゲートボール, クロケター, ベタンク, 輪投げ) 11月9日: 笠松運動公園で茨城県大会実施 50名参加(ゲートボール: 決勝トーナメント出場)											
	2 高齢者生きがい活動支援事業(社会参加活動, 生きがいと健康保持のための支援事業)											
	【成果】 シルバークラブ大会, いきいきまつり, シニアライフ発見物語ほか											
3 いきいきサロン事業(生きがいと健康保持のための各種講座の開催)												
【成果】 市内の老人福祉センター等で開催												
					平成23年度	平成22年度	平成21年度					
参加者数					2,128 人	2,601 人	2,852 人					
4 シルバー人材センター補助(高齢者労働能力活用事業補助金)												
【成果】 補助額 12,382,000円 会員数683名												

事業名： 敬老事業に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	15	本年	87,421		6,160		81,261		77,194	95.0
				前年	83,894		5,020	24	78,850		75,211	95.4
				比較	3,527		1,140	24	2,411		1,983	-
目的		高齢者の長寿を祝福し敬老の意を表するため										
概要及び成果		1 敬老福祉大会 【成果】 場 所 9月19日つくば国際会議場・ノバホール 参加者 2,965名										
		2 敬老祝金の給付 【成果】 対象者 8月1日現在市内に1年以上居住し、年度内に75歳以上、88歳、100歳以上の誕生日をむかえる方 75歳以上 16,972名(商品券3,000円/人) 88歳到達者 632名(祝金 10,000円/人) 100歳達成者 29名(祝金 30,000円/人) 101歳以上 33名(祝金 20,000円/人)										
		3 長寿をたたえる事業 【成果】 対象者 8月1日現在88歳達成者及び100歳以上の方。ほう状等を贈呈 88歳到達者 639名 100歳達成者 29名 101歳以上 33名										

事業名： 老人援護に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	02	16	本年	11,203				11,203		8,024	71.6								
				前年	13,739		1,745	24	15,508		11,527	74.3								
				比較	2,536		1,745	24	4,305		3,503	-								
目的		高齢者及び家族の経済的負担の軽減を図り、家族の扶養意識の高揚を図るため																		
概要及び成果		1 あん摩、マッサージ、指圧、はり及びきゅう施術費助成事業 (70歳以上の高齢者に1,000円の助成券8枚を限度に支給) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>647 人</td> <td>630 人</td> <td>538 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	交付者数	647 人	630 人	538 人
			平成23年度	平成22年度	平成21年度															
		交付者数	647 人	630 人	538 人															
2 理髪料助成事業 (なたきり老人に対し、居宅において受ける理髪料の一部を助成、4,000円の助成券2枚を限度に支給) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>140 人</td> <td>116 人</td> <td>109 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	交付者数	140 人	116 人	109 人		
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
交付者数	140 人	116 人	109 人																	
3 高齢者タクシー助成事業 (移動手段のないひとり暮らし高齢者等にタクシー初乗り料金利用券12枚を支給、利用券は、1回乗車に1枚を使用) 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付者数</td> <td>1,285 人</td> <td>1,227 人</td> <td>964 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	交付者数	1,285 人	1,227 人	964 人		
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
交付者数	1,285 人	1,227 人	964 人																	

事業名： シルバークラブ助成に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																													
03	01	02	17	本年	13,511				13,511		13,135	97.2																																													
				前年	14,156				14,156		13,182	93.1																																													
				比較	645				645		47	-																																													
目的			単位シルバークラブ及び市シルバークラブ連合会が行う社会奉仕活動，趣味教養活動，健康増進活動などを助成し，健全なシルバークラブの育成を図るため																																																						
概要及び成果			1 シルバークラブ連合会補助 連合会事業に必要な経費の一部を補助する。 【成果】 シルバークラブ連合会補助金 3,000,000円																																																						
			2 単位シルバークラブ補助 単位シルバークラブ活動に必要な経費の一部を補助する。 1シルバークラブ当たり補助単価 会員100名以上 67,600円 会員50名以上100名未満 62,600円 会員30名以上50名未満 57,600円 会員30名未満 20,000円 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">補助単価</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>クラブ数</th> <th>補助金計</th> <th>クラブ数</th> <th>補助金計</th> <th>クラブ数</th> <th>補助金計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>67,600円</td> <td>3</td> <td>202,800円</td> <td>3</td> <td>202,800円</td> <td>3</td> <td>202,800円</td> </tr> <tr> <td>62,600円</td> <td>85</td> <td>5,321,000円</td> <td>90</td> <td>5,634,000円</td> <td>99</td> <td>6,197,400円</td> </tr> <tr> <td>57,600円</td> <td>77</td> <td>4,435,200円</td> <td>72</td> <td>4,147,200円</td> <td>72</td> <td>4,147,200円</td> </tr> <tr> <td>20,000円</td> <td>5</td> <td>100,000円</td> <td>6</td> <td>120,000円</td> <td>9</td> <td>180,000円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>170</td> <td>10,059,000円</td> <td>171</td> <td>10,104,000円</td> <td>183</td> <td>10,727,400円</td> </tr> </tbody> </table>										補助単価	平成23年度		平成22年度		平成21年度		クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	67,600円	3	202,800円	3	202,800円	3	202,800円	62,600円	85	5,321,000円	90	5,634,000円	99	6,197,400円	57,600円	77	4,435,200円	72	4,147,200円	72	4,147,200円	20,000円	5	100,000円	6	120,000円	9	180,000円	計	170	10,059,000円	171
補助単価	平成23年度		平成22年度		平成21年度																																																				
	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計	クラブ数	補助金計																																																			
67,600円	3	202,800円	3	202,800円	3	202,800円																																																			
62,600円	85	5,321,000円	90	5,634,000円	99	6,197,400円																																																			
57,600円	77	4,435,200円	72	4,147,200円	72	4,147,200円																																																			
20,000円	5	100,000円	6	120,000円	9	180,000円																																																			
計	170	10,059,000円	171	10,104,000円	183	10,727,400円																																																			

事業名： ふれあい元気広場管理に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	18	本年	1,070				1,070		908	84.9
				前年	1,070				1,070		900	84.1
				比較							8	-
目的			クロッケー及びニュースポーツを通じ，高齢者の交流促進，健康増進を図るため									
概要及び成果			1 ふれあい元気広場(クロッケーコート，管理棟など)の管理運営 【成果】 (1) クロッケーコート利用実績：毎週水曜日2団体，毎週火曜日，土曜日，日曜日各1団体 (2) クロッケー大会開催(年6回)，グラウンドゴルフ大会(年3回)									

事業名：食事サービスに要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	02	19	本年	16,131			332	16,463		15,928	96.8												
				前年	16,851				16,851		15,360	91.2												
				比較	720			332	388		568	-												
目的 日常生活に支障のあるひとり暮らしや高齢者世帯の高齢者の安否確認と健康保持を図るため																								
概要及び成果 1 日常生活に支障のあるひとり暮らしなどの高齢者に夕食を宅配 調理を市内の特養等10ヶ所に委託。配食は、市社協と老健等4ヶ所に委託 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者数</td> <td>190 人</td> <td>169 人</td> <td>168 人</td> </tr> <tr> <td>延配食数</td> <td>25,252 食</td> <td>23,017 食</td> <td>22,077 食</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用者数	190 人	169 人	168 人	延配食数	25,252 食	23,017 食	22,077 食
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
利用者数	190 人	169 人	168 人																					
延配食数	25,252 食	23,017 食	22,077 食																					

事業名：介護保険事業特別会計に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
03	01	02	20	本年	1,375,641		21,068		1,396,709		1,396,709	100.0																
				前年	1,314,548		2,735		1,317,283		1,317,283	100.0																
				比較	61,093		18,333		79,426		79,426	-																
目的 平成12年度から実施している介護保険制度に係る事務を円滑に執り行うため																												
概要及び成果 1 一般会計から介護保険事業特別会計への介護給付費、職員給与等、事務費及び地域支援事業費の繰り出し 市町村の一般会計における負担割合は、介護保険法第124条により、介護給付及び予防給付に要する経費の12.5%、包括的支援事業等支援額の20%と定められている。 【成果】 事業の安定運営を図るため、以下のとおり繰出した。 <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>(1) 介護給付費(介護給付費12.5%)</td> <td style="text-align: right;">1,106,487,000円</td> </tr> <tr> <td>(2) 職員給与等(平成22年度職員給与繰入分)</td> <td style="text-align: right;">133,544,000円</td> </tr> <tr> <td>(3) 事務費(平成22年度事務費繰入金)</td> <td style="text-align: right;">107,346,000円</td> </tr> <tr> <td>(4) 新予防給付職員関係経費(平成22年度新予防給付職員給与繰入分)</td> <td style="text-align: right;">7,392,000円</td> </tr> <tr> <td>(5) 介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)</td> <td style="text-align: right;">4,620,000円</td> </tr> <tr> <td>(6) 包括的支援事業・任意事業交付対象</td> <td style="text-align: right;">37,091,000円</td> </tr> <tr> <td>(7) 地域支援事業費交付対象外職員関係経費</td> <td style="text-align: right;">229,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(地域支援事業費の包括的支援・任意事業の20%)</td> </tr> </table>													(1) 介護給付費(介護給付費12.5%)	1,106,487,000円	(2) 職員給与等(平成22年度職員給与繰入分)	133,544,000円	(3) 事務費(平成22年度事務費繰入金)	107,346,000円	(4) 新予防給付職員関係経費(平成22年度新予防給付職員給与繰入分)	7,392,000円	(5) 介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	4,620,000円	(6) 包括的支援事業・任意事業交付対象	37,091,000円	(7) 地域支援事業費交付対象外職員関係経費	229,000円	(地域支援事業費の包括的支援・任意事業の20%)	
(1) 介護給付費(介護給付費12.5%)	1,106,487,000円																											
(2) 職員給与等(平成22年度職員給与繰入分)	133,544,000円																											
(3) 事務費(平成22年度事務費繰入金)	107,346,000円																											
(4) 新予防給付職員関係経費(平成22年度新予防給付職員給与繰入分)	7,392,000円																											
(5) 介護予防事業交付対象(地域支援事業費の介護予防の12.5%)	4,620,000円																											
(6) 包括的支援事業・任意事業交付対象	37,091,000円																											
(7) 地域支援事業費交付対象外職員関係経費	229,000円																											
(地域支援事業費の包括的支援・任意事業の20%)																												

事業名：介護保険低所得者負担対策に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	21	本年	1,926				1,926		33	1.7
				前年	1,926				1,926		144	7.5
				比較							111	-
目的 真に利用者負担額を負担することが困難な低所得者について、経過的に利用者負担の助成を行い、介護保険制度の円滑な導入に資するため												
概要及び成果 1 国の特別対策 低所得者で特に生計が困難であるものに対して、介護サービスの提供を行う社会福祉法人が利用者負担を減免する場合の支援措置 【成果】 利用者負担を軽減した2事業所(該当者37人)に対して補助金を交付した。 負担率:市1/4, 県・国3/4												

事業名： 高齢者福祉計画の策定に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	22	本年	5,345	2,461		249	7,557		6,783	89.8
				前年	4,856				4,856	2,461	268	56.2
				比較	489	2,461		249	2,701	2,461	6,515	-

目的	つくば高齢者保健福祉計画及び介護保険計画を策定し、高齢者対策や介護保険等の計画的な推進を図るため
概要及び成果	<p>1 つくば市高齢者福祉計画(第5期 平成24年度から平成26年度までの3ヵ年計画)の策定をする。</p> <p>【成果】 つくば市高齢者福祉計画(第5期 平成24年度から平成26年度までの3ヵ年計画)の策定をした。</p>

事業名： 老人福祉施設整備に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	23	本年	50,062	122,829	23,900		196,791		192,443	97.8
				前年	205,144		7,081		198,063	122,829	52,739	88.6
				比較	155,082	122,829	30,981		1,272	122,829	139,704	-

目的	地域密着型サービスの施設整備を進めることにより、高齢者が要介護状態となっても、できる限り住み慣れた地域で生活を継続できるようにするため、認知症ケアの充実を図り、地域に開かれた良質なサービスの提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の整備を図るため
概要及び成果	<p>1 施設整備事業</p> <p>地域密着型サービス施設整備を進めることにより、高齢者一人一人が住み慣れた地域で安全で安心して、尊厳ある生活ができるようにするためのサービス提供を確保する。また、在宅介護が困難な要介護者のために必要な介護保険施設の計画的な整備を図る。</p> <p>【成果】 事業所更新のため、地域密着型運営委員会を開催した。 特別養護老人ホーム1施設が24年度開設に向けて入札を実施、小規模特別養護老人ホーム1施設が開設した。</p>
	<p>2 高齢者健康遊具設置事業</p> <p>高齢者の外出支援・健康増進、寝たきり予防、介護予防等の健康維持を図るため、健康遊具を設置する。</p> <p>【成果】 花畑近隣公園、川口公園、谷田部総合運動公園に、以下の高齢者用健康遊具を設置した。 花畑近隣公園：うであげアーチ、腹筋ベンチ、ダブル踏み台昇降、バランス円盤、ふみ板ストレッチ、腕のばしテスト 川口公園： 腹筋ベンチ、ステップ、飛び石、ダブル踏み台昇降、バランス円盤、ふみ板ストレッチ 谷田部総合運動公園： 背伸ばしステーション、うであげアーチ、ポートこぎ、背伸ばしベンチ、腹筋ベンチ</p>

事業名： 地域包括ケア推進に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	24	本年	2,293		737		3,030		2,690	88.8
				前年			1,695		1,695		959	56.6
				比較	2,293		958		1,335		1,731	-
目的				介護保険サービスの詳細な情報や利用方法などの必要な情報を発信し、地域包括支援ネットワークの拡大を推進するため								
概要及び成果				1 平成21年度から認知症地域支援体制等構築推進事業に取り組んでおり、地域の関係団体との協働によりネットワークの形成を進めている。地域包括ケア・認知症地域支援推進会議を設置し、ネットワークの構築に向けて関係機関との協議を進める。 【成果】 (1) 地域包括支援センター広域連携会議の開催 1回 (2) 地域包括ケア会議の開催 荃崎地区地域包括ケア会議 1回 桜地区地域包括ケア会議 1回								

事業名： 訴訟に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	02	25	本年			3,112	249	3,361		1,690	50.3
				前年				679	679		679	100.0
				比較			3,112	430	2,682		1,011	-
目的				行政訴訟に係る事務を弁護士に委任するため								
概要及び成果				1 平成22年度に提起された行政訴訟に係る事務を弁護士に委任する。 【成果】 裁判に遺漏のない対応のため、行政訴訟に係る事務を弁護士に委任した。								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	11	本年	4,692		282	158	5,132		5,050	98.4
				前年	5,044				5,044		4,889	96.9
				比較	352		282	158	88		161	-

目的

身体に障害のある方へ身体障害者手帳を交付することで、様々な援助を受けられる状態とし、障害を持つ方や介護をする方の負担を軽減し、身体障害者の自立と社会活動への参加を促進させることで、身体障害者の福祉の増進を図るため。また、精神に障害を持つ方に精神保健福祉手帳を交付することで、在宅生活の支援サービスを受けやすくし、障害のある方や介護をする方の負担軽減を図るため

概要及び成果

1 身体障害者手帳の交付

- (1) 身体障害者手帳交付事務は法律上県が行うこととなっているが、茨城県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例(平成11年茨城県条例第44号)により、平成16年度から権限がつくば市に移譲されたため、現在はつくば市が行っている。
- (2) 申請者から提出された身体障害者福祉法第15条第1項に規定する指定医の診断書・意見書を審査し、身体障害者福祉法別表に該当する場合、身体障害者福祉法施行規則の別表5号の級別について審査を行い、決定した場合申請者へ手帳の交付を行う。
- (3) 市審査で認定が困難なケースについては、茨城県社会福祉審議会へ諮問し、答申を基に手帳の交付を行う。

【成果】

身体障害者手帳交付者数

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
1 級	162 名	184 名	176 名
2 級	45 名	59 名	48 名
3 級	73 名	64 名	81 名
4 級	102 名	88 名	76 名
5 級	6 名	21 名	15 名
6 級	13 名	28 名	20 名
計	401 名	444 名	416 名

身体障害者手帳交付に伴う制度利用

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
補装具費助成	289 人	292 人	284 人
日常生活用具の助成	336 人	319 人	334 人
有料道路割引申請	829 人	771 人	853 人
特別駐車券交付者数	663 人	667 人	669 人
住宅リフォーム補助	4 件	4 件	11 件

2 診断書料補助

- (1) 身体障害者手帳交付申請時に、必ず指定医の診断書が必要となっており、1障害区分について1度のみ診断書料の補助を行っている。(原則として半額補助、補助上限額は3,500円まで)
- (2) 精神障害者保健福祉手帳取得時の診断書料に対し半額補助(上限3,500円まで)を行い、手帳取得時の負担の軽減を図る。

【成果】

診断書料補助

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
身体障害者	438 人	504 人	447 人
補助額	1,434,089 円	1,653,365 円	1,476,640 円
精神障害者	243 人	161 人	168 人
補助額	659,491 円	442,187 円	437,415 円

その他、公共交通機関の割引や市県民税、所得税の控除、公共施設の利用料割引などがある。

事業名：補装具の援助に要する経費

保健福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
03	01	03	12	本年	50,163				50,163		46,283	92.3																								
				前年	39,150		11,146		50,296		49,794	99.0																								
				比較	11,013		11,146		133		3,511	-																								
目的				身体障害者(児)に対し、補装具の交付及び修理するための費用を給付することにより、身体障害者(児)の日常生活や社会生活(職業生活)の質の向上を図るため																																
概要及び成果				1 障害者自立支援法第76条の規定に基づき、身体の失われた部分や障害のある部分を補って、日常生活や働くことを容易にする用具(補装具)を購入・修理するための費用を支給する。 利用者負担は原則1割で、9割が公費負担である。 【成果】 補装具の交付・修理申請件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肢体不自由関係</td> <td>272 件</td> <td>311 件</td> <td>294 件</td> </tr> <tr> <td>視覚障害関係</td> <td>15 件</td> <td>10 件</td> <td>18 件</td> </tr> <tr> <td>聴覚障害関係</td> <td>97 件</td> <td>98 件</td> <td>87 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>384 件</td> <td>419 件</td> <td>399 件</td> </tr> <tr> <td>事業に係る公費負担額</td> <td>46,181,990 円</td> <td>47,512,191 円</td> <td>33,305,507 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 肢体不自由関係：義肢、装具、座位保持装置、車いす、電動車いす、歩行器、歩行補助つえ、重度障害者用意思伝達装置など (2) 視覚障害関係：盲人安全つえ、義眼、眼鏡など (3) 聴覚障害関係：補聴器</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	肢体不自由関係	272 件	311 件	294 件	視覚障害関係	15 件	10 件	18 件	聴覚障害関係	97 件	98 件	87 件	合計	384 件	419 件	399 件	事業に係る公費負担額	46,181,990 円	47,512,191 円	33,305,507 円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
肢体不自由関係	272 件	311 件	294 件																																	
視覚障害関係	15 件	10 件	18 件																																	
聴覚障害関係	97 件	98 件	87 件																																	
合計	384 件	419 件	399 件																																	
事業に係る公費負担額	46,181,990 円	47,512,191 円	33,305,507 円																																	

事業名：日常生活の援助に要する経費

保健福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
03	01	03	13	本年	32,370		509		32,879		29,277	89.0																								
				前年	28,375		4,393		32,768		27,452	83.8																								
				比較	3,995		3,884		111		1,825	-																								
目的				在宅の身体及び知的障害児(者)に対し、住宅改修費の助成・貸付、特殊寝台等の日常生活用具を給付、又は貸与することにより、日常生活の利便を図り、福祉の増進に資するため																																
概要及び成果				1 日常生活用具給付 (1) 対象：身障手帳おおむね1.2級または療育手帳 [㊤] 、Aの在宅の方 (2) 給付内容：特殊寝台、便器、盲人用時計、聴覚障害者用屋内信号装置、ファクシミリ、透析液加湿器、特殊マット、頭部保護帽、ストマ装具、紙おむつ等 なお、各用具によって障害程度、世帯状況等により制限がある。 (3) 自己負担額：かかった費用の1割であるが、種目によって基準額が定められている。 【成果】 (1) 身体障害者住宅リフォーム助成(段差解消工事等)実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>4件</td> <td>4件</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>835,612 円</td> <td>1,048,000 円</td> <td>2,708,797 円</td> </tr> </tbody> </table> (2) 身体障害者(児)及び知的障害者の日常生活用具給付実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>2,825件</td> <td>2,616件</td> <td>2,523件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>28,310,923円</td> <td>26,335,494円</td> <td>24,479,627円</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	助成件数	4件	4件	11件	公費負担額	835,612 円	1,048,000 円	2,708,797 円		平成23年度	平成22年度	平成21年度	助成件数	2,825件	2,616件	2,523件	公費負担額	28,310,923円	26,335,494円	24,479,627円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
助成件数	4件	4件	11件																																	
公費負担額	835,612 円	1,048,000 円	2,708,797 円																																	
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
助成件数	2,825件	2,616件	2,523件																																	
公費負担額	28,310,923円	26,335,494円	24,479,627円																																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	14	本年	13,998		130		13,868		13,377	96.5
				前年	13,768				13,768		12,209	88.7
				比較	230		130		100		1,168	-

目的		在宅の障害者(児)がスポ - ツやレクリエ - ション・芸術活動等を通じて、障害者自らが生きがいを高めることにより、社会参加への意欲と意識の高揚を図る。また施設整備においても、ユニバーサルデザインの実現を目指し、人にやさしいまちづくりの推進を図るため																		
概要 及び 成果	1 「おひさまサンサンいきいきまつり」、「チャレンジア - トフェスティバル」の実施 【成果】																			
	(1) 「おひさまサンサンいきいきまつり」及び「チャレンジア - トフェスティバル」は、つくば市社会福祉協議会に委託し、事業を効率的に運営することができ、経費の縮減を図ることができた。																			
	(2) 「高齢者いきいきまつり」と合同開催により、「おひさまサンサンいきいきまつり」(10月15日・豊里多目的広場)として事業を実施し、参加・来場者は、合計1,861名であった。																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>1,861人</td> <td>2,370人</td> <td>2,290人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	参加者数	1,861人	2,370人	2,290人								
	区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																
参加者数	1,861人	2,370人	2,290人																	
(3) 「チャレンジア - トフェスティバル」(2月21日～2月26日の6日間、つくば美術館で作品展示、つくばカピオで舞台発表)は454点の作品の作品展、16団体の舞台発表があり、合わせて2,630名の来場者があった。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>2,630人</td> <td>2,154人</td> <td>2,238人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	参加者数	2,630人	2,154人	2,238人									
区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
参加者数	2,630人	2,154人	2,238人																	
2 体験乗馬療法事業 【成果】 体験乗馬療法事業は、まつりつくば会場内にて、障害者(児)・一般児童合わせて、517名が参加した。																				
3 音声誘導装置・椅子式階段昇降機の定期的な保守点検 【成果】 市内7箇所に設置してある音声誘導装置、及び市公共施設5箇所に設置してある椅子式階段昇降機について、定期的な保守点検を実施した。また、オストメイト対応トイレの設置については、中央図書館2階に設置した。																				
4 障害者スポ - ツ教室 【成果】 障害児のためのスポーツ教室を開催して、障害児の社会参加の促進を図り、延べ145人の参加があった。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ参加者数</td> <td>145人</td> <td>131人</td> <td>140人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	延べ参加者数	145人	131人	140人									
区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
延べ参加者数	145人	131人	140人																	
5 各種奉仕員養成事業等 【成果】 障害児(者)の日常生活を支援するため、手話・要約筆記・点訳・朗読のための奉仕員を養成し、講座形式により、合計111回開催し、75名が修了した。																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>奉仕員講座修了者</td> <td>75人</td> <td>56人</td> <td>47人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	奉仕員講座修了者	75人	56人	47人									
区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
奉仕員講座修了者	75人	56人	47人																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	15	本年	61,700		2,524		59,176		58,649	99.1
				前年	61,579		3,487		58,092		55,840	96.1
				比較	121		963		1,084		2,809	-

目的

身体または精神に重度の障害を有する在宅の障害者(児),及び障害児を養育している父母または養育者に手当を支給することで,日常生活における負担を軽減し,かつ障害者福祉の増進を図るため

概要及び成果

1 認定請求等の各種申請の受付,認定等各種処理及び手当の支給

- | | | |
|---------------|----------------|------------------|
| (1) 特別障害者手当 | 月額26,340円 | 支給月 2, 5, 8, 11月 |
| (2) 障害児福祉手当 | 月額14,330円 | 支給月 2, 5, 8, 11月 |
| (3) 経過的福祉手当 | 月額14,330円 | 支給月 2, 5, 8, 11月 |
| (4) 在宅障害児福祉手当 | 月額 5,000円 | 支給月 4, 8, 12月 |
| (5) 特別児童扶養手当 | 月額50,550円 (1級) | 支給月 4, 8, 12月 |
| | 月額33,670円 (2級) | 支給月 4, 8, 12月 |

【成果】

受給対象者数

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
(1) 特別障害者手当	66名	65名	65名
(2) 障害児福祉手当	130名	114名	105名
(3) 経過的福祉手当	6名	6名	7名
(4) 在宅障害児福祉手当	259名	250名	251名
(5) 特別児童扶養手当	316名	304名	275名

在宅の障害者(児)及び障害児を養育している父母,または養育者に手当を支給することにより,日常生活における負担を軽減し,かつ障害者福祉の増進がなされた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	16	本年	1,182,414		107,710		1,290,124		1,277,949	99.1
				前年	1,168,730		60,649		1,229,379		1,184,985	96.4
				比較	13,684		47,061		60,745		92,964	-

目的

障害者(児)が自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、障害福祉サービスに係る給付等の支援を行い、障害者(児)の福祉の増進を図るため

1 障害程度区分認定審査会事業運営状況

- (1) 障害福祉サービスの支給申請を受付、認定調査と医師意見書を基に障害程度区分認定審査会を行う。
- (2) 区分1から区分6までの判定を行い、障害福祉サービスの支給量を決定する。

【成果】

障害程度区分認定

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
審査会開催回数	13回	14回	22回
審査判定件数	186件	195件	234件

2 障害福祉サービスの種類別利用状況

- (1) サービスの内容は、大別すると介護給付と訓練等給付に分けられる。
- (2) 介護給付には、居宅介護・重度訪問介護・行動援護・重度障害者等包括支援・療養介護・生活介護・児童デイサービス・短期入所・共同生活介護・施設入所支援があり、訓練等給付には、共同生活支援・自立訓練(宿泊型)(機能)(生活)・就労移行支援・就労継続支援(雇成型)(非雇成型)がある。

- (3) 平成23年10月1日から介護給付として、同行援護サービスが開始された。

【成果】

サービス支給決定件数

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
居宅介護	155件	142件	126件
重度訪問介護	17件	16件	16件
行動援護	7件	4件	3件
重度障害者等包括支援	0件	0件	0件
療養介護	1件	1件	1件
生活介護	206件	192件	161件
児童デイサービス	257件	198件	202件
短期入所	350件	312件	311件
共同生活介護	49件	41件	29件
施設入所支援	155件	145件	123件
共同生活援助	38件	35件	28件
自立訓練(宿泊型)	2件	1件	0件
自立訓練(機能)	1件	1件	1件
自立訓練(生活)	37件	41件	46件
就労移行支援	112件	88件	88件
就労継続支援(雇成型)	12件	1件	2件
就労継続支援(非雇成型)	152件	117件	90件
同行援護	15件		
合計	1,566件	1,335件	1,227件

人数は各年度末現在

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
03	01	03	17	本年	8,640		930		7,710		7,360	95.5																
				前年	8,880		930		7,950		7,440	93.6																
				比較	240				240		80	-																
目的		障害者(児)を扶養している保護者(加入者)の連帯と、相互扶助の精神に基づき、障害者(児)の生活の安定と福祉の増進に資するとともに、障害者(児)の将来に対し、保護者が抱く不安の軽減を図るため																										
概要及び成果		1 障害者(児)を扶養している保護者(加入者)が、自ら生存中に毎月一定の掛金を納めることにより、保護者(加入者)に万が一(死亡・重度障害)のことがあったとき、障害者(児)に終身一定額の年金を支給する制度で、1口加入の方は月額2万で年額24万、2口加入の方は月額4万で年額48万が支払われる。 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加入者</td> <td>51名</td> <td>51名</td> <td>51名</td> </tr> <tr> <td>年金受給権者</td> <td>26名</td> <td>28名</td> <td>28名</td> </tr> <tr> <td>扶養共済年金</td> <td>580,000円</td> <td>620,000円</td> <td>620,000円</td> </tr> </tbody> </table> 数値は各年度末現在												平成23年度	平成22年度	平成21年度	加入者	51名	51名	51名	年金受給権者	26名	28名	28名	扶養共済年金	580,000円	620,000円	620,000円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
加入者	51名	51名	51名																									
年金受給権者	26名	28名	28名																									
扶養共済年金	580,000円	620,000円	620,000円																									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	03	18	本年	82,081		443		81,638		78,782	96.5
				前年	71,845		923		72,768		71,083	97.7
				比較	10,236		1,366		8,870		7,699	-

目的 障害者(児)が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、生活上必要な訓練・指導等、本人活動支援などを行うことにより、生活の質的向上を図り、障害者の自立及び社会参加を支援するため

1 地域生活支援事業

障害者自立支援法施行に伴い、平成18年10月から第77条に規定する地域生活支援事業として、地域の实情により市町村が行う事業を実施している。

- (1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業
- (2) 移動支援事業
- (3) 日中一時支援事業
- (4) コミュニケーション支援事業
- (5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業
- (6) 地域活動支援センター事業

【成果】

- (1) 訪問入浴サービス利用費助成金支給事業

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
支給決定者	22人	22人	17人
実利用者	21人	21人	17人
延べ回数	1,092回	897回	661回

- (2) 移動支援事業

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
支給決定者	70人	62人	50人
実利用者	34人	36人	28人
延べ時間	2,294時間	2,533時間	2,189.5時間
延べ回数	682回	730回	724回

- (3) 日中一時支援事業

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
支給決定者	289人	259人	241人
実利用者	147人	131人	113人
延べ時間	25,233時間	23,655時間	17,408時間
延べ回数	7,254回	6,137回	3,242回

- (4) コミュニケーション支援事業

手話通訳実績 利用延べ件数193件 派遣通訳者延べ人数256名 派遣延べ時間715時間37分

要約筆記実績 利用延べ件数47件 利用延べ人数67名 利用延べ時間158時間45分

手話通訳設置実績 利用延べ人数237名 利用延べ件数628件

- (5) 障害者福祉タクシー利用料金助成事業 交付冊数611冊 利用件数5,354件(枚)

- (6) 地域活動支援センター事業

社会福祉法人2箇所と業務委託契約を締結し、精神障害者に対する日中活動の場における生産的活動や創作的活動等の事業を実施した。

委託先： 型 社会福祉法人創志会ライフサポートセンターみどりの

区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度
1日あたり実利用者数	23人	21人	17人
延べ利用者数	6,241人	6,241人	4,391人

委託先： 型 社会福祉法人ゆっくら地域活動支援センターわかば

区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度
1日あたり実利用者数	21人	18人	17人
延べ利用者数	5,200人	4,418人	4,083人

概要及び成果

事業名： 自立支援医療等に要する経費

保健福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	03	19	本年	100,836		4,075		104,911		96,012	91.5												
				前年	120,036		14,533		105,503		102,349	97.0												
				比較	19,200		18,608		592		6,337	-												
目的 身体障害者(児)に対して、その障害を軽減するための医療費を助成することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことを推進し、もって福祉の増進を図るため																								
概要及び成果 1 身体障害者手帳に記載されている障害原因と因果関係があり、医療を行うことによってその障害が改善・機能の維持が保たれるなどの効果が期待されるものについて、医療費の助成を行う。 具体的には、 (1) 視覚障害者 水晶体摘出・網膜剥離手術等 (2) 聴覚障害者 鼓膜剥離・耳管開通処置等 (3) 言語障害者 形成術・暗示療法等 (4) 肢体不自由者 人工関節置換術・切断形成術等 (5) 内部障害 人工透析・ペースメーカー埋め込み術等が該当となる。 【成果】 自立支援医療(更正)の給付実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>36 件</td> <td>45 件</td> <td>40 件</td> </tr> <tr> <td>公費負担額</td> <td>91,908,119 円</td> <td>96,850,075 円</td> <td>104,926,017 円</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	助成件数	36 件	45 件	40 件	公費負担額	91,908,119 円	96,850,075 円	104,926,017 円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
助成件数	36 件	45 件	40 件																					
公費負担額	91,908,119 円	96,850,075 円	104,926,017 円																					

事業名： 福祉相談に要する経費

保健福祉部 障害福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																											
03	01	03	20	本年	13,433		1,785		11,648		11,129	95.5																																											
				前年	9,281		217		9,064		8,402	92.7																																											
				比較	4,152		1,568		2,584		2,727	-																																											
目的 障害福祉課福祉相談係において、多岐・複雑な福祉全般の相談を受け、問題・課題の整理や提供可能な制度・窓口の案内等、相談のワンストップサービスを行うため																																																							
概要及び成果 1 福祉相談事業 (1) 社会福祉士・精神保健福祉士・看護師などの専門職員を配置し、地域の民生委員・児童委員や各種相談員及び保健センター等の関係部署や関係機関とのネットワーク化を図り、福祉全般の相談事業を促進する。 (2) 障害者(児)の自立した日常生活や社会生活を支援するため、障害者や介護者などからの相談に応じ、必要な情報を提供しながら相談窓口体制の充実に努める。 (3) 相談支援事業者による相談窓口の機能を強化し、障害者自立支援懇談会と連携して、地域の相談支援体制と関係機関等のネットワークを活用しながら、相談支援の充実に努める。 (4) 発達障害児の早期発見・早期療育の推進のため、臨床心理士による個別相談の他、関係施設等での巡回相談を実施し、発達障害児等の福祉の向上を図る。 【成果】 窓口相談、訪問相談件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">窓 口</td> <td>来所</td> <td>327 件</td> <td>376 件</td> <td>483 件</td> </tr> <tr> <td>電話</td> <td>1,419 件</td> <td>1,460 件</td> <td>978 件</td> </tr> <tr> <td>その他(メール等)</td> <td>1 件</td> <td>2 件</td> <td>9 件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">訪 問</td> <td>81 件</td> <td>147 件</td> <td>165 件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>1,828 件</td> <td>1,985 件</td> <td>1,635 件</td> </tr> </tbody> </table> 発達障害巡回相談件数 平成23年度から実施 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来庁・電話相談(実人数)</td> <td></td> <td>199件(106人)</td> </tr> <tr> <td>巡回相談(実人数)</td> <td></td> <td>151件(128人)</td> </tr> <tr> <td>合計(実人数)</td> <td></td> <td>350件(234人)</td> </tr> <tr> <td>(発達検査・知能検査数)</td> <td></td> <td>118件</td> </tr> </tbody> </table>															平成23年度	平成22年度	平成21年度	窓 口	来所	327 件	376 件	483 件	電話	1,419 件	1,460 件	978 件	その他(メール等)	1 件	2 件	9 件	訪 問		81 件	147 件	165 件	計		1,828 件	1,985 件	1,635 件			平成23年度	来庁・電話相談(実人数)		199件(106人)	巡回相談(実人数)		151件(128人)	合計(実人数)		350件(234人)	(発達検査・知能検査数)		118件
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																			
窓 口	来所	327 件	376 件	483 件																																																			
	電話	1,419 件	1,460 件	978 件																																																			
	その他(メール等)	1 件	2 件	9 件																																																			
訪 問		81 件	147 件	165 件																																																			
計		1,828 件	1,985 件	1,635 件																																																			
		平成23年度																																																					
来庁・電話相談(実人数)		199件(106人)																																																					
巡回相談(実人数)		151件(128人)																																																					
合計(実人数)		350件(234人)																																																					
(発達検査・知能検査数)		118件																																																					

事業名： 後期高齢者医療に要する経費

保健福祉部 国保年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)															
03	01	04	11	本年	1,508,926		55,217		1,564,143		1,559,713	99.7															
				前年	1,415,471		43,743		1,459,214		1,444,490	99.0															
				比較	93,455		11,474		104,929		115,223	-															
目的				後期高齢者医療の円滑な運営を目的とし、公費負担金を繰り出すなどして制度の安定化を図るため																							
概要及び成果				1 後期高齢者医療特別会計への繰出金の支出及び茨城県後期高齢者医療広域連合への負担金の支出 【成果】 後期高齢者医療に関して、円滑に事務を執行することができた。																							
								<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後期高齢者医療特別会計への繰出金</td> <td>286,958,000円</td> <td>275,922,000円</td> <td>262,594,000円</td> </tr> <tr> <td>後期高齢者医療広域連合負担金</td> <td>1,240,145,370円</td> <td>1,145,466,317円</td> <td>1,011,598,679円</td> </tr> <tr> <td>被保険者数</td> <td>16,938人</td> <td>16,595人</td> <td>16,046人</td> </tr> </tbody> </table>					平成23年度	平成22年度	平成21年度	後期高齢者医療特別会計への繰出金	286,958,000円	275,922,000円	262,594,000円	後期高齢者医療広域連合負担金	1,240,145,370円	1,145,466,317円	1,011,598,679円	被保険者数	16,938人	16,595人	16,046人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
後期高齢者医療特別会計への繰出金	286,958,000円	275,922,000円	262,594,000円																								
後期高齢者医療広域連合負担金	1,240,145,370円	1,145,466,317円	1,011,598,679円																								
被保険者数	16,938人	16,595人	16,046人																								

事業名： 旧老人保健医療制度清算に要する経費

保健福祉部 国保年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	04	12	本年	3,711		7,476		11,187		10,774	96.3
				前年								
				比較	3,711		7,476		11,187		10,774	-
目的				旧老人保健医療制度における診療報酬の支払いや国庫・県負担金、支払基金交付金の精算をするため								
概要及び成果				1 後期高齢者医療制度の以前の制度である老人保健医療制度において、医療機関における診療報酬の請求に係る消滅時効は平成23年3月までであったが、消滅時効の中断により、平成23年4月以降も老人保健に係る診療報酬の支払いが生じ、老人保健の拠出金について各保険者からの拠出が引き続き国庫負担の対象となったため、精算が必要となった。 平成23年度以降は会計規模や事務処理の利便性等を勘案し、老人保健特別会計より、一般会計に変更した。								
								【成果】 国庫負担金返還金 3,278,276円 県負担金返還金 819,568円 支払基金交付金返還金 6,676,366円				

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	05	11	本年	1,351,242				1,351,242		1,320,355	97.7
				前年	1,325,458		4,050		1,329,508		1,265,089	95.2
				比較	25,784		4,050		21,734		55,266	-

目的

医療費の一部を助成し、経済的な負担の軽減を図ることにより、疾病の早期発見・早期治療を促進し、健康の保持及び健康育成を図るため

概要及び成果

1 医療費助成

- (1) 小児(0歳から小学校3年生まで)・ひとり親家庭・妊産婦・重度心身障害者の医療費の一部を助成する茨城県の制度(所得制限あり)
- (2) 0歳から小学校就学前のお子様で、所得基準により茨城県制度が該当にならない方については、つくば市独自制度により助成をしている。
- (3) 市独自制度により、外来自己負担金の助成をしている。
- (4) 医療機関から請求となるレセプト(診療報酬明細書)の審査及び医療福祉費の支払いを審査支払機関に委託し、それに伴う手数料の支払いをしている。

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
県制度受給者数	22,283 人	21,241 人	17,240 人
県制度助成額	1,047,945,973 円	982,605,058 円	943,008,382 円
審査支払手数料	25,099,730 円	23,862,167 円	21,390,434 円

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
市制度受給者数	4,838 人	4,936 人	4,997 人
市制度助成額	227,833,883 円	235,224,138 円	222,878,502 円
審査支払手数料	6,340,132 円	6,924,834 円	6,311,092 円

少子化対策充実また子育てしやすい環境づくりのため、未就学児については所得制限を撤廃し、申請すれば受給できる制度となっており、医療費にかかる経済的負担の軽減をし、疾病の早期発見、早期治療を促進し健康の保持及び健全育成を図っている。

事業名： 国民年金に要する経費

保健福祉部 国保年金課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	06	11	本年	6,503		778		5,725		5,224	91.2	
				前年	5,261		630		4,631		4,130	89.2	
				比較	1,242		148		1,094		1,094	-	
目的				国民年金制度の適正化を推進するとともに、国民年金受給権の確保と制度の基盤強化を図るため									
概要 及び 成果	1 適用対策事務 第1号・若年層に対する適用促進				【成果】								
			平成23年度	平成22年度	平成21年度								
			14,331件	13,476件	15,437件								
	2 裁定請求事務 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金、寡婦年金、死亡一時金				【成果】								
				老齢基礎年金	障害基礎年金	遺族基礎年金	寡婦年金	死亡一時金					
		平成23年度	103件	80件	2件	4件	29件						
		平成22年度	55件	83件	6件	2件	26件						
		平成21年度	102件	97件	4件	2件	53件						
3 一般免除事務				【成果】									
		平成23年度	平成22年度	平成21年度									
		3,637件	3,429件	3,543件									
4 学生納付特例申請事務				【成果】									
		平成23年度	平成22年度	平成21年度									
		3,845件	3,981件	3,700件									

事業名： 民間団体活動に要する経費

市民部 市民活動課 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	07	11	本年	4,339				4,339		4,339	100.0	
				前年	4,389				4,389		4,389	100.0	
				比較	50				50		50	-	
目的				部落の完全解放と基本的人権の確立のために同和問題の正しい理解と認識を深める啓発活動を推進する民間運動団体に対し支援を行い、人権・同和問題の早期解決と差別意識の解消に寄与するため									
概要 及び 成果	1 民間運動団体の実施する啓発活動等に対し積極的に支援する。				【成果】								
	民間運動団体補助												
			運動団体(支部)名		補助金額								
			部落解放愛する会茨城県連合会つくば支部		2,279,000円								
			全日本同和会茨城県連合会谷田部支部		900,000円								
		全日本同和会茨城県連合会桜支部		860,000円									
		茨城県地域人権運動連合会つくば支部		300,000円									

事業名： 地域改善対策に要する経費

市民部 市民活動課 地域改善対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	07	12	本年	1,577				1,577		1,131	71.7
				前年	1,577				1,577		1,119	71.0
				比較							12	-
目的				人権・同和問題の早期解決(差別意識の解消)を図り、差別のない明るい社会を創出するため。また、市職員等の人権意識の高揚を図り、もって人権・同和問題の早期解決に寄与するため								
概要及び成果				<p>1 啓発活動 人権・同和問題の早期解決を図る啓発活動を推進する。 【成果】</p> <p>(1) 人権・同和問題研修会 (2) 同和問題に関する相談 (3) 人権啓発ポスター掲示 (4) 同和問題啓発リーフレット・えせ同和行為対応冊子配布等</p> <p>2 全職員を対象として各種研修会等へ参加し、人権・同和問題に対する理解と認識を深める。 【成果】</p> <p>全職員を対象に同和問題の早期解決と差別意識解消に向けて、下記の研修会に積極的に参加</p> <p>(1) 部落解放愛する会主催 6回 46名 (2) 全国人権連(茨城県地域人権運動連合会)主催 2回 13名 (3) 全日本同和会主催 2回 4名 (4) 部落解放同盟全国連合会主催 1回 2名 (5) その他 国・県・市町村主催 研修会・学習会・講演会に参加</p>								

事業名： 桜老人福祉センター運営に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	11	本年	24,645		1,800		22,845		20,912	91.5								
				前年	25,661				25,661		22,642	88.2								
				比較	1,016		1,800		2,816		1,730	-								
目的				高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動の場を提供するとともに、各種相談に応じる。また、施設を良好な状態に維持し、利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																
概要及び成果				<p>1 老人福祉センターの管理運営,各種活動等への施設貸出し</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>14,812 人</td> <td>20,411 人</td> <td>22,029 人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	延利用者数	14,812 人	20,411 人	22,029 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
延利用者数	14,812 人	20,411 人	22,029 人																	

事業名： 谷田部老人福祉センター運営に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	12	本年	38,690				38,690		36,343	93.9								
				前年	39,136		39,395		78,531		75,951	96.7								
				比較	446		39,395		39,841		39,608	-								
目的				高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動の場の提供や各種相談の対応を図るため。また,施設を良好な状態に維持し,利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																
概要及び成果				1 老人福祉センターの管理運営,各種活動等への施設貸出し 【成果】 教養講座の実施(ヨガ10月より毎月1回実施,1回当たり15名参加)																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>52,060 人</td> <td>48,579 人</td> <td>465,427 人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	延利用者数	52,060 人	48,579 人	465,427 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
延利用者数	52,060 人	48,579 人	465,427 人																	

事業名： 荃崎憩いの家管理に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	13	本年	4,678				4,678		2,718	58.1								
				前年	4,922				4,922		4,646	94.4								
				比較	244				244		1,928	-								
目的				高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動の場を提供するとともに,施設を良好な状態に維持し,利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																
概要及び成果				1 憩いの家の管理運営,憩いの家貸出し業務 【成果】																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>199 人</td> <td>1,318 人</td> <td>1,458 人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	延利用者数	199 人	1,318 人	1,458 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
延利用者数	199 人	1,318 人	1,458 人																	

事業名： 荃崎老人福祉センター運営に要する経費

保健福祉部 高齢福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	01	08	14	本年	22,100				22,100		21,541	97.5								
				前年	21,890		263		22,153		20,648	93.2								
				比較	210		263		53		893	-								
目的				高齢者の健康増進,教養の向上,レクリエーション活動の場を提供や各種相談の対応を図るため。また,施設を良好な状態に維持し,利用者の利便性の向上と効率的な運営を図るため																
概要及び成果				1 荃崎老人福祉センター(障害者センター荃崎含む)及び荃崎農村高齢者交流センターの管理運営 各種活動等への施設貸出し 【成果】																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延利用者数</td> <td>23,867 人</td> <td>25,274 人</td> <td>27,425 人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	延利用者数	23,867 人	25,274 人	27,425 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
延利用者数	23,867 人	25,274 人	27,425 人																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	11	本年	51,124		1,800		49,324		46,347	94.0
				前年	55,069		1,408		53,661		50,688	94.5
				比較	3,945		392		4,337		4,341	-

目的	<p>在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し、福祉の増進を図るため。また、児童デイサービスは、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、言語訓練等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため</p>																																
概要及び成果	<p>1 地域活動支援サービス 障害者自立支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスの実施 事業実施日数 238日 定員 45名 利用登録者(身体)22名,(知的)15名 送迎バス 2台 送迎サービス利用登録者 26名 入浴サービス登録者 6名</p> <p>【成果】 サービスの提供実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>5,117 人</td> <td>4,918 人</td> <td>5,265 人</td> </tr> <tr> <td>(内訳)身体障害者</td> <td>2,256 人</td> <td>2,121 人</td> <td>2,153 人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>2,861 人</td> <td>2,797 人</td> <td>3,112 人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>3,038 人</td> <td>2,146 人</td> <td>2,156 人</td> </tr> <tr> <td>(内訳)身体障害者</td> <td>1,697 人</td> <td>1,347 人</td> <td>1,390 人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,341 人</td> <td>799 人</td> <td>766 人</td> </tr> <tr> <td>入浴サービス(身体のみ)</td> <td>377 人</td> <td>337 人</td> <td>348 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	地域活動支援サービス	5,117 人	4,918 人	5,265 人	(内訳)身体障害者	2,256 人	2,121 人	2,153 人	知的障害者	2,861 人	2,797 人	3,112 人	送迎サービス	3,038 人	2,146 人	2,156 人	(内訳)身体障害者	1,697 人	1,347 人	1,390 人	知的障害者	1,341 人	799 人	766 人	入浴サービス(身体のみ)	377 人	337 人	348 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																														
地域活動支援サービス	5,117 人	4,918 人	5,265 人																														
(内訳)身体障害者	2,256 人	2,121 人	2,153 人																														
知的障害者	2,861 人	2,797 人	3,112 人																														
送迎サービス	3,038 人	2,146 人	2,156 人																														
(内訳)身体障害者	1,697 人	1,347 人	1,390 人																														
知的障害者	1,341 人	799 人	766 人																														
入浴サービス(身体のみ)	377 人	337 人	348 人																														
	<p>2 児童デイサービス 平成18年4月より障害者自立支援法に規定される児童デイサービスの事業所指定を受け、利用者への各種サービスの提供 事業実施日数 236日,定員 20名, 利用登録者 93名</p> <p>【成果】 サービスの提供実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童デイサービス</td> <td>2,643 人</td> <td>2,288 人</td> <td>2,434 人</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	児童デイサービス	2,643 人	2,288 人	2,434 人																								
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																														
児童デイサービス	2,643 人	2,288 人	2,434 人																														

事業名： 障害者センター谷田部運営に要する経費

保健福祉部 障害者センター谷田部

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
03	01	09	12	本年	12,894		500		12,394		12,032	97.1																																
				前年	14,282		202		14,080		12,586	89.4																																
				比較	1,388		298		1,686		554	-																																
目的				在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいを支え福祉の増進を図るため																																								
概要及び成果				<p>1 地域活動支援サービス</p> <p>障害者自立支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスの実施 事業実施日数 239日 定員 20名 利用登録者 (身体)6名, (知的)10名 送迎バス 1台 送迎サービス登録者 9名 入浴サービス登録者 1名</p> <p>【成果】</p> <p>サービスの提供実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>1,897人</td> <td>1,899人</td> <td>2,052人</td> </tr> <tr> <td>(内訳)身体障害者</td> <td>626人</td> <td>609人</td> <td>593人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,271人</td> <td>1,290人</td> <td>1,459人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>1,539人</td> <td>1,677人</td> <td>1,620人</td> </tr> <tr> <td>(内訳)身体障害者</td> <td>1,156人</td> <td>951人</td> <td>879人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>383人</td> <td>726人</td> <td>741人</td> </tr> <tr> <td>入浴サービス(知的のみ)</td> <td>12人</td> <td>25人</td> <td>29人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	地域活動支援サービス	1,897人	1,899人	2,052人	(内訳)身体障害者	626人	609人	593人	知的障害者	1,271人	1,290人	1,459人	送迎サービス	1,539人	1,677人	1,620人	(内訳)身体障害者	1,156人	951人	879人	知的障害者	383人	726人	741人	入浴サービス(知的のみ)	12人	25人	29人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																									
地域活動支援サービス	1,897人	1,899人	2,052人																																									
(内訳)身体障害者	626人	609人	593人																																									
知的障害者	1,271人	1,290人	1,459人																																									
送迎サービス	1,539人	1,677人	1,620人																																									
(内訳)身体障害者	1,156人	951人	879人																																									
知的障害者	383人	726人	741人																																									
入浴サービス(知的のみ)	12人	25人	29人																																									

事業名： 障害者センター豊里運営に要する経費

保健福祉部 障害者センター豊里

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
03	01	09	13	本年	30,834				30,834		28,809	93.4																												
				前年	32,020				32,020		28,246	88.2																												
				比較	1,186				1,186		563	-																												
目的				在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいを支え福祉の増進を図るため。また、児童デイサービスは、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、個別療育指導等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため																																				
概要及び成果				<p>1 地域活動支援サービス</p> <p>障害者自立支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスの実施 事業実施日数237日 定員 20名 利用登録者 (身体)7名, (知的) 8名 送迎バス2台 利用登録者数 10名</p> <p>【成果】</p> <p>サービスの提供実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域活動支援サービス</td> <td>1,982人</td> <td>2,457人</td> <td>2,362人</td> </tr> <tr> <td>(内訳)身体障害者</td> <td>593人</td> <td>373人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,389人</td> <td>2,084人</td> <td>2,362人</td> </tr> <tr> <td>送迎サービス</td> <td>2,070人</td> <td>2,314人</td> <td>2,625人</td> </tr> <tr> <td>(内訳)身体障害者</td> <td>588人</td> <td>74人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>知的障害者</td> <td>1,482人</td> <td>2,240人</td> <td>2,625人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	地域活動支援サービス	1,982人	2,457人	2,362人	(内訳)身体障害者	593人	373人	0人	知的障害者	1,389人	2,084人	2,362人	送迎サービス	2,070人	2,314人	2,625人	(内訳)身体障害者	588人	74人	0人	知的障害者	1,482人	2,240人	2,625人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																					
地域活動支援サービス	1,982人	2,457人	2,362人																																					
(内訳)身体障害者	593人	373人	0人																																					
知的障害者	1,389人	2,084人	2,362人																																					
送迎サービス	2,070人	2,314人	2,625人																																					
(内訳)身体障害者	588人	74人	0人																																					
知的障害者	1,482人	2,240人	2,625人																																					

概要及び成果	2 児童デイサービス			
	平成18年4月より障害者自立支援法に規定される児童デイサービスの事業所指定を受け、利用者に各種サービスの提供			
	事業実施日数235日、定員 20名、利用登録者49名			
	【成果】			
	サービスの提供実績			
		平成23年度	平成22年度	平成21年度
	児童デイサービス	2,379人	2,212人	2,286人

事業名： 障害者センター筑波運営に要する経費

保健福祉部 障害者センター筑波

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	14	本年	18,712			1,500	17,212	15,964	92.7
				前年	28,278			1,512	26,766	24,342	90.9
				比較	9,566			12	9,554	8,378	-

目的	在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進その他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し福祉の増進を図るため											
概要及び成果	1 地域活動支援サービス											
	障害者自立支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスの実施 事業実施日数 238日 定員 20名 利用登録者(身体)1名、(知的)13名 送迎バス 2台 利用登録者 7名											
	【成果】											
	サービスの提供実績											
				平成23年度	平成22年度	平成21年度						
			地域活動支援サービス	2,030人	1,991人	1,918人						
			(内訳)身体障害者	84人	69人	76人						
			知的障害者	1,946人	1,922人	1,842人						
			送迎サービス	2,283人	2,494人	2,422人						
			(内訳)身体障害者	174人	138人	152人						
			知的障害者	2,109人	2,356人	2,270人						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	09	15	本年	31,347		1,100		30,247		28,444	94.0
				前年	32,397		1,617		30,780		28,501	92.6
				比較	1,050		517		533		57	-

目的

在宅の身体・知的障害者に対し、創作的活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流促進やその他の便宜を供与することにより、障害者の生きがいづくりを支援し福祉の増進を図るため。また、児童デイサービスは、在宅の言葉に遅れがある児童、コミュニケーションをとるのが苦手な児童、肢体に不自由がある児童等に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練、言語訓練等の各種サービスを提供し福祉の増進を図るため

概要及び成果

1 地域活動支援サービス

障害者自立支援法に規定される地域活動支援センター 型の位置づけで地域活動支援サービスを実施し、障害者の福祉の増進を図っている。

事業実施日数 239日 定員 40名 利用登録者 (身体)13名, (知的)18名

送迎車両 4台 送迎サービス登録者 28名 入浴サービス登録者 7名

【成果】

サービスの提供実績

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
地域活動支援サービス	4,606人	4,980人	5,363人
(内訳) 身体障害者	1,077人	1,072人	1,170人
知的障害者	3,529人	3,908人	4,193人
送迎サービス	8,027人	8,453人	7,901人
(内訳) 身体障害者	1,986人	2,046人	2,245人
知的障害者	6,041人	6,407人	5,656人
入浴サービス(身体のみ)	407人	431人	478人

2 児童デイサービス

平成18年4月より障害者自立支援法に規定される児童デイサービスの事業所指定を受け、利用者に各種サービスを提供し福祉の増進を図っている。

事業実施日数 236日, 定員 10名, 利用登録者37名

【成果】

サービスの提供実績

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
児童デイサービス	938人	1,152人	1,112人

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	11	本年	9,787				9,787		9,488	96.9
				前年	11,187				11,187		10,555	94.4
				比較	1,400				1,400		1,067	-

目的	消費生活相談及び消費者教育・啓発を通し、消費者利益の擁護と増進を図るため												
概要及び成果	1 消費生活相談 【成果】												
					平成23年度	平成22年度	平成21年度						
				相談件数	1,409件	1,365件	1,386件						
				あっせん解決数	74件	102件	119件						
消費者からの、商品やサービスなどに係る契約トラブルを基本とした消費生活全般に関する苦情や問合せなどの消費生活相談を受け、助言・あっせん等を実施した。													
概要及び成果	2 消費者教育・啓発 【成果】												
	(1) 出前講座												
				平成23年度	平成22年度	平成21年度							
				開催回数	26回	35回	22回						
				参加人数	2,076人	2,759人	1,969人						
悪質商法にあわないう、賢い消費者となるために出前講座を実施													
(2) 消費者啓発													
啓発チラシの配布等													
つくばフェスティバル2011,まつりつくば2011,敬老福祉大会,つくば産業フェア,筑波学院大学KVA祭,高齢者向け悪質商法被害防止キャンペーン,若者向け悪質商法被害防止共同キャンペーン													
東日本大震災関連啓発チラシの回覧													
消費生活センター啓発チラシ新聞折り込み													
(3) 広報つくば掲載													
				多重債務相談案内	4回掲載								
				高齢者向け悪質商法キャンペーン	1回掲載								
				東日本大震災に関連した家屋等の復旧工事に係る啓発	1回掲載								
(4) 多重債務者対策													
関係部署及び団体によるネットワーク会議を開催													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	12	本年	12,483		5,000	300	7,183		6,473	90.1
				前年	14,139				14,139		13,142	92.9
				比較	1,656		5,000	300	6,956		6,669	-

目的	つくば市内の各種市民活動(コミュニティ助成事業, 大好きいばらき県民運動, 花と緑の市民参加事業)を, 市民やNPOとの協働体制を構築しながら推進するため																									
概要及び成果	<p>1 コミュニティ助成事業</p> <p>つくば市の区会活動の支援及び発展に寄与するため, コミュニティ活動に直接必要な設備の整備に対して補助を行う「つくば市コミュニティ活動支援補助金」を交付する。ただし, 補助金の財源は, (財)自治総合センターのコミュニティ助成事業助成金であり, 交付に当たっては, 自治総合センターによる助成の決定が必要である。</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度申請2団体(新田区会, 神谷森区会)については, (財)自治総合センターより助成が得られなかったため, 交付を行わなかった。(平成23年度3月議会にて減額補正を実施)</p>																									
	<p>2 大好きいばらき県民会議</p> <p>県内各地で行われている青少年, 福祉, 環境, 生活などの様々な分野の活動を, 団体・企業・行政が手をつないで支え合い, やさしさとふれあいのある茨城を創っていく運動であり, 県内の全市町村が会員となって進めている。つくば市でも個人会員(大好きいばらきネットワーク)を推薦し, これらの運動を支援している。</p> <p>【成果】</p> <p>市内38名の県民運動推進員(ネットワーク)が, 県民運動の周知や市民団体同士の協力体制作りを図っている。また, ネットワーク全体での情報交換や連携深化に向けた会議を実施した。(2/25実施)</p>																									
	<p>3 花と緑の市民参加事業</p> <p>つくば市を美しく, 楽しく, 温かみのあるまちにするため, 市民を中心として企業, NPO, ボランティアと行政が協力しながら, 花や緑を通して環境美化活動を展開する。実施場所はTX4駅前花壇, 広場, 道路, 公園, 観光地, 庁舎前花壇など</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度は, 97団体が花壇づくりに参加し, 年間で17,763本の花苗が市内に植栽された。</p> <p>また, 市内花壇の一部(つくばセンター地区, TX4駅)において, 業者委託をおこなっている花壇管理について, 業者から市民団体への委託先の変更に, 可能な箇所(TX研究学園駅, 万博記念公園駅)から取り組み, 平成24年度予算において, 169千円の予算削減を達成した。(前年度比)</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加団体数</td> <td>97団体</td> <td>90団体</td> <td>90団体</td> <td></td> </tr> <tr> <td>花壇管理委託費</td> <td>4,410 千円</td> <td>4,410 千円</td> <td>4,620 千円</td> <td>税込金額</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度		参加団体数	97団体	90団体	90団体		花壇管理委託費	4,410 千円	4,410 千円	4,620 千円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																							
参加団体数	97団体	90団体	90団体																							
花壇管理委託費	4,410 千円	4,410 千円	4,620 千円	税込金額																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	13	本年	1,880				1,880		1,529	81.3
				前年	2,362				2,362		1,742	73.8
				比較	482				482		213	-

目的	<p>人権擁護委員法に基づき、市町村長が推薦して法務大臣が委嘱する人権擁護委員を中心として、諸活動により自由人権思想の普及拡大を図るため。また、人権擁護キャンペーンや特設人権相談所の開設などを通じ、市民の人権を守り差別のない明るい社会の実現を目指すため</p>
概要及び成果	<p>1 特設人権相談所の開設 【成果】 4回開設：5月31日、6月2日、2月23日、2月24日 人権相談の件数 14件 今後も多様な相談に的確に応じるため、法務局主催の専門研修に積極的に参加する体制を整備していく予定である。</p> <p>2 人権擁護キャンペーン 【成果】 7月16日社会を明るくする運動と共同で講演会及び街頭キャンペーンを行った。</p> <p>3 人権教室 【成果】 開催校 荃崎第一小学校、吉沼小学校、荃崎第三小学校、葛城小学校、松代小学校、谷田部小学校、栄小学校、作岡小学校、谷田部南小学校、上郷小学校 人権問題は小学校でも重要な問題であり、いじめや不登校などの問題を未然に防ぐため、学校の希望日程を調整し、人権教室の開催を継続して実施している。</p> <p>4 人権講演会 【成果】 12月10日ピーターフランク氏を迎え、つくばカピオにて(347名の来場者)「21世紀は人権の世紀になるか」について講演をいただいた。</p>

事業名： 更生保護に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	14	本年	1,396				1,396		1,280	91.7
				前年	1,401			12	1,389		1,319	95.0
				比較	5			12	7		39	-
目的		犯罪や非行を犯した人達の更生改善, 社会復帰を支援するとともに, 犯罪のない明るい社会づくりを目指して, 地域社会環境浄化等の活動を行うため										
概要及び成果		1 保護司や更生保護女性会が中心となり, 行政と連携しながら活動を展開 (1) 社会を明るくする運動 (2) 各種大会への参加 (3) 更生保護活動 【成果】 (1) 社会を明るくする運動つくば市大会(7月16日) 「要保護児童対策について」と題し, 土浦児童相談所長 和久井 満氏による講演会及び啓発ビデオ上映, 街頭キャンペーンを実施した。 参加者は, 保護司会, 更生保護女性会, 人権擁護委員, 青少年相談員, 青少年を育てるつくば市民の会である。 全国的な運動であり長年継続して開催しているので, その意義は浸透しつつある。 今後も講演会や街頭啓発キャンペーンを多くの市民とともに, 盛大に開催できるよう企画の拡大を図る。 (2) 各種大会への参加 茨城県更生保護女性連盟県南ブロック研修会(10月5日) 関東地方更生保護女性連盟結成50周年記念大会(10月13日) 県南ブロック更生保護関係者等連絡協議会(2月17日実施) 茨城県更生保護女性のつどい(2月28日) 他 (3) 更生保護活動 長年継続して行われているが, 社会構造の多様化や諸々の事由により, 近年多くの犯罪が発生している。そのような中, 保護司や更生保護女性会では青少年の健全育成活動を通して犯罪や非行の未然防止に力をいれている。										

事業名： 文化行政に要する経費

市民部 国際・文化課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	01	10	15	本年	76,141		2,500		73,641		67,147	91.2	
				前年	76,452				76,452		73,606	96.3	
				比較	311		2,500		2,811		6,459	-	
目的		地域の文化芸術を振興することにより, 創造性豊かなゆとりとるおいを実感できる街づくりに寄与するため。また, 公益法人として多彩な文化芸術公演事業を行う(財)つくば都市振興財団に対し財政支援等を行い, 市民が優れた芸術作品に接する機会の拡充を図るため											
概要及び成果		1 つくば市芸術文化公演事業 (1) つくば市芸術文化公演事業 芸術文化事業のノウハウのある(財)つくば都市振興財団との共催で, 幅広い芸術文化公演を行う。 (2) つくば国際音楽祭公演事業 今まで実行委員会で行ってきたものを廃し, 今年度から市・財団での協議のもと事業を実施した。 【成果】 (1) つくば市芸術文化公演事業 幅広いジャンルの芸術文化公演を行った結果, 質の高いコンサート・舞台芸術作品等を紹介することができた。											
					平成23年度			平成22年度			平成21年度		
入場者数					12,272人			14,699人			13,076人		
公演数					22公演			28公演			27公演		

概要及び成果	(2) つくば国際音楽祭公演事業 平成23年度で27回目を迎えた事業で、ファミリーコンサートからオーケストラまで、国内外の著名アーティストの公演を実施する。			
		平成23年度	平成22年度	平成21年度
	入場者数	3,465人	5,405人	3,037人
	公演数	6公演	10公演	10公演
2 (財)つくば都市振興財団支援事業 芸術文化の振興活動、また市民レベルでの国際交流や在住外国人に対する支援活動等を充実させるため、同財団に行政補完的補助金を交付し、つくば市から職員2名を継続派遣している。 【成果】 市民のニーズを把握しながら財団に蓄積するノウハウを駆使して市民の芸術文化に接する機会充実を図るとともに、愛好者の底辺拡大をすすめることができた。また補助金交付や人的支援を図る中で、今後財団の公益法人化に向けての体制づくりを促すことができた。				

事業名： 非核平和都市宣言に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	16	本年	1,240				1,240		1,076	86.8
				前年	1,171			12	1,183		1,101	93.1
				比較	69			12	57		25	-

概要及び成果	<p>目的 平成2年に実施した、非核平和都市宣言にもとづいて、市民に対する非核平和に関する啓発事業をとおして、市民の平和擁護に対する意識の醸成及び高揚を図るため。</p> <p>1 平和体験教室 市内小学生5,6年生を対象として、埼玉県平和資料館において平和学習を実施する。 【成果】 7月27日に事業を実施し、40名の参加があった。当日は、参加者に学習記録を提出してもらい、それを集約した結果を、報告書として取りまとめ、市内小学校各校へ配布し、参加者以外の小学生に対する啓発活動を実施した。</p> <p>2 青少年ピースフォーラム 長崎市が、全国の中高生を集めて、平和学習に関する研修をおこなう「青少年ピースフォーラム」事業に、市内中学校から生徒を募り、つくば市代表平和大使として派遣を行う。派遣大使には、研修後に、所属校及び地域において平和啓発活動を実施してもらう。 【成果】 8月8日～8月10日の期間に、市内中学校3校(荃崎中、手代木中、谷田部東中)から6名の生徒を平和大使として派遣をした。8月25日には、平和大使によるつくば市長への学習の報告を実施した。 派遣後に、各校において、平和大使の学習成果の発表を実施し、また、平和資料(写真パネル)の展示を実施し、平和啓発活動を実施した。</p> <p>3 平和パネル資料展 市内公共施設において、原爆写真パネルの展示をおこない、市民に対する平和啓発活動を行う。 【成果】 8月21日～24日の期間で、つくばサイエンスインフォメーションセンターを会場として事業を実施した。特別企画として、8月21日に「平和のアニメ映画と紙しばい上演会」を同会場にて実施した。期間中、延べ332名の参加があった。</p>
--------	--

事業名：自治会関係に要する経費

市民部 市民活動課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	10	17	本年	142,951		6,164		149,115		148,201	99.4												
				前年	139,310				139,310		137,586	98.8												
				比較	3,641		6,164		9,805		10,615	-												
<p>目的 自治会は、市民協働のまちづくりにおける協力組織、さらに大規模災害等における互助組織としての役割が期待されることから、活発な地域コミュニティ活動ができるように支援するため</p>																								
概要 及び 成果	<p>1 市区会連合会及び各地区(6地区)区会連合会の総会・先進地視察研修の企画並びに実施 【成果】 各区会、区会連合会等の連携や区会間の交流、活性化がはかられた。</p>																							
	<p>2 区長サミットインつくばの開催 【成果】 メインテーマ・サブテーマを決めて市長・区長の懇談会を開催し、活発な意見が交わされた。</p>																							
	<p>3 地域コミュニティの活動拠点となる集会所等の修繕等に補助金を交付 【成果】 集会所建築等補助金を交付し地域の活性化がはかられた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>件数</td> <td>29 件</td> <td>35 件</td> <td>28 件</td> </tr> <tr> <td>交付額</td> <td>28,680 千円</td> <td>20,107 千円</td> <td>26,630 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>つくば市地区集会所建築等補助金交付要綱に基づき、新築1件・改築2件・修繕24件で28,630千円の補助金を交付した。</p>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	件数	29 件	35 件	28 件	交付額	28,680 千円	20,107 千円	26,630 千円
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																				
	件数	29 件	35 件	28 件																				
交付額	28,680 千円	20,107 千円	26,630 千円																					
<p>4 地区案内板撤去 【成果】 緊急雇用促進事業と本事業を併用し老朽化した案内板を迅速かつ計画的に撤去することができ、歩行者の安全確保及び地域景観の向上がはかられた。</p> <p>撤去ヶ所数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>50 ヶ所</td> <td>66 ヶ所</td> <td>165 ヶ所</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度		50 ヶ所	66 ヶ所	165 ヶ所					
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
	50 ヶ所	66 ヶ所	165 ヶ所																					
<p>5 回覧・配布等で行政に関する情報を区会へ周知 【成果】 区会への回覧・配布等を年間22回行い、地域コミュニティの活性化と市政運営への理解をはかることができた。</p>																								

事業名：女性施策推進に要する経費

市民部 市民活動課 男女共同参画室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	18	本年	11,658		528		11,130	1,457	8,925	93.3
				前年	9,565				9,565		8,130	85.0
				比較	2,093		528		1,565		795	-
<p>目的 男女が、互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会の実現に向けて、総合的な施策の推進を図るため</p>												
概要 及び 成果	<p>1 男女共同参画審議会の設置(委員数 20名、任期 平成22年7月1日～平成24年6月30日) 【成果】 審議会において男女共同参画に関する市民意識調査の実施について審議した。</p>											
	<p>2 男女共同参画指導員の配置(男女共同参画社会の実現に向け、地域住民への意識啓発等の活動をする。) 【成果】 つくば男女共同参画会議及び男・女(ひとひと)セミナーの企画・運営、男女共同参画室だよりの発行等の啓発活動の充実が図られた。</p>											

3 つくば男女共同参画会議「つくば男・女(みんな)のつどい2011」の開催

(1) 開催日 12月3日(土) 10:00～13:00(場所:つくばカピオ)

(2) 内容 北山修氏(精神科医)による講演,第6回つくば市男女共同参画推進標語「愛ことば」展示・表彰式,男女共同参画推進団体による活動状況紹介ほか

【成果】

参加者数 400名

本会議の開催を通して,市民や団体,事業者など参加者相互の情報交流が図られ,男女共同参画についての理解が深まった。

4 男・女(ひとひと)セミナーの開催

NO.	開催日	テーマ	参加者数
1	4月24日	春の懐石料理と筑波山麓めぐりバスツアー	11人 (2)
2	5月14日	目指せ!料理男子・女子(野外編)	11人 (7)
3	6月19日	モザイク作りで癒そう～こころとコミュニティ～	20人 (4)
4	6月21日	Gボールを利用した健康運動講座 大穂交流センター共催	19人 (1)
5	9月26日	再就職準備セミナー	23人 (1)
6	11月11日	旅行ミニ英会話と異文化理解 働く婦人の家共催	23人 (6)
7	11月12日	親子で楽しむ野外料理講座 二の宮交流センター共催	10人 (6)
8	11月20日	子育てパトーク	43人 (25)
9	2月7日	再就職をめざすあなたへ	31人 (7)
10	2月21日	履歴書と職務経歴書の書き方	32人 (5)
11	3月13日	好感度アップのビジネスマナー	22人 (7)
12	3月25日	アラフォーからの親の介護と自分の老後	112人 (8)
合 計			357人 (79)

()は,うち男性数

【成果】

セミナーを通して男女共同参画に関する更なる理解や関心が深められた。

5 つくば市女性のための相談室の実施

夫婦や親子の問題,生き方,人間関係,DVなど,女性が抱える様々な問題に応じる。

内容	実施日	時間	相談員	相談件数		
				H23	H22	H21
電話相談	第1～第4月曜	10時～16時	女性のための相談員	231件	174件	143件
一般相談	第1～第4火曜	10時～16時	女性のための相談員	159件	140件	117件
心と生き方相談	第1～第4水曜	10時～16時	カウンセラー	170件	176件	132件
法律相談	第2・第3木曜	13時30分～15時30分	弁護士	76件	56件	46件
合 計				636件	546件	438件

【成果】

相談することで,相談者自身が抱えている問題の原因に気づき,自立に向けた準備など問題の解決に向けて一定の成果はあった。

6 つくば市男女共同参画推進基本計画(つくばAPPLEプログラム2008～2012)の進行管理

【成果】

男女共同参画推進基本計画の各課等における推進状況を調査し,公表した。施策数は111である。

各種施策の進行管理に努め,より一層の男女共同参画の推進を図った。また,施策の進捗状況をホームページなどで公開し,周知に努めた。

7 男女共同参画に関する市民意識調査の実施

【成果】

男女共同参画に係る市の現況,問題点の把握,課題の整理等の基礎的な調査及び分析のため,アンケート調査を実施した。市民意識調査3000件,事業所調査300件,職員意識調査(市職員)

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	19	本年	14,835		2,628		12,207		9,573	78.4
				前年	24,323		2,433		21,890		19,408	88.7
				比較	9,488		195		9,683		9,835	-

概要及び成果	目的	多言語による広報紙の発行、国際交流員の配置による庁舎内での多言語による行政サービスを充実させ、多文化共生社会の形成を推進する。また、姉妹・友好都市等との交流を通じて、国際理解を促進するとともに、つくば都市振興財団(つくば市国際交流協会)への補助を通じ、国際化施策を図るため																																										
	1	6ヵ国語(英語・中国語・韓国語・タイ語・ポルトガル語・スペイン語)による外国人向け広報紙を毎月1回発行している。編集・発行作業は「留学生交流員」として市が委嘱した外国人留学生在が担当している。 【成果】 市の行政や生活の情報を6ヵ国語で発行することにより、外国人住民が社会に参画する機会をつくり、また、多文化共生社会への意識啓発が図れた。																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>英語</th> <th>中国語</th> <th>韓国語</th> <th>タイ語</th> <th>ポルトガル語</th> <th>スペイン語</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>10,030部</td> <td>6,430部</td> <td>4,660部</td> <td>2,590部</td> <td>3,950部</td> <td>2,510部</td> <td>30,170部</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>12,120部</td> <td>8,160部</td> <td>5,160部</td> <td>3,000部</td> <td>5,040部</td> <td>3,120部</td> <td>36,600部</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>11,400部</td> <td>8,520部</td> <td>6,000部</td> <td>4,000部</td> <td>5,360部</td> <td>4,280部</td> <td>39,560部</td> </tr> </tbody> </table>												英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計	平成23年度	10,030部	6,430部	4,660部	2,590部	3,950部	2,510部	30,170部	平成22年度	12,120部	8,160部	5,160部	3,000部	5,040部	3,120部	36,600部	平成21年度	11,400部	8,520部	6,000部	4,000部	5,360部	4,280部	39,560部
		英語	中国語	韓国語	タイ語	ポルトガル語	スペイン語	合計																																				
	平成23年度	10,030部	6,430部	4,660部	2,590部	3,950部	2,510部	30,170部																																				
	平成22年度	12,120部	8,160部	5,160部	3,000部	5,040部	3,120部	36,600部																																				
平成21年度	11,400部	8,520部	6,000部	4,000部	5,360部	4,280部	39,560部																																					
2	国際交流員の配置 外国人住民への対応のため、国際交流員(英語・中国語各1名)を国際・文化課内に配置し、庁舎内の通訳サポートや冊子等文書の翻訳に協力している。 【成果】 庁舎内での通訳サポートや各種手続きの協力をし、行政サービスの向上に大きく寄与している。また、市から発行する文書や冊子等を翻訳することにより、国際化への推進が図られた。																																											
3	姉妹・友好都市等との交流 深圳市への視察訪問団派遣・深セン市からの訪問団受入れ及びミルピタス市との写真交換事業 【成果】 交流事業では、友好都市である深圳市との間で、行政間及び議会間の交流を実施し、友好関係が深まった。また、ミルピタス市との写真交換事業を通して、市民が異文化を知り、国際理解を深めることができた。																																											
4	つくば都市振興財団(つくば市国際交流協会)への補助金交付 外国人住民への支援事業や国籍を超えた住民間交流の促進のための事業への補助金を交付している。 【成果】 国際交流フェアや日本語カフェ等のイベントを行うことにより、日本人と外国人の交流が図れ、また、地域社会に参画する機会をつくり、国際化の推進が図れた。																																											
5	つくば市国際化推進ワーキングチーム 平成23年6月、つくば市国際化施策の推進に関する検討及び調整を行うことを目的として、庁内にワーキングチームを立ち上げた。 【成果】 外部の講師による講演、5回の会議を行い、国際化を推進していく上での施策案を3点にしぼり、今後つくば市全体で国際化に取り組む目標を立てた。																																											
6	平成23年11月19日(土)セキショウ・チャレンジスタジアムに於いて「つくばワールドフットサル2011」開催 外国人住民が参加しやすいフットサル大会を開催し、試合を通して国際交流を図り、多文化共生への意識啓発を行う。 【成果】 日本人、外国人を問わず参加しやすいイベントを開催することで、外国人住民の地域社会参画を促すとともに、多文化共生への意識啓発を行うことができた。																																											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	20	本年	3,731				3,731		2,965	79.5
				前年	3,890				3,890		2,973	76.4
				比較	159				159		8	-

目的	<p>市内在住の外国人を対象に、自国とは異なる環境での生活から生じる疑問、悩み、困りごとについて情報提供・助言をする相談室を開設し、問題の解決や生活上の不自由・不便さを軽減するため</p>																																
概要及び成果	<p>1 在留資格、出入国、婚姻、税金、教育など生活全般について、電話や窓口面談により相談を受ける。 言語は、英語・中国語・韓国語・タイ語・日本語の5ヵ国語で、市が委嘱した「外国語相談員」が対応し、必要に応じ国際交流員の通訳のもと、弁護士資格をもつ「外国人法律相談員」による助言を行う。</p> <p>相談室の概要 毎週火曜日(祝日・年末年始を除く)英語・タイ語・日本語 毎週水曜日(祝日・年末年始を除く)中国語・韓国語・日本語 相談時間:10時から12時・13時から16時45分</p> <p>【成果】 在留資格・出入国・婚姻・税金・教育・生活全般についての相談に対応し、適切な指導・助言を行うことによって、外国人住民がつくば市で生活するうえでの不安・悩みの軽減が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>英語</th> <th>中国語</th> <th>日本語</th> <th>タイ語</th> <th>韓国語</th> <th>合計</th> <th rowspan="2">参考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>46件</td> <td>51件</td> <td>31件</td> <td>18件</td> <td>12件</td> <td>158件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>32人</td> <td>40人</td> <td>22人</td> <td>12人</td> <td>8人</td> <td>114人</td> <td>134(延べ件数)</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>49人</td> <td>72人</td> <td>39人</td> <td>29人</td> <td>8人</td> <td>197人</td> <td>234(延べ件数)</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成21・22年度は人数,平成23年度は件数</p>		英語	中国語	日本語	タイ語	韓国語	合計	参考	平成23年度	46件	51件	31件	18件	12件	158件		平成22年度	32人	40人	22人	12人	8人	114人	134(延べ件数)	平成21年度	49人	72人	39人	29人	8人	197人	234(延べ件数)
	英語	中国語	日本語	タイ語	韓国語	合計	参考																										
平成23年度	46件	51件	31件	18件	12件	158件																											
平成22年度	32人	40人	22人	12人	8人	114人	134(延べ件数)																										
平成21年度	49人	72人	39人	29人	8人	197人	234(延べ件数)																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	10	21	本年	18,795		430	300	19,525		18,143	92.9
				前年	17,745		750		16,995	15,373	90.5	
				比較	1,050		1,180	300	2,530	2,770	-	

目的	市民協働を推進し、魅力と活力ある地域社会の発展を目指すとともに、市民活動センターを拠点としてNPOなど、社会貢献活動のための情報収集・提供、意見交換等の場を提供するほか、学習会や相談業務等を展開し、市民が行う社会貢献活動を支援し公益の増進に寄与するため															
概要及び成果	1 アイラブつくばまちづくり支援事業に関すること アイラブつくばまちづくり寄附基金と環境保全基金に積み立てられた寄附金を活用し、市民と行政がそれぞれの特性を生かしながら知恵と労力・資金を出し合い、個性豊かで活力あるまちづくりに自主的に取り組む活動を応援 【成果】 本制度を活用し多くの市民協働事業が提案され、アイラブつくばまちづくり推進委員会による公正・公平な審査(3回)が実施された。(40件の申請中、33件の事業採択)															
	2 市民協働の推進に関すること 各部の企画監を委員とし、庁内の横断的な連絡調整機能の強化を図るため市民協働連絡調整会議を開催 【成果】 全5回(4/18, 5/9, 8/2, 11/2, 1/23)開催し、市民協働事業の調整を行った。															
	3 市民活動センターの管理運営に関すること 指定管理者制度の導入(平成22年度～平成24年度)によって管理運営(平成22年度に更新) 【成果】 年々利用者のサービス向上が図られている。 市民活動団体の登録も増加した。(10団体の増加。計129団体)															
					平成23年度				平成22年度				平成21年度			
	来館者総数				14,369 人				11,950 人				12,410 人			
会議室利用件数				718件(6,186人)				539件(4,348人)				561件(4,531人)				
講座開催回数				50件(4,240人)				46件(716人)				55件(666人)				
4 市民活動SNS事業運営に関すること フェイスブックを活用し、市民活動状況を随時投稿し、市内の市民活動の活性化を行う。 つくば市民活動のひろば運営委員会を設置し委員会を開催 【成果】 1回(1/31)開催し、運営委員の任命及び今後の管理運営に関して協議を行った。																
5 市民活動フェスティバルの開催に関すること つくば市主催、市民活動センター企画で、インフォメーションセンターにおいて東日本大震災発生後1年を踏まえて、被災地の復興支援を行っている個人・団体の方から被災地の「今」を伺い、つくばにいる私たちがこれから携われる復興支援に、どんなものがあるかを考えていくためのフォーラムを実施。 また、市民活動団体のブースを出店し、活動内容の啓発を行う。 【成果】 3月10, 11日に開催し、850人の参加するイベントとなった。																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)											
03	01	10	22	本年	10,201				10,201		8,463	83.0											
				前年	10,635		763		9,872		9,126	92.4											
				比較	434		763		329		663	-											
目的				文化芸術活動を行っている個人及び団体に発表の機会を提供することにより、自主的な活動を促すとともに、市民が文化芸術への興味をさらに高め、創造力を育み豊かな人間性を養うため																			
概要及び成果				<p>1 絵画及び書などの作品展示並びに舞踊及び歌謡などの芸能発表のほか、生活文化(茶会)や国民娯楽(囲碁・将棋)を通じた市民交流、各種文化活動の紹介、小中学校芸術展などを行う。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民文化祭開催(日時:11月5日,6日,会場:市内3会場 震災の影響で使用不能会場が2カ所)</p> <p>(2) 秋の恒例イベントとして21回目の開催となり、広く市民に定着している。</p> <p>(3) 参加者は、市民文化祭での出展または発表に向けて地域交流センター等で自主的に活動を展開し、達成感や満足感を味わうことができ、今後の活動意欲の向上にもつながった。</p> <p>(4) 出展・来場者は、これまで居住区近隣の会場での展示・鑑賞が定着していたが、今回使用できない会場があり、今までとは違う展示環境での発表・鑑賞となった。このため、参加者や入場者の減少がみられたが、事務局の当初予想よりも影響は少なく、文化祭に対する市民の関心が高かったものとする。</p> <p>(5) 小中学生が夏休みに取り組んだ絵画や書写の中から優秀な作品を展示する「小中学校芸術展」をつくばカピオにおいて同時開催し、多くの親子連れの来場者でにぎわった。また、作品を一同に展示する会場をカピオに設けることにより、児童・生徒の創作・出展意欲を今後一層高めることができた。</p>																			
					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>20,961 人</td> <td>25,931 人</td> <td>22,961 人</td> </tr> <tr> <td>参加団体数(人)</td> <td>314団体(5,628人)</td> <td>386団体(5,782人)</td> <td>398団体(5,216人)</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度	来場者数	20,961 人	25,931 人	22,961 人	参加団体数(人)	314団体(5,628人)	386団体(5,782人)	398団体(5,216人)				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																				
来場者数	20,961 人	25,931 人	22,961 人																				
参加団体数(人)	314団体(5,628人)	386団体(5,782人)	398団体(5,216人)																				

事業名：交通安全指導推進に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	11	11	本年	17,120				17,120		16,913	98.8
				前年	16,868				16,868		16,393	97.2
				比較	252				252		520	-

目的

交通事故発生件数は減少傾向ですが、市民が安全で安心して暮らせる交通安全環境を確保するには、交通事故を減少させるため交通安全マナー遵守の徹底等、総合的な交通対策が重要です。市においては、地域の実情や要望に応じた交通安全運動・マナーアップ運動・各種交通安全教室等を展開し、市民の交通安全意識の高揚及び交通事故防止の推進を図るため

概要及び成果

1 交通安全キャンペーン
【成果】
交通安全運動期間(春・夏・秋・年末)に、交通安全関係団体の協力を得て、つくば中央署・つくば北署各管内においてキャンペーンを実施し、交通事故防止を呼びかけた。

2 交通安全教室の開催
【成果】
交通安全教育指導員により、交通安全教室を開催し交通安全意識の向上に努めた。
(回数及び人数は延べ)

年度		幼稚園	小学校	中学校	成人	高齢者	児童館	合計
平成23年度	回数	97回	41回	11回	4回	22回	3回	178回
	人数	6,209人	9,215人	2,090人	111人	378人	120人	18,123人
平成22年度	回数	89回	40回	9回	8回	11回	9回	166回
	人数	5,556人	9,565人	1,832人	233人	211人	279人	17,676人
平成21年度	回数	85回	38回	6回	7回	10回	3回	149回
	人数	4,936人	8,583人	1,060人	190人	126人	124人	15,019人

3 高齢者運転免許自主返納支援
【成果】
運転免許返納者 58件
高齢者による交通事故防止対策として、65歳以上の高齢者が、自主的に運転免許の全部を返納した場合に、「つくバス」・「つくタク」の乗車券を支援し、運転免許返納の推進を図った。

4 交通安全大会等、交通安全関係団体各種事業への参加
【成果】
交通安全県民大会・交通安全自転車競技大会・高齢者自転車競技大会・小学生自転車運転免許制度講習会等に参加協力
自転車のまちキックオフイベントへの参加

5 違法駐車防止啓発活動
【成果】
チラシ「やめよう迷惑駐車」5,000枚を配布
つくば駅周辺において、交通安全マナーアップ推進員によりチラシを配布し啓発活動を実施した。

事業名：交通災害共済事業に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																							
03	01	11	12	本年	40				40		40	100.0																							
				前年	40				40	40	100.0																								
				比較							-																								
目的				市民が交通事故により災害を受けた場合、県民交通災害共済制度を活用し生活の安定と福祉の向上を図るため																															
概要及び成果				1 県民交通災害共済加入事務, 見舞金請求受付事務 【成果】 県民交通災害共済加入者数及び見舞金請求者数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">加入人数</th> <th rowspan="2">請求者件数</th> </tr> <tr> <th>大人</th> <th>子供</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>4,196人</td> <td>425人</td> <td>4,621人</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>4,682人</td> <td>506人</td> <td>5,188人</td> <td>59件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>4,755人</td> <td>522人</td> <td>5,277人</td> <td>86件</td> </tr> </tbody> </table>									年度	加入人数			請求者件数	大人	子供	合計	平成23年度	4,196人	425人	4,621人	62件	平成22年度	4,682人	506人	5,188人	59件	平成21年度	4,755人	522人	5,277人	86件
年度	加入人数			請求者件数																															
	大人	子供	合計																																
平成23年度	4,196人	425人	4,621人	62件																															
平成22年度	4,682人	506人	5,188人	59件																															
平成21年度	4,755人	522人	5,277人	86件																															

事業名：施設整備に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																		
03	01	11	13	本年	15,414				15,414		15,133	98.2																																		
				前年	13,944		3,000		10,944	9,664	88.3																																			
				比較	1,470		3,000		4,470	5,469	-																																			
目的				交通安全施設を充実することにより、交通事故発生を未然に防止し市民の安全を確保するため																																										
概要及び成果				1 交通安全施設の新設・修繕, 交通安全器材の購入 【成果】 区会や学校・PTAからの要望により交通安全施設の整備を行った。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">カーブミラー</th> <th colspan="2">回転灯</th> <th colspan="2">路面標示</th> </tr> <tr> <th>新設</th> <th>修繕</th> <th>新設</th> <th>修繕</th> <th>新設</th> <th>再塗装</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>83基</td> <td>248箇所</td> <td>1基</td> <td>20箇所</td> <td>8箇所</td> <td>2箇所</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>64基</td> <td>182箇所</td> <td>1基</td> <td>21箇所</td> <td>5箇所</td> <td>4箇所</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>87基</td> <td>181箇所</td> <td>5基</td> <td>17箇所</td> <td colspan="2">10箇所</td> </tr> </tbody> </table>									年度	カーブミラー		回転灯		路面標示		新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装	平成23年度	83基	248箇所	1基	20箇所	8箇所	2箇所	平成22年度	64基	182箇所	1基	21箇所	5箇所	4箇所	平成21年度	87基	181箇所	5基	17箇所	10箇所	
年度	カーブミラー		回転灯		路面標示																																									
	新設	修繕	新設	修繕	新設	再塗装																																								
平成23年度	83基	248箇所	1基	20箇所	8箇所	2箇所																																								
平成22年度	64基	182箇所	1基	21箇所	5箇所	4箇所																																								
平成21年度	87基	181箇所	5基	17箇所	10箇所																																									

事業名： 防犯対策に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	12	11	本年	109,156		2,958		106,198		105,754	99.6
				前年	110,952		400		110,552		102,166	92.4
				比較	1,796		2,558		4,354		3,588	-

目的 地域住民、警察及び防犯協会と連携し、防犯サポーターの活動や自警団への支援を促進し、防犯パトロールなどによる地域の治安維持を推進し、また、防犯灯の整備充実を図り、「安全・安心なまちづくり」を推進するため

1 防犯運動の推進
【成果】
安全安心なまちづくりコンサートの開催(平成23年11月20日 ノバホールにおいて)
警察及び防犯協会とのキャンペーンの実施(中央、北地区ともに年4回実施)

2 防犯サポーターによる防犯パトロール、広報活動
【成果】
防犯サポーター活動
(箇所数及び回数はいずれも延べ)

年度	パトロール活動					車両広報	キャン ペー ン 参加
	金融機関	学校	コンビニ	駐車場	他事業所		
平成23年度	8,079箇所	4,656箇所	11,563箇所	12,543箇所	3,215箇所	22,505回	12回
平成22年度	8,058箇所	3,809箇所	10,364箇所	8,903箇所	3,065箇所	20,533回	12回

3 自警団への防犯パトロール用ベストの支給
【成果】
9団体に対し81着支給(うち新規団体5団体, 353名)

4 住宅防犯診断
【成果】
つくば中央警察署の協力により、戸建住宅の外周、玄関、窓等の住宅防犯診断を実施(実施回数1回)

5 防犯灯の新設設置及び維持管理
【成果】

(1) 防犯灯新設設置

年度	設置数
平成23年度	312基
平成22年度	260基
平成21年度	302基

(2) 各区会への防犯灯電気料金補助金の交付及び修繕料負担金の支給

年度	電気料金補助金		修繕料負担金(補助金)	
	区会数	金額	区会数	金額
平成23年度	44区会	1,845千円	370区会	18,632千円
平成22年度	326区会	16,132千円	376区会	16,507千円
平成21年度	321区会	14,299千円	372区会	18,564千円

修繕料に関しては、平成23年度から負担金に変更

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	13	11	本年	91,713				91,713		87,463	95.4
				前年	103,514	31,721	6,047		141,282		137,505	97.3
				比較	11,801	31,721	6,047		49,569		50,042	-

概要及び成果	目的	市の芸術文化の拠点であるノバホールについて、指定管理者制度を導入し適正な運営を図るとともに、継続的に整備(修繕)を行うことにより施設の持つ機能を維持し、利用者の利便性向上と安全を確保するため																										
	1 ノバホール維持管理事業(ノバホール指定管理事業)	<p>ノバホールの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(財)つくば都市振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成23年度で2度目の指定管理期間が終了した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市民サービスを向上(貸出可能日の増加・受付時間の延長等)させつつ業務を通年継続実施し、利用料収入を増加させるとともに、効率的な運営を行い維持管理経費の削減を図ることができた。また、継続的に施設の通常修繕を実施し、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。</p> <p>(2) 22年8月に開館した別館小ホールの利用については、23年10月にピアノを導入したこともあり、それ以降の利用回数や入場者数は顕著な伸びを示した。</p> <p>ノバホール貸出実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">利 用 率</th> <th colspan="3">利 用 者 数</th> </tr> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ホール</td> <td>70.17%</td> <td>75.89%</td> <td>80.57%</td> <td>81,889人</td> <td>85,908人</td> <td>106,827人</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>43.64%</td> <td>26.63%</td> <td>-</td> <td>6,159人</td> <td>5,008人</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>		利 用 率			利 用 者 数			平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	ホール	70.17%	75.89%	80.57%	81,889人	85,908人	106,827人	小ホール	43.64%	26.63%	-	6,159人	5,008人
	利 用 率			利 用 者 数																								
	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度																						
ホール	70.17%	75.89%	80.57%	81,889人	85,908人	106,827人																						
小ホール	43.64%	26.63%	-	6,159人	5,008人	-																						
	2 ノバホール施設整備事業	<p>ノバホール内の各種設備や施設の修繕について、予算の範囲内で整備を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度修繕実績</p> <p>照明操作卓・調光器盤内修繕, ピアノ修繕, 自家用電気工作物絶縁改修修繕調査, 楽屋壁面塗装修繕, チャイムユニット修繕, 調光器盤内DCファン・タイマーリレー修繕</p>																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	14	11	本年	257,905				257,905		257,816	100.0
				前年	251,461				251,461		249,563	99.2
				比較	6,444				6,444		8,253	-

目的

文化・スポーツ活動等に活用されるつくばカピオに指定管理者制度を導入し適正な運営を図るため。また、継続的に整備(修繕)を行うことにより、施設機能の維持をはじめ、利用者の利便性向上と安全を確保するため

概要及び成果

1 つくばカピオ維持管理事業(つくばカピオ指定管理事業)

つくばカピオの施設管理は、平成18年度から指定管理者制度を導入し、(財)つくば都市振興財団を指定管理者として管理運営を行っている。平成23年度で2度目の指定管理期間が終了した。

【成果】

貸出可能日の増加や受付間の延長など市民サービスを向上しつつ、利用料収入を増加させるとともに、効率的な運営、維持管理経費の削減、市民満足度の向上を図ることができた。

また、継続的に施設の通常修繕を実施することによって、館内設備の機能保全を図るだけでなく施設利用者のニーズにも応えることができた。

カピオ貸出実績

	利 用 率			利 用 者 数		
	平成23年度	平成22年度	平成21年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度
アリーナ	99.66%	99.66%	99.66%	140,654人	143,398人	151,018人
ホール	73.08%	73.76%	75.96%	41,399人	34,321人	35,985人
中会議室	98.69%	96.68%	97.34%	9,376人	7,577人	7,997人
会議室(3室平均)	96.41%	95.33%	96.81%	4,780人	4,772人	5,398人
リフレッシュルーム	98.03%	97.00%	98.35%	9,336人	9,143人	9,315人
リハーサル室(2室平均)	98.03%	95.67%	99.18%	7,637人	7,375人	6,814人
和室(2室平均)	81.97%	80.33%	88.12%	2,186人	2,975人	3,169人

2 つくばカピオ施設整備事業

経年劣化に伴う施設の不具合やシステムの古さが顕著化しているため、設備や施設について、予算の範囲内で継続的に修繕等の整備を実施している。

【成果】

平成23年度修繕実績

外壁復旧工事、エントランスベンチ修繕、熱量演算器ユニット修繕、ホール防火戸修繕、屋根シーリング補修、非常用発電設備修繕、吸収冷凍機蒸気遮断弁修繕、自動ドア修繕、空調機中央監視装置修繕、ロールスクリーン修繕、手摺塗装、クセノンピンスポットライト修繕、貯湯槽廻り制御機器修繕、還水二方便修繕

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	15	11	本年	209,099			3,825	212,924		198,367	93.2
				前年	166,321			1,259	167,580		165,502	98.8
				比較	42,778			2,566	45,344		32,865	-

概要及び成果	目的	生涯学習の拠点として、地域交流センターの事業企画・職員の指揮監督等の総括的な業務及び施設利用者に対し安全で快適な利用環境を提供するため																																							
		<p>1 地域交流センター所長に要する経費(非常勤特別職の所長に要する経費)</p> <p>【成果】</p> <p>地域交流センターの管理運営について、共通の認識に基づき管理運営ができるよう所長会議を開催し、相互協力や情報交換の場を設け、より効率的・効果的な管理運営ができるようになった。</p> <p>地域交流センター17ヶ所のうち非常勤特別職の所長が12名</p> <p>平成23年度非常勤特別職所長 大穂、豊里、谷田部、松代、二の宮、春日、島名、栗原、広岡、筑波、小野川、吉沼</p> <p>平成22年度非常勤特別職所長 大穂、吉沼、豊里、谷田部、手代木、二の宮、春日、島名、桜、西、広岡、吾妻、小野川、荃崎</p> <p>2 市内17の地域交流センターの維持管理</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>経費内訳</th> <th>事業概要</th> <th>経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃金</td> <td>臨時職員</td> <td>11,492 千円</td> </tr> <tr> <td>燃料費</td> <td>17交流センターのガソリン、灯油、重油代等</td> <td>1,140 千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>17交流センターの電気、ガス、上下水道代等</td> <td>40,630 千円</td> </tr> <tr> <td>施設管理委託</td> <td>17交流センターの業務委託料</td> <td>72,665 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕</td> <td>17交流センターの修繕料</td> <td>21,341 千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>利用実績</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>40,852 団体</td> <td>44,264 団体</td> <td>45,669 団体</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>490,131 人</td> <td>539,874 人</td> <td>569,434 人</td> </tr> </tbody> </table>											経費内訳	事業概要	経費	賃金	臨時職員	11,492 千円	燃料費	17交流センターのガソリン、灯油、重油代等	1,140 千円	光熱水費	17交流センターの電気、ガス、上下水道代等	40,630 千円	施設管理委託	17交流センターの業務委託料	72,665 千円	施設修繕	17交流センターの修繕料	21,341 千円		平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用件数	40,852 団体	44,264 団体	45,669 団体	利用人数	490,131 人	539,874 人
経費内訳	事業概要	経費																																							
賃金	臨時職員	11,492 千円																																							
燃料費	17交流センターのガソリン、灯油、重油代等	1,140 千円																																							
光熱水費	17交流センターの電気、ガス、上下水道代等	40,630 千円																																							
施設管理委託	17交流センターの業務委託料	72,665 千円																																							
施設修繕	17交流センターの修繕料	21,341 千円																																							
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																						
利用件数	40,852 団体	44,264 団体	45,669 団体																																						
利用人数	490,131 人	539,874 人	569,434 人																																						

事業名： 地域交流センター行事に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																						
03	01	15	12	本年	10,646				10,646		8,173	76.8																																																																						
				前年	9,986			550	9,436		9,005	95.4																																																																						
				比較	660			550	1,210		832	-																																																																						
目的				地域交流センター講座や各種サークル活動をとおして、地域住民に生涯学習の機会を提供し、住民の教養向上、生活文化の振興、健康や福祉の増進に寄与するため																																																																														
概要及び成果				1 市内17の地域交流センターが自主的に企画した講座の開催 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">講座対象</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">小中学生</td> <td>講座数</td> <td>5 講座</td> <td>4 講座</td> <td>7 講座</td> </tr> <tr> <td>延回数</td> <td>13 回</td> <td>11 回</td> <td>21 回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>223 人</td> <td>206 人</td> <td>393 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">一般</td> <td>講座数</td> <td>135 講座</td> <td>137 講座</td> <td>164 講座</td> </tr> <tr> <td>延回数</td> <td>634 回</td> <td>546 回</td> <td>787 回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>7,324 人</td> <td>8,908 人</td> <td>8,975 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">高齢者</td> <td>講座数</td> <td>6 講座</td> <td>5 講座</td> <td>5 講座</td> </tr> <tr> <td>延回数</td> <td>39 回</td> <td>31 回</td> <td>38 回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>1,042 人</td> <td>865 人</td> <td>1,687 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">その他</td> <td>講座数</td> <td>15 講座</td> <td>21 講座</td> <td>16 講座</td> </tr> <tr> <td>延回数</td> <td>32 回</td> <td>67 回</td> <td>52 回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>553 人</td> <td>1,135 人</td> <td>1,044 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">合計</td> <td>講座数</td> <td>161 講座</td> <td>167 講座</td> <td>192 講座</td> </tr> <tr> <td>延回数</td> <td>718 回</td> <td>655 回</td> <td>898 回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>9,142 人</td> <td>11,114 人</td> <td>12,099 人</td> </tr> </tbody> </table> <p>市民ニーズを反映した親子講座などを充実させ講座数を増やした。 今後も、多くの方が受講できるよう内容を検討していく。</p>									講座対象		平成23年度	平成22年度	平成21年度	小中学生	講座数	5 講座	4 講座	7 講座	延回数	13 回	11 回	21 回	延受講者数	223 人	206 人	393 人	一般	講座数	135 講座	137 講座	164 講座	延回数	634 回	546 回	787 回	延受講者数	7,324 人	8,908 人	8,975 人	高齢者	講座数	6 講座	5 講座	5 講座	延回数	39 回	31 回	38 回	延受講者数	1,042 人	865 人	1,687 人	その他	講座数	15 講座	21 講座	16 講座	延回数	32 回	67 回	52 回	延受講者数	553 人	1,135 人	1,044 人	合計	講座数	161 講座	167 講座	192 講座	延回数	718 回	655 回	898 回	延受講者数	9,142 人	11,114 人	12,099 人
講座対象		平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																														
小中学生	講座数	5 講座	4 講座	7 講座																																																																														
	延回数	13 回	11 回	21 回																																																																														
	延受講者数	223 人	206 人	393 人																																																																														
一般	講座数	135 講座	137 講座	164 講座																																																																														
	延回数	634 回	546 回	787 回																																																																														
	延受講者数	7,324 人	8,908 人	8,975 人																																																																														
高齢者	講座数	6 講座	5 講座	5 講座																																																																														
	延回数	39 回	31 回	38 回																																																																														
	延受講者数	1,042 人	865 人	1,687 人																																																																														
その他	講座数	15 講座	21 講座	16 講座																																																																														
	延回数	32 回	67 回	52 回																																																																														
	延受講者数	553 人	1,135 人	1,044 人																																																																														
合計	講座数	161 講座	167 講座	192 講座																																																																														
	延回数	718 回	655 回	898 回																																																																														
	延受講者数	9,142 人	11,114 人	12,099 人																																																																														

事業名： 地域交流センター図書整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	15	13	本年	29,308				29,308		28,915	98.7												
				前年	29,192				29,192		28,686	98.3												
				比較	116				116		229	-												
目的				多様化した市民の知的要求ににんるため、図書情報及び資料の充実を図り、図書貸出サービスを提供することで、市民の自主学習と文化的向上を図るため																				
概要及び成果				1 地域交流センターの図書整備 (1) 筑波・谷田部・小野川・荳崎の4地域交流センター図書室と中央図書館はオンライン化され、相互の貸出サービスを実施 (2) 他の13センター図書室は、単独で小規模の貸出を実施 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>貸出件数</td> <td>394,628 冊</td> <td>405,239 冊</td> <td>417,357 冊</td> </tr> <tr> <td>貸出人数</td> <td>94,984 人</td> <td>101,357 人</td> <td>103,000 人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	貸出件数	394,628 冊	405,239 冊	417,357 冊	貸出人数	94,984 人	101,357 人	103,000 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
貸出件数	394,628 冊	405,239 冊	417,357 冊																					
貸出人数	94,984 人	101,357 人	103,000 人																					

事業名： 地域交流センター施設整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	15	14	本年	25,217		11,435		13,782		12,441	90.3												
				前年	37,081		600	1,315	35,166	33,916	96.4													
				比較	11,864		10,835	1,315	21,384	21,475	-													
目的		生涯学習の拠点と位置づけられた地域交流センターにおいて、市民にサービスする学習の場を安全かつ快適な状態で提供できるようにするため																						
概要及び成果		1 地域交流センターの整備及び修繕 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> <th>経費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">谷田部交流センター空調設備更新工事</td> <td>6,930 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">竹園交流センター空調設備修繕工事</td> <td>2,393 千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地域交流センターユニバーサル関連等修繕工事</td> <td>1,281 千円</td> </tr> </tbody> </table> 安全かつ快適な施設環境の充実に努めた。											事業の概要		経費	谷田部交流センター空調設備更新工事		6,930 千円	竹園交流センター空調設備修繕工事		2,393 千円	地域交流センターユニバーサル関連等修繕工事		1,281 千円
事業の概要		経費																						
谷田部交流センター空調設備更新工事		6,930 千円																						
竹園交流センター空調設備修繕工事		2,393 千円																						
地域交流センターユニバーサル関連等修繕工事		1,281 千円																						

事業名： 市民ホール管理に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	01	16	11	本年	59,066				59,066		39,137	66.3												
				前年	57,406			1,510	58,916	58,447	99.2													
				比較	1,660			1,510	150	19,310	-													
目的		地域の芸術、文化の向上を目的とし、市民が文化的な生活を営むため、また、市民の文化活動の拠点としての施設の整備・管理を行うため																						
概要及び成果		1 4つの市民ホールにおいて、文化福祉施設として、市民のみならず広域的な文化圏を形成する上での自主的な文化・芸術活動の発表・鑑賞等の場として施設を提供していく。 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数</td> <td>319 件</td> <td>1,900 件</td> <td>2,052 件</td> </tr> <tr> <td>利用人数</td> <td>35,170 人</td> <td>98,108 人</td> <td>124,857 人</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用件数	319 件	1,900 件	2,052 件	利用人数	35,170 人	98,108 人	124,857 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
利用件数	319 件	1,900 件	2,052 件																					
利用人数	35,170 人	98,108 人	124,857 人																					

事業名： 市民ホール施設整備に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	01	16	12	本年	6,308		3,000		3,308		2,400	72.6
				前年	7,519			904	6,615	6,615	100.0	
				比較	1,211		3,000	904	3,307	4,215	-	
目的		4カ所の市民ホールの適切な施設整備を行い、多様な市民活動の拠点として安心・安全な場を提供し、生活文化の振興と健康増進に寄与するため										
概要及び成果		1 市民ホールくさざき修繕工事 【成果】 市民ホールくさざき修繕工事(冷却塔修繕) 1,298千円										
		2 市民ホールつくばね非常灯設備更新工事 【成果】 市民ホールつくばね非常灯設備更新工事 1,103千円										
		市民ホールの施設環境の充実が図られた。										

事業名： 児童福祉対策に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	11	本年	1,564		1,202		2,766		2,342	84.7
				前年	1,435		374		1,809	875	48.4	
				比較	129		828		957	1,467	-	
目的 母子家庭等の生活安定や自立促進を図ると共に、児童福祉の向上を図るため												
概要及び成果 1 入所措置 (1) 入院助産を受けることができない場合は助産施設への入所措置を行う。 (2) 母子家庭世帯で生活困難や児童の養育が困難な場合、母子生活支援施設への入所措置を行う。 【成果】 平成23年度は助産施設への措置入所は申請がなかった。 平成23年度は母子生活支援施設への措置入所は、1世帯実施した。												

事業名： 児童扶養手当支給に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	12	本年	647,348		14,375		661,723		648,504	98.0
				前年	595,037		1,205		596,242	595,447	99.9	
				比較	52,311		13,170		65,481	53,057	-	
目的 父母の離婚などで父又は母と生計を同じくしていない児童が健やかに成長するために、家庭の生活の安定・自立の促進に寄与するため												
概要及び成果 1 児童扶養手当の支給 (1) 対象児童 国内に住所を有する18歳(障害者は20歳)までの父又は母と生計を同じくしていない児童 (2) 手当額 全部支給 (児童1人41,550円, 児童2人46,550円, 児童3人49,550円) 一部支給 (41,540円～9,810円) 【成果】 支給対象者 1,409人 支給停止者 194人 支給額 646,563千円 手当を支給することにより、児童が育成されている家庭の生活の安定と福祉の増進が図れた。												

事業名： 子どもの遊び場設置に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)									
03	02	01	13	本年	700				700		571	81.6									
				前年	1,410				1,410	868	61.6										
				比較	710				710	297	-										
目的 子供に安全な遊び場を与え、心身の健全な発達に資するため																					
概要及び成果 1 区会等が管理している遊び場の遊具の修繕及び遊具の新設に対して、事業費の2分の1を補助する。 補助上限額 新設 50万円 修繕 5万円 【成果】 (1) 要望のあった区会 8区会に補助 (2) 件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置</td> <td>1件</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>修繕</td> <td>7件</td> <td>10件</td> </tr> </tbody> </table> 区会等が遊具の新設を行い地域児童の交流の場ができ子供たちの心身の健全な育成を図ることができた。また、遊具の修繕により、子供たちが安心して遊べる環境の確保ができた。														平成23年度	平成22年度	設置	1件	7件	修繕	7件	10件
	平成23年度	平成22年度																			
設置	1件	7件																			
修繕	7件	10件																			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	14	本年	5,935		2,823		8,758		7,879	90.0
				前年	5,586				5,586		5,184	92.8
				比較	349		2,823		3,172		2,695	-

概要及び成果	目的	家庭児童相談の充実と、関係機関の連携による要保護児童への適切な支援をするため																									
		<p>1 家庭児童相談室に家庭相談員を4名配置し、児童に関する様々な問題について相談指導を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>家庭児童相談室における受付相談件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>376 件</td> <td>385 件</td> <td>248 件</td> </tr> <tr> <td>延べ</td> <td>2,696 件</td> <td>2,914 件</td> <td>2,041 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>年々多様化する家庭児童相談に、関係機関と連携を取りながら、効果的な支援が行えるように対応した。</p>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	新規	376 件	385 件	248 件	延べ	2,696 件	2,914 件	2,041 件			
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																							
	新規	376 件	385 件	248 件																							
延べ	2,696 件	2,914 件	2,041 件																								
	<p>2 福祉、保健医療、教育、警察関係者から構成される「つくば市要保護児童対策地域協議会」を設置し、効果的な運営を行うことにより、要保護児童の早期発見と適切な支援を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市要保護児童対策地域協議会の開催件数</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>代表者会議</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> <tr> <td>実務者会議</td> <td>3回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> <tr> <td>個別ケース検討会議</td> <td>19回</td> <td>30回</td> <td>20回</td> </tr> </tbody> </table> <p>定期的また必要に応じて会議を開催することにより関係機関の連携を深めて、適切な支援を図った。</p>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	代表者会議	1回	1回	1回	実務者会議	3回	4回	4回	個別ケース検討会議	19回	30回	20回
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
代表者会議	1回	1回	1回																								
実務者会議	3回	4回	4回																								
個別ケース検討会議	19回	30回	20回																								
	<p>3 児童相談管理システムを導入することにより、情報管理等の事務負担軽減による相談支援業務の充実と、適切なケース進行管理が望める。</p> <p>委託先</p> <p>23児童相談管理システム構築委託 ... (株)茨城計算センター</p> <p>23児童相談管理システム機器導入 ... NECフィールディングス(株)</p> <p>【成果】</p> <p>家庭児童相談業務遂行に適したシステムの構築ができた。</p>																										
	<p>4 一時的に保護者が養育できない児童を、児童養護施設で養育する「子育て支援短期養育事業」を実施する。(茨城県道心園、つくば同仁会子どもセンターに委託)</p> <p>【成果】</p> <p>一時的に保護者が養育できない児童を児童養護施設で養育することにより、児童の安全な生活環境を整えることができた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用延べ人数</td> <td>8人</td> <td>5人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>利用延べ日数</td> <td>48日</td> <td>40日</td> <td>43日</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用延べ人数	8人	5人	11人	利用延べ日数	48日	40日	43日				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
利用延べ人数	8人	5人	11人																								
利用延べ日数	48日	40日	43日																								

事業名：次世代育成支援対策推進に要する経費

保健福祉部 こども課 子育て支援室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
03	02	01	15	本年	9,103		1,377	190	10,290		9,733	94.6								
				前年	9,690		4,425	399	13,716	12,972	94.6									
				比較	587		3,048	209	3,426	3,239	-									
目的			急速な少子化の進行等を踏まえ、次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ育成される環境の整備を図るため																	
概要及び成果			1 「つくば市次世代育成支援対策行動計画」に基づいて、各種事業の進行管理をする。関係部署や子育て支援団体と連携を図りながら、子育て支援施策の推進に取り組む。 【成果】 計画の適正な進行管理を図り、子育て支援施策の推進に努めた。 つくば市次世代育成支援対策推進本部の開催 2回 つくば市次世代育成支援対策懇談会の開催 1回																	
			2 地域における子育ての相互援助活動である「子育てサポートサービス事業」を実施する。(つくば市社会福祉協議会に委託) 【成果】 子育て家庭を支える相互扶助のサービスとして、会員の拡大や緊急対応の充実を図った。																	
			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会員数</td> <td>1,610人</td> <td>1,604人</td> <td>1,514人</td> </tr> <tr> <td>活動回数</td> <td>4,109回</td> <td>4,792回</td> <td>4,860回</td> </tr> </tbody> </table>					平成23年度	平成22年度	平成21年度	会員数	1,610人	1,604人	1,514人	活動回数	4,109回	4,792回	4,860回		
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
会員数	1,610人	1,604人	1,514人																	
活動回数	4,109回	4,792回	4,860回																	
目的			3 幼児2人同乗用自転車の購入者に対して上限2万円を限度に補助を行う。 【成果】 子育て家庭の経済的負担の軽減及び交通の安全確保を図った。																	
概要及び成果			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助件数</td> <td>39件</td> <td>48件</td> <td>24件</td> </tr> </tbody> </table>											平成23年度	平成22年度	平成21年度	補助件数	39件	48件	24件
				平成23年度	平成22年度	平成21年度														
補助件数	39件	48件	24件																	

事業名：コミュニティづくり推進に要する経費

保健福祉部 こども課 子育て支援室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
03	02	01	16	本年	759				759		555	73.1						
				前年	1,035		10,753	395	11,393	6,992	61.4							
				比較	276		10,753	395	10,634	6,437	-							
目的			安心・安全な子育てしやすい環境を整備していくために、すべての市民を対象に、子育てしやすいまちづくりに対する機運の醸成及び環境整備を図るため															
概要及び成果			1 大穂地区子育て応援「くすのき会」の活動支援 【成果】 (1) あいさつ・声かけ運動 原則毎月1回実施 (2) 子育てカレンダー 毎月1回発行 (3) 大穂地区の小中学生交流会の実施 1回 (4) 大穂地区絵画コンクールの実施 1回 様々な活動を通して、小学生と中学生、地域の方々、学校の枠を越えた保護者の交流、団体間の交流などが図れ、「子育て」を核に地域をつなぐことの一助となった。															
			2 つくば市あかちゃんの駅事業の実施 【成果】 事業者と行政が協力して、子育て家庭が外出中に授乳やオムツ替えで立ち寄ることができる施設を「あかちゃんの駅」として登録することにより、子育て家庭が外出しやすい環境を整えた。(平成22年度から実施)															
概要及び成果			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>登録施設数</td> <td>42ヶ所</td> <td>38ヶ所</td> </tr> </tbody> </table>											平成23年度	平成22年度	登録施設数	42ヶ所	38ヶ所
				平成23年度	平成22年度													
登録施設数	42ヶ所	38ヶ所																

事業名：子育て支援情報システムに要する経費

保健福祉部 こども課 子育て支援室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	01	17	本年	2,475				2,475		2,167	87.6
				前年	2,872		4,394	165	7,101		5,994	84.4
				比較	397		4,394	165	4,626		3,827	-
目的				子育てしやすい環境整備の一環として、子どもや子育てに関する情報を一元的に発信し、求められる情報が的確に届くよう、充実を図るため								
概要及び成果				<p>1 子どもや子育てに関する情報の発信</p> <p>(1) 子育てに関する情報を分かりやすく提供するために、子育て支援に特化したホームページの作成管理を行う。</p> <p>(2) 紙ベースでの情報提供を充実させるため、「つくば子育てべんり帳」を発行し、子育て家庭へ配付する。</p> <p>【成果】</p> <p>多くの子育て家庭に対して、子育てサービスに関する情報提供をすることができ、子育て環境の整備の一助となった。</p> <p>(1) 「つくば市子育て支援情報システム」による情報発信</p> <p>(2) 「つくば子育てべんり帳2011(総合編・医療編・おでかけ編)」の配布(約18,000冊)</p>								

事業名：子育て支援拠点事業に要する経費

保健福祉部 こども課 子育て支援室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																														
03	02	01	18	本年	53,959			190	54,149		54,002	99.7																														
				前年	37,234		2,000	527	38,707		37,375	96.6																														
				比較	16,725		2,000	717	15,442		16,627	-																														
目的				地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進するため																																						
概要及び成果				<p>1 地域子育て支援拠点の開設</p> <p>子育て親子の交流促進、相談・援助の実施、子育て関連情報の提供、講習等の実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) センター型3箇所(子育て総合支援センター、かつらぎ保育園、さくら学園保育園)、ひろば型2箇所(わかば保育園、NPO法人ままとーん)で、地域子育て支援拠点を開設した。</p> <p>(2) 拠点担当者による定期的な連絡会を開催して、連携を深めながら事業に取り組み、「つくば子育てフェスティバル」を実施した。身近な地域において、子育て親子への支援を図ることができた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>地域子育て支援拠点利用者数(5箇所合計)</td> <td>88,415人</td> <td>66,194人</td> <td>64,024人</td> </tr> <tr> <td>つくば子育てフェスティバル来場者数</td> <td>674人</td> <td>394人</td> <td>217人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 子育て総合支援センターの運営管理</p> <p>平成23年4月1日開館。大新東ヒューマンサービス(株)に運営管理を指定管理委託し、地域子育て支援拠点事業(つどいの広場)、人材の養成及び活用に関する事業、一時預かり事業、貸し室の提供を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>多くの子育て親子が円滑に利用し、子育て支援サービスの充実が図れた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>開設日数</th> <th>平成23年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つどいの広場利用者数</td> <td>295日</td> <td>45,332人</td> </tr> <tr> <td>出張子育て広場利用者数</td> <td>102日</td> <td>1,617人</td> </tr> <tr> <td>サークル支援利用者数</td> <td>10日</td> <td>184人</td> </tr> <tr> <td>一時預かり事業利用者数</td> <td>281日</td> <td>1,578人</td> </tr> <tr> <td>貸し室利用者数</td> <td>295日</td> <td>939人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	地域子育て支援拠点利用者数(5箇所合計)	88,415人	66,194人	64,024人	つくば子育てフェスティバル来場者数	674人	394人	217人		開設日数	平成23年度	つどいの広場利用者数	295日	45,332人	出張子育て広場利用者数	102日	1,617人	サークル支援利用者数	10日	184人	一時預かり事業利用者数	281日	1,578人	貸し室利用者数	295日	939人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																							
地域子育て支援拠点利用者数(5箇所合計)	88,415人	66,194人	64,024人																																							
つくば子育てフェスティバル来場者数	674人	394人	217人																																							
	開設日数	平成23年度																																								
つどいの広場利用者数	295日	45,332人																																								
出張子育て広場利用者数	102日	1,617人																																								
サークル支援利用者数	10日	184人																																								
一時預かり事業利用者数	281日	1,578人																																								
貸し室利用者数	295日	939人																																								

事業名： 児童手当・子ども手当支給に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	02	11	本年	4,932,537		21,837		4,954,374		4,683,623	94.5
				前年	4,694,351	2,500	390,840		4,306,011	4,274,214	99.3	
				比較	238,186	2,500	412,677		648,363	409,409	-	
目的				次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するため								
概要及び成果				1 児童手当・子ども手当の支給 (1) 支給対象者 子どもを養育する父母等 (2) 支給対象児童 0才から中学校修了までの児童 (3) 支給額 子ども一人につき月額13,000円 (4) 支払時期 年3回(6月,10月,2月) 【成果】 (1) 支給者数 19,129人(10月末) (2) 支給額 4,649,135千円 次代の社会を担う児童の健全な育成が図れた。								

事業名： 母子家庭等児童福祉金支給に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	03	11	本年	71,605				71,605		67,161	93.8
				前年	71,659				71,659	66,816	93.2	
				比較	54				54	345	-	
目的				父母の離婚などで、両親またはその一方に養育されず、かつ生計を同じくしていない児童を養育している母子家庭や父子家庭及び児童の養育者に対し、児童福祉金を支給し経済的支援を図るため								
概要及び成果				1 母子家庭等児童福祉金の支給 (1) 対象児童 市内に住所を有する義務教育終了前(15歳)までの児童 (2) 支給額 1人あたり年額30,000円(年度途中の申請者は月額2,500円) 【成果】 (1) 支給世帯 1,780世帯 (2) 支給額 66,982千円 15歳(中学生)までの児童を養育している母子家庭や父子家庭・養育者家庭に対し、福祉金を支給することにより、経済的な支援が図れた。								

事業名： 保育所運営に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																							
03	02	04	11	本年	741,535		15,790		757,325		722,011	95.3																							
				前年	693,250		34,454	423	728,127		708,328	97.3																							
				比較	48,285		18,664	423	29,198		13,683	-																							
目的 施設運営を円滑に進め、要保育児童の福祉の向上を図るため																																			
概要及び成果 1 乳児・幼児の一人ひとりに応じた給食やおやつを提供しながら、日々の保育を実施している公立23保育所の運営費である。 【成果】 (1) 市内公立保育所3月末現在入所児童数 1,900人(内市外からの受託児童数 14人) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月末入所児童数</td> <td>1,885 人</td> <td>1,910 人</td> <td>1,877 人</td> </tr> </tbody> </table> (2) 保護者の就労形態の多様化により、保育が必要となった児童を保育所に入所させることにより、児童の福祉の向上が図れた。 (3) 保育所運営に必要な職員配置等を行うことで、児童の安全の確保や保育内容の充実が図れた。 (4) 保育料徴収率の向上に努めた。 (参考)市立保育所にかかる経費 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>予算科目</th> <th>事業名</th> <th>支出済額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>03-02-04-05</td> <td>職員給与関係経費</td> <td>1,493,398千円</td> </tr> <tr> <td>03-02-04-11</td> <td>保育所運営に要する経費</td> <td>722,011千円</td> </tr> <tr> <td>03-02-04-13</td> <td>保育所管理に要する経費</td> <td>181,117千円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">(合 計)</td> <td>2,396,526千円</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	3月末入所児童数	1,885 人	1,910 人	1,877 人	予算科目	事業名	支出済額	03-02-04-05	職員給与関係経費	1,493,398千円	03-02-04-11	保育所運営に要する経費	722,011千円	03-02-04-13	保育所管理に要する経費	181,117千円	(合 計)		2,396,526千円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																
3月末入所児童数	1,885 人	1,910 人	1,877 人																																
予算科目	事業名	支出済額																																	
03-02-04-05	職員給与関係経費	1,493,398千円																																	
03-02-04-11	保育所運営に要する経費	722,011千円																																	
03-02-04-13	保育所管理に要する経費	181,117千円																																	
(合 計)		2,396,526千円																																	

事業名： 民間保育所運営に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
03	02	04	12	本年	2,379,819		124,232		2,504,051	114,797	2,248,547	94.4																				
				前年	2,218,316		51,470	2,027	2,271,813		2,196,096	96.7																				
				比較	161,503		72,762	2,027	232,238	114,797	52,451	-																				
目的 民間保育所等における運営委託及び助成を行い、児童福祉の向上を図るため																																
概要及び成果 1 子育てにおける負担の軽減や仕事と子育ての両立支援等、安心して子育てができる環境作りを総合的に推進するために、市内民間保育園(16園)へ保育業務を委託し、各種事業補助として事業の円滑な実施を図るために補助金を交付する。 【成果】 (1) 市内民間保育所3月末現在入所児童数 2,098人(内市外からの受託児童数 26人) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月末入所児童数</td> <td>2,072 人</td> <td>1,842 人</td> <td>1,655 人</td> </tr> </tbody> </table> (2) 市外保育所への3月末現在委託保育所は34施設で、児童数 66人 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所数</td> <td>63 人</td> <td>51 人</td> <td>43 人</td> </tr> <tr> <td>児童数</td> <td>79 人</td> <td>92 人</td> <td>79 人</td> </tr> </tbody> </table> (3) 保護者の就労形態の多様化により、入所申込み件数が年々増加している。これに伴い、認可民間保育園(認定こども園を含む)4施設を創設し、290人定員の拡充を図り、中心地区等の待機児童の解消に努めた。 (4) 延長保育事業・一時預かり事業・病後児保育事業等各種事業を実施する保育所に対し補助金を交付し、事業の円滑な実施および保育サービスの充実を図ることができた。														平成23年度	平成22年度	平成21年度	3月末入所児童数	2,072 人	1,842 人	1,655 人		平成23年度	平成22年度	平成21年度	保育所数	63 人	51 人	43 人	児童数	79 人	92 人	79 人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																													
3月末入所児童数	2,072 人	1,842 人	1,655 人																													
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																													
保育所数	63 人	51 人	43 人																													
児童数	79 人	92 人	79 人																													

事業名： 保育所管理に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	04	13	本年	182,131		4,628		186,759		181,117	97.0
				前年	162,400		4,805		167,205		165,179	98.8
				比較	19,731		177		19,554		15,938	-
目的 保育施設を適正に管理するため												
概要及び成果 1 公立23保育所の光熱水費・施設管理委託料及び修繕工事等 【成果】 保育施設の修繕等を行うことにより、保育所入所児童の保育環境の改善を図ることができた。 (主な修繕等) 高見原保育所空調設備改修工事 8,295,000円 北条保育所落石防護柵設置工事 2,625,000円 稲岡保育所電気配線修繕工事 1,207,500円 上境保育所テラス塗装修繕工事 777,000円 竹園保育所耐震診断業務委託 3,133,725円 保育所施設定期点検業務委託 1,543,500円												

事業名： 児童館運営に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																																																				
03	02	05	11	本年	90,507		3,600	771	86,136		81,857	95.0																																																																																																				
				前年	90,926		3,600	736	88,062		81,679	92.8																																																																																																				
				比較	419			1,507	1,926		178	-																																																																																																				
目的 児童の健全育成に資すること及び地域組織活動等の子育て支援団体の育成助長を図るため																																																																																																																
概要及び成果 1 地域の子育て支援の拠点として、市内18児童館(内1館は指定管理者制度実施)において、児童の遊びの指導及び子育て支援事業等を実施するほか、地域組織活動等の子育て支援団体を助成し、児童の健全育成を図る。 【成果】 児童の健全育成及び地域組織活動の育成助長が図られた。 (1) 地域活動組織(母親クラブ) 17団体 (2) 総来館者数 426,243人(1館あたり23,680人) 1日平均 1,665人(1館あたり 92.5人) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>児童館名</th> <th>平成23年度</th> <th>平均/日</th> <th>平成22年度</th> <th>平均/日</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>栄</td><td>14,777 人</td><td>57 人</td><td>13,233 人</td><td>53 人</td></tr> <tr><td>九重</td><td>16,467 人</td><td>64 人</td><td>13,452 人</td><td>54 人</td></tr> <tr><td>荳崎</td><td>10,841 人</td><td>42 人</td><td>8,119 人</td><td>31 人</td></tr> <tr><td>松代</td><td>31,809 人</td><td>123 人</td><td>32,565 人</td><td>130 人</td></tr> <tr><td>吾妻西</td><td>47,237 人</td><td>185 人</td><td>49,621 人</td><td>195 人</td></tr> <tr><td>吾妻東</td><td>19,117 人</td><td>75 人</td><td>19,246 人</td><td>76 人</td></tr> <tr><td>手代木南</td><td>28,223 人</td><td>111 人</td><td>26,374 人</td><td>105 人</td></tr> <tr><td>二の宮</td><td>43,937 人</td><td>172 人</td><td>44,800 人</td><td>177 人</td></tr> <tr><td>谷田部</td><td>27,932 人</td><td>108 人</td><td>29,830 人</td><td>118 人</td></tr> <tr><td>上郷</td><td>18,240 人</td><td>71 人</td><td>17,073 人</td><td>67 人</td></tr> <tr><td>吉沼</td><td>12,557 人</td><td>48 人</td><td>12,097 人</td><td>48 人</td></tr> <tr><td>竹園西</td><td>25,458 人</td><td>99 人</td><td>23,256 人</td><td>93 人</td></tr> <tr><td>竹園東</td><td>18,591 人</td><td>72 人</td><td>21,257 人</td><td>84 人</td></tr> <tr><td>並木</td><td>27,409 人</td><td>107 人</td><td>27,560 人</td><td>109 人</td></tr> <tr><td>東</td><td>18,034 人</td><td>71 人</td><td>23,187 人</td><td>92 人</td></tr> <tr><td>桜南</td><td>21,974 人</td><td>87 人</td><td>24,969 人</td><td>98 人</td></tr> <tr><td>小田</td><td>6,131 人</td><td>24 人</td><td>6,245 人</td><td>25 人</td></tr> <tr><td>大曾根</td><td>37,509 人</td><td>147 人</td><td>36,043 人</td><td>141 人</td></tr> <tr><td>計(平均)</td><td>426,243 人</td><td>1,665 人</td><td>428,927 人</td><td>1,695 人</td></tr> </tbody> </table>													児童館名	平成23年度	平均/日	平成22年度	平均/日	栄	14,777 人	57 人	13,233 人	53 人	九重	16,467 人	64 人	13,452 人	54 人	荳崎	10,841 人	42 人	8,119 人	31 人	松代	31,809 人	123 人	32,565 人	130 人	吾妻西	47,237 人	185 人	49,621 人	195 人	吾妻東	19,117 人	75 人	19,246 人	76 人	手代木南	28,223 人	111 人	26,374 人	105 人	二の宮	43,937 人	172 人	44,800 人	177 人	谷田部	27,932 人	108 人	29,830 人	118 人	上郷	18,240 人	71 人	17,073 人	67 人	吉沼	12,557 人	48 人	12,097 人	48 人	竹園西	25,458 人	99 人	23,256 人	93 人	竹園東	18,591 人	72 人	21,257 人	84 人	並木	27,409 人	107 人	27,560 人	109 人	東	18,034 人	71 人	23,187 人	92 人	桜南	21,974 人	87 人	24,969 人	98 人	小田	6,131 人	24 人	6,245 人	25 人	大曾根	37,509 人	147 人	36,043 人	141 人	計(平均)	426,243 人	1,665 人	428,927 人	1,695 人
児童館名	平成23年度	平均/日	平成22年度	平均/日																																																																																																												
栄	14,777 人	57 人	13,233 人	53 人																																																																																																												
九重	16,467 人	64 人	13,452 人	54 人																																																																																																												
荳崎	10,841 人	42 人	8,119 人	31 人																																																																																																												
松代	31,809 人	123 人	32,565 人	130 人																																																																																																												
吾妻西	47,237 人	185 人	49,621 人	195 人																																																																																																												
吾妻東	19,117 人	75 人	19,246 人	76 人																																																																																																												
手代木南	28,223 人	111 人	26,374 人	105 人																																																																																																												
二の宮	43,937 人	172 人	44,800 人	177 人																																																																																																												
谷田部	27,932 人	108 人	29,830 人	118 人																																																																																																												
上郷	18,240 人	71 人	17,073 人	67 人																																																																																																												
吉沼	12,557 人	48 人	12,097 人	48 人																																																																																																												
竹園西	25,458 人	99 人	23,256 人	93 人																																																																																																												
竹園東	18,591 人	72 人	21,257 人	84 人																																																																																																												
並木	27,409 人	107 人	27,560 人	109 人																																																																																																												
東	18,034 人	71 人	23,187 人	92 人																																																																																																												
桜南	21,974 人	87 人	24,969 人	98 人																																																																																																												
小田	6,131 人	24 人	6,245 人	25 人																																																																																																												
大曾根	37,509 人	147 人	36,043 人	141 人																																																																																																												
計(平均)	426,243 人	1,665 人	428,927 人	1,695 人																																																																																																												

事業名： 放課後児童対策に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	02	05	12	本年	199,140				199,140		183,522	92.2												
				前年	172,494		1,936	736	169,822	159,717	94.0													
				比較	26,646		1,936	736	29,318	23,805	-													
目的				保護者の就労等により、放課後保護者から保育を受けられない概ね小学校1年生から3年生を対象に、放課後の生活の場を提供し、児童の健全育成を図るため																				
概要及び成果				<p>1 放課後児童対策</p> <p>(1) 放課後児童クラブ活動</p> <p>児童館で運営する児童クラブ、市が運営委託を行い児童クラブ専有施設・学校の余裕教室等の公共施設を利用して保護者会が運営する児童クラブ、及び民間幼稚園等で自らの施設を利用し運営する児童クラブがあり、おおむね10人以上で組織されている。</p> <p>(2) 放課後児童指導員</p> <p>児童の安心・安全な居場所を確保するため、放課後指導員を配置し生活指導等を行う。</p> <p>(3) 放課後児童クラブ施設の整備</p> <p>児童クラブ員の生活環境改善及び児童の安心・安全な居場所を確保するため、児童クラブ専有施設建設を行う。</p> <p>【成果】</p> <p>児童館児童クラブ 17ヶ所 847人 市委託児童クラブ 20ヶ所 766人 荃崎第一児童クラブ専有施設建設により、児童クラブ員の生活環境の改善が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童館</td> <td>847人</td> <td>817人</td> <td>796人</td> </tr> <tr> <td>市委託</td> <td>766人</td> <td>685人</td> <td>518人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	児童館	847人	817人	796人	市委託	766人	685人	518人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
児童館	847人	817人	796人																					
市委託	766人	685人	518人																					

事業名： 児童館管理に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	02	05	13	本年	72,127				72,127		67,878	94.1
				前年	44,399		9,427		53,826	50,389	93.6	
				比較	27,728		9,427		18,301	17,489	-	
目的				児童館施設の維持・管理を行い適正な施設を維持するため								
概要及び成果				<p>1 市内の児童館18館の光熱水費及び修繕・維持管理 (大曾根児童館の光熱水費は指定管理委託料に含まれる。)</p> <p>【成果】</p> <p>充実した児童健全育成活動のため、適切な施設維持管理に努めた。</p> <p>(主な修繕等)</p> <p>荃崎児童センター外壁修繕工事 吉沼児童館屋根修繕工事 吾妻西児童館排水管修繕工事 九重児童館及び谷田部児童館エアコン設置工事 吾妻西児童館耐震診断業務委託 児童福祉施設定期点検業務委託</p>								

事業名： 訴訟に要する経費

保健福祉部 こども課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
03	02	05	14	本年				771	771		344	44.6	
				前年									
				比較				771	771		344	-	
目的 行政訴訟に係る事務を弁護士に委任するため													
概要及び成果 1 平成23年度に提起された行政訴訟に係る事務を弁護士に委任する。 水戸地方裁判所 平成24年(ワ)第54号 給与支払請求事件に関して発生した費用 【成果】 裁判に遺漏のない対応のため、行政訴訟に係る事務を弁護士に委任した。													

事業名： 生活保護対策に要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																												
03	03	01	11	本年	1,727,972		92		1,728,064		1,661,132	96.1																																												
				前年	1,606,858		3,903		1,610,761		1,563,694	97.1																																												
				比較	121,114		3,811		117,303		97,438	-																																												
目的 生活困窮者に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長するため																																																								
概要及び成果 1 生活困窮者からの相談 生活保護申請 開始若しくは却下・取り下げ 開始の場合必要な援助及び指導 【成果】 (1) 生活保護の動向 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>申請件数</td> <td>127 件</td> <td>115 件</td> <td>131 件</td> </tr> <tr> <td>却下件数</td> <td>1 件</td> <td>4 件</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>取下件数</td> <td>7 件</td> <td>4 件</td> <td>4 件</td> </tr> <tr> <td>開始件数</td> <td>119 件</td> <td>107 件</td> <td>126 件</td> </tr> <tr> <td>廃止件数</td> <td>94 件</td> <td>86 件</td> <td>76 件</td> </tr> <tr> <td>被保護世帯</td> <td>658 世帯</td> <td>642 世帯</td> <td>621 世帯</td> </tr> <tr> <td>被保護人員</td> <td>841 人</td> <td>816 人</td> <td>798 人</td> </tr> <tr> <td>保護率</td> <td>3.9 ‰</td> <td>3.8 ‰</td> <td>3.7 ‰</td> </tr> </tbody> </table> 「被保護世帯」、「被保護人員」、「保護率」は、年度末現在の数値														平成23年度	平成22年度	平成21年度	申請件数	127 件	115 件	131 件	却下件数	1 件	4 件	1 件	取下件数	7 件	4 件	4 件	開始件数	119 件	107 件	126 件	廃止件数	94 件	86 件	76 件	被保護世帯	658 世帯	642 世帯	621 世帯	被保護人員	841 人	816 人	798 人	保護率	3.9 ‰	3.8 ‰	3.7 ‰								
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																					
申請件数	127 件	115 件	131 件																																																					
却下件数	1 件	4 件	1 件																																																					
取下件数	7 件	4 件	4 件																																																					
開始件数	119 件	107 件	126 件																																																					
廃止件数	94 件	86 件	76 件																																																					
被保護世帯	658 世帯	642 世帯	621 世帯																																																					
被保護人員	841 人	816 人	798 人																																																					
保護率	3.9 ‰	3.8 ‰	3.7 ‰																																																					
(2) 生活保護費の動向 (単位:千円) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>生活扶助費</td> <td>453,643</td> <td>439,682</td> <td>410,339</td> </tr> <tr> <td>住宅扶助費</td> <td>180,376</td> <td>170,555</td> <td>156,317</td> </tr> <tr> <td>教育扶助費</td> <td>6,003</td> <td>6,021</td> <td>5,074</td> </tr> <tr> <td>医療扶助費</td> <td>924,298</td> <td>859,092</td> <td>794,070</td> </tr> <tr> <td>介護扶助費</td> <td>66,720</td> <td>58,873</td> <td>65,859</td> </tr> <tr> <td>出産扶助費</td> <td>1,459</td> <td>237</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>生業扶助費</td> <td>2,308</td> <td>2,336</td> <td>2,624</td> </tr> <tr> <td>葬祭扶助費</td> <td>2,287</td> <td>1,403</td> <td>681</td> </tr> <tr> <td>施設事務費</td> <td>9,809</td> <td>11,332</td> <td>9,968</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,646,903</td> <td>1,549,531</td> <td>1,444,932</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	生活扶助費	453,643	439,682	410,339	住宅扶助費	180,376	170,555	156,317	教育扶助費	6,003	6,021	5,074	医療扶助費	924,298	859,092	794,070	介護扶助費	66,720	58,873	65,859	出産扶助費	1,459	237	0	生業扶助費	2,308	2,336	2,624	葬祭扶助費	2,287	1,403	681	施設事務費	9,809	11,332	9,968	合計	1,646,903	1,549,531	1,444,932
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																					
生活扶助費	453,643	439,682	410,339																																																					
住宅扶助費	180,376	170,555	156,317																																																					
教育扶助費	6,003	6,021	5,074																																																					
医療扶助費	924,298	859,092	794,070																																																					
介護扶助費	66,720	58,873	65,859																																																					
出産扶助費	1,459	237	0																																																					
生業扶助費	2,308	2,336	2,624																																																					
葬祭扶助費	2,287	1,403	681																																																					
施設事務費	9,809	11,332	9,968																																																					
合計	1,646,903	1,549,531	1,444,932																																																					

事業名： 災害救助に要する経費

保健福祉部 社会福祉課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
03	04	01	11	本年	500		79,319		79,819		68,255	85.5												
				前年	500			140	640	640	100.0													
				比較			79,319	140	79,179	67,615	-													
目的		災害(火災・自然災害)を受けた市民又はその遺族に対し、見舞金又は弔慰金を支給することにより、被災者の自立の助長を図るため																						
概要及び成果		<p>1 災害(火災・自然災害)により被害を受けた市民又は遺族に対する見舞金等の支給 災害(火災・自然災害)の程度や世帯員数により見舞金等を支給する。</p> <p>【成果】 平成23年度は、13件の火災による被災者に見舞金を支給し、被災者の自立を助長した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給件数</td> <td>13件</td> <td>20件</td> <td>8件</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>370,000円</td> <td>640,000円</td> <td>280,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 東日本大震災にかかる見舞金等の支給</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくば市災害弔慰金支給審査委員会 2回 56,000円</p> <p>(2) 災害弔慰金 5,000,000円(死亡2件)</p> <p>(3) つくば市災害見舞金 44,870,000円(全壊6件,半壊236件,一部損壊4,055件,入院1件)</p> <p>(4) 災害援護資金(貸付) 10件 17,500,000円</p> <p>(5) つくば市被災住宅復旧資金利子補給金受給制度 12件 458,600円</p>											年 度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	支給件数	13件	20件	8件	支給金額	370,000円	640,000円	280,000円
年 度	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
支給件数	13件	20件	8件																					
支給金額	370,000円	640,000円	280,000円																					

事業名： 地震災害救助に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	12	本年				1,553	1,553		1,552	99.9
				前年				9,339	9,339	9,296	99.5	
				比較				7,786	7,786	7,744	-	
目的		地震災害により被災した市民の安全確保及び救助を行うため										
概要及び成果		<p>1 臨時災害放送局の運営</p> <p>【成果】 平成23年3月11日に発生した東日本大震災に関連した災害対策情報、ライフラインや道路交通情報などの生活関連情報、福島第一原発事故による放射線状況などを発信するため、臨時災害放送局(FM放送)の免許を取得し、つくばコミュニティ放送(株)に臨時災害放送局運営業務を委託した。放送は平成23年3月14日から4月15日(平成23年度決算分は4月1日から4月15日)まで実施し、通常10Wである出力を80Wまで引き上げ、市内の広範囲に情報発信を行った。</p>										

事業名： 原発避難者救助に要する経費

(財務部 財政課)
総務部 総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
03	04	01	13	本年			9,933	336	10,269		7,172	69.8
				前年				3,194	3,194	3,083	96.5	
				比較			9,933	2,858	7,075	4,089	-	
目的		福島第一原発事故による避難者の救助を行うため										
概要及び成果		<p>1 避難所の運営</p> <p>【成果】 福島第一原発事故による避難者のための避難所を、洞峰公園に設置(平成23年3月17日から4月17日)した。避難所における食料品、消耗品、燃料費、ごみ収集費、避難者ウェルネスパーク使用料に合計334千円要した。</p> <p>2 民間借り上げ住宅賃貸借</p> <p>【成果】 福島第一原発事故による避難者に対して、民間賃貸住宅を応急仮設住宅として18戸提供した。敷金・礼金等、賃貸料、火災保険料の合計が6,838千円となった。</p>										

事業名： 献血推進事務に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
04	01	01	11	本年	420			420		397	94.5																
			前年	420			420		420	100.0																	
			比較						23	-																	
目的 市内研究機関・企業等への献血の推進とともに、献血への普及啓発活動に努めるため																											
概要及び成果 1 献血推進事務 (1) 市内研究機関・企業等を訪問し、移動採血車による献血の協力依頼 (2) 献血協力団体等への表彰推薦に係る事務 (3) 献血への普及啓発、キャンペーンの実施 【成果】 献血実績																											
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>年間実施日数</th> <th>平成23年度 (延べ81日)</th> <th>平成22年度 (延べ81日)</th> <th>平成21年度 (延べ62日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>200ml</td> <td>927 人</td> <td>876 人</td> <td>629 人</td> </tr> <tr> <td>400ml</td> <td>3,022 人</td> <td>3,018 人</td> <td>2,185 人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>3,949 人</td> <td>3,894 人</td> <td>2,814 人</td> </tr> </tbody> </table>								年間実施日数	平成23年度 (延べ81日)	平成22年度 (延べ81日)	平成21年度 (延べ62日)	200ml	927 人	876 人	629 人	400ml	3,022 人	3,018 人	2,185 人	合 計	3,949 人	3,894 人	2,814 人
年間実施日数	平成23年度 (延べ81日)	平成22年度 (延べ81日)	平成21年度 (延べ62日)																								
200ml	927 人	876 人	629 人																								
400ml	3,022 人	3,018 人	2,185 人																								
合 計	3,949 人	3,894 人	2,814 人																								

事業名： 休日緊急医療に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																												
04	01	01	12	本年	35,503			35,503		35,030	98.7																																												
			前年	44,963		9,398	35,565		35,374	99.5																																													
			比較	9,460		9,398	62		344	-																																													
目的 休日または夜間における地域住民の医療サービスを確保するため																																																							
概要及び成果 1 休日緊急診療事業 休日緊急診療業務をつくば市医師会に委託し在宅当番医により休日緊急診療を実施 【成果】 (1) 休日緊急診療																																																							
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="8">一般内科 (単位:人)</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">年 度</th> <th rowspan="2">当番日数</th> <th rowspan="2">診療患者数</th> <th colspan="4">診療内訳</th> <th rowspan="2">医療機関数</th> </tr> <tr> <th>内科</th> <th>外科</th> <th>小児科</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>71日</td> <td>4,843</td> <td>2,733</td> <td>530</td> <td>1,254</td> <td>326</td> <td>延べ146</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>71日</td> <td>4,564</td> <td>2,578</td> <td>476</td> <td>1,232</td> <td>278</td> <td>延べ147</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>72日</td> <td>5,343</td> <td>2,811</td> <td>433</td> <td>1,499</td> <td>600</td> <td>延べ149</td> </tr> </tbody> </table>								一般内科 (単位:人)								年 度	当番日数	診療患者数	診療内訳				医療機関数	内科	外科	小児科	その他	平成23年度	71日	4,843	2,733	530	1,254	326	延べ146	平成22年度	71日	4,564	2,578	476	1,232	278	延べ147	平成21年度	72日	5,343	2,811	433	1,499	600	延べ149
一般内科 (単位:人)																																																							
年 度	当番日数	診療患者数	診療内訳				医療機関数																																																
			内科	外科	小児科	その他																																																	
平成23年度	71日	4,843	2,733	530	1,254	326	延べ146																																																
平成22年度	71日	4,564	2,578	476	1,232	278	延べ147																																																
平成21年度	72日	5,343	2,811	433	1,499	600	延べ149																																																
				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="5">歯科 (単位:人)</th> </tr> <tr> <th>年 度</th> <th>当番日数</th> <th>診療患者数</th> <th>医療機関数</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>6日</td> <td>95</td> <td></td> <td>延べ12 お盆の診療を廃止</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>10日</td> <td>162</td> <td></td> <td>延べ20</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>10日</td> <td>168</td> <td></td> <td>延べ20</td> </tr> </tbody> </table>								歯科 (単位:人)					年 度	当番日数	診療患者数	医療機関数	備 考	平成23年度	6日	95		延べ12 お盆の診療を廃止	平成22年度	10日	162		延べ20	平成21年度	10日	168		延べ20																			
歯科 (単位:人)																																																							
年 度	当番日数	診療患者数	医療機関数	備 考																																																			
平成23年度	6日	95		延べ12 お盆の診療を廃止																																																			
平成22年度	10日	162		延べ20																																																			
平成21年度	10日	168		延べ20																																																			

概要及び成果	(2) 病院群輪番制		患者内訳							(単位:人)
	年度	区分	計	内 訳					計	
				内科	小児科	外科	整形外科	その他		
	平成23年度	患者延数	入院	1,257	270	205	59	44	679	
			外来	12,050	1,251	4,416	496	335	5,552	
			計	13,307	1,521	4,621	555	379	6,231	
	平成22年度	患者延数	入院	1,343	299	199	67	23	755	
			外来	11,636	1,713	3,664	657	408	5,194	
			計	12,979	2,012	3,863	724	431	5,949	
	平成21年度	患者延数	入院	1,752	694	243	83	24	708	
外来			12,381	1,888	4,290	522	428	5,253		
計			14,133	2,582	4,533	605	452	5,961		

年度	区分	初期救急医療施設からの転送			その他			計	
		救急車	その他	計	救急車	その他	計		
		平成23年度	入院	65	54	119	636		1,917
平成23年度	外来	入院	17	79	96	816	9,714	10,530	10,626
		計	82	133	215	1,452	11,631	13,083	13,298
		平成22年度	入院	127	113	240	506	597	1,103
平成22年度	外来	入院	19	164	183	688	10,759	11,447	11,630
		計	146	277	423	1,194	11,356	12,550	12,973
		平成21年度	入院	97	129	226	490	593	1,083
平成21年度	外来	入院	17	189	206	633	3,701	4,334	4,540
		計	114	318	432	1,123	4,294	5,417	5,849

事業名：健康増進に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	01	13	本年	8,570		1,250		9,820		7,920	80.7
				前年	11,194				11,194		9,002	80.4
				比較	2,624		1,250		1,374		1,082	-

目的	健康増進計画「健康つくば21」の推進及び健康づくり推進協議会を開催し保健衛生・健康増進事業の充実を図るため、感染症の予防及び感染患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の予防及び蔓延防止を図るため
概要及び成果	<p>1 健康増進計画「健康つくば21」に基づく年度別重点施策及び分野別重点目標 年度別重点施策 平成23年度「検診(健診)受診率の向上」 分野 1「栄養・食生活」 2「身体活動・運動」 3「休養・こころの健康」 4「喫煙・飲酒」 5「歯と口腔の健康・歯周病」 6「健康管理」 7「医療等の提供」</p> <p>【成果】</p> <p>(1) つくばフェスティバル,まつりつくば等での啓発活動 チラシ・パンフレットの配布 約7,000部 (2) イーアスつくばにおける「健康つくば秋のイベント」での啓発活動 来場者数 約4,500人 (3) つくば健康マイレージ事業を通じての啓発事業 健康マイレージチラシ配布数 約38,000枚 (4) 保健事業年間予定表「ライフプランすこやか」での普及広報 配布部数 約65,000部 (5) 積極的に健診受診を啓発した結果,受診者数が他市町村に比べ増加したことにより,茨城県総合健診協会より表彰された。</p>
	<p>2 保健・医療に係る各種団体への負担金交付に係る事務</p> <p>【成果】</p> <p>負担金交付 団体数:4団体 支出額:891千円 (前年度 団体数:5団体 支出額:1,161千円)</p>

事業名：医療環境整備に要する経費

保健福祉部 医療環境整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
04	01	01	14	本年	329				329		198	60.2	
				前年									
				比較	329				329		198	-	
目的				つくば市の医療環境(周産期医療等)の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため									
概要及び成果				<p>1 つくば市周産期等医療体制懇談会の設置・開催</p> <p>【成果】</p> <p>医療従事者、有識者、市民等(11名)で構成するつくば市周産期等医療体制懇談会を平成23年9月5日に設置した。</p> <p>懇談会では、市民からの要望が多かった周産期医療の充実をメインテーマとして、平成23年度は2回(平成23年9月5日と平成24年1月18日)開催し、施設整備や側面的支援等について議論している。平成24年度は4回程度の開催を予定しており、年度内に懇談会としての意見を集約する予定である。</p>									

事業名：予防接種に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																						
04	01	02	11	本年	562,776		65,721		628,497		588,909	93.7																																																																						
				前年	296,807		97,347		394,154		306,845	77.8																																																																						
				比較	265,969		31,626		234,343		282,064	-																																																																						
目的				予防接種法に基づき、定期的な予防接種を実施し、また、任意接種の予防接種についても助成を行い、感染症の予防を図るため																																																																														
概要及び成果				<p>1 乳幼児の予防接種</p> <p>(1) 集団接種:ポリオ(桜・谷田部・大穂の保健センターで実施。年間42回開催)</p> <p>(2) 個別接種:BCG,三種混合,日本脳炎</p> <p>つくば市医師会の協力医療機関及び契約医療機関での個別接種</p> <p>(3) 要注意者紹介制度</p> <p>接種する上で注意を要する方に、専門的な医療機関を紹介し、より安全な予防接種を実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>対象となる前月に個人通知をしたことで、対象月齢に達すると早期に受ける児が多く見られた。</p> <p>接種者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種</th> <th>年度</th> <th>1回目</th> <th>2回目</th> <th>3回目</th> <th>4回目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ポリオ</td> <td>平成23年度</td> <td>1,706 人</td> <td>1,733 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,031 人</td> <td>2,057 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>2,220 人</td> <td>2,223 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3種混合</td> <td>平成23年度</td> <td>2,237 人</td> <td>2,248 人</td> <td>2,264 人</td> <td>2,444 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,318 人</td> <td>2,343 人</td> <td>2,336 人</td> <td>2,454 人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>2,356 人</td> <td>2,392 人</td> <td>2,388 人</td> <td>2,166 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">BCG</td> <td>平成23年度</td> <td>2,123 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,154 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>2,165 人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">日本脳炎</td> <td>平成23年度</td> <td>4,316 人</td> <td>4,317 人</td> <td>3,929 人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>4,004 人</td> <td>3,817 人</td> <td>651 人</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1,313 人</td> <td>1,173 人</td> <td>105 人</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>									予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目	ポリオ	平成23年度	1,706 人	1,733 人	-	-	平成22年度	2,031 人	2,057 人	-	-	平成21年度	2,220 人	2,223 人	-	-	3種混合	平成23年度	2,237 人	2,248 人	2,264 人	2,444 人	平成22年度	2,318 人	2,343 人	2,336 人	2,454 人	平成21年度	2,356 人	2,392 人	2,388 人	2,166 人	BCG	平成23年度	2,123 人	-	-	-	平成22年度	2,154 人	-	-	-	平成21年度	2,165 人	-	-	-	日本脳炎	平成23年度	4,316 人	4,317 人	3,929 人	-	平成22年度	4,004 人	3,817 人	651 人	-	平成21年度	1,313 人	1,173 人	105 人	-
予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目																																																																													
ポリオ	平成23年度	1,706 人	1,733 人	-	-																																																																													
	平成22年度	2,031 人	2,057 人	-	-																																																																													
	平成21年度	2,220 人	2,223 人	-	-																																																																													
3種混合	平成23年度	2,237 人	2,248 人	2,264 人	2,444 人																																																																													
	平成22年度	2,318 人	2,343 人	2,336 人	2,454 人																																																																													
	平成21年度	2,356 人	2,392 人	2,388 人	2,166 人																																																																													
BCG	平成23年度	2,123 人	-	-	-																																																																													
	平成22年度	2,154 人	-	-	-																																																																													
	平成21年度	2,165 人	-	-	-																																																																													
日本脳炎	平成23年度	4,316 人	4,317 人	3,929 人	-																																																																													
	平成22年度	4,004 人	3,817 人	651 人	-																																																																													
	平成21年度	1,313 人	1,173 人	105 人	-																																																																													

2 小中学校等で実施する予防接種

- (1) 二種混合:小学6年生 (公立小学校で実施)
 (2) 麻しん風しん3期:中学1年生 (公立中学校・つくば養護学校で実施)
 (3) 麻しん風しん4期:高校3年生 (つくば養護学校で実施)

【成果】

接種率

年度	2種混合	麻しん風しん3期	麻しん風しん4期
平成23年度	98.8%	99.3%	97.0%
平成22年度	98.8%	99.0%	100.0%
平成21年度	99.1%	99.1%	100.0%

3 麻しんまん延防止対策

1期から4期(1歳～高校3年生)まで、それぞれの年齢に応じた高い接種率を維持することで麻しん風しんのまん延を防止する。

【成果】

接種率

予防接種	年度	1期	2期	3期	4期
麻しん	平成23年度	97.8 %	94.5 %	98.2 %	89.0 %
	平成22年度	98.0 %	95.9 %	98.4 %	81.7 %
	平成21年度	97.8 %	95.8 %	98.7 %	84.1 %
風しん	平成23年度	97.8 %	94.5 %	98.3 %	89.4 %
	平成22年度	97.9 %	95.9 %	98.7 %	82.1 %
	平成21年度	98.0 %	95.8 %	98.7 %	84.3 %

4 高齢者インフルエンザ予防接種

予防接種を希望する65歳以上の方もしくは、60～64歳で心臓、腎臓または呼吸器機能、免疫機能に障害があり日常生活に極度の制限のある方に対する助成(県医師会委託)

【成果】

実施状況

年度	接種率	対象者数	接種者数
平成23年度	56.0%	33,498 人	18,791 人
平成22年度	56.9%	34,006 人	19,355 人
平成21年度	53.6%	31,821 人	17,059 人

5 子宮頸がん等ワクチン予防接種

「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」を受けて実施する任意の予防接種

- (1) 子宮頸がん予防ワクチン:対象(中学1年生～高校1年生(特例対象:高校2年生)に相当する年齢の女子)
 (2) 小児用肺炎球菌・ヒブワクチン:対象(生後2カ月～5歳未満の児)

【成果】

接種者数(前年度比較:平成22年度事業開始)

予防接種	年度	1回目	2回目	3回目	4回目
子宮頸がん予防ワクチン	平成23年度	2,820 人	2,953 人	2,433 人	-
	平成22年度	537 人	218 人	13 人	-
ヒブ	平成23年度	3,096 人	2,170 人	1,830 人	864 人
	平成22年度	807 人	115 人	128 人	40 人
小児用肺炎球菌	平成23年度	3,828 人	2,622 人	1,744 人	1,156 人
	平成22年度	986 人	125 人	96 人	64 人

6 他市町村での予防接種依頼

他市町村での予防接種を希望する市民に対し、滞在先の市区町村・医療機関宛て依頼書を発行する。

【成果】

依頼者が滞在先でスムーズに接種を受けることができた。依頼書発行:153件

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	11	本年	258,902			4,377	254,525		228,594	89.8
				前年	270,490				270,490		227,245	84.0
				比較	11,588			4,377	15,965		1,349	-

目的 妊娠中からの健康管理と、乳幼児期の身体的・精神的発育及び発達を確認し、疾病の早期発見と母子共に健康な生活が送れるよう支援する。また、育児についての不安を軽減し、安心して楽しく子育てできるように支援するため

1 医療機関委託健康診査(茨城県医師会、つくば歯科医師会との委託契約)
 (1) 妊婦一般健康診査 (妊娠中14回の健診費用の一部補助)
 (2) 乳児一般健康診査 (生後3～6ヶ月及び9～11ヶ月に各1回の健診を助成)
 (3) 2歳歯科検診 (2歳～2歳6ヶ月に1回の検診を助成)

【成果】

(1) 妊婦一般健康診査

母子健康手帳交付時に配布する受診券は、妊婦の経済的負担軽減と定期的な受診に繋がっている。

受診結果や医療機関との連携により妊婦の健康管理を支援した。

受診状況

年度	受診券配布数	受診者数(延べ)
平成23年度	33,265 枚	26,376 人
平成22年度	34,572 枚	27,179 人
平成21年度	34,522 枚	27,093 人

(2) 乳児一般健康診査

疾病の早期発見や健康管理、また家庭訪問や電話相談により母親の育児負担を軽減した。

受診状況

年度	受診券配布数	受診者数(延べ)
平成23年度	5,273 枚	3,918 人
平成22年度	5,471 枚	3,966 人
平成21年度	5,345 枚	3,897 人

(3) 2歳歯科検診

事業の周知に努めた結果、受診者数が増加した。

受診状況

年度	対象者数	受診者数
平成23年度	2,371 人	1,358 人
平成22年度	2,258 人	1,228 人
平成21年度	2,240 人	1,124 人

概要及び成果

2 保健センターでの集団健康診査

1歳6ヶ月健康診査及び3歳健康診査(桜・谷田部保健センターで実施)

【成果】

(1) 1歳6ヶ月健康診査

高い受診率を維持している。聞き取りやすいアナウンスの実施や所要時間の短縮を図った。

事後フォローの延べ回数357回(電話:298回,訪問:11回,面接:9回,来所39回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成23年度	2,409 人	2,223 人	92.3%
平成22年度	2,268 人	2,043 人	90.1%
平成21年度	2,258 人	2,079 人	92.1%

(2) 3歳健康診査

震災直後は受診率が低迷したが、その後回復し昨年と同様の受診率となった。

事後フォローの延べ回数822回(電話:753回,訪問:9回,来所:60回)

受診状況

年度	対象者数	受診者数	受診率 (%)
平成23年度	2,344 人	2,072 人	88.4%
平成22年度	2,308 人	2,040 人	88.4%
平成21年度	2,263 人	1,969 人	87.0%

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	03	12	本年	3,887				3,887		3,284	84.5
				前年	3,820				3,820		3,239	84.8
				比較	67				67		45	-

目的

妊婦とその家族が妊娠・出産・育児について知識や技術を習得することで、不安の軽減を図り、妊娠期から心身ともに充実して過ごすことが出来るよう支援するため。また、乳幼児期の健康保持・増進を図り、保護者の育児への不安を軽減し、家庭・地域の育児力を向上させるため

概要及び成果

1 マタニティサロン

- (1回目) 妊婦の方の不安や悩みに対して、保健師・助産師が相談を受ける。
妊産婦の栄養に関する指導、調理実習や先輩ママとの交流会
- (2回目) 初妊婦とその家族を対象に、楽しく子育てが出来るようお風呂の入れ方の実技指導等
- (3回目) 小児科医師・歯科医師講話

【成果】

妊婦や家族同士の交流が図られ、より一層の育児支援の場として機能している。

参加者数

年度	参加者(1回目)	参加者(2回目)	参加者(3回目)
平成23年度	156 人	372 人	154 人
平成22年度	198 人	408 人	188 人
平成21年度	214 人	348 人	221 人

2 子育て教室

- (1) あかちゃんランド: 生後5～6か月児と両親のための子育て教室(離乳食教室)
- (2) のびのび子育て教室: 健診等事後フォロー教室
- (3) 出前講座: 各団体からの要望に沿って出向き、子育ての啓発普及に努める。

【成果】

(1) あかちゃんランド

参加者同士の交流が図れるように配慮し、参加者の満足度が高い事業となった。

参加者数

平成23年度	524人 (桜会場329人, 谷田部会場195人)
平成22年度	599人 (桜会場427人, 谷田部会場172人)
平成21年度	537人 (桜会場317人, 谷田部会場220人)

(2) のびのび子育て教室

参加者が次の段階にスムーズに進めるよう関係各機関と連携を取りながら支援した。

実施状況

年度	回数	参加者(対象児)	参加者(保護者)
平成23年度	48回	84人 (延べ714人)	84人 (延べ722人)
平成22年度	46回	102人 (延べ750人)	101人 (延べ746人)
平成21年度	48回	94人 (延べ:集計なし)	88人 (延べ594人)

(3) 出前講座

実施回数のうち歯予防講話の依頼が半数を占めている。団体向けの歯科指導用媒体を作成し、学校保健委員会や保育所会議等で紹介した。

実施状況

年度	回数	参加者(乳幼児・学童)	参加者(保護者)	参加者(その他)
平成23年度	42回	1,001人	380人	120人
平成22年度	43回	837人	747人	105人
平成21年度	39回	639人	452人	81人

概要及び成果	<p>3 あかちゃんふれあい体験学習 小学校4・5年生に対し、あかちゃんとふれあうことで、父性・母性を育むきっかけとするとともに、命の尊さを知る学習の機会を与える。</p> <p>【成果】 教室を通して命の大切さや尊さ、自分や人を大切にする気持ちを感じてもらうことができた。</p> <p>参加者数</p> <table border="1"> <tr> <td>平成23年度</td> <td>30人（4年生10人, 5年生20人）</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>28人（4年生16人, 5年生12人）</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>31人（4年生13人, 5年生18人）</td> </tr> </table>	平成23年度	30人（4年生10人, 5年生20人）	平成22年度	28人（4年生16人, 5年生12人）	平成21年度	31人（4年生13人, 5年生18人）									
	平成23年度	30人（4年生10人, 5年生20人）														
平成22年度	28人（4年生16人, 5年生12人）															
平成21年度	31人（4年生13人, 5年生18人）															
<p>4 母子保健推進員活動 保育協力により、子育て支援と事業の円滑な運営の一端を担う。</p> <p>【成果】 活動状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>推進員数</th> <th>保育協力回数</th> <th>保育協力延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>42人</td> <td>122回</td> <td>348人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>42人</td> <td>107回</td> <td>300人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>46人</td> <td>101回</td> <td>301人</td> </tr> </tbody> </table>	年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数	平成23年度	42人	122回	348人	平成22年度	42人	107回	300人	平成21年度	46人	101回	301人
年度	推進員数	保育協力回数	保育協力延べ人数													
平成23年度	42人	122回	348人													
平成22年度	42人	107回	300人													
平成21年度	46人	101回	301人													

事業名： 母子健康訪問・相談に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)										
04	01	03	13	本年	11,112				11,112		10,657	95.9										
				前年	10,742				10,742		9,175	85.4										
				比較	370				370		1,482	-										
目的				<p>妊産婦や子育て中の家族に対し、個々に応じた情報を提供し、継続的に相談・指導することによって安心して生活を送ることができるよう支援するため</p>																		
概要及び成果	1 母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付				<p>交付することにより、妊娠・出産・育児に関する母子の健康状態を一貫して記録し、健康管理・保健指導に活用できる。</p> <p>【成果】 妊娠届出書提出時に妊娠に関しての気持ちやサポート体制の有無を聞くことで、フォローが必要な妊婦を把握し、早期から関わることができた。</p> <p>母子健康手帳・母子健康手帳別冊の交付状況</p> <table border="1"> <tr> <td>平成23年度</td> <td>母子手帳 2,461冊</td> <td>母子手帳別冊 2,451冊</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>母子手帳 2,459冊</td> <td>母子手帳別冊 2,594冊</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>母子手帳 2,504冊</td> <td>母子手帳別冊 2,530冊</td> </tr> </table>									平成23年度	母子手帳 2,461冊	母子手帳別冊 2,451冊	平成22年度	母子手帳 2,459冊	母子手帳別冊 2,594冊	平成21年度	母子手帳 2,504冊	母子手帳別冊 2,530冊
	平成23年度	母子手帳 2,461冊	母子手帳別冊 2,451冊																			
平成22年度	母子手帳 2,459冊	母子手帳別冊 2,594冊																				
平成21年度	母子手帳 2,504冊	母子手帳別冊 2,530冊																				
2 訪問事業				<p>妊産婦・あかちゃん(新生児・未熟児・乳児)・幼児等を対象に、個々に応じた相談・支援を行う。アドバイザー派遣事業として、子育て困難ケースの家庭等への支援を行う。</p> <p>【成果】 全ての母と子が健やかに生まれ成長できるよう、訪問によって不安の軽減を図り、子育てを支援した。</p> <p>(1) 妊産婦訪問実施状況</p> <table border="1"> <tr> <th>年度</th> <th>訪問実施数</th> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,081人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2,005人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1,787人</td> </tr> </table>									年度	訪問実施数	平成23年度	2,081人	平成22年度	2,005人	平成21年度	1,787人		
年度	訪問実施数																					
平成23年度	2,081人																					
平成22年度	2,005人																					
平成21年度	1,787人																					

(2) あかちゃん訪問実施状況

年度	訪問対象者	訪問実施数	達成率
平成23年度	2,221人	2,170人	97.7%
平成22年度	2,167人	2,100人	96.9%
平成21年度	2,265人	1,957人	86.4%

(3) 子育てアドバイザー訪問対象者内訳

(延人数)

年度	妊婦	産婦	新生児	未熟児	乳児	幼児	ハイリスク	その他	合計
平成23年度	2	38	2	1	36	36	19	6	140
平成22年度	2	74	8	5	61	22	14	21	207
平成21年度	17	130	7	11	126	31	15	15	352

3 相談事業

- (1) 発達相談： 精神発達面の心配な児を早期に発見して適切な指導をしていくことで、児の発達を促し保護者の育児を支援していく。
- (2) すこやか健康相談： 乳幼児を持つ親と子(妊産婦含)の相談を行い健やかに成長することを支援すると共に、保護者の悩みに対し相談を行い子育ての不安を軽減する。
- (3) 出産母子支援事業： 子育て支援を図るために教室や訪問等において相談及び指導を行う。

【成果】

(1) 発達相談

専門的な指導を得ることで、保護者が児との関わりを学んだり、気持ちに余裕を持つことができた。

発達相談実施状況

年度	回数	相談人数
平成23年度	60回	174人
平成22年度	46回	152人
平成21年度	49回	146人

(2) すこやか健康相談

乳幼児の発育・発達その他保護者自身の悩みに対し相談できる場としても利用された。

すこやか健康相談利用者内訳

(延人数)

年度	乳児	幼児	その他	合計
平成23年度	559人	386人	1人	946人
平成22年度	617人	367人	22人	1,006人
平成21年度	528人	304人	9人	841人

(3) 出産母子支援事業実施状況

乳幼児家庭訪問や母子健診などにおいて、経過観察が必要な児や育児不安を持つ保護者に対して、定期的に育児相談を実施することで、児の成長・発達を即するとともに、保護者の育児不安を軽減した。

実施状況

年度	回数	相談人数
平成23年度	44回	277人
平成22年度	73回	859人
平成21年度	72回	725人

事業名： 不妊治療助成に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)									
04	01	03	14	本年	5,258			4,377	9,635		9,469	98.3									
				前年	7,770				7,770		7,322	94.2									
				比較	2,512			4,377	1,865		2,147	-									
目的 特定不妊治療を受けている夫婦に対し、費用の一部を助成することで経済的な負担の軽減を図り、もって少子化の進展の防止を図るため																					
概要及び成果 1 不妊治療助成 保健適用外の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦で、茨城県不妊治療助成事業の交付決定を受けた方に対して、治療費用の一部を助成する。 助成内容 (1) 特定不妊治療1回につき5万円を限度に、1年度あたり2回まで、最初に申請した年度から通算して5年間の助成とする。 (2) 助成の額は、要した費用から茨城県不妊治療助成事業の補助金を控除した額と5万円のいずれか低いほうの額とする。 【成果】 茨城県(つくば保健所)と連携し、円滑な手続きによって不妊治療を行った夫婦の負担軽減を図った。制度の周知に努め、また事業開始後2年目となり制度が浸透してきたことで、申請者が増加した。 平成23年度の助成実人数:128人 助成事業実施状況(平成22年度から実施) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>申請数</th> <th>助成数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>177 件</td> <td>177 件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>133 件</td> <td>133 件</td> </tr> </tbody> </table>													年度	申請数	助成数	平成23年度	177 件	177 件	平成22年度	133 件	133 件
年度	申請数	助成数																			
平成23年度	177 件	177 件																			
平成22年度	133 件	133 件																			

事業名： 健診事業に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																
04	01	04	11	本年	152,525		14,283		166,808		154,335	92.5																																																																
				前年	150,420		5,435		155,855		143,159	91.9																																																																
				比較	2,105		8,848		10,953		11,176	-																																																																
目的 20歳から39歳の者を対象に基本健康診査、20歳以上の者にがん検診を実施し、生活習慣病の予防及びがんの早期発見、早期治療を図るため																																																																												
概要及び成果 1 健診事業 (1) 総合健診 がん検診(肺・胃・大腸・前立腺)・結核検診・肝炎ウイルス検診・生活習慣病健診 (2) 医療機関健診 がん検診(乳がん・子宮がん)・結核検診・肝炎ウイルス検診・生活習慣病健診 (3) 集団検診 基本健康診査(20～39歳以下) レディース検診(乳がん・子宮がん) 骨粗しょう症検診 【成果】 (1) 大腸がん、乳がん、子宮がん検診は、がん検診推進事業による無料クーポン郵送により受診者が大幅に増加した。 (2) 結核検診、肝炎ウイルス検診は受診勧奨のための個人通知を実施したため受診者数が増加した。 (単位:人) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> <th>21年度</th> <th>事業</th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>肺がん検診</td> <td>8,681</td> <td>8,618</td> <td>7,439</td> <td>生活習慣病健診</td> <td>58</td> <td>50</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>胃がん検診</td> <td>5,124</td> <td>4,987</td> <td>4,553</td> <td>基本健康診査</td> <td>2,944</td> <td>2,874</td> <td>2,922</td> </tr> <tr> <td>大腸がん検診</td> <td>7,101</td> <td>5,467</td> <td>4,831</td> <td>子宮がん検診</td> <td>5,971</td> <td>5,642</td> <td>4,963</td> </tr> <tr> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>(1,608)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>(1,892)</td> <td>(1,869)</td> <td>(1,732)</td> </tr> <tr> <td>前立腺がん検診</td> <td>2,799</td> <td>2,606</td> <td>1,207</td> <td>乳がん検診</td> <td>5,462</td> <td>5,149</td> <td>4,780</td> </tr> <tr> <td>結核検診</td> <td>8,356</td> <td>8,137</td> <td>7,451</td> <td>(無料クーポン利用)</td> <td>(1,794)</td> <td>(1,717)</td> <td>(1,584)</td> </tr> <tr> <td>肝炎ウイルス検診</td> <td>3,025</td> <td>1,260</td> <td>1,311</td> <td>骨粗しょう症検診</td> <td>254</td> <td>266</td> <td>246</td> </tr> </tbody> </table>													事業	23年度	22年度	21年度	事業	23年度	22年度	21年度	肺がん検診	8,681	8,618	7,439	生活習慣病健診	58	50	44	胃がん検診	5,124	4,987	4,553	基本健康診査	2,944	2,874	2,922	大腸がん検診	7,101	5,467	4,831	子宮がん検診	5,971	5,642	4,963	(無料クーポン利用)	(1,608)	-	-	(無料クーポン利用)	(1,892)	(1,869)	(1,732)	前立腺がん検診	2,799	2,606	1,207	乳がん検診	5,462	5,149	4,780	結核検診	8,356	8,137	7,451	(無料クーポン利用)	(1,794)	(1,717)	(1,584)	肝炎ウイルス検診	3,025	1,260	1,311	骨粗しょう症検診	254	266	246
事業	23年度	22年度	21年度	事業	23年度	22年度	21年度																																																																					
肺がん検診	8,681	8,618	7,439	生活習慣病健診	58	50	44																																																																					
胃がん検診	5,124	4,987	4,553	基本健康診査	2,944	2,874	2,922																																																																					
大腸がん検診	7,101	5,467	4,831	子宮がん検診	5,971	5,642	4,963																																																																					
(無料クーポン利用)	(1,608)	-	-	(無料クーポン利用)	(1,892)	(1,869)	(1,732)																																																																					
前立腺がん検診	2,799	2,606	1,207	乳がん検診	5,462	5,149	4,780																																																																					
結核検診	8,356	8,137	7,451	(無料クーポン利用)	(1,794)	(1,717)	(1,584)																																																																					
肝炎ウイルス検診	3,025	1,260	1,311	骨粗しょう症検診	254	266	246																																																																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	12	本年	8,415				8,415		5,838	69.4
				前年	7,457				7,457		4,470	59.9
				比較	958				958		1,368	-

目的	健康に関する自己管理能力を獲得することができるように支援するため。また、疾病予防及び疾病増悪を防ぐため											
概要及び成果	1 健康アップ教室：テーマ(高血圧・脂質異常症・高血糖)にそった保健師・栄養士による講話と調理実習 【成果】 市報を見ての参加者が多い。弁当容器に実際調理したものを詰めてみることで、必要量やバランスの理解ができた。											
	2 乳がん予防啓発普及事業：保健師による講話 【成果】 出前教室やレディース検診・骨粗鬆症検診で積極的に予防教育を行ったことから、乳がん自己検診法や定期的な検診の重要性について知識が深められた。											
	3 歯周病予防事業：保健師による講話や広報紙，ポスター等による啓発 【成果】 歯周病に関する正しい知識の伝達により，歯周病予防の大切さを知ってもらうことができた。											
	4 骨粗しょう症予防事業：保健師・栄養士による講話と栄養指導 【成果】 骨粗しょう症検診時に予防講話や展示，試食，栄養個別指導を行うことにより，骨粗しょう症予防の知識を深められた。											
	5 出前健康教室：市民団体からの依頼に応じ保健師・栄養士による講話 【成果】 健康講話を通して参加者の健康への関心が高まり，知識を深めることができた。同時に健康相談を行うことで個別支援ができた。											
	6 禁煙啓発普及事業：保健師による講話，健診会場やイベント会場等での啓発活動 【成果】 禁煙意志のある方に禁煙外来の情報提供やパンフレットを配布し禁煙支援を行った。 1歳6か月健診時に保護者に子どもへの受動喫煙の害について知識啓発を行った。											
	7 つくばウォークの日：毎月第1日曜日に市内のコースをウォーキング 【成果】 運動普及推進員の協力を得ながら定期的に開催でき市民の運動習慣の意識づけに寄与した。											
	8 つくば健康マイレージ事業：健康づくり活動に参加して目標を達成し，健康グッズと交換 【成果】 自分の健康目標を達成するために586名の応募があり，約58%の方が運動に取り組み，約27%の方が食事の改善に努めた結果，約95%の方がほぼ目標を達成できた。											
	9 市民健康講座：生活習慣病予防講演会(つくば医師会との協力) 【成果】 講演会後に医師や管理栄養士，保健師の個別相談や各種検査(血圧，体組成，動脈硬化度測定)をし，生活習慣を見直すきっかけづくりができた。											

概要及び成果	実施状況 (参加者は延人数)		事業名等			平成23年度			平成22年度			平成21年度		
	1	健康アップ教室	実施	6回	71人	実施	6回	94人	実施	3回	33人			
	2	乳がん予防啓発普及事業	実施	72回	4,895人	実施	58回	2,901人	実施	52回	2,804人			
	3	歯周病予防事業	実施	21回	633人	実施	6回	636人	実施	回	708人			
	4	骨粗しょう症予防事業	実施	4回	267人	実施	4回	380人	実施	4回	530人			
	5	出前健康教室	実施	11回	204人	実施	11回	197人	実施	6回	81人			
	6	禁煙啓発普及事業	実施	50回	8,173人	実施	77回	3,125人	実施	44回	150人			
	7	つくばウォークの日	実施	10回	945人	実施	12回	940人	実施	7回	1,167人			
	8	つくば健康マイレージ事業			586人			358人			人			
	9	市民健康講座	実施	1回	90人	実施	1回	87人	実施	1回	180人			

事業名： 栄養改善事業に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	13	本年	2,736			2,736		2,458	89.8
				前年	2,755			2,755		2,548	92.5
				比較	19			19		90	-

目的

生活習慣病の予防を目的とした栄養・食生活相談を行い地域住民の健康の維持・増進を図るため。また、正しい食生活の普及を図るため。さらに、食育に対する市民の関心を高めるため

1 栄養改善事業

- (1) 食生活改善推進員への中央研修会(必要な知識の普及)
- (2) 各事業での栄養・食生活教育事業
- (3) 各事業での栄養・食生活相談事業

【成果】

実施状況

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
(1) 中央研修会	25回 参加延 701人	25回 参加延 646人	25回 参加延 628人
(2) 栄養・食生活教育事業 (各事業にも再記)	295回 参加延 4,479人	270回 参加延 4,845人	260回 参加延 4,921人
(3) 栄養・食生活相談事業 (各事業にも再記)	205回 参加延 663人	189回 参加延 747人	172回 参加延 659人

概要及び成果

2 地区組織活動

- (1) 地区伝達講習会(学習した内容等を地区に伝達する。)
- (2) 健康増進課協力事業
- (3) その他の活動

【成果】

実施状況

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
(1) 地区伝達講習会	202回 参加延 6,758人	155回 参加延 5,306人	151回 参加延 5,580人
(2) 健康増進課協力事業	10回 参加延 368人	10回 参加延 417人	11回 参加延 401人
(3) その他の活動	16回 参加延 2,948人	26回 参加延 5,087人	28回 参加延 3,711人

3 地区組織養成： 食生活改善推進員養成講習会実施(推進員の増加を図る。)

【成果】

実施状況

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
実施日数 6日間	参加延 94人 入会者16人/修了者16人	参加延 99人 入会者16人/修了者17人	参加延 59人 入会者10人/修了者10人

概要及び成果	4 食育普及事業： 食育普及講座(食育の普及を図る。) 講演会(食育への市民の関心を高める。)											
	【成果】											
	実施状況											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>食育普及講座</td> <td>17回 参加延 559人</td> <td>10回 参加延 255人</td> <td>13回 参加延 121人</td> </tr> <tr> <td>講演会</td> <td>1回 参加延 144人</td> <td>1回 参加延 143人</td> <td>1回 参加延 127人</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	食育普及講座	17回 参加延 559人	10回 参加延 255人	13回 参加延 121人	講演会	1回 参加延 144人	1回 参加延 143人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度									
食育普及講座	17回 参加延 559人	10回 参加延 255人	13回 参加延 121人									
講演会	1回 参加延 144人	1回 参加延 143人	1回 参加延 127人									

事業名：健康相談に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	04	14	本年	2,551				2,551		2,092	82.0
				前年	2,415				2,415		1,946	80.6
				比較	136				136		146	-

概要及び成果	目的	心身の健康に関して、個別の健康相談に応じ必要な助言及び指導を行うことにより、生活習慣病の予防に寄与し、市民の「いきいきとした生活」を支援するため																																										
		1 基本健診時健康相談： 健診時に健診結果や日常生活についての個別相談 【成果】 健診結果で正常高値血圧以上の方に対し、重点健康相談を行った。受診者全員に個別相談をすることで、相談者が自分の生活を振り返る機会とすることができた。																																										
		2 特定健診後健康相談： 医師・保健師・栄養士による個別相談 【成果】 相談を受けた方が食事や運動、休養など日常生活を振り返り見直すことができた。																																										
		3 歯の健康相談： 歯科医師・歯科衛生士による個別相談 【成果】 基本健診と同時に実施することで、若い方に歯の健康に関心をもってもらうよい機会となった。																																										
		4 成人健康相談： 保健師・栄養士による個別相談 【成果】 相談を受けた方が食事や運動、休養など日常生活を振り返り見直すことができた。																																										
		5 家庭訪問による相談： 保健師・栄養士による個別相談 【成果】 保健指導を受けた方には、自分の生活を見直すきっかけとなり、また必要な受診につながるなどの効果がみられた。																																										
		6 健康手帳の交付： 主に40歳以上の方に健康手帳、女性には女性健康手帳を交付 【成果】 女性がライフサイクルにおいて起こると予想される心身の変化を知り、生涯を通じた健康を守るために正しい情報の提供ができた。健康診査、健康相談、医療、血圧、体重等の結果を記録してもらい、経年的にみることによって、自分自身の健康づくりに役立ててもらうことができた。																																										
	実施状況	(参加者は延人数)																																										
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名等</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 基本健診時健康相談</td> <td>実施 12回 2,844人</td> <td>実施 11回 2,780人</td> <td>実施 13回 2,922人</td> </tr> <tr> <td>2 特定健診後健康相談</td> <td>実施 8回 114人</td> <td>実施 8回 152人</td> <td>実施 9回 143人</td> </tr> <tr> <td>3 歯の健康相談</td> <td>実施 17回 165人</td> <td>実施 15回 166人</td> <td>実施 9回 44人</td> </tr> <tr> <td>4 成人健康相談</td> <td>911人</td> <td>347人</td> <td>390人</td> </tr> <tr> <td>5 家庭訪問による相談</td> <td>129人</td> <td>143人</td> <td>120人</td> </tr> <tr> <td>6 健康手帳の交付</td> <td>480冊</td> <td>447冊</td> <td>1,406冊</td> </tr> <tr> <td>女性健康手帳の交付</td> <td>941冊</td> <td>1,469冊</td> <td>-冊</td> </tr> </tbody> </table>											事業名等	平成23年度	平成22年度	平成21年度	1 基本健診時健康相談	実施 12回 2,844人	実施 11回 2,780人	実施 13回 2,922人	2 特定健診後健康相談	実施 8回 114人	実施 8回 152人	実施 9回 143人	3 歯の健康相談	実施 17回 165人	実施 15回 166人	実施 9回 44人	4 成人健康相談	911人	347人	390人	5 家庭訪問による相談	129人	143人	120人	6 健康手帳の交付	480冊	447冊	1,406冊	女性健康手帳の交付	941冊	1,469冊	-冊
事業名等	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																									
1 基本健診時健康相談	実施 12回 2,844人	実施 11回 2,780人	実施 13回 2,922人																																									
2 特定健診後健康相談	実施 8回 114人	実施 8回 152人	実施 9回 143人																																									
3 歯の健康相談	実施 17回 165人	実施 15回 166人	実施 9回 44人																																									
4 成人健康相談	911人	347人	390人																																									
5 家庭訪問による相談	129人	143人	120人																																									
6 健康手帳の交付	480冊	447冊	1,406冊																																									
女性健康手帳の交付	941冊	1,469冊	-冊																																									

事業名： 訪問事業に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																											
04	01	05	11	本年	2,188				2,188		1,649	75.4																											
				前年	2,359				2,359		2,066	87.6																											
				比較	171				171		417	-																											
目的		在宅で生活している高齢者が住み慣れた地域で、安心して生活が送れるよう、年間を通じて介護予防に視点をおいた家庭訪問を実施するため																																					
概要及び成果		<p>1 介護予防訪問</p> <p>(1) 虚弱な独居高齢者やその他の関係者機関から訪問依頼のあった方への定期的な訪問指導</p> <p>(2) 保健師・看護師等による家庭訪問</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">介護予防訪問</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保健師・看護師訪問</td> <td>191人</td> <td>888人</td> <td>172人</td> <td>847人</td> <td>180人</td> <td>683人</td> </tr> <tr> <td>専門職との訪問(管理栄養士)</td> <td>34人</td> <td>34人</td> <td>37人</td> <td>41人</td> <td>30人</td> <td>34人</td> </tr> </tbody> </table>											介護予防訪問	平成23年度		平成22年度		平成21年度		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	保健師・看護師訪問	191人	888人	172人	847人	180人	683人	専門職との訪問(管理栄養士)	34人	34人	37人	41人	30人	34人
介護予防訪問	平成23年度		平成22年度		平成21年度																																		
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数																																	
保健師・看護師訪問	191人	888人	172人	847人	180人	683人																																	
専門職との訪問(管理栄養士)	34人	34人	37人	41人	30人	34人																																	

事業名： 介護予防に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																																								
04	01	05	12	本年	6,546				6,546		6,236	95.3																																																																								
				前年	7,246				7,246		6,318	87.2																																																																								
				比較	700				700		82	-																																																																								
目的		中・高齢者の健康増進，体力改善や老化防止，生活習慣病を予防するため																																																																																		
概要及び成果		<p>1 いきいき運動教室</p> <p>(1) 持久力・筋力・バランス・柔軟運動を取り入れた教室</p> <p>(2) 健診結果に基づき、個別に栄養指導・生活指導・運動指導・体力測定の実施</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">平成23年度</th> <th colspan="3">平成22年度</th> <th colspan="3">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>240回</td> <td>463人</td> <td>7,444人</td> <td>254回</td> <td>495人</td> <td>7,455人</td> <td>220回</td> <td>469人</td> <td>7,351人</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 出前健康教室</p> <p>シルバークラブ等の団体の要請に応じ、健康講話</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">平成23年度</th> <th colspan="3">平成22年度</th> <th colspan="3">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>回数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31回</td> <td>521人</td> <td>586人</td> <td>17回</td> <td>335人</td> <td>425人</td> <td>18回</td> <td>293人</td> <td>503人</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 運動普及推進員活動</p> <p>運動に関する知識の普及及び実践活動，健康増進課への協力</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> <th>実人数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>85人</td> <td>159人</td> <td>55人</td> <td>117人</td> <td>58人</td> <td>148人</td> </tr> </tbody> </table>											平成23年度			平成22年度			平成21年度			回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	240回	463人	7,444人	254回	495人	7,455人	220回	469人	7,351人	平成23年度			平成22年度			平成21年度			回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	31回	521人	586人	17回	335人	425人	18回	293人	503人	平成23年度		平成22年度		平成21年度		実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数	85人	159人	55人	117人	58人	148人
平成23年度			平成22年度			平成21年度																																																																														
回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数																																																																												
240回	463人	7,444人	254回	495人	7,455人	220回	469人	7,351人																																																																												
平成23年度			平成22年度			平成21年度																																																																														
回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数	回数	実人数	延人数																																																																												
31回	521人	586人	17回	335人	425人	18回	293人	503人																																																																												
平成23年度		平成22年度		平成21年度																																																																																
実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数																																																																															
85人	159人	55人	117人	58人	148人																																																																															

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	13	本年	3,768				3,768		3,616	96.0
				前年	3,597				3,597		3,532	98.2
				比較	171				171		84	-
目的				健康福祉情報の共有化による効率的な健康福祉サービスの提供や市民の健康管理支援を行うため								
概要及び成果				<p>1 健康情報管理システム</p> <p>健康情報管理システムの運用による情報の共有化 市民の健康管理のための健康情報管理システムによる情報の分析及び抽出</p> <p>パソコン設置台数 合計10台(23年度2台増設)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康増進課 1台 ・大穂保健センター 2台 ・桜保健センター 4台 ・谷田部保健センター 2台 ・いきいきプラザ 1台 <p>【成果】</p> <p>(1) 健康診査等の台帳のシステム化による事務処理の効率を図ることができる。</p> <p>(2) 母子健診等の長期的管理が必要な情報についても有効な利用ができる。</p> <p>(3) 健康情報が共有化され、情報の一元化・指導方法の統一化・窓口等の即時対応を図ることができる。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	14	本年	2,423				2,423		2,262	93.4
				前年	3,385				3,385		1,559	46.1
				比較	962				962		703	-

目的
精神障害者及び精神保健上問題のある方本人及び家族等に対して、適切な指導をし、社会復帰及びその自立と、社会生活を営む上での支援を行うため。また、自殺予防対策として茨城県地域自殺対策緊急強化交付金事業費補助金事業を活用し、普及啓発事業の強化を図るため

- 概要及び成果**
- こころの健康相談： こころの病に関して、身近な所で気軽に相談できる場の提供
【成果】
本人からの申し込みだけでなく、母子の保健事業からも産後うつや・育児ストレスのある方を相談につなぐことができた。また、電話相談で医療機関や相談窓口の紹介も併せて行うことができた。
 - こころの自立サポート事業：
(1) 在宅の精神障害(統合失調症)者で慢性期にあり回復途上の方にグループ指導を実施
(2) 施設見学・体験等を通じて社会復帰への利用を支援
【成果】
昨年度、障害者自立支援施設への見学・体験を実施したことより通所施設利用つながり、前半で本事業から卒業されたため、今年度で事業を終了とした。施設通所をしていない12名の方は、個別での対応とした。
 - 精神保健指導： 電話・面接・訪問等での相談
【成果】
昨年度に比べ、電話相談・面接相談・家庭訪問等件数が増えている。
 - 精神障害者の当事者団体である精神保健福祉会組織の育成及び相談
【成果】
つくば精神保健福祉会例会(やすらぎの会)の運営支援を行った。
 - 自殺予防対策事業：
(1) 関係団体への研修会の実施しゲートキーパーの養成
(2) 茨城県自殺予防月間・週間にあわせての自殺予防の啓発活動の実施
【成果】
人材育成として、今年度は地区の民生委員を対象に6地区で養成講座を実施した。また、パソコン・携帯電話を使ってメンタルヘルスチェックシステム「こころの体温計」を導入し、普及啓発を図ることができた。

実施状況

事業名等	平成23年度		平成22年度		平成21年度	
1 こころの健康相談	実施	12回 23人	実施	11回 17人	実施	12回 20人
2 こころの自立サポート事業	実施	11回 44人	実施	12回 86人	実施	12回 99人
3 精神保健指導		369人		227人		450人
4 つくば精神保健福祉会例会	実施	12回 156人	実施	12回 146人	実施	12回 人
5 自殺予防対策事業 (ゲートキーパー養成講座)	実施	6回 250人	実施	7回 271人	実施	7回 0人
(こころの体温計)		アクセス件数 83,409件		-		-

事業名：健康増進施設いきいきプラザ管理に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	05	15	本年	7,128				7,128		6,184	86.8
				前年	7,623				7,623		6,414	84.1
				比較	495				495		230	-
目的				運動を通じて市民の基礎体力の向上を目指し、その健康を維持し、健康で豊かな市民生活の形成を図るため								
概要及び成果				<p>1 健康増進施設いきいきプラザの管理</p> <p>(1) 清掃委託・警備委託・電気保安業務委託・消防設備点検委託・空調機器保守点検委託・植栽維持管理業務委託・健康増進施設管理業務委託(高齢福祉課への令達を含む。)</p> <p>(2) 地上権設定契約を変更する契約・土地賃借権設定を更新する契約</p> <p>【成果】</p> <p>適正な施設管理の結果、事業の目的(目標管理)が、おおむね達成することができた。</p>								

事業名：保健センター管理に要する経費

保健福祉部 健康増進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	06	11	本年	31,059				31,059		29,140	93.8
				前年	28,711		1,665		30,376		28,179	92.8
				比較	2,348		1,665		683		961	-
目的				市民の疾病予防事業及び健康保持・増進事業推進のための拠点施設である保健センターを適正に管理運営するため								
概要及び成果				<p>1 6保健センターの維持管理・修繕</p> <p>(1) 維持管理委託</p> <p>清掃委託</p> <p>防火シャッター保守点検委託</p> <p>植栽維持管理委託</p> <p>自動ドア保守点検委託</p> <p>空調機器保守点検委託</p> <p>飲料水用機器保守業務委託</p> <p>消防設備点検委託</p> <p>警備業務委託</p> <p>(2) 施設修繕</p> <p>空調機器修繕(桜・大穂保健センター)</p> <p>消防設備修繕(荏崎・豊里保健センター)</p> <p>自動ドア修繕(桜保健センター)</p> <p>防火シャッター安全装置修繕工事(谷田部保健センター)</p> <p>照明増設工事外(豊里・筑波・大穂・桜保健センター)</p> <p>【成果】</p> <p>6保健センターにおいて、施設の管理委託や修繕工事等の適正な施設維持を図ることで、各種健診や予防接種・健康教室等、市民の疾病予防事業並びに健康保持・増進事業の推進を図ることができた。</p>								

事業名： 環境政策に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	11	本年	1,027			990	2,017		1,147	56.9
				前年	5,002				5,002		4,222	84.4
				比較	3,975			990	2,985		3,075	-

目的	環境基本条例等に基づき、環境の保全に関する各施策を総合的かつ計画的に推進するとともに、市民の環境問題意識の高揚を図るため
概要及び成果	<p>1 緊急課題となった電力不足に対応するため、節電大会やグリーンカーテンキャンペーン等の節電対策事業を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 節電大会 参加者 約700人</p> <p>(2) グリーンカーテンキャンペーン 市民、事業所、学校等へ7,500本のゴーヤ苗を配布</p> <p>(3) 庁舎南側へ約70mにわたりグリーンカーテンを設置</p> <p>(4) 節電推進コーナーの設置</p> <p>7月～9月の市内全体の総電力量については、対前年度比 21.7%であり、東京電力管内全体の削減率 14.9%を約7%上回って削減した。</p>
	<p>2 つくば市環境白書の作成及び市ホームページへの掲載</p> <p>【成果】</p> <p>つくば市環境白書を作成し、市ホームページに掲載し、広く市民等に環境情報を提供した。</p>

事業名： 環境教育・環境学習に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	12	本年	6,554		2,151	1,280	3,123		2,867	91.8
				前年	7,420		1,109	295	6,016		4,968	82.6
				比較	866		1,042	985	2,893		2,101	-

目的	市内の小中学校の児童生徒や市民に各種環境教育事業を通して環境問題に関する理解と関心を高めさせる。また、地域における環境教育や環境保全のリーダー的人材を育成するため																				
概要及び成果	<p>1 市内小中学校を対象に環境教育を実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 各小学校プール等でのヤゴ救出大作戦</p> <p>(2) つくばキッズ節電大使 小学校4年生～6年生を対象に6,436人の児童が参加</p> <p>(3) 節電ポスター募集及び表彰(応募作品数:1,044点)</p>																				
	<p>2 市内小中学校を対象にエコクッキング事業の実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 市内小中学校を対象に、「料理を「作りすぎない、すてない、流さない」をキーワードにエコクッキング事業を実施し、環境についての正しい知識と理解を深めさせた。</p> <p>調理実習実施校:21校(34クラス) 参加者数:1,081人 講演会2回 参加者数272人</p> <p>(2) 市民対象事業(1回 参加者数24人)</p>																				
	<p>3 環境に関する正しい知識と技能を身につけた、環境教育・保全の指導者「環境マイスター」の育成事業の実施</p> <p>【成果】</p> <p>筑波大学と連携し、環境マイスター育成事業を実施し、下記の環境マイスターが誕生した。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>22名</td> <td>21名</td> <td>23名</td> </tr> <tr> <td>1級認定者数</td> <td>1名(累計:16名)</td> <td>5名(累計:15名)</td> <td>5名(累計:10名)</td> </tr> <tr> <td>2級認定者数</td> <td>5名(累計:24名)</td> <td>3名(累計:19名)</td> <td>6名(累計:16名)</td> </tr> <tr> <td>3級認定者数</td> <td>4名(累計:36名)</td> <td>5名(累計:32名)</td> <td>6名(累計:27名)</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	参加者数	22名	21名	23名	1級認定者数	1名(累計:16名)	5名(累計:15名)	5名(累計:10名)	2級認定者数	5名(累計:24名)	3名(累計:19名)	6名(累計:16名)	3級認定者数	4名(累計:36名)	5名(累計:32名)	6名(累計:27名)
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
参加者数	22名	21名	23名																		
1級認定者数	1名(累計:16名)	5名(累計:15名)	5名(累計:10名)																		
2級認定者数	5名(累計:24名)	3名(累計:19名)	6名(累計:16名)																		
3級認定者数	4名(累計:36名)	5名(累計:32名)	6名(累計:27名)																		
<p>4 つくば環境スタイルサポーターズ事業</p> <p>【成果】</p> <p>市民、事業者、大学、研究機関、行政がオールつくばでつくば環境スタイルに取り組むための実践組織として3月に発足</p>																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	13	本年	3,843				3,843		3,338	86.9
				前年	3,649			295	3,944		3,470	88.0
				比較	194			295	101		132	-

目的	狂犬病の発生を予防し、そのまん延の防止及び撲滅する事により、公衆衛生の向上及び公共福祉の推進を図る。また、動物による危害を防止するとともに、広く動物愛護の精神を高めるため											
概要及び成果	1 狂犬病予防集合注射の実施 【成果】 集合注射の実績											
	2 犬の登録台帳の管理(新規登録・抹消等)及び異動報告 【成果】 飼い犬登録件数											
	3 畜犬登録システムの管理 【成果】 狂犬病予防注射済票交付件数											
	4 犬及び猫の避妊手術費並びに去勢手術費補助金の実施 【成果】 補助金交付実績											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	14	本年	2,637				2,637		2,459	93.2
				前年	2,179				2,179		1,609	73.8
				比較	458				458		850	-

目的	国立公園等の優れた自然の風景地を保護するとともに、休養の場としての利用を促進し、自然環境に対する認識と愛情を育み自然保護や環境保全の精神を高めるため。また、野生鳥獣の保護繁殖及び有害鳥獣の捕獲を図り、生活環境の改善を図るため。墓地等は、国民の宗教面に配慮し、公衆衛生や公共の福祉の観点から適正に事務を行うため											
概要及び成果	1 有害鳥獣駆除のための捕獲許可 【成果】 鳥獣を保護することにより野生の生態系を確保し、また、有害鳥獣の捕獲を行なうことにより生活環境、農作物等への被害を未然に防止することができる。 イノシシ有害鳥獣捕獲許可件数											
					平成23年度	平成22年度	平成21年度					
	許可件数				4 件	3 件	3 件					
	捕獲頭数				35 頭	43 頭	39 頭					
	2 イノシシ被害予防資材購入費補助 【成果】 イノシシ被害予防資材購入費補助件数											
				平成23年度	平成22年度	平成21年度						
			16 件	12 件	11 件							
3 銃猟禁止区域の拡大更新 【成果】 銃猟禁止区域1ヶ所の拡大が図れた。												
4 水郷筑波国立公園地域内の自然保護 【成果】 水郷筑波国立公園特別地域内における動物の捕獲や建物の新築・改築等に関して、茨城県から意見を求められ、自然環境への影響を最小限にすることなどの意見書を11件提出した。												
5 水郷筑波国立公園内の「筑波山不動峠休憩所」の除草事業 【成果】 7月及び10月の2回実施												
6 墓地台帳管理及び霊園墓地・寺院墓地・共同墓地の新規または、拡張などの許可申請事務、その他墓地に関すること 【成果】 墓地の許可及び変更届等 許可1件、管理者等の変更届17件												

事業名： 合併浄化槽設置に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
04	01	07	15	本年	48,531			580	47,951		28,815	60.1						
				前年	48,759				48,759		41,260	84.6						
				比較	228			580	808		12,445	-						
目的 市が合併浄化槽の設置費用の一部を負担し、浄化槽の普及促進を図り、公共用水域の水質汚濁を防止し、良好な生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与するため																		
概要及び成果 1 一般家庭において下水道事業認可区域外に高度処理型合併処理浄化槽を設置する者に対し、設置費用の一部を助成 【成果】 高度処理型合併処理浄化槽設置補助基数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>61 基</td> <td>89 基</td> <td>86 基</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	61 基	89 基	86 基
平成23年度	平成22年度	平成21年度																
61 基	89 基	86 基																
2 単独浄化槽から高度処理浄化槽に切り換える場合、その撤去費の一部についても補助を行う。 【成果】 単独処理浄化槽撤去補助基数 <table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 基</td> <td>4 基</td> <td>16 基</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	4 基	4 基	16 基
平成23年度	平成22年度	平成21年度																
4 基	4 基	16 基																
3 補助事業概要及び維持管理の啓発活動を行う。 【成果】 補助金制度案内チラシの配布(下水道認可区域外全世帯)																		

事業名： 水質監視員に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	16	本年	2,660				2,660		2,400	90.2
				前年	2,642				2,642		2,264	85.7
				比較	18				18		136	-
目的 つくば市生活排水対策推進計画に基づき、霞ヶ浦や牛久沼及びこれらの湖沼に流入している河川の水質を浄化するために、つくば市水質浄化対策推進協議会を推進母体に、茨城県をはじめ流域市町村や関係団体等と連携しつつ水質浄化意識啓発のための諸対策を推進するため。また、霞ヶ浦の水質の改善及び水質浄化に対する地域住民の意識の高揚を図るため												
概要及び成果 1 水質浄化推進 (1) つくば市水質浄化対策推進協議会(水質浄化活動の実施) (2) つくば市水質監視員活動(27名):巡回監視の実施 (3) 霞ヶ浦問題協議会関連事業への参加 (4) 牛久沼流域水質浄化対策協議会関連事業への参加 【成果】 市内河川27ポイントでの河川巡視を毎月実施し、水質に顕著な変化がないことを確認した。 水質浄化対策の推進及び水質浄化意識の高揚を図ることができた。 流入河川の水質浄化向上を図ることができた。												

事業名：水質浄化施設の維持管理に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	17	本年	9,539				9,539		9,203	96.5
				前年	9,733				9,733		8,821	90.6
				比較	194				194		382	-
目的				水環境施策として水辺環境の保全及び生活排水対策を重要な課題と位置づけ、当面下水道の整備が望めない市内3箇所に生活排水路浄化施設を設置した。これら施設の維持管理を行い公共水域の水質の改善を図るとともに、地域住民の水環境に関する意識を高めるため								
概要及び成果				1 水質浄化施設の維持管理 (1) 佐地区及び上菅間地区並びに仕出地区に設置した生活排水路浄化施設の維持管理 (2) 佐地区及び上菅間地区並びに仕出地区に設置した生活排水路浄化施設の水質検査 (3) 佐地区及び上菅間地区維持管理 年間6回(施設内の草刈・花卉植栽等) 【成果】 生活排水の水質汚濁物質を除去し、河川の汚濁防止に努めた。 施設の維持管理をとおり、地域の水質浄化意識を高めた。								

事業名：簡易水道事務に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
04	01	07	18	本年	7,890				7,890		6,605	83.7																				
				前年	7,910				7,910		7,016	88.7																				
				比較	20				20		411	-																				
目的				非公営水道施設が円滑に運営できるよう助成し、安定した安全な水の供給及び上水道へ切り替え可能な組合に対しては切替促進を支援するため																												
概要及び成果				1 各地区の126水道組合で共同給水組合連絡協議会を組織し、総会、役員会及び研修会等を開催する。 【成果】 共同給水組合の適正な運営と安心・安全な水の供給を図ることができた。 簡易水道施設へつくば市保健所との合同立入り 上水道普及促進会議の開催(大穂地区)																												
				2 各地区水道組合への補助金交付 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水質検査補助</td> <td>126 組合</td> <td>129 組合</td> <td>130 組合</td> </tr> <tr> <td>滅菌機購入補助</td> <td>5 組合</td> <td>4 組合</td> <td>6 組合</td> </tr> <tr> <td>消毒液購入補助</td> <td>95 組合</td> <td>96 組合</td> <td>96 組合</td> </tr> <tr> <td>水中ポンプ取替え補助</td> <td>2 組合</td> <td>1 組合</td> <td>1 組合</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	水質検査補助	126 組合	129 組合	130 組合	滅菌機購入補助	5 組合	4 組合	6 組合	消毒液購入補助	95 組合	96 組合	96 組合	水中ポンプ取替え補助	2 組合	1 組合	1 組合
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																													
水質検査補助	126 組合	129 組合	130 組合																													
滅菌機購入補助	5 組合	4 組合	6 組合																													
消毒液購入補助	95 組合	96 組合	96 組合																													
水中ポンプ取替え補助	2 組合	1 組合	1 組合																													

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	19	本年	1,518				1,518		1,336	88.0
				前年	1,567				1,567		1,524	97.3
				比較	49				49		188	-
目的		つくば市空き地除草条例に基づき、空き地及びその周辺地域の環境を保全し、もって市民の安全及び健康の維持を図るため										
概要 及び 成果	1 空き地の適正な管理に関する啓発, 指導 【成果】 空き地の適正管理通知件数											
				平成23年度	平成22年度	平成21年度						
				2,955 件	3,629 件	3,720 件						
2 除草あっせん業務 【成果】 除草あっせん実績												
				平成23年度	平成22年度	平成21年度						
		実施面積		218,252 m ²	233,434 m ²	239,017 m ²						
		筆数		989 筆	1,055 筆	1,059 筆						
3 空き地除草に関する苦情対応 【成果】 苦情対応件数												
			平成23年度	平成22年度	平成21年度							
			577 件	351 件	454 件							

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	20	本年	16,788			580	17,368		15,866	91.4
				前年	4,414		8,668		13,082		10,689	81.7
				比較	12,374		8,668	580	4,286		5,177	-
目的			ごみのポイ捨て、ペットのふん放置、落書きなどによるマナーの低下や市内の環境美化への影響が懸念されていることから、「きれいなまちづくり条例」や「きれいなまちづくり行動計画」に基づき、市民・事業者・市が協働して清潔できれいなまちを目指すため									
概要及び成果			1 「きれいなまちづくり行動計画」に基づき、以下の基本方針に基づいた事業を展開する。 (1) きれいなまちづくりのための活動の推進 (2) きれいなまちづくりのための意識の啓発 (3) 市民、事業者及び市の相互の連携 (4) 自発的できれいなまちづくりのための活動に関する支援 【成果】 「きれいなまちづくり行動計画」に基づく事業 (1) 環境美化推進会議(8月・10月・2月開催) きれいなまちづくり行動計画に基づく事業の進捗確認 (2) ボランティア支援 支援団体数及び人数 延べ89団体 物品等配布数 ゴミ袋8,791枚 火ばさみ112本 軍手871双 ボランティア保険 延べ9,010人 (3) きれいなまちづくり啓発推進事業 環境美化推進委員 下期12人を雇用し、歩行喫煙者の指導及びポイ捨て吸い殻の計量 被指導者数 506人 ポイ捨て吸い殻数 約29万本 (4) 啓発事業 まつりつくば等イベント時のチラシ・啓発ティッシュ配布 (5) まち美化実行委員会での環境美化(落書き対策含む)活動 きれいきれい大作戦の実施10回									
			2 つくば市路上喫煙による被害の防止に関する条例制定 【成果】 環境美化等指導員による指導及び過料の徴収(平成23年度から実施) 過料徴収者1,461人 徴収金額2,922,000円									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)							
04	01	07	21	本年	2,138				2,138		1,963	91.8							
				前年	2,518				2,518		2,161	85.8							
				比較	380				380		198	-							
目的				つくば市役所が率先して環境保全活動を行い、環境に与える影響を改善する。また、その取組を市民や事業者にし示し市域全体の環境改善につなげるため															
概要 及び 成果	1				つくば市役所本庁舎を対象として、環境に関する国際標準規格であるISO14001の認証を維持していくための取組を行う。 【成果】 ISO14001つくば市役所環境管理システムについて、下記の取組を行い、ISO14001の認証機関による定期審査を受審した結果、適正に運営していることが認められた。 (1) 職員研修の実施(環境管理責任者5月,環境管理委員5月,推進責任者4月,内部環境監査員4月,新規職員10月) (2) 内部環境監査の実施(5月) (3) マネジメントレビュー(当該システムの見直し,7月) (4) つくば市環境管理委員会の開催(5月,7月,10月,1月) (5) 外部審査の受審(定期審査:11月)														
	2				つくば市役所(出先機関含む)を対象とした、地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に対する取組を行う。 【成果】 つくば市役所地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づき、燃料、電気等の削減に取り組んだ結果、平成14年度比で 20.9%のCO ₂ 排出削減となった。														
					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>CO₂排出削減率</td> <td>20.9%</td> <td>19.4%</td> <td>15.0%</td> </tr> </tbody> </table>					平成23年度	平成22年度	平成21年度	CO ₂ 排出削減率	20.9%	19.4%	15.0%			
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																
CO ₂ 排出削減率	20.9%	19.4%	15.0%																
3				つくば市役所(出先機関を含む)におけるグリーン購入を推進する。 【成果】 市役所における物品等のグリーン購入を推進した結果、全体で99.9%の調達割合であった。															

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	22	本年	27,869		11,122		38,991		36,014	92.4
				前年	20,786				20,786		18,130	87.2
				比較	7,083		11,122		18,205		17,884	-

目的 地球温暖化対策の一環として、新エネルギー導入等を普及促進し、市民等への環境・エネルギー問題に対する啓発とCO₂排出量を削減するため

概要及び成果	1 住宅用太陽光発電システム設置補助事業の実施 【成果】 住宅用太陽光発電システム設置補助実績											
		平成23年度	平成22年度	平成21年度								
	設置補助件数	146件	98件	43件								
	補助設備の出力合計	596.49kw	379.23kw	180.95kw								
CO ₂ 排出削減量	約234.5t/年	約132.4t/年	約63.2t/年									
2 住宅用高効率給湯器設置補助事業の実施 【成果】 住宅用高効率給湯器設置補助実績												
		平成23年度	平成22年度	平成21年度								
潜熱回収型給湯器(通称:エコジョーズ)		50件	41件	23件								
CO ₂ 冷媒ヒートポンプ給湯器(通称:エコキュート)		127件	118件	125件								
ガスエンジン給湯器(通称:エコウィル)		3件	5件	3件								
燃料電池(通称:エネファーム)		15件	3件	2件								
太陽熱利用温水器		6件	-	-								
3 上菅間地区生活排水路浄化施設に設置した新エネルギー発電施設の維持管理 【成果】 上菅間地区新エネルギー発電施設の実績												
		平成23年度	平成22年度	平成21年度								
総発電量(A)		5,225kwh	5,173kwh	5,005kwh								
施設使用電力量(B)		9,832kwh	10,248kwh	11,985kwh								
使用電力に対する発電割合(A)/(B)		53.1%	50.5%	41.8%								
CO ₂ 排出削減量		約1.9t/年	約1.9t/年	約1.8t/年								
4 平成16年度環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」小型風力発電機設置事業に係る2件の訴訟対応 【成果】 平成16年度環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」小型風力発電機設置事業に係る2件(早稲田大学等訴訟,住民訴訟)の訴訟については,最高裁判所に上告手続きをしていたが,両訴訟とも棄却され第2審の判決が確定し,早稲田大学から113,021,647円の賠償金等を,住民訴訟関連で,10,276,492円の賠償金等を受領した。												

事業名：地球温暖化対策実行計画推進に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	23	本年	2,220				2,220		1,022	46.0
				前年	9,997		1,958		8,039		7,743	96.3
				比較	7,777		1,958		5,819		6,721	-
目的				つくば市域において総合的、計画的に地球温暖化対策を推進し、温室効果ガスの排出を抑制するため								
概要及び成果				1 「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき「つくば市地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)」を策定し、その周知及び推進を図る。 【成果】 「つくば市地球温暖化対策地方公共団体実行計画(区域施策編)」を平成23年4月に策定。市民等に広く周知するために、市ホームページに掲載すると共に、計画書の印刷製本及びデジタルデータ化を行った。 (1) 計画書印刷製本 A4版 両面カラー 142頁 100部 (2) 計画書をPDF化したCD-Rを150枚作成し、計画策定時実施したアンケート調査に協力していただいた事業所に配布した。								

事業名：つくば環境フェスティバル開催に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
04	01	07	24	本年	3,500		586	290	3,204		3,187	99.5								
				前年	3,000				3,000		2,911	97.0								
				比較	500		586	290	204		276	-								
目的				市民団体、事業所等の地球温暖化対策や環境に関する取組みを、広く市民に公開して、環境への意識高揚を図るため																
概要及び成果				1 市民団体を中心としたブース形式のイベント(会場:つくばカピオ北側及び大清水公園) 【成果】 科学フェスティバル、3Eフォーラムと同時に開催 今年度は、環境フェス、科学フェス、3Eの3者で「エネルギー」をテーマにした共同企画を実施した。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>来場者数</td> <td>約30,000人</td> <td>約20,000人</td> <td>約18,400人</td> </tr> </tbody> </table> 科学フェスティバル来場者含む。										平成23年度	平成22年度	平成21年度	来場者数	約30,000人	約20,000人	約18,400人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
来場者数	約30,000人	約20,000人	約18,400人																	

事業名：上水道整備に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
04	01	07	25	本年	399,600		8,019		407,619		407,619	100.0								
				前年	309,913		146		309,767		309,743	100.0								
				比較	89,687		8,165		97,852		97,876	-								
目的				上水道整備に関し、一般会計から借入金の利息分を負担することにより、水道事業会計の負担の軽減を図るため																
概要及び成果				1 水道部との連絡調整、整備事業費の負担 【成果】 上水道の早期整備及び普及推進につながる。 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業負担額</td> <td>407,619 千円</td> <td>309,743 千円</td> <td>328,048 千円</td> </tr> </tbody> </table> 2 東日本大震災に係る水道施設の災害復旧 【成果】 水道施設の早期復旧に努めた。										平成23年度	平成22年度	平成21年度	事業負担額	407,619 千円	309,743 千円	328,048 千円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
事業負担額	407,619 千円	309,743 千円	328,048 千円																	

事業名：グリーンニューディール事業に要する経費

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	07	26	本年	57,803				57,803		53,718	92.9
				前年			2,625		2,625		2,625	100.0
				比較	57,803		2,625		55,178		51,093	-
目的 地球温暖化対策の取組を推進するため												
概要及び成果 1 地球温暖化対策事業の一環として、街路灯のLED化への改修事業を実施 【成果】 吾妻地区内の既存街路灯をLED照明に改修するための設計及び改修工事を道路課で実施した。LED改修工事を行うことでCO ₂ 排出削減を行う。130基設置												
2 地球温暖化対策事業の一環として、庁舎外灯のLED化への改修事業を実施 【成果】 市庁舎の既存外灯をLED照明に改修するための設計及び改修工事を管財課で実施した。LED改修工事を行うことでCO ₂ 排出削減を行う。83基設置												

事業名：公害対策に要する経費

環境生活部 環境保全課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	11	本年	20,934			4,315	16,619		13,735	82.6
				前年	20,005		8,949		11,056		10,281	93.0
				比較	929		8,949	4,315	5,563		3,454	-
目的 公害法令に基づき、各種規制、状況把握及び対策措置を実施し、現在及び将来における市民の健康を保護するとともに生活環境の保全を図るため												
概要及び成果 1 公害法令の施行 (1) 所管法令 水質汚濁防止法、湖沼水質保全特別措置法、土壌汚染対策法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、県生活環境の保全等に関する条例、県霞ヶ浦水質保全条例等 (2) 事務内容 所管法令に基づく届出受理、立入検査(排出水分析)、行政指導、行政処分の実施及び水質事故、公害苦情等の対応 法定環境調査 自動車騒音常時監視(騒音・交通量・車速24時間測定、面的評価、年1回) 公共用水域常時監視(河川・調整池等21地点、調査項目41物質、年12回) 地下水常時監視(井戸35地点、調査項目24物質、年1回) 【成果】 公害法令の施行を適切に実施することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。また、環境調査結果を環境白書等にて市民に公表することにより、市内環境の現況を周知し、環境問題・環境汚染に対する啓発、意識高揚を図れた。												
2 公害防止組織の形成・推進 (1) 公害防止協定・確認(計画調整・事前協議・自己監視状況確認等) (2) ゴルフ場環境保全連絡協議会(総会、講習会の実施) 【成果】 公害防止組織の形成・推進事業を適切に実施することにより、公害の発生及び市民の健康被害を防止することができた。												

事業名：放射線対策に要する経費

環境生活部 環境保全課 放射線対策室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	01	08	12	本年			8,166	4,315	12,481		11,612	93.0
				前年								
				比較			8,166	4,315	12,481		11,612	-
目的				福島第一原子力発電所の事故に伴い、市民の間に放射線に対する不安が広がっている。このことから、放射線についての専門家による情報発信、空間線量の測定等を実施し、市民の放射線に対する不安払拭を図るため								
概要 及び 成果	1 放射線対策懇話会の設置及び講演会の開催											
	(1) 放射線対策懇話会の設置				放射線について優れた識見を有する専門委員を委嘱し、調査及びその課題の解決に関する助言を行っていただいた。							
	(2) 講演会の開催				保護者や市民及び職員に対して、放射線について正しい知識を身につけられるように行った。							
	【成果】				市民に対して、正しい放射線情報の発信を行うことにより、不安の低減が図られた。							
2 市民活動支援				現在、つくば市の放射線は、直ちに対策が必要な値ではないと考えるが、市民の不安を払拭することを目的に、保護者やボランティアが自主的に学校・幼稚園・保育所・公園などの除染を行う場合は、その活動を市が支援した。								
【成果】				数多くの保護者やボランティアが、放射線量低減化対策を実施しその支援を行ったことで、各施設の放射線量を低減化することができた。								
3 放射線量調査				小中学校、幼稚園、保育所、公園などの放射線量率定点測定を実施している。 また、市内全域の放射線量を測定した。								
【成果】				市内各施設の定点測定を行うことにより、放射線量が徐々に減衰している状況を確認している。 また、市内全域の空間線量率を測定したことにより、市内の汚染状況を把握することができ、除染実施計画を策定することができた。								
4 放射性物質測定												
(1) 食品測定(毎日)				市内で栽培された食品(1日最大12検体) 学校給食等(1日全17検体)								
(2) 土壌測定				旧町村ごと各1箇所(計6箇所)								
(3) 水質測定				地下水を使用している各施設(計11箇所)								
【成果】				市内で栽培された作物や学校給食等を測定することに、流通している食品の安全を確認することができた。また、食品により放射性物質が移行しやすいものがあることができた。 土壌調査することにより、市内における放射性物質の飛散状況を把握することができた。 また、地下水を使用している施設の水質調査をゲルマニウム検出器で行ったことにより、放射性物質が地下水に含まれていないことが分かった。								

事業名：メモリアルホールに要する経費

市民部 メモリアルホール

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
04	01	09	11	本年	140,907				140,907		132,544	94.1												
				前年	141,159				141,159		131,079	92.9												
				比較	252				252		1,465	-												
目的				地域住民の公衆衛生の向上を図り、もって公共の福祉を増進させるため																				
概要及び成果				1 火葬、通夜、告別式、法事、法要等の一連の火葬業務の執行及び施設の維持管理事業 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>火葬件数</td> <td>1,627件</td> <td>1,500件</td> <td>1,470件</td> </tr> <tr> <td>告別式件数</td> <td>960件</td> <td>897件</td> <td>891件</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	火葬件数	1,627件	1,500件	1,470件	告別式件数	960件	897件	891件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
火葬件数	1,627件	1,500件	1,470件																					
告別式件数	960件	897件	891件																					

事業名：清掃に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	01	11	本年	822		2,604	183	3,243		2,952	91.0
				前年	230			299	529		443	83.7
				比較	592		2,604	482	2,714		2,509	-
目的				清掃事業に携わる職員の知識と技術の向上を図り、市の清掃事業に反映させるため。また、清掃事業に関連して、市民の安全・安心を確保するため								
概要及び成果				1 茨城県清掃協議会会員との連携を図り、研修会等へ参加することにより清掃事業に関する情報を収集する。 【成果】 茨城県清掃協議会主催研修(栃木県小山市) 清掃協議会の研修に参加し、他市町村の職員との交流を図り、先進リサイクル処理施設の視察研修を行った。								
				2 旧最終処分場跡地付近の水質検査の実施 【成果】 市内2カ所で地下水等水質検査(26項目)の実施 旧最終処分場跡地付近の地下水水質検査を実施し、全項目について基準値以下であった。								

事業名：管路輸送施設の管理に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	11	本年	4,427			210	4,637		4,365	94.1
				前年	4,636			145	4,781		4,515	94.4
				比較	209			65	144		150	-
目的				事業廃止となった管路輸送施設の残施設を管理するため								
概要及び成果				1 管路輸送センターの警備、消防設備点検、植栽維持管理、施設管理 【成果】 (1) 警備及び植栽維持管理: 通年管理業務 (2) 消防設備点検: 総合点検年1回、機械点検年2回 (3) 施設管理: 点検清掃等(年4回)及び漏水水抜き作業適宜実施								
				2 共同溝内外の配管及びごみ投入設備の管理 【成果】 点検及び漏水水抜き作業適宜実施								
				3 管路輸送センター一時利用(行政財産の使用許可)の対応 【成果】 行政財産の使用許可: 2件								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	12	本年	503,652		4,333	138	499,181		497,706	99.7
				前年	501,876		9,711		492,165		490,638	99.7
				比較	1,776		5,378	138	7,016		7,068	-

概要及び成果	目的	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物について、適正に収集運搬し処理することにより、生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため。また、粗大ごみについては、予約制による有料戸別収集とすることにより、公平な費用負担とごみの減量を促進するため																																		
	1	家庭ごみ集積所及び公共施設等からの一般廃棄物の収集・運搬 【成果】 一般廃棄物収集運搬量																																		
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>可燃ごみ</th> <th>不燃ごみ</th> <th>粗大ごみ</th> <th>資源ごみ</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>43,167 トン</td> <td>2,512 トン</td> <td>278 トン</td> <td>5,281 トン</td> <td>51,238 トン</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>41,929 トン</td> <td>2,450 トン</td> <td>229 トン</td> <td>5,107 トン</td> <td>49,715 トン</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>42,577 トン</td> <td>2,332 トン</td> <td>231 トン</td> <td>5,131 トン</td> <td>50,271 トン</td> </tr> </tbody> </table>												可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計	平成23年度	43,167 トン	2,512 トン	278 トン	5,281 トン	51,238 トン	平成22年度	41,929 トン	2,450 トン	229 トン	5,107 トン	49,715 トン	平成21年度	42,577 トン	2,332 トン	231 トン	5,131 トン	50,271 トン
		可燃ごみ	不燃ごみ	粗大ごみ	資源ごみ	計																														
	平成23年度	43,167 トン	2,512 トン	278 トン	5,281 トン	51,238 トン																														
平成22年度	41,929 トン	2,450 トン	229 トン	5,107 トン	49,715 トン																															
平成21年度	42,577 トン	2,332 トン	231 トン	5,131 トン	50,271 トン																															
2	家庭系有害ごみ回収拠点からの収集・運搬 【成果】 有害ごみ収集運搬量																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>乾電池</th> <th>蛍光管</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>25 トン</td> <td>22 トン</td> <td>47 トン</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>24 トン</td> <td>17 トン</td> <td>41 トン</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>29 トン</td> <td>16 トン</td> <td>45 トン</td> </tr> </tbody> </table>												乾電池	蛍光管	計	平成23年度	25 トン	22 トン	47 トン	平成22年度	24 トン	17 トン	41 トン	平成21年度	29 トン	16 トン	45 トン									
	乾電池	蛍光管	計																																	
平成23年度	25 トン	22 トン	47 トン																																	
平成22年度	24 トン	17 トン	41 トン																																	
平成21年度	29 トン	16 トン	45 トン																																	
3	家庭系粗大ごみの有料戸別収集の受付 【成果】 粗大ごみ予約受付件数																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>電話受付</th> <th>インターネット受付</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>7,443 件</td> <td>1,621 件</td> <td>9,064 件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>6,436 件</td> <td>1,216 件</td> <td>7,652 件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>6,452 件</td> <td>1,014 件</td> <td>7,466 件</td> </tr> </tbody> </table>												電話受付	インターネット受付	計	平成23年度	7,443 件	1,621 件	9,064 件	平成22年度	6,436 件	1,216 件	7,652 件	平成21年度	6,452 件	1,014 件	7,466 件									
	電話受付	インターネット受付	計																																	
平成23年度	7,443 件	1,621 件	9,064 件																																	
平成22年度	6,436 件	1,216 件	7,652 件																																	
平成21年度	6,452 件	1,014 件	7,466 件																																	
4	道路敷等の犬・猫等の死骸回収処分 【成果】 回収処分数 (単位:体)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>犬</th> <th>猫</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>43 体</td> <td>467 体</td> <td>256 体</td> <td>766 体</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>38 体</td> <td>395 体</td> <td>285 体</td> <td>718 体</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>38 体</td> <td>427 体</td> <td>273 体</td> <td>738 体</td> </tr> </tbody> </table>												犬	猫	その他	計	平成23年度	43 体	467 体	256 体	766 体	平成22年度	38 体	395 体	285 体	718 体	平成21年度	38 体	427 体	273 体	738 体					
	犬	猫	その他	計																																
平成23年度	43 体	467 体	256 体	766 体																																
平成22年度	38 体	395 体	285 体	718 体																																
平成21年度	38 体	427 体	273 体	738 体																																
5	区会等に対するごみ集積所の設置補助(設置に要する工事費の6割,限度額6万円) 【成果】 ごみ集積所設置補助金交付																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助金交付件数</th> <th>補助金交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>20件</td> <td>1,179千円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>9件</td> <td>528千円</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>20件</td> <td>1,135千円</td> </tr> </tbody> </table>												補助金交付件数	補助金交付金額	平成23年度	20件	1,179千円	平成22年度	9件	528千円	平成21年度	20件	1,135千円													
	補助金交付件数	補助金交付金額																																		
平成23年度	20件	1,179千円																																		
平成22年度	9件	528千円																																		
平成21年度	20件	1,135千円																																		
市内約4500か所の家庭ごみ集積所及び150か所の公共施設から排出される一般廃棄物を、ごみ分別カレンダーどおり収集運搬することにより、市民生活環境の保全及びごみの減量化・資源化を進めた。																																				

事業名：可燃ごみ焼却処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																										
04	02	02	13	本年	1,043,617		46,465		997,152		967,501	97.0																										
				前年	957,154	52,800	14,526		995,428	964,279	96.9																											
				比較	86,463	52,800	31,939		1,724	3,222	-																											
<p>目的 平成9年に竣工した可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理を行い、市民から排出された家庭系及び事業系の一般廃棄物を無公害かつ安定して処理することにより、市民生活の根幹をなすごみ行政の円滑な推進を図るため</p>																																						
<p>概要及び成果</p> <p>1 可燃ごみ焼却処理施設の適切な維持管理 施設規模 375トン (125トン×3系統) 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ処理量 可燃ごみ</td> <td>67,498 トン</td> <td>66,531 トン</td> <td>66,230 トン</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">最終処分量</td> <td>12,440 トン</td> <td>12,066 トン</td> <td>11,697 トン</td> </tr> <tr> <td>326,539 千円</td> <td>316,736 千円</td> <td>307,044 千円</td> </tr> <tr> <td>包括的運営管理委託料</td> <td>450,526 千円</td> <td>443,821 千円</td> <td>446,503 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">売電量</td> <td>15,649 千kw</td> <td>15,461 千kw</td> <td>14,498 千kw</td> </tr> <tr> <td>153,193 千円</td> <td>151,601 千円</td> <td>141,966 千円</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	ごみ処理量 可燃ごみ	67,498 トン	66,531 トン	66,230 トン	最終処分量	12,440 トン	12,066 トン	11,697 トン	326,539 千円	316,736 千円	307,044 千円	包括的運営管理委託料	450,526 千円	443,821 千円	446,503 千円	売電量	15,649 千kw	15,461 千kw	14,498 千kw	153,193 千円	151,601 千円	141,966 千円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																			
ごみ処理量 可燃ごみ	67,498 トン	66,531 トン	66,230 トン																																			
最終処分量	12,440 トン	12,066 トン	11,697 トン																																			
	326,539 千円	316,736 千円	307,044 千円																																			
包括的運営管理委託料	450,526 千円	443,821 千円	446,503 千円																																			
売電量	15,649 千kw	15,461 千kw	14,498 千kw																																			
	153,193 千円	151,601 千円	141,966 千円																																			

事業名：粗大・不燃ごみ処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																															
04	02	02	14	本年	169,565		52,185	95	117,285		111,049	94.7																															
				前年	179,139		413		178,726	170,408	95.3																																
				比較	9,574		51,772	95	61,441	59,359	-																																
<p>目的 市民から排出された粗大・不燃ごみを安定して処理し、生活環境の保全を図るため。また、有価物回収施設により、資源の有効利用と循環型社会の形成に寄与するため</p>																																											
<p>概要及び成果</p> <p>1 粗大・不燃ごみ処理施設の適切な維持管理 処理能力 粗大ごみ処理施設 50トン/5H 有価物回収施設 30トン/8H 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ごみ処理量 粗大・不燃ごみ</td> <td>5,423 トン</td> <td>4,871 トン</td> <td>4,662 トン</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 資源ごみ</td> <td>5,490 トン</td> <td>5,389 トン</td> <td>5,016 トン</td> </tr> <tr> <td>ごみ処理量 有害ごみ</td> <td>47 トン</td> <td>42 トン</td> <td>45 トン</td> </tr> <tr> <td>運転委託料</td> <td>69,300 千円</td> <td>121,485 千円</td> <td>118,440 千円</td> </tr> <tr> <td>施設修繕工事費</td> <td>16,170 千円</td> <td>19,436 千円</td> <td>35,522 千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">有価物売却収入</td> <td>3,634 トン</td> <td>3,541 トン</td> <td>3,153 トン</td> </tr> <tr> <td>72,503 千円</td> <td>76,829 千円</td> <td>55,567 千円</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	5,423 トン	4,871 トン	4,662 トン	ごみ処理量 資源ごみ	5,490 トン	5,389 トン	5,016 トン	ごみ処理量 有害ごみ	47 トン	42 トン	45 トン	運転委託料	69,300 千円	121,485 千円	118,440 千円	施設修繕工事費	16,170 千円	19,436 千円	35,522 千円	有価物売却収入	3,634 トン	3,541 トン	3,153 トン	72,503 千円	76,829 千円	55,567 千円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																								
ごみ処理量 粗大・不燃ごみ	5,423 トン	4,871 トン	4,662 トン																																								
ごみ処理量 資源ごみ	5,490 トン	5,389 トン	5,016 トン																																								
ごみ処理量 有害ごみ	47 トン	42 トン	45 トン																																								
運転委託料	69,300 千円	121,485 千円	118,440 千円																																								
施設修繕工事費	16,170 千円	19,436 千円	35,522 千円																																								
有価物売却収入	3,634 トン	3,541 トン	3,153 トン																																								
	72,503 千円	76,829 千円	55,567 千円																																								

事業名： 不法投棄・土砂等の盛土対策に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
04	02	02	15	本年	10,323				10,323		9,050	87.7												
				前年	10,323				10,323		8,416	81.5												
				比較							634	-												
<p>目的 廃棄物不法投棄の防止や、早期発見・回収を行うことにより市内の環境保全を図るため。また、土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為等について、必要な規制を行うことにより、災害を防止し良好な生活環境を確保するため</p>																								
<p>概要及び成果</p> <p>1 不法投棄巡回監視員により、夜間を含む市内巡回監視活動及び、道路等市有地の不法投棄ごみ処理 【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不法投棄発生件数</td> <td>172 件</td> <td>184 件</td> <td>27 件</td> </tr> <tr> <td>巡回監視員による回収量</td> <td>27,480 kg</td> <td>22,300 kg</td> <td>17,680 kg</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	不法投棄発生件数	172 件	184 件	27 件	巡回監視員による回収量	27,480 kg	22,300 kg	17,680 kg
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
不法投棄発生件数	172 件	184 件	27 件																					
巡回監視員による回収量	27,480 kg	22,300 kg	17,680 kg																					
<p>2 一般廃棄物不法投棄の指導・対応 【成果】 不法投棄多発地区に不法投棄防止看板の提供 400枚</p>																								
<p>3 産業廃棄物不法投棄に伴う県との指導・対応 【成果】 茨城県との連携によるランドパトロール 1業者指導</p>																								
<p>4 土砂等による土地の埋立て・盛土及びたい積行為の受付並びに許可事務 【成果】 土砂等による土地の埋立て申請件数 3件， 許可件数 3件</p>																								
<p>5 無許可事業及び埋立て等事業と称しての違法行為に対する指導 【成果】 指導事案 7件</p>																								
<p>土砂等の埋立て及び盛土及び堆積行為の実施箇所を定期的にパトロールし、不法な行為の改善及び指導などを実施した。また、不法に投棄されたテレビ・冷蔵庫等の家電・家具・タイヤ等一般廃棄物及び不法投棄された産業廃棄物を早期に回収撤去することにより、不法投棄の拡大を阻止し環境の保全を図った。</p>																								

事業名： ごみ減量に要する経費

環境生活部 廃棄物対策課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	16	本年	4,344			138	4,482		4,236	94.5
				前年	13,671			444	13,227		12,172	92.0
				比較	9,327			582	8,745		7,936	-
<p>目的 つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、廃棄物の発生抑制と再生利用を推進するとともに、持続可能な循環型社会の形成を進めるため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の策定 【成果】 平成21年度に策定した一般廃棄物(ごみ)処理基本計画の進捗状況を管理するために一般廃棄物減量等推進審議会を1回開催した。</p>												
<p>2 ごみの出し方カレンダーの作成 【成果】 ごみの出し方カレンダーを15万部作成し、各世帯に配布した。</p>												
<p>3 つくば市清掃事業のあらましの作成 【成果】 清掃に関する事業概況や各種データを盛り込み、ごみ処理に関する広報啓発に活用する冊子を作成し配布した。(100部)</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
04	02	02	17	本年	17,042			27	17,015		13,043	76.7
				前年	18,682				18,682		13,960	74.7
				比較	1,640			27	1,667		917	-

概要及び成果	目的	つくば市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画に基づき、有限である資源の有効活用とごみ減量とリサイクルの推進に対する市民意識の高揚に資するため										
		1 資源物集団回収奨励金の交付(1団体につき、限度額40,000円を補助) 【成果】 資源物集団回収奨励金の交付										
			平成23年度			平成22年度			平成21年度			
		回収団体数	145 団体			148 団体			142 団体			
		資源物回収量	1,521 トン			1,552 トン			1,564 トン			
	奨励金額	4,170 千円			4,294 千円			4,520 千円				
		2 生ごみ処理容器等購入費の補助(容器等購入費の2分の1の額を補助 限度額は15,000円) 【成果】 生ごみ処理容器等購入費の補助										
			平成23年度			平成22年度			平成21年度			
	コンポスト式	167 基			178 基			186 基				
	電子式生ごみ処理機	41 基			58 基			88 基				
	補助金額	1,065 千円			1,373 千円			1,724 千円				
		3 環境教育・環境学習の実施 【成果】 小中学校への出前講座の実施,リサイクル工場見学会,牛乳パック回収,リサイクル推進標語募集などを実施										
		4 市民向け啓発事業 【成果】 「3Rニュース」を毎月発行し,市民へのリサイクルに対する意識向上のため,ごみに関する情報を発信した。										
		5 家庭用廃食用油リサイクル事業 【成果】 家庭用廃食用油からバイオディーゼル燃料の精製を行い,幼稚園バスなど公用車で軽油の代替燃料として使用している。										
			平成23年度			平成22年度			平成21年度			
	精製量	10,267 リットル			17,518 リットル			12,179 リットル				

事業名： し尿処理施設管理に要する経費

環境生活部 クリーンセンター

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																					
04	02	03	11	本年	119,869			95	119,964		107,312	89.5																																																					
				前年	99,821				99,821		86,719	86.9																																																					
				比較	20,048			95	20,143		20,593	-																																																					
目的 し尿処理施設の適正な維持管理を行い、し尿等の適正処理を行うため																																																																	
概要及び成果 1 し尿処理施設(クリーンセンター・南分所)の維持管理 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>処理能力</th> <th>処 理 方 式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クリーンセンター</td> <td>50kl/日</td> <td>好気性消化処理方式</td> </tr> <tr> <td>南分所</td> <td>70kl/日</td> <td>好気性消化処理方式</td> </tr> </tbody> </table> 【成果】 し尿及び浄化槽汚泥処理量 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">クリーンセンター</td> <td>し尿</td> <td>5,193.0 kl</td> <td>4,935.2 kl</td> <td>4,917.6 kl</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td>6,225.6 kl</td> <td>6,404.1 kl</td> <td>5,683.3 kl</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,418.6 kl</td> <td>11,339.3 kl</td> <td>10,600.9 kl</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">南分所</td> <td>し尿</td> <td>1,072.0 kl</td> <td>1,388.9 kl</td> <td>2,469.0 kl</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td>9,873.9 kl</td> <td>8,696.1 kl</td> <td>9,584.3 kl</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>10,945.9 kl</td> <td>10,085.0 kl</td> <td>12,053.3 kl</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">合 計</td> <td>し尿</td> <td>6,265.0 kl</td> <td>6,324.1 kl</td> <td>7,386.6 kl</td> </tr> <tr> <td>浄化槽汚泥</td> <td>16,099.5 kl</td> <td>15,100.2 kl</td> <td>15,267.6 kl</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>22,364.5 kl</td> <td>21,424.3 kl</td> <td>22,654.2 kl</td> </tr> </tbody> </table>														処理能力	処 理 方 式	クリーンセンター	50kl/日	好気性消化処理方式	南分所	70kl/日	好気性消化処理方式			平成23年度	平成22年度	平成21年度	クリーンセンター	し尿	5,193.0 kl	4,935.2 kl	4,917.6 kl	浄化槽汚泥	6,225.6 kl	6,404.1 kl	5,683.3 kl	計	11,418.6 kl	11,339.3 kl	10,600.9 kl	南分所	し尿	1,072.0 kl	1,388.9 kl	2,469.0 kl	浄化槽汚泥	9,873.9 kl	8,696.1 kl	9,584.3 kl	計	10,945.9 kl	10,085.0 kl	12,053.3 kl	合 計	し尿	6,265.0 kl	6,324.1 kl	7,386.6 kl	浄化槽汚泥	16,099.5 kl	15,100.2 kl	15,267.6 kl	計	22,364.5 kl	21,424.3 kl	22,654.2 kl
	処理能力	処 理 方 式																																																															
クリーンセンター	50kl/日	好気性消化処理方式																																																															
南分所	70kl/日	好気性消化処理方式																																																															
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																													
クリーンセンター	し尿	5,193.0 kl	4,935.2 kl	4,917.6 kl																																																													
	浄化槽汚泥	6,225.6 kl	6,404.1 kl	5,683.3 kl																																																													
	計	11,418.6 kl	11,339.3 kl	10,600.9 kl																																																													
南分所	し尿	1,072.0 kl	1,388.9 kl	2,469.0 kl																																																													
	浄化槽汚泥	9,873.9 kl	8,696.1 kl	9,584.3 kl																																																													
	計	10,945.9 kl	10,085.0 kl	12,053.3 kl																																																													
合 計	し尿	6,265.0 kl	6,324.1 kl	7,386.6 kl																																																													
	浄化槽汚泥	16,099.5 kl	15,100.2 kl	15,267.6 kl																																																													
	計	22,364.5 kl	21,424.3 kl	22,654.2 kl																																																													

(保健福祉部 健康増進課)

事業名： 市立病院に要する経費

保健福祉部 医療環境整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
04	03	01	11	本年	17,402		8,902		8,500		8,500	100.0								
				前年	230,259		77,387		307,646		307,646	100.0								
				比較	212,857		86,289		299,146		299,146	-								
目的 市立病院休止後の施設管理を行うため																				
概要及び成果 1 病院休止後の施設維持管理 【成果】 病院施設管理に要する決算額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>病院事業に要する経費</td> <td>8,500 千円</td> <td>307,646 千円</td> <td>230,836 千円</td> </tr> </tbody> </table> 休止のため費用が減少した。														平成23年度	平成22年度	平成21年度	病院事業に要する経費	8,500 千円	307,646 千円	230,836 千円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
病院事業に要する経費	8,500 千円	307,646 千円	230,836 千円																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	01	11	本年	6,134				6,134		6,029	98.3
				前年	5,574				5,574		5,396	96.8
				比較	560				560		633	-

概要及び成果	目的	女子勤労者及び勤労者家庭の主婦等の福祉の増進を図り、職業生活と家庭生活に必要な指導・実習等を行い、教養知識の向上と休養及びレクリエーションの場と機会を提供するため																																																		
		1 女子勤労者の仕事と家庭生活を両立させ、充実した職業生活が送れるような機会の提供のため、主催講座の開設 【成果】 勤労者の受講しやすい環境として、土曜日や日曜日、夜間に実施した。また、地域との連携を図り幅広い年代の受講者増に努め延べ受講者数は昨年度比17.6%増となった。 延べ受講者数と開催講座数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ受講者数</td> <td>1,108 人</td> <td>942 人</td> <td>748 人</td> </tr> <tr> <td>主催講座回数</td> <td>81 回</td> <td>56 回</td> <td>62 回</td> </tr> <tr> <td>平日実施講座回数</td> <td>48 回</td> <td>49 回</td> <td>58 回</td> </tr> <tr> <td>土曜日、休日実施講座回数</td> <td>33 回</td> <td>7 回</td> <td>4 回</td> </tr> <tr> <td>夜間実施講座回数</td> <td>12 回</td> <td>8 回</td> <td>17 回</td> </tr> <tr> <td>親子・子ども対象講座回数</td> <td>10 回</td> <td>4 回</td> <td>8 回</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	延べ受講者数	1,108 人	942 人	748 人	主催講座回数	81 回	56 回	62 回	平日実施講座回数	48 回	49 回	58 回	土曜日、休日実施講座回数	33 回	7 回	4 回	夜間実施講座回数	12 回	8 回	17 回	親子・子ども対象講座回数	10 回	4 回	8 回												
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																
延べ受講者数	1,108 人	942 人	748 人																																																	
主催講座回数	81 回	56 回	62 回																																																	
平日実施講座回数	48 回	49 回	58 回																																																	
土曜日、休日実施講座回数	33 回	7 回	4 回																																																	
夜間実施講座回数	12 回	8 回	17 回																																																	
親子・子ども対象講座回数	10 回	4 回	8 回																																																	
	2 団体サークル活動の支援と施設利用者の促進 【成果】 施設利用者の対象である女性に限らず、女性を支援する高齢者や男性などにも利用を呼びかけ、施設での活動団体が増え職業生活と家庭生活の向上が図れた。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> <th>団体数</th> <th>利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用者合計(講座除く)</td> <td>38団体</td> <td>5,649人</td> <td>21団体</td> <td>4,916人</td> <td>22団体</td> <td>6,997人</td> </tr> <tr> <td>自主サークル</td> <td>27団体</td> <td>2,880人</td> <td>11団体</td> <td>1,200人</td> <td>11団体</td> <td>1,607人</td> </tr> <tr> <td>育成サークル</td> <td>11団体</td> <td>1,577人</td> <td>10団体</td> <td>2,006人</td> <td>11団体</td> <td>2,213人</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>-</td> <td>1,192人</td> <td>-</td> <td>1,710人</td> <td>-</td> <td>3,177人</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度		平成22年度		平成21年度		団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数	利用者合計(講座除く)	38団体	5,649人	21団体	4,916人	22団体	6,997人	自主サークル	27団体	2,880人	11団体	1,200人	11団体	1,607人	育成サークル	11団体	1,577人	10団体	2,006人	11団体	2,213人	その他	-	1,192人	-	1,710人	-	3,177人
	平成23年度		平成22年度		平成21年度																																															
	団体数	利用者数	団体数	利用者数	団体数	利用者数																																														
利用者合計(講座除く)	38団体	5,649人	21団体	4,916人	22団体	6,997人																																														
自主サークル	27団体	2,880人	11団体	1,200人	11団体	1,607人																																														
育成サークル	11団体	1,577人	10団体	2,006人	11団体	2,213人																																														
その他	-	1,192人	-	1,710人	-	3,177人																																														

3 運営委員会開催
 【成果】
 年2回の運営委員会を開催し、円滑な運営に寄与した。

事業名： 勤労者福祉の促進に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	11	本年	594		1,321		1,915		1,881	98.2
				前年	594				594		585	98.5
				比較			1,321		1,321		1,296	-
目的				勤労者の生活の安定と福祉の増進を図り、勤労者のライフスタイルに応じた支援を行い、余暇時間の積極的な活用に資するため								
概要及び成果				1 「勤労者福祉の増進」、「中小企業集団労務改善事業の推進」及び勤労者青少年福祉法に沿った「勤労者青少年福祉の増進」を行うため、各関係機関との連携を図り、勤労者福祉の向上に努める。 (1) 土浦地区雇用対策協議会との連携強化 (2) 茨城県労働者福祉協議会との連携強化 【成果】 (1) 茨城県労働者福祉協議会主催の結婚相談の開催及び土浦地区雇用対策協議会における雇用主懇談会や学卒求人受理説明会の開催等を周知し、雇用におけるミスマッチの防止等に寄与した。 (2) ワーク・ライフ・バランスの向上を目指し、子育てと職場生活の両立を図るよう茨城県等関係機関と連絡調整を図り、勤労者福祉関係の事業の普及・啓蒙を行った。								

事業名： 雇用促進対策に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
05	01	02	12	本年	4,182				4,182		3,965	94.8																												
				前年	5,404				5,404		5,025	93.0																												
				比較	1,222				1,222		1,060	-																												
目的				ハローワーク土浦と連携し、国で行っている職業相談、職業紹介サービスを市内で行うために、つくば市ふるさとハローワークを設置し、市民の就職促進及び利便性の向上を図るため																																				
概要及び成果				1 つくば市桜庁舎4階につくば市地域職業相談室(愛称:つくばミニハローワーク)を平成17年10月1日に設置し、同月11日より業務を開始。新庁舎開庁に伴い、平成22年6月に大穂庁舎2階に移転し、「つくば市ふるさとハローワーク」に改称し、現在に至る。 (1) 体制 相談員7名(国4名,市3名) (2) 業務時間 月曜日から金曜日の午前9時～午後5時(土・日曜日,祝日及び年末年始を除く。) (3) 業務内容 職業相談や職業紹介の補助 求人自己検索機等による求人情報の提供・案内 職業紹介業務等の制度、業務の周知や関連機関との連携等 【成果】 市内にハローワークと同様の施設を設置していることで、市民の就職促進に寄与している。月平均70名の方が就職されている。 つくば市ふるさとハローワーク相談実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 相談件数</td> <td>9,705件</td> <td>11,822件</td> <td>15,185件</td> </tr> <tr> <td>(2) 来所者数</td> <td>17,061人</td> <td>20,360人</td> <td>23,884人</td> </tr> <tr> <td>(3) 1日平均来所者数</td> <td>70人</td> <td>92人</td> <td>99人</td> </tr> <tr> <td>(4) 紹介件数</td> <td>6,239件</td> <td>7,389件</td> <td>8,349件</td> </tr> <tr> <td>(5) 紹介人数</td> <td>4,529人</td> <td>5,299人</td> <td>6,374人</td> </tr> <tr> <td>(6) 就職者数</td> <td>838人</td> <td>812人</td> <td>885人</td> </tr> </tbody> </table>									区 分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	(1) 相談件数	9,705件	11,822件	15,185件	(2) 来所者数	17,061人	20,360人	23,884人	(3) 1日平均来所者数	70人	92人	99人	(4) 紹介件数	6,239件	7,389件	8,349件	(5) 紹介人数	4,529人	5,299人	6,374人	(6) 就職者数	838人	812人	885人
区 分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																					
(1) 相談件数	9,705件	11,822件	15,185件																																					
(2) 来所者数	17,061人	20,360人	23,884人																																					
(3) 1日平均来所者数	70人	92人	99人																																					
(4) 紹介件数	6,239件	7,389件	8,349件																																					
(5) 紹介人数	4,529人	5,299人	6,374人																																					
(6) 就職者数	838人	812人	885人																																					

事業名：ふるさと雇用再生に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	13	本年	40,401				40,401		27,642	68.4
				前年	42,585				42,585		33,451	78.6
				比較	2,184				2,184		5,809	-
目的				現下の厳しい雇用情勢を踏まえ、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者等の失業者に対して、地域の実情に応じて、市町村の創意工夫に基づいた事業を実施することにより、雇用機会を創出し、地域の雇用再生に資するため								
概要及び成果				1 国の交付金を財源に茨城県において造成された「茨城県雇用創出等基金」を活用した「ふるさと雇用再生事業」の実施 【成果】 「ふるさと雇用再生事業」として地域の実情に応じた4事業(委託事業)を実施し、18人の新規雇用を図るとともに地域経済及び市民生活の向上に寄与した。 事業名及び新規雇用者数 (1) 地域資源を活用した観光客誘致推進事業 1人 (委託事業) (2) 大学連携型地域インターンシップ推進事業 3人 (委託事業) (3) 地域資源の活用による農商工観連携事業 3人 (委託事業) (4) つくば市交通安全マナーアップ推進事業 11人 (委託事業)								

事業名：緊急雇用創出に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
05	01	02	14	本年	195,867		39,667		235,534	6,125	200,531	87.7
				前年	10,157		59,075		69,232		52,946	76.5
				比較	185,710		19,408		166,302	6,125	147,585	-
目的				現下の厳しい雇用情勢を踏まえ、離職を余儀なくされた非正規労働者、中高年者等の失業者に対して、次の雇用までの短期の雇用・就業機会を創出する事業を実施し、失業者等の生活の安定を図るとともに地域の雇用再生に資するため								
概要及び成果				1 国の交付金を財源に茨城県において造成された「茨城県雇用創出等基金」を活用した「緊急雇用創出事業」の実施 【成果】 「緊急雇用創出事業」として48事業(直接事業39、委託事業9)を実施し、231人の新規雇用を図るとともに地域経済及び市民生活の向上に寄与した。 事業名及び新規雇用者数 (1) 地区案内板撤去事業 5人 (委託事業) (2) 写真記録等のデータベース化事業 2人 (直接事業) (3) パソコンによる自主申告コーナー運営事業 6人 (直接事業) (4) 申告相談会場の交通案内・誘導支援事業 20人 (委託事業) (5) 自転車等放置防止事業 4人 (委託事業) (6) ペDESTリアンデッキ利用者のマナーアップ推進事業 1人 (直接事業) (7) 道路査定図管理事業 1人 (直接事業) (8) サイエンスイノベーションセンター・科学技術啓発事業 1人 (直接事業) (9) 市勢の情報収集及び発信事業 3人 (直接事業) (10) つくば環境スタイル推進事業 1人 (直接事業) (11) 文化芸術情報収集管理事業 1人 (直接事業) (12) 防犯セーフティーアップ推進事業 9人 (委託事業) (13) 防犯灯管理システム整備事業 2人 (直接事業) (14) 環境美化パトロール事業 33人 (委託事業) (15) 筑波山のしし対策事業 55人 (委託事業)								

(16) 介護予防推進体制強化事業	1人	(直接事業)
(17) 医療福祉業務強化事業	4人	(直接事業)
(18) 高崎自然の森連絡道整備事業	7人	(直接事業)
(19) 小田地区棚田再生事業による都市農村交流事業	2人	(直接事業)
(20) 筑波ふれあいの里管理運営事業	3人	(直接事業)
(21) 旧矢中邸整備事業	4人	(直接事業)
(22) 技術開発支援プラットフォーム事業	1人	(直接事業)
(23) 建築確認情報システムへのデータ入力事業	2人	(直接事業)
(24) 文化財活用促進事業	3人	(直接事業)
(25) 地域包括支援センターにおける地域相談体制強化事業	1人	(直接事業)
(26) ロボット特区実証実験事業	2人	(直接事業)
(27) 文化財展示施設等収蔵資料整備事業	1人	(直接事業)
(28) 健康増進総合支援事業	1人	(直接事業)
(29) 環境対策パトロール事業	1人	(直接事業)
(30) 省エネ指導事業	2人	(直接事業)
(31) コールセンター実証実験事業	1人	(直接事業)
(32) 戸籍書類等整理事業	1人	(直接事業)
(33) 中小企業活性化支援事業	2人	(直接事業)
(34) 災害見舞金等支給事業	2人	(直接事業)
(35) 震災ごみ回収撤去事業	9人	(委託事業)
(36) 避難者生活支援事業	3人	(直接事業)
(37) 被災証明申請書受付業務事業	2人	(直接事業)
(38) 管財課事務補助事業	1人	(直接事業)
(39) コンビニエンスストアにおける証明書交付事業	2人	(直接事業)
(40) 市民課業務調整事業	1人	(直接事業)
(41) リ災調査及び台帳作成事業	5人	(直接事業)
(42) つくば市新成長産業拠点化形成事業	4人	(委託事業)
(43) 新健康情報管理システム運用事業	1人	(直接事業)
(44) 住民基本台帳実態調査事業	2人	(直接事業)
(45) 放射線測定及び放射線測定器の貸出事業	3人	(直接事業)
(46) 食品放射能測定事業	2人	(直接事業)
(47) 農作物等の放射性物質測定業務委託事業	5人	(委託事業)
(48) ゆかりの森里山環境整備事業	6人	(直接事業)

事業名： 農業委員に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	11	本年	31,972				31,972		30,017	93.9
				前年	35,936				35,936		32,956	91.7
				比較	3,964				3,964		2,939	-
目的			農業・農業者を代表する行政機関である農業委員会組織の運営を適正に行うため									
概要及び成果			<p>1 農業委員会委員 38人（選挙委員30人，選任委員8人）</p> <p>(1) 毎月の定例調査会</p> <p>(2) 総会，運営委員会</p> <p>(3) 専門委員会</p> <p>【成果】</p> <p>農業委員会の法令に基づく業務を滞りなく処理し，農地の権利調整や農業経営の合理化など農業振興についての対策を進めた。</p> <p>(1) 毎月の定例調査会 (各地区ごとに12回開催)</p> <p>(2) 総会，運営委員会 (総会12回，運営委員会12回開催)</p> <p>(3) 専門委員会 (専門委員会16回)</p>									

事業名： 農業委員会事務局に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	12	本年	8,801				8,801		7,450	84.6
				前年	5,989		1,612		7,601		6,555	86.2
				比較	2,812		1,612		1,200		895	-
目的			農業委員会の所掌事務処理を適正に行うため									
概要及び成果			<p>1 農業委員会事務処理電算システムの保守委託</p> <p>【成果】</p> <p>農業行政システムにより，円滑で効率的な事務処理ができた。</p> <p>2 農業委員会広報紙「農委だよりつくば」の発行（年2回）</p> <p>【成果】</p> <p>広報紙は，農業委員会活動や農政情報を農家に周知できた。</p> <p>農業委員会広報紙「農委だよりつくば」：11,000部×2回発行</p>									

事業名： 農業者年金に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	01	13	本年	490				490		441	90.0
				前年	436				436		431	98.9
				比較	54				54		10	-
目的				農業者年金制度にかかわる事務を適正に行うため								
概要及び成果				1 農協から送付を受けた農業者年金の資格取得、喪失、死亡、受給等各種諸届の受理点検、記載内容の事実の確認と農業者年金基金への送付 【成果】 農業者年金基金，県農業会議，農協と連携し，事務執行が適正に行われた(届出処理236件)。また，年金加入者，受給権者に対しても適正な指導ができた。								
				2 農業者年金の加入推進活動 【成果】 加入推進については，認定農業者及び認定農業者の後継者等に対して農年パンフレットを送付。その後 50件の戸別訪問を実施した結果，5人の新規加入があった。								
				3 農業者年金基金，県農業会議への調査報告 【成果】 円滑迅速に調査・報告を行った。								
				4 農業者年金の受給相談 【成果】 受給期を迎える方に受給相談に関する文書を発送した。また，受給に関する相談指導を行った。								

事業名： 農業担い手対策に要する経費

農業委員会事務局

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																							
06	01	01	14	本年	525				525		208	39.6																							
				前年	541				541		209	38.6																							
				比較	16				16		1	-																							
目的				兼業農家を含めた農家後継者の結婚に対する支援を行い，自立経営農家の育成と安定を図り，担い手である農業後継者を確保するため																															
概要及び成果				1 市内の独身男性農家後継者と独身女性との出会いと交流の場を提供するため，男女の交流会を開催する。 【成果】																															
				<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> <tr> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> <th>男</th> <th>女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>8</td> <td>9</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>交流会</td> <td colspan="2">4</td> <td colspan="2">5</td> <td colspan="2">-</td> </tr> </tbody> </table>							平成23年度		平成22年度		平成21年度		男	女	男	女	男	女	参加者	8	6	8	9	-	-	交流会	4		5		-
	平成23年度		平成22年度		平成21年度																														
	男	女	男	女	男	女																													
参加者	8	6	8	9	-	-																													
交流会	4		5		-																														
				平成22年度は交流会を5回開催し参加者(男性8名，女性9名)で成婚は無かったが，平成23年度は交流会を4回開催し参加者(男性8名，女性6名)で一組が成婚の見込である。																															

事業名： 農業推進等に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																		
06	01	02	11	本年	18,343		1,633		16,710		15,643	93.6																																		
				前年	26,146		1,288		24,858		23,288	93.7																																		
				比較	7,803		345		8,148		7,645	-																																		
目的				農業振興事業を円滑に推進するため、各集落と行政とのパイプ役となる農業推進委員の委嘱を行うため。また、農業近代化資金及び農業経営基盤強化資金の融資を受けた経営体に対し、農業経営の近代化、改善等の負担の軽減を図るため																																										
概要及び成果				1 農業推進委員の委嘱・連絡調整 【成果】 農業推進委員の活用により、農業関係各課と農業者等との円滑な関係が図れた。																																										
概要及び成果				2 農業近代化資金の融資を受けた経営体に対し、利子補給金補助金を交付する。 農業経営基盤強化資金の融資を受けた経営体に対し、利子助成金を交付する。 【成果】 農業近代化資金・農業経営基盤強化資金利子助成実績 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業近代化資金</td> <td>3金融機関(29件)</td> <td>1,558千円</td> <td>3金融機関(28件)</td> <td>2,047千円</td> <td>4金融機関(36件)</td> <td>2,211千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">農業経営基盤 強化資金</td> <td colspan="2">上期8金融機関(13経営体)</td> <td colspan="2">上期7金融機関(8経営体)</td> <td colspan="2">上期7金融機関(9経営体)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">下期8金融機関(19経営体)</td> <td colspan="2">下期9金融機関(15経営体)</td> <td colspan="2">下期9金融機関(12経営体)</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2" style="text-align: right;">4,588千円</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">5,275千円</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">4,992千円</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度		平成22年度		平成21年度		農業近代化資金	3金融機関(29件)	1,558千円	3金融機関(28件)	2,047千円	4金融機関(36件)	2,211千円	農業経営基盤 強化資金	上期8金融機関(13経営体)		上期7金融機関(8経営体)		上期7金融機関(9経営体)		下期8金融機関(19経営体)		下期9金融機関(15経営体)		下期9金融機関(12経営体)			4,588千円		5,275千円		4,992千円	
	平成23年度		平成22年度		平成21年度																																									
農業近代化資金	3金融機関(29件)	1,558千円	3金融機関(28件)	2,047千円	4金融機関(36件)	2,211千円																																								
農業経営基盤 強化資金	上期8金融機関(13経営体)		上期7金融機関(8経営体)		上期7金融機関(9経営体)																																									
	下期8金融機関(19経営体)		下期9金融機関(15経営体)		下期9金融機関(12経営体)																																									
	4,588千円		5,275千円		4,992千円																																									

事業名： 農業振興地域整備促進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																													
06	01	03	11	本年	3,823				3,823		3,446	90.1																													
				前年	2,742		1,050		1,692		1,561	92.3																													
				比較	1,081		1,050		2,131		1,885	-																													
目的				農業振興地域整備計画について、自然的、経済的社会的諸条件を考慮した変更を行うため																																					
概要及び成果				1 農業振興地域整備計画変更申請の受付業務 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>受付</th> <th>件数</th> <th>編入</th> <th>除外</th> <th>却下</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成23年度</td> <td>第1回(H23.8)</td> <td>25件</td> <td>0件</td> <td>24件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>第2回(H24.2)</td> <td>11件</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>第1回(H22.9)</td> <td>20件</td> <td>1件</td> <td>17件</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>第1回(H21.9)</td> <td>30件</td> <td>0件</td> <td>28件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table>									年度	受付	件数	編入	除外	却下	平成23年度	第1回(H23.8)	25件	0件	24件	1件	第2回(H24.2)	11件	-	-	-	平成22年度	第1回(H22.9)	20件	1件	17件	2件	平成21年度	第1回(H21.9)	30件	0件	28件	2件
年度	受付	件数	編入	除外	却下																																				
平成23年度	第1回(H23.8)	25件	0件	24件	1件																																				
	第2回(H24.2)	11件	-	-	-																																				
平成22年度	第1回(H22.9)	20件	1件	17件	2件																																				
平成21年度	第1回(H21.9)	30件	0件	28件	2件																																				
概要及び成果				2 農業振興地域整備計画変更申請にかかる現地調査会 【成果】 現地調査会：平成23年9月(5地区)、平成24年3月(4地区)																																					
概要及び成果				3 農振農用地区域内外証明交付業務 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>交付件数</td> <td>230件</td> <td>229件</td> <td>271件</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	交付件数	230件	229件	271件																					
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																						
交付件数	230件	229件	271件																																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	03	12	本年	1,193		511		682		471	69.1
				前年	1,322		462		860		534	62.1
				比較	129		49		178		63	-

目的	農業・農村における男女共同参画社会の形成に向けて、担い手として女性が農業経営や関連する活動へ積極的に参画するための支援を行うため。また、商工・観光業をはじめとする地域の異業種との交流の場を作り、女性の技術や知恵と絡めた新たな取組みを促すとともに、経営向上につながる農産加工などの新規の分野(アグリビジネス)への進出をサポートするため																											
概要及び成果	1 農業農村男女共同参画行動計画「虹のプラン2010」(推進期間:平成22～26年度)の実行 【成果】 つくば市農業農村男女共同参画社会推進委員会の開催 4回																											
	2 家族経営協定締結の推進, 農業体験の受け入れ支援, 情報交換・研修会による農業者の意識の改革を通じて、女性の地位向上に努める。 【成果】 家族経営協定の新規締結及び見直しの推進																											
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新規</td> <td>7件</td> <td>12件</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>見直し</td> <td>3件</td> <td>4件</td> <td>4件</td> </tr> <tr> <td>総数</td> <td>164件</td> <td>157件</td> <td>145件</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	新規	7件	12件	9件	見直し	3件	4件	4件	総数	164件	157件	145件
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
	新規	7件	12件	9件																								
見直し	3件	4件	4件																									
総数	164件	157件	145件																									
3 地域における農業女性組織の研修会, 交流会などの開催支援を行う。 【成果】 女性農業者組織の支援 2組織(谷田部地区主婦農業講座, ドリームワークウーマンズ)																												
4 市内の農業者同士のネットワーク作り及び農・商工・観光業の連携を目的としたセミナーを開催する。 【成果】 農業者同士のネットワーク作り及び農・商工・観光業者の連携を目的としたセミナーの開催 2回																												
5 市内の農産物を活用した特産品づくりに取り組む。 【成果】 市内農業者による加工品の試作支援 3件																												

事業名：都市農村交流推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
06	01	03	13	本年	3,539		800		2,739		1,733	63.3												
				前年	2,574		103		2,471		1,908	77.2												
				比較	965		697		268		175	-												
目的 つくば市の自然と農業に興味を持つ首都圏や研究学園地区の都市住民が本市の農家と交流を深め、農業及び農村地域の活性化を図るため																								
概要及び成果 1 都市農村交流イベントの実施 つくばの農と食を知るツアー(2回)、棚田オーナー制度による田植え体験等を実施した。 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農と食を知るツアー参加数</td> <td>46人</td> <td>49人</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>棚田オーナー制度参加数</td> <td>155人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	農と食を知るツアー参加数	46人	49人	90人	棚田オーナー制度参加数	155人	-	-
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
農と食を知るツアー参加数	46人	49人	90人																					
棚田オーナー制度参加数	155人	-	-																					
2 農産物オーナー制度 市内農産物のオーナーを募り、収穫等の体験を実施し、各生産者との交流を図った。 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オーナー制度実施数</td> <td>152口</td> <td>128口</td> <td>172口</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	オーナー制度実施数	152口	128口	172口				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
オーナー制度実施数	152口	128口	172口																					
3 農業サポーター制度 繁忙期の人手不足の解消のため、農業サポーター(ボランティア)に依頼し、交流を図ると共に生産者の負担軽減に資する。 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>サポーター登録者数</td> <td>47人</td> <td>133人</td> <td>133人</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	サポーター登録者数	47人	133人	133人				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
サポーター登録者数	47人	133人	133人																					

事業名：畜産振興に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
06	01	04	11	本年	1,522				1,522		1,192	78.3																				
				前年	2,396		678		3,074		1,296	42.2																				
				比較	874		678		1,552		104	-																				
目的 家畜伝染病予防法に基づき、家畜の伝染性疾病的発生及び蔓延を予防・防止し、高品質で安全性の高い畜産物を安定供給することにより、畜産の振興及び経営の健全な発展を図るため																																
概要及び成果 1 家畜への伝染性疾病预防注射の推進 【成果】 各種の検査・指導を行い、施設の指導強化を図った。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蜜蜂ふそ病検査</td> <td>7件 ・ 470群</td> <td>7件 ・ 436群</td> <td>10件 ・ 419群</td> </tr> <tr> <td>馬伝染性貧血検査</td> <td>7件 ・ 116頭</td> <td>6件 ・ 101頭</td> <td>5件 ・ 91頭</td> </tr> <tr> <td>牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病</td> <td>0件 ・ 0頭</td> <td>0件 ・ 0頭</td> <td>1件 ・ 2頭</td> </tr> <tr> <td>豚オーエスキー病予防ワクチン摂取</td> <td>2件 ・ 240頭</td> <td>8件 ・ 1,122頭</td> <td>9件 ・ 4,538頭</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	蜜蜂ふそ病検査	7件 ・ 470群	7件 ・ 436群	10件 ・ 419群	馬伝染性貧血検査	7件 ・ 116頭	6件 ・ 101頭	5件 ・ 91頭	牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	0件 ・ 0頭	0件 ・ 0頭	1件 ・ 2頭	豚オーエスキー病予防ワクチン摂取	2件 ・ 240頭	8件 ・ 1,122頭	9件 ・ 4,538頭
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																													
蜜蜂ふそ病検査	7件 ・ 470群	7件 ・ 436群	10件 ・ 419群																													
馬伝染性貧血検査	7件 ・ 116頭	6件 ・ 101頭	5件 ・ 91頭																													
牛ヨーネ病・牛結核病・牛ブルセラ病	0件 ・ 0頭	0件 ・ 0頭	1件 ・ 2頭																													
豚オーエスキー病予防ワクチン摂取	2件 ・ 240頭	8件 ・ 1,122頭	9件 ・ 4,538頭																													
2 検査・指導による防疫衛生の徹底 【成果】 畜舎の衛生指導の強化により、家畜伝染病の防疫徹底を図った。																																
3 畜産共進会事業への参加 【成果】 共進会や共励会へ参加し、生産意欲の向上が図れた。 (種豚共進会へ1組, 8頭出品。県南肉用牛枝肉共励会へ8名, 14頭出品(黒毛和牛の部))																																
4 畜産団体への衛生指導・支援 【成果】 谷田部農協肉牛枝肉研究会の支援(11頭出品, 最優秀賞受賞者に記念品)																																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	11	本年	565,895	22,180	4,735	1,602	581,738		579,589	99.6
				前年	573,251		29,549		602,800	22,180	579,506	99.8
				比較	7,356	22,180	34,284	1,602	21,062	22,180	83	-

概要及び成果	目的	農業生産性の向上や農業経営安定化に向けた生産基盤の整備を図るため										
	1 県営畑地帯総合整備事業負担金	【成果】 谷田部北部地区・遠東地区・蓮沼地区・下手地区 28,091千円 区画整理工・農道整備工・付帯工・用地買収補償・換地費・測量試験費・事業調査費(下手地区)										
	2 県営ため池整備事業負担金	【成果】 西高野地区 築堤工外 24,500千円										
	3 県営基幹水利施設ストックマネジメント事業負担金	【成果】 吉沼揚水機場 5,700千円										
	4 県営かんがい排水事業負担金	【成果】 北条地区 L=500m 10,000千円										
	5 県営土地改良総合整備事業償還金補助	【成果】 川口地区 23,673千円										
	6 団体営基幹水利施設補修事業償還金補助	【成果】 山下地区 2,103千円										
	7 かんがい排水整備事業償還金補助	【成果】 254,565千円										
	8 一般単独排水整備事業	【成果】 下河原崎地区外31地区 176,096千円										
農地の基盤整備を実施することにより、労力の軽減及び計画的な生産等、農業経営の安定化と農村環境の改善が図られた。												

事業名：霞ヶ浦用水建設に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	12	本年	191,446	1,169			192,615		186,798	97.0
				前年	207,218		4,232		202,986	1,169	201,814	100.0
				比較	15,772	1,169	4,232		10,371	1,169	15,016	-
目的		茨城県西南地域の関係13市町(つくば市・下妻市・土浦市・古河市・石岡市・結城市・常総市・笠間市・筑西市・坂東市・桜川市・八千代町及び境町)に対して畑地かんがい及び水田への補給水として、霞ヶ浦より農業用水を供給するため										
概要及び成果		1 推進組織の円滑な運営に対する補助金及び建設負担金 【成果】 霞ヶ浦用水建設推進協議会運営負担金 1,500千円 霞ヶ浦用水県営かんがい排水事業負担金 8,156千円 霞ヶ浦用水団体営かんがい排水事業負担金 11,270千円 霞ヶ浦用水水資源機構営事業負担金 43,668千円 霞ヶ浦用水国営事業負担金 122,205千円 霞ヶ浦から安定的に農業用水を供給することで、慢性的な水不足が解消され生産性の向上が図られる。なお、市内においては受益面積3,106haの内、平成23年度現在約1,654haの農地に通水されている。										

事業名：土地改良振興に要する経費

経済部 土地改良課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	05	13	本年	52,024		54,576	1,602	108,202		105,193	97.2
				前年	51,677				51,677		51,238	99.2
				比較	347		54,576	1,602	56,525		53,955	-
目的		土地改良事業で造成された施設の維持管理や、老朽化した施設の整備等に対して補助を行うことにより、生産基盤の安定化を図るため										
概要及び成果		1 施設管理委託 【成果】 施設管理委託料 ため池4ヶ所・排水路1ヶ所 1,848千円 2 施設管理負担金 【成果】 施設管理負担金 鍋沼機場外2地区・桜川機場運営外1地区 5,318千円 3 工事補助 【成果】 工事補助金 維持管理適正化事業5件・県単事業2件 8,397千円 農地農業用施設災害復旧支援事業補助金 52,181千円 4 霞ヶ浦用水国営造成施設管理体制整備促進事業補助 【成果】 国営造成施設管理体制整備強化支援事業補助金 29,287千円 5 農地・水・農村環境保全向上対策事業負担金 【成果】 農地・水・農村環境保全向上対策事業負担金 作谷外9地区 5,713千円 土地改良区が事業主体となって実施する維持補修工事や施設管理に対し補助を行うことにより、円滑な管理運営事業の推進及び受益者の負担軽減が図られた。										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	11	本年	784				784		657	83.8
				前年	823				823		501	60.9
				比較	39				39		156	-
目的				施設園芸農家から排出される使用済プラスチックの適正な処理の推進と農村環境の保全を図るため								
概要及び成果				1 農業用廃プラスチックの適正処理に関する啓発, 指導 【成果】 使用済プラスチックの適正処理の啓発指導を行うことにより, 農村環境の保全と施設園芸農家等の健全な発展に資することができた。								
				2 農業用使用済ビニール・ポリエチレンの回収 【成果】								
						平成23年度	平成22年度	平成21年度				
使用済ビニール回収実績					22,140kg	9,860kg	17,860kg					
使用済ポリエチレン回収実績					25,040kg	29,120kg	36,060kg					
登録人数					111名	92名	127名					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	06	12	本年	17,403		824	4,883	23,110		20,167	87.3
				前年	18,387		7,705		10,682	10,076	94.3	
				比較	984		8,529	4,883	12,428	10,091	-	

目的	農業経営の安定と活性化を図るため、生産・経営技術の高度化を支援するとともに、消費者ニーズに対応する環境保全型農業の普及拡大を図るため															
概要及び成果	1 地産地消の推進 【成果】 (1) 学校給食への地域農産物導入 全地区(6地区) 統一食材(パン用小麦ユメシホウと米粉のパン, ブルーベリージャム)地区別(しいたけ, トマト, とうもろこし等計22品目) (2) パン用小麦「ユメシホウ」の栽培に対する補助 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面積</td> <td>10ha</td> <td>7ha</td> <td>5ha</td> </tr> <tr> <td>補助額</td> <td>2,880,000円</td> <td>1,956,285円</td> <td>1,463,538円</td> </tr> </tbody> </table> (3) 農産物フェア開催 平成23年10月22,23日大清水公園で開催。参加団体26, 来場者数42,000人		平成23年度	平成22年度	平成21年度	面積	10ha	7ha	5ha	補助額	2,880,000円	1,956,285円	1,463,538円			
		平成23年度	平成22年度	平成21年度												
	面積	10ha	7ha	5ha												
	補助額	2,880,000円	1,956,285円	1,463,538円												
	2 果樹振興 【成果】 果樹園の面積拡大に対する補助(苗木・資材等) 拡大面積 221a															
3 つくば芝振興 【成果】 市内で生産されている芝新品種及び在来芝をPRすることにより普及拡大が図り、また、新品種等の原種管理により、高品質な芝の生産が促進した。																
4 特別栽培の推進 【成果】 市の推奨シール及び県の認証シール発行枚数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>推奨・認証シール発行枚数</td> <td>28,200枚</td> <td>41,400枚</td> <td>47,250枚</td> </tr> <tr> <td>特別栽培取組面積</td> <td>229ha</td> <td>169ha</td> <td>126ha</td> </tr> <tr> <td>推奨・認証シール発行農家数</td> <td>8団体・6名の農業者</td> <td>7団体・8名の農業者</td> <td>10団体・8名の農業者</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	推奨・認証シール発行枚数	28,200枚	41,400枚	47,250枚	特別栽培取組面積	229ha	169ha	126ha	推奨・認証シール発行農家数	8団体・6名の農業者	7団体・8名の農業者	10団体・8名の農業者
	平成23年度	平成22年度	平成21年度													
推奨・認証シール発行枚数	28,200枚	41,400枚	47,250枚													
特別栽培取組面積	229ha	169ha	126ha													
推奨・認証シール発行農家数	8団体・6名の農業者	7団体・8名の農業者	10団体・8名の農業者													
5 遺伝子組換え作物栽培連絡会の開催 【成果】 遺伝子組換え作物栽培連絡会における遺伝子組換え作物の栽培実験計画の公表(市HP)により、市民の不安や混乱を未然に防ぎ、情報の共有化及び相互理解の促進を図った。																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
06	01	07	11	本年	309,012	7,245			316,257		314,864	99.6	
				前年	388,917		1,597		390,514	7,245	381,243	99.5	
				比較	79,905	7,245	1,597		74,257	7,245	66,379	-	
目的				農業生産性の向上や農業経営の安定化に向けた生産基盤の整備を図るため									
概要 及び 成果	1 一般単独事業				【成果】 農道整備工事 上原地区外7地区								
					平成23年度			平成22年度			平成21年度		
	事業費				86,657千円			55,587千円			68,932千円		
	整備延長				2,717m			1,461m			2,169m		
	2 農道維持補修工事				【成果】 洞下地区外6地区								
					平成23年度			平成22年度			平成21年度		
	事業費				4,938千円			4,032千円			3,853千円		
	3 事業負担金及び補助金				【成果】 つくば下総広域農道整備事業負担金 8,189千円 道路改良工L=130m, 道路舗装工L=470m 農道整備事業償還金補助金 215,019千円								
	未舗装農道の整備により、農作物の荷崩れや砂塵による減産防止を防ぐとともに輸送の円滑化と、農業経営の安定・農村環境の改善が図られた。												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	08	11	本年	8,252		3,167		5,085		3,576	70.3
				前年	5,991		2,438		3,553		3,241	91.2
				比較	2,261		729		1,532		335	-

目的

農業従事者の高齢化,担い手不足などの課題に対応するため,認定農業者等の担い手の確保・育成等を図り,グリーンバンクなどの制度により,意欲ある農業者へ農地の集積を促進するため

概要及び成果

1 元気アッププランを策定し,農業維持・発展を目指すための各種支援事業の展開

【成果】

	平成23年度末	平成22年度末	平成21年度末
認定農業者数	188経営体	194経営体	191経営体
就農計画認定数	11件	8件	5件

2 新規就農希望者等に対する支援事業の実施

【成果】

市単事業として,新規就農者経営支援補助金交付要項を制定し,新規就農者の経営安定化に努めた。
平成23年度新規事業 5名(補助金額:1,250,000円)

3 現場提案型による産地作りや,農業改革に取り組む農業者組織等への支援

【成果】

平成23年度新規事業 食と農のチャレンジ事業費補助金 2団体(補助金額:112,000円)

4 利用権設定面積(新規分)

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
面積	39.7ha	22.0ha	13.1ha

5 グリーンバンク登録及び仲介事務

【成果】

	平成23年度		平成22年度		平成21年度	
貸し手	110件	31.4ha	61件	18.0ha	40件	13.0ha
借り手	29件		20件		10件	
契約成立	22件	6.8ha	12件	2.8ha	3件	1.4ha

6 グリーンバンク契約成立地の除草等委託業務

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
除草等実施面積	0.07ha	1.0ha	-

7 グリーンバンク契約成立地の土壌改良補助金(新規事業)

【成果】

土壌改良面積:2.5ha

8 グリーンバンク制度,市民ファーマー制度の推進

【成果】

パンフレットの作成,配布及び市ホームページ掲載

事業名：市単水田農業構造改革対策事業に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
06	01	09	12	本年	151,282			4,883	146,399		128,399	87.7																
				前年	151,282		19,709	65	131,638		131,638	100.0																
				比較			19,709	4,948	14,761		3,239	-																
目的 転作作物の作付による米の生産調整により、水田を有効に活用して食料自給率の向上を図り、また、農家の経営安定を図るため																												
概要及び成果 1 水稻の生産調整の推進 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>転作配分面積</td> <td>1,581ha</td> <td>1,671ha</td> <td>1,689ha</td> </tr> <tr> <td>転作実施面積</td> <td>1,317ha</td> <td>1,326ha</td> <td>1,334ha</td> </tr> <tr> <td>生産調整達成率</td> <td>83%</td> <td>79%</td> <td>79%</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	転作配分面積	1,581ha	1,671ha	1,689ha	転作実施面積	1,317ha	1,326ha	1,334ha	生産調整達成率	83%	79%	79%
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
転作配分面積	1,581ha	1,671ha	1,689ha																									
転作実施面積	1,317ha	1,326ha	1,334ha																									
生産調整達成率	83%	79%	79%																									

事業名：環境にやさしい農業推進に要する経費

経済部 農業課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																			
06	01	09	13	本年	12,038		1,397		10,641		7,388	69.4																																			
				前年	16,976		2,884	65	14,027		11,861	84.6																																			
				比較	4,938		1,487	65	3,386		4,473	-																																			
目的 霞ヶ浦富栄養化防止基本計画に基づき、農業面においても施肥田植機の導入、休耕地への被覆植物の作付推進、有機肥料への財政的支援を行い、環境保全型農業の推進を図るため																																															
概要及び成果 1 カバークロップ(被覆植物)種子の配布 【成果】 カバークロップ(被覆植物)種子を119名に配布 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>エンバク</td> <td>40.3 ha</td> <td>3,268 kg</td> <td>32.2 ha</td> <td>2,576 kg</td> <td>28 ha</td> <td>2,293 kg</td> </tr> <tr> <td>ハゼリソウ</td> <td>7.7 ha</td> <td>154 kg</td> <td>10.9 ha</td> <td>218 kg</td> <td>15.2 ha</td> <td>346 kg</td> </tr> <tr> <td>ヘアリーベッチ</td> <td>24.9 ha</td> <td>997 kg</td> <td>16.2 ha</td> <td>649 kg</td> <td>9.7 ha</td> <td>424 kg</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>72.9 ha</td> <td>4,419 kg</td> <td>59.3 ha</td> <td>3,443 kg</td> <td>52.9 ha</td> <td>3,063 kg</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度		平成22年度		平成21年度		エンバク	40.3 ha	3,268 kg	32.2 ha	2,576 kg	28 ha	2,293 kg	ハゼリソウ	7.7 ha	154 kg	10.9 ha	218 kg	15.2 ha	346 kg	ヘアリーベッチ	24.9 ha	997 kg	16.2 ha	649 kg	9.7 ha	424 kg	合計	72.9 ha	4,419 kg	59.3 ha	3,443 kg	52.9 ha	3,063 kg
	平成23年度		平成22年度		平成21年度																																										
エンバク	40.3 ha	3,268 kg	32.2 ha	2,576 kg	28 ha	2,293 kg																																									
ハゼリソウ	7.7 ha	154 kg	10.9 ha	218 kg	15.2 ha	346 kg																																									
ヘアリーベッチ	24.9 ha	997 kg	16.2 ha	649 kg	9.7 ha	424 kg																																									
合計	72.9 ha	4,419 kg	59.3 ha	3,443 kg	52.9 ha	3,063 kg																																									
2 エコ農業に対する補助 【成果】 エコ農業(掛かり増し経費)に対する補助 平成22年度で事業終了(県補助事業) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>-</td> <td>10団体・12名の農業者</td> <td>9団体・2名の農業者</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>-</td> <td>309ha</td> <td>136ha</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	補助した人数	-	10団体・12名の農業者	9団体・2名の農業者	補助した面積	-	309ha	136ha																							
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																												
補助した人数	-	10団体・12名の農業者	9団体・2名の農業者																																												
補助した面積	-	309ha	136ha																																												
3 有機資材に対する補助 【成果】 有機資材購入費に対する補助 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>20名の農業者</td> <td>2名の農業者</td> <td>7団体・3名の農業者</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>326ha</td> <td>10ha</td> <td>163ha</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	補助した人数	20名の農業者	2名の農業者	7団体・3名の農業者	補助した面積	326ha	10ha	163ha																							
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																												
補助した人数	20名の農業者	2名の農業者	7団体・3名の農業者																																												
補助した面積	326ha	10ha	163ha																																												
4 水田緑肥に対する補助 【成果】 緑肥作物種子代に対する補助 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助した人数</td> <td>3名</td> <td>3名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>補助した面積</td> <td>13ha</td> <td>14ha</td> <td>1ha</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	補助した人数	3名	3名	1名	補助した面積	13ha	14ha	1ha																							
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																												
補助した人数	3名	3名	1名																																												
補助した面積	13ha	14ha	1ha																																												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	10	11	本年	68,377		1,743		70,120		64,549	92.1
				前年	68,860				68,860		64,817	94.1
				比較	483		1,743		1,260		268	-

目的	筑波山麓の豊かな自然環境の保全や活用を通じて、学童、都市生活者及び市民等が農業に対する理解を深め都市と農村の交流を図るため												
概要及び成果	1 憩いの場の整備及び維持管理												
	【成果】												
	施設整備												
	(1) 施設内の各所に花壇の設置やさらなる案内板の設置に努めた。												
	(2) 老朽化のため危険な箇所を修繕し、利用者のサービス向上に努めることができた。												
	(3) 実習館ロビーの空調機を取替え利用者の快適性を図った。												
	施設利用状況												
						平成23年度	平成22年度	平成21年度					
		実習館(宿泊施設)				3,114 人	3,769 人	4,712 人					
		コテージ				3,894 人	3,872 人	3,954 人					
	キャンプ場				700 人	846 人	937 人						
	伝習施設				817 人	1,029 人	949 人						
	管理施設				432 人	544 人	733 人						
	バーベキュー施設				5,828 人	5,431 人	5,189 人						
	研修室				1,502 人	1,125 人	1,390 人						
	食堂利用者				2,354 人	2,922 人	3,195 人						
	合計				18,641 人	19,538 人	21,059 人						
	施設使用料												
					平成23年度	平成22年度	平成21年度						
					24,803 千円	27,256 千円	31,942 千円						
	2 筑波山麓自然学校												
	開校より10年目を迎えた筑波山麓自然学校は、充実したプログラムを親子や児童に提供することにより、筑波山麓の自然への理解を深めることや自然環境保全を担う人材の育成、自然資源の有効活用と地域の活性化を目指して活動を行う。												
	【成果】												
					平成23年度	平成22年度	平成21年度						
	開催数				11 回	11 回	11 回						
	参加者				344 人	382 人	444 人						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	01	11	11	本年	54,133				54,133		50,129	92.6
				前年	53,814				53,814		49,516	92.0
				比較	319				319		613	-

目的

豊かな自然環境(植物・昆虫・野鳥等とふれあう環境)と体験・宿泊余暇活動の場を良好な状態で提供することにより、利用者の安らぎと自然保護思想の普及及び向上に寄与するため

概要及び成果

1 ゆかりの森施設管理運営に要する経費

【成果】

- (1) 敷地内平地林の除草及び枯れ枝の撤去することにより、利用者に良好な環境を提供することができた。
- (2) 昆虫館標本展示室のリニューアル(照明をLEDライトに交換及び橋の設置)したことにより利用者増が図れた。
- (3) ハーブ園を改修し芝生を中心としたローズガーデンにすることにより、安らぎの場を提供し利用者増が見込まれる。
- (4) バーベキュー場の屋根の補修をし良好な状態で提供できるようにした。
- (5) 継続してイルミネーションの設置(12月～1月)をすることのよりゆかりの森の存在と位置づけを周知することができた。

施設利用状況

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
昆虫館	12,253 人	13,972 人	15,500 人
テニスコート	2,845 人	3,337 人	3,779 人
キャンプ場	29,150 人	27,828 人	28,379 人
屋外ステージ	2,187 人	1,330 人	902 人
宿舎あかまつ	6,689 人	6,786 人	7,932 人
工芸館	3,120 人	4,581 人	4,885 人
各種イベント	1,050 人	437 人	1,297 人
合計	57,294 人	58,271 人	62,674 人

年度別収入額

平成23年度	平成22年度	平成21年度
20,641 千円	19,749 千円	21,426 千円

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	11	本年	19,233		2,980		16,253		15,910	97.9
				前年	29,646		2,396		27,250		26,693	98.0
				比較	10,413		584		10,997		10,783	-

目的	森林の適正な保全と森林施業をの推進, 治山事業の効率的な施行により, 森林の有する多面的な公益機能を持続的に発揮させるとともに, 年々増加する観光客の安全な通行を確保するため																										
概要及び成果	1 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持管理 【成果】 安全な利用と森林施業の推進, 土砂災害の防止を目的に適正な維持管理に努めた。 (1) 除草 L=4,650m × 両側1m (2) 側溝清掃 L=1,420m × 2回 (3) 路面清掃 L=6,285m × 3回																										
	2 筑波山林道4路線及び市有林管理道の維持補修 【成果】 (1) 東日本大震災により被害を受けた路線について, 迅速な復旧対応を行った。 白滝線他2路線(路面補修, 土砂撤去等計8ヶ所の仮復旧) (2) 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林施業者の安全な通行を確保した。 沼田新田酒寄線他2路線(路面補修2ヶ所, 法面保護1ヶ所, 安全柵設置1ヶ所等)																										
	3 筑波山林道の改良事業 【成果】 県単林道改良事業を活用して, 森林の公益的機能の発揮を図るため, 森林施業者の安全な通行を確保できた。(補助率4/10)																										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td>L=70m(当初)</td> <td>L=117.5m</td> <td>L=81.5m</td> </tr> <tr> <td>白滝線</td> <td>L=106.8m(実施)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">平成23年度は, 当初の予定を変更して, 東日本大震災で被害を受けた白滝線の本復旧を実施した。 (当初は老朽化した沼田新田酒寄線の路面及び法面の改良を計画 L=70m)</p>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	沼田新田酒寄線	L=70m(当初)	L=117.5m	L=81.5m	白滝線	L=106.8m(実施)					
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
沼田新田酒寄線	L=70m(当初)	L=117.5m	L=81.5m																								
白滝線	L=106.8m(実施)																										
4 林道の台帳整備 【成果】 円滑な林道管理と未登記解消を図るため, 林道台帳整備及び用地調査を実施した。																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼田新田酒寄線</td> <td></td> <td>L=1,800m</td> <td>L=1,700m</td> </tr> <tr> <td>白滝線</td> <td>L=1,300m</td> <td>L=1,500m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>筑野線</td> <td></td> <td></td> <td>L=1,200m</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	沼田新田酒寄線		L=1,800m	L=1,700m	白滝線	L=1,300m	L=1,500m		筑野線			L=1,200m
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																								
沼田新田酒寄線		L=1,800m	L=1,700m																								
白滝線	L=1,300m	L=1,500m																									
筑野線			L=1,200m																								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	12	本年	49,643		134		49,777		48,983	98.4
				前年	55,091		538		54,553		53,792	98.6
				比較	5,448		672		4,776		4,809	-

概要及び成果	目的	里山や平地林の保全整備を推進し、森林の有する多様な公益的機能を持続的に発揮させ、機能豊かな森林の育成、林業生産活動の活性を図り、木材需要の拡大と地球環境に対する貢献を高めるため										
	1	筑波山市有林(生活環境保全林)の保全整備 森林面積約40ha 【成果】 森林整備を実施し、地球温暖化防止など森林が有する公益的機能を確保することができた。 整備面積 2.4ha×3回 計7.2ha										
	2	森林環境湖沼税を活用して、里山・平地林の保全整備、森林管理作業路の開設 【成果】 身近なみどり整備事業により、荒廃した民有林を健全な状態に回復した。また、筑波山市有林管理作業路を整備し、困難であったボランティアによる森林整備が実施可能となった。										
			平成23年度	平成22年度	平成21年度							
	森林整備面積	34.3ha	38.6ha	30.3ha								
森林整備件数	60件	39件	20件									
作業路整備延長	L=160m											
3	森林資源の造成整備を推進 【成果】 健全な森林の育成を推進し、森林の有する公益的機能を確保することができた。											
		平成23年度	平成22年度	平成21年度	備考							
造林面積	0.18ha	0.35ha			苗木植栽の補助							
保育面積	0.74ha	0.77ha	1.39ha		下草刈りの補助							
4	筑波山市有林で行う市民参加型森林ボランティア活動支援・推進(保全・活用協定) 【成果】 ボランティアによる森林整備を実施し、森林が有する公益的機能を確保することができた。 また、初心者でも気軽に活動に参加できる機会を提供することができた。 ボランティア活動											
		平成23年度	平成22年度	平成21年度								
活動回数	12回/年間	12回/年間	12回/年間									
整備面積	6ha/年間	6ha/年間	6ha/年間									
5	森林学習や森林愛護活動などの緑化関連に取り組む子供たちへの活動支援 【成果】 子どもたちの緑を守り育てる心を育み、緑の少年団活動の充実を図ることができた。											
		平成23年度	平成22年度	平成21年度								
団体数	4団体	4団体	4団体									
補助額	40,000円/1団体	40,000円/1団体	60,000円/1団体									

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
06	02	01	13	本年	15,204				15,204		14,505	95.4
				前年	16,181				16,181		15,336	94.8
				比較	977				977		831	-

概要及び成果	目的	自然環境の保全と緑の育成を図り、人と自然とのふれあいの場を提供するとともに、恵まれた自然環境や森林資源を活用した自然環境教育や森づくり体験、農業体験などにより、市民等が森林が持つ公益機能の理解や自然環境保全の取り組みについて学ぶことができる機会を提供するため																																							
	1 施設の清掃, 除草等の維持管理 (供用面積 約16.5ha 管理棟・トイレ・休憩施設・散策路・水辺・花畑・芝生広場などの維持管理) 【成果】	(1) 利用者に快適で良好な自然環境を提供するため、管理計画と作業内容を見直し、効率的な維持管理に努め、前年比約5%の削減が可能となった。 <table border="1" style="margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th>経費名</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>年間管理業務委託費</td> <td>3,777千円/年</td> <td>3,971千円/年</td> <td>4,329千円/年</td> </tr> </tbody> </table> (2) 利活用状況 <table border="1" style="margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> <th>利用形態</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>団体</td> <td>11団体/90回</td> <td>10団体/85回</td> <td>8団体/80回</td> <td>競技会・遠足・撮影・野外活動他</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>約41,000人/年間</td> <td>約47,000人/年間</td> <td>約35,000人/年間</td> <td>散策・レジャー等</td> </tr> </tbody> </table> イベント、森林ボランティア活動は除く(23年度は原発事故の影響により減少)											経費名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	年間管理業務委託費	3,777千円/年	3,971千円/年	4,329千円/年		平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用形態	団体	11団体/90回	10団体/85回	8団体/80回	競技会・遠足・撮影・野外活動他	一般	約41,000人/年間	約47,000人/年間	約35,000人/年間	散策・レジャー等						
	経費名	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																					
年間管理業務委託費	3,777千円/年	3,971千円/年	4,329千円/年																																						
	平成23年度	平成22年度	平成21年度	利用形態																																					
団体	11団体/90回	10団体/85回	8団体/80回	競技会・遠足・撮影・野外活動他																																					
一般	約41,000人/年間	約47,000人/年間	約35,000人/年間	散策・レジャー等																																					
2 森林ボランティアとの協定による森林の保全整備 【成果】	良好な森林環境の創出と里山の保全整備により、地球温暖化防止などの環境に対する貢献となった。 (1) 活動森林ボランティア団体 3団体 (2) 森林整備面積 約2ha/年(各団体) (3) 活動回数 <table border="1" style="margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th>ボランティア団体名</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ふれあい筑波</td> <td>3回/年間</td> <td>2回/年間</td> <td>2回/年間</td> </tr> <tr> <td>つくば森林クラブ</td> <td>2回/年間</td> <td>2回/年間</td> <td></td> </tr> <tr> <td>つくば樹楽会</td> <td>8回/年間</td> <td>8回/年間</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 活動に関する機械燃料, 消耗品, 飲み物支給											ボランティア団体名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	ふれあい筑波	3回/年間	2回/年間	2回/年間	つくば森林クラブ	2回/年間	2回/年間		つくば樹楽会	8回/年間	8回/年間															
ボランティア団体名	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																						
ふれあい筑波	3回/年間	2回/年間	2回/年間																																						
つくば森林クラブ	2回/年間	2回/年間																																							
つくば樹楽会	8回/年間	8回/年間																																							
3 里山の自然環境を活用した農山村体験事業(イベント) 【成果】	恵まれた自然環境と体験農園を活用して、NPO団体や農業者団体等との協働により、市民や親子等へ様々な農林体験や身近な自然で学習する機会を提供できた。 <table border="1" style="margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ブルーベリー園事業</td> <td>11回/年間(734人)</td> <td>10回/年間(773人)</td> <td>12回/年間(412人)</td> <td>摘み取り・剪定体験等</td> </tr> <tr> <td>いなか体験事業</td> <td>1回/年間(53家族)</td> <td>1回/年間(54家族)</td> <td>1回/年間(85家族)</td> <td>栗収穫体験・昔あそび等</td> </tr> <tr> <td>森づくり体験事業</td> <td></td> <td>1回/年間(33家族)</td> <td>1回/年間(45家族)</td> <td>植樹・手入れ体験等</td> </tr> <tr> <td>自然体験事業</td> <td>6回/年間(240人)</td> <td>4回/年間(176人)</td> <td>2回/年間(60人)</td> <td>自然観察・環境学習等</td> </tr> <tr> <td>体験料収入</td> <td>63,000円</td> <td>69,000円</td> <td>12,600円</td> <td>各事業合計</td> </tr> </tbody> </table> ブルーベリー園事業は、来場者のうち体験参加者のみ(来場者は体験者の約1.5倍) 23年度は原発事故の影響により、各事業で来場者数及び申込者数に減少が見られた。 (野外活動の敬遠)											事業名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	備考	ブルーベリー園事業	11回/年間(734人)	10回/年間(773人)	12回/年間(412人)	摘み取り・剪定体験等	いなか体験事業	1回/年間(53家族)	1回/年間(54家族)	1回/年間(85家族)	栗収穫体験・昔あそび等	森づくり体験事業		1回/年間(33家族)	1回/年間(45家族)	植樹・手入れ体験等	自然体験事業	6回/年間(240人)	4回/年間(176人)	2回/年間(60人)	自然観察・環境学習等	体験料収入	63,000円	69,000円	12,600円	各事業合計
事業名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	備考																																					
ブルーベリー園事業	11回/年間(734人)	10回/年間(773人)	12回/年間(412人)	摘み取り・剪定体験等																																					
いなか体験事業	1回/年間(53家族)	1回/年間(54家族)	1回/年間(85家族)	栗収穫体験・昔あそび等																																					
森づくり体験事業		1回/年間(33家族)	1回/年間(45家族)	植樹・手入れ体験等																																					
自然体験事業	6回/年間(240人)	4回/年間(176人)	2回/年間(60人)	自然観察・環境学習等																																					
体験料収入	63,000円	69,000円	12,600円	各事業合計																																					

事業名： 商工事務に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	01	11	本年	839				839		676	80.6
				前年	1,039			243	1,282	1,147	89.5	
				比較	200			243	443	471	-	
目的 商工行政事務を円滑に進めるため												
概要及び成果 1 商工会との連絡調整会議の開催 【成果】 商工会との連携強化が図られ、商工事務の充実に努めた。												

事業名： 商工業振興に要する経費

経済部 産業振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	11	本年	51,043				51,043		41,637	81.6
				前年	45,626				45,626	44,938	98.5	
				比較	5,417				5,417	3,301	-	
目的 地域の指導的立場である商工会との連携を図るため。また、中小企業の経営安定・強化を目指した地域振興を図るため												
概要及び成果 1 地域振興を図るために、県内及び市内商工業関係機関・団体との連携強化並びに事業の実施 【成果】 つくば市商工会との調整会議の開催及び商工会主催事業等(商工祭及びつくば道を歩く会等)の後援												
2 市内工業団地企業連絡協議会の運営 【成果】 総会:5月,役員会4回,セミナー1回,交流会2回,市長懇談会1回,賀詞交歓会												
3 権限移譲事務の適正管理 【成果】 火薬類取締法に規定する許可事務(煙火消費9件,火薬消費2件,譲渡消費5件,譲渡2件) 商工会法に規定する事務(事業報告書受理1件,定款変更認可1件,指導検査2日間) 協同組合法に規定する事務(事業報告書受理2件,休眠組合指導1件)												
4 各商工団体への補助 【成果】 (1) つくば市商工会事業補助金 32,206,000円 商工会法に基づき商工会が実施する経営回改善普及事業及び地域総合振興事業への支援することにより、市内中小企業者の経営基盤の強化と安定を図った。 (2) 駅前賑わい創出支援補助金 4,000,000円 つくば駅周辺の光のイルミネーション事業支援 期間:平成23年11月上旬から平成24年1月上旬 来訪者数約30万人 つくば駅周辺の光のイルミネーション事業実施団体との協働体制の確立。シンボルキャラクターと事業名称の統一により一体感のある事業として展開できた。												

5 既存商店街の活性化への支援

【成果】

(1) 既存商店街空き店舗活用補助金

北条商店街・谷田部内町商店街への出店補助

各1店舗の計2店舗への改装費及び家賃補助 1,630,000円

(2) 北条市活性化プロジェクト「北条市」補助

北条市補助金 434,000円

北条市開催 年4回(春・夏・秋・冬) 出店団体計150団体 来訪者約11,000名

既存商店街内の空き店舗の解消, 及びイベント事業の支援による商店街の活性化が図れた。

6 その他法令(大規模小売店舗立地法, 砂利採取及び砕石法)に基づく事務

【成果】

(1) 大規模小売店舗立地法の調整

新設・変更届出に係る意見書提出 12件, 県大規模小売店舗立地調整会議 3回, 大規模小売店舗立地貢献ガイドラインの執行・管理 4件

(2) 砂利採取及び砕石法に基づく事務

砂利採取及び砕石法

許認可事務 2件, 安全パトロール3回

つくば市ふるさとの山づくり懇談会

植樹祭の実施(6月2日 参加者約300名), 懇談会の開催 2回

中小企業の経営安定・強化を促進するとともに, 補助金等により, 地域経済の健全な育成, 発展及び 地域の活性化が図られた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	12	本年	190,496		27,394		163,102		117,568	72.1
				前年	199,693		22,786		176,907		135,438	76.6
				比較	9,197		4,608		13,805		17,870	-

概要及び成果	目的	中小企業の金融の円滑化及び経営基盤の安定化に努めるため										
	1	中小企業事業資金融資あっせん審査会の開催 【成果】 毎月1回開催(計12回)										
	2	自治金融, 振興金融の融資あっせん 【成果】										
		区 分	平成23年度	平成22年度	平成21年度							
		融資あっせん件数	256件	341件	415件							
	融資あっせん額	914,600千円	1,155,950千円	1,606,300千円								
3	中小企業事業資金信用保証料補助 融資利用者への保証料補助 茨城県信用保証協会に間接補 【成果】											
	区 分	平成23年度	平成22年度	平成21年度								
	保証料補助件数	270件	337件	384件								
	補助額	22,374千円	28,771千円	35,169千円								
4	中小企業経営対策事業融資資金利子補給補助 融資利用者へ36ヶ月分利子補助: 上限1.25% 【成果】											
	区 分	平成23年度	平成22年度	平成21年度								
	利子補給件数	1,177件	1,420件	1,593件								
	補給額	26,689千円	32,656千円	37,684千円								

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	13	本年	60,566			60,566		53,887	89.0
			前年	53,852		4,260	46	58,158		45,736	78.6
			比較	6,714		4,260	46	2,408		8,151	-

概要及び成果	<p>目的 「つくば市産業振興マスタープラン」に基づき、「産学官連携の推進」、「既存企業の躍進」、「企業立地の促進」、「新規創業の促進」を目標とした環境整備を推進し、市内における研究機能の集積を活かした産業創造を図るため</p>																																																											
	<p>1 「つくば市産業振興マスタープラン」に基づく産業の推進 【成果】 「つくば市産業振興マスタープラン」に基づき、産業推進を図るため、産業戦略会議や産業戦略推進委員会を開催し、今後の産業振興施策立案に反映させるよう産業活性化のための提言・要望等を議論した。 (1) 産学官連携の推進(筑波大・産総研・物材機構・高エネ研などの連携) JSTとの育成研究成果報告会・シーズ発表会の共催 (2) つくば産業戦略会議の開催し、市長に提言者を提出(回数:3回) (3) つくば産業戦略推進委員会を開催し、地域商業連携(第1部会)と地域の暮らしを支える連携(第2部会)をテーマに検討(回数:全体会2回,各部会:第1部会5回,第2部会4回) (4) 地域情報持ち帰りイベント「つくばパーティー」の企画・開催(回数:8回,場所:イーアスつくば等)</p>																																																											
	<p>2 産業コーディネーターによる企業訪問や技術相談支援 【成果】 (1) つくば産業セミナーの開催(2回) (2) つくば人材企業情報コーディネーター(産業コーディネーター)による情報収集・相談・アドバイス (3) つくば産業情報ネットワークを活用して、産業支援情報等を発信</p>																																																											
	<p>3 つくば産業創出支援補助金交付要綱の運用 【成果】</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賃貸型企業立地推進奨励補助金</td> <td>11件</td> <td>2,414千円</td> <td>11件</td> <td>2,698千円</td> <td>12件</td> <td>5,929千円</td> </tr> <tr> <td>新製品等販路拡大支援補助金</td> <td>5件</td> <td>861千円</td> <td>7件</td> <td>1,601千円</td> <td>12件</td> <td>3,378千円</td> </tr> <tr> <td>経営革新計画承認奨励補助金</td> <td>13件</td> <td>3,756千円</td> <td>8件</td> <td>2,400千円</td> <td>7件</td> <td>2,100千円</td> </tr> <tr> <td>創造的研究開発補助金</td> <td>1件</td> <td>1,000千円</td> <td>2件</td> <td>1,445千円</td> <td>4件</td> <td>4,000千円</td> </tr> <tr> <td>産業創出奨励補助金</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> <td>0件</td> <td>0千円</td> <td>1件</td> <td>300千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>30件</td> <td>8,031千円</td> <td>28件</td> <td>8,144千円</td> <td>36件</td> <td>15,707千円</td> </tr> </tbody> </table>											区分	平成23年度		平成22年度		平成21年度		賃貸型企業立地推進奨励補助金	11件	2,414千円	11件	2,698千円	12件	5,929千円	新製品等販路拡大支援補助金	5件	861千円	7件	1,601千円	12件	3,378千円	経営革新計画承認奨励補助金	13件	3,756千円	8件	2,400千円	7件	2,100千円	創造的研究開発補助金	1件	1,000千円	2件	1,445千円	4件	4,000千円	産業創出奨励補助金	0件	0千円	0件	0千円	1件	300千円	合計	30件	8,031千円	28件	8,144千円	36件	15,707千円
	区分	平成23年度		平成22年度		平成21年度																																																						
賃貸型企業立地推進奨励補助金	11件	2,414千円	11件	2,698千円	12件	5,929千円																																																						
新製品等販路拡大支援補助金	5件	861千円	7件	1,601千円	12件	3,378千円																																																						
経営革新計画承認奨励補助金	13件	3,756千円	8件	2,400千円	7件	2,100千円																																																						
創造的研究開発補助金	1件	1,000千円	2件	1,445千円	4件	4,000千円																																																						
産業創出奨励補助金	0件	0千円	0件	0千円	1件	300千円																																																						
合計	30件	8,031千円	28件	8,144千円	36件	15,707千円																																																						
<p>4 市内企業の紹介や販路開拓支援 【成果】 (1) つくば産業フェアの開催(延べ35,000人来場) (2) ものづくり技術展示キャラバンの開催(7回) 産業技術総合研究所,物質・材料研究機構,宇宙航空研究開発機構筑波宇宙センター,高エネルギー加速器研究機構,森林総合研究所ほか</p>																																																												
<p>5 ロボットの街つくばの推進 【成果】 日本初「つくばモビリティロボット実験特区」の認定を受け、各種モビリティロボットの公道実験を行った。日本で初めての取組であることから、各種メディアでの露出が非常に多く、「ロボットの街つくば」を日本全国に広くPRすることができた。また「つくばチャレンジ」を開催することで多くのロボット関連研究者のつくばへの関心を高めることができた。 (1) 日本初「つくばモビリティロボット実験特区」の認定および公道実験の実施 公道実験日数 延べ 135日 各種イベント等での試乗体験会の実施協力、視察対応・取材協力等 (2) 「つくばロボットフォーラム2011(ロボット特区キックオフフォーラム,参加者:約200名)」、「つくばロボットフォーラム2012inアキバ(参加者:約400名)」の開催 (3) つくばチャレンジ2011(エントリー数70チーム) (4) 全日本マイクロマウス大会2011の開催 (5) 生活支援ロボット実用化プロジェクトの推進 (6) 国際ロボット展2011への出展</p>																																																												

概要及び成果	<p>6 固定資産税の課税免除申請受付業務 つくば市産業活動の活性化及び雇用機会の創出のための固定資産の特別措置に関する条例 【成果】 受付件数 25件</p>
	<p>7 つくばインターンシップ・コンソーシアムとの連携によるインターンシップ制度の周知,及び就職相談会の開催 【成果】 (1) インターンシップ説明会 3回 (2) インターシップ講座 7回 (3) インターンシップマッチングフェア,フォーラムの開催,インターンシップ実施者 40名 (4) インターンシップツアーの開催 (5) 情報誌の制作</p>
	<p>8 つくば産業振興センターの管理運営及び入居企業支援 【成果】 (1) つくば産業振興センター入居企業数4社 (2) つくば産業振興センター入居企業審査会の開催(1回) (3) 入居者支援事業業務委託</p>
	<p>9 つくば産業活性化奨励金制度に基づく事業計画の認定 【成果】 事業計画の認定数 2件</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	02	14	本年	1,906				1,906		1,007	52.8
				前年	986				986		756	76.7
				比較	920				920		251	-

目的	適正な計量の実施を確保することにより、消費者利益を保護し、経済の発展及び文化の向上に寄与するため																
概要及び成果	<p>1 特定計量器定期検査</p> <p>【成果】</p> <p>集合検査により4日間実施</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>対象地区</th> <th>検査個数</th> <th>内不合格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>371個</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>豊里・谷田部・茎崎</td> <td>364個</td> <td>1個</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>筑波・大穂・桜</td> <td>360個</td> <td>4個</td> </tr> </tbody> </table> <p>定期検査を実施することにより、適正な計量が確保され、消費者の利益保護に寄与した。</p>	年度	対象地区	検査個数	内不合格	平成23年度	筑波・大穂・桜	371個	1個	平成22年度	豊里・谷田部・茎崎	364個	1個	平成21年度	筑波・大穂・桜	360個	4個
	年度	対象地区	検査個数	内不合格													
	平成23年度	筑波・大穂・桜	371個	1個													
	平成22年度	豊里・谷田部・茎崎	364個	1個													
	平成21年度	筑波・大穂・桜	360個	4個													
	<p>2 商品量目立入検査</p> <p>【成果】</p> <p>商品量目立入検査 10件(スーパー10店舗)</p>																
<p>3 計量に関する啓発</p> <p>【成果】</p> <p>10月22日～23日の2日間、つくばカピオにて計量ブースを設置 産総研の協力により、『重さ当てゲーム』等を実施。同時に作成した計量に関するパンフレットを配布し、普及・啓発活動を行ったことにより、市民の計量法に対する関心向上の一助となった。</p>																	
<p>4 特定市計量行政会議・協議会への参加</p> <p>【成果】</p> <p>特定市計量行政会議・協議会へ参加し、意見交換を行った。</p>																	
<p>5 計量技術講習会</p> <p>【成果】</p> <p>産総研主催の短期計量教習(8月22日～9月16日)を受講し、検査技術を習得した。</p>																	
<p>6 基準器検査</p> <p>【成果】</p> <p>基準器は、特定計量器定期検査に使用する分銅で、5年に一度、検査を受けなければならない。平成24年3月、基準器検査に合格し、今後も正確な検査を継続できることとなった。</p>																	

事業名：企業誘致推進に要する経費

経済部 産業振興課 技術開発支援室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
07	01	02	15	本年	6,917				6,917		5,906	85.4																								
				前年	3,443		497	289	2,657		1,911	71.9																								
				比較	3,474		497	289	4,260		3,995	-																								
<p>目的</p> <p>市内外の事業者には各種PR活動や企業訪問活動を行い、技術的・経済的に波及効果を持つものづくり中堅企業やロボット・IT等のハイテク企業の誘致を目指すため。さらに、つくばの大学や研究機関のポテンシャルをいかしたものづくり企業の技術開発支援を推進することにより、ものづくり企業の誘致、既存企業の事業拡大や雇用基盤の強化を図るため</p>																																				
<p>概要及び成果</p> <p>1 技術開発支援プラットフォーム事業 技術開発支援の事業推進母体として、平成23年2月8日に「つくば技術開発クラブ」を創設し、市内外のものづくり企業及び大手・中堅企業を訪問し、企業の技術やニーズの把握を進め、ものづくり企業への「技術開発支援」「販路拡大支援」大手企業等へのつくばのフィールドを活用した「実証実験の勧誘」を行ってき</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 企業訪問及び面談 延べ154回</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問企業数</td> <td>154 社</td> <td>12 社</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 販路拡大支援として、11月に国際ロボット展(東京ビッグサイト)へベンチャー企業7社参加 (3) 企業のスキルアップのための経営戦略講演会 2回開催 延べ61名参加 (4) メールマガジンの発信 20回</p> <p>2 企業誘致推進・立地企業フォローアップ</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度の新規立地企業数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>立地企業数</td> <td>2 社</td> <td>1 社</td> <td>4 社</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1) 市内企業フォローアップ訪問及び市外企業訪問</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問企業数</td> <td>13 社</td> <td>41 社</td> <td>59 社</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 空き用地(事業用地)の情報収集及び提供 (3) 「つくばロボットフォーラム2012inアキバ」での誘致活動 (4) 東京都産業交流展(東京ビッグサイト)、CEATECジャパン(幕張メッセ)等への出展による誘致活動</p>													区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	訪問企業数	154 社	12 社	-	区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	立地企業数	2 社	1 社	4 社	区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度	訪問企業数	13 社	41 社	59 社
区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
訪問企業数	154 社	12 社	-																																	
区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
立地企業数	2 社	1 社	4 社																																	
区分	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
訪問企業数	13 社	41 社	59 社																																	

事業名：観光施設整備に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	11	本年	159,228		1,079		158,149	11,550	99,937	70.5
				前年	42,491	3,885	8,162	383	38,597		37,818	98.0
				比較	116,737	3,885	7,083	383	119,552	11,550	62,119	-
<p>目的</p> <p>筑波山周辺観光整備基本構想に基づき、筑波山頂を含む山麓山裾観光振興を図るため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 筑波山頂を含む山麓山裾観光施設整備の実施</p> <p>(1) 筑波山頂水道整備工事 電通機場・第3機場整備</p> <p>(2) 梅林南駐車場進入路整備測量詳細設計・用地買収・工事費積算</p> <p>(3) ポケットパーク平沢駐車場整備測量委託・整備工事</p> <p>(4) 観光案内板設置工事</p> <p>【成果】</p> <p>筑波山頂を含む山麓山裾観光施設整備の実施を通して、筑波山頂においては、安心安全な観光客受け入れ態勢の充実、筑波山麓山裾地域においては、山頂からの回遊性向上による観光誘客の促進を図ることができた。</p>												

事業名： 観光施設維持管理費に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	12	本年	69,031		11,297		57,734		53,688	93.0
				前年	79,005		579	383	78,043	74,525	95.5	
				比較	9,974		10,718	383	20,309	20,837	-	
目的 観光客等の視点による観光施設等の維持管理を行うため												
概要及び成果 1 観光施設等の維持管理 (1) 筑波山登山道の維持管理 (2) 筑波山頂公衆便所等の清掃及び浄化槽維持管理委託 (3) 荳崎こもれび六斗の森の管理運営を指定管理委託 (4) つつじヶ丘公園の維持管理のため、除草作業委託 (5) 筑波山市営駐車場の監視及び料金収集業務委託 【成果】 観光客等に繰り返し訪れていただけるよう観光施設等の適切な維持管理を行い、受け入れ態勢の充実を図ることができた。												

事業名： 観光行事に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
07	01	03	13	本年	45,668		7,000		38,668		36,438	94.2																
				前年	47,658				47,658	45,111	94.7																	
				比較	1,990		7,000		8,990	8,673	-																	
目的 各種イベントを主催・共催することで観光産業や地域経済の活性化を図り、さらなる観光客誘致を促進するため																												
概要及び成果 1 つくば物語2011の開催 【成果】 開催内容： フルート奏者「山形由美」の演奏をメインとし、Black Venusコンサート、現代日本舞踊「美作流」(みまさかりゅう)演舞を実施した。筑波山麓秋祭りとの連携を図り、筑波山麓周遊バスの運行を行い集客に努めた。 開催場所： 平沢官衙遺跡歴史広場 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>平成23年10月29日(土)</td> <td>平成22年10月30日(土)</td> <td>平成21年10月31日(土)</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>9,000人</td> <td>600人</td> <td>12,000人</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	開催日	平成23年10月29日(土)	平成22年10月30日(土)	平成21年10月31日(土)	来場者数	9,000人	600人	12,000人				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
開催日	平成23年10月29日(土)	平成22年10月30日(土)	平成21年10月31日(土)																									
来場者数	9,000人	600人	12,000人																									
2 補助事業 まつりつくば、つくばフェスティバル、ひまわりまつりへの補助 【成果】 今年度は、東日本大震災を踏まえ、復興支援を目的に加えて実施した。季節ごとに行われるイベントに対し補助することで、イベントの内容をより充実させ、多くの観光客誘致することができ、観光振興及び地域経済の活性化が図られた。 (1) まつりつくば補助金 開催内容： 「東日本大震災の復興支援 日本元気をつくばから」をスローガンに復興支援を目的としてつくば市最大のまつりとして開催した。つくば駅周辺各会場で、バザー広場・センターステージ・ふれあい広場・アートタウン・まつりパレード・クレオスクエアわくわく広場の各部門を実施し多くの来場者を迎えることができた。 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催日</td> <td>平成23年8月27日(土) ～28日(日)</td> <td>平成22年8月28日(土) ～29日(日)</td> <td>平成21年8月29日(土) ～30日(日)</td> </tr> <tr> <td>開催場所</td> <td>TXつくば駅周辺各会場</td> <td>TXつくば駅周辺各会場 及び研究学園駅前公園</td> <td>TXつくば駅周辺各会場</td> </tr> <tr> <td>来場者数</td> <td>44万人</td> <td>49万人</td> <td>47万人</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	開催日	平成23年8月27日(土) ～28日(日)	平成22年8月28日(土) ～29日(日)	平成21年8月29日(土) ～30日(日)	開催場所	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場 及び研究学園駅前公園	TXつくば駅周辺各会場	来場者数	44万人	49万人	47万人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
開催日	平成23年8月27日(土) ～28日(日)	平成22年8月28日(土) ～29日(日)	平成21年8月29日(土) ～30日(日)																									
開催場所	TXつくば駅周辺各会場	TXつくば駅周辺各会場 及び研究学園駅前公園	TXつくば駅周辺各会場																									
来場者数	44万人	49万人	47万人																									

概要及び成果	(2) つくばフェスティバル補助金 3,898,702円 開催内容: 「がんばろう日本 つくりだそうあしたへの絆」をスローガンにつくばの科学と国際交流を体験できるイベントとして開催した。東日本大震災後つくば市周辺ではじめて行われた大きなイベントとなり、復興支援イベントの先駆けとなり、多くの来場者でにぎわった。 (23年度)			
		平成23年度	平成22年度	平成21年度
	開催日	平成23年5月14日(土)～15日(日)	平成22年5月15日(土)～16日(日)	平成21年5月9日(土)～10日(日)
	開催場所	つくばセンター広場・中央公園・中央図書館	つくば市役所駐車場	つくばセンター広場・中央公園・中央図書館
	来場者数	約12万人	延べ8万人	約12万人
	(3) ひまわりまつり補助金 1,120,926円 開催内容: つくば・茎崎合併記念事業としてスタート。つくば市南部のまつりとして地域に密着した世代間交流、地域愛着を目的に実施した。 (23年度)			
	開催場所:	茎崎交流センター前芝生広場		
		平成23年度	平成22年度	平成21年度
	開催日	平成23年11月5日(土)	平成22年11月6日(土)	平成21年11月7日(土)
	来場者数	延べ8千人	延べ8千人	延べ8千人

事業名: 観光振興に要する経費

経済部 観光物産課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
07	01	03	14	本年	93,668		6,599		87,069		81,067	93.1
				前年	70,474		2,230		68,244		62,014	90.9
				比較	23,194		4,369		18,825		19,053	-

目的	観光振興団体や関係機関と連携を図り、つくば市への誘客強化に努め、東日本大震災により減少した観光客の回復を図るため											
概要及び成果	1 つくば市観光復興宣言の提言 【成果】 (1) 東日本大震災及び福島原発事故の影響により激減した観光客の回復を図るため、観光コンベンション協会と連携し、6月に提言、大気・水・食べ物の安全・安心な提供を宣言することで、誘客に結びつけた。 (2) 学術会議のキャンセルなど外国人離れも生じたため英語版も作成し広報に活用した。 (3) チラシ、のぼり、ポスターの作成及び市ホームページへも掲載するとともに、記者発表を実施した。											
	2 観光基本計画の素案策定 【成果】 策定委員会: 委員10名, 委員会5回実施											
	3 つくば観光コンベンション協会補助事業 【成果】 (1) 観光宣伝誘客事業: メディア掲載29件, キャンペーン実施30件, 関係機関連携事業23件等 (2) イベント事業: 筑波山梅まつりほか4件, 表敬訪問・キャンペーン13件, (3) コンベンション事業: 会議数468件・参加者79,206名(うち国際会議51件, 国内会議349件, その他68件) (4) フィルムコミッション事業: 問合せ546件, 下見71件, 撮影60件, 撮影日数120日, 撮影隊数3,950人 (5) 広報宣伝事業: ホームページアクセス数3,112,241件, 観光DVD作成等											
	4 筑波山麓秋祭り補助事業 【成果】 筑波山麓5地区(筑波・田井・北条・平沢・小田)による地域に根ざしたイベント 主催: 筑波山麓地域づくり団体連絡協議会											
					平成23年度	平成22年度	平成21年度					
開催期間				10月22日(土)～11月6日(日)までの16日間	10月23日(土)～11月23日(日)までの12日間	10月23日(土)～11月23日(日)までの17日間						

5 レンタサイクル事業

【成果】

		平成23年度	平成22年度	平成21年度
つくば駅	所有台数	30台	30台	30台
	利用台数	2,508台	2,844台	2,866台
	貸出期間	年末年始以外	年末年始以外	年末年始以外
筑波山口	所有台数	18台	16台	16台
	利用台数	533台	578台	576台
	貸出期間	4月～11月の全日	4月～11月の全日	4月～11月の全日

6 観光案内業務

【成果】

		平成23年度	平成22年度	平成21年度
つくば市総合案内所	窓口案内	30,072件	41,960件	43,121件
	うち外国人	1,152件	1,782件	1,664件
	電話案内	994件	1,458件	1,867件
筑波山観光案内所	窓口案内	6,326件	7,774件	7,751件
	電話案内	3,723件	4,556件	4,770件
	休憩室利用	29,077件	36,878件	36,029件

7 学術会議支援補助事業

【成果】

- (1) 申請件数13件(交付確定件数9件,申請取下げ件数4件) なお,震災によるキャンセル13件あり
 (2) コンベンション貸付金:1件(1,000,000円)

8 筑波山渋滞緩和対策の実施

【成果】

- (1) GW及び秋の行楽シーズンに,関係機関と連携し交通混雑の情報発信や臨時駐車場の案内,交通誘導等を実施し,事故防止に努めた。
 (2) 筑波山麓周遊バス:10月22日～11月23日までの土日祝日12日間,利用者数1,608人

9 つくばコレクションの公募・認証

【成果】

平成23年度新規事業として物産品の公募を行い,選定委員会を開催してつくばコレクションを決定,PRを展開した。

(1) 認証マークの公募,決定

11月から12月にかけて,市内の中高生を対象に認証マークの公募を実施
 応募総数74点の中から,最優秀賞1点を認証マークとして決定

(2) 選定委員会の開催,つくばコレクションの決定

「つくばコレクション認証要項」を作成し,物産品の公募を実施

1月31日,選定委員会を実施。23申請者38品目の中から,7品目のつくばコレクションを決定

2月6日,つくばコレクション認証式ならびに認証マーク表彰式を開催

コレクション認定	平成23年度
申請事業者数	23事業者
申請品目	38品目
決定事業者数	7事業者
決定品目数	7品目

(3) PRの実施

広報・ホームページへの掲載,チラシ・のぼりの作成

筑波山梅まつりでつくば観光コンベンション協会への委託による販売を実施

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																		
07	01	03	15	本年	11,950		2,239		9,711		8,186	84.3																		
				前年	13,256				13,256		10,311	77.8																		
				比較	1,306		2,239		3,545		2,125	-																		
目的				関係機関と連携し積極的につくば市の観光PRを行うことで、誘客強化を図り、東日本大震災により激減した観光客の回復に努めるとともに、つくば市の知名度向上、関連業種への経済波及効果の向上を図るため																										
概要 及び 成果	1 観光パンフレットの作成・配布 【成果】				(1) 東日本大震災の影響を払拭するため、つくば市観光ガイド・筑波山観光ガイドを作成し、観光関連施設や来訪予定者等、キャンペーンやイベント時に積極的に配布した。 (2) 宝篋山ハイキングマップの内容を改訂し、登山者に対しより見やすいマップへの修正を図った。																									
	2 観光キャンペーンへの参加 【成果】				観光コンベンション協会や東京事務所、茨城県観光物産課等と連携を図りながら、東日本大震災により激減した観光客の回復を図るため、積極的に観光キャンペーンへ参加し、誘客強化を図った。 (赤坂サカス、夏の観光キャンペーン、梅まつりキャンペーン、上野駅キャンペーン等)																									
	3 駅からハイキング事業 【成果】				主催:JR東日本水戸支社 開催日:3月10日(土) 参加者:83名(雨天により当日キャンセル多数有り) 筑波山梅まつり会場を經由するコースを設定することで、筑波山の安心・安全をPRした。																									
	4 情報発信 【成果】				(1) 新聞、雑誌等に、イベントや観光情報などの情報提供を行うとともに、つくばの安心・安全に関しても、積極的に情報提供を図った。 (2) 常磐道守谷SA下り線への観光パンフレット等設置 設置期間:4月～5月,7月～12月,2月～3月の10ヶ月間 観光ガイドをはじめ、まつりつくばや筑波山梅まつりなど、常に最新のチラシ等を設置した。																									
	5 関係団体との連携 【成果】				(1) 漫遊いばらき観光キャンペーン推進協議会へ負担金を拠出し、広報強化を図った。 (2) つくばサイエンスツアーへ負担金を拠出し、つくばサイエンスツアーオフィスを通じて誘客を図った。																									
					<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">サイエンスツアーバス</td> <td>利用者数</td> <td>4,218人</td> <td>6,238人</td> <td>6,758人</td> </tr> <tr> <td>運行日数</td> <td>137日</td> <td>133日</td> <td>139日</td> </tr> <tr> <td>1日当たり利用者</td> <td>30.8人</td> <td>46.9人</td> <td>48.6人</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	サイエンスツアーバス	利用者数	4,218人	6,238人	6,758人	運行日数	137日	133日	139日	1日当たり利用者	30.8人	46.9人	48.6人
		平成23年度	平成22年度	平成21年度																										
サイエンスツアーバス	利用者数	4,218人	6,238人	6,758人																										
	運行日数	137日	133日	139日																										
	1日当たり利用者	30.8人	46.9人	48.6人																										

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
07	01	03	16	本年	394				394		251	63.7																
				前年	394				394		328	83.2																
				比較							77	-																
目的	茨城県からの事務委託により、観光レクリエーション地域における観光客の動態を把握し、観光施策の実施及び推進に必要な基礎資料の収集を行うため																											
概要及び成果	<p>1 つくば市観光入込数の調査 観光客動態調査結果をつくば市全体及び筑波山の区分で集計する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>期間</td> <td>H23.1月～12月</td> <td>H22.4月～H23.3月</td> <td>H21.4月～H22.3月</td> </tr> <tr> <td>つくば市全体</td> <td>3,160,600人</td> <td>3,541,600人</td> <td>3,626,500人</td> </tr> <tr> <td>うち筑波山</td> <td>1,963,900人</td> <td>2,363,900人</td> <td>2,610,400人</td> </tr> </tbody> </table>													平成23年度	平成22年度	平成21年度	期間	H23.1月～12月	H22.4月～H23.3月	H21.4月～H22.3月	つくば市全体	3,160,600人	3,541,600人	3,626,500人	うち筑波山	1,963,900人	2,363,900人	2,610,400人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
期間	H23.1月～12月	H22.4月～H23.3月	H21.4月～H22.3月																									
つくば市全体	3,160,600人	3,541,600人	3,626,500人																									
うち筑波山	1,963,900人	2,363,900人	2,610,400人																									

事業名： 道路整備事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	11	本年	971				971		836	86.1
				前年	971				971		825	85.0
				比較							11	-
目的				市民生活, 経済活動の基盤として道路体系を確立し, 広域幹線, 地方幹線道となる国・県道の整備促進を推進するため。また, 地域住民の生活圏形成に重要な役割を果たす市道の整備について, 関係機関との調整を図るため								
概要及び成果				1 茨城県, 近隣市町による道路整備に関する協議会等の調整(14団体) 【成果】 道路整備に関する関係機関との調整, 事業の推進が図られた。								

事業名： 道路管理事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)										
08	01	01	12	本年	46,758	4,515			51,273	9,905	38,551	94.5										
				前年	52,319		3,700		48,619	4,515	41,625	94.9										
				比較	5,561	4,515	3,700		2,654	5,390	3,074	-										
目的				道路管理の円滑化と充実を図るため																		
概要及び成果				1 道路の認定・廃止 【成果】																		
								<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定</td> <td>228 路線</td> <td>323 路線</td> <td>348 路線</td> </tr> <tr> <td>廃止</td> <td>115 路線</td> <td>109 路線</td> <td>36 路線</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度	認定	228 路線	323 路線	348 路線	廃止	115 路線	109 路線	36 路線
					平成23年度	平成22年度	平成21年度															
				認定	228 路線	323 路線	348 路線															
				廃止	115 路線	109 路線	36 路線															
								2 道路台帳の整備 【成果】 適切に道路台帳を整備した。														
				3 道路占用許可 【成果】																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>1,259 件</td> <td>1,170 件</td> <td>1,146 件</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度		1,259 件	1,170 件	1,146 件								
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																			
	1,259 件	1,170 件	1,146 件																			
				4 道路の承認工事 【成果】																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>171 件</td> <td>161 件</td> <td>219 件</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度		171 件	161 件	219 件								
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																			
	171 件	161 件	219 件																			
				5 道路の境界確認 【成果】																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>413 件</td> <td>399 件</td> <td>450 件</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度		413 件	399 件	450 件								
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																			
	413 件	399 件	450 件																			
				6 放置車両の撤去 【成果】																		
				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>0 件</td> <td>0 件</td> <td>1 件</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度		0 件	0 件	1 件								
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																			
	0 件	0 件	1 件																			

概要及び成果	7 道路情報便覧 【成果】 適切な情報を掲載した。					
	8 法定外公共物の管理 【成果】					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4 件</td> <td>7 件</td> <td>16 件</td> </tr> </tbody> </table>	平成23年度	平成22年度	平成21年度	4 件	7 件
平成23年度	平成22年度	平成21年度				
4 件	7 件	16 件				
道路の有効, 適正なる管理が図られる。						

事業名： 登記事務に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
08	01	01	13	本年	7,577				7,577		7,456	98.4						
				前年	7,764				7,764		7,610	98.0						
				比較	187				187		154	-						
目的		道路買収用地の登記申請を行い, 未登記物件の解消を図るため																
概要及び成果	1 未登記道路用地及び当年度買収用地の登記申請 【成果】																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>326 件</td> <td>367 件</td> <td>752 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	326 件	367 件	752 件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度															
326 件	367 件	752 件																
2 市道の廃止に伴う払い下げ申請 【成果】																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 件</td> <td>9 件</td> <td>1 件</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	1 件	9 件	1 件	
平成23年度	平成22年度	平成21年度																
1 件	9 件	1 件																
買収用地の登記がなされることにより, 土地の状態, 管理権が明確になり私権の制限が図られた。																		

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	01	01	14	本年	610				610		518	84.9
				前年	636				636		347	54.6
				比較	26				26		171	-
目的				市有建築物に係わる建築工事の総合調整及び設計・施工監理により、適正かつ円滑に工事を行うため								
概要及び成果				<p>1 各主管課からの予算令達により、市有建築物の新築、改築、増築若しくは模様替えであって、当該工事費が1,000万円を超える建築工事の設計協議及び工事監理</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 工事の適正かつ円滑な工事監理を行い、主管課の事業スケジュールに支障が生じないよう工事の完成・引渡しに努め、施設利用者の環境の向上に寄与した。</p> <p>(2) 事業経費の執行については、コストの縮減を念頭に適正な予算執行に努めた。</p> <p>平成23年度事業</p> <p>22国補九重小学校屋内運動場耐震補強工事</p> <p>22国補桜南小学校校舎耐震補強工事</p> <p>22国補谷田部小学校校舎耐震補強工事</p> <p>22国補並木中学校校舎耐震補強工事</p> <p>22国補大穂中学校校舎耐震補強工事</p> <p>22国補大穂中学校校舎耐震補強工事(外部改修工事)</p> <p>23国補沼崎小学校校舎増築工事</p> <p>23島名小学校児童クラブ施設新築工事</p> <p>23大首根児童館多世代交流施設新築工事</p> <p>23社整交市営駒形団地給水施設改修工事</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
08	02	01	11	本年	561,655	34,346			596,001	9,104	583,805	99.5																												
				前年	528,599	77,178	103,540	64	709,252	34,346	667,979	99.0																												
				比較	33,056	42,832	103,540	64	113,251	25,242	84,174	-																												
目的				市民生活の基盤となる道路の維持補修を行い、良好な道路環境を維持するため																																				
概要及び成果				1 道路の維持管理 (1) 小規模な道路補修・維持工事 (2) 通学路等の除草 (3) 舗装打替え工事 【成果】 舗装補修、側溝の改修、交通安全施設の設置・改修及び通学路等の除草を行い、道路通行上の安全を確保した。 (1) 小規模な道路補修・維持工事 (2) 通学路等の除草 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校区</td> <td>18 小学校区</td> <td>18 小学校区</td> <td>18 小学校区</td> </tr> <tr> <td>除草面積</td> <td>253,356 m²</td> <td>253,356 m²</td> <td>243,400 m²</td> </tr> </tbody> </table> (3) 舗装打替え工事 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>23 路線</td> <td>18 路線</td> <td>17 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>5,763 m</td> <td>7,617 m</td> <td>8,434 m</td> </tr> <tr> <td>施工面積</td> <td>22,579 m²</td> <td>48,405 m²</td> <td>47,910 m²</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	小学校区	18 小学校区	18 小学校区	18 小学校区	除草面積	253,356 m ²	253,356 m ²	243,400 m ²		平成23年度	平成22年度	平成21年度	路線数	23 路線	18 路線	17 路線	施工延長	5,763 m	7,617 m	8,434 m	施工面積	22,579 m ²	48,405 m ²	47,910 m ²
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																					
小学校区	18 小学校区	18 小学校区	18 小学校区																																					
除草面積	253,356 m ²	253,356 m ²	243,400 m ²																																					
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																					
路線数	23 路線	18 路線	17 路線																																					
施工延長	5,763 m	7,617 m	8,434 m																																					
施工面積	22,579 m ²	48,405 m ²	47,910 m ²																																					

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
08	02	02	11	本年	436,300	94,806			531,106	56,731	469,180	99.0																								
				前年	424,381	196,990	21,309	64	642,744	94,806	537,868	98.4																								
				比較	11,919	102,184	21,309	64	111,638	38,075	68,688	-																								
目的				市民生活の基盤となる道路の改良を行い、良好な道路環境を図るため																																
概要及び成果				1 道路環境の整備 (1) 道路改良 (2) 排水整備 【成果】 幅員の狭い道路の解消、雨水の処理が行われ、歩行者及び車輛の安全が確保され、良好な道路環境が確保された。また、蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えることにより、通学路の安全性が確保された。 (1) 道路改良 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>26 路線</td> <td>24 路線</td> <td>20 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>3,897.3 m</td> <td>3,175.0 m</td> <td>4,360.0 m</td> </tr> </tbody> </table> 平成23年度の26路線のうち6路線(施工延長1,055.6m)については、平成24年度へ繰越(契約済) (2) 排水整備 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>路線数</td> <td>1 路線</td> <td>3 路線</td> <td>7 路線</td> </tr> <tr> <td>施工延長</td> <td>205.0 m</td> <td>389.0 m</td> <td>1,280.0 m</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	路線数	26 路線	24 路線	20 路線	施工延長	3,897.3 m	3,175.0 m	4,360.0 m		平成23年度	平成22年度	平成21年度	路線数	1 路線	3 路線	7 路線	施工延長	205.0 m	389.0 m	1,280.0 m
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
路線数	26 路線	24 路線	20 路線																																	
施工延長	3,897.3 m	3,175.0 m	4,360.0 m																																	
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
路線数	1 路線	3 路線	7 路線																																	
施工延長	205.0 m	389.0 m	1,280.0 m																																	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	02	03	11	本年	320,406	74,018	41,150		353,274	75,111	270,056	97.7
				前年	327,814	96,996	11,798		413,012	74,018	338,746	99.9
				比較	7,408	22,978	29,352		59,738	1,093	68,690	-

目的

国、県の補助事業を導入し市内幹線道路の整備を行い、道路網の確立を図るため

概要及び成果

1 市内幹線道路の整備

国庫補助事業

- (1) 用地取得, 工事(市道1-18号線, 市道6-3106号線, 葛城北線, 酒丸上沢線, 葛城東光台線)
- (2) 委託(橋梁長寿命化修繕計画策定業務)

【成果】

(1) 用地取得, 工事

市道1-18号線(道路改良舗装工事)

用地取得済区間 L = 468.2mを施工し, 全体計画延長の約74%を完了した。

ほか, L = 129.5mについて, 平成24年度へ繰越(契約済)

市道6-3106号線(道路改良舗装工事)

用地取得済区間 L = 320mを施工し, 全体計画延長の約30%を完了した。

葛城北線(道路改良工事)

用地取得済区間 L = 80mの盛土及び流末排水路工事を施工し完了した。

酒丸上沢線(道路改良舗装工事)

用地取得済区間 L = 80mを施工し, 全体計画延長の約5%を完了した。

葛城東光台線(道路改良舗装工事)

用地取得済区間 L = 114.5mを施工し, 平成24年2月に全線開通した。

	平成23年度		平成22年度		平成21年度	
	用地取得	工事	用地取得	工事	用地取得	工事
市道1-18号線	330.00 m ²	468.2 m	25.00 m ²	698.8 m	0.00 m ²	837.0 m
市道6-3106号線	410.00 m ²	320.0 m	0.00 m ²	0.0 m	858.33 m ²	-
葛城北線	1,492.86 m ²	80.0 m	3,381.43 m ²	0.0 m	1,124.81 m ²	-
酒丸上沢線	0.00 m ²	80.0 m	3,294.11 m ²	0.0 m	0.00 m ²	-
葛城東光台線	全線開通	114.5 m	1,657.23 m ²	100.2 m	162.00 m ²	-

- (2) 委託 48橋梁(15m以上の道路橋)橋梁長寿命化修繕計画策定業務
平成24年度へ繰越(契約済)

事業名： 河川維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
08	03	01	11	本年	33,949	15,750			49,699		45,706	92.0								
				前年	33,951		4,000		29,951	15,750	12,008	92.7								
				比較	2	15,750	4,000		19,748	15,750	33,698	-								
<p>目的 市内主要河川の整備について、県・近隣市町と協議を行い、整備の促進を図り河川による災害を防止するため</p>																				
<p>概要及び成果</p> <p>1 河川の整備 (1) 小貝川樋管操作点検委託 (2) 八幡川護岸工事 【成果】 河川清掃活動への参加により、河川に対する関心の高まりと親近感が増した。 (1) 小貝川樋管操作点検委託 9か所 (2) 八幡川護岸工事</p> <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施工延長</td> <td>82.2 m</td> <td>82.2 m</td> <td>0.0 m</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	施工延長	82.2 m	82.2 m	0.0 m
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
施工延長	82.2 m	82.2 m	0.0 m																	

事業名： 都市計画審議会に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	11	本年	775		476		299		298	99.7
				前年	737		413		324		128	39.5
				比較	38		63		25		170	-
<p>目的 都市のあり方を決定する重要事項を都市計画決定するにあたり、都市計画法第77条の2第1項に基づく都市計画審議会を設置し、調査・審議を行うため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 都市計画審議会を開催し、都市計画決定案件等について審議する。 つくば市都市計画審議会委員:15名(定員15名) (委員の内訳) 学識経験者:7名, 市議会議員:2名, 関係行政機関の職員:2名, 茨城県の職員:1名, 市民:3名 【成果】 (1)開催回数:3回(平成23年5月18日, 10月4日, 12月20日) (2)案件名及び内容: TX沿線開発区域内の用途地域変更及び地区計画決定について 土地区画整理事業の進捗に伴い、今後の計画的な土地利用促進を図るため、用途地域の変更及び地区計画の決定をすることとした。 中根・金田台地区 約41.4ha(地区全体は、約189.9ha) 上河原崎・中西地区 全域(約168.2ha) 公務員宿舍跡地の地区計画決定について 公務員宿舍跡地について、研究学園地区の良好な都市環境との調和を図るため、地区計画の決定をすることとした。 竹園第一地区(竹園三丁目) 約3.6ha 並木第一地区(並木二丁目, 三丁目) 約8.0ha 研究教育施設第三地区の地区計画変更について 独立行政法人土木研究所の区域として地区計画区域に指定されていた土地のうち、平成23年3月31日付け研究・学園都市建設推進本部の決定事項により研究所から除外された土地(約0.4ha)について、地区計画を変更し区域を除外することとした。</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	12	本年	15,481	4,169	6,180		13,470		11,184	83.0
				前年	16,039		2,091		13,948	4,169	8,667	92.0
				比較	558	4,169	4,089		478	4,169	2,517	-

概要及び成果	目的	つくば市として、望ましい都市像に向け都市計画事業の推進を図るため
	1 都市計画情報システム管理業務 【成果】	都市計画情報システム(窓口における検索システム及びインターネット配信の都市計画マップ)において、都市計画データ(用途地域、地区計画等)の更新、不具合等の修正及び新規データの追加(指定道路マップ、認定道路マップ)により、最新情報の提供が可能となり、窓口での問い合わせに対し、効率化が図られた。
	2 各種都市計画の決定 【成果】	(1) 中根・金田台地区及び上河原崎・中西地区の用途地域変更を行った。(H23.5.31) (2) 中根・金田台地区地区計画の決定及び上河原崎・中西地区地区計画の変更を行った。(H23.5.31) (3) 竹園第一地区地区計画及び並木第一地区地区計画の決定を行った。(H23.12.28) (4) 研究教育施設第三地区地区計画の変更を行った。(H23.12.28)
	3 つくば市都市計画図印刷 【成果】	(1) 前年度繰越による、都市計画図(1/25,000 用途地域図 1,000部, 1/10,000 用途地域図 No.1~No.6 各200部)の印刷を行った。(東日本大震災発生により、平成23年3月に予定した都市計画審議会開催が5月開催となり都市計画決定が平成23年度に延期されたことに伴う措置) (2) 都市計画図(1/25,000 白図 250部)の印刷を行った。
	4 都市計画現況調査 【成果】	平成22年度末現在の区域区分、地域地区、都市施設、市街地開発事業、地区計画等についての現況調査を行った。
	5 茨城県都市計画協会への加入 【成果】	協会が主催する都市計画に関する諸制度について、知識の習得を目的とする講習会及び講演会並びに都市計画事業推進の参考とするための先進地視察研修に参加した。
	6 全国地区計画推進協議会への加入 【成果】	全国の地方公共団体間の情報交換、課題整理及び制度活用の検討等を行うのと併せて、アドバイザー参加の国土交通省、国土技術政策総合研究所、都市再生機構からの情報収集が図られる地区計画行政研究会及び地区計画制度を活用したまちづくりに関する研修会に参加した。
7 都市計画パンフレットの作成 【成果】	(1) 前年度繰越による都市計画パンフレット(800部)の作成を行った。(東日本大震災発生により、都市計画審議会開催が平成23年3月から5月に延期され都市計画決定が平成23年度に延期されたことに伴う措置) (2) 平成23年度末までの都市計画の決定・変更に伴う記載事項の修正について、部分修正シートを作成し、パンフレットの修正を行った。	

事業名：屋外広告物の管理に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
08	04	01	13	本年	7,054		2,825		4,229		4,112	97.2	
				前年	9,885		334		9,551	9,529	99.8		
				比較	2,831		2,491		5,322	5,417	-		
目的				屋外広告物条例に基づく許可制度の適切な運用を図るとともに、違法に設置された立看板、はり紙、はり札等を撤去し、市内の良好な景観の形成、風致の維持を図り、公衆に対する危害を防止するため									
概要及び成果				1 茨城県屋外広告物条例に基づく許可 【成果】 許可件数									
								平成23年度	平成22年度	平成21年度			
				新設許可	150 件	126 件	149 件						
				更新許可	3,288 件	3,396 件	3,665 件						
				変更・改造	24 件	54 件	35 件						
概要及び成果				2 違反広告物の撤去 (1) 業務委託による簡易除却広告物(はり紙、はり札、立看板等)違反広告物の撤去 (2) 茨城県まちの違反広告物追放団体による簡易除却広告物の撤去(市内15団体) 【成果】									
								平成23年度	平成22年度	平成21年度			
				撤去件数	839 件	2,105 件	2,656 件						
				実施回数	36 回	36 回	36 回						
概要及び成果				(2) 茨城県まちの違反広告物追放団体による撤去(市内15団体)									
								平成23年度	平成22年度	平成21年度			
				撤去件数	156 件	234 件	303 件						
				実施回数	39 回	67 回	46 回						
目的				3 つくば市屋外広告物条例制定の検討 【成果】 市独自の屋外広告物の規制誘導を図るため、条例(案)の作成を行った。									

事業名：下水道事業特別会計繰出金

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
08	04	01	14	本年	2,596,816	10,728	85,509		2,693,053	67,528	2,625,525	100.0	
				前年	2,518,991	98,850			2,617,841	10,728	2,607,113	100.0	
				比較	77,825	88,122	85,509		75,212	56,800	18,412	-	
目的				一般会計から下水道特別会計への繰出しにより、つくば市における下水道事業の推進を図るため									
概要及び成果				1 一般会計から下水道特別会計への繰出し 【成果】 一般会計から下水道特別会計への繰出金									
								平成23年度	平成22年度	平成21年度			
				内 訳	2,554,325 千円	2,473,991 千円	2,383,351 千円						
				一般財源	2,554,325 千円	2,473,991 千円	2,383,351 千円						
				地域住宅交付金	10,728 千円	133,122 千円	41,700 千円						
				社会資本整備交付金	60,472 千円	-	-						
				合計	2,625,525 千円	2,607,113 千円	2,425,051 千円						

事業名： 特定地域開発に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	15	本年	21				21		13	61.9
				前年	13				13		9	69.2
				比較	8				8		4	-
目的				旧北条団地等の開発計画の推進に関し、茨城県及び関係する機関と連携し、健全な発展を図るため								
概要及び成果				<p>1 北条団地の開発に関する協議や調整</p> <p>旧北条団地については、茨城県住宅供給公社が住宅団地建設を目的に事業を進めてきたが、同公社の破産手続きの中で、公共用地を含み一括で(株)カドヤカンパニーと不動産売買契約を締結した。このことから、これまでの茨城県との協議に(株)カドヤカンパニーを加え、同社による開発計画についての協議及び地元住民対策を図る。</p> <p>【成果】</p> <p>住宅供給公社に代わり新たな地権者となった(株)カドヤカンパニーに対し、事業計画が決定し事業が開始されるまでの土地の維持管理について徹底することを申し入れた。また、茨城県が主催し、つくば市及びカドヤカンパニーが同席する形で地元区長に対する説明会を開催した。</p>								

事業名： 土地対策に要する経費

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	16	本年	98				98		96	98.0
				前年	113				113		85	75.2
				比較	15				15		11	-
目的				国土利用計画法第23条に基づいた一定規模以上の土地売買等取引の際、届出制により、土地の投機的取引や地価高騰の抑制、乱開発を防止するため								
概要及び成果				<p>1 土地対策事業</p> <p>(1) 国土利用計画法第23条に基づく土地売買等届出書の県への進達事務及び意見書の提出</p> <p>(2) 土地利用動向調査の実施及び県への報告等</p> <p>【成果】</p> <p>適正かつ合理的な土地利用の確保を図り、土地取引の規制に関する措置の強化が図られた。 (平成23年1月～12月の届出件数:14件)</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	17	本年	362,018	455	34,187		396,660		386,384	97.4
				前年	363,231		48,680		411,911	455	389,548	94.7
				比較	1,213	455	14,493		15,251	455	3,164	-

目的 概要及び成果	つくば市の都市形成とまちづくりの観点から円滑で持続可能な交通網の整備推進を図る。																															
	1 新たな「つくバス(コミュニティバス)・つくタク(デマンド型乗合いタクシー)」の運行 平成22年度までの「つくバス」を再編し、平成23年4月からつくバスについては平成27年度までの5年間、「つくタク」については平成25年度までの3年間(実証実験)で運行開始した。 【成果】 運行開始後、市民から多くの要望や意見等が寄せられた。これを受け、一部運行を見直し利用が増加 利用実績																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>年間利用者数(人)</th> <th>平成23年4月(人)</th> <th>平成24年3月(人)</th> <th>増加率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>つくバス</td> <td>619,442</td> <td>43,909</td> <td>59,187</td> <td>135</td> </tr> <tr> <td>つくタク</td> <td>34,120</td> <td>1,643</td> <td>3,429</td> <td>209</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>653,562</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>													年間利用者数(人)	平成23年4月(人)	平成24年3月(人)	増加率(%)	つくバス	619,442	43,909	59,187	135	つくタク	34,120	1,643	3,429	209	計	653,562			
		年間利用者数(人)	平成23年4月(人)	平成24年3月(人)	増加率(%)																											
	つくバス	619,442	43,909	59,187	135																											
つくタク	34,120	1,643	3,429	209																												
計	653,562																															
2 「つくバス・つくタク」の事業承認機関である「つくば市公共交通活性化協議会」の運営 「つくバス・つくタク」の運行するための事業承認機関である「つくば市公共交通活性化協議会」を協議会規約第7条により招集し開催した。 【成果】 つくば市公共交通活性化協議会幹事会3回開催(委員9人で構成) つくば市公共交通活性化協議会3回開催(委員30人で構成) 運行の状況を検証し、改善に向けた協議を行った。																																
3 「つくバス・つくタク」の周知活動 運行開始前から、市民への周知のためのPRを下記により実施した。 バスマップ・市広報紙・市HP・区会回覧等を実施 (1) バスマップ作成40,000部、つくタクマップ20,000部、市役所・窓口センター・交流センターで配布 (2) 市ホーム - ページ掲載、市広報紙掲載9回/年 (3) 区会回覧4回/年 【成果】 運行開始後多く寄せられてきた問い合わせが激減した。 利用者が増加し、利用促進が図られた。																																
4 つくば総合都市交通体系調査(報告書)の策定 平成22年度からの2カ年事業として平成42年度の交通予測とそれまでに必要とされる施策の方向性を定め、報告書にまとめた。 【成果】 国が平成20年度に実施した東京都市圏パーソントリップの調査結果を基に、つくば市の将来(平成42年度)交通人口需要を予測し、併せて課題を整理し、施策の方向性を定めた。 報告書は、関係各課のまちづくり計画策定の際に活用する。																																
5 各種交通関係期成同盟会等各種団体への参加 各種交通関係同盟会等に参加し、利用促進のための要望や啓発活動を実施した。 【成果】 各種団体に参加し、中・長期的展望に立った事項について交通事業者と国への要望活動やチラシやHP等を活用した啓発活動を実施し、事業推進に取り組んだ。																																

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	18	本年	5,550		2,037		3,513		3,370	95.9
				前年	1,696		899		797	401	50.3	
				比較	3,854		1,138		2,716	2,969	-	

目的	地域の特性を活かした景観形成のために施策を総合的、計画的に推進し、潤いと安らぎを享受できる魅力的な景観創出に資するため																
概要及び成果	1 つくば市景観条例及びつくば市景観計画に基づく行為の届出 【成果】 一定規模以上の建築行為等について、つくば市景観条例に基づく審査・指導・助言を行い、つくば市景観計画による景観形成基準の遵守、周辺景観への配慮を求めた。 届出件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物</td> <td>30 件</td> <td>28 件</td> <td>33 件</td> </tr> <tr> <td>工作物</td> <td>5 件</td> <td>14 件</td> <td>11 件</td> </tr> <tr> <td>開発行為</td> <td>3 件</td> <td>2 件</td> <td>2 件</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	建築物	30 件	28 件	33 件	工作物	5 件	14 件	11 件	開発行為	3 件	2 件	2 件
		平成23年度	平成22年度	平成21年度													
	建築物	30 件	28 件	33 件													
工作物	5 件	14 件	11 件														
開発行為	3 件	2 件	2 件														
2 景観計画変更に関する調査・検討 【成果】 景観計画について、景観形成重点地区の追加及びつくば市屋外広告物条例の制定に伴う変更に関する検討及び諸手続を行った。																	
3 つくば市景観審議会の運営 【成果】 景観形成重点地区の追加及びつくば市屋外広告物条例の制定に伴う変更に関する景観計画第1回変更に関する検討を行うとともに、つくば市屋外広告物条例制定に関する検討を行った。 開催回数 4回（平成23年7月20日、平成23年9月27日、平成23年12月19日、平成24年2月27日）																	

事業名： 開発審査会に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	19	本年	1,245		457		788		602	76.4
				前年	1,205		470		735		677	92.1
				比較	40		13		53		75	-

目的
開発許可処分についての審査請求等に対する裁決及び都市計画法第34条第14号に該当する事案についての審査議決を行うため。また、開発許可にあたり、無秩序な開発を抑制し、地域の実情に合った公平かつ適正な制度の運用を図るため

概要 及び 成果	1 開発審査会(7名構成)の開催											
	【成果】											
	平成23年度 開催回数:7回(4月,5月,6月,7月,9月,10月,3月)											
	(1) 審査案件											
	提案基準6 既存施設の土地利用変更の取扱い										1 件	
	提案基準8 その他特に定めのないものの取扱い										7 件	
											計 8 件	
	(2) 報告案件 包括承認基準許可報告											
	包括承認基準1 (一身専属的許可を受けて建築した住宅の譲渡)										8 件	
	包括承認基準2 (自動車解体業の施設)										1 件	
包括承認基準8 (社会福祉施設)										1 件		
										計 10 件		
(3) その他 区域指定許可状況報告 94件												
					平成23年度	平成22年度	平成21年度					
開催回数					7回	8回	7回					
(1)審査案件					8件	10件	9件					
(2)報告案件					10件	36件	38件					
(3)その他					94件	107件	66件					

事業名： 開発指導に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	20	本年	868		131		737		711	96.5
				前年	1,054		112		942		885	93.9
				比較	186		19		205		174	-

目的	市の開発に関する条例及び開発指導要綱に基づき、許可、指導を行うことにより、無秩序な開発の防止と、良好な自然環境の保全及び都市環境の整備促進を図るため																
概要及び成果	<p>1 開発許可等に関する事務</p> <p>(1) 都市計画法第29条の許可(開発許可等の各種都市計画法に基づく許可及び指導)</p> <p>(2) 都市計画法第43条の許可(開発許可を受けた土地以外の土地における建築等の制限)</p> <p>(3) 都市計画法省令第60条証明</p> <p>【成果】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 都市計画法第29条の許可</td> <td>238件</td> <td>260件</td> <td>244件</td> </tr> <tr> <td>(2) 都市計画法第43条の許可</td> <td>101件</td> <td>110件</td> <td>108件</td> </tr> <tr> <td>(3) 都市計画法省令第60条証明</td> <td>57件</td> <td>31件</td> <td>60件</td> </tr> </tbody> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	(1) 都市計画法第29条の許可	238件	260件	244件	(2) 都市計画法第43条の許可	101件	110件	108件	(3) 都市計画法省令第60条証明	57件	31件	60件
		平成23年度	平成22年度	平成21年度													
	(1) 都市計画法第29条の許可	238件	260件	244件													
(2) 都市計画法第43条の許可	101件	110件	108件														
(3) 都市計画法省令第60条証明	57件	31件	60件														
<p>2 開発許可等に関する県との調整事務</p> <p>【成果】</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議 12回</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議分科会 17回</p> <p>茨城県開発許可等連絡調整会議ワーキング委員会 6回</p> <p>茨城県宅地開発協議会共同研究会 7回</p> <p>関東甲信越ブロック開発許可会議(群馬県開催・前橋市)</p> <p>北関東三県・中核市・特例市開発許可連絡協議会(茨城県水戸市開催)</p> <p>茨城県宅地開発協議会先進地視察</p>																	
<p>3 区域指定データ管理作業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 区域指定を告示するに当たり、都市計画課のGIS(地理情報システム)に連動させ、区域指定を詳細地図まで拡大出来るようにすることと、広域図にして市内全域を一度にスクロールしたり、移動させたりすることが出来るメリットがある。</p> <p>(2) 都市計画課専用のサーバを介して運用しているので、市のメインサーバがダウンしたとしても被害が被らないで済むことのメリットがある。</p>																	

事業名： つくばスタイルまちづくり支援に要する経費

都市建設部 都市計画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	01	21	本年	2,778		1,654		1,124		1,028	91.5
				前年	3,677		1,204		2,473	1,953	79.0	
				比較	899		450		1,349	925	-	
目的				「つくば市地域まちづくり活動への支援に関する規則」に基づき、市民等による自発的な地域まちづくり活動に対して支援を行うことで、市民等と行政が相互に補完し合い、連携・協力により「協働による地域まちづくり」を推進し、魅力的な地域社会の構築を図るため								
概要及び成果				1 活動状況を初期段階から4段階に分類し、段階に応じた支援を行い、市民協働のまちづくりを推進する。 (1) 地域まちづくりグループ、地域まちづくり推進団体等の登録 (2) まちづくり専門家等のアドバイザーやコンサルタントの登録及び派遣 (3) 事業周知活動 (4) 市からの出前講座(勉強会) (5) 筑波大学との連携に基づき、市民、行政及び大学の三者による協働事業の実施 【成果】 (1) 地域まちづくりグループ(新規2団体、合計3団体)の登録 (2) まちづくり専門家の登録 まちづくりアドバイザー5名 まちづくりコンサルタント6社、新規1社、合計7社 (3) 事業周知活動 まちづくり講演会の実施(1回) 実践講座の実施(1回) 概要説明パンフレットの作成(増刷) (4) 地域まちづくりグループ等の勉強会を実施(8回) (5) 筑波大学との学術指導契約の締結し、支援制度実施の協力を得た。また、筑波大学大学院との共催によるまちづくり提案発表会を実施した。								

事業名： 組合土地区画整理事業に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	02	11	本年	531				531		341	64.2
				前年	725		9,835		10,560	10,409	98.6	
				比較	194		9,835		10,029	10,068	-	
目的				土地区画整理事業により、都市計画道路など公共施設の整備を行い、スプロール化を防止するとともに土地利用の増進を図り、健全な市街地を建設するため								
概要及び成果				1 土地区画整理事業を計画的に推進するため、茨城県や事業主体等関係機関と協議や調整を行う。 【成果】 (1) 台町土地区画整理事業 工事は平成23年度内に全て完成し、管理者への引継ぎが完了したことから、つくば市は台町組合の換地計画を認可した。 また、台町組合は、調停条項に基づき賦課金の徴収を進めているが、平成23年度からは滞納処分を開始した。 (2) 花室西部土地区画整理事業 平成23年9月に解散総会を開催、10月には同法人から市に対し解散認可申請が提出された。市では、解散を認可。これを受けて同法人は理事が清算人となり清算法人へと移行、清算事務結了に向け、業務を進めた。								

事業名： 街路整備に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)				
08	04	03	11	本年	51,048				51,048	26,460	18,493	88.1				
				前年	21,048	60,255			81,303		78,649	96.7				
				比較	30,000	60,255			30,255	26,460	60,156	-				
目的				市域の根幹を形成している街路について、関係機関との協議、整備促進を図るため												
概要及び成果				1 街路事業について、関係機関との協議を行う。また、つくばエクスプレス関連開発に伴い事業者との協議を行う。 【成果】 関係機関との協議により、各事業者の施工が円滑に行われた。												
				2 街路樹の根上がりによる凹凸、滑りやすい陶板舗装の解消のための舗装工事 【成果】 舗装改修工事を実施したことにより、安全で安心なペDESTリアンデッキにリニューアル出来た。												
					平成23年度			平成22年度			平成21年度					
					施工延長			290.0 m			835.0 m			594.0 m		
平成23年度の施工延長 290.0mについては、平成24年度へ繰越(契約済)																

事業名： 街路維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)				
08	04	04	11	本年	433,934	5,355			439,289	22,955	397,251	95.7				
				前年	375,098	10,889	6,000		391,987	5,355	374,105	96.8				
				比較	58,836	5,534	6,000		47,302	17,600	23,146	-				
目的				景観を重視し整備された学園地区の街路や工業団地内の道路の維持管理を行い、街路環境の維持管理を図るため												
概要及び成果				1 街路管理委託 (1) 学園地区内街路管理委託 (2) 工業団地内街路管理委託 【成果】 整備された街路の維持管理により、良好な都市環境が保たれた。												
				2 街路灯交換工事 【成果】 街路灯再整備によりペDESTリアンデッキの照度が確保され、歩行者の安全が保たれた。												
					平成23年度			平成22年度			平成21年度					
					設置数			34 基			50 基			31 基		
平成23年度設置の34基については、平成24年度へ繰越(契約済)																
概要及び成果				3 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替え 【成果】 蓋無し側溝をボックス型側溝に布設替えすることにより、通学路の安全性が確保された。												
				通学路整備												
					平成23年度			平成22年度			平成21年度					
					路線数			5 路線			2 路線			4 路線		
					施工延長			748.0 m			419.7 m			505.0 m		
ほか、1路線(施工延長200m)については、平成24年度へ繰越(契約済)																

事業名：公園建設に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	05	11	本年	4,883	4,875	3,238		6,520		5,582	85.6
				前年	163,597	12,255	1,050		174,802	4,875	160,115	94.4
				比較	158,714	7,380	2,188		168,282	4,875	154,533	-
目的				市民の憩いの場,スポーツ,レクリエーションの場として重要な機能を持つ公園整備を行い,健康で文化的な市民生活の実現を図るため								
概要及び成果				1 公園整備等 葛城1号近隣公園整備基本,実施設計委託 葛城1号近隣公園地質調査業務委託 生け垣設置奨励補助金 【成果】 公園施設の新設及び再整備の設計や整備を行い,利用者が安全で安心できる快適な癒しの空間環境の提供を図った。								

事業名：公園維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
08	04	06	11	本年	484,446	9,975			494,421		491,814	99.5																																
				前年	499,595	85,930	7,907		593,432	9,975	574,756	98.5																																
				比較	15,149	75,955	7,907		99,011	9,975	82,942	-																																
目的				都市公園,その他の公園及びそれらの付帯施設の維持管理や修繕を実施し,景観及び機能を維持するため																																								
概要及び成果				1 公園の維持管理,修繕 (1) 都市公園及びその他の公園等の維持管理委託 (2) 公園設備の保守点検 (3) 都市公園等の施設(電気・給排水設備・遊具・運動施設等)の修繕 (4) 運動施設及び管理用備品の購入 (5) 指定管理者による公園管理 (6) 公園施設改修工事 【成果】 都市公園,その他の公園及びそれらの付帯施設を良好に維持管理することにより,市民に安らぎ,潤いと憩いの場を提供した。																																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設</th> <th>利用者数</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">テニスコート</td> <td>件数</td> <td>31,567 件</td> <td>31,196 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>182,032 人</td> <td>179,697 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">野球場</td> <td>件数</td> <td>2,695 件</td> <td>2,627 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>74,004 人</td> <td>78,209 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">多目的広場</td> <td>件数</td> <td>165 件</td> <td>164 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>12,818 人</td> <td>14,562 人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合計</td> <td>件数</td> <td>34,427 件</td> <td>33,987 件</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>268,854 人</td> <td>272,468 人</td> </tr> </tbody> </table>									施設	利用者数	平成23年度	平成22年度	テニスコート	件数	31,567 件	31,196 件	人数	182,032 人	179,697 人	野球場	件数	2,695 件	2,627 件	人数	74,004 人	78,209 人	多目的広場	件数	165 件	164 件	人数	12,818 人	14,562 人	合計	件数	34,427 件	33,987 件	人数	268,854 人	272,468 人
施設	利用者数	平成23年度	平成22年度																																									
テニスコート	件数	31,567 件	31,196 件																																									
	人数	182,032 人	179,697 人																																									
野球場	件数	2,695 件	2,627 件																																									
	人数	74,004 人	78,209 人																																									
多目的広場	件数	165 件	164 件																																									
	人数	12,818 人	14,562 人																																									
合計	件数	34,427 件	33,987 件																																									
	人数	268,854 人	272,468 人																																									

事業名： 地籍調査に要する経費

都市建設部 地籍調査課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																												
08	04	07	11	本年	29,298				29,298		24,973	85.2																												
				前年	25,191		3,349		21,842		20,219	92.6																												
				比較	4,107		3,349		7,456		4,754	-																												
目的				法務局に備え付けられている地図は、明治時代に作成された公図(字切図)に加除訂正を加えたものであるため、不完全な箇所が極めて多い。また、測量技術も未熟であったため実際の土地に比べ形など整合しない欠点がある。国土調査法に基づき事業を実施することにより、これらの解消を図るため																																				
概要及び成果				1 国土調査法に基づく事業の実施 (1) 調査区域の一筆土地ごとに所有者及び地番並びに地目の調査・測量を行い地籍簿・地籍図(縮尺500分の1)を作成し、その写し(小野崎 地区)を法務局に送付する。 (2) 法務局では登記事項の記載の変更を行うとともに新たに地籍図を備え付ける。 小野崎 地区(約0.42K㎡) * 成果の認証・登記 平成21年度～継続 小野崎 地区(約0.41K㎡) * 成果の閲覧 平成22年度～継続 下河原崎地区(約0.33K㎡) * 一筆地調査・測量 平成23年度～新規 【成果】 事業完了 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>地区名</th> <th>面積</th> <th>筆数</th> <th>地権者数</th> <th>地籍図</th> <th>地籍簿</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>小野崎 地区</td> <td>約0.42km²</td> <td>426筆</td> <td>約200名</td> <td>42枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>小野崎 地区</td> <td>約0.42km²</td> <td>618筆</td> <td>約250名</td> <td>38枚</td> <td>1冊</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>葛城 地区</td> <td>約0.69km²</td> <td>760筆</td> <td>約270名</td> <td>71枚</td> <td>4冊</td> </tr> </tbody> </table> (1) 公共事業の円滑化 精度の高い地籍図に基づき事業計画・設計・用地買収等が円滑に行える。 (2) 土地の権利関係の明確化 一筆毎の筆界・面積が登記事務に反映されるため、所有権が確実に保護される。 (3) 公租・公課の負担の公平化 土地の正確な地番・地目・地積の測定が行われるので課税等の公平化が図られる。									年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿	平成23年度	小野崎 地区	約0.42km ²	426筆	約200名	42枚	1冊	平成22年度	小野崎 地区	約0.42km ²	618筆	約250名	38枚	1冊	平成21年度	葛城 地区	約0.69km ²	760筆	約270名	71枚	4冊
年度	地区名	面積	筆数	地権者数	地籍図	地籍簿																																		
平成23年度	小野崎 地区	約0.42km ²	426筆	約200名	42枚	1冊																																		
平成22年度	小野崎 地区	約0.42km ²	618筆	約250名	38枚	1冊																																		
平成21年度	葛城 地区	約0.69km ²	760筆	約270名	71枚	4冊																																		

事業名： 共同溝維持管理に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	08	11	本年	15,537		499		16,036		15,257	95.1
				前年	35,538		752		36,290		35,733	98.5
				比較	20,001		253		20,254		20,476	-
目的				学園地区内に整備されている共同溝を適正に維持するため								
概要及び成果				1 市中心部に設置されている共同溝の維持管理及び各占用企業者間の調整 (占用企業者 8者) 【成果】 共同溝の機能が保たれた。								

事業名： センター広場・駅前広場維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	09	11	本年	41,172				41,172		39,313	95.5
				前年	39,620			96	39,524		37,277	94.3
				比較	1,552			96	1,648		2,036	-
目的				各広場機能の維持及び環境の整備を図り、市民及びつくば市を訪れる人々に憩いと安らぎの空間を提供するため								
概要及び成果				1 センター広場・駅前広場の維持管理 (1) センター広場設備等の保守管理及び施設の清掃、植栽等の維持管理業務委託 (2) センター広場の平板舗装修繕及び施設修繕 (3) TX各駅前広場設備等保守管理及び施設清掃、植栽等の維持管理業務委託 【成果】 各広場施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い、快適な環境を提供した。								

事業名： 建築確認事務に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																												
08	04	10	11	本年	19,315	312	3,532		16,095	720	12,825	84.2																																																												
				前年	17,627	1,020	4,684		13,963	312	10,212	75.4																																																												
				比較	1,688	708	1,152		2,132	408	2,613	-																																																												
目的				建築基準法に規定する特定行政庁として、建築物の安全性確保のため、完了検査率の向上を図るとともに、違反建築物の是正の強化を推進し建築規制の実効性を確保することにより、きめ細かな建築行政を推進するため																																																																				
概要及び成果				1 建築確認等事務概要 (1) 建築確認に関する事務 (7) 建設リサイクル法届出に関する事務 (2) 建築基準法許可等に関する事務 (8) ひとにやさしいまちづくり条例届出に関する事務 (3) 長期優良住宅認定に関する事務 (9) バリアフリー法に関する事務 (4) 中高層建築物協議に関する事務 (10) 省エネルギー法届出に関する事務 (5) 敷地認定に関する事務 (11) 各種証明書発行・概要書の写しの発行に関する事務 (6) 門塀等撤去補助事業に関する事務 (12) 地区計画の届出に関する事務 (13) 違反建築物調査に関する事務 【成果】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 建築確認件数(民間機関)</td> <td>88(1,567)</td> <td>131(1,466)</td> <td>162(1,236)</td> </tr> <tr> <td>民間確認検査機関処分の完了検査率の向上</td> <td>82.73%</td> <td>86.35%</td> <td>86.52%</td> </tr> <tr> <td>(2) 建築基準法許可(48条・43条等)</td> <td>25</td> <td>17</td> <td>28</td> </tr> <tr> <td>(3) 長期優良住宅認定</td> <td>454</td> <td>430</td> <td>244(H21/6施行)</td> </tr> <tr> <td>(4) 中高層建築物協議</td> <td>96</td> <td>129</td> <td>112</td> </tr> <tr> <td>(5) 敷地認定に関する事務</td> <td>234</td> <td>232</td> <td>223</td> </tr> <tr> <td>(6) 門塀等撤去補助事業申請(完了件数)</td> <td>19(17)</td> <td>11(11)</td> <td>15(15)</td> </tr> <tr> <td>(7) 建設リサイクル法届出件数(通知件数)</td> <td>436(74)</td> <td>367(99)</td> <td>327(39)</td> </tr> <tr> <td>(8) ひとにやさしいまちづくり条例届出(審査済)</td> <td>7(14)</td> <td>10(9)</td> <td>11(9)</td> </tr> <tr> <td>(9) バリアフリー法認定</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>(10) 省エネルギー法届出(定期報告)</td> <td>114(6)</td> <td>148(12)</td> <td>26(3)</td> </tr> <tr> <td>(11) 各種証明書及び概要書の写しの発行</td> <td>1,310</td> <td>1,184</td> <td>1,184</td> </tr> <tr> <td>(12) 地区計画届出件数</td> <td>717</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>(13) 違反建築物調査パトロール</td> <td>4回</td> <td>4回</td> <td>4回</td> </tr> </tbody> </table>									事業名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	(1) 建築確認件数(民間機関)	88(1,567)	131(1,466)	162(1,236)	民間確認検査機関処分の完了検査率の向上	82.73%	86.35%	86.52%	(2) 建築基準法許可(48条・43条等)	25	17	28	(3) 長期優良住宅認定	454	430	244(H21/6施行)	(4) 中高層建築物協議	96	129	112	(5) 敷地認定に関する事務	234	232	223	(6) 門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	19(17)	11(11)	15(15)	(7) 建設リサイクル法届出件数(通知件数)	436(74)	367(99)	327(39)	(8) ひとにやさしいまちづくり条例届出(審査済)	7(14)	10(9)	11(9)	(9) バリアフリー法認定	1	0	0	(10) 省エネルギー法届出(定期報告)	114(6)	148(12)	26(3)	(11) 各種証明書及び概要書の写しの発行	1,310	1,184	1,184	(12) 地区計画届出件数	717			(13) 違反建築物調査パトロール	4回	4回	4回
事業名	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																																																					
(1) 建築確認件数(民間機関)	88(1,567)	131(1,466)	162(1,236)																																																																					
民間確認検査機関処分の完了検査率の向上	82.73%	86.35%	86.52%																																																																					
(2) 建築基準法許可(48条・43条等)	25	17	28																																																																					
(3) 長期優良住宅認定	454	430	244(H21/6施行)																																																																					
(4) 中高層建築物協議	96	129	112																																																																					
(5) 敷地認定に関する事務	234	232	223																																																																					
(6) 門塀等撤去補助事業申請(完了件数)	19(17)	11(11)	15(15)																																																																					
(7) 建設リサイクル法届出件数(通知件数)	436(74)	367(99)	327(39)																																																																					
(8) ひとにやさしいまちづくり条例届出(審査済)	7(14)	10(9)	11(9)																																																																					
(9) バリアフリー法認定	1	0	0																																																																					
(10) 省エネルギー法届出(定期報告)	114(6)	148(12)	26(3)																																																																					
(11) 各種証明書及び概要書の写しの発行	1,310	1,184	1,184																																																																					
(12) 地区計画届出件数	717																																																																							
(13) 違反建築物調査パトロール	4回	4回	4回																																																																					

事業名： 建築審査会に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
08	04	10	12	本年	1,057		321		736		653	88.7												
				前年	1,024		510		514	354	68.9													
				比較	33		189		222	299	-													
目的 建築基準法に規定する同意や審査請求に基づく審議等を行うため、建築基準法第78条に基づき設置された建築審査会の円滑な運営を図るため																								
概要及び成果 1 建築審査会 建築基準法に規定する委員(都市計画・法律・経済・建築・公衆衛生・行政分野の7名)により構成され、建築基準法に規定する同意や審査請求に対する審議等を行う。 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>5回</td> <td>建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2回</td> <td>建築同意:2件, 建築報告:3件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>5回</td> <td>建築同意:4件, 建築報告:8件</td> </tr> </tbody> </table>													年度	開催回数	内 容	平成23年度	5回	建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正	平成22年度	2回	建築同意:2件, 建築報告:3件	平成21年度	5回	建築同意:4件, 建築報告:8件
年度	開催回数	内 容																						
平成23年度	5回	建築同意:3件, 建築報告:17件, 建築基準法第43条第1項ただし書き許可における包括同意基準の一部改正																						
平成22年度	2回	建築同意:2件, 建築報告:3件																						
平成21年度	5回	建築同意:4件, 建築報告:8件																						

事業名： ホテル等建築審議会に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)								
08	04	10	13	本年	359		261		98		85	86.7								
				前年	471		186		285	146	51.2									
				比較	112		75		187	61	-									
目的 市民の健全な生活環境の保全及び青少年の健全な育成を図ることを目的として制定された、「つくば市ラブホテルの建築等規制条例」第16条に基づいて設置された「つくば市ホテル等建築審議会」の円滑な運営を図るため																				
概要及び成果 1 つくば市ホテル等建築審議会の開催 委員 7名 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催回数</td> <td>1回</td> <td>1回</td> <td>1回</td> </tr> </tbody> </table>													年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度	開催回数	1回	1回	1回
年度	平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
開催回数	1回	1回	1回																	

事業名： 建築物の耐震化の促進に要する経費

都市建設部 建築指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
08	04	10	14	本年	2,908				2,908		2,889	99.3												
				前年																				
				比較	2,908				2,908	2,889	-													
目的 平成7年に発生した阪神淡路大震災を踏まえて平成20年に策定された「つくば市耐震改修促進計画」に基づき、また昨年発生した東日本大震災の経験から、市民自らが地震に対する意識を高め、建築物の耐震化に取り組み、また市が所有する施設を始めとする公共建築物の耐震化の推進を図るため																								
概要及び成果 1 耐震化事業 木造住宅耐震診断士を派遣し、耐震化等の啓発活動や旧耐震基準で建築された住宅の耐震化、また特定建築物並びに市が所有する災害拠点及び避難所の耐震化 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市有建築物の耐震診断(学校を除く)</td> <td>4棟</td> <td>3棟</td> <td>2棟</td> </tr> <tr> <td>木造住宅耐震診断士派遣事業</td> <td>45件</td> <td>13件</td> <td>33件</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	市有建築物の耐震診断(学校を除く)	4棟	3棟	2棟	木造住宅耐震診断士派遣事業	45件	13件	33件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
市有建築物の耐震診断(学校を除く)	4棟	3棟	2棟																					
木造住宅耐震診断士派遣事業	45件	13件	33件																					

事業名： 駐車場・駐輪場に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
08	04	11	11	本年	73,597		2,611		70,986		69,360	97.7																								
				前年	81,829				81,829		72,926	89.1																								
				比較	8,232		2,611		10,843		3,566	-																								
目的 駐車場及び駐輪場の適正な管理を図り、市民の円滑な利用を促すため																																				
概要及び成果 1 駐車場及び駐輪場の管理 (1) つくばセンタービル地下駐車場の維持管理業務委託 (2) 駐車場施設管理及び施設清掃, 設備保守点検等業務委託 (3) 放置自転車等の防止指導及び撤去業務委託 【成果】 施設の適正な維持管理や施設修繕等を行い, TX各駅利用者に快適な環境を提供した。 放置自転車等の防止指導及び撤去業務実績 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>警告件数</th> <th>指導件数</th> <th>撤去台数</th> <th>返還台数</th> <th>廃棄台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>10,106件</td> <td>466件</td> <td>1,409台</td> <td>501台</td> <td>908台</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>25,238件</td> <td>984件</td> <td>1,756台</td> <td>869台</td> <td>887台</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>34,455件</td> <td>1,336件</td> <td>1,803台</td> <td>872台</td> <td>931台</td> </tr> </tbody> </table>														警告件数	指導件数	撤去台数	返還台数	廃棄台数	平成23年度	10,106件	466件	1,409台	501台	908台	平成22年度	25,238件	984件	1,756台	869台	887台	平成21年度	34,455件	1,336件	1,803台	872台	931台
	警告件数	指導件数	撤去台数	返還台数	廃棄台数																															
平成23年度	10,106件	466件	1,409台	501台	908台																															
平成22年度	25,238件	984件	1,756台	869台	887台																															
平成21年度	34,455件	1,336件	1,803台	872台	931台																															

事業名： 沿線調整に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	11	本年	9,983	9,209	2,623		16,569		16,504	99.6
				前年	19,187	2,625	2,240		19,572	9,209	9,280	94.5
				比較	9,204	6,584	383		3,003	9,209	7,224	-
目的 中根・金田台地区, 上河原崎・中西地区の「景観緑地のある住宅地」における景観緑地の維持管理の制度化等の支援を行い, 整備促進を図るため 上河原崎・中西地区へのスマートインターチェンジの設置を図ることにより, 同地域の交通の利便性向上と産業の活性化を図るため												
概要及び成果 1 「景観緑地のある住宅地」まちづくり支援事業 景観緑地制度制定のための協議及び市の支援制度などの説明を行うとともに, 景観緑地の維持管理を行う組織の設立や景観ガイドラインなどの作成に向け, 地元組織への支援を行う。 【成果】 地元説明会開催により, 景観緑地制度の理解が深まった。 地元組織により「景観緑地のある住宅地」の建築ガイドラインが策定された。												
2 スマートICの設置 本線が供用されていない特異なケースであることから, 本線の整備進捗に柔軟に対応できる形式の検討を進めるとともに, 整備効果の検証を実施した。 【成果】 国やNEXCO東日本など関係機関からの助言をもとに適宜修正を加え, スマートICの設置実現に向けた精度を高める整理を行った。												

事業名： 定住促進に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
08	04	12	12	本年	3,673		420		3,253		3,078	94.6												
				前年																				
				比較	3,673		420		3,253		3,078	-												
目的 「大都市地域における宅地開発及び鉄道整備の一体的推進に関する特別措置法」に基づき進められている土地区画整理事業地域内への転入者の増加を図るため																								
概要及び成果 1 市外在住者を対象としたつくばの魅力PRのための定住促進バスツアーの開催 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>開催回数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>1回</td> <td>40人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>2回</td> <td>延べ 52人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>1回</td> <td>33人</td> </tr> </tbody> </table> つくばの魅力や特徴を実体験として理解してもらうことができた。													年度	開催回数	参加者数	平成23年度	1回	40人	平成22年度	2回	延べ 52人	平成21年度	1回	33人
年度	開催回数	参加者数																						
平成23年度	1回	40人																						
平成22年度	2回	延べ 52人																						
平成21年度	1回	33人																						
2 定住促進PR誌「くらすむ」の作製及び配布 【成果】 作製部数:20,000部 シティホテル,空港,高速道路サービスエリア・パーキングエリア,道の駅などで配布した。																								

事業名： 沿線コミュニティ支援に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	12	13	本年	3,913				3,913		3,616	92.4
				前年								
				比較	3,913				3,913		3,616	-
目的 つくばエクスプレス沿線地区居住者が実施する交流イベントなどの活動を支援することにより、地域コミュニティの形成を促進し、安心・安全な地域づくりを図るため												
概要及び成果 1 沿線コミュニティ支援事業 つくばエクスプレス駅周辺の住民で組織した実行委員会による市内3駅(つくば駅を除く)駅前でのイルミネーションツリーのライトアップ事業や、まちづくり協議会の活動に対し支援を行う。 【成果】 地域住民の交流が促進されたことで、清潔で明るいまちづくりの実現と、地域における防犯意識の向上により、駅周辺での犯罪抑止と地域コミュニティの形成が図られた。												

事業名： 圏央道推進に要する経費

都市建設部 道路課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	13	11	本年	53				53		47	88.7
				前年	53	3,896			3,949		3,949	100.0
				比較		3,896			3,896		3,902	-
目的 事業者,地元,地権者の調整を図りながら,首都圏中央連絡自動車道の整備を推進するため												
概要及び成果 1 事業主体である国土交通省に対して,県,関係市町,地元及び関係地権者等と連絡・調整を図りながら要望活動を実施する。 【成果】 国において未買収区間の収用事業認可がされた。												

事業名：つくばエクスプレス関連土地区画整理事業に要する経費

都市建設部 TX・まちづくり推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
08	04	14	11	本年	274,166	99,192	24,144		349,214	28,341	320,871	100.0																								
				前年	707,062	301,127	150,270		857,919	99,192	758,726	100.0																								
				比較	432,896	201,935	126,126		508,705	70,851	437,855	-																								
目的				TX沿線開発の各土地区画整理事業者が行う都市計画道路の整備について、つくば市道整備分の事業費の一部を茨城県等との「覚書及び協定書」に基づき、市が負担し、円滑な事業推進を図るため																																
概要及び成果				<p>1 茨城県が施行する「島名・福田坪地区」、「上河原崎・中西地区」やUR都市再生機構が施行する「萱丸地区」、「葛城地区」及び「中根・金田台地区」の土地区画整理事業の国庫補助事業費に対し、協定書等に基づき事業費の一部を負担する。</p> <p>【成果】 都市計画道路の市道分に必要な事業費の一部負担を行った結果、円滑な事業の推進が図られた。</p> <p>地区別土地区画整理事業負担金</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区名</th> <th>島名・福田坪</th> <th>上河原崎・中西</th> <th>葛城</th> <th>萱丸</th> <th>中根・金田台</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>58,079,230円</td> <td>25,680,500円</td> <td>29,500,000円</td> <td>58,000,000円</td> <td>149,597,000円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>39,924,450円</td> <td>117,940,800円</td> <td>378,600,000円</td> <td>102,750,000円</td> <td>119,500,000円</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>89,524,000円</td> <td>220,008,000円</td> <td>204,650,000円</td> <td>305,850,000円</td> <td>40,500,000円</td> </tr> </tbody> </table>									地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台	平成23年度	58,079,230円	25,680,500円	29,500,000円	58,000,000円	149,597,000円	平成22年度	39,924,450円	117,940,800円	378,600,000円	102,750,000円	119,500,000円	平成21年度	89,524,000円	220,008,000円	204,650,000円	305,850,000円	40,500,000円
地区名	島名・福田坪	上河原崎・中西	葛城	萱丸	中根・金田台																															
平成23年度	58,079,230円	25,680,500円	29,500,000円	58,000,000円	149,597,000円																															
平成22年度	39,924,450円	117,940,800円	378,600,000円	102,750,000円	119,500,000円																															
平成21年度	89,524,000円	220,008,000円	204,650,000円	305,850,000円	40,500,000円																															

事業名：つくばセンター地区再整備に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	04	15	11	本年	9,130				9,130		8,129	89.0
				前年	18,000	696,968	499,952	96	1,215,016		1,214,700	100.0
				比較	8,870	696,968	499,952	96	#####		#####	-
目的				TXの開業に伴う、駅前機能の充実や施設の老朽化等の諸問題の解決に向け、円滑な交通処理機能やにぎわい機能、施設の案内誘導機能、ユニバーサルデザイン対応のセンター地区として再構築するため								
概要及び成果				<p>1 つくば駅前広場とセンター広場の連携をスムーズにし、ターミナル機能の強化などセンター街区全体の活気と魅力づくりのための再整備事業</p> <p>(1) つくばターミナルビル建設予定地の取得 (2) つくばターミナルビル建設予定地の維持管理</p> <p>【成果】 つくばの顔として、市の玄関口に新たなにぎわいと交流をもたらす複合施設を建設することで、周辺の商業施設と協調し、広域交通の拠点性が高まる。 当該地の維持管理(草刈りやプランターによる花植えなど)を行い、バスターミナル利用者に快適な環境を提供した。</p>								

事業名：住宅維持管理に要する経費

都市建設部 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
08	05	01	11	本年	160,727				160,727		152,559	94.9												
				前年	163,472				163,472		152,758	93.4												
				比較	2,745				2,745		199	-												
目的 住宅に困窮する低額所得者に対して低廉な家賃で市営住宅を賃貸または転貸し、その入居者の良好な住環境を図るための維持管理を実施することにより、市民生活の安定と社会福祉の増進に寄与するため																								
概要及び成果 1 申込みから入居に至るまでの事務全般 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入居申込件数</td> <td>71 件</td> <td>84 件</td> <td>101 件</td> </tr> <tr> <td>新規入居件数</td> <td>31 件</td> <td>47 件</td> <td>42 件</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	入居申込件数	71 件	84 件	101 件	新規入居件数	31 件	47 件	42 件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
入居申込件数	71 件	84 件	101 件																					
新規入居件数	31 件	47 件	42 件																					
2 入居後の家賃徴収に伴う事務全般 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問等による滞納家賃納付指導件数</td> <td>1,223 件</td> <td>1,030 件</td> <td>934 件</td> </tr> <tr> <td>住宅使用料督促状送付件数</td> <td>2,076 件</td> <td>2,233 件</td> <td>2,027 件</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	訪問等による滞納家賃納付指導件数	1,223 件	1,030 件	934 件	住宅使用料督促状送付件数	2,076 件	2,233 件	2,027 件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
訪問等による滞納家賃納付指導件数	1,223 件	1,030 件	934 件																					
住宅使用料督促状送付件数	2,076 件	2,233 件	2,027 件																					
3 定期的に住宅及び関連施設等の維持管理業務を委託にて実施 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅等の維持管理業務委託件数</td> <td>27 件</td> <td>27 件</td> <td>24 件</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	住宅等の維持管理業務委託件数	27 件	27 件	24 件				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
住宅等の維持管理業務委託件数	27 件	27 件	24 件																					
4 住宅及び関連施設等の機能回復または維持のための修繕を実施 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅等の修繕件数</td> <td>283 件</td> <td>296 件</td> <td>257 件</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	住宅等の修繕件数	283 件	296 件	257 件				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
住宅等の修繕件数	283 件	296 件	257 件																					
5 退去時の検査及び空き部屋の経年劣化部修繕を実施 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>住宅退去件数</td> <td>46 件</td> <td>59 件</td> <td>47 件</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	住宅退去件数	46 件	59 件	47 件				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
住宅退去件数	46 件	59 件	47 件																					

事業名：住宅建設に要する経費

都市建設部 営繕・住宅課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
08	05	02	11	本年	4,114				4,114		3,851	93.6
				前年	55,512				55,512		51,727	93.2
				比較	51,398				51,398		47,876	-
目的 「住生活基本計画」(全国計画)及び「茨城県住生活基本計画」に基づき、つくば市における住宅施策に係る現状、課題等を把握し、住宅施策を総合的かつ計画的に推進し、住宅セーフティネットの確保や住生活の質の向上を図るとともに、真に困窮する者に対しては適正・適格に市営住宅を提供するため												
概要及び成果 1 つくば市の実情に適した市営住宅の役割・活用方針を定め、市営住宅の廃止、建替、維持管理計画、住宅困窮者への民間賃貸住宅居住支援及び居住継続支援などの施策を推進する。 【成果】 市営住宅の廃止、建替、維持管理計画、住宅困窮者に民間賃貸住宅居住支援などの施策の支援の推進 (1) 山崎住宅の解体工事:入居者移転・2棟解体工事 (2) 社会資本整備総合交付:住環境向上を図るため社会資本整備総合交付金を活用し各種事業の推進を図った。 (3) 住宅困窮者に民間住宅居住支援施策:・先行事例調査として草加・野田市へ視察実施 不動産関係団体へ事業案説明実施 庁内検討部会を実施(2回)												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	11	本年	35,770		2,803		32,967		30,846	93.6
				前年	32,897				32,897		31,739	96.5
				比較	2,873		2,803		70		893	-

目的	消防活動や消防事務の円滑な推進と、災害の実情に応じた質の高い消防防災能力を有した消防職員を育成し、市民の生命・身体及び財産を守ることを使命とする、消防責務の一層の向上を図るため																																															
概要及び成果	1 消防の職務を遂行するうえで必要な高度で専門的な知識と技術を修得する研修教育の実施 【成果】 研修職員 (31名) 実践的な研修教育を通じ、高度で専門的な知識と技術を習得させ、使命感及び士気の高揚、規律の保持、協調精神の醸成を図り、市民の期待に十分に答えることができるよう、31名の職員を各種研修に入校させた。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>研修教育先</th> <th>科目</th> <th>人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">消防庁消防大学校</td> <td>幹部科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>緊急援助隊教育科(NBCコース)</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急救命東京研修所</td> <td>救急救命士研修</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急救命九州研修所</td> <td>救命士薬剤投与研修</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td rowspan="10">県立消防学校</td> <td>予防査察科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>特殊災害科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>火災調査科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>救急科</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>救助科</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>中級幹部科</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>操法指導者研修会</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>薬剤投与講習会</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>気管挿管再教育講習会</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>消防庁</td> <td>安全衛生研修会</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>茨城県公安委員会</td> <td>安全運転管理者講習会</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>全国市町村国際文化研修所</td> <td>消防職員コース</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合 計</td> <td>31名</td> </tr> </tbody> </table>	研修教育先	科目	人員	消防庁消防大学校	幹部科	1名	救急科	1名	緊急援助隊教育科(NBCコース)	1名	救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名	救急救命九州研修所	救命士薬剤投与研修	2名	県立消防学校	予防査察科	2名	特殊災害科	2名	火災調査科	1名	救急科	6名	救助科	1名	中級幹部科	2名	操法指導者研修会	1名	薬剤投与講習会	1名	気管挿管再教育講習会	3名	消防庁	安全衛生研修会	2名	茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名	全国市町村国際文化研修所	消防職員コース	1名	合 計		31名
研修教育先	科目	人員																																														
消防庁消防大学校	幹部科	1名																																														
	救急科	1名																																														
	緊急援助隊教育科(NBCコース)	1名																																														
救急救命東京研修所	救急救命士研修	1名																																														
救急救命九州研修所	救命士薬剤投与研修	2名																																														
県立消防学校	予防査察科	2名																																														
	特殊災害科	2名																																														
	火災調査科	1名																																														
	救急科	6名																																														
	救助科	1名																																														
	中級幹部科	2名																																														
	操法指導者研修会	1名																																														
	薬剤投与講習会	1名																																														
	気管挿管再教育講習会	3名																																														
	消防庁	安全衛生研修会	2名																																													
茨城県公安委員会	安全運転管理者講習会	3名																																														
全国市町村国際文化研修所	消防職員コース	1名																																														
合 計		31名																																														
	2 24時間の交替制勤務に必要な日常品及び消防で使用する共有消耗品等の計画的な執行 【成果】 物品調達計画に基づき、年度3回の調達事務が効率的かつスムーズに執行でき、また、各所属の消耗品予算執行の明確化及び在庫管理の適正化が図られた。																																															

款	項	目	事業年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	12	本年	5,071			5,071		4,762	93.9
			前年	5,176			5,176		4,859	93.9	
			比較	105			105		97	-	

概要及び成果	目的	消防法に基づき消防行政が実施すべき許認可等の事務及び市民に対する火災予防広報等の事務を実施し防火対象物や危険物施設を法令に適合した秩序ある状態に維持することによって市民生活の安心と安全を確保するため									
	1	建築確認における建築主事に対する同意事務 【成果】									
			平成23年度	平成22年度	平成21年度						
		消防同意件数	361件	428件	409件						
	2	防火対象物への消防用設備等の設置指導及び検査 【成果】									
			平成23年度	平成22年度	平成21年度						
		消防設備等検査済証 交付件数	323件	336件	435件						
	3	危険物施設に対する設置・変更許可及び検査 【成果】									
		平成23年度	平成22年度	平成21年度							
	危険物施設の設置・変更 許可件数	72件	31件	47件							
4	防火対象物及び危険物施設への立入検査及び違反事項等の是正指導 【成果】										
		平成23年度	平成22年度	平成21年度							
	防火対象物立入検査件数	1,219件	987件	417件							
	危険物施設立入検査件数	372件	387件	400件							
5	防火管理者・防災管理者の資格取得講習 【成果】										
		平成23年度	平成22年度	平成21年度							
	甲種防火管理者資格取得者	291人	345人	397人							
	乙種防火管理者資格取得者	49人	49人	0人							
	防災管理者資格取得者	62人	87人	103人							
	防火管理再講習受講者	174人	25人	12人							
6	事業所・自治会・区会等に対する防災指導 【成果】										
		平成23年度	平成22年度	平成21年度							
	自衛消防訓練, 防火講話等 への出向件数	389件	331件	321件							
7	火災予防広報イベント等による火災予防広報活動 【成果】										
	(1) イーアスつくば・筑波山観光案内所・梅祭り・文化祭・案山子祭り等における広報活動										
	(2) つくばフェスティバル・まつりつくば等のイベントにおける住宅火災警報器の普及啓発										
	(3) つくば市地域防災訓練における地域住民に対する防災意識の普及啓発										
	(4) 聴覚障害者世帯に対する聴覚障害者用住宅火災警報器の給付										
	(5) 消防車両による火災予防広報活動, 幟旗・看板・横断幕の掲出による火災予防広報活動, つくば市報・つくバス車内広告による火災予防広報										

概要及び成果	8 火災調査, 火災統計, 火災証明の発行等の事務 【成果】												
	<table border="1"> <tr> <td></td> <td>平成23年度</td> <td>平成22年度</td> <td>平成21年度</td> </tr> <tr> <td>火災調査件数</td> <td>79件</td> <td>67件</td> <td>133件</td> </tr> <tr> <td>火災証明書交付件数</td> <td>109通</td> <td>79通</td> <td>75通</td> </tr> </table>		平成23年度	平成22年度	平成21年度	火災調査件数	79件	67件	133件	火災証明書交付件数	109通	79通	75通
		平成23年度	平成22年度	平成21年度									
	火災調査件数	79件	67件	133件									
火災証明書交付件数	109通	79通	75通										
9 消防音楽隊の育成と火災予防広報 【成果】 火災予防イベントのほか幼年消防クラブで演奏を行い防火思想の普及啓発を実施													
10 幼年・少年・婦人防火委員会の運営 【成果】 (1) 幼年消防クラブ11対象物の花火教室・卒園記念品・火災予防啓発用品の交付 (2) 幼年消防クラブ員の消防署見学・消防音楽隊の出前演奏による防火思想の普及啓発 東日本大震災により婦人防火クラブ指導者研修・茨城県防火大会表彰は中止													
上記のとおり, 市の消防事務の重要な部分である防火対象物や危険物施設の火災予防に大きな効果を発揮するとともに, 火災予防広報活動等を実施することによって市民の防災意識の高揚を図り, 市民に対して安全で安心な生活環境を提供することができた。													

事業名： 警防業務に要する経費

消防本部 警防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	13	本年	38,786		14,676	1,410	52,052		50,684	97.4
				前年	25,807			91	25,898		24,402	94.2
				比較	12,979		14,676	1,501	26,154		26,282	-

目的	消防法に定められている消防活動, 救急活動及び救助活動等の業務全般(警防業務)について人員, 施設を効果的に活用し, 併せて火災等の災害防除活動を円滑に実施することにより, 災害等から市民を守る消防業務を遂行するため																																															
概要及び成果	1 つくば市, 常磐道及び圏央道(分担区域)に発生した火災等の災害(救急を含む。)に出動 【成果】 災害等出動状況(4月1日から3月31日)																																															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>火災</th> <th>救急</th> <th>救助</th> <th>災害</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>69件</td> <td>7,930件</td> <td>97件</td> <td>294件</td> <td>8,390件</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>91件</td> <td>7,571件</td> <td>143件</td> <td>917件</td> <td>8,722件</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>84件</td> <td>6,776件</td> <td>114件</td> <td>178件</td> <td>7,152件</td> </tr> </tbody> </table>		火災	救急	救助	災害	合計	平成23年度	69件	7,930件	97件	294件	8,390件	平成22年度	91件	7,571件	143件	917件	8,722件	平成21年度	84件	6,776件	114件	178件	7,152件																							
		火災	救急	救助	災害	合計																																										
	平成23年度	69件	7,930件	97件	294件	8,390件																																										
平成22年度	91件	7,571件	143件	917件	8,722件																																											
平成21年度	84件	6,776件	114件	178件	7,152件																																											
2 応急処置を市民に普及啓もうするため救急講習会の開催 【成果】 救命率の向上を図るため救急車が到着するまでの間, 心肺停止患者に対する心肺蘇生法(人工呼吸, 心臓マッサージ), AED操作を含む応急手当要領を習得する救急講習会を通年で開催した。 救急講習実施状況(4月1日から3月31日)																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">種別</th> <th rowspan="2">上級</th> <th colspan="2">普通</th> <th rowspan="2">その他</th> <th rowspan="2">合計</th> </tr> <tr> <th>普通</th> <th>市職員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">平成23年度</td> <td>件数</td> <td>9件</td> <td>195件</td> <td>3件</td> <td>81件</td> <td>288件</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>152人</td> <td>3,577人</td> <td>33人</td> <td>1,908人</td> <td>5,670人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成22年度</td> <td>件数</td> <td>12件</td> <td>173件</td> <td>1件</td> <td>108件</td> <td>294件</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>204人</td> <td>3,334人</td> <td>22人</td> <td>2,432人</td> <td>5,992人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">平成21年度</td> <td>件数</td> <td>10件</td> <td>201件</td> <td>1件</td> <td>100件</td> <td>312件</td> </tr> <tr> <td>人員</td> <td>187人</td> <td>3,652人</td> <td>36人</td> <td>3,077人</td> <td>6,952人</td> </tr> </tbody> </table>		種別	上級	普通		その他	合計	普通	市職員	平成23年度	件数	9件	195件	3件	81件	288件	人員	152人	3,577人	33人	1,908人	5,670人	平成22年度	件数	12件	173件	1件	108件	294件	人員	204人	3,334人	22人	2,432人	5,992人	平成21年度	件数	10件	201件	1件	100件	312件	人員	187人	3,652人	36人	3,077人	6,952人
				種別	上級			普通			その他	合計																																				
	普通	市職員																																														
平成23年度	件数	9件	195件	3件	81件	288件																																										
	人員	152人	3,577人	33人	1,908人	5,670人																																										
平成22年度	件数	12件	173件	1件	108件	294件																																										
	人員	204人	3,334人	22人	2,432人	5,992人																																										
平成21年度	件数	10件	201件	1件	100件	312件																																										
	人員	187人	3,652人	36人	3,077人	6,952人																																										
その他とは, 上級及び普通講習の修了証を交付できない短時間講習を指す。																																																

- 3 救急搬送を必要とする傷病者(市民)に対して、市民等が心肺蘇生法などの応急手当を実施し、救急救命士等による高度な応急処置を実施しながら、医療行為を行なう医師(医療機関)に引き継ぐ一連の流れが確保でき、一層の救急高度化を見込まれる。救急車が現場到着前に市民より実施される適切な応急手当による、救命率の向上を図るための人材育成

【成果】

応急手当の基準であるガイドライン2005にvari, 24年度からガイドライン2010が正式運用となるため、適切なガイドラインの移行に努めると共に、正しい応急手当の普及により、市民が積極的に救急車到着前の応急救護にかかわり、救急高度化の理解が深まりつつある。

- 4 救助現場において効率的な救出活動を実施するため都市型ロープレスキューの導入が全国的に広がりつつあり、当消防本部も都市型ロープレスキューを検証し、検証に基づいた救助技術の導入を図る。

【成果】

23年6月に検証会を実施し、23年7月より本格導入を図り、少ない隊員数で救出活動することを前提とし、「少人数で大きな力を働かせる」システムを構築し救出活動に反映することが可能になった。

- 5 TX鉄道人身障害事故合同訓練の実施

【成果】

実際に運行しているTX車両を使用する実践的訓練を車両基地で実施し、実災害時の隣接消防本部、鉄道会社、警察との通報、連携体制の再確認が図れた。

- 6 東日本大震災の被災地に緊急消防援助隊茨城県隊として、つくば消防の部隊を派遣

【成果】

東日本大震災に伴う福島県原子力災害地域の救急活動協力として、茨城県隊の一員としてつくば消防が出動した。茨城県隊の放射線被ばく測定(スクリーニング)に大きな力を発揮した。

- 7 防火服の更新

【成果】

防火服は、消防吏員が各種消防活動に必要な不可欠な防護服であり、防火服としての性能を失っていた各消防署の防火服120着を更新し、消防活動における消防吏員の活動がより円滑になった。

120 着 × 140 千円 = 17,640 千円 消費税込み

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	01	14	本年	71,898	2,205	630	700	74,033		71,813	97.0
				前年	39,634		1,501		38,133	2,205	34,015	95.0
				比較	32,264	2,205	2,131	700	35,900	2,205	37,798	-

目的

市民の生命、身体、財産を火災から保護するとともに、災害による被害を軽減し、「安全で安心なまち」で市民が暮らせるよう消防通信体制の維持強化を図るため

概要及び成果

1 高機能消防指令センター関連施設の部分更新及び保守点検事業
【成果】

消防本部及び8署所の高機能消防指令センター関連施設の部分更新及び保守点検整備を実施したことにより、年間を通して正常な機器の運用が図られた。

(119番着信件数)

(単位:件)

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
火災	144	84	164
救急	7,754	7,203	6,700
救助	37	53	63
災害	220	192	214
病院案内	540	522	771
まちがい	796	786	825
同報	519	66	201
問い合わせ	1,440	1,436	1,344
その他	1,531	1,515	1,344
計	12,981	11,857	11,626

(消防無線配置状況)

(単位:台)

	車載無線機	携帯無線機	計
消防本部	2	4	6
中央消防署	13	10	23
豊里分署	3	3	6
桜分署	3	3	6
並木分署	3	4	7
北消防署	5	6	11
筑波分署	4	4	8
南消防署	5	6	11
荳崎分署	3	3	6
計	41	43	84

2 119番の日に伴うPR活動

【成果】

11月1日～9日まで横断幕を消防本部西側(国道408号線)歩道橋南側に掲示するとともに、つくば市ホームページへ掲載することにより、市民に消防に対する理解と認識を深められる。

3 119番ファックス送受信通報訓練

【成果】

119番ファックス登録者(聴覚・言語障害者等)38名に対し、7月～8月に通報訓練を実施した。この訓練の実施により、火災・救急発生時の119番ファックス通報に備えることができた。

4 地図データ更新事業

【成果】

最新の地図データを取得することにより、現場到着までの時間短縮が図られ、初動体制が強化された。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	11	本年	167,630		8,253		175,883	6,034	164,528	97.0
				前年	166,427		3,271	1,272	164,428	164,176	99.8	
				比較	1,203		11,524	1,272	11,455	6,034	352	-

目的
 消防団員の強固な消防精神を養成し、厳正な規律と旺盛な士気のもとに教育訓練を行い、消防技術の向上と技能の高度化に努め、消防体制を強化するため、また、つくば市消防団の円滑な運営を図り市民の安全安心に寄与するため

概要及び成果

1 消防技術向上事業
 【成果】

実施日	内 容	参加人数
平成23年5月15日(日)	新分団長及び3年未満団員規律訓練	190人
平成23年6月12日(日)	幹部規律訓練(班長以上)	250人
平成23年5月～10月	消防ポンプ操法訓練	延2,700人
平成23年10月23日(日)	茨城県消防ポンプ操法県南北部地区大会	14チーム
平成23年11月13日(日)	つくば市消防団秋季点検	1,000人
平成24年1月8日(日)	つくば市消防団出初式	1,230人

(1) 団員歴3年未満の者については、入団から3年連続規律訓練を実施することにより、消防の基礎となる訓練礼式を習得させ、消防団としての伝達命令等の一元化が図られた。

(2) 消防ポンプ操法訓練は、消火活動の基本訓練であり、この訓練において分団の組織強化が図れるとともに、有事の際における円滑な消防体制の確立を図ることができた。

(3) 第62回茨城県消防ポンプ操法県南北部地区大会に、「つくば市、つくばみらい市、土浦市、石岡市、かすみがうら市」の14チームが参加した。

(4) 全国火災予防週間に合わせて各支団毎に秋季点検を実施した。

(5) 消防団出初式においては、訓示・表彰状の授与・観閲式を実施した。

2 消防団運営事業
 【成果】
 定数 1,436人

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
分団数	46分団	46分団	46分団
団員数	1,247人	1,260人	1,219人
火災件数	77件	89件	111件
出動人員	3,080人	2,475人	4,440人
警戒等	361回	360回	360回
出動人員	1,485人	1,440人	1,440人

消防団員報酬については10月と3月に、活動手当等については四半期毎に支払いを行い、適正な分団運営に寄与した。

平成23年12月～翌年2月に夜間警戒パトロールを実施した。

事業名： 総合防災訓練に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	12	本年	1,772				1,772		1,643	92.7
				前年	2,149				2,149		1,898	88.3
				比較	377				377		255	-
目的				地震による被害発生を想定した総合防災訓練を実施することにより、防災活動の習熟及び関係機関相互の協力体制を強化するとともに、市民の防災に対する理解と防災意識の高揚を図るため								
概要及び成果				<p>1 各種訓練の実施 初動対応・災害対策本部設置、住民広報、交通規制・交通整理、避難誘導、被害情報収集、被害状況把握、拠点救護所設置、応急救護・応急医療・負傷者搬送、座屈倒壊建物救出、給食・給水、緊急救援物資搬送、ガス復旧、電力復旧、電話復旧、高圧ガス・危険物災害、初期消火、総合消防演習(救出・救助、消火)</p> <p>【成果】 関係機関等と緊密な連携及び市民の参加のもと、すべての訓練が沈着かつ迅速に行われ、当初の訓練目的を達成することができた。</p> <p>実施日 平成23年9月25日(日) 場所 つくば市役所 防災スペース 参加団体 36団体 参加者数 553人 見学者を含めると約900名 参加車両 57台</p>								

事業名： 地域防災計画に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	13	本年	13,206		2,679		15,885	2,909	12,242	95.4
				前年	25,530		6,211		19,319		18,882	97.7
				比較	12,324		8,890		3,434	2,909	6,640	-
目的				市民の生命と財産を災害から守るため、平常から周到的な地域防災計画を作成し、関係機関等と緊密な連絡調整を図り、総合的かつ実践的な防災対策を実施するため								
概要及び成果				<p>1 災害用備蓄品の購入 【成果】 災害用備蓄品 クラッカー 240缶(35食入り) アルファー米 90箱(50食入り) らーめん UAA製法 10箱(50食入り) 丸形組立水槽(飲料用) 3台</p> <p>2 防災関連施設の維持管理 【成果】 災害用深井戸電気保安業務委託 防災行政無線保守点検委託(同報系) 災害用深井戸ポンプ点検 災害用深井戸水質検査委託 森の里広場雑草除去委託 地域防災無線システム調査業務委託</p>								

事業名：国民保護に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	02	14	本年	110				110		20	18.2
				前年	1,387	4,657	360		5,684		3,974	69.9
				比較	1,277	4,657	360		5,574		3,954	-
目的				武力攻撃事態等における有事に対処するため、つくば市国民保護計画を作成し、市民の避難、救援、復旧等の措置を実施するため								
概要及び成果				<p>1 国民保護計画に基づく訓練 国民保護計画に基づく伝達訓練 【成果】 国民保護計画に基づく伝達訓練をすることにより、武力攻撃事態等が発生、被害が発生した場合、市民の保護のための措置を的確かつ迅速に実施することが可能となる。</p>								

事業名：常備消防施設に要する経費

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																																						
09	01	03	11	本年	82,042		3,631		78,411		70,192	89.5																																																						
				前年	83,058	17,079			100,137		94,849	94.7																																																						
				比較	1,016	17,079	3,631		21,726		24,657	-																																																						
目的				防災拠点となる消防庁舎の計画的整備促進及び、施設・設備の機能保全と消防庁舎としての性格を見据えた執務機能の充実を図るため																																																														
概要及び成果				<p>1 消防庁舎8庁舎の職場環境保全として、床・窓清掃、空調、給水設備、電気工作物、浄化槽点検委託 【成果】 庁舎、設備の維持管理委託により、効率的で快適な職場環境を保つことができた。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>本部 中央署</th> <th>北署</th> <th>南署</th> <th>豊里 分署</th> <th>桜 分署</th> <th>筑波 分署</th> <th>荳崎 分署</th> <th>並木 分署</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床・窓清掃</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>空調設備点検</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>給水設備点検</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>月1回</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>月1回</td> </tr> <tr> <td>電気工作物点検</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>隔月1回</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>隔月1回</td> </tr> <tr> <td>浄化槽点検</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>月1回</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>なし</td> <td>なし</td> </tr> </tbody> </table>										本部 中央署	北署	南署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荳崎 分署	並木 分署	床・窓清掃	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回	なし	なし	なし	月1回	電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回	なし	なし	なし	隔月1回	浄化槽点検	なし	なし	なし	月1回	なし	なし	なし	なし
					本部 中央署	北署	南署	豊里 分署	桜 分署	筑波 分署	荳崎 分署	並木 分署																																																						
床・窓清掃	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																										
空調設備点検	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回	年2回																																																										
給水設備点検	月1回	月1回	月1回	月1回	なし	なし	なし	月1回																																																										
電気工作物点検	隔月1回	隔月1回	隔月1回	隔月1回	なし	なし	なし	隔月1回																																																										
浄化槽点検	なし	なし	なし	月1回	なし	なし	なし	なし																																																										
<p>2 建物、設備等の修繕及び機能強化に係る業務 (1) 北消防署・豊里分署トイレ改修工事 (2) 北消防署・南消防署・桜分署・荳崎分署エアコン交換工事 (3) 消防本部他3署の網戸設置工事 (4) 豊里分署ピット埋め戻し工事 (5) 筑波分署防火標語塔撤去及び設置工事 (6) 筑波分署敷地舗装工事 (7) 南消防署トイレ排水管修繕 (8) その他、各種施設修繕等 【成果】 防災拠点としての職場環境を維持する工事や、庁舎の維持、建て替え時期の延長を図る等、各種工事、修繕を施工し、庁舎、施設の維持、機能強化が図れた。</p>																																																																		
概要及び成果				<p>3 消防事務連絡車(バイク含む)21台の維持管理 【成果】 車検整備車両6台及び各種修繕を実施し、公用車の安全運行が確保された。 また、業務出向及び研修先への公用車の円滑、適正な使用が図られた。</p>																																																														

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	12	本年	105,966		14,534	2,110	93,542		92,956	99.4
				前年	77,558		6,551	91	70,916		69,171	97.5
				比較	28,408		7,983	2,201	22,626		23,785	-

概要及び成果	目的	市民ニーズ及び各種災害の多様化に対応するため、車両の更新等を年次計画に基づき実施し、装備の充実強化を図るため。また、常に最適な状態に保ち、災害発生時にその性能を発揮するため																						
	1	消防法に定められている目的遂行に必要な消防活動、救急活動及び救助活動等の業務全般(警防業務)を実施するために必要な消防自動車、救急自動車等の装備強化、更新及び維持管理の実施 【成果】 中央消防署配備の積載水を10,000リットルの水を積載する、水槽車と北消防署配備の高規格救急車を年次計画に基づき、更新強化し配備することにより大規模災害時、多数傷病者災害時の消防力が強化された。																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>車名</th> <th>執行額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>水槽車</td> <td>35,595 千円</td> </tr> <tr> <td>高規格救急車</td> <td>34,400 千円</td> </tr> </tbody> </table>		車名	執行額	水槽車	35,595 千円	高規格救急車	34,400 千円	国庫補助なし														
車名	執行額																							
水槽車	35,595 千円																							
高規格救急車	34,400 千円																							
	2	消防車、救急車等の性能を常に最適な状態に保ち、災害発生時にその性能を発揮するために、緊急車両の点検整備(車検を含む)の継続的な実施 【成果】 緊急自動車の点検整備を継続的に実施することにより、早期に車両の不具合に対応し車両運用の安全確保ができた。更に、災害発生時にその性能を発揮し、火災等の被害軽減、防除につながった。																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>消防車両</th> <th>救急車両</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>車検整備</td> <td>17 台</td> <td>5 台</td> </tr> <tr> <td>定期点検整備</td> <td>30 台</td> <td>10 台</td> </tr> <tr> <td>日常点検</td> <td>30 台</td> <td>10 台</td> </tr> </tbody> </table>			消防車両	救急車両	車検整備	17 台	5 台	定期点検整備	30 台	10 台	日常点検	30 台	10 台	定期点検には毎月点検整備も含まれる。								
	消防車両	救急車両																						
車検整備	17 台	5 台																						
定期点検整備	30 台	10 台																						
日常点検	30 台	10 台																						

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
09	01	03	13	本年	108,172		52,233		55,939		53,973	96.5
				前年	84,547		7,300	1,272	75,975		75,003	98.7
				比較	23,625		44,933	1,272	20,036		21,030	-

目的

消防組織法及び消防力の基準に基づく市町村計画により、消防水利及び消防施設を計画的に整備し、地域における市民の生命財産を守ることに寄与するため

概要及び成果

1 消火栓新設及び補修

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
消火栓新設	24基	5基	12基
消火栓修繕	11基	4基	20基

消火栓新設箇所・・・長高野, 遠東, 横町, 妻木, 今鹿島, 飯田, 谷田部, 中野, 竹園, 城山, 筑波
消火栓修繕箇所・・・百家, 吉瀬, 金田, 松代, 西大井, 上岩崎, 古来, 花室, 筑波, 谷田部, 下広岡

2 耐震性防火水槽新設(40㎡)及び補修

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
防火水槽新設	3基	7基	8基
防火水槽修繕	17基	7基	6基

防火水槽新設箇所・・・妻木, 寺具, 葛城
防火水槽修繕箇所・・・今鹿島, 大角豆, 長高野, 小田, 谷田部, 上大島他

3 消防施設等修繕

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
詰所修繕	15箇所	15箇所	4箇所
火の見櫓補修等	2箇所	2箇所	3箇所

詰所修繕箇所・・・北条, 松塚, 沼崎, 洞下, 前野, 要, 臼井, 小茎他
火の見櫓等補修箇所・・・上菅間, 松塚

事業名：非常備消防車両に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
09	01	03	14	本年	35,135		1,050		34,085		33,073	97.0																																
				前年	35,705				35,705		34,576	96.8																																
				比較	570		1,050		1,620		1,503	-																																
目的 市消防団に配備している消防車両及び消防指令車について、円滑な活動を行うため、消防車両の点検整備に努める。また、耐用年数が過ぎた消防車両については新規購入し、有事の際の災害に備えるため																																												
概要及び成果 1 消防車両及び消防指令車等の維持管理 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防ポンプ自動車</td> <td>52台</td> <td>52台</td> <td>52台</td> </tr> <tr> <td>消防可搬ポンプ積載車</td> <td>27台</td> <td>27台</td> <td>27台</td> </tr> <tr> <td>消防指令車</td> <td>7台</td> <td>7台</td> <td>7台</td> </tr> <tr> <td>消防連絡車</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>ワゴン型貨物車</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>88台</td> <td>88台</td> <td>88台</td> </tr> <tr> <td>内車検台数</td> <td>42台</td> <td>48台</td> <td>41台</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	消防ポンプ自動車	52台	52台	52台	消防可搬ポンプ積載車	27台	27台	27台	消防指令車	7台	7台	7台	消防連絡車	1台	1台	1台	ワゴン型貨物車	1台	1台	1台	計	88台	88台	88台	内車検台数	42台	48台	41台
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																									
消防ポンプ自動車	52台	52台	52台																																									
消防可搬ポンプ積載車	27台	27台	27台																																									
消防指令車	7台	7台	7台																																									
消防連絡車	1台	1台	1台																																									
ワゴン型貨物車	1台	1台	1台																																									
計	88台	88台	88台																																									
内車検台数	42台	48台	41台																																									
2 消防ポンプ自動車購入(CD - 型 3t 900リットル水槽付き) 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消防ポンプ自動車</td> <td>1台</td> <td>1台</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>消防指令車</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>1台</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">桜支団 第3分団(妻木地区)へ配車</p>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	消防ポンプ自動車	1台	1台	2台	消防指令車	-	-	1台																				
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																									
消防ポンプ自動車	1台	1台	2台																																									
消防指令車	-	-	1台																																									

事業名：水防訓練に要する経費

消防本部 地域消防課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																				
09	01	04	11	本年	2,823				2,823		2,588	91.7																				
				前年	4,281		439		3,842		3,634	94.6																				
				比較	1,458		439		1,019		1,046	-																				
目的 出水期における河川の氾濫や洪水に備え、水防資機材の備蓄・水防体制の充実強化を図るため																																
概要及び成果 1 鬼怒・小貝水防訓練 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>23年度</th> <th>22年度</th> <th>21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開催当番</td> <td>八千代町</td> <td>つくば市</td> <td>常総市</td> </tr> <tr> <td>実施日</td> <td>7月3日(日)</td> <td>7月4日(日)</td> <td>7月5日(日)</td> </tr> <tr> <td>実施場所</td> <td>鬼怒川河川敷</td> <td>小貝川河川敷</td> <td>鬼怒川河川敷</td> </tr> <tr> <td>参加選手人数</td> <td>90人</td> <td>90人</td> <td>90人</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 40px;">鬼怒川・小貝川沿岸5市町で構成される「鬼怒・小貝水防連合体」による水防訓練を、年1回市町持ち回りで開催し、有事に備える。(つくば市・常総市・下妻市・八千代町・つくばみらい市) この訓練は、出水期における河川の氾濫や洪水を想定し、様々な水防工法を施しながら水防工法の技術習得を図るとともに、地域住民の方々に防災意識の高揚を促すものである。</p>														23年度	22年度	21年度	開催当番	八千代町	つくば市	常総市	実施日	7月3日(日)	7月4日(日)	7月5日(日)	実施場所	鬼怒川河川敷	小貝川河川敷	鬼怒川河川敷	参加選手人数	90人	90人	90人
	23年度	22年度	21年度																													
開催当番	八千代町	つくば市	常総市																													
実施日	7月3日(日)	7月4日(日)	7月5日(日)																													
実施場所	鬼怒川河川敷	小貝川河川敷	鬼怒川河川敷																													
参加選手人数	90人	90人	90人																													
2 利根川水系の三組合水防訓練 【成果】 利根川水系の三組合(利根川水系県南水防事務組合、稲敷地方広域市町村圏事務組合、常総地方広域市町村圏事務組合)による水防訓練を行い、有事に備える。(利根川水系県南水防事務組合 取手市、龍ヶ崎市、つくばみらい市、牛久市、つくば市で構成) 平成23年は、一都六県による大規模な水防訓練を行う予定だったが、東日本大震災の影響により、中止になった。																																

事業名：教育委員会に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	01	11	本年	3,677				3,677		3,471	94.4
				前年	3,677				3,677		3,491	94.9
				比較							20	-
目的				教育委員会の会議等を適切に運営し、教育行政の円滑な推進を図るため								
概要及び成果				<p>1 教育委員会の会議等に関わる事務 毎月1回の定例会及び必要に応じて臨時会を開催 【成果】 定例会を12回及び臨時会を2回開催した。 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針や教育委員会規則、規程等の制定を行った。 議案43件を審議する他、教育行政全般についてその権限に属する事務を行った。</p> <p>2 研修会等への参加 【成果】 県教育委員会主催の研修会等へ参加した。 小中一貫教育研究大会等の研究会へ参加した。</p>								

事業名：奨学資金に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																														
10	01	02	11	本年	1,892				1,892		1,882	99.5																														
				前年	2,252				2,252		2,192	97.3																														
				比較	360				360		310	-																														
目的				高等学校に在学する者で経済的理由で修学が困難であると認められるものに対して奨学金を支給し、教育の機会均等や有用な人材育成を図るため																																						
概要及び成果				<p>1 奨学金の支給決定に際し、年1回、つくば市奨学生選考委員会の開催 (選考委員の構成 議会推薦者2名、学校代表者6名、民生委員6名、市職員1名) 【成果】 つくば市奨学生選考委員会を1回開催</p> <p>2 奨学金の支給が決定された者(つくば市奨学生25人)に対し、高等学校在学中の正規の在学期間に、月額6,000円を支給 【成果】 選考委員会の議を経て、下記のとおり奨学金支給を決定した。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>内訳</td> <td>人数</td> <td>月数</td> <td>支給額/月</td> <td>支給額</td> </tr> <tr> <td></td> <td>25人 ×</td> <td>12月 ×</td> <td>6,000円 =</td> <td>1,800,000円</td> </tr> </table> <table border="1" style="margin-left: 20px; margin-top: 10px;"> <tr> <td>年度</td> <td>人数</td> <td>月数</td> <td>支給額/月</td> <td>支給額</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>25人 ×</td> <td>12月 ×</td> <td>6,000円 =</td> <td>1,800,000円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>20人 ×</td> <td>12月 ×</td> <td>9,000円 =</td> <td>2,160,000円</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>20人 ×</td> <td>12月 ×</td> <td>9,000円 =</td> <td>2,160,000円</td> </tr> </table>									内訳	人数	月数	支給額/月	支給額		25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円	年度	人数	月数	支給額/月	支給額	平成23年度	25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円	平成22年度	20人 ×	12月 ×	9,000円 =	2,160,000円	平成21年度	20人 ×	12月 ×	9,000円 =	2,160,000円
内訳	人数	月数	支給額/月	支給額																																						
	25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円																																						
年度	人数	月数	支給額/月	支給額																																						
平成23年度	25人 ×	12月 ×	6,000円 =	1,800,000円																																						
平成22年度	20人 ×	12月 ×	9,000円 =	2,160,000円																																						
平成21年度	20人 ×	12月 ×	9,000円 =	2,160,000円																																						

事業名：英語指導助手に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	01	02	12	本年	63,527		3,409		60,118		59,505	99.0																								
				前年	58,630		2,876		55,754		55,381	99.3																								
				比較	4,897		533		4,364		4,124	-																								
目的				外国人による英語教育を通して、児童・生徒が語学力の向上と広い視野を培うことにより、国際理解教育を推進し、実践的コミュニケーション能力の向上を図るため																																
概要及び成果				<p>1 16人の英語指導助手を雇用し、市内の幼稚園、小学校、中学校にて授業の補助を行い、英語教育、国際理解教育を推進する。</p> <p>【成果】</p> <p>子どもたちが身近に生きた英語に接したり、外国の生活習慣を知ったりする機会を提供することができた。英語を使わなくてはならない環境をつくることで、子どもたちが英語の学習に意欲的に取り組み、コミュニケーション能力の向上を図ることができた。</p> <p>英語指導助手訪問回数(平均)</p> <table border="1"> <tr> <td>幼稚園</td> <td>1園</td> <td>×</td> <td>1.2日</td> <td>×</td> <td>17園</td> </tr> <tr> <td>小学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>51日</td> <td>×</td> <td>37校</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>1校</td> <td>×</td> <td>176日</td> <td>×</td> <td>14校</td> </tr> </table> <p>英語指導助手人数実績</p> <table border="1"> <tr> <td>平成23年度</td> <td>平成22年度</td> <td>平成21年度</td> </tr> <tr> <td>16人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> </tr> </table>									幼稚園	1園	×	1.2日	×	17園	小学校	1校	×	51日	×	37校	中学校	1校	×	176日	×	14校	平成23年度	平成22年度	平成21年度	16人	15人	15人
幼稚園	1園	×	1.2日	×	17園																															
小学校	1校	×	51日	×	37校																															
中学校	1校	×	176日	×	14校																															
平成23年度	平成22年度	平成21年度																																		
16人	15人	15人																																		

事業名：教育施設維持管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	13	本年	2,057				2,057		1,470	71.5
				前年	1,989				1,989		1,490	74.9
				比較	68				68		20	-
目的				教育施設を適正に管理するため								
概要及び成果				<p>1 研修会 【成果】 耐震関連等の研修会や講習会に参加し、学校施設改修計画に有効に生かした。</p> <p>2 学校施設台帳の加除 【成果】 学校施設台帳の加除を委託し、より正確な施設状況把握により施設維持管理上有効に生かした。</p>								

事業名： 公用車管理に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	01	02	14	本年	6,731		1,215		5,516		5,073	92.0												
				前年	6,731		1,503		5,228	4,694	89.8													
				比較			288		288	379	-													
目的		学校教育専用バス(大型2台)を市内幼稚園,小中学校が実施する園外保育・校外学習等の事業において,適正かつ円滑に利用できるようにするため																						
概要及び成果		1 学校教育用バス2台の運転業務委託 【成果】 市内幼小中学校が行う園外保育や校外学習等体験活動を行う機会を提供し,児童生徒の豊かな心の成長と多様な教育を受ける機会の充実を図るために,学校教育専用バスの運転業務を委託し,適正管理に努めた。 稼働日数: <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50人乗り</td> <td>148日(前年度比:-6日)</td> <td>154日</td> <td>138日</td> </tr> <tr> <td>55人乗り</td> <td>155日(前年度比:-7日)</td> <td>162日</td> <td>157日</td> </tr> </tbody> </table>												平成23年度	平成22年度	平成21年度	50人乗り	148日(前年度比:-6日)	154日	138日	55人乗り	155日(前年度比:-7日)	162日	157日
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
50人乗り	148日(前年度比:-6日)	154日	138日																					
55人乗り	155日(前年度比:-7日)	162日	157日																					
概要及び成果		2 教育長専用の公用車の賃借 【成果】 教育長専用の公用車を賃借し,適正管理に努めた。 賃借料 : 60,375円 × 12月 = 724,500円																						

(教育委員会事務局 教育指導課)

事業名： 情報教育振興に要する経費

教育委員会事務局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	15	本年	16,682				16,682		16,002	95.9
				前年	16,286				16,286	16,020	98.4	
				比較	396				396	18	-	
目的		ICT機器やインターネットを活用した効果的な学習を推進することにより,児童生徒の学力の向上を図るとともに情報活用の実践力を高めるため										
概要及び成果		1 学校ICT教育の推進 グループウェア「スタディノート」,つくばオンラインスタディ,テレビ会議システム,プロジェクタ,デジタルコンテンツ等を活用し,それらを学校ICT教育実践事例集としてまとめたり,文部科学省委託事業日本教育工学振興会アイデア実践事例集に応募したりして,学校ICT教育の推進を図る。 【成果】 文部科学省委託事業日本教育工学振興会アイデア実践事例集につくば市の実践が数多く掲載されるなど,教育日本一の取り組みに貢献した。 市内小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディを実践し,学習に役立てることができた。										
概要及び成果		2 教員のICT活用指導力向上研修 学校ICT推進訪問,学校ICT教育担当者研修会,学校ICTスキルアップ希望研修講座,学校ICTスキルアップ個別研修講座,学校ICT教育初心者研修講座,ICT教育推進委員研修,管理職研修講座,コンピュータ入替研修,スタディノートポケット活用研修等,学校訪問と各種研修を実施する。 【成果】 教員の授業でのICT活用率 100% 市内小中学校ホームページ開設率 100% 市内小中学校ホームページ毎週更新率 85%										

概要及び成果	3 ICT機器・ネットワークの維持管理 ポータルサイト管理委託事業, ITスタッフ派遣委託事業, コンテンツサーバー管理委託事業, 図書コンテンツ貸借事業, 教育用コンテンツ貸借, Webメール貸借事業等を行ってきた。また, ITスタッフ3人で, 学校ICT教育を推進するための基盤となる, 校内ネットワーク・コンピュータ教室, プロジェクタ・電子黒板, 教育用コンテンツ, インタラクティブスタディ, テレビ会議システムを維持・管理し, 学校ポータルサイトを運営する。
	【成果】 ネットワークやICT機器の不具合の報告に対して, 迅速に対応し解決することができた。 市内全小中学校のホームページの定期的な維持管理を行うことができた。 市内全小中学校全校でスタディノートやつくばオンラインスタディを実践し, 学習に役立てることができた。

事業名： 学校教育活動支援・助成に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	業専	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	16	本年	22,593		1,400		23,993		22,949	95.6
				前年	25,521		2,250		23,271		20,981	90.2
				比較	2,928		3,650		722		1,968	-

概要及び成果	目的	児童生徒及び教職員の各種活動を支援・助成することにより, 児童生徒の健全な育成を図るため
	1 総合的な学習の時間支援事業, 視聴覚事業, ボランティア活動支援事業, 各種団体への補助など様々な支援・助成事業を行い, 子ども達の教育環境の充実を図る。 これらの支援・助成事業を行うことにより, 文化・体育活動, 情操教育, 体験学習, 教職員の研修・研究, 不登校対策などを充実させ, 児童生徒の健全育成を図る。	
	【成果】	
	(1) 支援事業	
	総合的な学習の時間支援 (332,100円)	
	視聴覚事業 (5,547,000円)	
	ボランティア保険加入 (463,920円)	
	小中学校音楽会 (276,860円)	
	ゲストティーチャー事業 (325,000円)	
	(2) 助成事業	
	教職員研修費補助金 (2,477,000円)	
	市小学校体育連盟補助金 (700,000円)	
	市中学校体育連盟補助金 (3,000,000円)	
	全国大会出場補助金 (4,569,664円)	
	教育研究会補助金 (2,640,000円)	
	市PTA連絡協議会補助金 (400,000円)	
	聴覚障害者のための講座開催補助金 (200,000円)	
	不登校児童生徒教室運営支援補助金 (1,486,000円)	

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	17	本年	98,072				98,072		96,683	98.6
				前年	100,935				100,935		95,503	94.6
				比較	2,863				2,863		1,180	-

目的

学校訪問や研修等を通して学校教育に係る指導助言を行い、つくば市学校教育目標「夢・感動のある楽しい学校」の実現を図るため

1 指導主事・社会教育主事の配置

学校における教育課程、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導を行うため、指導主事を配置するとともに、学校が社会教育関係団体、地域住民その他の関係者の協力を得て教育活動を行う場合に必要な助言を行うため、社会教育主事を配置する。

【成果】

(1)教育指導課内に指導主事を配置

教育指導課内に指導主事8人を配置し、市内小中学校の総括を行い、各学校の教育目標の達成と教育力の向上に向けて指導助言を行うとともに学校教職員の資質向上を目指し各種研修講座を実施した。

(2) 教育指導課内に社会教育主事を配置

社会教育主事1人を教育指導課内に配置し、学校と地域社会との連携を図り、児童生徒の学校外の社会教育活動の推進を図った。

(3) 教育相談センターに指導主事を配置

教育相談センターに指導主事1人を配置し、不登校やいじめ等に悩む子どもや保護者・教員等に対して電話相談・面接相談・学校訪問相談を実施し、不登校の児童生徒が学校に復帰するための適応指導教室を開催した。

(4) 学校指導訪問・研修講座

学校指導訪問

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
訪問回数	年間358回	年間316回	年間358回
訪問種別	経営管理訪問・計画指導訪問・研究指定校指導訪問・要請指導訪問・生徒指導訪問・不登校対策指導訪問・学校ICT教育推進指導訪問・特別支援教育支援員配置希望校訪問・特別支援教育指導訪問 等		

研修講座

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
研修回数	48回	48回	48回
研修講座種別	管理職研修講座・学習指導・学力向上研修講座・各種教育研修講座・新規採用教職員研修 等		

(5) 教員の指導力・授業力向上を目指すための指導・助言を行った。

計画指導訪問は、全幼稚園・小中学校で実施した。

要請指導訪問は、各校の要請に応じて実施した。

基礎研修指導訪問は、初任者・10年経験者配置校で実施した。

各園・各小中学校の課題に対して指導助言を行ったことにより、経営の方針を明確にして教育活動を進めることができた。

特に小中学校においては、学力向上のための3つの方策(わかる授業・魅力的な授業の展開, 効果的・効率的な授業のための学習習慣の形成, 確かな学力を育む家庭学習の推進)の必要性が浸透してきた。

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	18	本年	30,372		690		31,062		30,159	97.1
				前年	31,592				31,592		30,075	95.2
				比較	1,220		690		530		84	-

目的

つくば市における教育上の諸問題に対する相談・指導・助言等を行うため

1 教育相談

指導主事1名(常勤), 相談員9名(非常勤)により相談・指導・助言等を行うとともに, 適応指導教室「つくしの広場」通級生に対する援助・指導等を行う。

【成果】

中心部より遠方にあるため来所は困難な感もあるが, 電話相談は約2倍増と増加傾向にある。相談内容が複雑かつ多様化し, 解決困難な相談が増えているが, 個々のケースに親身になり相談することができた。

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
相談件数(延べ)	1,091 件	1,638 件	2,001 件
電話相談(延べ)	135 件	69 件	93 件
適応指導教室(通級者数)	14 名	17 名	20 名
つくしの広場(延べ)	621 名	587 名	885 名

2 スクールカウンセラー

県配置事業及び市独自事業により市内14中学校と2小学校及び市内2小学校にスクールカウンセラーを各1名配置し, 生徒・保護者・教諭等に対する相談・指導・援助等を行う。

【成果】

県配置16校, 市配置2校

市内の各小・中学校で悩みをもつ児童・教職員・保護者等のカウンセリングを通じ, 問題の解決に努めた。

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
相談者数	419 名	430 名	361 名
相談回数(延べ)	1,084 回	1,048 回	825 回

3 スクールサポーター

市内14中学校にスクールサポーターを各2名配置し, 学校内で苦戦をしている生徒への援助・支援を行い, ストレスの緩和や問題行動の未然防止に努める。

【成果】

市配置14校

中学校生活において, 学習支援・悩み相談・学校教育活動の支援を行い適応力をサポートした。

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
学習支援	2,654 件	2,569 件	1,718 件
悩み相談	1,183 件	1,568 件	1,488 件
学校教育活動支援	1,244 件	1,609 件	1,515 件

4 スクールライフサポーター

県の委託事業として市内2小学校に各2名ずつ配置し不登校の未然防止に努める。

【成果】

県配置 2校 年間345時間勤務

学校内で苦戦している子供達の話し相手になったり, 遊び相手になったりして支援を行った。

児童・生徒の心の安定と保護者及び教師の精神的負担の軽減・教育相談の充実と学校生活適応への支援が図られた。また, 児童・生徒の情緒不安や不登校の解消に寄与した。

	平成23年度 (県配置2校)	平成22年度 (県配置3校)	平成21年度 (県配置3校)
家庭訪問	4 件	9 件	0 件
学習支援	256 件	530 件	288 件
学校教育活動支援	310 件	723 件	314 件

概要及び成果

概要及び成果	5 緊急スクールカウンセラー								
	県配置事業(国委託事業)により、市内37小学校と市内2中学校にスクールカウンセラーを各1名配置し、東日本大震災により被災した児童生徒等の心のケア、教職員・保護者等への助言・援助等様々な課題に対応するため、スクールカウンセラーを派遣し、被災した児童・生徒等が安心して学校生活を送ることができるよう教育相談体制を整備する。								
	【成果】 市内37小学校、市内2中学校(平成23年9月～平成24年3月) 市内の各小・中学校を訪問し、東日本大震災により被災した児童生徒・教職員・保護者等のカウンセリングや、心のケアについての校内研修を行い、安心して学校生活を送れるように努めた。								
	<table border="1"> <tr> <td>小学校訪問回数・時間数</td> <td>49 回</td> <td>196 時間</td> </tr> <tr> <td>中学校訪問回数・時間数</td> <td>4 回</td> <td>18 時間</td> </tr> <tr> <td>総訪問回数・時間数</td> <td>53 回</td> <td>214 時間</td> </tr> </table>	小学校訪問回数・時間数	49 回	196 時間	中学校訪問回数・時間数	4 回	18 時間	総訪問回数・時間数	53 回
小学校訪問回数・時間数	49 回	196 時間							
中学校訪問回数・時間数	4 回	18 時間							
総訪問回数・時間数	53 回	214 時間							

事業名： 学校災害賠償保険に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	19	本年	6,244		950		5,294		5,162	97.5
				前年	6,191				6,191		6,070	98.0
				比較	53		950		897		908	-

目的	市が、園児・児童・生徒または第三者に対し、学校施設の構造上欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中の不注意による事故に起因する法律上の損害賠償責任を負う場合の損害を保険金により補填するため。また、偶発の事故により学校施設の物件に傷害が生じたとき、その損害を補填するため
----	--

概要及び成果	1 損害賠償保険等の加入事務及び保険金請求事務															
	【成果】															
	(1) 学校災害賠償補償保険 学校施設の構造上の欠陥や管理上の不備による事故あるいは学校業務を遂行中に不注意による事故に起因して、児童生徒または第三者が身体を害しまたは財物の損壊を被ったことにより、市が法律上の賠償責任が生じることによって被る損害を補填															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童・生徒数</th> <th>保険料分担金率</th> <th>保険料分担金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校(38)</td> <td>12,895 人 ×</td> <td>84.23 円 × =</td> <td>1,086,145 円</td> </tr> <tr> <td>中学校(14)</td> <td>5,614 人 ×</td> <td>84.23 円 × =</td> <td>472,867 円</td> </tr> <tr> <td>幼稚園(18)</td> <td>1,224 人 ×</td> <td>84.23 円 × =</td> <td>103,097 円</td> </tr> </tbody> </table>		児童・生徒数	保険料分担金率	保険料分担金	小学校(38)	12,895 人 ×	84.23 円 × =	1,086,145 円	中学校(14)	5,614 人 ×	84.23 円 × =	472,867 円	幼稚園(18)	1,224 人 ×	84.23 円 × =
	児童・生徒数	保険料分担金率	保険料分担金													
小学校(38)	12,895 人 ×	84.23 円 × =	1,086,145 円													
中学校(14)	5,614 人 ×	84.23 円 × =	472,867 円													
幼稚園(18)	1,224 人 ×	84.23 円 × =	103,097 円													

(2) 建物総合損害共済

学校施設の物件が、偶発の事故(災害等)による損害が生じたとき、その損害を補填

幼稚園18園 現幼稚園、真瀬幼稚園(休園)

小学校38校 現小学校、旧大形小学校(廃校)

中学校14校

吾妻教職員住宅

学校バス車庫(谷田部車庫)

事業名： 学校，幼稚園公用車管理に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	20	本年	363				363		335	92.3
				前年	363				363		363	100.0
				比較							28	-
目的 学務課及び幼稚園で使用する公用車を適正に管理するため												
概要及び成果 1 学務課管理の公用車3台(岩崎幼稚園1台,学務課2台)の点検・整備・修理等の管理 【成果】 定期点検を全車両実施し,車両の整備を行い,事務事業の円滑な遂行に寄与した。												

事業名： つくば市立学校市費負担非常勤講師配置に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																			
10	01	02	21	本年	24,775				24,775		24,481	98.8																			
				前年	26,681		800		25,881		25,142	97.1																			
				比較	1,906		800		1,106		661	-																			
目的 ひとりひとりの個性や習熟度等に応じたきめ細やかな学習指導を充実させることによって,小中学校における教育内容の多様化・複雑化や教育上の今日的な問題に対応し,児童・生徒の学力の向上や学級運営の強化を図るため																															
概要及び成果 1 学力向上等の視点から特に強化が必要と考えられる学校に対して,市独自に雇用した非常勤講師(つくば市立学校市費負担非常勤講師)を配置し,担任教員とのチーム・ティーチングによる学習指導及び学級運営の補助業務等にあたらせることにより,当該校における児童・生徒の学力を向上させるとともに,よりスムーズに学校生活に適應できるようサポートすることを図る。 【成果】 (1) 市内13の小中学校に各1名の市費負担非常勤講師を配置した。 配置校の内訳は以下のとおり： 栄小学校,栗原小学校,小野川小学校,沼崎小学校,上郷小学校,筑波小学校,田井小学校,小田小学校,菅間小学校,前野小学校,吉沼小学校,谷田部南小学校,高崎中学校 <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">配置人員数</th> </tr> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>12人</td> <td>1人</td> <td>13人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>14人</td> <td>0人</td> <td>14人</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>16人</td> <td>0人</td> <td>16人</td> </tr> </tbody> </table> 21～23年度にかけての配置人数減の要因として,県による加配人員の増加,また学級編成の弾力化による少人数学級の増加が挙げられる。 (2) 市費負担非常勤講師の配置により,配置校ごとの課題項目を補強し,学習指導面・生活指導面の双方で効果を得ることができた。報告されている主な効果は以下のとおり。 算数(数学)を中心としたチーム・ティーチングによる特定科目の学力強化 きめ細かい学習指導による基礎・基本の定着,学力の向上 個に応じた指導が行われることで,児童が落ち着いた態度で学習に臨めるようになった 学習の習熟度が遅れている児童,つまづきのある児童への素早くきめ細かい対応ができた 配慮を要する児童に対するきめ細かい指導・支援 児童との信頼関係を背景とした生活指導面での効果 なお,本事業は県の学校活性化支援事業費補助金の対象となり,13名の非常勤講師のうち1名分の配置に要する経費相当額が補助金として交付された。													年度	配置人員数			小学校	中学校	合計	平成23年度	12人	1人	13人	平成22年度	14人	0人	14人	平成21年度	16人	0人	16人
年度	配置人員数																														
	小学校	中学校	合計																												
平成23年度	12人	1人	13人																												
平成22年度	14人	0人	14人																												
平成21年度	16人	0人	16人																												

事業名： 特別支援教育支援員配置に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	01	02	22	本年	29,954			683	30,637		30,588	99.8												
				前年	29,818				29,818		27,532	92.3												
				比較	136			683	819		3,056	-												
目的				障害のある児童生徒が在籍する学校に、担任教諭を補助する特別支援教育支援員を配置し、適切な生活支援等を行い、円滑な教育活動を推進するため																				
概要及び成果				<p>1 特別支援教育支援員配置事業</p> <p>発達障害、知的障害、肢体不自由など障害のある児童生徒が在籍する学級・学校に学校生活上の介助や学習活動上の支援など行う特別支援教育支援員を配置し円滑な学校運営を図る。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置校数</td> <td>25校</td> <td>24校</td> <td>23校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>57人</td> <td>54人</td> <td>54人</td> </tr> </tbody> </table> <p>学級等を担任する教員の負担が軽減され、児童生徒の安全確保及び学級の運営の改善が図られた。生活安全の確保に加え、集団への参加や学習への取り組みが増し、円滑な教育活動を推進することができた。</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	配置校数	25校	24校	23校	配置人数	57人	54人	54人
					平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
配置校数	25校	24校	23校																					
配置人数	57人	54人	54人																					
<p>2 特別支援教育教員研修会の実施</p> <p>【成果】</p> <p>幼稚園・小中学校の教職員、特別支援教育支援員等を対象とした、専門的な研修会を2回実施した。</p> <p>第1回研修会 心理検査実施方法研修 対象：幼稚園，小中学校の特別支援学級担任または通常学級の担任</p> <p>第2回研修会 主な障害の特性と理解，支援の仕方と学校との連携の仕方 対象：特別支援教育支援員</p>																								

事業名： 学校管理に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	23	本年	2,065				2,065		2,043	98.9
				前年	2,062				2,062		2,038	98.8
				比較	3				3		5	-
目的				システムにより就学や就学援助に関する事務を迅速かつ正確に遂行するため								
概要及び成果				<p>1 旅費，消耗品一式購入，就学申立書印刷，就学事務電算処理委託 就学援助事務電算処理委託</p> <p>【成果】</p> <p>住民基本台帳・個人住民税のデータとリンクしたシステムの使用により，事務を正確かつ効率的に進めることができた。</p>								

事業名： 教育総務に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	24	本年	19,878		1,886		17,992		17,203	95.6
				前年	17,347		633		16,714		15,795	94.5
				比較	2,531		1,253		1,278		1,408	-
目的 職員の人事管理その他の事務局全般に関する事務を適正に実施するため												
概要及び成果 1 人権教育関係研修, 社会科副読本及びつくばの教育概要の編集印刷, 教育委員会関係事務機器の管理 【成果】 社会科副読本及びつくばの教育概要の印刷, 配布等適切に処理した。												
2 教育広報「つくばの学び舎」の発行 【成果】 平成22年度から教育広報「つくばの学び舎」を年3回発行し, 市立の小中学校, 幼稚園の教育活動や教育委員会の取り組みなどの情報を発信した。												
3 教育日本一キャンペーンの開催 【成果】 11月をつくば市の教育月間とし「つくば市教育日本一キャンペーン」を開催。幼稚園, 小中学校, 教育委員会のこれまでの取り組みとこれからの展望を広く周知し, 教育に対する関心と理解を深める機会とした。												
4 つくば市教育行政懇談会の開催 【成果】 教育に関し学識経験を有する者からなる「つくば市教育行政懇談会」(委員5名)を設置し, 教育委員会の事務の管理及び執行の状況について, 知見の活用を図りながら, 点検・評価を実施した。また, その結果に関する報告書を作成し, 議会に提出するとともに, 公表した。												

事業名： 学校教育研究支援に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	25	本年	2,662				2,662		2,191	82.3
				前年	1,307		1,110		2,417		1,974	81.7
				比較	1,355		1,110		245		217	-
目的 学習指導法や教材の研究開発を行い, その教職員の指導力の向上を図るため												
概要及び成果 1 研究指定校支援事業 教育研究のモデル校として教育研究校の指定を行い, 指導法や教材の研究開発を実施するとともに, 発表会を開催しその普及を図る。 教育委員会主催の各種研修講座に専門家の招聘や視察研修をする。 【成果】 教育研究校として7校を指定し, 各教科・領域にわたり指導法の研究を行い研究開発を図るとともに発表会を開催し, 市内教職員の資質の向上を図った。竹園東小, 田水山小, 作岡小, 菅間小, 筑波西中学校で, 小中一貫教育の研究を推進し, 成果をあげた。また, 関東甲信越に案内を送付し, 11月24, 25日に, 今までの小中一貫教育の研究の成果を, 「つくばカピオ」において, 1,200名の参加者を集め, 発表することができた。												
2 学びの広場サポーター派遣事業 市内小学校4年生の各学級に「学びの広場サポーター」を夏季休業期間に派遣し, 算数の学習を支援する。 【成果】 学びの広場サポーターの派遣 算数の学習教材を使用し, 補充的な学習の場を充実することにより, 知識・技能の定着を図ることができた。児童のつまづきが解消され, 学習意欲を高めることにつながった。												

事業名： 国際理解教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	26	本年	1,982				1,982		1,346	67.9
				前年	1,782				1,782		1,171	65.7
				比較	200				200		175	-
目的				小学校における英語活動の指導方法の確立を図るとともに、国際理解教育を推進するため								
概要及び成果				<p>1 小学校英語活動推進事業 研修を推進するための校内組織を立ち上げ、教員の指導力の向上・効果的な指導方法の工夫改善に向けて取り組む。また、地域の人材等を活用した国際理解教育を推進する。</p> <p>【成果】 小学5,6年を対象とする外国語活動(年間35時間)の充実のために、英語指導助手を活用した研修を10時間実施した。また、地域の人材を活用して全37小学校で国際集会を開催し、多文化理解と共生を目指した国際理解教育の充実が図られた。</p> <p>2 日本語ボランティア派遣事業 日本語の理解が十分でない児童生徒が、通常学級での学習や生活に支障なく取り組むことができるようになるために支援が必要である。日本語力は児童生徒により程度が異なり、個に対応する支援を充実させるためには、教員以外にも補助を必要としている学校に日本語指導ボランティアを派遣した。</p> <p>【成果】 日本語指導ボランティアを市内8校に派遣した。 市内 8校 延べ662時間</p>								

(教育委員会事務局 教育指導課)

事業名： キャリア教育に要する経費

教育委員会事務局 総合教育研究所

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	27	本年	1,833				1,833		1,074	58.6
				前年	2,904		954		1,950		1,585	81.3
				比較	1,071		954		117		511	-
目的				児童生徒の発達段階に応じたキャリア教育を推進し、児童生徒に望ましい勤労観や職業観を育成していくため。また、キャリア教育を推進する中で、早い段階で将来の夢や目標を持つことにより、学習意欲を向上させるため								
概要及び成果				<p>1 キャリア教育推進事業</p> <p>(1) 次世代型キャリア教育カリキュラム作成 (ワーキングチームを立ち上げ、9年間連続した独自のキャリア教育のカリキュラムを作成)</p> <p>(2) モデル校(小学校2校、中学校2校)を決めて、実践研究を行う。</p> <p>(3) 教職員に対し思考型・探求型のキャリア教育研修を実施</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 次世代型キャリア教育カリキュラムを作成した。</p> <p>(2) モデル校4校の実践研究を行い、作成したカリキュラムを試行した。</p> <p>(3) 教職員に対して実践に向けた研修会を4回実施した。</p>								

事業名： 幼保小連携教育推進に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	28	本年	810				810		672	83.0
				前年	710				710		548	77.2
				比較	100				100		124	-
目的				幼稚園、保育所及び小学校間が連携して交流事業を実施し、幼児教育から小学校教育へのスムーズな接続を図るため								
概要及び成果				1 幼稚園、保育所及び小学校間が連携して交流事業などを実施する。 【成果】 幼児が児童や小学校教員と交流することで、小学校入学への不安感が軽減できた。また、幼児施設及び小学校の教員が、相互の課題を共有し検討することによって、幼保小連携に対する意識の高揚が図られた。 (1) 実施校：桜南小学校、並木小学校、筑波小学校、竹園西小学校、荃崎第一小学校を推進校として実施した。 (2) 小学校での運動遊びや合同芋掘り、小学校の一日体験、クリスマスコンサート等を実施し、幼稚園児・保育所児童と小学生の交流を図る事ができた。 (3) 教師間においても合同研修会を実施し、新一年生の情報収集ができた。								

事業名： 研究奨励助成に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																		
10	01	02	29	本年	500				500		498	99.6																		
				前年	500				500		479	95.8																		
				比較							19	-																		
目的				自主的・組織的な研究を進め、成果が上がっている学校に対して、研究助成をし、当該校だけでなく市全体の教育レベルの向上を図るため																										
概要及び成果				1 小中学校のうち、自主的・組織的に研究に取り組み成果をあげている学校に対する研究奨励費助成をした。 【成果】 市内5校が研究成果をあげ、市内の学校の教育レベル向上に資した。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 30%;">学校名</th> <th style="width: 60%;">研究テーマ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1)</td> <td>竹園東小学校</td> <td>環境について真剣に考え、望まし行動ができる子どもの育成</td> </tr> <tr> <td>(2)</td> <td>谷田部小学校</td> <td>豊かな言葉の使い手を育む学習指導のあり方</td> </tr> <tr> <td>(3)</td> <td>柳橋小学校</td> <td>自主的な健康づくりを推進するプロジェクト</td> </tr> <tr> <td>(4)</td> <td>手代木南小学校</td> <td>児童が主体的に生き生きと学ぶ理数教育・環境エネルギー教育の実践</td> </tr> <tr> <td>(5)</td> <td>北条小学校</td> <td>「はやね・早起き・朝ごはん」の生活習慣を基にした、学校の教育活動と学習活動との連携による学力の向上</td> </tr> </tbody> </table>										学校名	研究テーマ	(1)	竹園東小学校	環境について真剣に考え、望まし行動ができる子どもの育成	(2)	谷田部小学校	豊かな言葉の使い手を育む学習指導のあり方	(3)	柳橋小学校	自主的な健康づくりを推進するプロジェクト	(4)	手代木南小学校	児童が主体的に生き生きと学ぶ理数教育・環境エネルギー教育の実践	(5)	北条小学校	「はやね・早起き・朝ごはん」の生活習慣を基にした、学校の教育活動と学習活動との連携による学力の向上
	学校名	研究テーマ																												
(1)	竹園東小学校	環境について真剣に考え、望まし行動ができる子どもの育成																												
(2)	谷田部小学校	豊かな言葉の使い手を育む学習指導のあり方																												
(3)	柳橋小学校	自主的な健康づくりを推進するプロジェクト																												
(4)	手代木南小学校	児童が主体的に生き生きと学ぶ理数教育・環境エネルギー教育の実践																												
(5)	北条小学校	「はやね・早起き・朝ごはん」の生活習慣を基にした、学校の教育活動と学習活動との連携による学力の向上																												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	01	02	30	本年	15,321			600	15,921		13,651	85.7
				前年	10,259	21,262	564		30,957	28,080	90.7	
				比較	5,062	21,262	564	600	15,036	14,429	-	

目的	<p>つくば市学校教育における諸問題の調査・研究，教職員の研修，教育情報の収集・提供，各学校(園)の課題や要請に対応した的確な助言・指導等を総合的・効果的に推進し，本市学校教育の充実と進行を図るため</p>															
概要及び成果	<p>1 教職員を対象に研修の場の提供，つくば市教育の特色であるICT教育の拠点として機器操作等のサポート等，教職員の 資質向上，指導力向上のための事業の推進</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 総合教育研究所主催の研修講座を実施し，市内教職員の研修の場として利用した。 また，教育指導課主催の研修講座も併せて実施した。</p> <p>(2) 市小中学校長会，教頭会，教務主任会等の会議・研修会，教育研究会等の発表会場として施設が利用されるなど，研修所としての機能を発揮した。</p> <p>(3) 学校ICT教育の推進として，各教科におけるICTを活用した授業を推進するため，ICT指導員による各学校からの電話対応や訪問指導等，学校の教職員に対して分かりやすい適切な対応に努めた。また，ポータルサイト作成では全校のホームページ，学習ポータルサイトの管理運営を行い，充実させることができた。</p> <p style="text-align: center;">総合教育研究所施設使用実績 (平成22年8月開所)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>研修等使用回数</th> <th>延べ人数</th> <th>総研主催研修</th> <th>延べ人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>123 回</td> <td>4,166 人</td> <td>28 回</td> <td>800 人</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>70 回</td> <td>2,023 人</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 教育の手法等に関する研究</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 小中一貫教育推進訪問の実施(10学園)</p> <p>(2) 教育委員会教育指導課と連携を図り，小中一貫教育と教科等協力員の実践報告を一冊の冊子にまとめた「つくば市小中一貫教育カリキュラムの構築～各学園の実践と教科等協力員の提言～」を発行した。</p> <p>(3) 筑波大学との連携「未来の子どもの育ち総合調査」</p>	年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数	平成23年度	123 回	4,166 人	28 回	800 人	平成22年度	70 回	2,023 人	-	-
年度	研修等使用回数	延べ人数	総研主催研修	延べ人数												
平成23年度	123 回	4,166 人	28 回	800 人												
平成22年度	70 回	2,023 人	-	-												

事業名： 障害児就学指導に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	01	03	11	本年	10,266				10,266		9,912	96.6																
				前年	10,002				10,002		9,619	96.2																
				比較	264				264		293	-																
目的				障害を持った就学児の就学指導及び児童生徒一人一人のニーズに合った適正な就学を図るため																								
概要及び成果				<p>1 関係機関との連携を持ち、就学前の早期からの障害を持った幼児の把握と就学相談</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 関係機関との連携を密に取り合い訪問することにより、障害のある就学児の個々について把握することができた。</p> <p>(2) 年少児等の早めの相談も多くそのための調査や観察訪問や施設等への訪問、電話による相談件数が増えた。</p> <p>電話相談件数950件で昨年より約81件増となっている。</p> <p>年間相談延べ件数 338件（その他、連携のための学校訪問指導467件、前年度66件増）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話相談件数</td> <td>950件</td> <td>869件</td> <td>352件</td> </tr> <tr> <td>年間相談件数</td> <td>延338件</td> <td>延181件</td> <td>延77件</td> </tr> <tr> <td>調査・訪問件数</td> <td>延467件</td> <td>延401件</td> <td>延220件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 障害児就学指導委員会による審議</p> <p>障害児就学指導委員会の審議後の就学指導</p> <p>【成果】</p> <p>就学指導委員会の審議は、今年度は審議件数147件で9回開催した。</p> <p>就学児及び児童生徒の審議判定結果(判定)どおりに就学することができるよう就学指導を行った。</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	電話相談件数	950件	869件	352件	年間相談件数	延338件	延181件	延77件	調査・訪問件数	延467件	延401件	延220件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
電話相談件数	950件	869件	352件																									
年間相談件数	延338件	延181件	延77件																									
調査・訪問件数	延467件	延401件	延220件																									

事業名： 特別支援教育相談に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	01	03	12	本年	4,094				4,094		3,986	97.4												
				前年	4,118				4,118		3,997	97.1												
				比較	24				24		11	-												
目的				障害のある幼児・児童・生徒への支援について、困難を抱える幼稚園・小中学校に対し、特別支援教育に関する専門家を派遣して特別支援教育の充実を図るため。																				
概要及び成果				<p>1 幼稚園・小中学校の要請に応じて訪問する。幼児・児童生徒の様子を観察して当該学校の教員に予想される背景や対応の仕方を助言・指導する。</p> <p>必要に応じては、学校と支援を必要とする保護者との相談等に同席し、助言する。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>巡回相談員人数</td> <td>2名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>相談回数</td> <td>229回</td> <td>225回</td> <td>209回</td> </tr> </tbody> </table> <p>本年度は巡回相談員を2名体制とした。</p> <p>巡回相談の訪問児童生徒数は、565人であった。</p> <p>必要に応じて、つくば養護学校の地域支援センターの特別支援教育巡回相談員とともに巡回相談を実施した。</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	巡回相談員人数	2名	2名	1名	相談回数	229回	225回	209回
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
巡回相談員人数	2名	2名	1名																					
相談回数	229回	225回	209回																					

事業名： 施設整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	02	01	11	本年	117,352		12,899		104,453		104,316	99.9												
				前年	88,258	16,641	1,500		106,399	103,363	97.1													
				比較	29,094	16,641	14,399		1,946	953	-													
目的				小学校施設における教育環境の維持・向上を図るため																				
概要及び成果				1 小学校施設の整備 (1) 小学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施 (2) 改修工事等の設計業務委託 【成果】 (1) 各小学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。 実施件数																				
								<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事, 土木工事, 修繕工事</td> <td>68件</td> <td>71件</td> <td>85件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>3件</td> <td>9件</td> <td>12件</td> </tr> </tbody> </table>						平成23年度	平成22年度	平成21年度	建築工事, 土木工事, 修繕工事	68件	71件	85件	工事の設計委託	3件	9件	12件
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
建築工事, 土木工事, 修繕工事	68件	71件	85件																					
工事の設計委託	3件	9件	12件																					
				(2) 要小学校, 上郷小学校, 沼崎小学校各校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事を行い衛生上良好な環境が図られた。 (3) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 松代小学校・・・外周フェンス, センサーライトの設置 手代木南小学校・・・外周フェンス, センサーライトの設置 竹園東小学校・・・外周フェンスの設置 竹園西小学校・・・外周フェンスの設置 吾妻小学校・・・外周フェンスの設置 東小学校・・・門扉設置 防犯対策工事を行い学校施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ, 安全安心な学校環境が図られた。																				

事業名： 学校管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	12	本年	228,921		4,800	4,271	237,992		234,799	98.7
				前年	233,015		3,093		236,108	227,551	96.4	
				比較	4,094		1,707	4,271	1,884	7,248	-	
目的				創造力豊かな児童の育成及びゆとりとうるおいのある教育環境の整備を図るため								
概要及び成果				1 学校管理用消耗品, 光熱水費等の学校管理費の執行管理 【成果】 学校管理に必要な経費の支払い及び必要な消耗品等の購入により, より良い環境での学校教育推進に寄与した。								
				2 正職員の用務員がいない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時用務員を24校配置した。								
				3 田水山小学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上 【成果】 田水山小でプール使用が不可能となったため代替措置として, 民営施設を使用し, 授業を実施した。								

事業名： 学校保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	13	本年	57,028				57,028		55,565	97.4
				前年	60,012			89	59,923		57,432	95.8
				比較	2,984			89	2,895		1,867	-
目的			小学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに、学校管理下における児童の災害に対して給付などを行い、心身共に健全な児童の育成を図るため									
概要及び成果			1 小学校の嘱託医等の配置:設置人数 一般医 51名, 歯科医 51名, 眼科医 37名, 薬剤師 37名 (1) 嘱託医による定期健康診断の実施 (2) 就学時健康診断の実施 (3) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プールや飲水の水質, 換気, 採光, 照明, 保温, 清潔保持等) 【成果】 各学校及び嘱託医等との連携により児童の健康の保持増進を図ることができた。									
			2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における児童の災害に対して, 給付金の支給を円滑にすすめることができた。 加入者:12,834人 給付件数:1,136件									
			3 小学校スポーツテスト集計業務電算処理委託 【成果】 電算処理を委託をすることによって集計作業の円滑化を図ることができた。									

事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	14	本年	28,058				28,058		23,576	84.0
				前年	26,946		4,980		31,926		28,803	90.2
				比較	1,112		4,980		3,868		5,227	-
目的			小学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため									
概要及び成果			1 各小学校の備品整備 (1) 各小学校の備品の修繕, 複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 各小学校管理備品の整備 【成果】 各小学校の管理備品を整備することで, 教育環境の向上が図れた。 管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 学校管理備品を購入(37校)した。(机・椅子・棚など)									

事業名： 学校施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	15	本年	333,738		182,104		515,842		515,830	100.0
				前年	339,229				339,229		337,226	99.4
				比較	5,491		182,104		176,613		178,604	-
目的 都市再生機構への償還のため												
概要及び成果 1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は竹園東小学校外9校分												

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	16	本年	114,365		1,963		112,402		111,151	98.9
				前年	113,086				113,086		112,090	99.1
				比較	1,279		1,963		684		939	-
目的 法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持する。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため												
概要及び成果 1 施設管理 (1) 小学校施設の小規模な修繕や不具合の解消 (2) 浄化槽法定点検手数料 (3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施 (4) 学校用地の借上げ (5) 芝管理委託 (6) 校内植栽の維持管理等 【成果】 適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。 実施件数												
					平成23年度	平成22年度	平成21年度					
(1) 修繕					159件	126件	126件					
(2) 浄化槽法定点検					7校	7校	7校					
(3) 通常点検委託					66件	66件	66件					
(4) 用地借上げ					8件	8件	8件					
(5) 芝管理委託					6校	7校	7校					
(6) 植栽剪定等					21校	27校	27校					

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	01	17	本年	35,662		2,500		33,162		32,898	99.2
				前年	31,345				31,345		29,038	92.6
				比較	4,317		2,500		1,817		3,860	-
目的				事務機器のリース導入による小学校事務の利便性の向上と効率化を図るため								
概要及び成果				1 小学校の情報機器の整備 (1) 市内公立小学校における、パソコン、複写機及び印刷機のリース導入 (2) 校務用コンピュータのリース導入 【成果】 全小学校において、パソコン、複写機及び印刷機のリース導入により事務の効率化及び、校務情報の一元化を図った。 (23年度導入) 複写機1台、印刷機6台 リース期間:平成23年12月～平成28年11月 校務用コンピュータ 221台 リース期間:平成23年10月～平成28年2月								

事業名： 特別支援教育就学奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	02	02	11	本年	2,817				2,817		2,747	97.5												
				前年	2,383			320	2,703		2,661	98.4												
				比較	434			320	114		86	-												
目的				小学校の特別支援学級に就学する児童の保護者の経済的な負担を軽減するとともに、児童の就学を奨励するために特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため																				
概要及び成果				1 認定児童の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。 支給費目:学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費、修学旅行費、学校給食費 【成果】 特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>100人</td> <td>89人</td> <td>79人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>2,746,749円</td> <td>2,383,000円</td> <td>2,252,305円</td> </tr> </tbody> </table> 平成23年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に増加したが、過不足なく支給した。										平成23年度	平成22年度	平成21年度	支給人数	100人	89人	79人	支給金額	2,746,749円	2,383,000円	2,252,305円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
支給人数	100人	89人	79人																					
支給金額	2,746,749円	2,383,000円	2,252,305円																					

事業名： 要保護等児童就学援助に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	02	02	12	本年	48,766				48,766		46,348	95.0																
				前年	46,777			2,050	48,827		48,325	99.0																
				比較	1,989			2,050	61		1,977	-																
目的				小学校に就学する児童の保護者が、児童への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により児童の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより義務教育の円滑な実施を図るため																								
概要及び成果				1 要保護等児童就学援助 (1) 要保護認定児童(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定児童(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された児童)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費、通学用品費、校外活動費、新入学児童学用品費、修学旅行費、学校給食費、トレシャツ費、医療費 【成果】 特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>3人</td> <td>5人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>766人</td> <td>752人</td> <td>743人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>46,348,347円</td> <td>48,324,832円</td> <td>46,746,318円</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成23年度は、前年度に比べ、支給人数は増加した。準要保護支給人数には、東日本大震災により避難してきた児童も含まれる。支給金額が前年度より下がった理由は、東日本大震災により4月分の給食が停止していたため、その分の支給がなかったためである。</p> <p>(1ヶ月分の給食費3,600円×766人=2,757,600円)</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	要保護支給人数	3人	5人	7人	準要保護支給人数	766人	752人	743人	支給金額	46,348,347円	48,324,832円	46,746,318円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
要保護支給人数	3人	5人	7人																									
準要保護支給人数	766人	752人	743人																									
支給金額	46,348,347円	48,324,832円	46,746,318円																									

事業名： 教材整備に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	13	本年	116,323	5,550		1,388	120,485		117,775	97.8
				前年	34,075		5,550	2,050	37,575	5,550	31,656	99.0
				比較	82,248	5,550	5,550	662	82,910	5,550	86,119	-
目的				市立小学校38校の教材や図書備品を整備し、一人一人の児童の素質を生かす学習指導を進めるため								
概要及び成果				1 教材整備に要する経費 (1) 図書の購入(学校教育指導方針,教師用図書,教師用指導書) (2) 理科実験用薬品等購入 (3) 図書室用図書備品の購入 (4) 住民生活に光をそそぐ交付金による図書備品購入(繰越明許費) (5) 教材用消耗品購入(プリント教材用紙,理科実験用消耗品等) 【成果】 図書備品や教材の購入を行い、個々の児童にあった授業の実施に寄与した。								

事業名： 特別活動等に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	14	本年	10,556			24	10,580		10,205	96.5
				前年	10,555				10,555		10,276	97.4
				比較	1			24	25		71	-
目的		小学校における行事活動や陸上記録会等による児童の健全育成に寄与するため										
概要及び成果		1 特別活動等助成 (1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入 (2) 陸上競技会大会, 音楽会参加に係るバス等の自動車賃借 【成果】 行事活動や陸上記録会を通して, 児童の心身の育成が図れた。										

事業名： 教育振興助成に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	15	本年	4,610				4,610		4,068	88.2
				前年	3,880				3,880		3,347	86.3
				比較	730				730		721	-
目的		児童の学力向上, 自転車通学児童の安全確保及び遠距離通学児童の保護者の負担軽減を図るため										
概要及び成果		1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 児童の学力把握に寄与した。										
		2 自転車通学をする新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配付 【成果】 小野川小学校 12人, 荃崎第二小学校 9人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。										
		3 通学距離4kmを超える遠距離通学児童の保護者に対する通学費補助 【成果】 吾妻小学校8人, 谷田部小学校9人, 小野川小学校4人 荃崎第一小学校48人, 荃崎第二小学校 7人 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。										

事業名：教材備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	16	本年	26,136				26,136		25,309	96.8
				前年	26,636	27,360	2,279		56,275		51,706	91.9
				比較	500	27,360	2,279		30,139		26,397	-
目的				小学校の教材備品を良好に維持することにより、教育環境の向上を図るため								
概要及び成果				1 教材備品整備に要する経費 (1) 教材備品の修繕及び整備 (2) 予算は学校に配分し、学校要望に沿って購入する。 【成果】 各学校の教科用備品を整備し、教育の向上が図られた。 (1) 各小学校の教材備品の修繕 (2) 各小学校の教材備品の整備(37校) 理科・算数・体育教材など								

事業名：ICT教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	17	本年	164,459		323	2,907	161,229		159,566	99.0
				前年	160,965				160,965		156,546	97.3
				比較	3,494		323	2,907	264		3,020	-
目的				パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴い、新指導要綱にあったソフトやインターネットの環境に対応するコンピュータを導入するとともに、教育情報ネットワークの回線切り分けを行い、教育環境の維持・向上を図るため								
概要及び成果				1 ICT教育推進に要する経費 教育用、インターネット用コンピュータ・テレビ会議システムの継続分の賃借料及び、教育用コンピュータソフト継続分の賃借料 【成果】 (1) 市内全小学校の安定運用が図られた。 (2) コンピュータ教室の入替えを実施(8校) 春日小分の追加整備(1校) リース期間:平成23年10月～平成29年9月 (3) 教育情報ネットワーク回線切り分けを実施し、セキュリティーの向上・安定運用が図られた。								

事業名： 学校図書館司書教諭補助員に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	02	18	本年	13,855				13,855		13,358	96.4
				前年	13,677				13,677		12,878	94.2
				比較	178				178		480	-
目的				小学校に学校図書館司書教諭の補助を行う司書教諭補助員、並びに協力員(大学生ボランティア)を配置して、学校図書館の環境整備や読書活動の推進を図るため								
概要及び成果				1 小学校図書館の環境整備 (1) 学校経営方針に基づき司書教諭指示による、司書教諭の補助として学校図書館の環境整備 (2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務 (3) 読書を好きにする活動などを行う。 【成果】 20学級以上の小学校10校には年間135日、20学級未満の小学校には27校には年間70日配置した。司書教諭補助員は学校図書館内の環境整備や読書活動の推進の補助にあたった結果、学校図書館に対する意識が高まり各学校の教育目標達成に効果を上げた。 (1) 学校図書館整備 (2) 蔵書の整理が行われ本を選びやすい環境が整えられた。 (3) 読み聞かせなどの活動が行われ読書意欲が高まった。 (4) 学校図書館の稼働率が高まった。								

事業名： 理科支援員等配置に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																		
10	02	02	19	本年	2,828				2,828		2,638	93.3																		
				前年	2,828				2,828		2,356	83.3																		
				比較							282	-																		
目的				外部人材を理科支援員、特別講師として活用することにより、授業における観察・実験活動の充実を図ると共に、教員の資質向上を図り、小学校理科教育の充実に資するため																										
概要及び成果				1 理科支援員派遣 理科教育の向上という観点から、専門性のある理科支援員の配置を強く希望する小学校及び昨年度までの未配置小学校に、授業の準備・片づけ・実験の補助等を行う理科支援員を配置する。 【成果】 理科支援員の配置により、実験・観察等の体験的な授業が充実し、児童の意欲が向上した。																										
					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校数</td> <td>15校</td> <td>13校</td> <td>13校</td> </tr> <tr> <td>学級数</td> <td>40学級</td> <td>41学級</td> <td>32学級</td> </tr> <tr> <td>時間数</td> <td>1,964時間</td> <td>1,780時間</td> <td>1,938時間</td> </tr> <tr> <td>支援員配置人数</td> <td>13名</td> <td>9名</td> <td>13名</td> </tr> </tbody> </table>				平成23年度	平成22年度	平成21年度	小学校数	15校	13校	13校	学級数	40学級	41学級	32学級	時間数	1,964時間	1,780時間	1,938時間	支援員配置人数	13名	9名	13名			
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																											
小学校数	15校	13校	13校																											
学級数	40学級	41学級	32学級																											
時間数	1,964時間	1,780時間	1,938時間																											
支援員配置人数	13名	9名	13名																											

事業名： 小学校建設に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	02	03	11	本年	1,271,438	307,377	568,157		2,146,972	580,119	1,489,558	96.4
				前年	1,423,599	601,268	256,553		1,768,314	307,377	1,314,751	91.7
				比較	152,161	293,891	824,710		378,658	272,742	174,807	-
目的				小学校施設の新築・増築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため								
概要及び成果				1 小学校新築事業 【成果】 春日小中学校建設完了(前年度からの継続事業)								
				2 小学校増築事業 【成果】 沼崎小学校増築校舎完成								
				3 小学校耐震事業 【成果】								
								平成23年度	平成22年度	平成21年度		
耐震診断				16校	6校	5校						
耐震補強設計				5校	3校	6校						
耐震補強工事				3校	6校	-						
				児童数増に伴う新增築事業と耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図れた。								

事業名： 施設整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	03	01	11	本年	80,163		1,900		78,263		78,160	99.9	
				前年	45,279		660		45,939		43,359	94.4	
				比較	34,884		2,560		32,324		34,801	-	
目的				中学校施設における教育環境の維持・向上を図るため									
概要及び成果				1 中学校施設の整備 (1) 中学校施設の改修工事, 土木, 修繕工事の実施 (2) 改修工事等の設計業務委託 【成果】 各中学校の修繕工事等を実施することで教育環境の向上が図れた。 実施件数									
								平成23年度	平成22年度	平成21年度			
				建築工事, 土木工事, 修繕工事				48件	37件	52件			
				工事の設計委託				3件	3件	4件			
				(1) 手代木中学校武道館天井保温改修工事の実施 天井の屋根材の露出を保温材で改修する工事が行えたため、室内の室温の寒暖差を緩和し、健全な環境が図られた。									
				(2) 谷田部中学校屋外トイレ改修工事の実施 屋外トイレの改修工事が行えたため、衛生上良好な環境が図られた。									
				(3) 高山中学校校舎トイレ改修工事の実施 校舎トイレの改修工事が行えたため、衛生上良好な環境が図られた。									
				(4) 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 吾妻中学校・・・外周フェンス, センサーライト, 防犯カメラの設置 手代木中学校・・・センサーライトの設置 竹園東中学校, 谷田部東中学校, 並木中学校・・・外周フェンスの設置 防犯対策工事が行えたため、学校施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ、安全安心な学校環境が図られた。									

事業名： 学校管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	12	本年	127,381			1,109	128,490		123,670	96.2
				前年	134,869				134,869		128,013	94.9
				比較	7,488			1,109	6,379		4,343	-
目的		創造力豊かな生徒の育成及びゆとりとうるおいのある教育環境の整備を図るため										
概要及び成果		1 光熱水費, 消耗品等の学校管理費の執行管理 【成果】 教育環境を整備し, 学校教育推進に奇与した。										
		2 正職員の用務員がいない学校への臨時用務員の配置 【成果】 臨時用務員を13校配置した。										
		3 筑波東中学校・豊里中学校のプール授業実施のための施設使用及び自動車借上 【成果】 筑波東中・豊里中でプール使用が不可能となったため代替措置として, 民営施設を使用し, 授業を実施した。										

事業名： 学校保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	13	本年	23,841				23,841		23,201	97.3
				前年	25,540				25,540		24,818	97.2
				比較	1,699				1,699		1,617	-
目的		中学校に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに, 学校管理下における生徒の災害に対して給付などを行い, 心身共に健全な生徒の育成を図るため										
概要及び成果		1 中学校の嘱託医等の配置: 設置人数 一般医 21名, 歯科医 21名, 眼科医 14名, 薬剤師 14名 (1) 嘱託医による定期健康診断の実施 (2) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プールや飲水の水質, 換気, 採光, 照明, 保温, 清潔保持等) 【成果】 各学校及び嘱託医等との連携により生徒の健康の保持増進を図ることができた。										
		2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き 【成果】 学校管理下における生徒の災害に対して, 給付金の支給を円滑にすすめることができた。 加入者: 5,591人 給付件数: 1,326件										
		3 中学校スポーツテスト集計業務電算処理委託 【成果】 電算処理を委託をすることによって集計作業の円滑化を図ることができた。										

事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	14	本年	14,091				14,091		11,990	85.1
				前年	15,411		2,740		18,151		16,634	91.6
				比較	1,320		2,740		4,060		4,644	-
目的				中学校の管理備品を整備することにより、教育環境の充実を図るため								
概要及び成果				1 中学校備品の整備 (1) 管理備品の修繕,複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 学校管理備品の整備 【成果】 各中学校の管理備品を整備することで教育環境の向上が図れた。 管理備品の修繕(複写機のパフォーマンスチャージを含む)を行った。 学校管理備品を購入(14校)した。(机・椅子・棚など)								

事業名： 学校施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	15	本年	257,847		325,566		583,413		583,404	100.0
				前年	261,576				261,576		261,571	100.0
				比較	3,729		325,566		321,837		321,833	-
目的				都市再生機構への償還のため								
概要及び成果				1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 償還金は並木中学校外5校分								

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	03	01	16	本年	53,480		1,452		52,028		50,684	97.4																								
				前年	48,958				48,958		48,548	99.2																								
				比較	4,522		1,452		3,070		2,136	-																								
目的				法令等に基づく施設の点検等の実施により、安心安全な学校環境を維持するため。また、施設の適切な維持管理を行うことで、教育環境の向上を図るため																																
概要及び成果				<p>1 施設管理</p> <p>(1) 中学校施設の小規模な修繕や不具合の解消</p> <p>(2) 浄化槽法定検査手数料</p> <p>(3) 法令に基づく機器点検及び施設の維持管理のための点検等の実施</p> <p>(4) 学校用地の借上げ</p> <p>(5) 校内植栽の維持管理等</p> <p>【成果】</p> <p>各中学校の適切な維持管理を行うことで教育環境の維持が図れた。</p> <p>実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>42件</td> <td>46件</td> <td>41件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検</td> <td>2校</td> <td>2校</td> <td>2校</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>35件</td> <td>31件</td> <td>42件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>5件</td> <td>5件</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>(5) 植栽剪定等</td> <td>20校</td> <td>10校</td> <td>10校</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	(1) 修繕	42件	46件	41件	(2) 浄化槽法定点検	2校	2校	2校	(3) 通常点検委託	35件	31件	42件	(4) 用地借上げ	5件	5件	5件	(5) 植栽剪定等	20校	10校	10校
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
(1) 修繕	42件	46件	41件																																	
(2) 浄化槽法定点検	2校	2校	2校																																	
(3) 通常点検委託	35件	31件	42件																																	
(4) 用地借上げ	5件	5件	5件																																	
(5) 植栽剪定等	20校	10校	10校																																	

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	01	17	本年	16,044		958		15,086		14,841	98.4
				前年	14,759				14,759		14,163	96.0
				比較	1,285		958		327		678	-
目的				事務機器のリース導入による中学校事務の利便性の向上と効率化を図るため								
概要及び成果				<p>1 中学校の情報機器の整備</p> <p>(1) 市内公立中学校における、パソコン、複写機及び印刷機のリース導入</p> <p>(2) 校務用コンピュータのリース導入</p> <p>【成果】</p> <p>全中学校において、パソコン、複写機及び印刷機のリース導入により事務の効率化及び、校務情報の一元化を図った。</p> <p>(23年度導入) 複写機2台、印刷機8台 リース期間:平成23年12月～平成28年11月 校務用コンピュータ 84台 リース期間:平成23年10月～平成28年2月</p>								

事業名： 特別支援教育就学奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	03	02	11	本年	1,373			270	1,643		1,632	99.3												
				前年	1,356			230	1,126		1,083	96.2												
				比較	17			500	517		549	-												
目的				中学校の特別支援学級に就学する生徒の保護者の経済的な負担を軽減するとともに、生徒の就学を奨励するために特別支援教育就学奨励費を支給し、特別支援教育の振興を図るため																				
概要及び成果				1 認定生徒の保護者に対して、各学期の終了時期に奨励費を支給する。 支給費目:学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学児童学用品費,修学旅行費,学校給食費 【成果】 特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>36人</td> <td>25人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>1,632,160円</td> <td>1,082,545円</td> <td>995,925円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">平成23年度は、前年度に比べ、認定数及び支給額共に増加したが、過不足なく支給した。</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	支給人数	36人	25人	20人	支給金額	1,632,160円	1,082,545円	995,925円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
支給人数	36人	25人	20人																					
支給金額	1,632,160円	1,082,545円	995,925円																					

事業名： 要保護等生徒就学援助に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	03	02	12	本年	54,182				54,182		52,228	96.4																
				前年	51,889			1,400	53,289		52,695	98.9																
				比較	2,293			1,400	893		467	-																
目的				中学校に就学する生徒の保護者が、生徒への就学義務を最優先に履行していることを前提として、経済的理由により生徒の就学に支障をきたしている場合に、就学援助費を支給することにより義務教育の円滑な実施を図るため																								
概要及び成果				1 要保護等生徒就学援助 (1) 要保護認定生徒(生活保護世帯)の保護者に対して修学旅行費を支給 (2) 準要保護認定生徒(要保護に準ずる程度に困窮していると認定された生徒)の保護者に対して次の費目を支給 学用品費,通学用品費,校外活動費,新入学児童学用品費,修学旅行費,学校給食費,トレシャツ費,医療費 【成果】 特別支援教育就学奨励補助金の支給人数及び支給額 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>要保護支給人数</td> <td>7人</td> <td>3人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>準要保護支給人数</td> <td>487人</td> <td>484人</td> <td>489人</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>52,227,994円</td> <td>52,695,289円</td> <td>51,553,287円</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-left: 20px;">平成23年度は、前年度に比べ、支給人数は増加した。準要保護支給人数には、東日本大震災により避難してきた児童も含まれる。支給金額が前年度より下がった理由は、東日本大震災により4月分の給食が停止していたため、その分の支給がなかったためである。</p> <p style="margin-left: 20px;">(1ヶ月分の給食費4,200円×487人=2,045,400円)</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	要保護支給人数	7人	3人	5人	準要保護支給人数	487人	484人	489人	支給金額	52,227,994円	52,695,289円	51,553,287円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
要保護支給人数	7人	3人	5人																									
準要保護支給人数	487人	484人	489人																									
支給金額	52,227,994円	52,695,289円	51,553,287円																									

事業名：教材整備に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	13	本年	26,483	7,000		270	33,213		31,266	94.1
				前年	17,220		7,000	800	23,420	7,000	15,953	98.0
				比較	9,263	7,000	7,000	530	9,793	7,000	15,313	-
目的				市立中学校14校の教材を整備し、一人一人の生徒の素質を生かす学習指導を進めるため								
概要及び成果				1 教材整備 (1) 図書の購入(学校教育指導方針,教師用図書,教師用指導書) (2) 理科実験用薬品等購入 (3) 図書室用図書備品の購入 (4) 住民生活に光をそそぐ交付金による図書備品購入(繰越明許費) (5) 教材用消耗品購入(理科実験用消耗品等) 【成果】 図書備品や教材の購入を行い,個々の児童にあった授業の実施に寄与した。								

事業名：特別活動等に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	14	本年	17,922				17,922		17,346	96.8
				前年	17,762				17,762		17,575	98.9
				比較	160				160		229	-
目的				行事等を実施するために必要な消耗品等の購入及び部活動に必要な経費を助成し環境整備に努めるため								
概要及び成果				1 特別活動等助成 (1) 卒業記念品や行事用消耗品の購入 (2) 市立中学校14校への部活動費の配当(バス賃借料・消耗品費) 【成果】 行事活動や部活動を通して,生徒の心身の育成に寄与した。また,保護者の負担軽減を図ることができた。								

事業名：教育振興助成に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	15	本年	11,682				11,682		10,417	89.2
				前年	11,367			370	10,997		10,445	95.0
				比較	315			370	685		28	-
目的			生徒の学力向上, 自転車通学生徒の安全確保及び遠距離通学生徒の保護者の負担軽減を図るため									
概要及び成果			1 学力診断テスト用紙の購入 【成果】 生徒の学力把握に寄与した。									
			2 自転車通学する新1年生及び転入生に自転車用ヘルメットを配付 【成果】 中学校15校へ1,804個を配付 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。									
			3 通学距離6kmを超える遠距離通学生徒の保護者に対する通学費補助 【成果】 大穂中学校 29名, 谷田部東中2名, 谷田部中学校4名, 筑波東中学校29名, 荃崎中学校4名 保護者の経済的負担の軽減に寄与した。									

事業名：教材備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	16	本年	12,825				12,825		11,360	88.6
				前年	13,130	10,395	800		24,325		20,740	85.3
				比較	305	10,395	800		11,500		9,380	-
目的			中学校の教材備品を良好に維持することにより, 教育環境の向上を図るため									
概要及び成果			1 教材備品整備 (1) 教材備品の修繕及び整備 (2) 予算は学校に配分し, 学校要望に沿って購入する。 【成果】 中学校の教科用備品を整備することで, 学習環境の向上を図った。 (1) 各中学校の教材備品の修繕 (2) 各中学校の教材備品の整備(14校) 理科・算数・体育教材など									

事業名：ICT教育推進に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	17	本年	65,208		128	1,109	63,971		63,357	99.0
				前年	66,058				66,058		64,125	97.1
				比較	850		128	1,109	2,087		768	-
目的				パソコンの老朽化及びリース期間満了に伴い、新指導要綱にあったソフトやインターネットの環境に対応するコンピュータを導入するとともに、教育情報ネットワークの回線切り分けを行い、教育環境の維持・向上を図るため								
概要及び成果				1 ICT教育推進 教育用、インターネット用コンピュータ・テレビ会議システムの継続分の賃借料及び、教育用コンピュータソフト継続分の賃借料 【成果】 (1) 市内全中学校の安定運用が図られた。 (2) コンピュータ教室の入替えを実施(2校) (3) 教育情報ネットワーク回線切り分けを実施し、セキュリティの向上・安定運用が図られた。								

事業名：学校図書館協力員に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	03	02	18	本年	222				222		118	53.2
				前年	349				349		32	9.2
				比較	127				127		86	-
目的				中学校に学校図書館司書教諭の補助を行う協力員(大学生ボランティア)を4校に配置して、学校図書館の環境整備等に努めるため								
概要及び成果				1 中学校図書館の環境整備 (1) 学校経営方針に基づき司書教諭指示による、司書教諭の補助として学校図書館の環境整備 (2) 新刊本の紹介や書架の整理、休み時間の図書の貸し出し返却業務 【成果】 中学校4校に協力員を配置したことにより、学校図書館の業務が円滑化され読書活動が推進された。								

事業名：放課後学習チューターに要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																
10	03	02	19	本年	2,408				2,408		2,182	90.6																
				前年	2,408				2,408		2,297	95.4																
				比較							115	-																
目的				中学生の学力の向上を図るとともに大学生にはボランティアとしての自覚と教員を目指すための経験をしてもらい、文教都市としての官学連携がより密になり地域性を活かした特色ある教育を行うため																								
概要及び成果				1 放課後学習チューター事業 全国学力学習状況調査等の結果を分析し、各中学校の学習上の課題を明確にしたうえで、大学生ボランティア(筑波大・筑波学院大と連携)を各中学校へ派遣し、生徒の学習支援を行う。 【成果】 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施日数</td> <td>315日</td> <td>372日</td> <td>269日</td> </tr> <tr> <td>大学生ボランティア参加人数(延べ)</td> <td>949人</td> <td>1,010人</td> <td>784人</td> </tr> <tr> <td>参加生徒数(延べ)</td> <td>30,160人</td> <td>23,102人</td> <td>14,533人</td> </tr> </tbody> </table> 参加生徒にとっては年齢の近い大学生から学習支援を受けたことにより、学習意欲の向上につながった。また大学生にとっては貴重な社会経験となり、教員志望の意欲が向上したものと考えられる。										平成23年度	平成22年度	平成21年度	実施日数	315日	372日	269日	大学生ボランティア参加人数(延べ)	949人	1,010人	784人	参加生徒数(延べ)	30,160人	23,102人	14,533人
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																									
実施日数	315日	372日	269日																									
大学生ボランティア参加人数(延べ)	949人	1,010人	784人																									
参加生徒数(延べ)	30,160人	23,102人	14,533人																									

事業名： 中学校建設に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	03	03	11	本年	836,902	354,784	514,137		1,705,823	489,631	1,077,981	91.9												
				前年	924,937	335,915	68,831		1,192,021	354,784	776,191	94.9												
				比較	88,035	18,869	582,968		513,802	134,847	301,790	-												
目的				中学校施設の新築・増改築・耐震補強等を行い、教育環境の充実を図るため																				
概要及び成果				1 中学校新築事業 【成果】 春日小中学校建設完了(前年度からの継続事業)																				
				2 中学校耐震事業 【成果】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐震診断</td> <td>2校</td> <td>3校</td> <td>5校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強設計</td> <td>3校</td> <td>2校</td> <td>2校</td> </tr> <tr> <td>耐震補強工事</td> <td>2校</td> <td>2校</td> <td>2校</td> </tr> </tbody> </table> 耐震診断2校、耐震補強設計3校、耐震補強工事2校(前年度から繰り越し)の完了 生徒数増に伴う新築事業と耐震化事業を実施し、教育環境の充実と安全性が図られた。										平成23年度	平成22年度	平成21年度	耐震診断	2校	3校	5校	耐震補強設計	3校	2校	2校
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
耐震診断	2校	3校	5校																					
耐震補強設計	3校	2校	2校																					
耐震補強工事	2校	2校	2校																					

事業名： 施設整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	04	01	11	本年	23,602				23,602		23,032	97.6												
				前年	19,320	86,070	920		104,470		98,858	94.6												
				比較	4,282	86,070	920		80,868		75,826	-												
目的				幼稚園施設における教育環境の維持・向上を図るため																				
概要及び成果				1 幼稚園施設の整備 改修工事、土木工事、修繕工事の設計委託及び工事の実施 【成果】 各幼稚園の修繕工事等を実施することで教育環境の維持が図れた。 実施件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築工事、土木工事、修繕工事</td> <td>24件</td> <td>27件</td> <td>22件</td> </tr> <tr> <td>工事の設計委託</td> <td>1件</td> <td>0件</td> <td>2件</td> </tr> </tbody> </table> 防犯施設・防犯設備改修工事の実施 島名幼稚園・・・センサーライトの設置 二の宮幼稚園・・・外周フェンスの設置 防犯対策工事が行えたため、幼稚園施設内への不審者侵入による器物破損事件等を未然に防ぎ、安全安心な園内環境が図られた。										平成23年度	平成22年度	平成21年度	建築工事、土木工事、修繕工事	24件	27件	22件	工事の設計委託	1件	0件	2件
					平成23年度	平成22年度	平成21年度																	
建築工事、土木工事、修繕工事	24件	27件	22件																					
工事の設計委託	1件	0件	2件																					
2 幼稚園耐震事業 【成果】 耐震診断1園の完了 市内幼稚園の中で唯一の2階建て幼稚園(桜南幼稚園)の耐震診断を先行して行った結果耐震性確認が図られた。																								

事業名： 幼稚園管理運営に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	12	本年	144,289				144,289		137,031	95.0
				前年	134,858			690	134,168		128,537	95.8
				比較	9,431			690	10,121		8,494	-
目的				幼児期にふさわしい教育環境整備や幼児教育及び保育の充実を図るため								
概要及び成果				<p>1 幼稚園管理運営</p> <p>(1) 幼稚園臨時教諭の補充(特別支援を要する園児の介助, 育休代替, 未就園児体験保育指導員等)</p> <p>(2) 幼稚園管理及び環境整備のための消耗品等の購入</p> <p>(3) 教職員の研修受講のための旅費</p> <p>(4) 通園バス運転業務委託(筑波幼稚園・谷田部幼稚園・上郷幼稚園・島名幼稚園・桜南幼稚園・高崎幼稚園・岩崎幼稚園・大穂幼稚園・桜幼稚園の9園)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 17園全部で実施している未就園児体験保育は, 5,038人の参加があり, 子育ての支援と就園への意欲の向上が図られた。</p> <p>(2) 必要に応じた消耗品等を購入し適切な幼稚園管理ができた。</p>								

事業名： 幼稚園保健管理に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	13	本年	8,499				8,499		7,975	93.8
				前年	8,062				8,062		7,694	95.4
				比較	437				437		281	-
目的				幼稚園に学校医等を配置して定期健康診断等を実施するとともに, 幼稚園管理下における園児の災害に対して給付などを行い, 心身共に健全な園児の育成を図るため								
概要及び成果				<p>1 嘱託医等の配置:設置人数 一般医 17名, 歯科医 17名, 薬剤師17名</p> <p>(1) 嘱託医による定期健康診断の実施</p> <p>(2) 就園児健康診断</p> <p>(3) 定期的な学校環境衛生検査の実施(プールや飲水の水質, 換気, 採光, 照明, 保温, 清潔保持等)</p> <p>【成果】</p> <p>各園及び嘱託医等との連携により園児の健康の保持増進を図ることができた。</p> <p>2 災害共済給付制度への加入及び給付金支給手続き</p> <p>【成果】</p> <p>園児の災害に対して, 給付金の支給を円滑にすすめることができた。</p> <p>加入者:1,251人 給付件数:7件</p>								

事業名： 私立幼稚園就園奨励に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
10	04	01	14	本年	103,328		4,873		108,201		106,615	98.5												
				前年	126,634		23,260	784	104,158	104,158	100.0													
				比較	23,306		28,133	784	4,043	2,457	-													
目的				つくば市に住所を有し、私立幼稚園に幼児を就園させている保護者へ、保護者の所得状況に応じて補助金を交付することにより経済的負担の軽減及び公立幼稚園との格差の是正を図り、幼児教育の振興に資するため																				
概要及び成果				<p>1 つくば市に住所を有し、県知事による認可を受けた私立幼稚園に通う満3歳以上の在園児の保護者に対して、国の定める所得基準(市民税所得割額)に応じて補助金を交付する。(国庫補助事業)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者1,180名へ補助金を交付した。</p> <p>(2) 私立幼稚園に幼児を就園させている保護者の経済的負担の軽減を図ることができた。</p> <p>該当者及び支給額</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支給人数</td> <td>1,180人</td> <td>1,170人</td> <td>1,078人</td> </tr> <tr> <td>支給額</td> <td>105,984,500円</td> <td>103,527,700円</td> <td>116,494,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>保護者助成金(年額:1人当たり12,000円)は、平成22年度から廃止</p>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	支給人数	1,180人	1,170人	1,078人	支給額	105,984,500円	103,527,700円	116,494,500円
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																					
支給人数	1,180人	1,170人	1,078人																					
支給額	105,984,500円	103,527,700円	116,494,500円																					

事業名： 幼児教育振興に要する経費

教育委員会事務局 学務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	15	本年	5,619				5,619		4,831	86.0
				前年	5,662			94	5,568	4,814	86.5	
				比較	43			94	51	17	-	
目的				幼稚園での教育活動や行事を通して地域に根ざした幼児教育を実践するため。また、研修機会の充実により教職員の資質の向上を図るため								
概要及び成果				<p>1 教材用消耗品・行事用消耗品購入</p> <p>【成果】</p> <p>行事等教育活動の充実</p> <p>2 県国公立幼稚園長会等負担金、各種講習会等の受講料負担</p> <p>【成果】</p> <p>各種研修会及び講習会等への参加することにより教職員の資質の向上が図られた。</p> <p>3 要保護家庭からの就園のための給食費等補助</p> <p>【成果】</p> <p>生活保護受給家庭における幼児教育を受ける機会の拡大が図られた。</p>								

事業名： 施設管理に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	04	01	16	本年	19,335				19,335		18,395	95.1																								
				前年	19,616				19,616		19,471	99.3																								
				比較	281				281		1,076	-																								
<p>目的 法令等に基づく施設の点検等の実施により、安全安心な幼稚園環境を維持するため。また、適正に施設の維持管理を行い、教育環境の向上を図るため</p>																																				
<p>概要及び成果</p> <p>1 施設管理 (1) 幼稚園施設の小規模な修繕や不具合の解消 (2) 浄化槽の法定検査の実施 (3) 施設の管理委託の実施 (4) 幼稚園用地の借上げ (5) 園内植栽の維持管理 【成果】 適切な維持管理により幼稚園環境の維持が図れた。 実施件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) 修繕</td> <td>41件</td> <td>51件</td> <td>48件</td> </tr> <tr> <td>(2) 浄化槽法定点検検査</td> <td>2園</td> <td>4園</td> <td>4園</td> </tr> <tr> <td>(3) 通常点検委託</td> <td>25件</td> <td>31件</td> <td>28件</td> </tr> <tr> <td>(4) 用地借上げ</td> <td>2園</td> <td>2園</td> <td>2園</td> </tr> <tr> <td>(5) 植栽剪定等</td> <td>10園</td> <td>6園</td> <td>6園</td> </tr> </tbody> </table>														平成23年度	平成22年度	平成21年度	(1) 修繕	41件	51件	48件	(2) 浄化槽法定点検検査	2園	4園	4園	(3) 通常点検委託	25件	31件	28件	(4) 用地借上げ	2園	2園	2園	(5) 植栽剪定等	10園	6園	6園
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
(1) 修繕	41件	51件	48件																																	
(2) 浄化槽法定点検検査	2園	4園	4園																																	
(3) 通常点検委託	25件	31件	28件																																	
(4) 用地借上げ	2園	2園	2園																																	
(5) 植栽剪定等	10園	6園	6園																																	

事業名： 幼稚園施設取得に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	17	本年	28,906				28,906		28,904	100.0
				前年	28,896				28,896		28,894	100.0
				比較	10				10		10	-
<p>目的 都市再生機構への償還のため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 都市再生機構における立替施行分の償還金 【成果】 東幼稚園外1園</p>												

事業名： 備品整備に要する経費

教育委員会事務局 教育施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	18	本年	6,945				6,945		5,469	78.7
				前年	10,095	5,100			15,195		13,586	89.4
				比較	3,150	5,100			8,250		8,117	-
<p>目的 幼稚園の備品を整備することにより、幼稚園教育の向上を図るため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 幼稚園備品の整備 (1) 管理備品の修繕,複写機のパフォーマンスチャージ料 (2) 幼稚園管理備品の整備 【成果】 備品の修繕,パフォーマンスチャージ料全幼稚園分 幼稚園管理備品の購入(全17園分) 机・椅子・棚など</p>												

事業名： 情報機器整備に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	04	01	19	本年	3,903				3,903		3,783	96.9
				前年	4,391				4,391		4,278	97.4
				比較	488				488		495	-
目的				事務機器のリース導入による幼稚園事務の利便性の向上及び効率化を図るため								
概要及び成果				1 市内公立幼稚園における、パソコン、プリンター、複写機及び印刷機のリース導入 【成果】 (1) 全幼稚園において、パソコン、複写機及び印刷機のリース導入により事務の効率化が図られた。 (2) 全幼稚園の事務用 コンピュータの入替えを実施(17園) (23年度導入) 複写機2台、印刷機8台 リース期間:平成23年12月～平成28年11月								

事業名： 社会教育振興に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	11	本年	4,769			1,096	5,865		4,888	83.3
				前年	3,571				3,571		2,917	81.7
				比較	1,198			1,096	2,294		1,971	-
目的				社会教育委員を委嘱し、社会教育に関し教育長を経て教育委員会への助言を得ること及び、生涯学習課所管の施設・専用バス等の円滑な管理運営のほか、団体育成等を行い、社会教育を振興するため								
概要及び成果				1 社会教育事業に関し、教育委員会の諮問に応じ、意見を述べるとともに、社会教育事業の調査・研究を実施する。委員15名(任期2年) 【成果】 会議開催2回(平成23年8月2日、平成24年3月23日、平成23年度社会教育事業に関し意見聴取)								
				2 社会教育振興 (1) 生涯学習専用バスの運転業務委託 (2) 社会教育施設の火災保険の加入 (3) 上大島集会所の土地賃借料の支払 (4) 環境美化コンクールの実施 (5) 婦人講演会の実施 (6) 社会教育団体の育成 【成果】 (1) 生涯学習課所管の施設及び公用車(バス含む)等を管理し、事業の円滑な運営を図ることができた。 バス利用件数 85件 (2) 環境美化コンクール実施参加団体数3団体								

事業名： 成人式に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																		
10	05	01	12	本年	1,154				1,154		931	80.7																																		
				前年	1,179				1,179		1,088	92.3																																		
				比較	25				25		157	-																																		
<p>目的 新成人としての門出を祝い、社会の一員としての自覚と責任を養うため</p>																																														
<p>概要及び成果</p> <p>1 つくば市成人の集い(成人式) 日時 1月8日(日) 会場 つくばカピオ 実施にあたっては、新成人者による実行委員会(出身中学校からの推薦及び自己推薦により選出)を組織し、イベント内容等について企画してもらう。さらに式典当日も実行委員が中心となり運営にあたる。</p> <p>【成果】 当日はトラブルもなく、実行委員による手づくりの成人式が盛大に開催できた。</p> <p>(1) 新成人者44名で実行委員会を組織 8月から実行委員会を開催(計7回)し、企画・運営等について検討、前日の準備・リハーサルと当日の受付や進行等を担当した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">対象者数</th> <th colspan="3">参加者数</th> </tr> <tr> <th>計</th> <th>うち男</th> <th>うち女</th> <th>計</th> <th>うち男</th> <th>うち女</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>2,890名</td> <td>1,573名</td> <td>1,317名</td> <td>1,463名</td> <td>766名</td> <td>697名</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>3,009名</td> <td>1,668名</td> <td>1,341名</td> <td>1,469名</td> <td>743名</td> <td>726名</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>2,962名</td> <td>1,626名</td> <td>1,336名</td> <td>1,491名</td> <td>777名</td> <td>714名</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 式典の内容 第一部「式典」並びに第二部ステージイベントを実施 ステージイベント(実行委員会により次の企画を実施) 適正飲酒セミナー「人とお酒のイイ関係」 新成人ミス・ミスターコンテスト タイムトンネルクイズ</p>														対象者数			参加者数			計	うち男	うち女	計	うち男	うち女	平成23年度	2,890名	1,573名	1,317名	1,463名	766名	697名	平成22年度	3,009名	1,668名	1,341名	1,469名	743名	726名	平成21年度	2,962名	1,626名	1,336名	1,491名	777名	714名
	対象者数			参加者数																																										
	計	うち男	うち女	計	うち男	うち女																																								
平成23年度	2,890名	1,573名	1,317名	1,463名	766名	697名																																								
平成22年度	3,009名	1,668名	1,341名	1,469名	743名	726名																																								
平成21年度	2,962名	1,626名	1,336名	1,491名	777名	714名																																								

事業名： 地域改善対策に要する経費

市民部 生涯学習課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	13	本年	2,467				2,467		2,385	96.7
				前年	2,557				2,557		2,393	93.6
				比較	90				90		8	-
<p>目的 地域改善対策各種研修会への参加や、市民への啓発活動をすることで、差別のない社会作りを目指すため。また、地区集会所の適正な管理運営を図るため</p>												
<p>概要及び成果</p> <p>1 各種研修会への参加、啓発活動の実施 地区集会所の維持管理 【成果】 地区集会所の利用回数は75回で、延べ人数は2,168人であった。</p>												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	14	本年	25,893			60	25,833		24,597	95.2
				前年	5,539				5,539		4,435	80.1
				比較	20,354			60	20,294		20,162	-

概要及び成果	目的	保護者への学習の場を提供することで、家庭の教育力の向上を図り、子供の健全な育成に役立てるため											
	概要及び成果	1 社会教育指導員(教育委員会委嘱)16名を社会教育施設(交流センター)(14名)と生涯学習課(2名)に配置し、家庭教育学級への指導や助言を行う。											
		【成果】 家庭教育学級75学級が設立し、家庭教育の勉強会や学級生の交流が図られた。											
					平成23年度	平成22年度	平成21年度						
			参加者数	22,563 人	25,460 人	19,799 人							
			学級数	75 学級	75 学級	76 学級							
2 家庭教育セミナー(小学校の就学時検診や入学説明会時実施、保護者対象)の実施													
【成果】													
			平成23年度	平成22年度	平成21年度								
			参加者数	2,140 人	2,055 人	1,945 人							
			学級数	37 学級	37 学級	35 学級							
3 家庭教育学級教育講演会の開催													
【成果】													
		年度	開催内容							参加者数			
		平成23年度	全4回の家庭教育講演会(保育付き)を開催した。							延べ	622 人		
			第1回(7月4日):子育て法 於:市民ホールくさぎ								330 人		
			第2回(10月8日):いじめ問題 於:つくば市役所								101 人		
			第3回(11月21日):食育 於:つくば市役所								112 人		
		乳幼児合同講演会 ファミリー参加型(10月30日)								79 人			
		平成22年度	全4回の家庭教育講演会(保育付き)を開催した。							延べ	608 人		
			第1回(10月23日):子育て法 於:つくば市役所								165 人		
			第2回(11月27日):メディア問題 於:つくば市役所								113 人		
			第3回(11月30日):言語教育 於:イーアスホール								219 人		
		第4回(12月5日):不登校問題 於:つくば市役所								111 人			
		平成21年度	全3回の家庭教育講演会(保育付き)を開催した。							延べ	394 人		
			第1回(10月10日):メディア問題 於:ふれあいプラザ								74 人		
			第2回(11月14日):心理教育 於:大穂公民館								98 人		
		第3回(11月25日):性教育 於:イーアスホール								222 人			

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	15	本年	3,449		1,864	748	837		625	74.7
				前年	1,211				1,211		798	65.9
				比較	2,238		1,864	748	374		173	-

目的

市民が楽しく交流をしながら学習する事により、生きがいのある充実した生活を送り、その学習成果をまちづくりにも役立ててもらおうよう推進するため

概要及び成果

1 生涯学習審議会

市長の諮問に応じ、生涯学習を振興するための施策の総合的な推進に関する事項やその他生涯学習の推進に必要な事項について調査審議し、答申する。

【成果】

21名の委員による生涯学習審議会を開催し、生涯学習主要施策についての報告、意見を求めた。
(開催回数:3回)

2 出前講座

市政への理解を深めてもらうために市民の学習会等に市職員を講師として派遣し、出前講座を行った。

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
開催回数	9回	8回	20回
受講者数	682人	438人	550人

3 つくば人間学講座

市民が実行委員となり様々な分野の講師を招き、人間学講座を開催した。

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
開催回数	5回	5回	5回
受講者数	256人	374人	192人

4 生涯学習指導者情報

生涯学習に関する指導者の登録と、市民の学習の求めに応じ指導者情報の提供

【成果】

		平成23年度	平成22年度	平成21年度
指導者の登録数	登録数	93人	77人	89人
	新規登録数	16人	12人	12人
情報提供数		41件	20件	18件

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	16	本年	78,193			159	78,352		78,194	99.8
				前年	77,702				77,702		77,292	99.5
				比較	491			159	650		902	-

目的 市民に自主的な活動・交流・憩いの場を提供し、生涯にわたる学習活動を総合的に支援することにより、豊かな生涯学習社会の実現に寄与するため

1 民家園管理

- (1) 一般開放(通年,平成20年より祝日の開園を始めました。)
- (2) 市民,団体借園申込による歌会・お茶会・展示会等の開催

【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
見学者(年間来場者数)	8,952 人	10,010 人	15,487 人
施設利用団体(年間来場者数)	42 団体	48 団体	22 団体

2 市民研修センター管理

【成果】

- (1) 施設貸出業務: 研修室(ホール,会議室,工作室,和室),浴室

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
研修室利用件数	1,528 件	1,525 件	2,737 件
研修室利用者数	17,536 人	18,864 人	19,782 人
浴室利用者数	14,470 人	12,105 人	12,195 人

- (2) 自主事業運営業務: 各種生涯学習講座及び発表会等の開催

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
講座等開催件数	31 講座	29 講座	24 講座
延受講者数	3,761 人	3,495 人	3,503 人

- (3) 施設維持管理業務

指定管理者制度の導入

市民研修センター指定管理者基本協定書 19,480,000円

3 ふれあいプラザ管理

- (1) 施設貸出業務

フィットネスプール,多目的ホール,研修室A,B,C,会議室,視聴覚室,軽運動室,調理実習室,市民活動室,保育室

- (2) 自主事業運営業務

- (3) 施設維持管理業務

指定管理者制度の導入

【成果】

- (1) 施設利用状況

		平成23年度	平成22年度	平成21年度
ホール及び研修室	施設利用件数	4,626 件	5,624 件	5,374 件
	延利用者数	51,773 人	56,754 人	63,581 人
フィットネスプール	施設利用件数	8,502 件	9,780 件	10,349 件
	延利用者数	11,631 人	13,861 人	16,315 人
合計	施設利用件数	13,128 件	15,404 件	15,723 件
	延利用者数	63,404 人	70,615 人	79,896 人

- (2) 自主事業運営業務

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
自主事業講座数	206 講座	184 講座	185 講座
延受講者数	8,341 人	6,023 人	11,931 人

- (3) 施設維持管理業務

ふれあいプラザ指定管理者基本協定書 54,000,000円

概要及び成果

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	17	本年	10,642			683	9,959		9,430	94.7
				前年	11,151		859		10,292		9,562	92.9
				比較	509		859	683	333		132	-

目的
つくば市の特色である各研究機関と連携し、青少年たちに科学に対する興味や関心を高めさせ、理科離れ解消を図るため。科学技術最先端都市としての特徴を活かし、身近で楽しい科学イベントを開催することで、青少年達に科学技術に対する夢や希望、必要性等の興味や関心を与えるため。協力いただける市内研究機関の研究員が講師となり、学校等へ出向き出前レクチャーを実施することで、科学技術の理解と科学に対する興味や関心を高めるため

概要及び成果
1 つくばちびっ子博士
市内の協力研究機関等を子ども達が、特製パスポートを持参し、スタンプラリー形式で見学する。見学期間(夏休み)終了後、事務局に提出された内容により、「つくばちびっ子博士」、「優秀つくばちびっ子博士」、「最優秀つくばちびっ子博士」に認定し、認定証と記念品を贈呈する。
【成果】
つくば市の特色を活用した科学教育事業であり、年々各博士号認定希望者が増加している。また、平成23年度は、全国22都道府県の小中学生を「つくばちびっ子博士」に認定した。

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
来場者数(延べ人数)	70,506人	63,282人	57,646人

2 つくば科学フェスティバル
市内の小中高等学校・大学・研究機関等が科学実験等を出展し、青少年を対象に科学の楽しさや不思議などを体験させ、楽しみながら科学への関心を高めさせる事業
【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
来場者数(延べ人数)	30,000人	20,000人	18,400人

参加団体は、58団体(76企画)で、11月12日と13日の2日間において開催された。天候にも恵まれ来場者数は、市内外から2日間で延べ30,000人であった。来場者がそれぞれに各出展ブースの企画に触れ、科学への興味や関心を高めさせることができた。

3 つくば科学出前レクチャー
学校等の希望により、事前に講師として登録した研究機関の研究員等と連絡調整し、講師派遣を行う。
【成果】

	平成23年度	平成22年度	平成21年度
実施回数	7回	12回	7回
参加者数	472人	611人	480人

平成23年度の登録講座については11研究機関から136の講座登録があった。講師は筑波大学、(独)国立環境研究所、筑波宇宙センター、(独)建築研究所などの市内研究機関の研究員を派遣し、おもしろ理科実験や宇宙の「衣食住」、地震による建物の揺れなどの実験や講義等を行った。

当該科学3事業を行うことにより、青少年につくば市ならではの科学教育を推進することができた。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	18	本年	10,671			383	10,288		9,885	96.1
				前年	9,812				9,812		9,583	97.7
				比較	859			383	476		302	-

目的	<p>青少年が心身ともに健やかに育つよう、家庭・学校・地域が連携をとりながら市民総ぐるみ運動を展開し、次代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的とするため</p>
概要及び成果	<p>1 青少年相談員活動</p> <p>教育委員会が委嘱する青少年相談員(75人)が、青少年を取り巻く社会環境を整備するための活動を、家庭・学校・地域と連携して進めている。</p> <p>特に、図書自販機、コンビニエンスストアやレンタルビデオ店、カラオケボックスなどへの立入調査を実施し、青少年にとっての環境の整備に努めている。</p> <p>また、夏祭りなどの地域イベントやコンビニ等青少年のたまり場になりやすい箇所においては、街頭巡回活動を実施すると共に、あいさつ声かけ運動、キャンペーン活動に取り組む。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 学校訪問(小中学校及び一部高校, 48校)</p> <p>(2) 巡回パトロール(長期休業期間や夏祭りなどの地域イベント, たまり場等)</p> <p>(3) 『青少年の健全育成に協力する店』への登録推進活動(青少年に関わりの深い店舗訪問, 71店舗)</p> <p>(4) 図書等自動販売機立入調査(2ヶ所6台)</p> <p>(5) あいさつ声かけ運動(小中学校及び一部の高校)</p> <p>(6) 薬物乱用防止キャンペーンでの啓発活動</p> <p>(7) まつりつくばにおける啓発活動</p>
	<p>2 研修会への参加</p> <p>【成果】</p> <p>茨城県青少年相談員研修大会, 少年院視察訪問, 第5ブロック研修会</p>
	<p>3 各種会議</p> <p>【成果】</p> <p>支部長会議(11回), 広報部会(6回), 環境部会(1回), 支部会議(随時)</p>

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	01	19	本年	964			64	900		727	80.8
				前年	1,038				1,038		608	58.6
				比較	74			64	138		119	-

目的

子ども達が、つくば市の地域特性である自然と科学を学び活動し、研究機関等と連携して事業を推進することにより市民の参画、交流を図るため

概要及び成果

- 1 つくばサイエンスラボ事業
 (1) 夏休みのシティーセールス事業として市内及び足立区・荒川区及び千代田区の4～6年生を対象に実施
 (2) 研究機関や経済部農業課と連携して事業を推進
 【成果】

全5日間(7月27・29日・8月1・3～4日の4コース 8月3日～4日は宿泊コース)

期間	内容	参加人数 (うち市外)
7月27日	「見て、触れて、遊んで、科学に感激!!」 ～世界最大級のプラネタリウムで美しい星空を楽しもう!～ (つくばエキスポセンター)	37名
	「ロボットと学ぼうエコとエネルギー」 ～ロボット工学や環境問題などをわかりやすく楽しく学ぼう～ (大穂体育館)	(20名)
7月29日	「新鮮なつくば産野菜を味わおう」 ～つくばの新鮮野菜とユメシホウでピザ作り～ (市内農園, 豊里交流センター)	24名
	「未来の技術と地球のなぞにせまろう」 ～施設見学～ (地質標本館, サイエンス・スクエアつくば)	(18名)
8月1日	「いろいろな食と農の科学を学ぼう」～果物の甘さを体感しよう・施設見学 (食と農の科学館・農研機構果樹研究所)	36名
	「不思議な能力を持つ微生物たち」～牛胃の中の微生物～ ～水をきれいにしたり, 燃えるガスを作り出す微生物～ (農研機構畜産草地研究所)	(11名)
8月3日	「筑波山ってどんどこ?」～日本百名山 筑波山登山～ (筑波山)	38名
	「光のブーケ」～光の性質を学習・工作～ (筑波ふれあいの里)	
～4日 (1泊2日)	「発見! 地図ってこんなにおもしろい」～施設見学・地図記号クイズラリー (地図と測量の科学館)	(18名)
	「太陽からのめぐみ」～ソーラーカーを作ろう～ ～宇宙への旅立ち・施設見学～ (筑波宇宙センター)	

子ども達が、つくば市のすばらしさを科学や自然の面から十分認識することができた。
 また、市内外の子どもの交流を図ることができた。
 参加した子ども達の感想では、来年も参加したいという意見が多かった。
 関係機関の方たちにも、事業の趣旨をご理解いただき、積極的な協力を得ることができた。

事業名： 放課後子ども教室推進に要する経費

教育委員会事務局 教育指導課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																								
10	05	01	20	本年	3,103				3,103		2,672	86.1																								
				前年	4,468		2,942		1,526		1,069	70.1																								
				比較	1,365		2,942		1,577		1,603	-																								
目的				市内小学校1～6年生の児童を対象に、様々な体験活動や地域の方々との交流活動を行う。保護者をはじめとした地域の方々にはスタッフとして協力をいただく中で、地域の子どもたちは地域全体で見守ろうという意識の向上と教育環境の整備を図るため																																
概要及び成果				<p>1 放課後子ども教室推進事業に要する経費</p> <p>市内小学校の余裕教室等を活用し、1～6年生の児童を対象にスポーツ・文化活動など様々な体験活動や、地域の方々との交流活動を実施する。地域の方々には、活動の指導を行う学習アドバイザーや、活動中の安全を見守る安全管理員として協力をいただき、地域住民を巻き込んだ事業運営を通して、地域の教育力の向上を図る。</p> <p>【成果】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施学校数</td> <td>20校</td> <td>16校</td> <td>9校</td> </tr> <tr> <td>実施回数</td> <td>73回</td> <td>45回</td> <td>83回</td> </tr> <tr> <td>参加児童数(延べ)</td> <td>3,027人</td> <td>1,942人</td> <td>3,006人</td> </tr> <tr> <td>地域の方々の協力スタッフ数(延べ)</td> <td>710人</td> <td>320人</td> <td>424人</td> </tr> <tr> <td>実施内容</td> <td>スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、生け花、伝統音楽教室等</td> <td>おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・室内ゲーム・サッカー教室等</td> <td>おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・サッカー教室等</td> </tr> </tbody> </table>										平成23年度	平成22年度	平成21年度	実施学校数	20校	16校	9校	実施回数	73回	45回	83回	参加児童数(延べ)	3,027人	1,942人	3,006人	地域の方々の協力スタッフ数(延べ)	710人	320人	424人	実施内容	スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、生け花、伝統音楽教室等	おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・室内ゲーム・サッカー教室等	おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・サッカー教室等
	平成23年度	平成22年度	平成21年度																																	
実施学校数	20校	16校	9校																																	
実施回数	73回	45回	83回																																	
参加児童数(延べ)	3,027人	1,942人	3,006人																																	
地域の方々の協力スタッフ数(延べ)	710人	320人	424人																																	
実施内容	スポーツ、レクリエーション、工作、科学実験、生け花、伝統音楽教室等	おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・室内ゲーム・サッカー教室等	おはなし会・バルーンアート・昔あそび・リズム遊び・サッカー教室等																																	

事業名： 図書館維持管理に要する経費

教育委員会事務局 中央図書館

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	11	本年	121,878		1,900		119,978		106,434	88.7
				前年	114,464		4,452		110,012		108,084	98.2
				比較	7,414		2,552		9,966		1,650	-
目的				施設及び設備の適正な維持管理を図り、安全で利便性の高い図書館としての市民の利用に供するため								
概要及び成果				<p>1 図書館の維持管理</p> <p>(1) 図書館の施設及び設備に関する修繕及び維持管理業務</p> <p>(2) 図書館情報システムの運用管理</p> <p>(3) 文化会館アルスの修繕及び維持管理業務</p> <p>【成果】</p> <p>図書館及び文化会館アルスの施設環境を充実させ、市民に快適な生涯学習の場を提供した。</p> <p>(1) 図書館関係修繕工事 アルス自動制御機器交換修繕工事、図書館空調機改修修繕工事</p> <p>(2) 図書館関係修繕 アルス熱源用減圧及び冷却水ポンプベアリング交換修繕、アルス屋外冷却水配管交換修繕、アルス冷却水ポンプ2号機整備交換修繕</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	02	12	本年	67,354		2,790		70,144		68,828	98.1
				前年	71,545		2,728		74,273		72,640	97.8
				比較	4,191		62		4,129		3,812	-

目的	資料の質の充実を図り、市民の多様な情報要求に応えることで、生涯学習を支援するため。また、積極的に情報を発信し、図書館機能をさらに高めながら、市民サービスの向上に寄与するため											
概要及び成果	1 図書館資料・視聴覚資料の受け入れ及び貸出 【成果】 資料の充実に努め、自動車図書館運行、予約・リクエスト、インターネットからの照会・検索等のサービスで市民の利便性の向上を図った。											
				平成23年度	平成22年度	平成21年度						
	年間受け入れ資料点数			18,563 点	17,084 点	21,659 点						
	年間貸出資料点数			1,008,374 点	1,001,056 点	1,020,991 点						
	2 図書館協議会の開催 【成果】 3回 (7月, 11月, 3月) 会議の主な内容 : 平成22年度事業報告・平成23年度事業計画、図書館システムの概要説明、蔵書点検結果報告、図書館条例等の一部改正の説明											
	3 図書館ボランティアの活動支援 【成果】 ボランティアを積極的に受け入れ、自主的な活動を支援した。(登録ボランティア153名)											
	4 図書館自主事業の開催 【成果】 (平成23年度開催の主な事業)											
	(1) ジュニア図書館員 : 児童に図書館業務を体験してもらう事業											
				平成23年度	平成22年度	平成21年度						
	参加人数			31 人	46 人	29 人						
(2) 学校訪問ブックトーク : 希望する学校に職員が出向き、テーマに沿った図書を照会する事業												
			平成23年度	平成22年度	平成21年度							
小学校	訪問校数		28 校	23 校	17 校							
	参加人数		1,519 人	1,450 人	1,048 人							
中学校	訪問校数		3 校	2 校	0 校							
	参加人数		304 人	151 人	0 人							
(3) 図書リサイクル : 除籍した図書を市民に無償で提供し、活用を図る事業												
			平成23年度	平成22年度	平成21年度							
参加人数			677 人	619 人	777 人							
(4) おはなしフェスティバル : 児童を対象とした読み聞かせ、パネルシアター等を講演する事業 (参加人数:461名)												

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	11	本年	228				228		178	78.1
				前年	300				300		208	69.3
				比較	72				72		30	-
目的				教育委員会の諮問などに応じて文化財の保存及び活用に関する最重要事項について調査し、教育委員会に答申などを行うため								
概要及び成果				<p>1 文化財保護審議会 会議・調査等を年数回実施。諮問・答申の他、文化財行政に係る重要事項について、協議・検討・報告等を行っている。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 5月23日, 10月24日, 1月17日の3回, 会議を開催した(22年度は2回) 諮問・答申はなかったが, 市の文化財行政全般, 主要事業である小田城跡復元整備工事の整備手法, 3月11日の東日本大震災による被災文化財への対応等の説明を行い, 理解を得た。 22年度実施の天然記念物現況把握調査結果について, 今後に生かせる意見をいただいた。 指定文化財とそれ以外の文化財の間を埋める(仮)認定文化財制度についての事務局案に対し, 長所・短所を的確に助言してもらい, 制度制定へ向けて進捗することができた。</p> <p>(2) 10月の会議後, 文化財部門で初めて実施した巡回企画展「TXがつなく過去・現在・未来」を見学していただき, 以後の展示に生かせるような助言をいただいた。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	12	本年	4,000				4,000		3,126	78.2
				前年	4,660				4,660		4,073	87.4
				比較	660				660		947	-

目的	<p>市内に所在する各種文化財(無指定を含む)の基本調査を行うことで、今後の文化財保存対策を立案するためのデータを収集するため</p>																				
概要及び成果	<p>1 史跡小田城跡内での個人住宅現状変更申請地や各種開発予定地内での遺跡有無照会への対応(文献・試掘・確認調査、調整)</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 史跡内現状変更 管理区分C地区での現状変更申請(個人住宅)に伴い、確認調査1件(昨年度0件)を実施した。約13㎡を調査し、遺構面の深さ・数・遺存状況といった、史跡を地下保存する基礎資料が得られた。</p> <p>(2) 開発事業関係 埋蔵文化財所在の有無について、各種照会に対応して保存等の諸調整を行った。必要に応じて試掘・確認調査を実施したことで、各種開発他事業と文化財の保存とを円滑に調整できた。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>平成23年度</th> <th>平成22年度</th> <th>平成21年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>埋蔵文化財所在の有無照会・文書</td> <td>66 ヶ所</td> <td>56 ヶ所</td> <td>76 ヶ所</td> </tr> <tr> <td>同 窓 口・電 話</td> <td>950 ヶ所</td> <td>771 ヶ所</td> <td>513 ヶ所</td> </tr> <tr> <td>試掘・確認調査(場所数)</td> <td>4 ヶ所</td> <td>6 ヶ所</td> <td>8 ヶ所</td> </tr> <tr> <td>同 (面積)</td> <td>408 ㎡</td> <td>213 ㎡</td> <td>410 ㎡</td> </tr> </tbody> </table> <p>新たに確認された遺跡の出土品等、市の歴史を知るための学術資料が蓄積された。22年度と比べ調査を要する件数は減少(面積は増加)したが、各種開発等に伴う照会・調整件数は連続して増加しており(昨年度比約1.2倍)、全国的に開発が減少化している中で、各種開発等の多い本市では不可欠な事業となっている。</p> <p>2 市事業・個人非営利事業での記録保存に伴う本発掘調査、未指定文化財その他各種(悉皆)調査</p> <p>【成果】</p> <p>悉皆調査</p> <p>(1) 昨年度に続き都市化によって失われつつある伝統行事等の民俗文化財調査を筑波大学民俗学研究室に委託し、実施した。</p> <p>(2) 23年度はこれまでに実施してきた詳細調査の補足調査と、これまで実施してきた調査全体の詳細報告作成を行った。</p>	項 目	平成23年度	平成22年度	平成21年度	埋蔵文化財所在の有無照会・文書	66 ヶ所	56 ヶ所	76 ヶ所	同 窓 口・電 話	950 ヶ所	771 ヶ所	513 ヶ所	試掘・確認調査(場所数)	4 ヶ所	6 ヶ所	8 ヶ所	同 (面積)	408 ㎡	213 ㎡	410 ㎡
項 目	平成23年度	平成22年度	平成21年度																		
埋蔵文化財所在の有無照会・文書	66 ヶ所	56 ヶ所	76 ヶ所																		
同 窓 口・電 話	950 ヶ所	771 ヶ所	513 ヶ所																		
試掘・確認調査(場所数)	4 ヶ所	6 ヶ所	8 ヶ所																		
同 (面積)	408 ㎡	213 ㎡	410 ㎡																		

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	13	本年	15,756		1,602		14,154		13,458	95.1
				前年	14,689			761	13,928		13,112	94.1
				比較	1,067		1,602	761	226		346	-

目的

市内に所在する国・県・市指定文化財等の良好な保存・管理及び活用を図るため

1 国・県・市の指定文化財等の保存・維持管理業務

指定文化財の民間所有・管理者の行う保存・修繕・管理事業に対する補助事業，市が所有・管理する史跡等草刈りその他の維持管理事業，指定文化財説明板等の設置事業，市文化財専門員その他の文化財巡視(定期・臨時)等による指導・報告等の実施，東日本大震災で被災した文化財への対応

【成果】

- (1) 有形・無形指定文化財について，民間所有者等が実施した保存・修繕・管理事業の経費の一部補助(東日本大震災の復旧を含む)や，市管理史跡等の草刈り等維持管理業務や火災報知設備の修繕等を実施し，適切な保存・管理ができた。

事業の種類	件数	備考
火災報知設備管理事業補助	1件	重要文化財大塚家住宅
火災報知設備修繕事業補助	1件	重要文化財大塚家住宅
指定文化財修繕事業補助	2件	市指定文化財(2件とも震災復旧)
無形民俗文化財保存事業補助	3件	市無形民俗文化財保存団体
指定文化財草刈り等業務委託	4件	国史跡小田城跡 ほか3件
指定文化財管理業務委託	1件	県史跡五角堂
火災報知設備修繕	1件	県史跡五角堂
文化財解説板設置	1件	桜歴史民俗資料館(震災復旧)

- (2) 巡視により文化財の保存管理状況を把握し，必要に応じ国・県文化財担当部局や市文化財保護指導員からの助言・指導を受け，管理者に対する適切な指導や国・県への報告を行うことができた。

また，東日本大震災で被災した文化財建造物については，文化財ドクター派遣制度(国支援制度)による概略調査や専門家による詳細調査(災害復旧事業)で状況を把握し，対応策を検討した。

事業の種類	件数	備考
定期的巡視及び県への報告	26件	国・県指定史跡・建造物，埋蔵文化財
被災建造物の状況調査	11件	国・県・市指定史跡・建造物，国登録建造物

概要及び成果

2 文化財保護の啓発事業

指定文化財(建造物)管理者に文化財の防火・防犯対策徹底の周知及び文化財防火デーの関連事業の実施

【成果】

事業の一環として，1月26日の文化財防火デーにあたり，指定文化財(建造物)管理者に防火・防犯対策の徹底について通知文を発送，周知した。なお，平沢官衙遺跡歴史ひろばにおいて，防火訓練関連行事を実施した(後述，文化財展示施設管理に要する経費)。

3 文化財保護指導員の設置

文化財の専門的知識を有する文化財保護指導員を委嘱し，文化財の保護・活用を図る。

【成果】

1名，勤務場所は出土文化財管理センター

文化財保護指導員が，各種文化財調査の確認指導，出土物・史資料等整理作業の指導，見学者に対する解説等の業務を適切に実施した。文化財の保存や市民への文化財愛護の啓発にも寄与した。

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	14	本年	4,734		270		4,464		4,375	98.0
				前年	4,775				4,775		4,292	89.9
				比較	41		270		311		83	-
目的				歴史資料を体系的・分類的に調査・整理・記録し、郷土の歴史を正しく、後世へ伝えるため								
概要及び成果				<p>1 市史編纂</p> <p>本来、編纂室もしくは係を設けて本格的に取り組むべきだが、諸般の事情で厳しい状況にあり、当面は以下のように、史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業を行い、集まり次第、資料集を刊行する。</p> <p>(1) 保有及び未発見史・資料の整理、解読作業</p> <p>(2) 史・資料集の刊行(歳入に利するため有償頒布する。)</p> <p>【成果】</p> <p>史料散逸を防ぐための調査・解読等の作業</p> <p>(1) 資料整理により、各種問い合わせに対する回答データが揃いつつある。</p> <p>(2) 『つくば市史史料集 第九編 旗本堀領』を刊行した。</p> <p>(3) 市町村史類の年間売上げは、250,000円の予算に対して176,950円(昨年度140,100円)と昨年度よりも増加したものの低迷している状況である。</p>								
				<p>2 古文書講座</p> <p>収集した史料を利用し、古文書講座を開催する。</p> <p>【成果】</p> <p>前年度同様に前期(7～10月)・後期毎に(11～2月)各8回開催した。</p> <p>参加者は前期30人(前年度24人)、後期27人(前年度25人)と約20人の募集を上回り、依然反応が良い。</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	15	本年	149,070	28,105	29,772		147,403	2,120	144,196	99.3
				前年	142,236	17,702	42,367		117,571	28,105	87,623	98.4
				比較	6,834	10,403	12,595		29,832	25,985	56,573	-

目的	<p>中世(鎌倉・室町時代)に常陸南部の中心であった国指定史跡「小田城跡」について、土地を公有化し、発掘調査を行い、復元整備することで、史跡の保存と活用を積極的に推進する。特に、整備は、全国的に珍しい平城形式の中世城郭を体感できるように実施し、平沢官衙遺跡に続く文化財保護の拠点とするため</p>
概要及び成果	<p>1 保存整備委員会 委員会及び専門部会の組織において、以下の各事業についての協議等を行う。 土地公有化 発掘調査 復元整備事業 管理・活用 その他保存整備に必要な事業</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 委員会会議 1月20日に実施し、発掘調査や整備工事の状況を見ていただく予定であったが、雨のため現地ではなく資料や写真(パワーポイントを使用して大写し)での検討となった。</p> <p>(2) 専門部会会議 6月15日、11月11日、3月2日の3回、開催した。 2月29日、3月10日等、適宜、会議を欠席した委員からも個別指導を受けた。 本年度も、とくに専門部会において、全国レベルでの指導を受けながら、整備工事での整備手法や、確認調査での遺構や遺物の評価や位置付けにおいて貴重な助言を得ている。</p>
	<p>2 復元整備 平成20年度までに、遺構整備ゾーン(城跡中心の本丸跡を主に重点整備を行う地区)の面的本発掘調査、整備基本設計が終了している。 平成21年度から復元整備工事を開始している(～27年度予定)。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 遺構整備ゾーン内で、鉄道筑波線跡地より北西側、約12,000㎡の設計及び整備工事を行った。曲輪(堀と土塁に囲まれた部分)内部は盛土造成と暗渠排水までとし、土塁・堀・東虎口を復元、東曲輪への橋を架けた。</p> <p>(2) 平成24年度予定である北堀・北土塁の地形復元工事と、本丸南半分の池跡や石敷きなどの遺構復元工事についての実設計を行った。</p> <p>(3) 復元整備事業に伴い、県有地である旧鉄道跡地と市有地である現自転車道との土地交換手続きを行った。県・文化庁との協議で、文化庁からの土地利用の内諾が12月と遅れ、手続に必要な測量が間に合わなくなったため、測量委託料を24年度へ繰越することとした。</p>
	<p>3 史跡内容確認(発掘)調査 遺構保全ゾーン(本丸周辺の簡易整備を目指す地区)で確認調査を実施している(～27年度予定)。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 23年度は10月～3月までに約600㎡を調査し、遺構面の深さや数、遺存状況、顕著な遺構の有無を調べ、保存・整備・活用の計画作成に必要な基礎資料を得ることができた。顕著な遺構としては、曲輪の虎口(出入口)跡、曲輪と曲輪とを結ぶ木橋に関わる張出部、曲輪南東に設けられた馬出し(防御を固めるための区画)に至る土橋跡を確認した。いずれも城館最終期の通路に関わるもので、城跡の防御上の工夫が窺える資料を得た。また、曲輪虎口跡と曲輪張出部の盛土下では、最終期以前の古い堀跡を検出し、両曲輪周辺が大規模に造り替えられていることが判明した。周囲の堀跡の構造や南側の曲輪の規模等も把握することができた。</p> <p>(2) 現地説明会には、155人の参加者があった。当日は悪天候だったため、例年(昨年度236人)に比べ参加者が約2/3に止まったが、同調査規模の周辺市町村での説明会と比べて多い人数である。</p>
	<p>4 土地公有化 史跡指定地を公有化することで、史跡の保存・活用等の円滑化を図る。要望により適宜実施していく。</p> <p>【成果】 23年度は、市街化区域であるが堀や土塁が位置するため現状変更が著しく制限される保存管理区分B地区で、2筆(345㎡)を公有化し、史跡を現状で保存することができた。</p>

款	項	目	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	16	本年	17,346			17,346		16,374	94.4
			前年	16,442		728	17,170		16,120	93.9	
			比較	904		728	176		254	-	

目的

下記の文化財展示施設3館の施設及び谷田部郷土資料館を含めた4館の展示・収蔵資料について、適切に管理しその活用を図り、来訪者に郷土の歴史と文化に関する知識と理解を深める機会を提供するため

1 施設や資料の管理・整理, 案内・清掃業務
【成果】

施設について、定期的な清掃業務・点検業務等を実施し、全体的に良好に維持管理ができた。各館とも東日本大震災後は入場者数減となったが、緊急雇用創出事業として3館で発掘出土品の巡回展を開催し、この期間では見学者増となった。また、巡回展で作成したパネル等を利用して展示を一部更新しある程度見やすくなった。

- (1) 桜歴史民俗資料館(旧桜村の歴史・産業・生活文化関係資料の保存, 整理, 展示)
東日本大震災後、節電等への配慮から当面の開館日を月・火・金・土曜日の週4日に変更した。
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。
巡回展を開催し、展示内容を一部更新した。
- (2) 出土文化財管理センター(市内出土文化財の保存, 整理, 展示や受贈図書等の管理)
定例的な維持管理業務のほか、不具合が生じたエアコン・浄化槽等を修繕した。
巡回展を開催し、展示内容を一部更新した。
- (3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば(古代の郡役所跡を復元した建物の管理, 展示等の活用)
経年劣化が顕著で危険があった柱表示について、応急的な安全対策を実施した。
文化財の学習機会の提供のほか観光資源としても有効に活用し、文化財室主催で「文化財防火デーと新春芝焼き」を開催した。毎年実施している「夏のライトアップ」は節電への配慮から中止とした。また、「つくば物語」(市観光物産課主催)や、ツールドつくば等の民営イベントの会場としても活用された。
- (4) 谷田部郷土資料館
東日本大震災後、ホール部分に谷田部窓口センターが移設されたため、当面の開館日を月～金曜日に変更した。
展示・収蔵資料の保存管理のため、展示室内の燻蒸処理を実施した。
巡回展を開催し、展示内容を一部更新した。
- (5) 各展示施設の見学等利用者数
来場者数は、震災の影響による開館日時の減少があったと思われるが、微減で済んでいる。

施設名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	備考
(1) 桜歴史民俗資料館	2,147 人	2,152 人	1,035 人	
(2) 出土文化財管理センター	288 人	305 人	101 人	
(3) 平沢官衙遺跡歴史ひろば	37,167 人	39,498 人	40,317 人	催事除く
計	39,602 人	41,955 人	41,453 人	

- 1 (1)は窓口センター併設工事のため、21年12月14日から22年5月6日まで休館した。
・(1)～(3)ともに震災発生後、3月末まで休館した。
・(2)は震災後の節電対策として開館日を週4日(2日減)とした。
- 2 (4)谷田部郷土資料館の利用者数は窓口センターからの出入りが可能なため計測不能

2 小中学校の社会科学習や団体等の見学時の市文化財専門員による解説, 収蔵資料や施設の利用申込みに
対する許認可事務

【成果】

資料・遺物等貸出, 閲覧, 講師派遣依頼及び施設利用許可申請等を適切に事務処理した。小中学校(社会科学校外学習)や一般団体からの説明依頼には、文化財専門員が各施設に出向き対応した。依頼件数は、市内小学校への説明が倍増するなど、全体に増加した。また、出前講座等の教材として各施設の収蔵資料を有効に活用した。

概要及び成果

概要及び成果	項	目	平成23年度	平成22年度	平成21年度	備 考
	講師派遣・解説依頼・市出前講座		43(24) 件	25(12) 件	30(14) 件	()内は小中学校
	所蔵資料利用許可申請		37 件	42 件	35 件	
	施設利用許可申請		13(4) 件	15(4) 件	37(11) 件	()内は行政財産使用

事業名： 金田官衙遺跡に要する経費

教育委員会事務局 教育総務課 文化財室

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	05	03	17	本年	126,814				126,814		125,680	99.1
				前年	123,666			33	123,699		123,699	100.0
				比較	3,148			33	3,115		1,981	-
目的	独立行政法人都市再生機構(以下、UR)が施行する中根・金田台特定土地区画整理事業地内に所在する奈良・平安時代の河内郡役所跡、国指定史跡「金田官衙遺跡」を公有化して保存し、将来的な活用を検討するため											
概要及び成果	<p>1 平成21年度に市とURとで締結した協定書に基づき、平成22年度～33年度に市立桜中学校敷地を除く史跡指定地約7.1haを、URから計画的に買収する。土地買収は国庫補助事業として実施する。</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年度は買収の2年目で、URや文化庁等と買収に際しての手続きを調整し、史跡南東部の4,166.59㎡(22年度は4,134.90㎡)を保存・活用用地として購入した。また、購入地には管理用境界杭を設置した。</p>											

事業名： 各種委員に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	11	本年	3,413		802		2,611		2,433	93.2
				前年	2,552		496		2,056		1,482	72.1
				比較	861		306		555		951	-
目的	市民に広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚するため、生涯スポーツの普及活動及びスポーツの指導、並びに大会開催の助言等を行うため											
概要及び成果	<p>1 スポーツ振興審議会委員</p> <p>スポーツ振興事業等について、審議会委員の意見等を求め、各種施策に反映させていく。</p> <p>【成果】</p> <p>スポーツ振興審議会を9月30日に開催し、実施事業の説明及びスポーツ推進計画の策定について説明を行った。特に、スポーツ基本法の改正に伴い、スポーツ推進計画の策定について、貴重なご意見をいただいた。</p> <p>2 体育指導委員</p> <p>市において開催するスポーツイベント等の企画に対する助言及び補助員としての活動。つくば市体育協会スポーツ振興会活動の助言指導。茨城県生涯スポーツ指導員の資格等の取得活動。ニュースポーツ等の技術の習得及び普及活動</p> <p>【成果】</p> <p>市が主催する各種大会等に役員として協力し、大会運営の円滑化に貢献した。また、独自の研修により、各委員間の連携や自己啓発を行いスポーツ指導の意識向上を図った。関東大会、女性体指等の研修会に参加</p>											

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	12	本年	19,427				19,427		19,092	98.3
				前年	21,108				21,108		20,429	96.8
				比較	1,681				1,681		1,337	-
目的				市民がよりスポーツに親しめるよう年間スポーツ行事の広報や学校体育施設の開放等を行うことで、スポーツをより身近なものとし、また、つくば市体育協会と共にスポーツの振興を図るため								
概要及び成果				<p>1 スポーツ事業の広報 広報紙(5月1日号)・HPにより、本市において開催しているスポーツ教室・スポーツイベント及び市内の体育施設の位置を知らせる。 【成果】 広報紙(5月1日号)に掲載した。</p>								
				<p>2 つくば市体育協会補助 スポーツ・レクリエーションの振興について市は、多種多彩な大会等を展開している現状から、市と体育協会が協力して各種事業を実施している。年間19,000千円の補助金を計上 【成果】 体育協会については、専門部19部門、スポーツ振興会6支部、スポーツ少年団14部門、約12,000人が登録加盟。年間を通して各種大会等を開催</p>								
				<p>3 つくば市全国スポーツ大会等出場報奨金 全国スポーツ大会等に出場する選手を激励すると共に、市民のスポーツ・レクリエーションの振興と競技力の向上を図る。 【成果】 1件 30,000円 (第24回全国スポーツレクリエーション祭年齢別バドミントン大会)</p>								

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	13	本年	11,346		200		11,146		9,128	81.9
				前年	11,062		240		10,822		2,260	20.9
				比較	284		40		324		6,868	-

目的	スポーツに対する関心及び要望が高まる中で、多くの市民に応えるべく、軽スポーツから競技スポーツまでを開催している。教室を開催することで、健康増進や多くの方とスポーツを通して交流ができる環境を提供するため																																																													
概要及び成果	1 開催しているスポーツ教室 (1) トレーニング (5) バドミントン (2) オリジナルヨガ (6) 硬式テニス (3) ゴルフ (7) チビッコスキー(群馬県2泊3日) (4) 幼児&学童水泳(夏休み中) (8) ジョギング教室 (9) 水中運動教室 各教室とも初心者及び中級者の方(在住・在勤者)を対象に基本を中心に指導を行う。また、各教室とも終了後、少グループで継続的に活動ができるよう助言・指導等も行っている。																																																													
	【成果】 (参加者数)																																																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">スポーツ教室名</th> <th style="width: 10%;">平成23年度</th> <th style="width: 10%;">平成22年度</th> <th style="width: 10%;">平成21年度</th> <th style="width: 40%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トレーニング</td> <td>延168名</td> <td>延196名</td> <td>延210名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>オリジナルヨガ</td> <td>延252名</td> <td>延322名</td> <td>延280名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ゴルフ</td> <td>延312名</td> <td>延192名</td> <td>延216名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>水泳</td> <td>延320名</td> <td>延310名</td> <td>延345名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>バドミントン</td> <td>延204名</td> <td>延198名</td> <td>延 84名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>硬式テニス</td> <td>延155名</td> <td>延165名</td> <td>延160名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>チビッコスキー</td> <td>161名</td> <td>中止</td> <td>166名</td> <td>震災により中止</td> </tr> <tr> <td>ジョギング</td> <td>延 51名</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>平成23年度より開催</td> </tr> <tr> <td>水中運動</td> <td>延105名</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>平成23年度より開催</td> </tr> </tbody> </table>												スポーツ教室名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	備考	トレーニング	延168名	延196名	延210名		オリジナルヨガ	延252名	延322名	延280名		ゴルフ	延312名	延192名	延216名		水泳	延320名	延310名	延345名		バドミントン	延204名	延198名	延 84名		硬式テニス	延155名	延165名	延160名		チビッコスキー	161名	中止	166名	震災により中止	ジョギング	延 51名	-	-	平成23年度より開催	水中運動	延105名	-	-	平成23年度より開催
	スポーツ教室名	平成23年度	平成22年度	平成21年度	備考																																																									
	トレーニング	延168名	延196名	延210名																																																										
	オリジナルヨガ	延252名	延322名	延280名																																																										
	ゴルフ	延312名	延192名	延216名																																																										
	水泳	延320名	延310名	延345名																																																										
	バドミントン	延204名	延198名	延 84名																																																										
	硬式テニス	延155名	延165名	延160名																																																										
チビッコスキー	161名	中止	166名	震災により中止																																																										
ジョギング	延 51名	-	-	平成23年度より開催																																																										
水中運動	延105名	-	-	平成23年度より開催																																																										

事業名： スポーツ大会開催に要する経費

市民部 スポーツ振興課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	14	本年	19,201				19,201		18,540	96.6
				前年	19,794				19,794		19,176	96.9
				比較	593				593		636	-
目的 各種スポーツ大会を開催することにより、スポーツの楽しみや健康の増進、さらには技術の向上並びに参加者の交流の場を提供するため												
概要及び成果 <p>1 各種スポーツ大会の開催 【成果】</p> <p>(1) U15・U18つくば市長杯サッカー大会 U18:4月2日,4日,5日開催(8チームが参加) U15:8月23~25日開催(15チームが参加)</p> <p>(2) つくば市長杯高等学校野球大会 6月4日,5日開催(近隣高等学校4校によるトーナメント戦)</p> <p>(3) つくば学園ウォークラリー大会(オープン) 10月16日開催(会場:豊里中学校,189名が参加)</p> <p>(4) 茨城オープンつくば市長杯テニス大会 6月26日~7月3日開催(プロ及び県内トップ選手)</p> <p>(6) 荒川区とのスポーツ交流 サッカー交流試合:9月17日開催(一般女子・中学校男子計8チームが参加) 野球交流試合:10月8日開催(スポ少4チームが参加)</p> <p>(7) つくばマラソン 11月27日開催(フル10,953名・10キロ2,639名,計13,592名が参加)</p> <p>(8) 健康マラソン大会 1月28日開催(小・中学生,高校・一般,シニア,ファミリー部門 合計1,487名が参加)</p> <p>(9) ソフトミニバレーボール大会 2月11日開催(男子6チーム・女子5チーム・混合23チームが参加)</p>												

事業名： 学校保健に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	01	15	本年	24,458		375		24,833		22,757	91.6
				前年	24,365			89	24,454		22,366	91.5
				比較	93		375	89	379		391	-
目的 学校保健安全法に基づく検診を実施することにより、教職員・児童生徒等の健康管理、健康増進を図るため												
概要及び成果 <p>1 学校保健事業 学校保健安全法に基づく各種検診の実施</p> <p>(1) 幼児・児童・生徒： 尿検査(全幼・小・中学生対象) 結核検査(問診で検査が必要と認められた者が対象。) 寄生虫検査(幼~小3対象) 心臓病検査(小1,小4,中1対象)</p> <p>(2) 教職員： 定期健康診断(結核,血圧,尿,胃,心電図等の検査)</p> <p>【成果】 園児,児童・生徒及び教職員の健康管理と疾病異常の早期発見を行うことができた。</p> <p>尿検査(全幼・小・中学生対象) : 19,885 人 結核検査(問診で検査が必要と認められた者が対象) : 112 人 寄生虫検査(幼~小3対象) : 7,673 人 心臓病検査(小1,小4,中1対象) : 6,430 人 定期健康診断(結核,血圧,尿,胃,心電図等の検査) : 313 人</p>												

事業名： 体育施設維持管理に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
10	06	02	11	本年	188,775		4,000		184,775		179,445	97.1	
				前年	206,787	14,805	16,000		205,592		201,302	97.9	
				比較	18,012	14,805	12,000		20,817		21,857	-	
目的 利用者の利便性を確保し、利用促進に努めるため													
概要及び成果 1 市内19ヶ所の体育施設(グラウンド9,テニスコート2,体育館7,柔剣道場1)の維持管理 【成果】 利用者数 (単位:人)													
		施設名			23年度	22年度	21年度	施設名			23年度	22年度	21年度
		吉沼野球場			4,073	4,973	6,895	筑波総合体育館			16,345	31,950	32,766
		谷田部野球場			10,791	11,477	12,564	桜総合体育館			131,545	100,511	84,457
		豊里多目的広場			12,687	11,573	20,159	谷田部総合体育館			449	72,231	76,574
		高崎サッカー場			12,940	10,446	10,152	大穂体育館			17,400	15,235	17,733
		高見原ソフトボール場			5,237	5,905	5,889	吉沼体育館			26,069	20,305	24,561
		フットボールスタジアム つくば			48,217	47,135	32,178	東光台体育館			20,224	15,382	16,701
		スポーツフィールド			9,203	1,129	-	豊里体育館			10,060	14,276	24,713
		谷田部テニスコート			20,532	26,641	25,168	体育館計			222,092	269,890	277,505
		豊里テニスコート			9,105	8,176	17,656	豊里柔剣道場			10,497	8,004	14,847
		屋外施設計			132,785	127,455	130,661	総合計			365,374	405,349	423,013

事業名： 体育施設整備に要する経費

都市建設部 都市施設課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	02	12	本年	2,366		9,500		11,866		11,825	99.7
				前年		55,304			55,304		40,812	73.8
				比較	2,366	55,304	9,500		43,438		28,987	-
目的 健康づくり拠点整備事業として、クリーンセンターの余熱を有効利用した健康増進施設(プール・温浴施設)及びサッカー場・多目的フィールド等を整備し、市民の健康増進に寄与するため												
概要及び成果 1 健康増進施設等の整備 健康増進施設 プール・浴室・トレーニングルーム 平成22年3月完成 サッカー場 クラブハウス・夜間照明 平成21年3月完成 多目的フィールド グランドゴルフ・サッカー・ラグビー 平成22年3月完成 【成果】 健康づくり拠点整備事業の拡充を図るため、つくばウェルネスパーク事業用地の中心部にある事業用地除外地部分を購入した。												

事業名：給食センター運営審議会に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	11	本年	344				344		300	87.2
				前年	344				344		214	62.2
				比較							86	-
目的 つくば市立学校給食センター条例に基づいて、教育委員会の諮問に応じ学校給食の運営に関する重要事項について審議・助言し、学校給食の適切かつ円滑な運営を図るため												
概要及び成果 1 給食センター運営審議会の開催 委員21名 (市議会議員5名, 学校長4名, 学校医1名, 学校薬剤師1名, 学校歯科医師1名, 保健所長, 保護者代表4名, 学識経験者4名) 学校給食の運営に関する重要事項及び学校給食センター整備事業などについて審議等を行う。 【成果】 運営審議会は、5月, 11月, 3月に3回開催した。 東日本大震災に伴う給食センターの被害状況や給食食材の放射能検査内容及び(仮称)中部豊里学校給食センターの進捗状況など重要事項について審議・助言をいただき、学校給食運営の円滑化を図ることができた。												

事業名：給食センター管理運営に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																						
10	06	03	12	本年	1,346,232		87,145	6,397	1,265,484		1,251,957	98.9																																						
				前年	1,313,517		1,800	922	1,312,639		1,274,339	97.1																																						
				比較	32,715		85,345	5,475	47,155		22,382	-																																						
目的 学校給食施設の適切な管理運営を実施し、成長段階にある子どもたちに安全で栄養バランスのとれた給食を安定して提供するため																																																		
概要及び成果 1 学校給食センター6施設において、1日当り21,832食(平成23年4月1日現在の在校生数)の給食を実施 【成果】 (1) 内訳 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">平成23年度</th> <th colspan="2">平成22年度</th> <th colspan="2">平成21年度</th> <th rowspan="5">備考 中学校には県立並木中等教育学校を含む</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>幼稚園17園</td> <td>1,280名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,228名</td> <td>幼稚園17園</td> <td>1,310名</td> </tr> <tr> <td>小学校37校</td> <td>12,919名</td> <td>小学校37校</td> <td>12,932名</td> <td>小学校37校</td> <td>12,778名</td> </tr> <tr> <td>中学校15校</td> <td>6,064名</td> <td>中学校15校</td> <td>5,857名</td> <td>中学校15校</td> <td>5,856名</td> </tr> <tr> <td>教職員等</td> <td>1,569名</td> <td>教職員等</td> <td>1,537名</td> <td>教職員等</td> <td>1,546名</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>21,832名</td> <td>計</td> <td>21,554名</td> <td>計</td> <td>21,490名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> (2) 給食の年間実施回数 小・中学校で 193回の実施を予定していたが、東日本大震災により4月の給食が一部中止となり、178回の実施となった。 (3) ご飯・パン・麺及び牛乳などは(財)茨城県学校給食会と契約し、各学校に直接配達される。													平成23年度		平成22年度		平成21年度		備考 中学校には県立並木中等教育学校を含む	幼稚園17園	1,280名	幼稚園17園	1,228名	幼稚園17園	1,310名	小学校37校	12,919名	小学校37校	12,932名	小学校37校	12,778名	中学校15校	6,064名	中学校15校	5,857名	中学校15校	5,856名	教職員等	1,569名	教職員等	1,537名	教職員等	1,546名	計	21,832名	計	21,554名	計	21,490名	
平成23年度		平成22年度		平成21年度		備考 中学校には県立並木中等教育学校を含む																																												
幼稚園17園	1,280名	幼稚園17園	1,228名	幼稚園17園	1,310名																																													
小学校37校	12,919名	小学校37校	12,932名	小学校37校	12,778名																																													
中学校15校	6,064名	中学校15校	5,857名	中学校15校	5,856名																																													
教職員等	1,569名	教職員等	1,537名	教職員等	1,546名																																													
計	21,832名	計	21,554名	計	21,490名																																													
2 給食センターの施設管理等の委託 【成果】 警備委託 消防設備点検委託 廃棄物収集運搬処理委託 浄化槽維持管理委託 など																																																		
3 給食センターの厨房備品修繕, 施設修繕 【成果】 谷田部学校給食センター備品修繕(自動煮炊釜, 蒸気配管その他) 筑波学校給食センター施設修繕(排水管その他) 桜学校給食センター備品修繕(システム洗浄機その他) など																																																		
4 給食の放射能測定の実施 【成果】 10月27日から食品放射能測定システム機器を導入し、給食食材の放射性物質の測定を実施																																																		

事業名：給食配送業務に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																																
10	06	03	13	本年	128,942		26,000	6,397	96,545		96,502	100.0																																
				前年	113,302				113,302		113,300	100.0																																
				比較	15,640		26,000	6,397	16,757		16,798	-																																
目的 給食センターで調理した給食を遅滞なく各学校等に配送するとともに、給食後の食器等の回収を行うため																																												
概要及び成果 1 給食配送業務 【成果】 各学校への配送時間を設定し、給食配膳に必要な時間までに、安全で安定した学校給食の配送業務を実施することが出来た。 (1) 配送事業内訳(平成23年4月1日現在の在校生数) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>配送台数(2t車)</th> <th>配送学校等数</th> <th>給食対象人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大穂学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>5校</td> <td>1,740人</td> </tr> <tr> <td>豊里学校給食センター</td> <td>2台</td> <td>6校</td> <td>1,872人</td> </tr> <tr> <td>谷田部学校給食センター</td> <td>5台</td> <td>17校</td> <td>6,164人</td> </tr> <tr> <td>桜学校給食センター</td> <td>5台</td> <td>17校</td> <td>6,249人</td> </tr> <tr> <td>筑波学校給食センター</td> <td>4台</td> <td>13校</td> <td>2,379人</td> </tr> <tr> <td>荃崎学校給食センター</td> <td>3台</td> <td>11校</td> <td>3,428人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>21台</td> <td>69校</td> <td>21,832人</td> </tr> </tbody> </table> (2) 年間配送回数 幼稚園:164回 小・中学校:178回														配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員	大穂学校給食センター	2台	5校	1,740人	豊里学校給食センター	2台	6校	1,872人	谷田部学校給食センター	5台	17校	6,164人	桜学校給食センター	5台	17校	6,249人	筑波学校給食センター	4台	13校	2,379人	荃崎学校給食センター	3台	11校	3,428人	合計	21台	69校	21,832人
	配送台数(2t車)	配送学校等数	給食対象人員																																									
大穂学校給食センター	2台	5校	1,740人																																									
豊里学校給食センター	2台	6校	1,872人																																									
谷田部学校給食センター	5台	17校	6,164人																																									
桜学校給食センター	5台	17校	6,249人																																									
筑波学校給食センター	4台	13校	2,379人																																									
荃崎学校給食センター	3台	11校	3,428人																																									
合計	21台	69校	21,832人																																									

事業名：給食センター施設整備に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	14	本年	54,340		243		54,583	26,764	23,768	92.6
				前年	31,479			922	30,557		30,376	99.4
				比較	22,861		243	922	24,026	26,764	6,608	-
目的 学校給食センター整備基本計画に基づいた(仮称)中部豊里学校給食センター建設事業を進めるとともに各給食センターの施設や設備の整備を行い、学校給食の円滑かつ安定した提供を行うため												
概要及び成果 1 (仮称)中部豊里学校給食センター整備に関する委託事業 【成果】 (1) 土壌調査委託 (2) 地質調査委託 (3) 建築工事設計監理委託(継続事業) (4) 電波障害調査委託 (5) 地元説明会の実施												
2 主な修繕工事 【成果】 (1) 桜学校給食センター汚水処理曝気ブロウ修繕工事 (2) 筑波学校給食センター給水給湯配管修繕工事 (3) 荃崎学校給食センター駐車場舗装修繕工事 (4) 谷田部学校給食センター蒸気・給湯配管修繕工事												
3 主な購入備品 【成果】 消毒保管庫(2台) 調理釜(2台) スチームオープン用ラックカート(2台) 二重保温食缶(150個)												

事業名：給食センター建設に要する経費

教育委員会事務局 健康教育課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
10	06	03	16	本年			685,680		685,680	685,680	0	100.0
				前年								
				比較			685,680		685,680	685,680	0	-
目的				施設の老朽化解消や新しい衛生管理基準への適合及び将来予想される調理能力不測に対応するために策定された、給食センター整備基本計画に基づき、給食センターを4箇所にて再編整備を実施するため								
概要及び成果				1 (仮称)中部豊里学校給食センター建設事業 【成果】 23年度に国交付金が採択されたため、事業費を3月に補正して24年度に繰り越しとした。								

事業名： 災害復旧に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)																						
11	01	01	11	本年	1	453,102	309,596		762,699	39,447	663,055	92.1																						
				前年	1		500,000	22,241	522,242	453,102	69,140	100.0																						
				比較		453,102	190,404	22,241	240,457	413,655	593,915	-																						
目的		自然災害や異常気象現象により、道路、橋梁等の公共土木施設が被災した場合に、早急に被災施設を復旧させるため																																
概要及び成果		<p>1 被災した公共施設の復旧に係る予算措置</p> <p>【成果】</p> <p>平成23年3月11日の東日本大震災により、被災した公共施設の復旧費用5億円を補正予算措置、453,102千円繰り越した。その結果、被災した施設や市道等の生活関連インフラの早急な復旧が図られた。</p> <p>(単位:千円)</p> <table border="1"> <tr><td>教育施設</td><td>112,997</td></tr> <tr><td>道路橋梁等</td><td>229,978</td></tr> <tr><td>体育施設、公園施設等</td><td>80,278</td></tr> <tr><td>市民ホール、交流センター等</td><td>43,709</td></tr> <tr><td>保育所、児童館等</td><td>27,394</td></tr> <tr><td>クリーンセンター</td><td>16,643</td></tr> <tr><td>庁舎、窓口センター等</td><td>10,295</td></tr> <tr><td>障害者センター、老人福祉センター等</td><td>7,483</td></tr> <tr><td>その他公共施設(上記以外)</td><td>81,366</td></tr> <tr><td>廃棄物処理委託等</td><td>52,912</td></tr> <tr><td>合計</td><td>663,055</td></tr> </table>											教育施設	112,997	道路橋梁等	229,978	体育施設、公園施設等	80,278	市民ホール、交流センター等	43,709	保育所、児童館等	27,394	クリーンセンター	16,643	庁舎、窓口センター等	10,295	障害者センター、老人福祉センター等	7,483	その他公共施設(上記以外)	81,366	廃棄物処理委託等	52,912	合計	663,055
教育施設	112,997																																	
道路橋梁等	229,978																																	
体育施設、公園施設等	80,278																																	
市民ホール、交流センター等	43,709																																	
保育所、児童館等	27,394																																	
クリーンセンター	16,643																																	
庁舎、窓口センター等	10,295																																	
障害者センター、老人福祉センター等	7,483																																	
その他公共施設(上記以外)	81,366																																	
廃棄物処理委託等	52,912																																	
合計	663,055																																	

事業名： 元金の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
12	01	01	11	本年	5,595,508				5,595,508		5,595,505	100.0						
				前年	5,884,477		42,770		5,927,247		5,927,243	100.0						
				比較	288,969		42,770		331,739		331,738	-						
目的		道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の元金を償還するため																
概要及び成果		<p>1 市債発行時の約定に従い、平成23年度の所要額を全額償還する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 公的資金補償金免除繰上償還 (償還額 53,587千円)</p> <p>(2) 市債残高(年度末時点での支払予定額)</p> <table border="1"> <tr> <td>平成23年度末</td> <td>平成22年度末</td> <td>平成21年度末</td> </tr> <tr> <td>56,991,172千円</td> <td>59,217,157千円</td> <td>60,141,469千円</td> </tr> </table>											平成23年度末	平成22年度末	平成21年度末	56,991,172千円	59,217,157千円	60,141,469千円
平成23年度末	平成22年度末	平成21年度末																
56,991,172千円	59,217,157千円	60,141,469千円																

事業名： 利子の償還に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)						
12	01	02	11	本年	911,238				911,238		885,411	97.2						
				前年	1,003,256				1,003,256		938,111	93.5						
				比較	92,018				92,018		52,700	-						
目的				道路・義務教育施設・消防施設などの社会資本の整備に充てるために借り入れた市債の利子を支払うため														
概要及び成果				1 市債利子の支払い 【成果】 (1) 平成23年度中に償還した利子の総額は、昭和59年度から平成3年度の高金利発行の市債が、償還の終了時期を迎えていることに加え、近年は1%台という低金利で市債を発行していることにより、前年度に比べ52,700千円減少した。 (2) 利子残高(年度末時点での支払予定額) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>平成23年度末</td> <td>平成22年度末</td> <td>平成21年度末</td> </tr> <tr> <td>5,247,320千円</td> <td>5,849,593千円</td> <td>6,197,337千円</td> </tr> </table>									平成23年度末	平成22年度末	平成21年度末	5,247,320千円	5,849,593千円	6,197,337千円
平成23年度末	平成22年度末	平成21年度末																
5,247,320千円	5,849,593千円	6,197,337千円																

事業名： 土地取得に要する経費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	01	01	11	本年	1				1		0	0.0
				前年	1				1			
				比較							0	-
目的				普通財産の取得(土地の購入)のため								
概要及び成果				1 普通財産の取得に関する事。 【成果】 普通財産の取得がなかったため、執行しなかった。								

事業名： 財政調整基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	01	11	本年	1,372		51,731		53,103		53,103	100.0
				前年	2,690		559,759		562,449		562,449	100.0
				比較	1,318		508,028		509,346		509,346	-
目的				災害により生じた経費、市債の繰上償還に要する経費又は緊急に実施することが必要となった大規模な建設事業の経費その他やむを得ない理由により生じた経費の財源に充て、市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市財政調整基金への積立てのため								
概要及び成果				1 財政調整基金への積立て 【成果】 (1) 政策的積立49,389千円と預金利子3,714千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、3,934,553千円								

事業名： 減債基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	02	11	本年	220		59		279		279	100.0
				前年	601		106		707		707	100.0
				比較	381		47		428		428	-
目的				市債の償還に必要な財源を確保し、もって将来にわたる市財政の健全な運営に資するために設置されたつくば市減債基金への積立てのため								
概要及び成果				1 減債基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子279千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、732,035千円								

事業名： 土地開発基金繰出金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	03	11	本年	54		10		64		64	100.0
				前年	126		14		112		112	100.0
				比較	72		24		48		48	-
目的				公用若しくは公共用に供する土地、又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得することにより、事業の円滑な執行を図るために設置されたつくば市土地開発基金への積立てのため								
概要及び成果				1 土地開発基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子64千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、土地24,706千円、預金179,856千円								

事業名： 奨学資金給付基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	04	11	本年	4				4		4	100.0
				前年	10		4		6		6	100.0
				比較	6		4		2		2	-
目的				高等学校に在籍する者で経済的理由により就学が困難であると認められるものに奨学金を給付するため設置されたつくば市奨学金基金への積立てのため								
概要及び成果				1 奨学資金給付基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子4千円の積立てを行った。 (2) 基金を1,800千円取り崩し、奨学資金給付事業の財源として充当した。 (3) 平成23年度末基金残高は、10,128千円								

事業名： 公共施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	05	11	本年	492		64		556		556	100.0
				前年	936		300,146		301,082		301,082	100.0
				比較	444		300,082		300,526		300,526	-
目的				公共施設整備資金に充てるため設置されたつくば市公共施設整備基金への積立てのため								
概要及び成果				1 公共施設整備基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子556千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、1,638,704千円								

事業名： 国際交流基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	06	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	2				2		2	100.0
				比較	1				1		1	-
目的				国際交流事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市国際交流基金への積立てのため								
概要及び成果				1 国際交流基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、1,827千円								

事業名： つくばエクスプレス対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	07	11	本年	19				19		19	100.0
				前年	45		3		48		48	100.0
				比較	26		3		29		29	-
目的				つくばエクスプレスの建設促進及びこれに係る地域整備に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市つくばエクスプレス対策基金への積立てのため								
概要及び成果				1 つくばエクスプレス対策基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子19千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、63,337千円								

事業名： 福祉振興基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	08	11	本年	85		6		91		91	100.0
				前年	198		35		163		163	100.0
				比較	113		41		72		72	-
目的				福祉事業を推進し、快適な生活環境の形成を図るために設置されたつくば市福祉振興基金への積立てのため								
概要及び成果				1 福祉振興基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子91千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、282,306千円								

事業名： ふるさと創生基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	09	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	2				2		2	100.0
				比較	1				1		1	-
目的				つくば市が自ら考え自ら実践する地域づくり事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市ふるさと創生基金への積立てのため								
概要及び成果				1 ふるさと創生基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子1千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、2,532千円								

事業名： 廃棄物管路輸送施設事業積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	10	11	本年	10		2		12		12	100.0
				前年	23		2		21		21	100.0
				比較	13		4		9		9	-
目的				廃棄物管路輸送施設事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市廃棄物管路輸送施設事業基金への積立てのため								
概要及び成果				1 廃棄物管路輸送施設事業基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子12千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、32,666千円								

事業名：南筑波土地改良区対策基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	11	11	本年	3				3		3	100.0
				前年	7		3		4	4	100.0	
				比較	4		3		1	1	-	
目的				南筑波土地改良区の排水路管理に資するために設置されたつくば市南筑波土地改良区対策基金への積立のため								
概要及び成果				1 南筑波土地改良区対策基金への積立 【成果】 (1) 預金利子3千円の積立を行った。 (2) 基金を1,800千円取り崩し,南筑波土地改良区対策事業の財源として充当した。 (3) 平成23年度末基金残高は,5,853千円								

事業名：まちづくり事業基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	12	11	本年	220		1,253		1,473		1,473	100.0
				前年	511		1,320		1,831	1,831	100.0	
				比較	291		67		358	358	-	
目的				合併まちづくり計画に定められた事業に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市まちづくり事業基金への積立のため								
概要及び成果				1 まちづくり事業基金への積立 【成果】 (1) 預金利子1,473千円の積立を行った。 (2) 平成23年度末基金残高は,735,625千円								

事業名：学校教育施設整備基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	13	11	本年	434		720	56	1,210		1,210	100.0
				前年	659		777,653		778,312	778,312	100.0	
				比較	225		776,933	56	777,102	777,102	-	
目的				学校教育施設の整備の財源に充てるために設置されたつくば市学校教育施設整備基金への積立のため								
概要及び成果				1 学校教育施設整備基金への積立 【成果】 (1) 預金利子1,210千円の積立を行った。 (2) 基金を310,000千円取り崩し,春日小中学校建設事業の財源として充当した。 (3) 平成23年度末基金残高は,1,414,632千円								

事業名： アイラブつくばまちづくり寄附基金積立金

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)												
13	02	14	11	本年	4,004		1	499	4,502		4,502	100.0												
				前年	4,003		700	816	5,519	5,519	100.0													
				比較	1		701	317	1,017	1,017	-													
目的				つくば市を応援するために寄附された寄附金を適正に管理し、市が行う事業や市民活動の資金に充てるために設置したアイラブつくばまちづくり寄附基金へ積立てるため																				
概要及び成果				<p>1 アイラブつくばまちづくり寄附基金への積立て等</p> <p>アイラブつくばまちづくり寄附基金条例に基づき基金へ積立て、適正に管理し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業やつくば市が行う事業の財源へ充当する。</p> <p>【成果】</p> <p>(1) アイラブつくばまちづくり寄附金の積立てを行った。</p> <p>寄附実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>件数</th> <th>寄附金合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成23年度</td> <td>43件</td> <td>4,499,181円</td> </tr> <tr> <td>平成22年度</td> <td>55件</td> <td>5,518,708円</td> </tr> <tr> <td>平成21年度</td> <td>49件</td> <td>8,515,564円</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 基金を3,987千円取崩し、アイラブつくばまちづくり活動支援事業及び災害復旧事業の財源に充当した。</p> <p>(3) 平成23年度末基金残高は、13,724千円</p>									年度	件数	寄附金合計	平成23年度	43件	4,499,181円	平成22年度	55件	5,518,708円	平成21年度	49件	8,515,564円
年度	件数	寄附金合計																						
平成23年度	43件	4,499,181円																						
平成22年度	55件	5,518,708円																						
平成21年度	49件	8,515,564円																						

事業名： 環境保全基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	15	11	本年	1				1		1	100.0
				前年	1				1	1	100.0	
				比較							-	
目的				環境保全活動の推進に要する経費の財源に充てるために設置されたつくば市環境保全基金への積立てのため								
概要及び成果				<p>1 環境保全基金への積立て</p> <p>【成果】</p> <p>(1) 預金利子1千円の積立てを行った。</p> <p>(2) 基金残額478千円を全額取崩し、アイラブつくばまちづくり活動(環境部門)支援事業の財源として充当した。</p>								

事業名： 地域雇用創出推進基金積立金

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	16	11	本年	94		1		95		95	100.0
				前年	219		93		126		126	100.0
				比較	125		94		31		31	-
目的				地域における雇用の創出を推進するための事業の財源に充てるために設置したつくば市地域雇用創出推進基金への積立てのため								
概要及び成果				1 地域雇用創出推進基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子95千円の積立てを行った。 (2) 平成23年度末基金残高は、312,589千円								

事業名： グリーンニューディール基金積立金

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	17	11	本年	8		9		17		17	100.0
				前年			58,553	2	58,555		58,555	100.0
				比較	8		58,544	2	58,538		58,538	-
目的				つくば市におけるグリーンニューディール(地球温暖化対策の一環として温室効果ガスの排出量の削減を図り、併せてこれにより地域経済の振興及び雇用機会の創出にも資する政策をいう。)の実施に要する経費の財源に充てるため								
概要及び成果				1 グリーンニューディール基金への積立て 【成果】 (1) 預金利子17千円の積立てを行った。 (2) 基金残額55,947千円を全額取崩し、うち53,718千円をつくば市におけるグリーンニューディール事業の実施に要する経費の財源として充当し、残り2,229千円については、平成24年度において国に返還する。								

事業名： 医療環境整備基金費

保健福祉部 医療環境整備課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
13	02	18	11	本年	10,000				10,000		10,000	100.0	
				前年									
				比較	10,000				10,000		10,000	-	
目的				つくば市の医療環境(周産期医療等)の充実を図り、誰もが安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため									
概要及び成果				1 医療環境整備基金の設置 周産期医療体制の整備・充実を図るには、ある程度の時間と費用を要するため基金を積み立てる。周産期母子医療センター又はバースセンター等の施設整備費や民間の産科医療機関に対する必要な支援等の助成を目的とする。 【成果】 10,000千円の新規積立を行った。									

事業名：環境都市推進基金積立金

環境生活部 環境都市推進課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)	
13	02	19	11	本年			123,330		123,330		123,298	100.0	
				前年									
				比較			123,330		123,330		123,298	-	
目的				環境問題に対応した低炭素な環境都市づくりの推進に要する経費の財源に充てるため、つくば市環境都市推進基金を設置するため									
概要及び成果				1 環境都市推進基金への積立て 【成果】 123,298千円の新規積立を行った。									

事業名：復興まちづくり基金積立金

企画部 企画課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
13	02	20	11	本年			111,000		111,000		111,000	100.0
				前年								
				比較			111,000		111,000		111,000	-
目的				茨城県からの市町村復興まちづくり支援事業交付金を「つくば市復興まちづくり基金」として積立て、平成27年度末までに東日本大震災からの復興事業に充当するため。								
概要及び成果				1 つくば市復興まちづくり基金への積立て等 基金を創設、積立管理することで、計画的事業展開と交付金の活用を図る。 【成果】 茨城県からの市町村復興まちづくり支援事業交付金について、「つくば市復興まちづくり基金条例」を制定し、111,000千円を基金に積立てた。								

事業名：予備費

財務部 財政課

款	項	目	事業	年度	当初予算額 (単位:千円)	前年度 繰越額	補正予算額	流充用額	予算現額	次年度 繰越額	支出済額	執行率 (%)
14	01	01	11	本年	50,000			7,027	42,973		0	0.0
				前年	50,000			39,170	10,830			
				比較				32,143	32,143		0	-
目的				当初予測していない予算外の支出が生じた時や、歳出予算計上額が不足した時に充用するため								
概要及び成果				1 必要が生じた事業へ充用する。 【成果】 予備費を地域交流センター費(民生費)、災害救助費(民生費)等へ充用した。 (充用額) 民生費： 5,872千円 教育費： 600千円 諸支出金： 555千円 総額： 7,027千円								